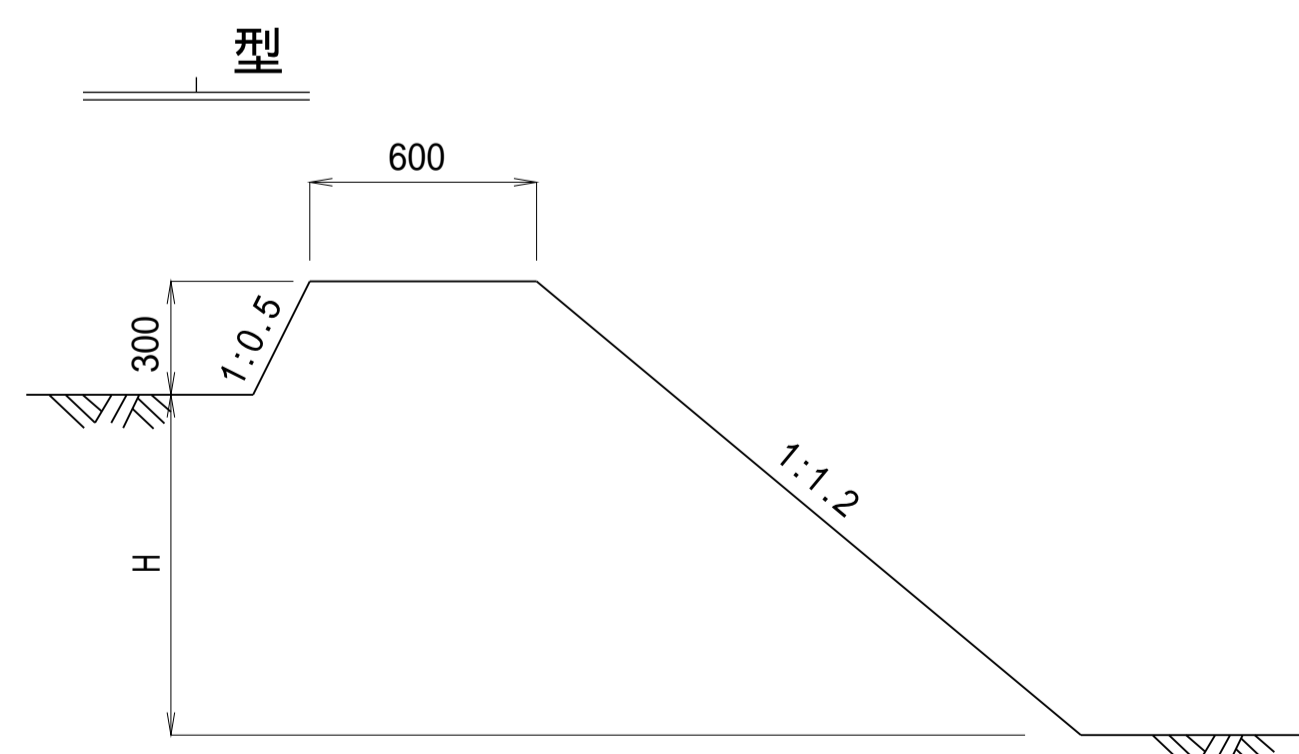
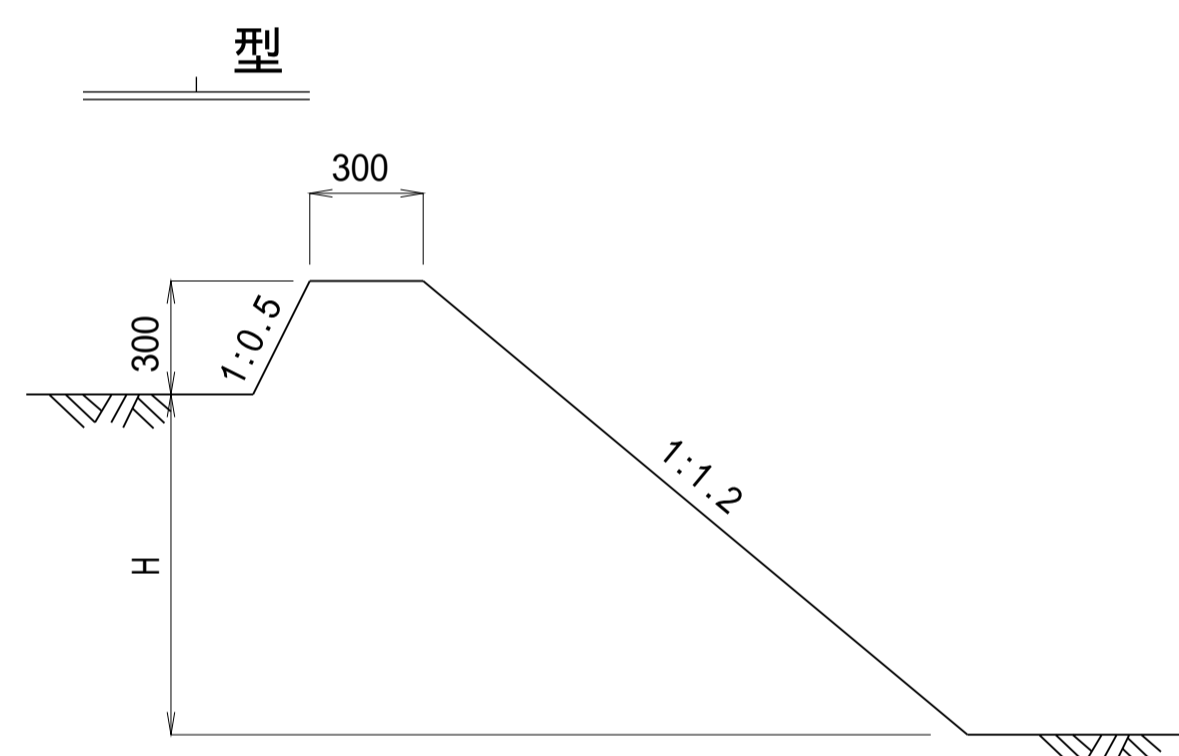
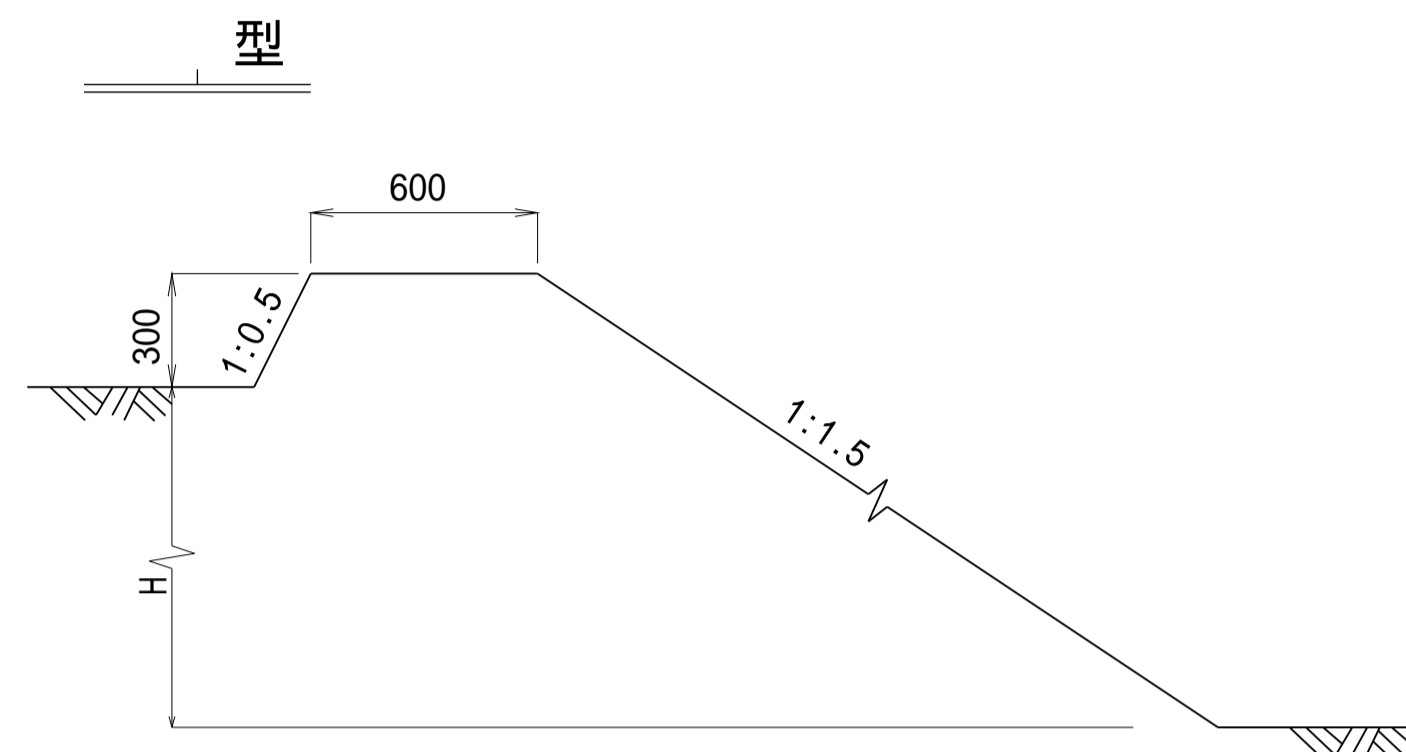
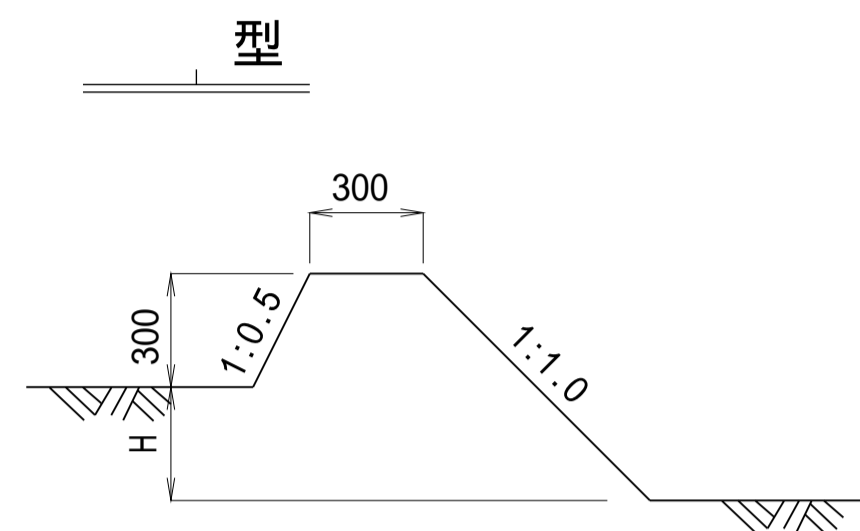


注 意 事 項

1. 畦畔の高さは高位田面高より30cmとする。
2. 外法勾配は田差より決定施工する。
3. 型施工の場合、外法勾配決定にあたっては、監督員の指示による。
4. 型は主として中山間に適用する。
5. 法面は削取整形を標準とする。

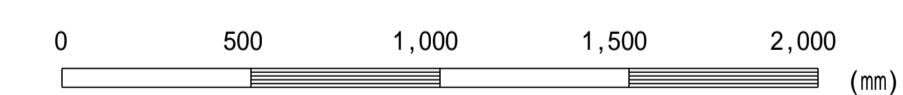


単位：mm

設計規格	畦畔型式	田 差	法 勾 配		天端幅
			内 法	外 法	
01-00	型	0 H < 300	1:0.5	1:1.0	300
01-03		300 H < 600	"	"	"
01-06		600 H < 900	"	"	"
02-09	型	900 H < 1,200	1:0.5	1:1.2	300
02-12		1,200 H < 1,500	"	"	"
03-09	型	900 H < 1,200	1:0.5	1:1.2	600
03-12		1,200 H < 1,500	"	"	"
04-15	型	1,500 H < 2,000	1:0.5	1:1.5	600
04-20		2,000 H < 2,500	"	"	"
04-25		2,500 H < 3,000	"	"	"
04-30		3,000 H < 3,500	"	"	"
04-35		3,500 H < 4,000	"	"	"

【設計規格】

畦畔 田差  
型式 区分



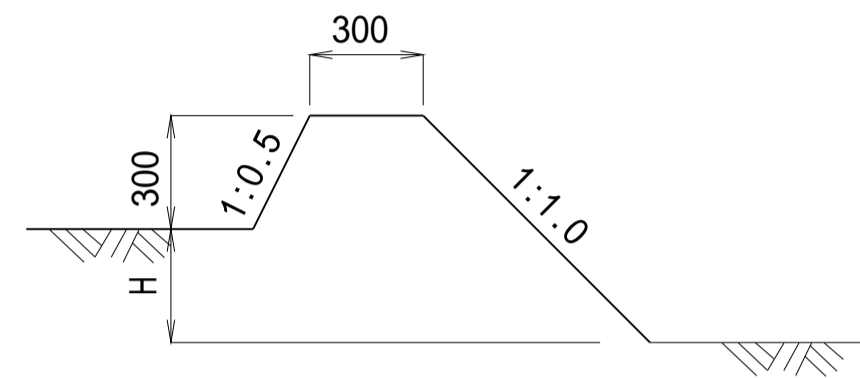
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	畦 畔 工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 01-01[04]
会社名	
事務所名	

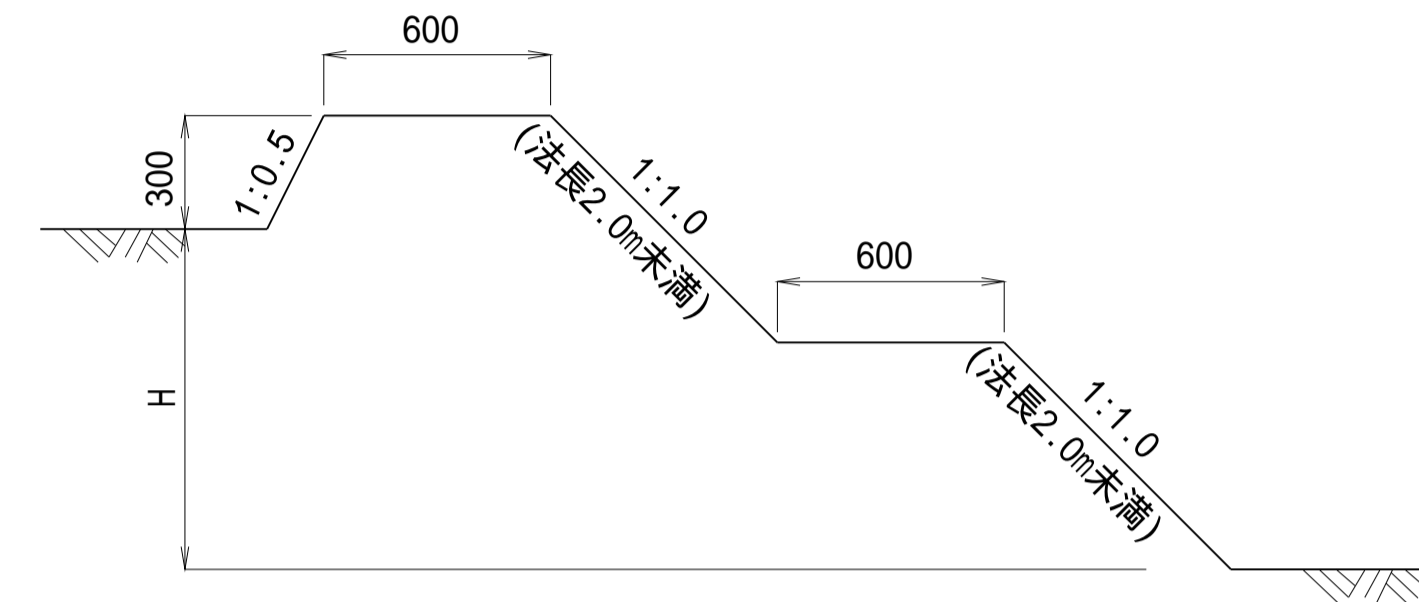
注意事項

1. 畦畔の高さは高位田面高より30cmとする。
2. 法面は削取整形を標準とする。

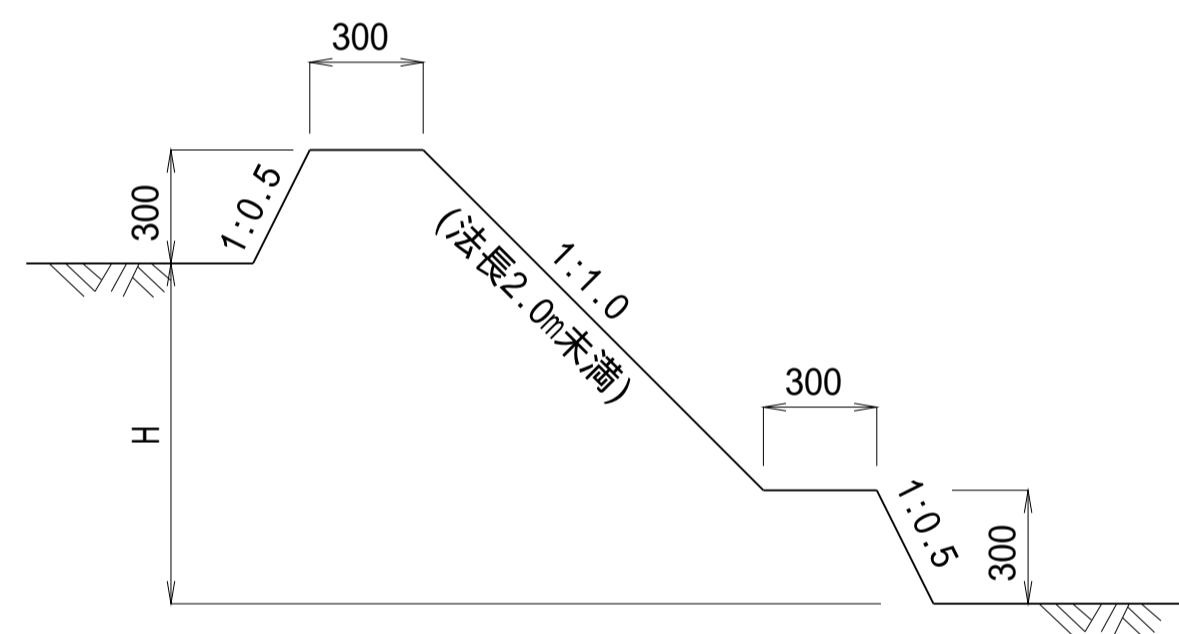
1) 0.0 H < 0.9m



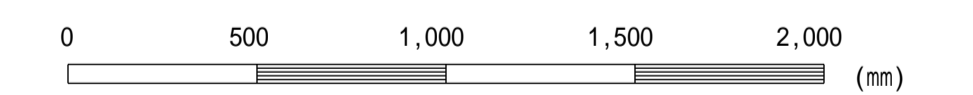
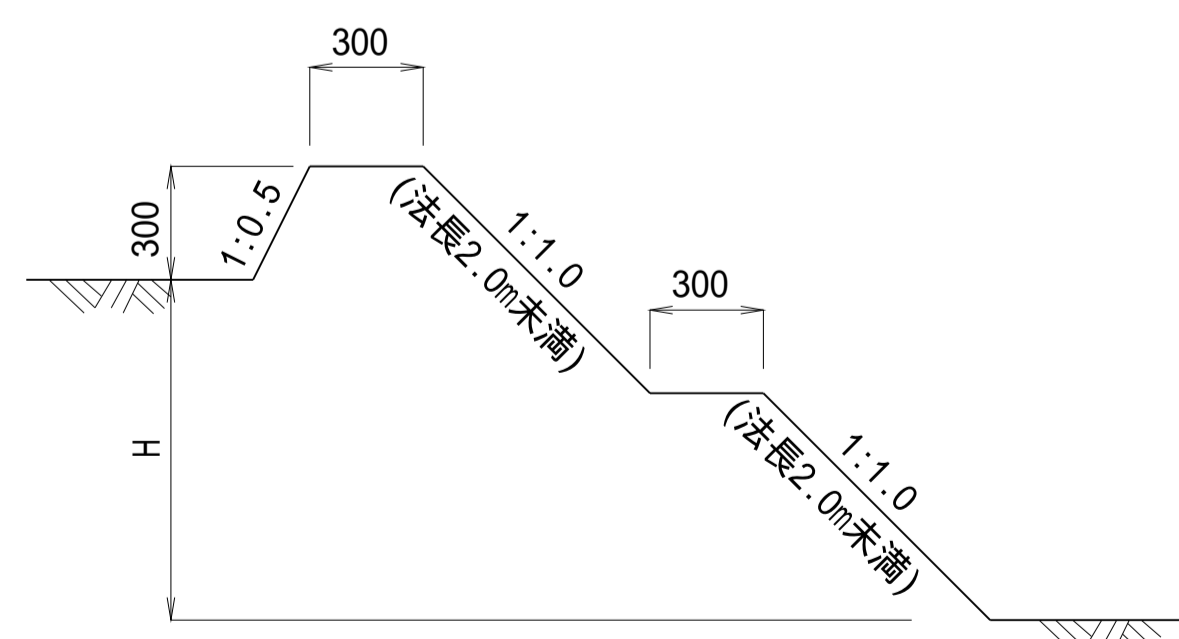
4) 1.5 H



2) 0.9 H < 1.2m




3) 1.2 H < 1.5m

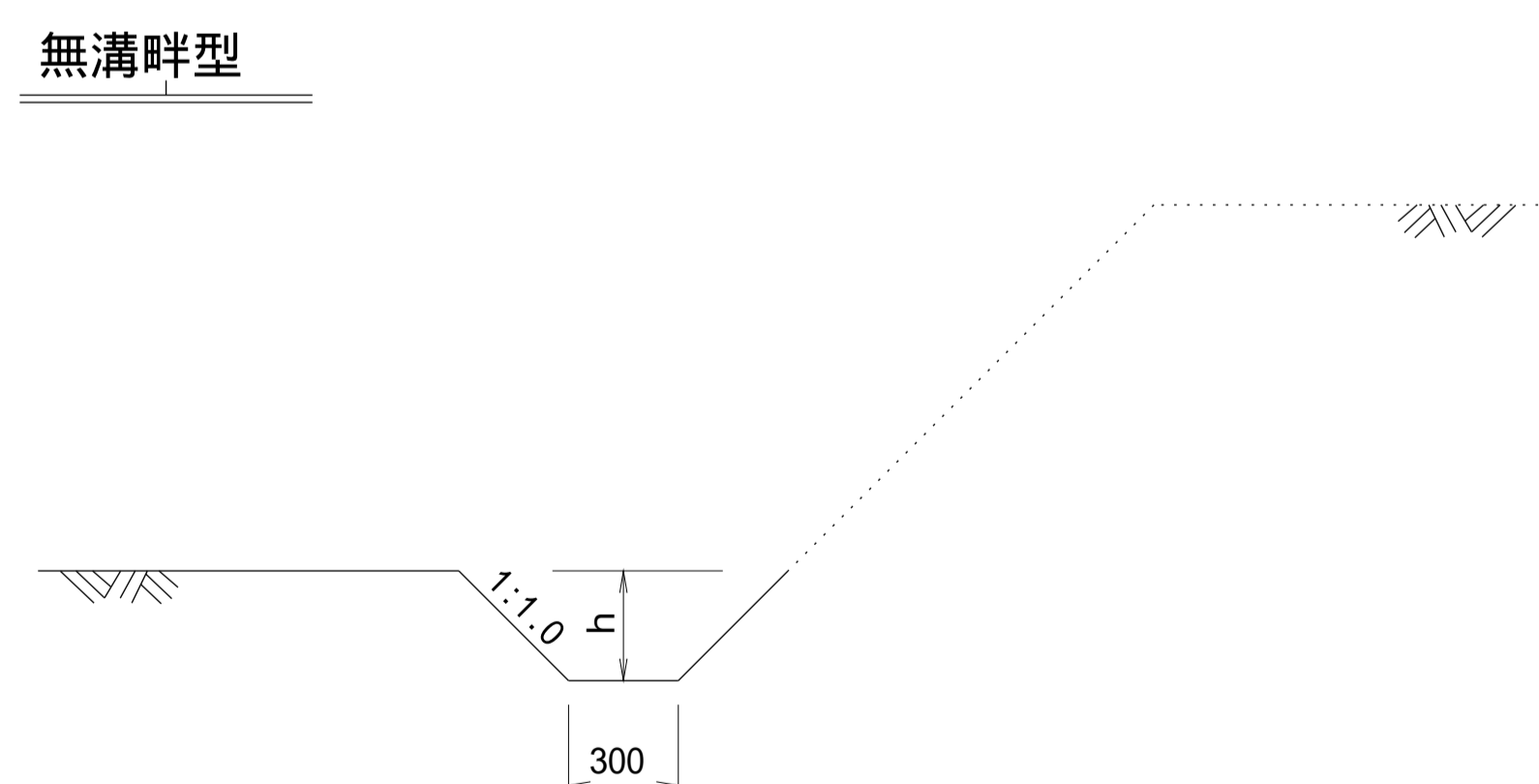
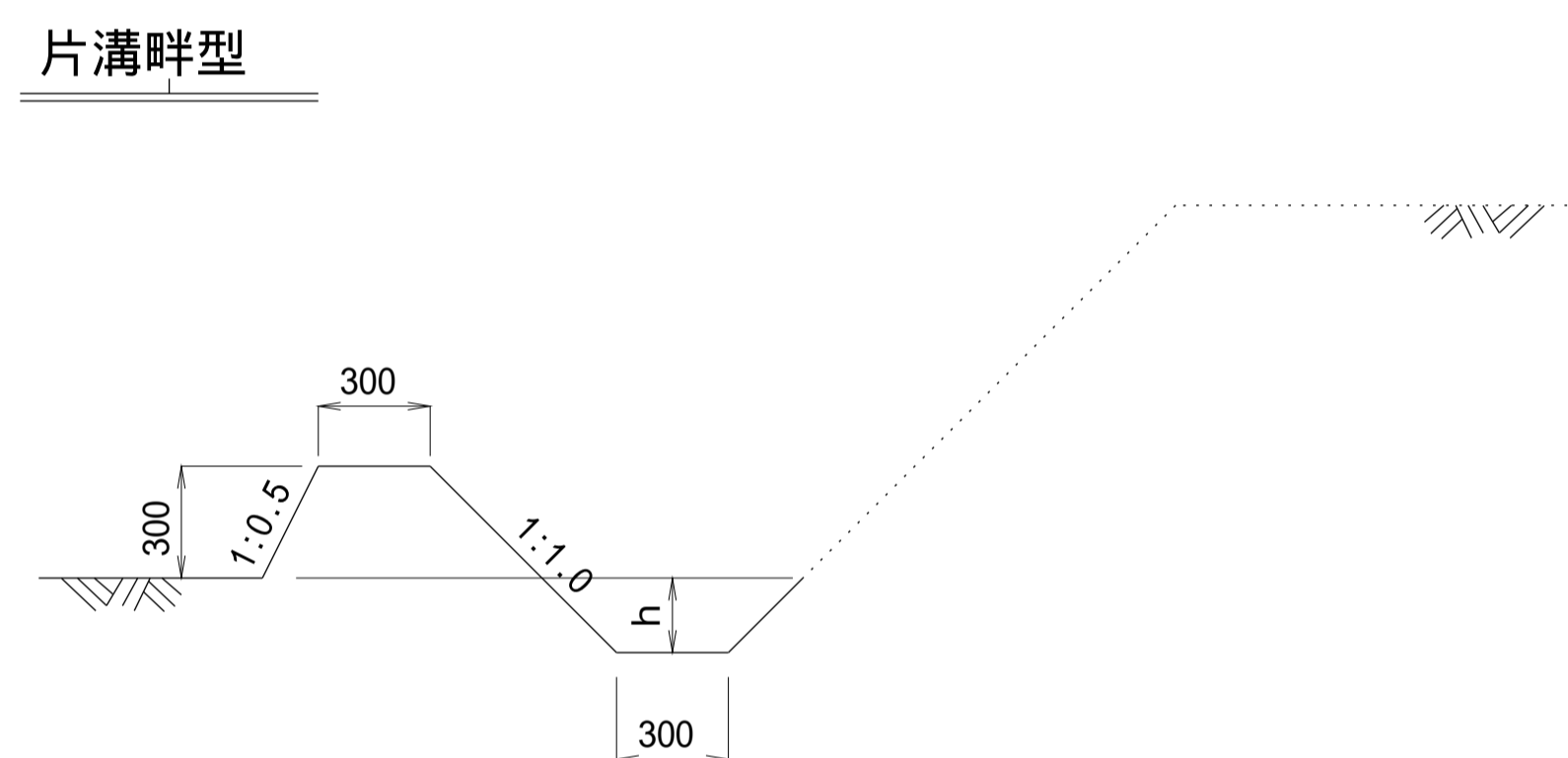
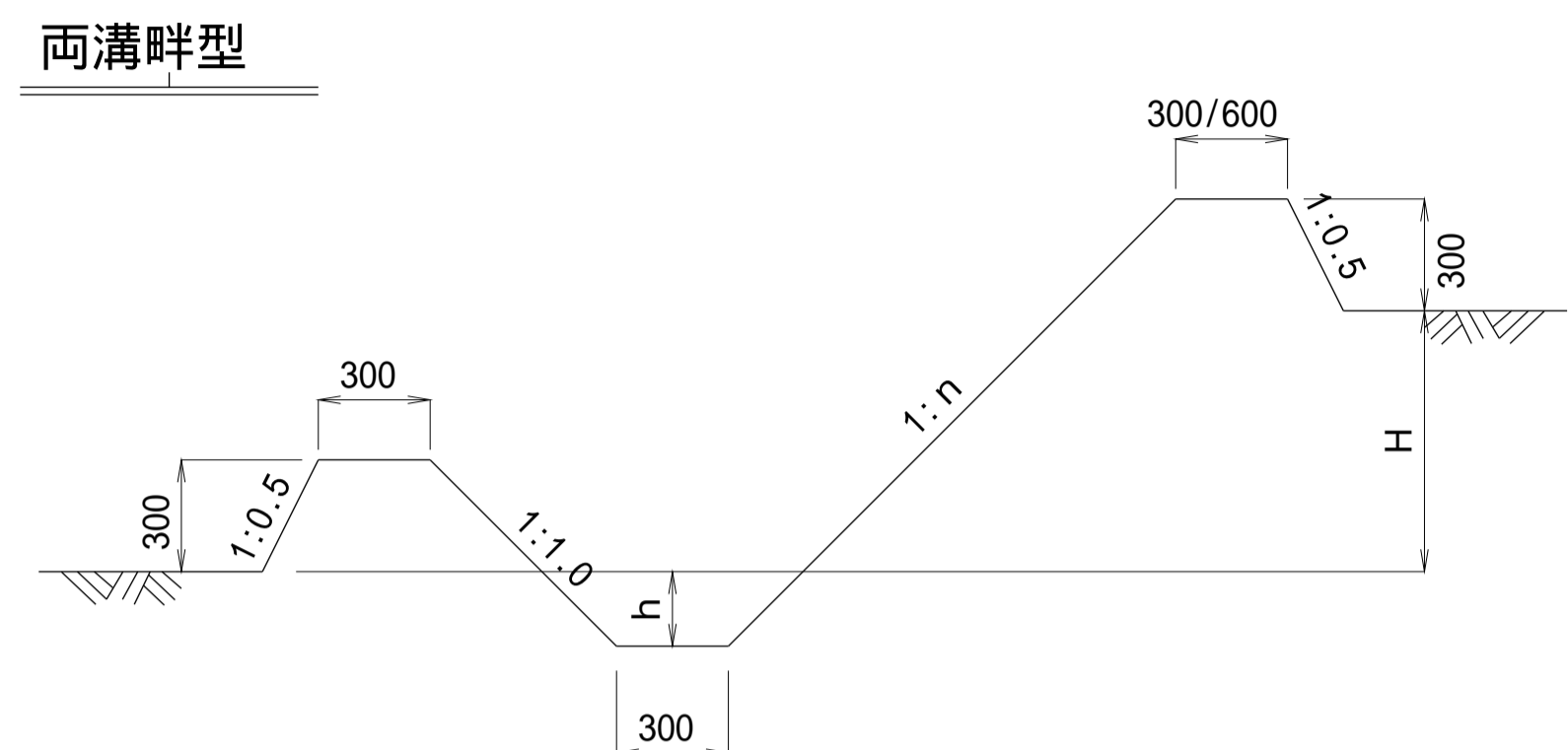


この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	畦畔工(小段型)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 01-02[04]
会社名	
事務所名	

注 意 事 項

- 溝畔の高さは高位田面高より30cmとする。
- 水路断面は設計値を満たし、前後の取付は、現地に適した勾配で施工する。
- 水路深さの選定は、水力計算に基づき決定し、完成断面を満足する敷幅を確保する。
- 中山間部の両溝畔で田差が0.9m～1.5mの場合は、型（高位面部溝畔天端幅0.60m）を適用する。
- 田差が大きくなる場合の法面勾配については、別途検討する。



溝畔型式及び水路深さ 単位：mm

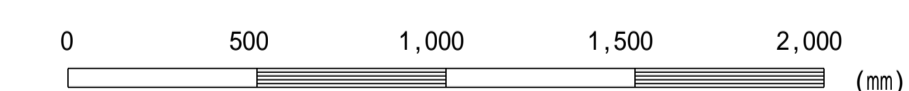
設計規格	型式	深さh	田 差	内 法	外 法
10-00	両溝畔	0	0 H<4,000	1:1.0~1.5	1:0.5
10-01		100	"	"	"
10-02		200	"	"	"
20-00	片溝畔	0	-	1:1.0	"
20-01		100	-	"	"
20-02		200	-	"	"
30-03	無溝畔	300	-	"	-

田差区分 単位：mm

設計規格	田 差	法 勾 配		天端幅	溝畔型式
		内 法	外 法		
00	0 H< 300	1:1.0	1:0.5	300	型
03	300 H< 600	"	"	"	
06	600 H< 900	"	"	"	
09	900 H<1,200	1:1.2	1:0.5	300	型
12	1,200 H<1,500	"	"	"	
13	900 H<1,200	1:1.2	1:0.5	600	型
14	1,200 H<1,500	"	"	"	
15	1,500 H<2,000	1:1.5	1:0.5	600	型
20	2,000 H<2,500	"	"	"	
25	2,500 H<3,000	"	"	"	
30	3,000 H<3,500	"	"	"	
35	3,500 H<4,000	"	"	"	
99	-	1:1.0	1:0.5	300	片溝畔
			-	-	無溝畔

【設計規格】

溝畔 水路 田差  
型式 深さ 区分



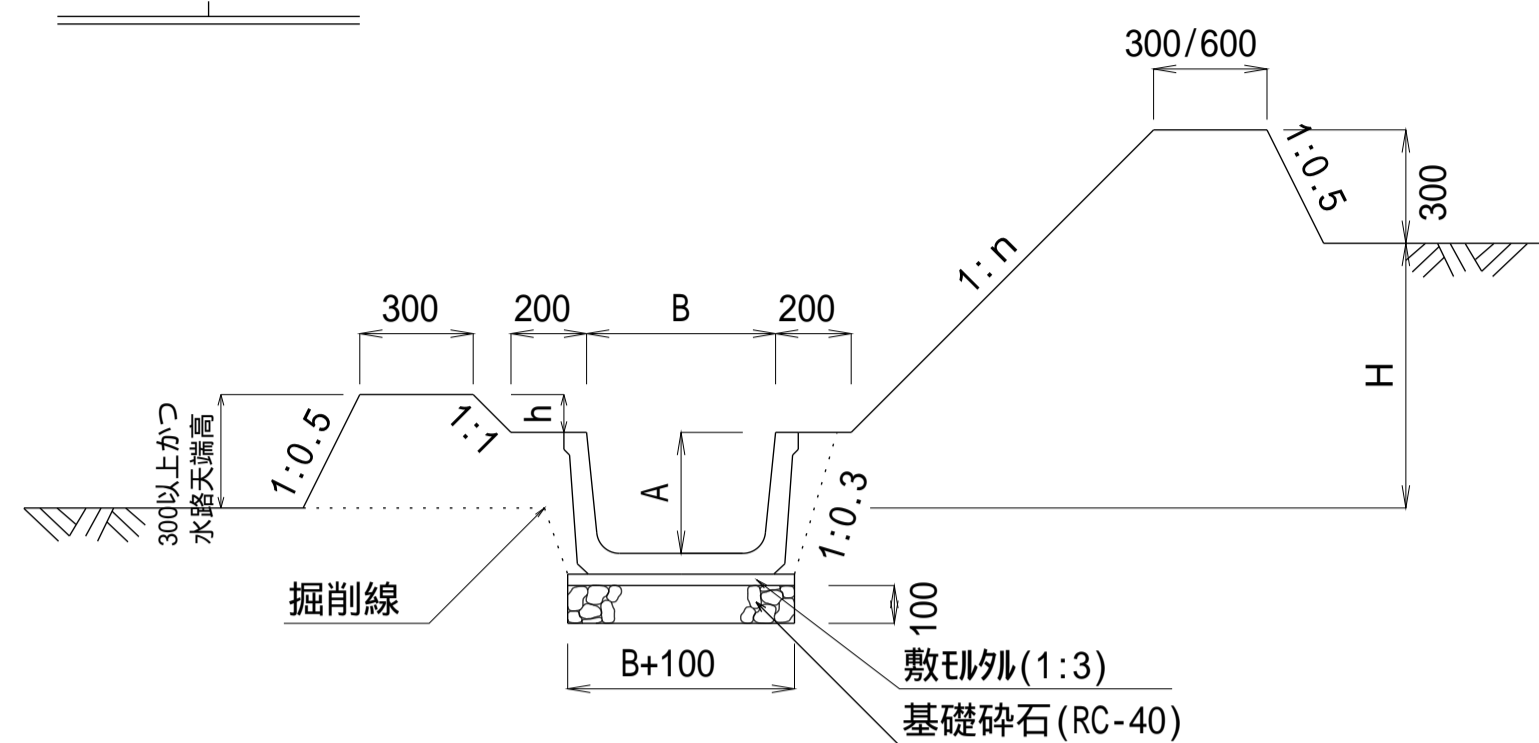
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	素堀用水路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 02-01[04]
会社名	
事務所名	

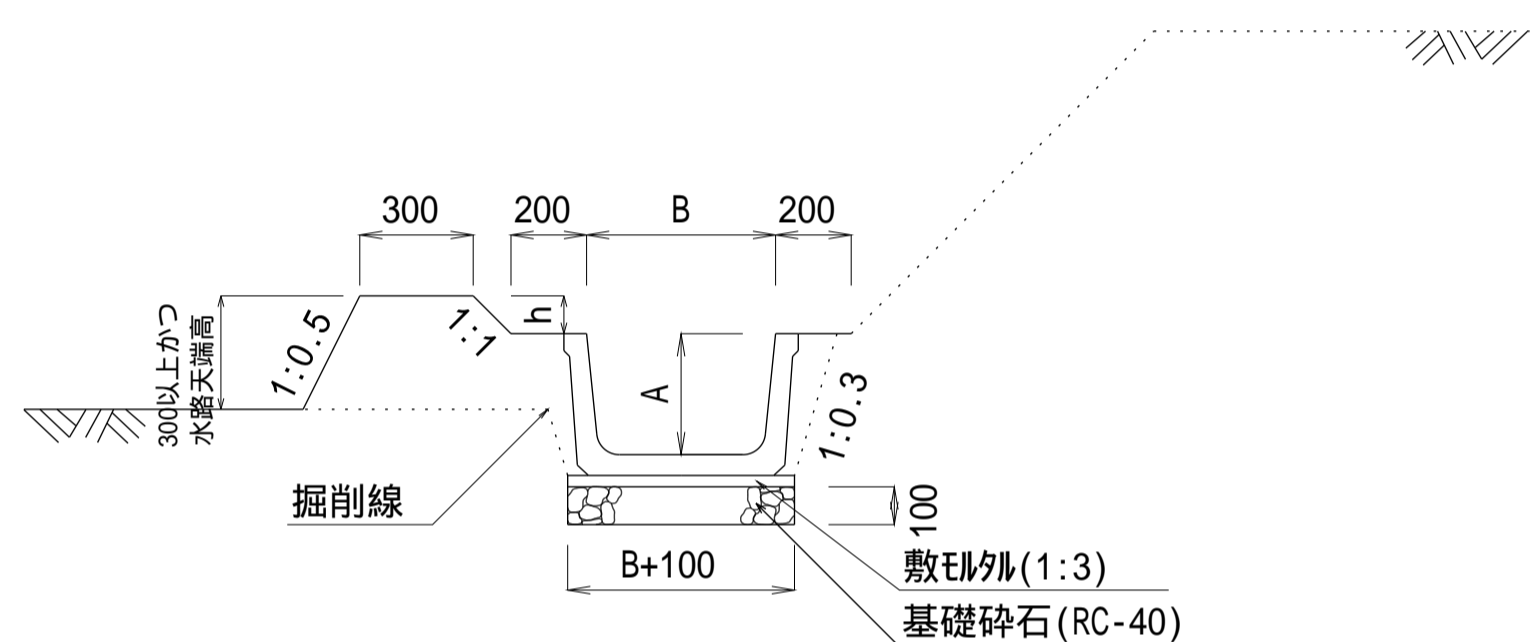
注 意 事 項

- 鉄筋コンクリート管は、JIS A 5372及びこれに準ずる品質及び性能を有するものを使用する。
- 鉄筋コンクリート管を布設する掘削底面は、人力にて仕上を行う。また、軟弱地盤等により不等沈下の恐れがある場合は、基礎碎石を施工する。
- 製品の目地間隔が大きくなる場合は、別途監督員と協議すること。
- 中山間部の両溝畔で田差が0.9m～1.5mの場合は、**型**（高位面部溝畔天端幅0.6m）を適用する。

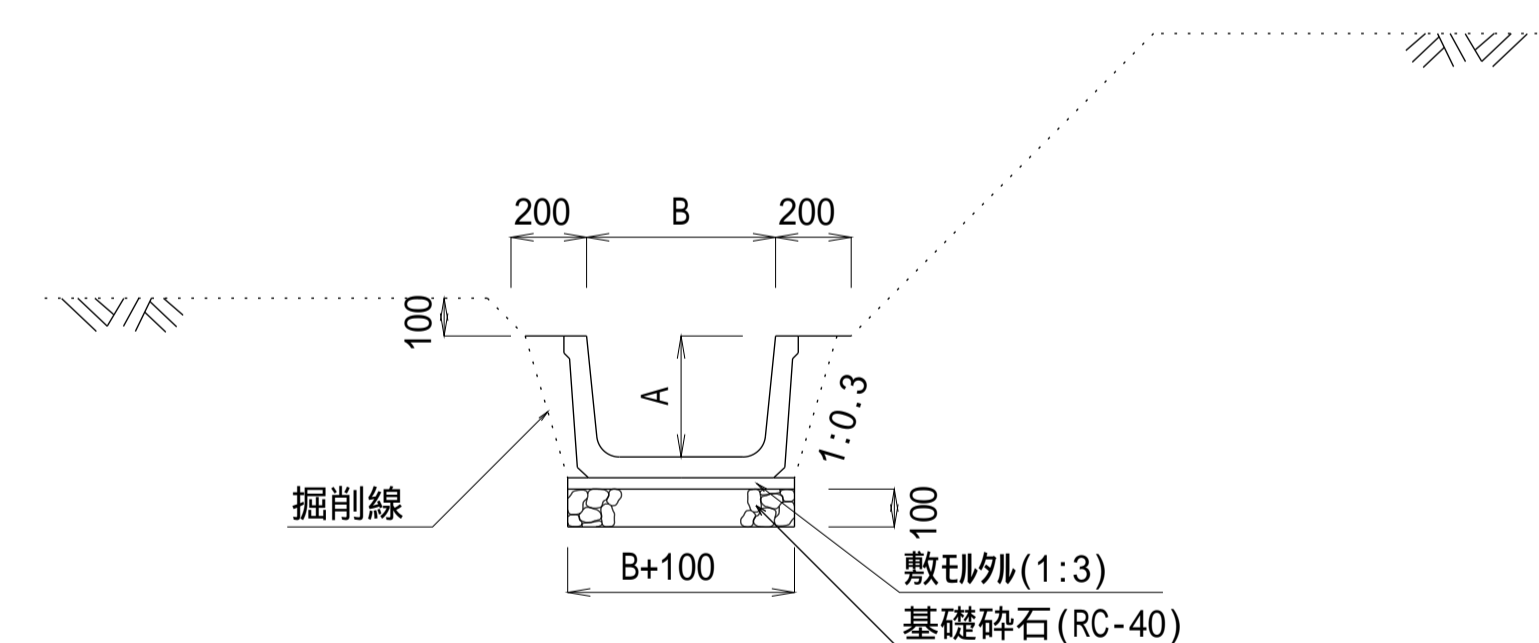
両溝畔型



片溝畔型



無溝畔型



溝畔型式

設計規格	溝畔型式
10	両溝畔
20	片溝畔
30	無溝畔

B F 規格

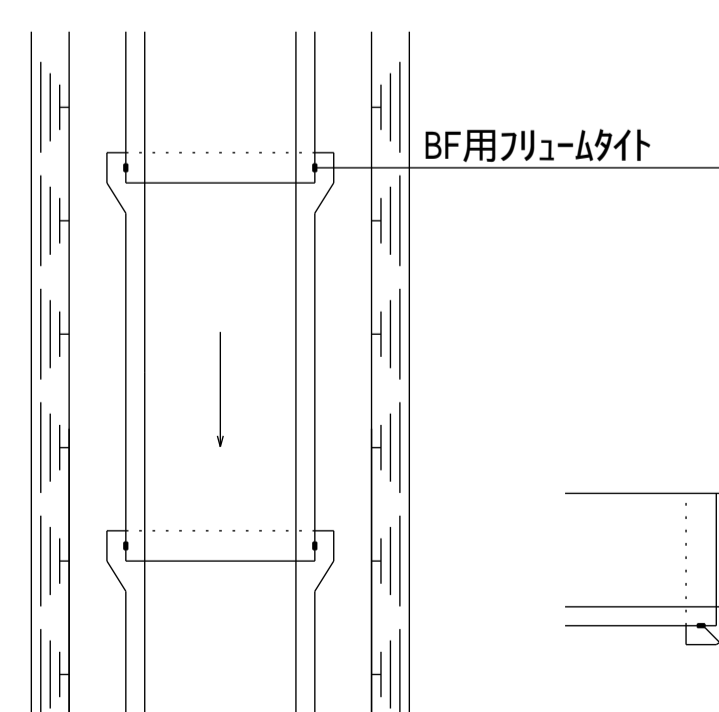
設計規格	BF規格	
	B	A
30	300	200
35	350	235
40	400	260
45	450	295
50	500	320
55	550	355
60	600	380
65	650	415
70	700	440
80	800	490
90	900	550
10	1000	600

田差区分

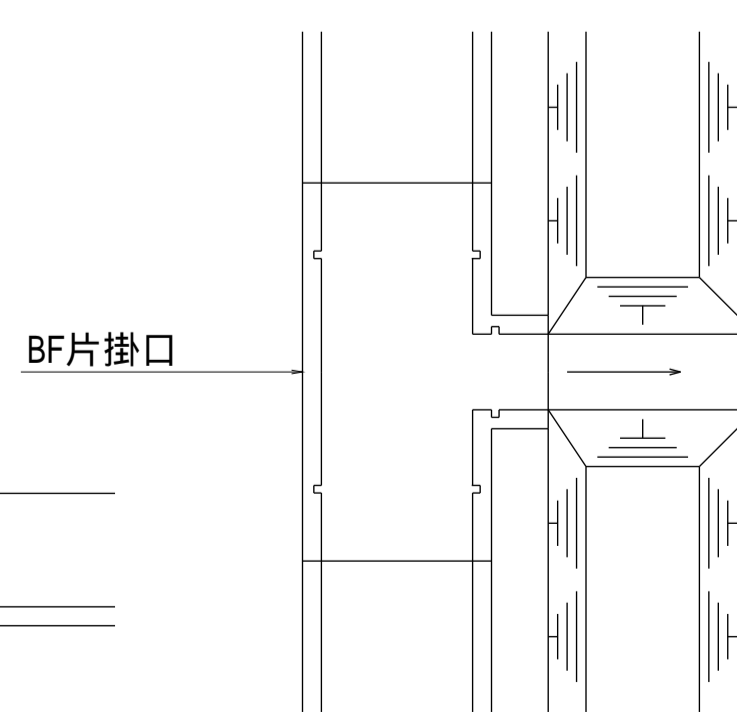
設計規格	田 差	法 勾 配		天端幅	溝畔型式
		内 法	外 法		
00	0 H < 300	1:1.0	1:0.5	300	型
03	300 H < 600	"	"	"	
06	600 H < 900	"	"	"	
09	900 H < 1,200	1:1.2	1:0.5	300	型
12	1,200 H < 1,500	"	"	"	
13	900 H < 1,200	1:1.2	1:0.5	600	型
14	1,200 H < 1,500	"	"	"	
15	1,500 H < 2,000	1:1.5	1:0.5	600	型
20	2,000 H < 2,500	"	"	"	
25	2,500 H < 3,000	"	"	"	
30	3,000 H < 3,500	"	"	"	
35	3,500 H < 4,000	"	"	"	
99	-	1:1.0	1:0.5	300	片溝畔 無溝畔

単位：mm

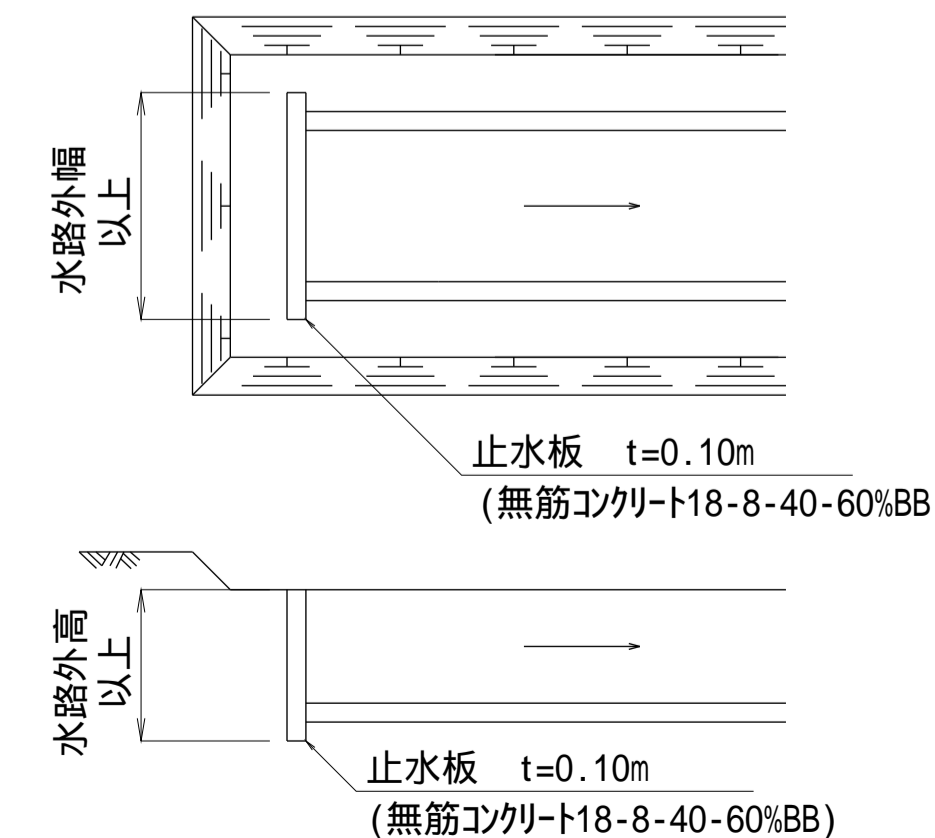
B F 型



B F 片掛口

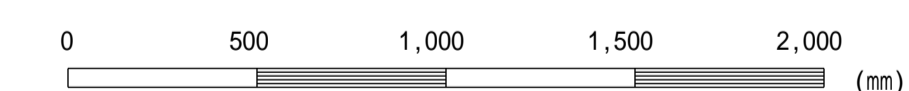


水路末端



【設計規格】

溝畔型式	B F規格	田差区分
------	-------	------



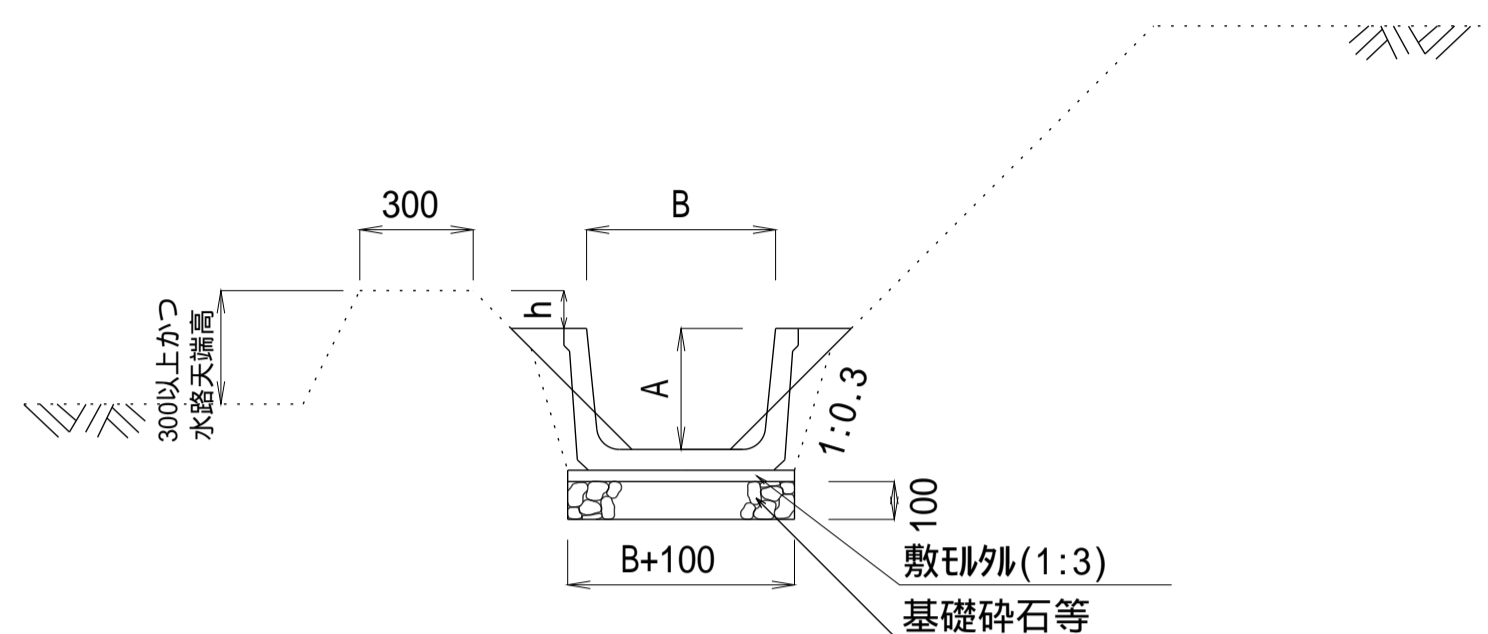
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	B F 水路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 02-02[04]
会社名	
事務所名	

注 意 事 項

1. 本図は素堀用水路を鉄筋コンクリート管埋設水路とする場合に適用する。
2. 鉄筋コンクリート管埋設水路は、JIS A 5372及びこれに準ずる品質及び性能を有するものを使用する。
3. 鉄筋コンクリート管埋設水路を布設する掘削底面は、人力にて仕上げを行う。
4. 軟弱地盤等により不等沈下の恐れがある場合は、基礎砕石等により基礎処理を行う。  
基礎砕石を施工する場合の規格はRC-40を標準とする。
5. 製品の目地間隔が大きくなる場合は、別途監督員と協議すること。

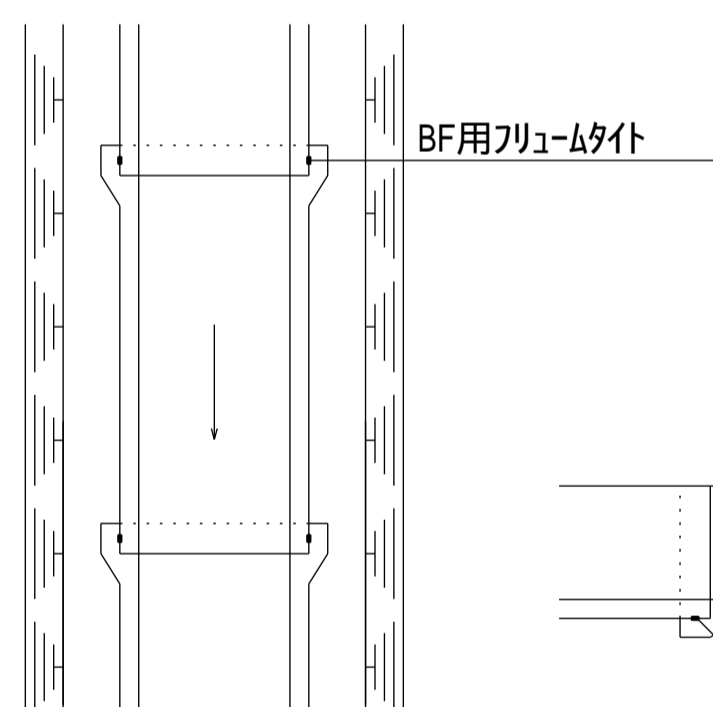
既設装工



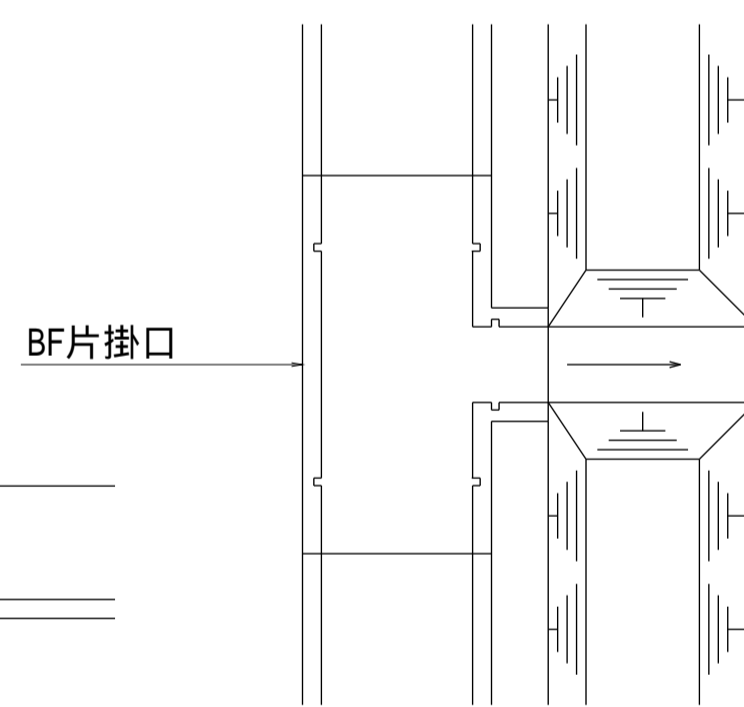
B F 規格

設計規格	BF規格	
	B	A
300	300	200
350	350	235
400	400	260
450	450	295
500	500	320
550	550	355
600	600	380
650	650	415
700	700	440
800	800	490
900	900	550
1000	1000	600

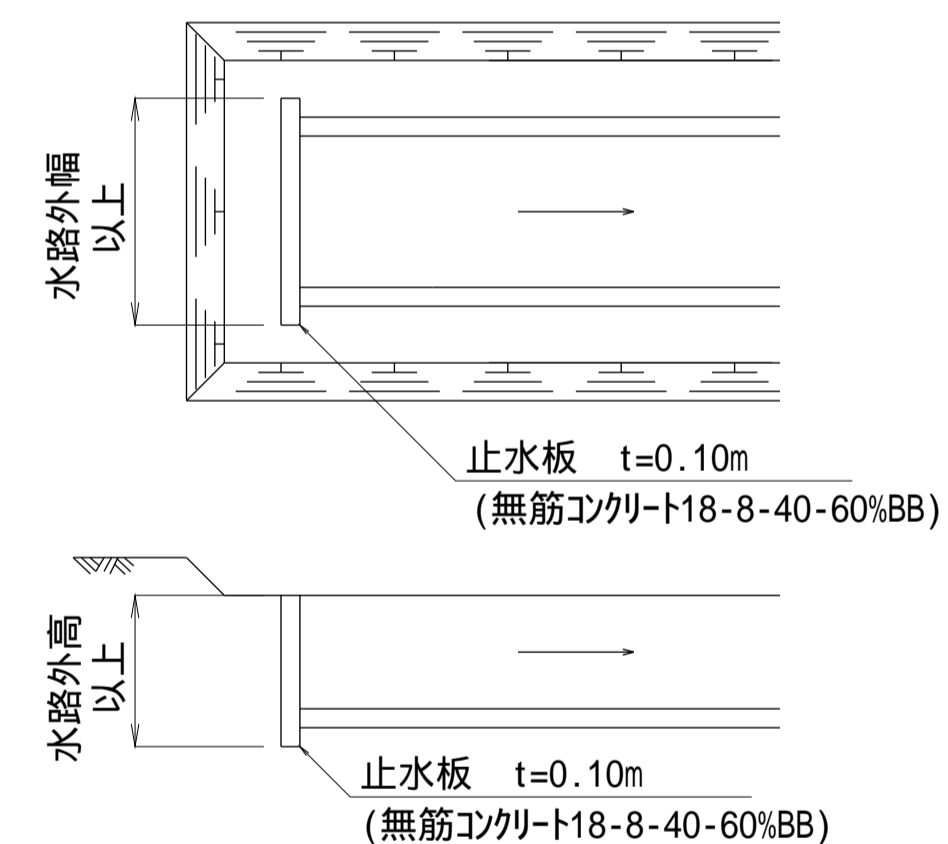
B F 型



B F 片掛口

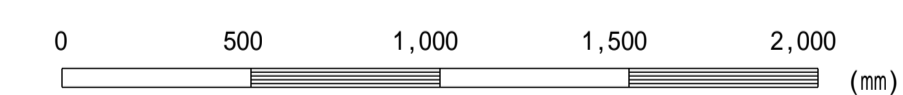


水路末端



【設計規格】

B F 規格



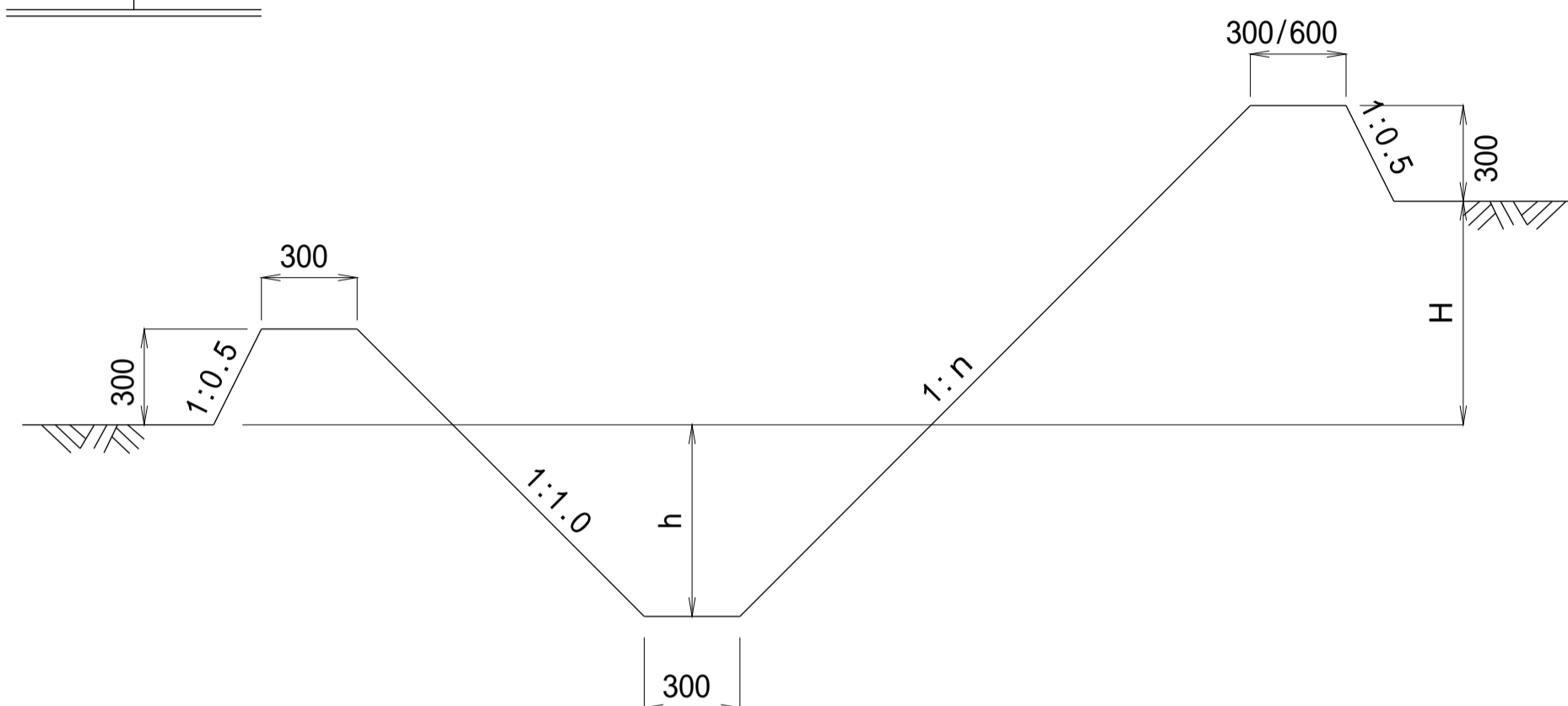
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	B F 水路工(既設)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 02-03[04]
会社名	
事務所名	

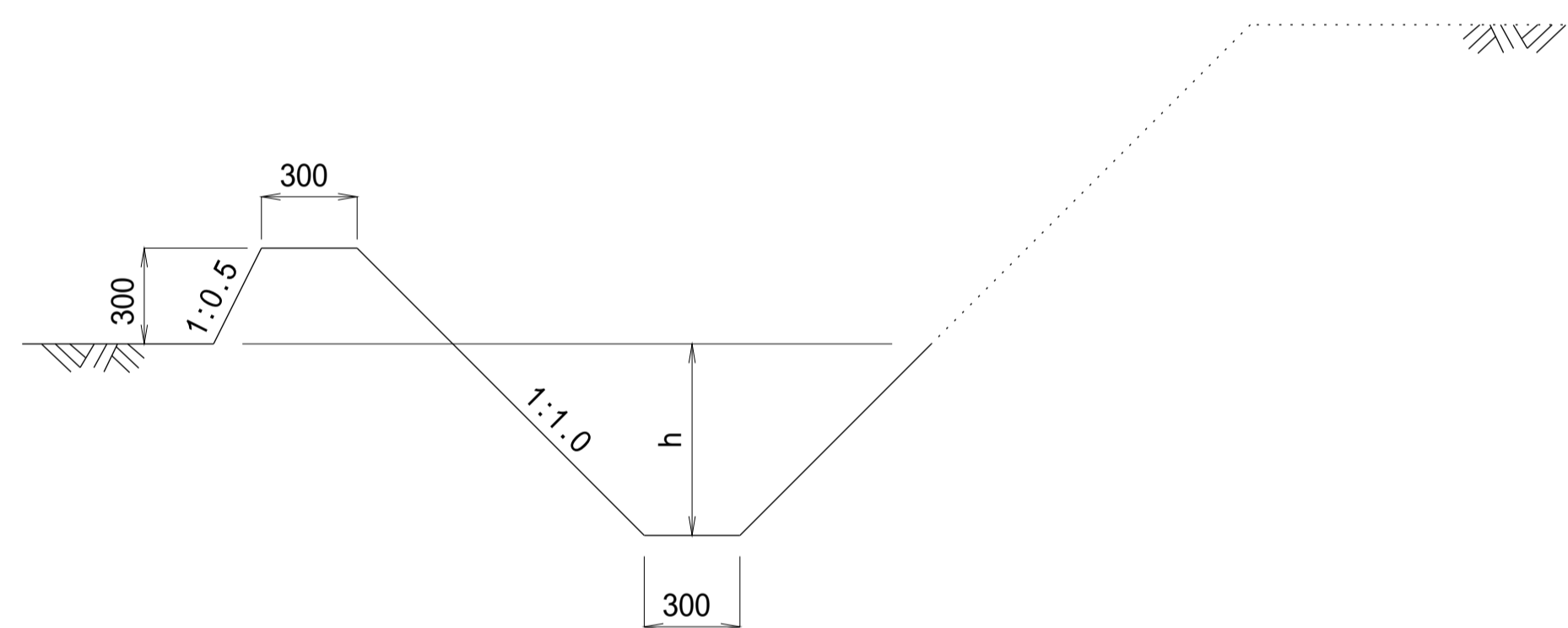
注 意 事 項

- 溝畔の高さは高位田面高より30cmとする。
- 水路断面は設計値を満たし、前後の取付は、現地に適した勾配で施工する。
- 水路深さの選定は、水理計算に基づき決定し、完成断面を満足する敷幅を確保する。
- 中山間部の両溝畔で田差が0.9m～1.5mの場合は、**型**（高位面部溝畔天端幅0.60m）を適用する。
- 田差が大きくなる場合の法面勾配については、別途検討する。

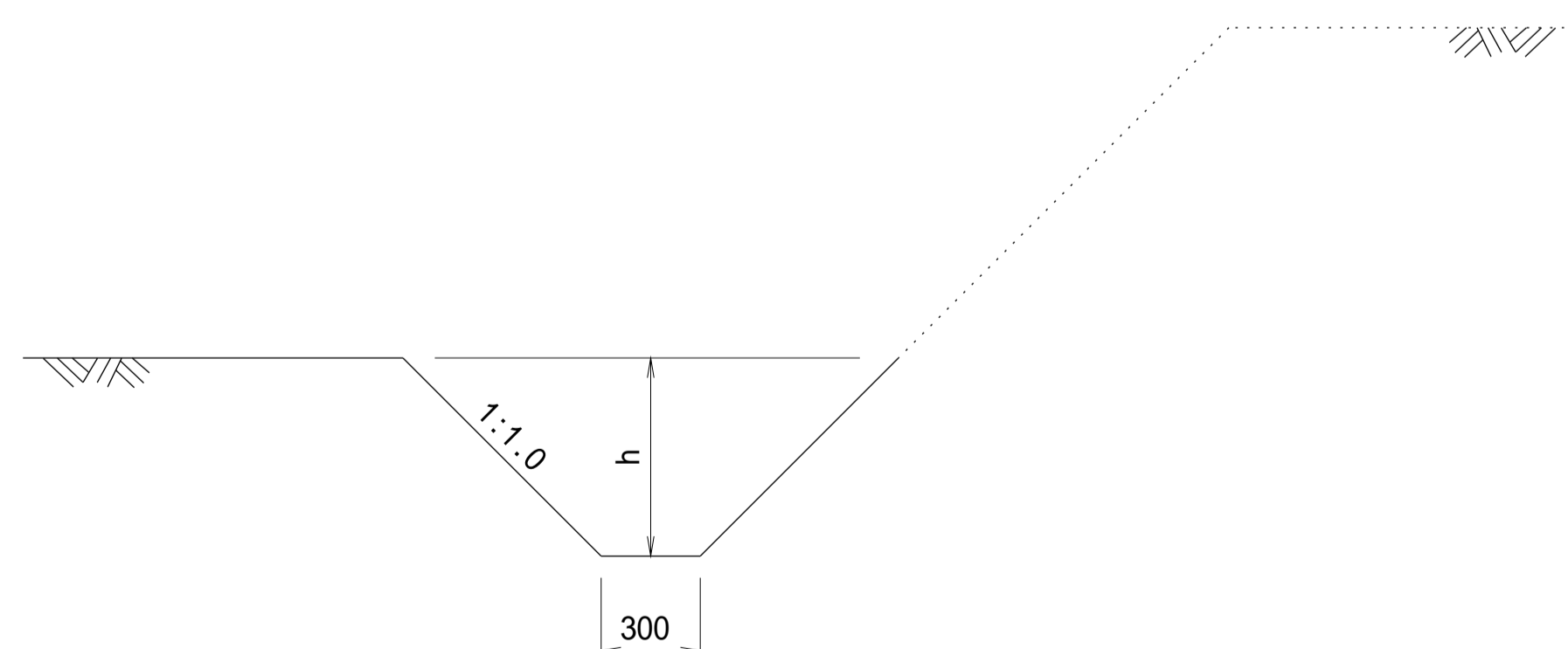
両溝畔型



片溝畔型



無溝畔型



溝畔型式及び水路深さ 単位：mm

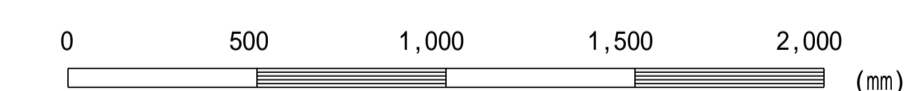
設計規格	型式	深さh	田差H	内法	外法
10-06	両溝畔	600	0 H<4,000	1:1.0~1.5	1:0.5
10-08		800	"	"	"
10-10		1000	"	"	"
10-12		1200	"	"	"
20-06	片溝畔	600	-	1:1.0~1.5	1:0.5
20-08		800	-	"	"
20-10		1000	-	"	"
20-12		1200	-	"	"
30-06	無溝畔	600	-	1:1.0~1.5	-
30-08		800	-	"	"
30-10		1000	-	"	"
30-12		1200	-	"	"

田差区分 単位：mm

設計規格	田 差	法 勾 配		天端幅	溝畔型式
		内法	外法		
00	0 H< 300	1:1.0	1:0.5	300	型
03	300 H< 600	"	"	"	
06	600 H< 900	"	"	"	
09	900 H<1,200	1:1.2	1:0.5	300	型
12	1,200 H<1,500	"	"	"	
13	900 H<1,200	1:1.2	1:0.5	600	型
14	1,200 H<1,500	"	"	"	
15	1,500 H<2,000	1:1.5	1:0.5	600	型
20	2,000 H<2,500	"	"	"	
25	2,500 H<3,000	"	"	"	
30	3,000 H<3,500	"	"	"	
35	3,500 H<4,000	"	"	"	
99	-	1:1.0	1:0.5	300	片溝畔
			-	-	無溝畔

【設計規格】

溝畔 水路 田差  
型式 深さ 区分



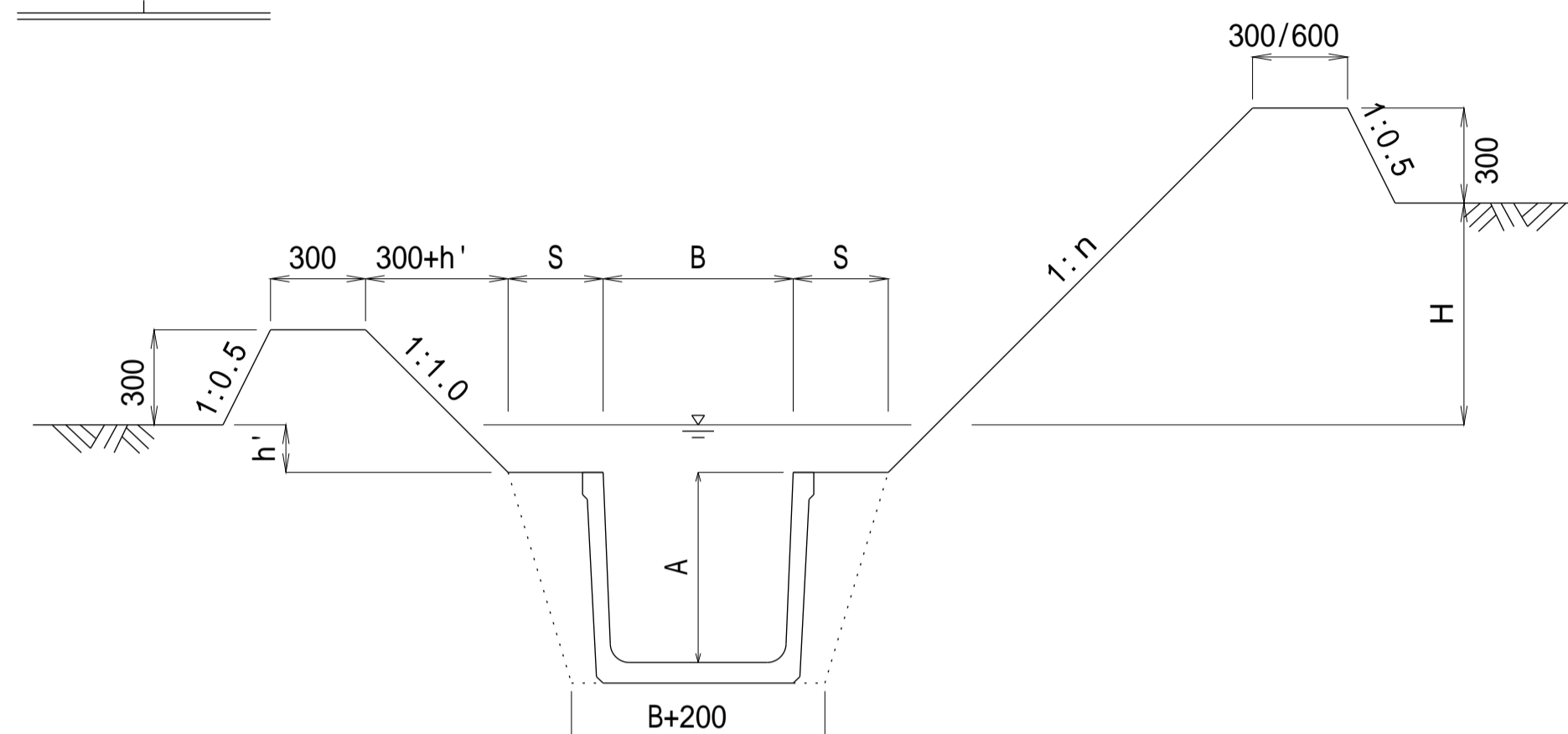
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	素堀排水路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 03-01[04]
会社名	
事務所名	

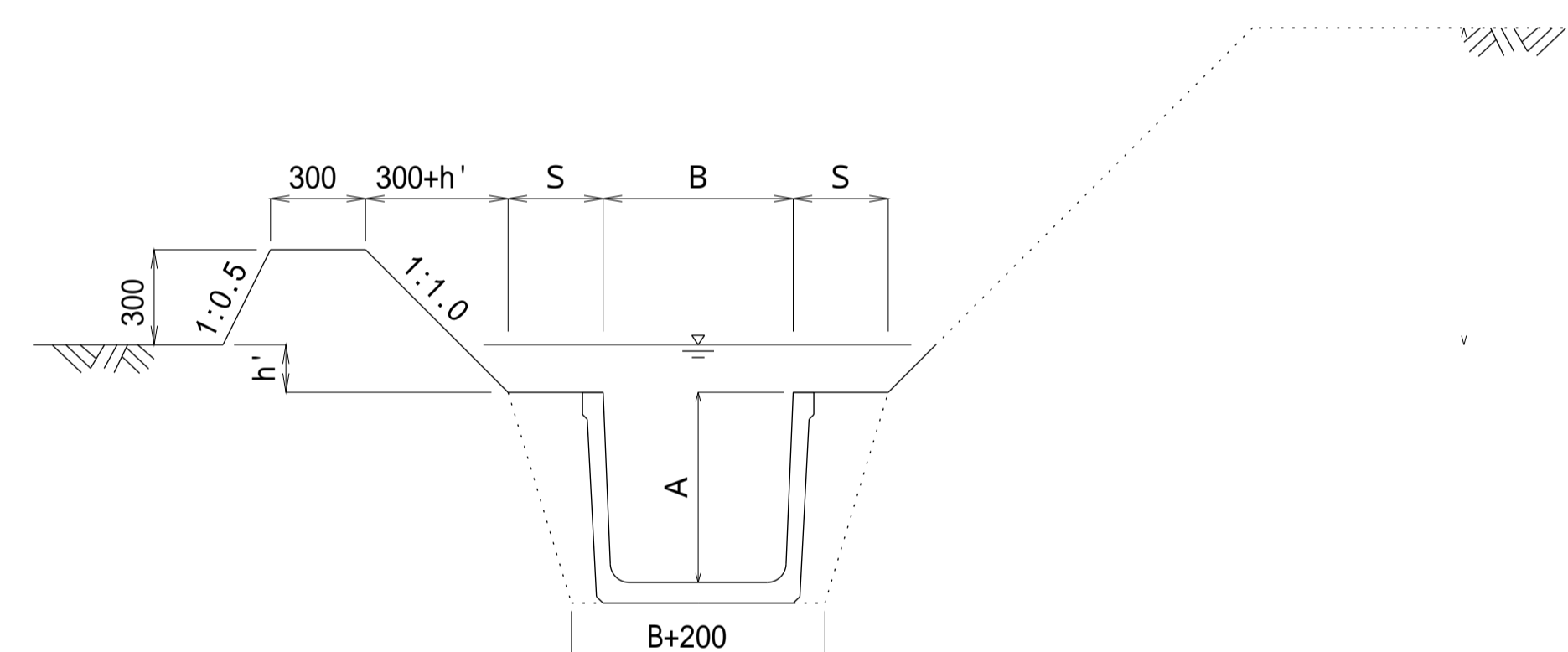
注 意 事 項

- 排水リュームは県規格を使用する。
- 水路断面は設計値を満たし、前後の取付は、現地に適した勾配で施工する。
- 水路深さの選定は、水理計算に基づき決定する。
- 中山間部の両溝畔で田差が0.9m～1.5mの場合は、型（高位面部溝畔天端幅0.60m）を適用する。
- 田差が大きくなる場合の法面勾配については、別途検討する。
- 製品の目地間隔が大きくなる場合は、別途監督員と協議すること。
- 基礎が必要な場合は、別途検討のこと。
- 高水敷高/設計規格欄の06 及び07 は、HF規格30～50サイズまで使用できる。

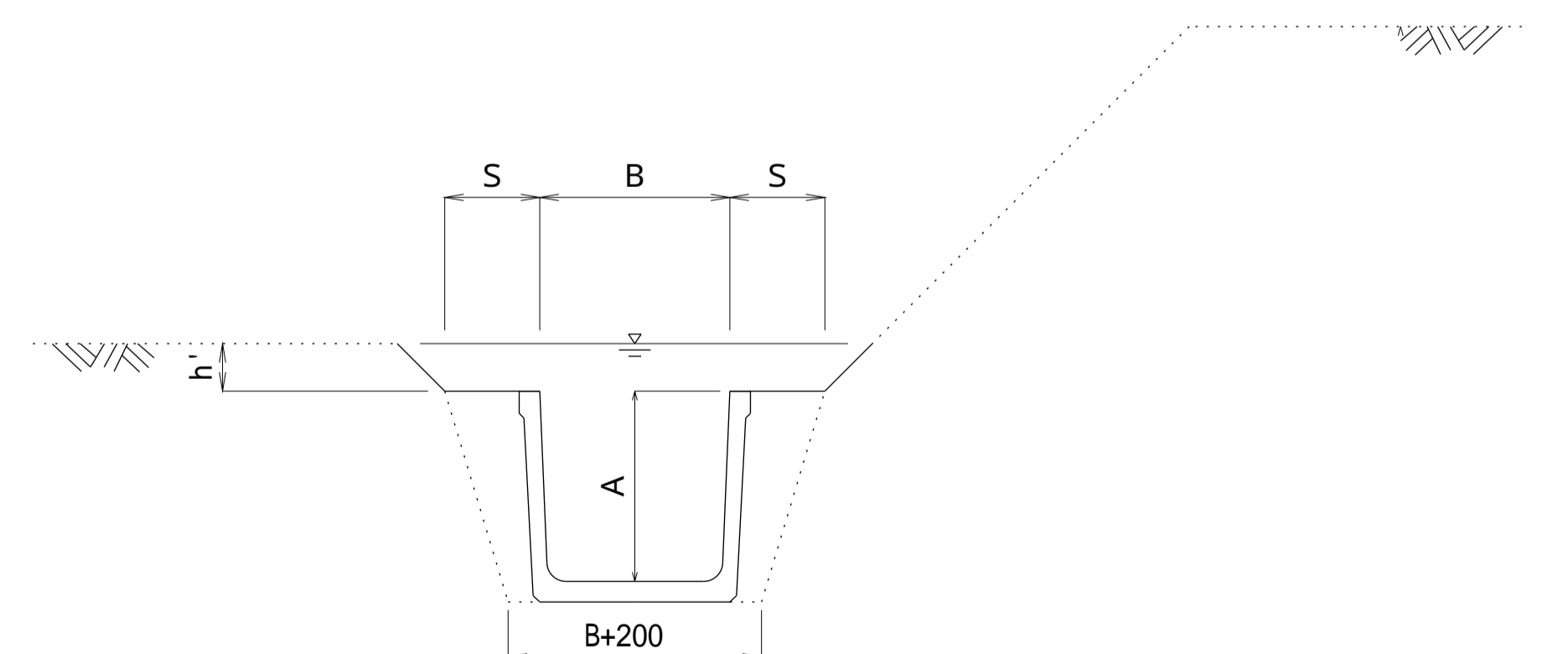
両溝畔型



片溝畔型



無溝畔型



溝畔型式

設計規格	溝畔型式
10	両溝畔
20	片溝畔
30	無溝畔

H F 規格

設計規格	排水溝規格	製品寸法		
		B	A	ステップ
30	300×300	300	300	300
40	400×400	400	400	300
45	400×500	400	500	300
50	500×500	500	500	300
60	600×600	600	600	300
70	700×700	700	700	300
80	800×800	800	800	500
90	900×900	900	900	500
10	1000×1000	1000	1000	500

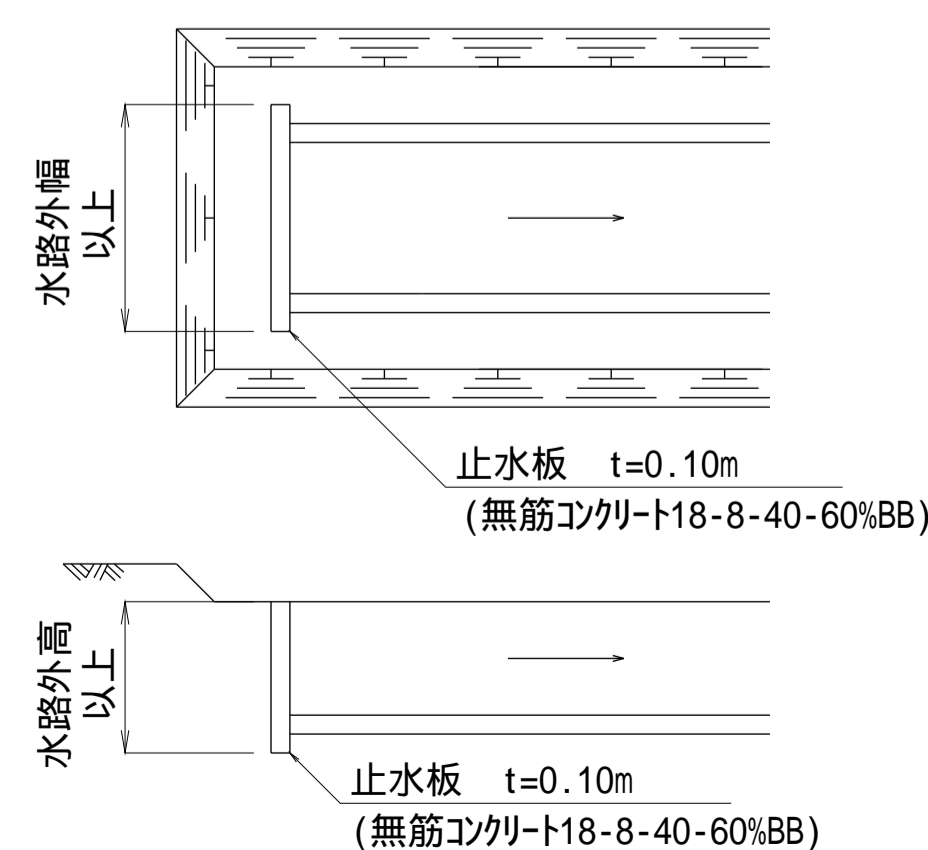
高水敷高

設計規格	高水敷高 h'
00	0
01	100
02	200
03	300
04	400
05	500
06	600
07	700

田差区分

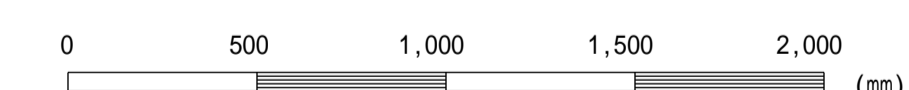
設計規格	田 差	法 勾 配		天端幅	溝畔型式
		内 法	外 法		
00	0 H < 300	1:1.0	1:0.5	300	型
03	300 H < 600	"	"	"	
06	600 H < 900	"	"	"	
09	900 H < 1,200	1:1.2	1:0.5	300	型
12	1,200 H < 1,500	"	"	"	
13	900 H < 1,200	1:1.2	1:0.5	600	型
14	1,200 H < 1,500	"	"	"	
15	1,500 H < 2,000	1:1.5	1:0.5	600	型
20	2,000 H < 2,500	"	"	"	
25	2,500 H < 3,000	"	"	"	
30	3,000 H < 3,500	"	"	"	
35	3,500 H < 4,000	"	"	"	
99	-	1:1.0	1:0.5	300	片溝畔
			-	-	無溝畔

水路末端



【設計規格】

溝畔型式 H F 規格 高水敷高 田差区分



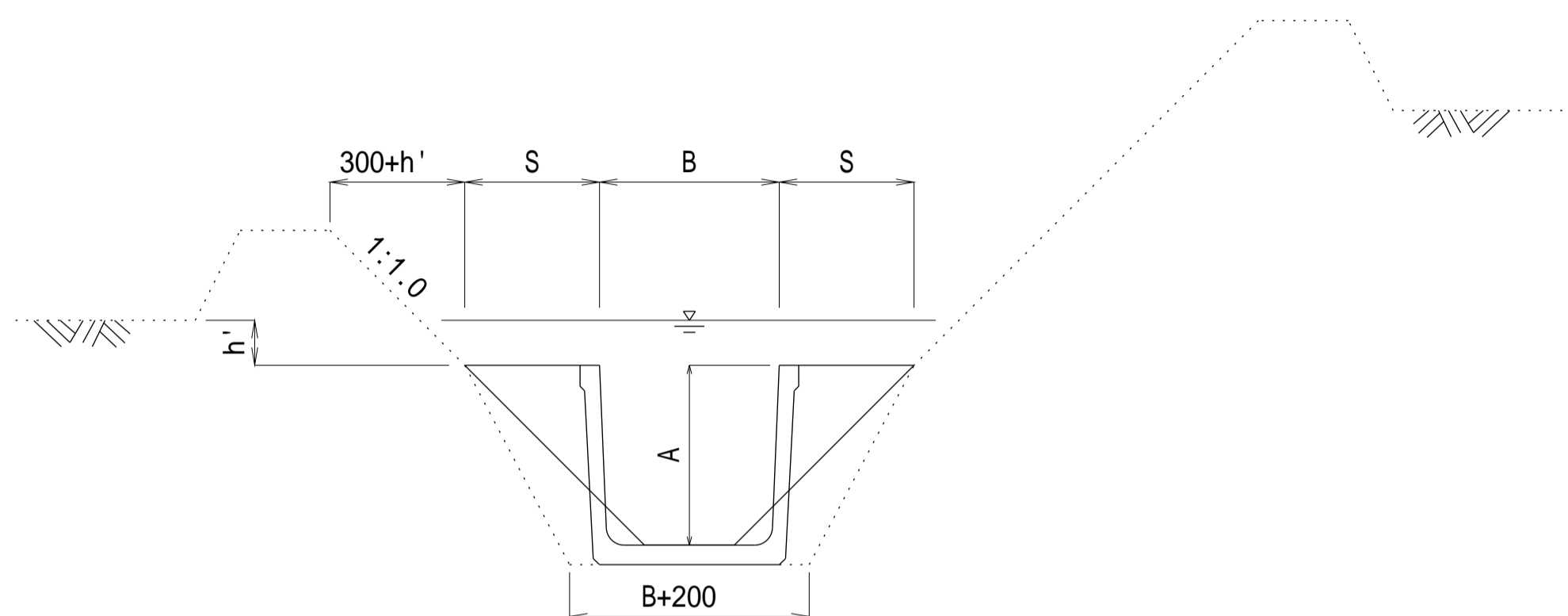
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水リューム水路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示
図面番号	03-02[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

1. 本図は素堀排水路を排水フルム水路とする場合に適用する。
2. 排水フルムは県規格を使用する。
3. 水路断面は設計値を満たし、前後の取付は、現地に適した勾配で施工する。
4. 水路深さの選定は、水理計算に基づき決定する。
5. ステップ幅(S)は、目安とする。
6. 製品の目地間隔が大きくなる場合は、別途監督員と協議すること。
7. 基礎が必要な場合は、別途検討のこと。

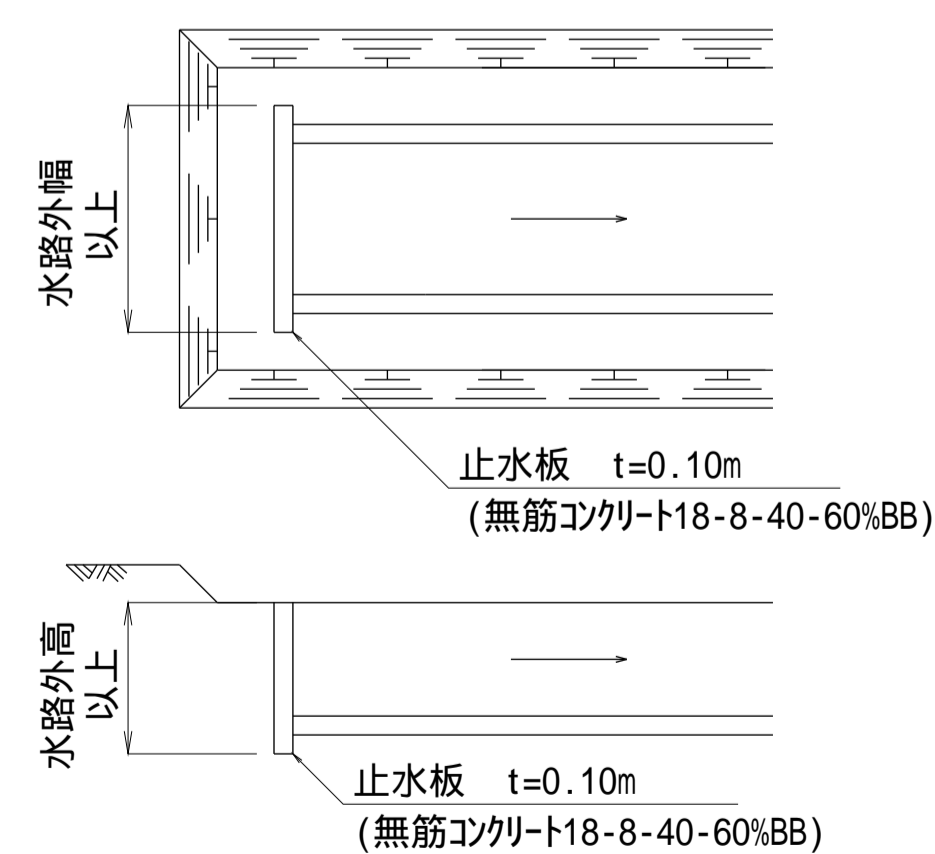
既設装工



H F 規格 単位：mm

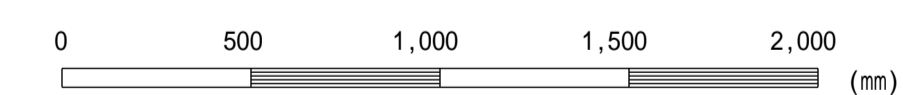
設計規格	排水溝規格	製品寸法		
		B	A	ステップ
30	300 × 300	300	300	300
40	400 × 400	400	400	300
45	400 × 500	400	500	300
50	500 × 500	500	500	300
60	600 × 600	600	600	300
70	700 × 700	700	700	300
80	800 × 800	800	800	500
90	900 × 900	900	900	500
10	1000 × 1000	1000	1000	500

水路末端



【設計規格】

H F 規格



この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名			
図面名	排水フルム水路工(既設)		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	03-03[04]
会社名			
事務所名			

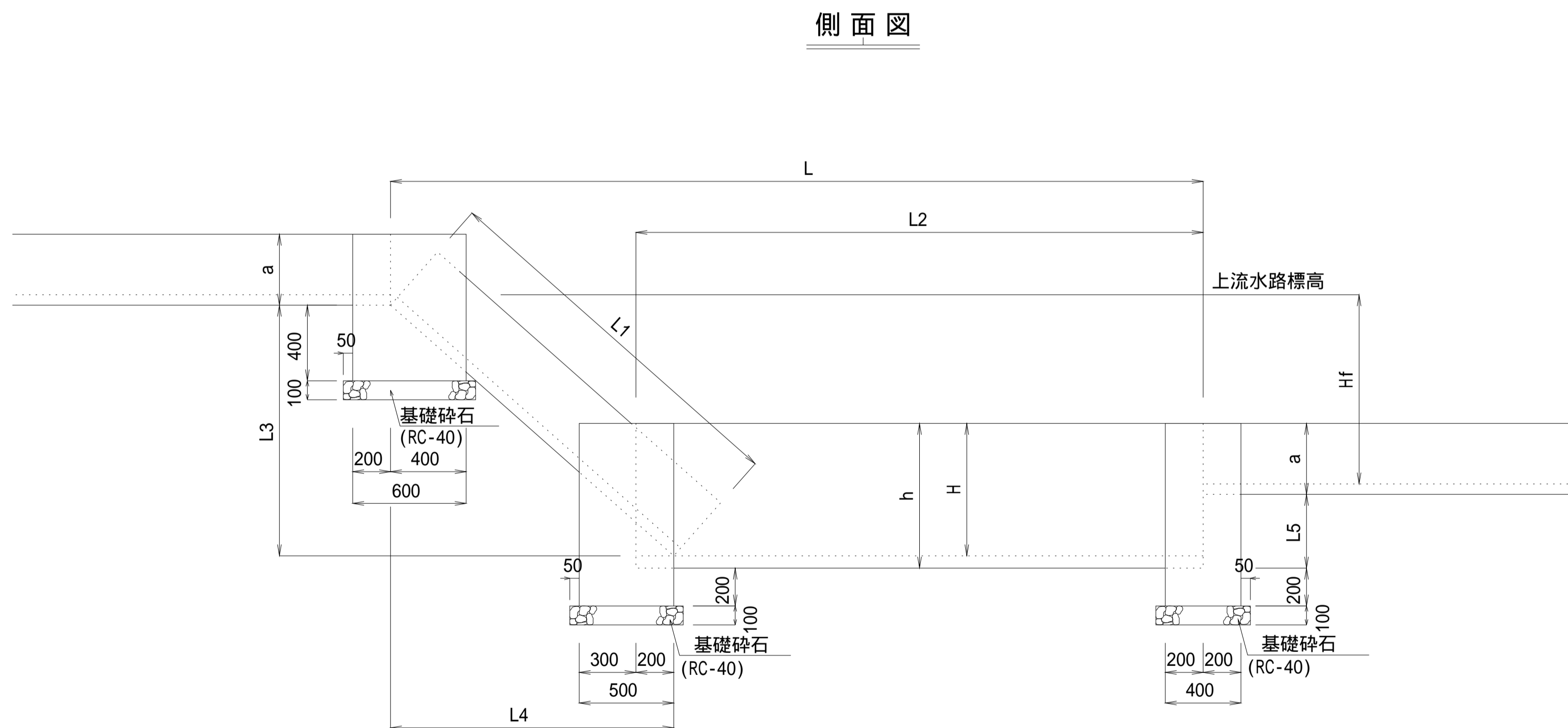
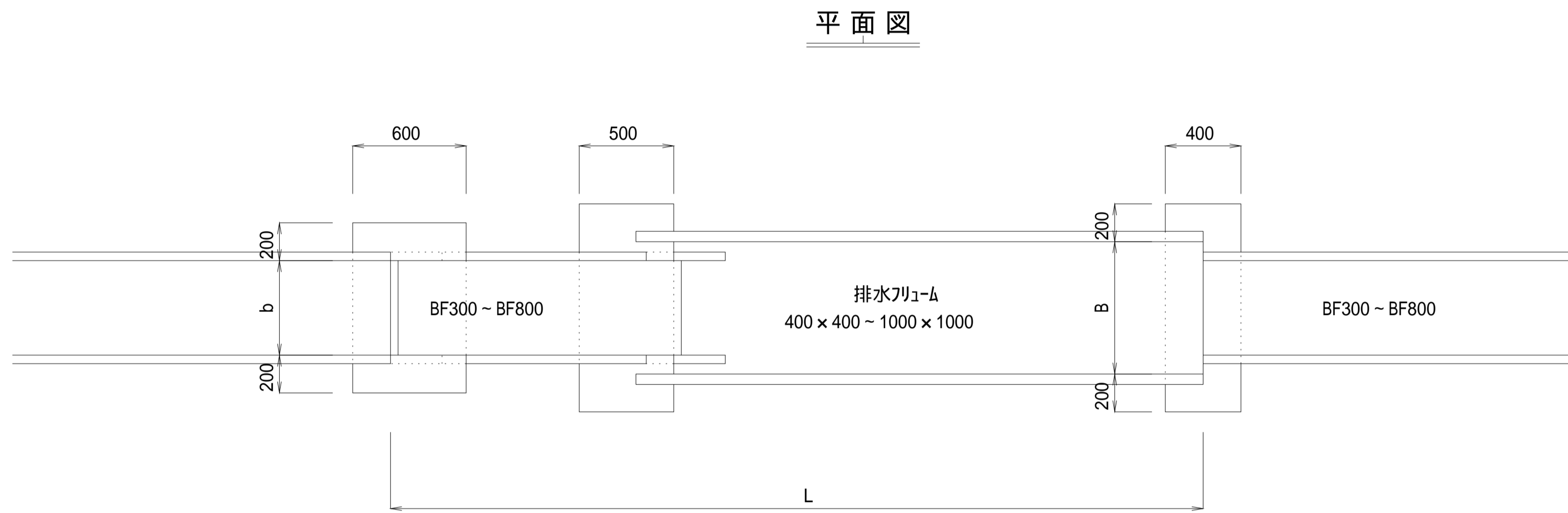


注 意 事 項

1. 構造物の位置、規格、落差は、計画平面図による。
2. 水路計画高は、監督員の指示による。
3. 排水フリームのウィーブホールは、現場条件に合わせ、適切な処理をする。

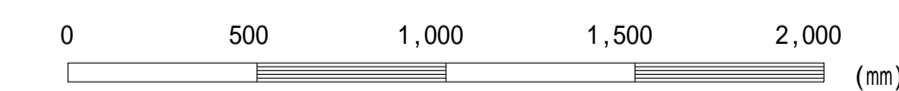
【設計規格】

落差 Hf  
BF規格



単位：mm

設計規格	落差 Hf	BF規格	静水池断面		寸 法 表							
			幅B	高H	h	a	L	L1	L2	L3	L4	L5
05-30	500	BF300	400	400	455	240	2,551	1,000	2,000	660	751	160
10-30	1,000		400	400	455	240	3,429	2,000	2,000	1,160	1,629	160
15-30	1,500		400	500	560	240	4,229	3,000	2,000	1,760	2,429	260
05-35	500	BF350	500	500	560	280	3,666	2,000	2,000	720	1,866	220
10-35	1,000		500	500	560	280	3,385	2,000	2,000	1,220	1,585	220
15-35	1,500		500	500	560	280	4,258	3,000	2,000	1,720	2,458	220
05-40	500	BF400	500	500	560	310	3,677	2,000	2,000	690	1,877	190
10-40	1,000		500	500	560	310	3,407	2,000	2,000	1,190	1,607	190
15-40	1,500		600	600	665	310	4,207	3,000	2,000	1,790	2,407	290
05-45	500	BF450	600	600	665	345	3,652	2,000	2,000	755	1,852	255
10-45	1,000		600	600	665	345	3,357	2,000	2,000	1,255	1,557	255
15-45	1,500		600	600	665	345	5,233	3,000	3,000	1,755	2,433	255
05-50	500	BF500	700	700	770	375	3,622	2,000	2,000	825	1,822	325
10-50	1,000		700	700	770	375	4,298	2,000	3,000	1,325	1,498	325
15-50	1,500		700	700	770	375	5,181	3,000	3,000	1,825	2,381	325
05-55	500	BF550	700	700	770	415	3,640	2,000	2,000	785	1,840	285
10-55	1,000		700	700	770	415	4,333	2,000	3,000	1,285	1,533	285
15-55	1,500		700	700	770	415	5,211	3,000	3,000	1,785	2,411	285
05-60	500	BF600	700	700	770	440	3,650	2,000	2,000	760	1,850	260
10-60	1,000		700	700	770	440	5,523	3,000	3,000	1,260	2,723	260
15-60	1,500		800	800	880	440	5,154	3,000	3,000	1,860	2,354	360
05-65	500	BF650	800	800	880	480	4,624	2,000	3,000	820	1,824	320
10-65	1,000		800	800	880	480	5,494	3,000	3,000	1,320	2,694	320
15-65	1,500		800	800	880	480	5,185	3,000	3,000	1,820	2,385	320
05-70	500	BF700	900	900	980	510	4,591	2,000	3,000	890	1,791	390
10-70	1,000		900	900	980	510	5,459	3,000	3,000	1,390	2,659	390
15-70	1,500		900	900	980	510	5,130	3,000	3,000	1,890	2,330	390
05-80	500	BF800	1,000	1,000	1,095	565	4,568	2,000	3,000	935	1,768	435
10-80	1,000		1,000	1,000	1,095	565	5,435	3,000	3,000	1,435	2,635	435
15-80	1,500		1,000	1,000	1,095	565	6,093	3,000	4,000	1,935	2,293	435



この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

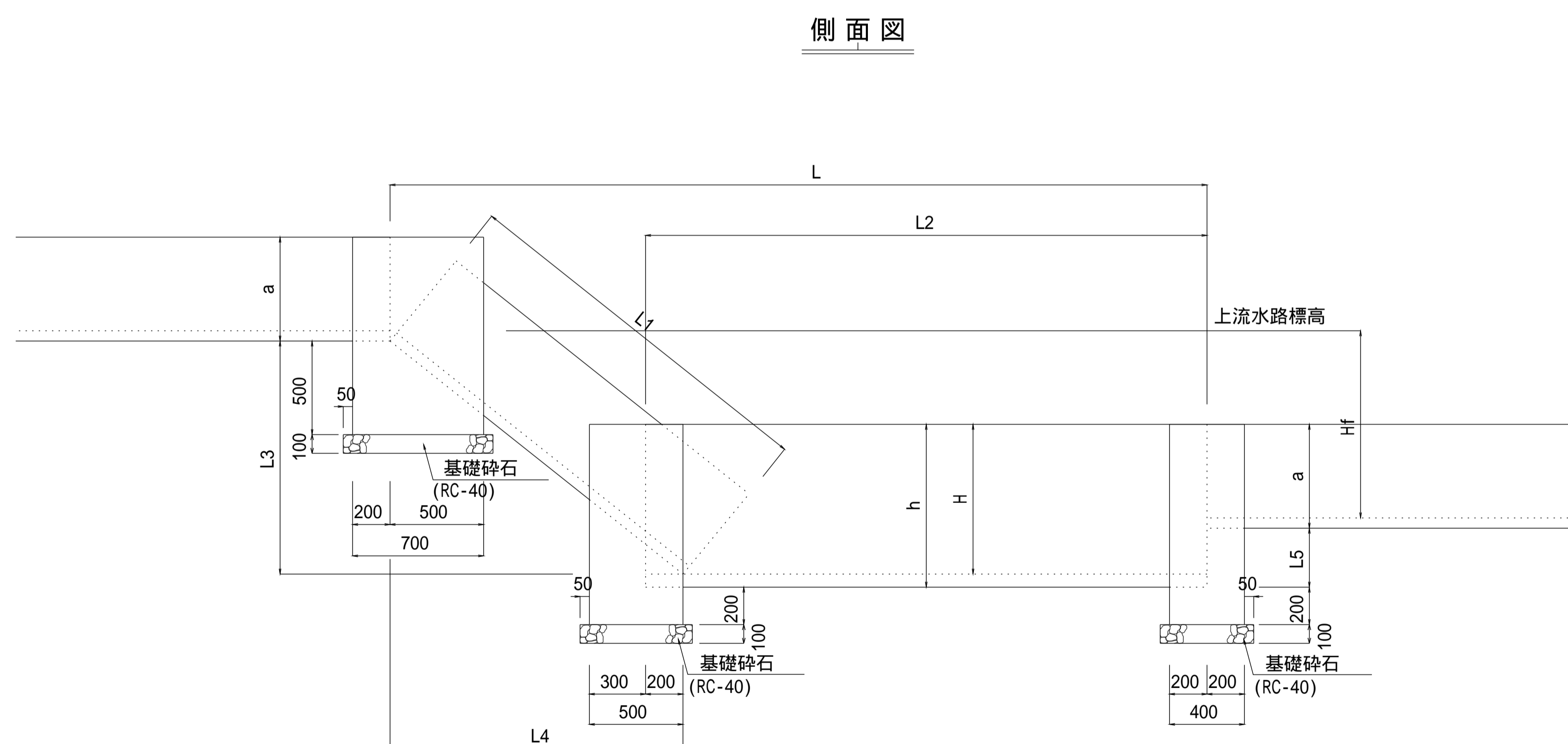
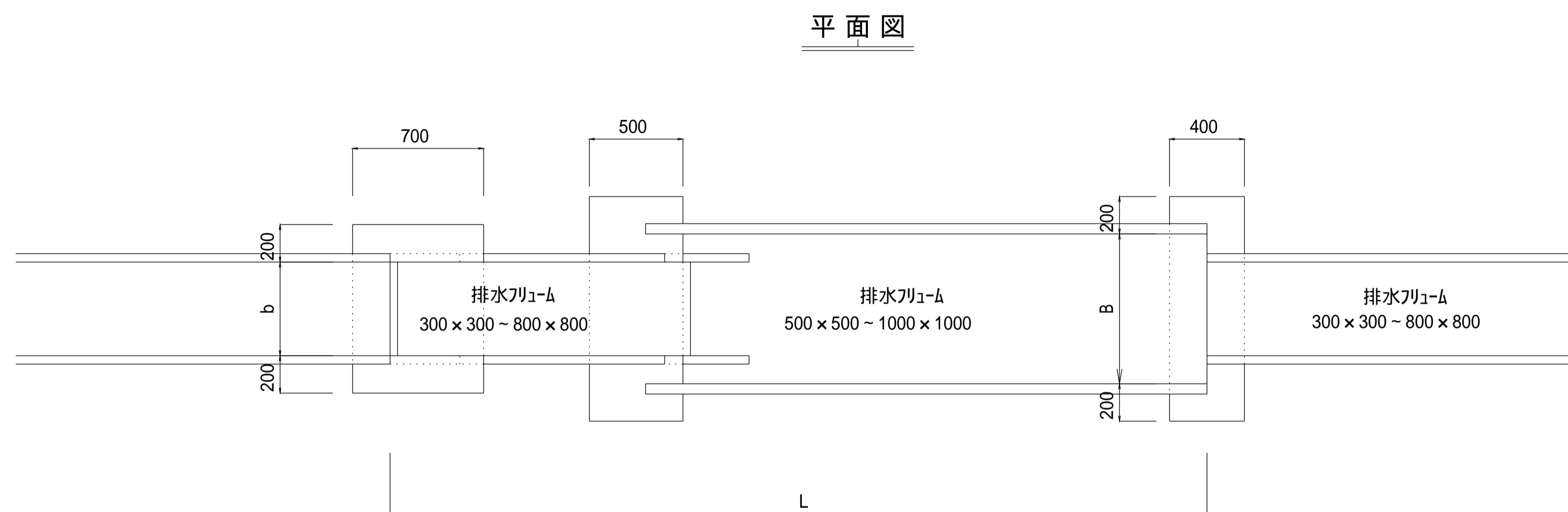
工事名	
図面名	跳水型用水落差工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 04-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

1. 構造物の位置、規格、落差は、計画平面図による。
2. 水路計画高は、監督員の指示による。
3. 複断面排水路は、単断面にトランジションを設ける。
4. 排水フリームのウィーブホールは、現場条件に合わせ、適切な処理をする。

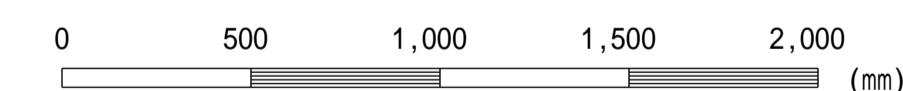
【設計規格】

落差 Hf  
規格 HF規格



単位：mm

設計規格	落差 Hf	HF規格	静水池断面		寸法表							
			幅B	高H	h	a	L	L1	L2	L3	L4	L5
05-30	500	300X300	500	500	560	450	3,723	2,000	2,000	550	1,923	110
10-30	1,000		600	600	665	450	4,436	2,000	3,000	1,150	1,636	150
15-30	1,500		600	600	665	450	5,305	3,000	3,000	1,650	2,505	150
05-40	500	400X400	600	600	665	450	4,691	2,000	3,000	650	1,891	215
10-40	1,000		700	700	770	450	4,361	2,000	3,000	1,250	1,561	250
15-40	1,500		800	800	880	450	5,162	3,000	3,000	1,850	2,362	350
05-45	500	400X500	700	700	770	555	4,693	2,000	3,000	645	1,893	145
10-45	1,000		800	800	880	555	4,365	2,000	3,000	1,245	1,565	245
15-45	1,500		800	800	880	555	6,240	3,000	4,000	1,745	2,440	245
05-50	500	500X500	700	700	770	555	4,693	2,000	3,000	645	1,893	145
10-50	1,000		800	800	880	555	4,365	2,000	3,000	1,245	1,565	245
15-50	1,500		900	900	980	555	6,166	3,000	4,000	1,845	2,366	345
05-60	500	600X600	800	800	880	660	4,695	2,000	3,000	640	1,895	140
10-60	1,000		900	900	980	660	5,369	2,000	4,000	1,240	1,569	240
15-60	1,500		1,000	1,000	1,095	660	6,169	3,000	4,000	1,840	2,369	340
05-70	500	700X700	900	900	980	765	5,697	2,000	4,000	635	1,897	135
05-80	500	800X800	1,000	1,000	1,095	870	5,698	2,000	4,000	630	1,898	130

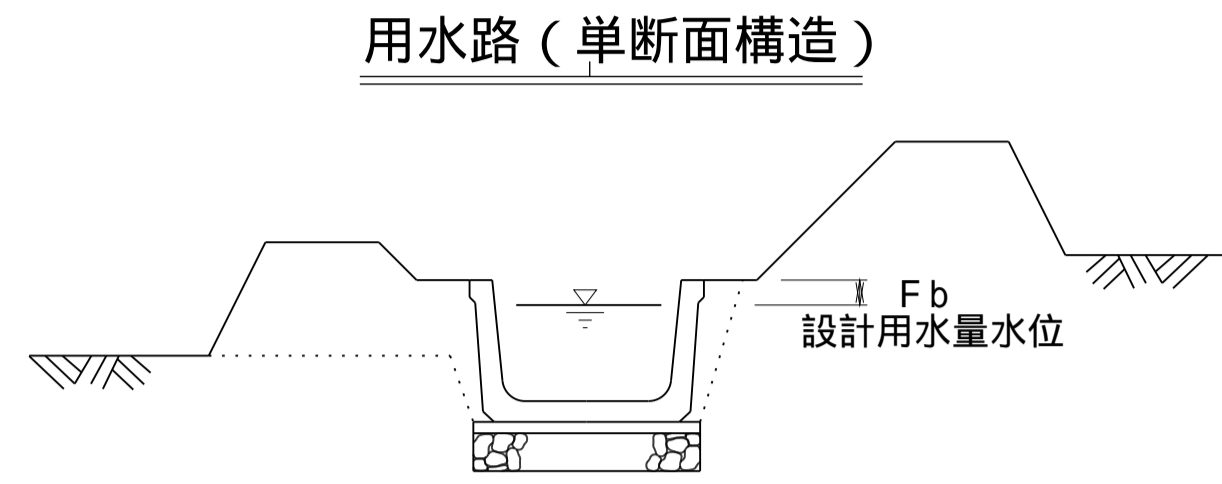


この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

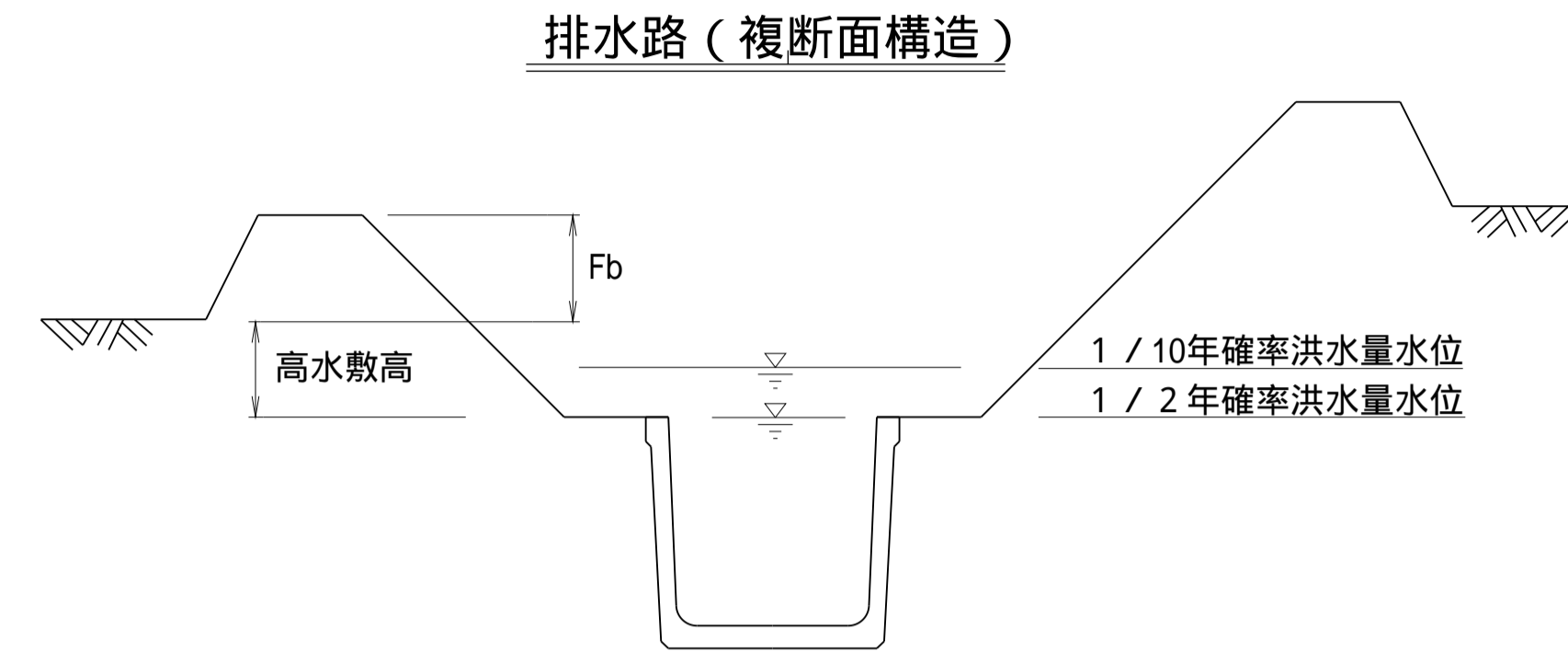
工事名	
図面名	跳水型排水落差工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 04-02[04]
会社名	
事務所名	

## 1 水路構造と設計水位

(1) 用水路は、製品の断面内にFbを確保している。(単断面構造)

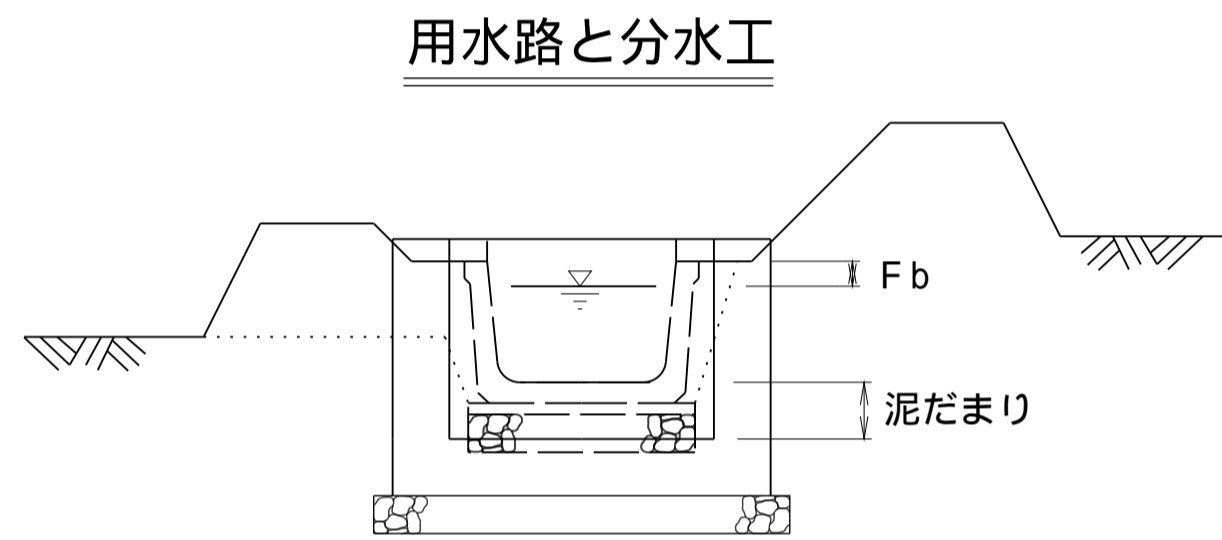


(2) 排水路は、製品の全断面積で1/2年確率洪水量を、田面高未満で1/10年確率洪水量に対応し、Fbは溝畔(土羽部分)で確保する。(複断面構造)  
 なお、小断面水路の場合は、地下水排除の目的で排水量以上に深く設定する場合があるので、注意事項6を参照のこと。

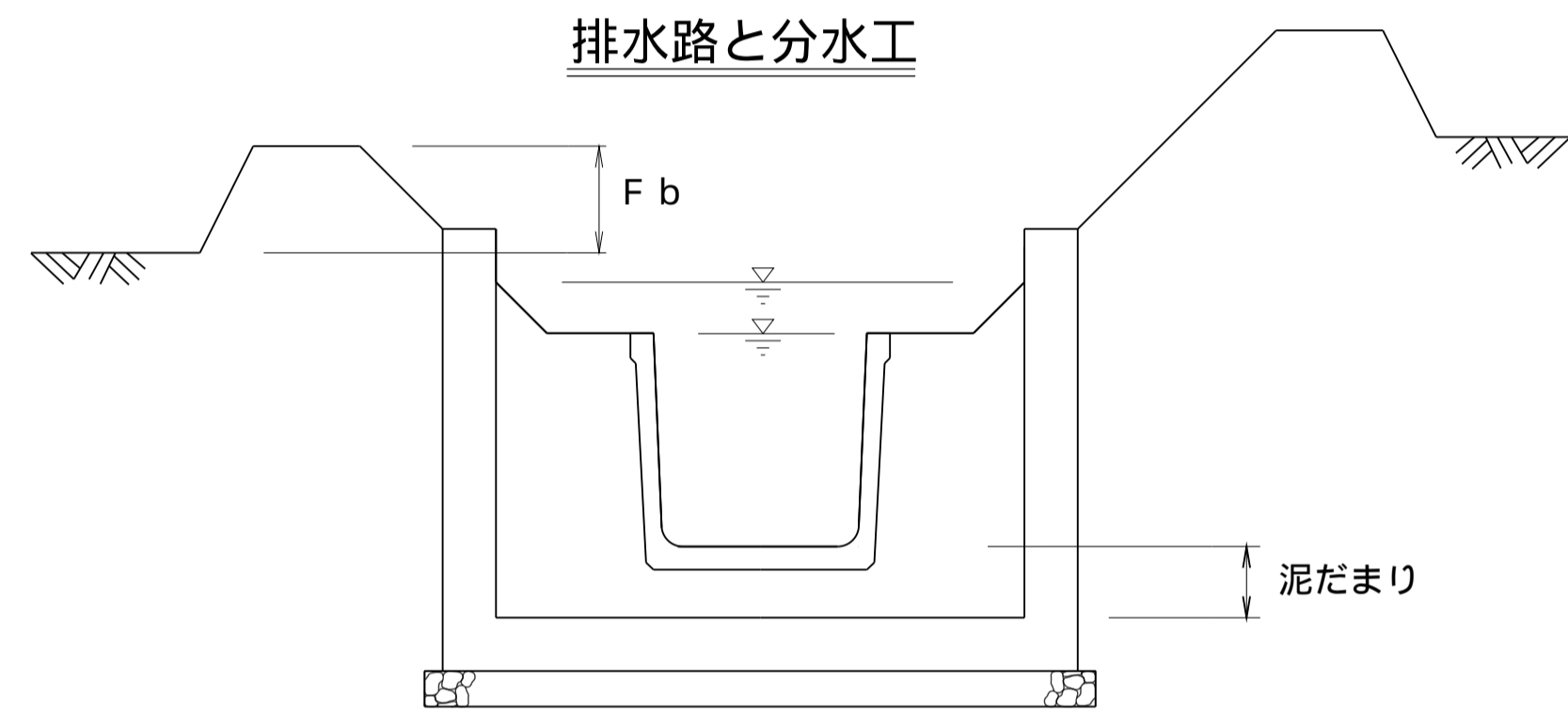


## 2 水路断面と分土工構造

(1) 用水路は、Fbを確保した断面であることから、製品天端の若干上及び泥だまりの大きさを見込んで適宜決定する。

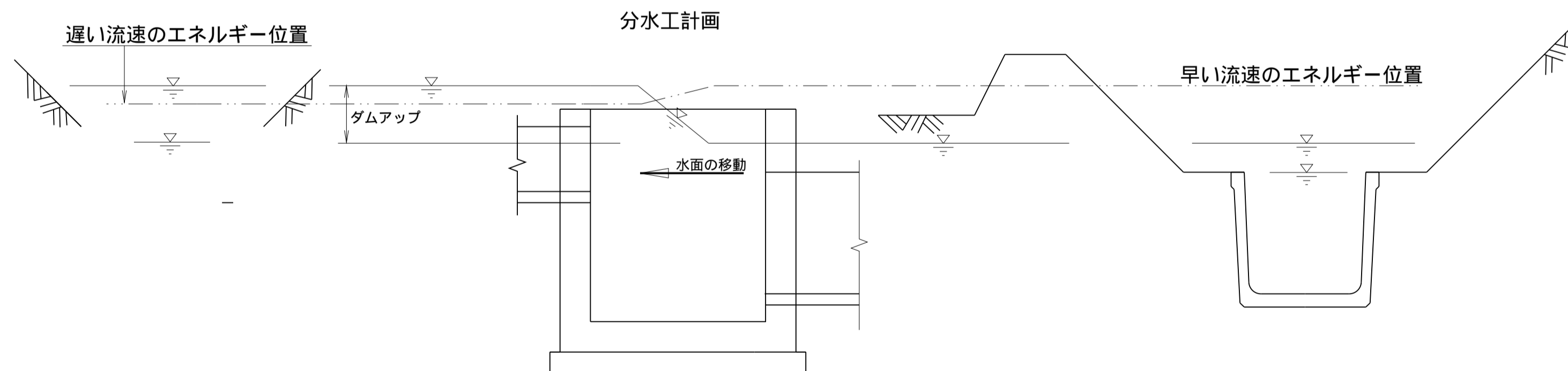


(2) 排水路の場合は、1/10年確率洪水量に対応し、泥だまりの深さを見込んで適宜決定する。  
 また、排水路は一般的に複断面構造となっており、1/10年確率洪水量流下断面を阻害してはいけない。  
 (3) 開口部においても1/10年確率洪水量流下断面を確保していなければならない。



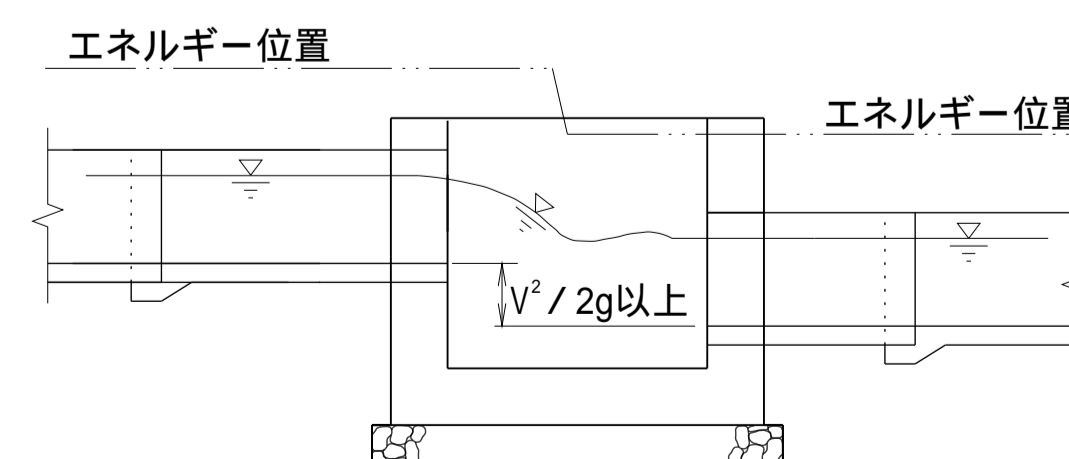
## 3 エネルギー位置による水面上昇の発生

- (1) 早い水流は流速の分だけエネルギー位置が高いため、低い水面の水路に合流させても水面上昇(ダムアップ)を起こす場合がある。
- (2) 流速が早い場合、分土工を大きくする及び落差工(4スムーズな流れへの配慮)等の減速処理を計画する。
- (3) 分土工を合流施設として設置する場合は、エネルギー高を比較することで適切な構造とすることができる。



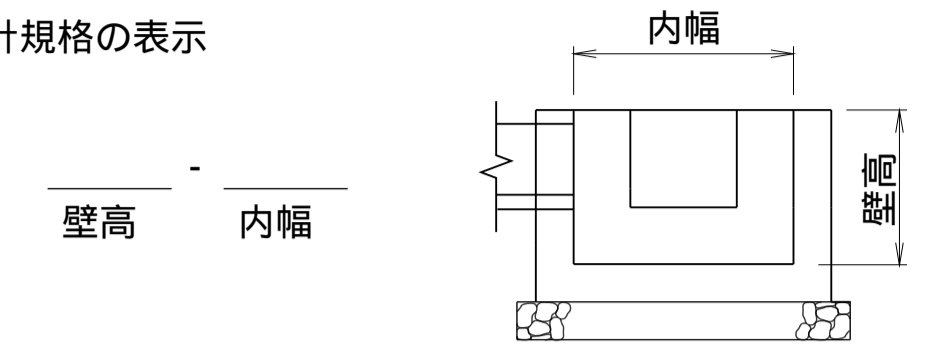
## 4 スムーズな流れへの配慮

- (1) 分土工等で流水断面が拡大又は縮小すると水面変動が発生する。
- (2) 流水の方向を大きく変化させる場合、又は複数の水路を合流させる場合にも水面変動が発生するため、おぼれ防止対策として、「落差処理」を計画する。
- (3) 下流水路の水面は、上流水路の水面と比較して、少なくとも上流水路の  $V^2/2g$  以上低くすることで、スムーズな流れを確保することができる。
- (4) 過度の流速とならないよう適正に設計・施工しなければならない。



## 注意事項

1. 設計規格の表示



2. コンクリート二次製品水路は、分土工の壁に乗せる構造とする。

3. 分土工は、用水路及び排水路共に使用できるが、排水路の場合は複断面構造であることが多いので、通水断面を阻害しないものを選択する。

4. 開口部は、通水断面を阻害しない形状に切り欠く。  
 また、開口部の数量は、標準で控除しており変更を要しない。

5. 排水路(複断面構造)の場合の高水敷高を図面から読み取る場合は下記の例による。

図面からの読み取り例(図面番号03-02参照)

溝畔型式	H F規格	高水敷高	田差区分
------	-------	------	------

(1) 単断面水路の場合

設計規格 10-30-00-00 は、  
 両溝畔 - 300\*300 - h=0 - 田差0.3 H<0.6  
 を表し、h=0mが単断面を意味している。

(2) 複断面水路の場合

設計規格 10-30-05-00 は、  
 両溝畔 - 300\*300 - h=0.5 - 田差0.3 H<0.6  
 を表し、h=0.5mが田面から水路舗装断面天端までの下がり、複断面の大きさを表している。

6. 暗渠排水等地下水排除を目的に高水敷高を大きくしている場合の分土工規格は、路線毎の流量計算により1/10年確率洪水量を対象として設定すること。

7. 現場条件により排水路であっても単断面構造で設計している場合は、用水路構造に準ずることにするが、フリーボードが断面内に無いことに注意すること。

なお、詳細は監督員と協議すること。

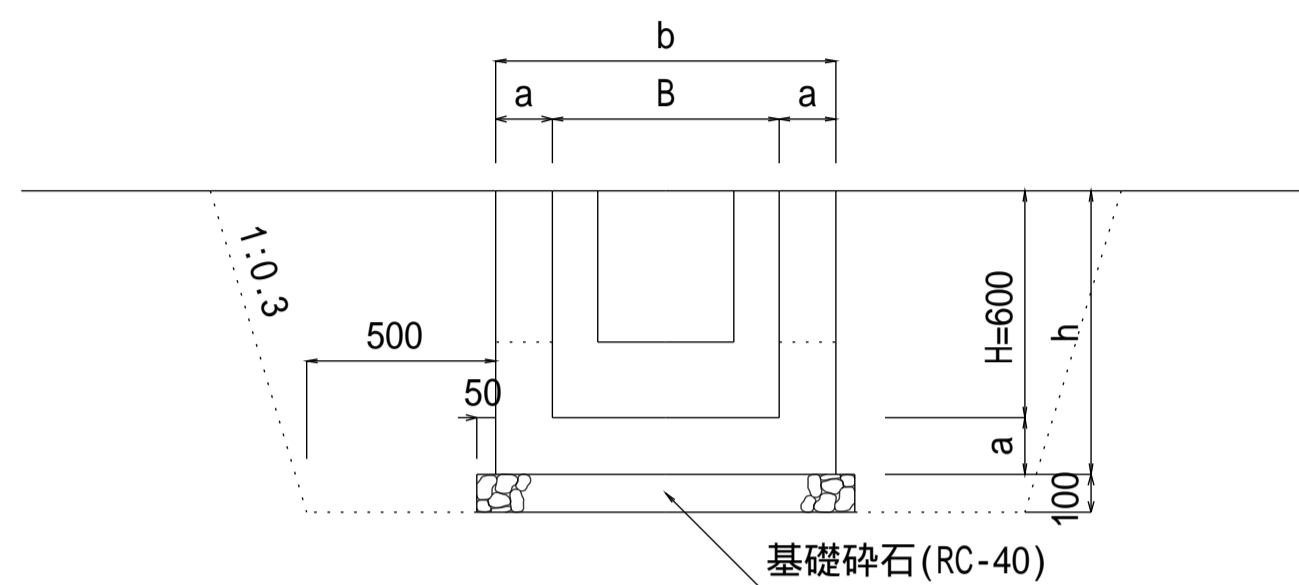
8. 排水路のフリーボードは土羽で対応しており、背合地との調整・すり付けを適切に行うこと。

工事名	
図面名	分土工一般図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 05-00[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

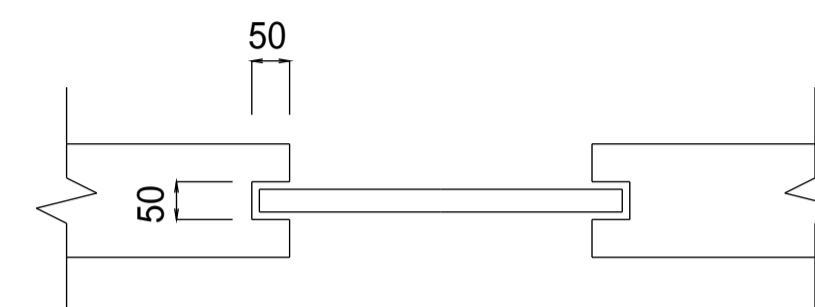
1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
無筋コンクリート 18-8-40-60%BB  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)

側面図

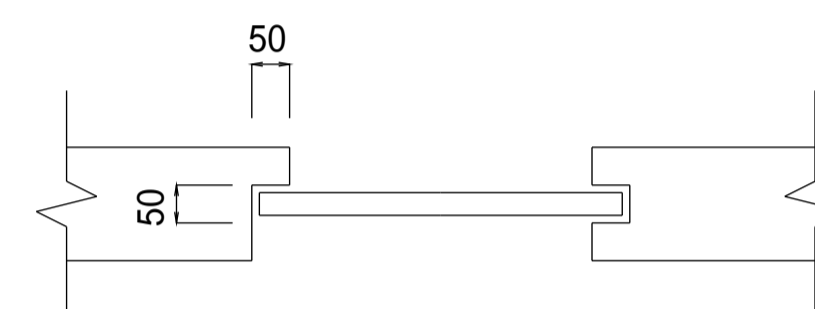


角落し詳細図

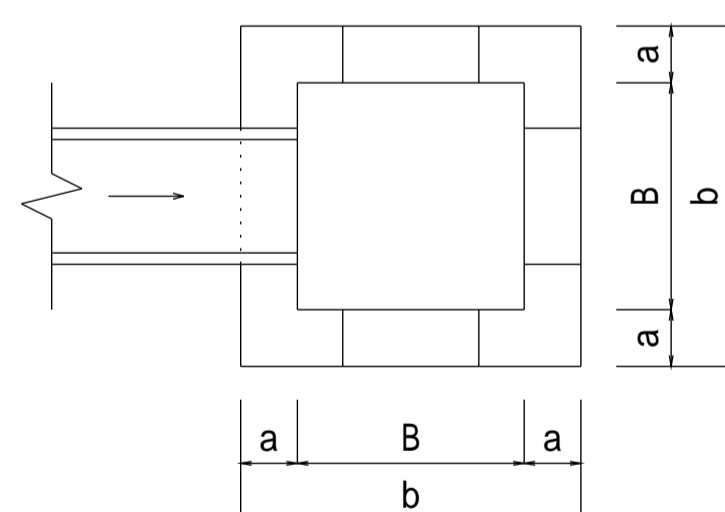
タイプ1



タイプ2



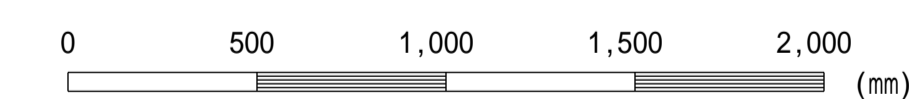
平面図



設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
06-06	600	600	150	750	900
06-08	600	800	150	750	1,100
06-10	600	1,000	150	750	1,300
06-12	600	1,200	150	750	1,500

【設計規格】

壁高 H 内幅 B



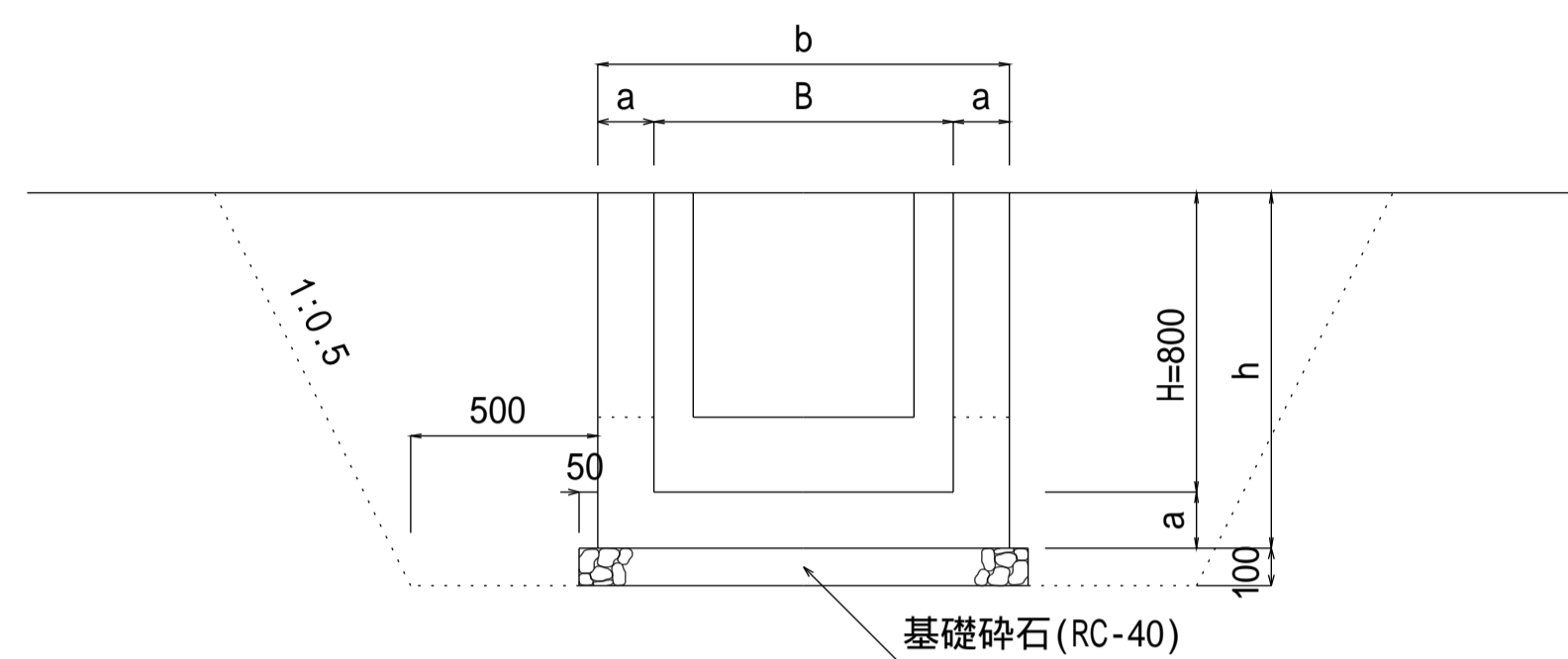
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	分水工(壁高0.6m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

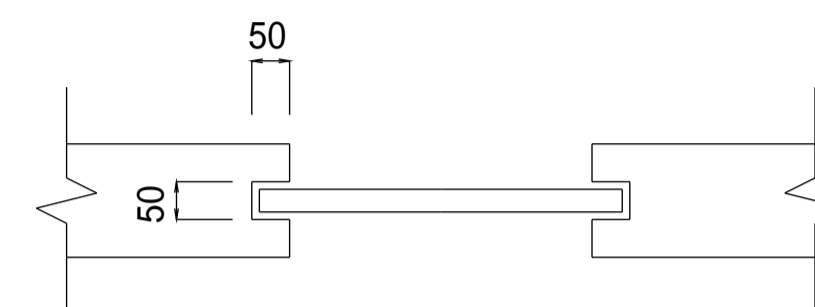
1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
無筋コンクリート 18-8-40-60%BB  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)

側面図

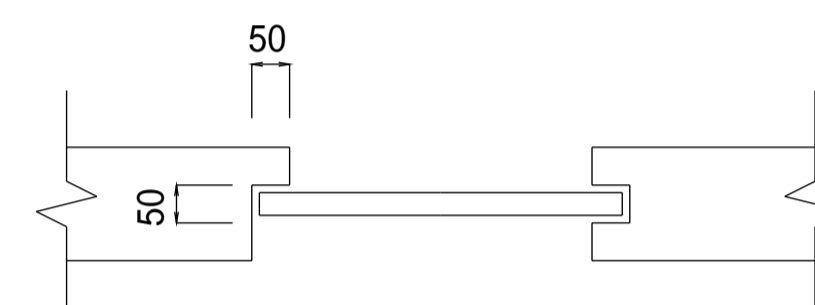


角落し詳細図

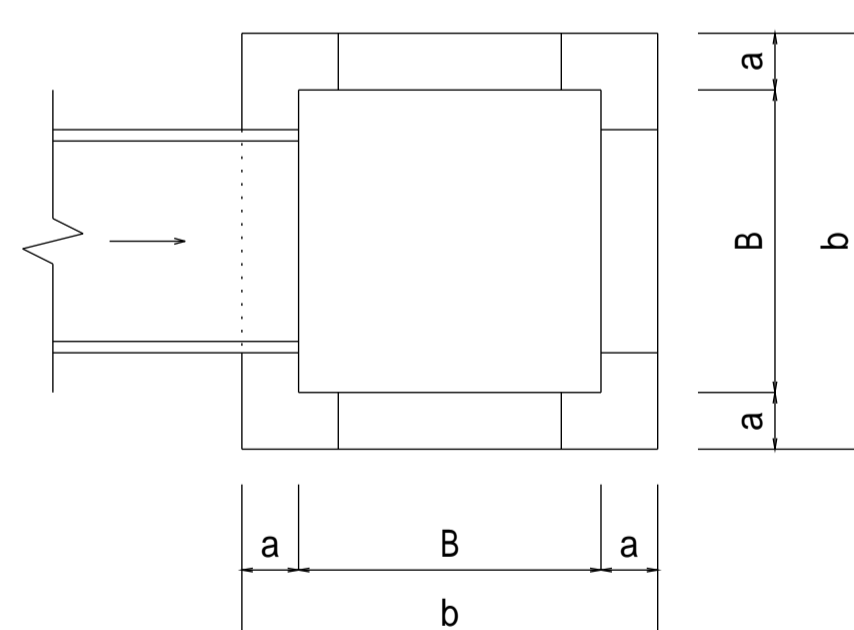
タイプ1



タイプ2



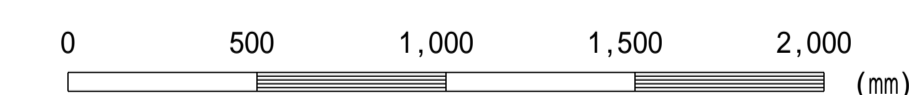
平面図



設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
08-06	800	600	150	950	900
08-08	800	800	150	950	1,100
08-10	800	1,000	150	950	1,300
08-12	800	1,200	200	1,000	1,600
08-14	800	1,400	200	1,000	1,800
08-16	800	1,600	200	1,000	2,000

【設計規格】

壁高 内幅  
H B



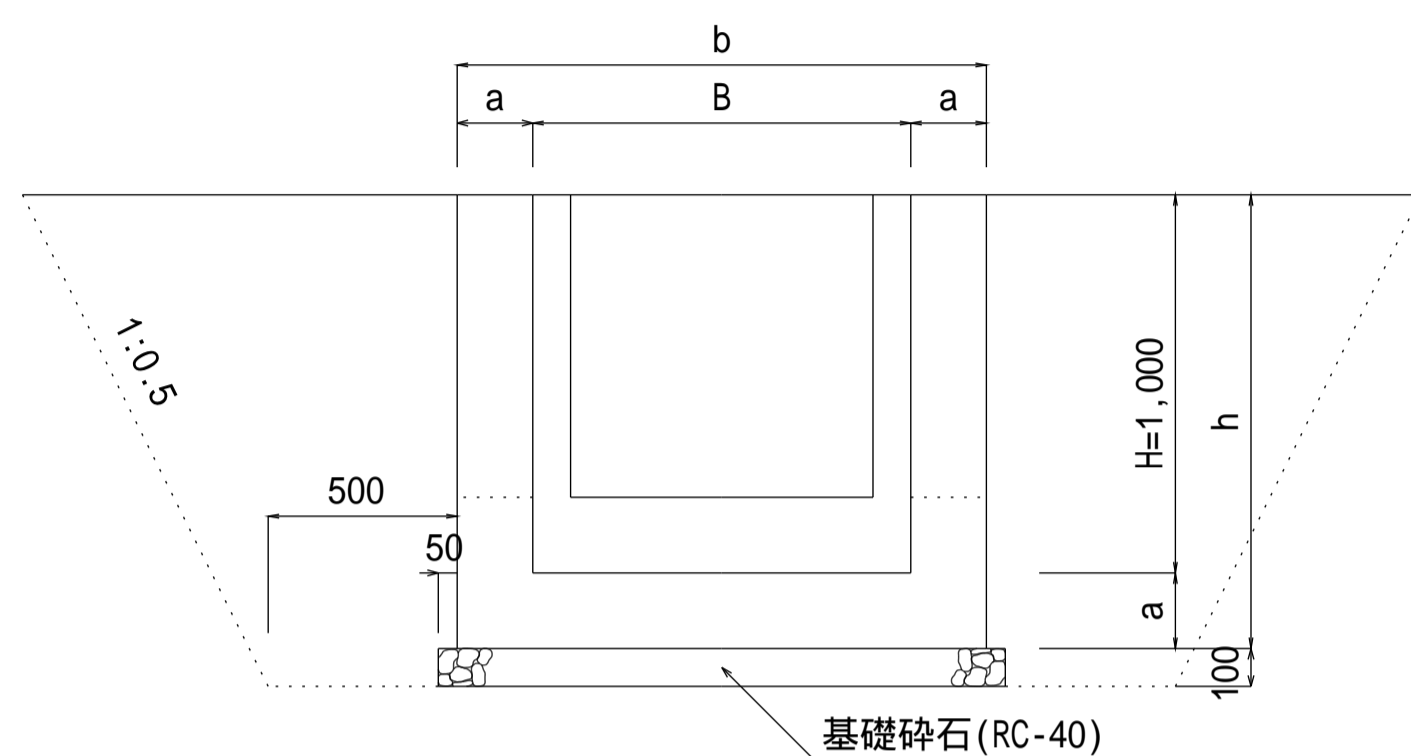
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	分水工(壁高0.8m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-02[04]
会社名	
事務所名	

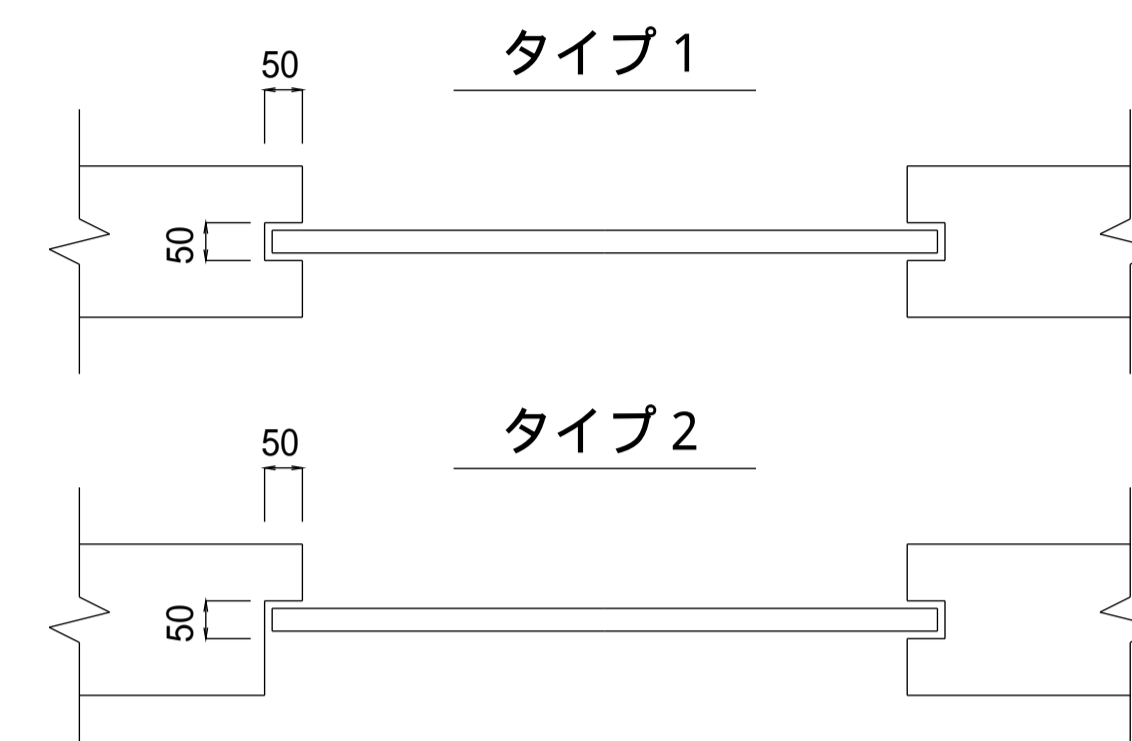
注意事項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
無筋コンクリート 18-8-40-60%BB  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)

側面図

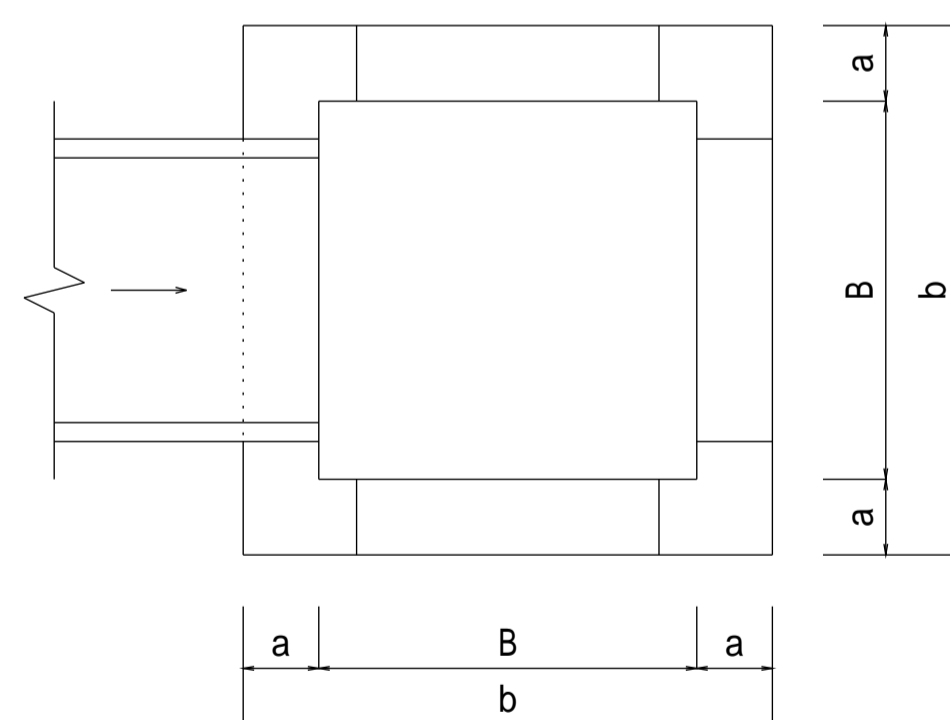


角落し詳細図



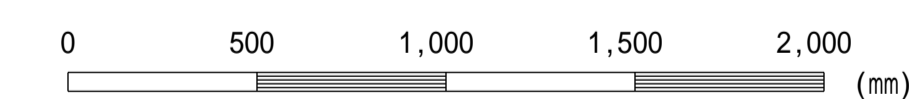
設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
10-06	1,000	600	200	1,200	1,000
10-08	1,000	800	200	1,200	1,200

平面図



【設計規格】

壁高 H 内幅 B



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

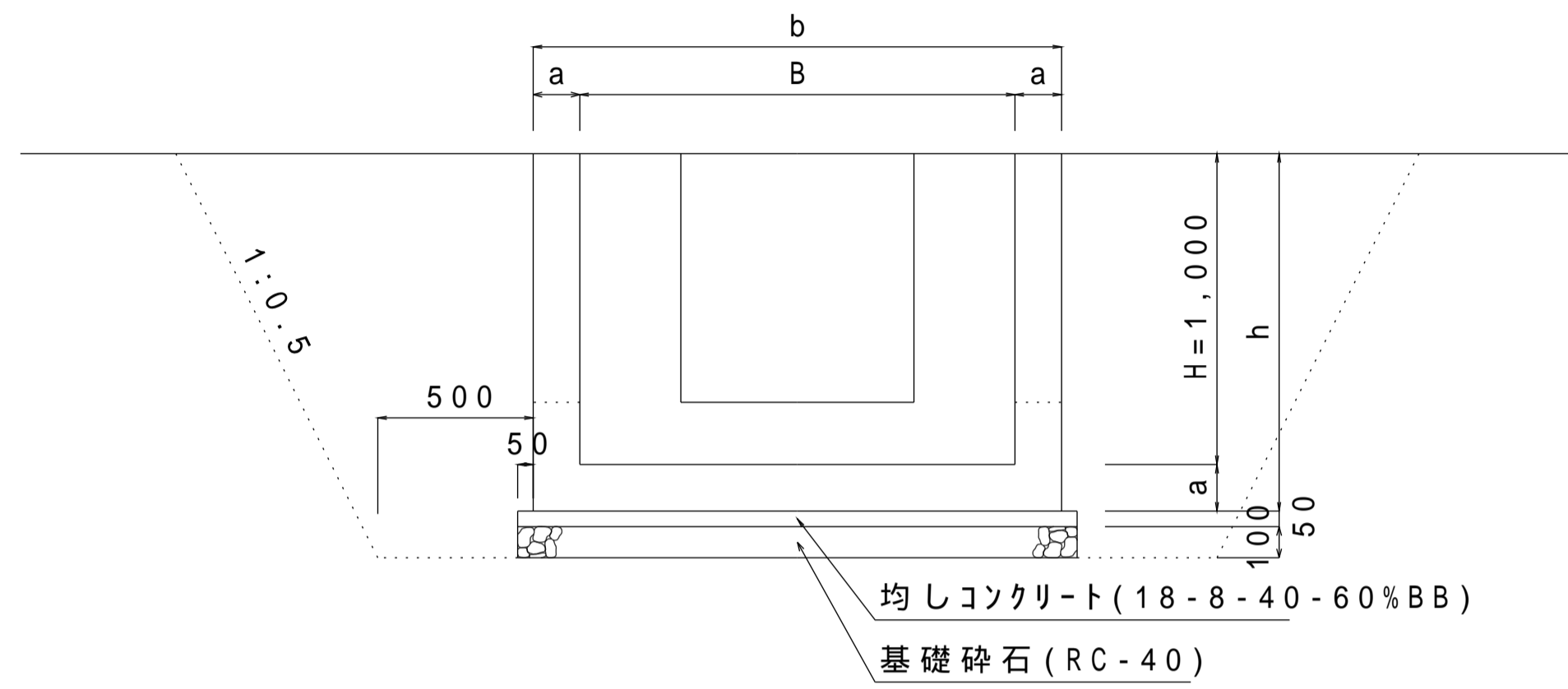
工事名	
図面名	分水工(壁高1.0m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-03[04]
会社名	
事務所名	

角 落 し 詳 細 図

注 意 事 項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
5. この図集においては、鉄筋のかぶりりは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
6. 配力筋は、主筋の内側とする。

側 面 図



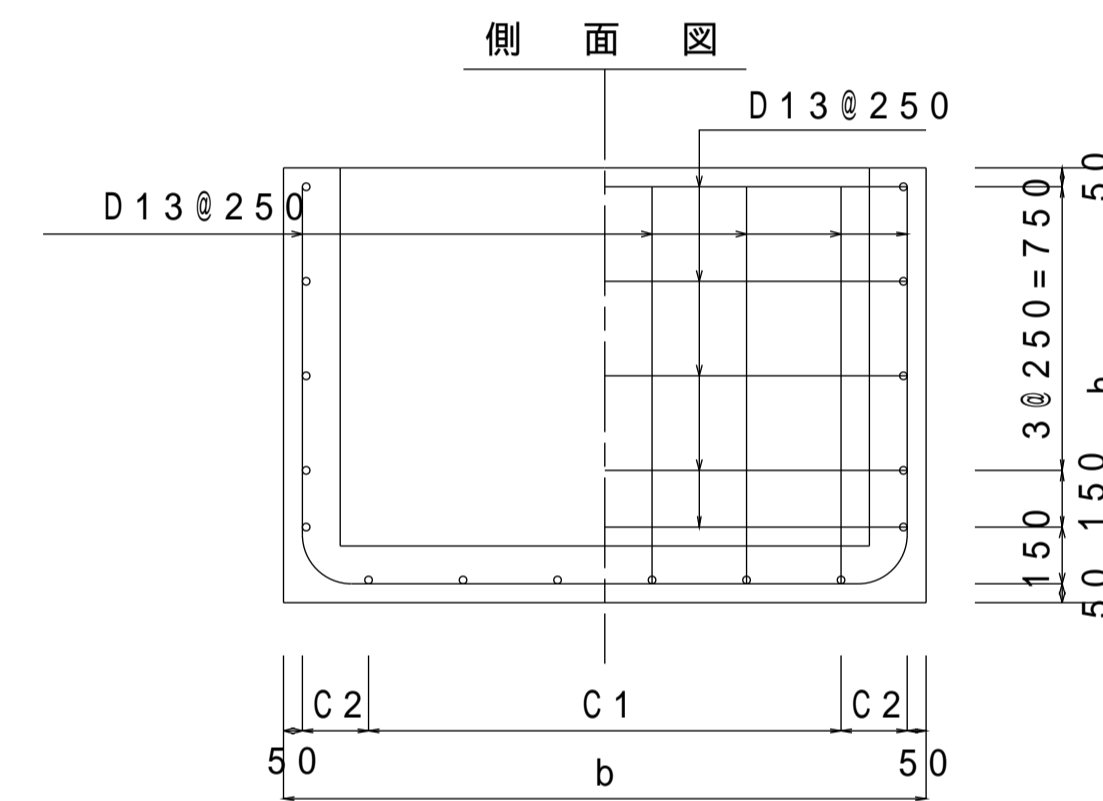
タイプ 1



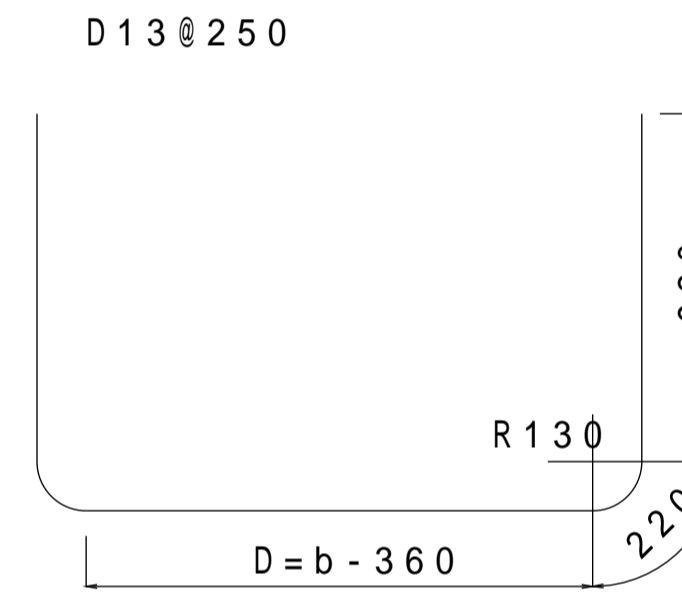
タイプ 2



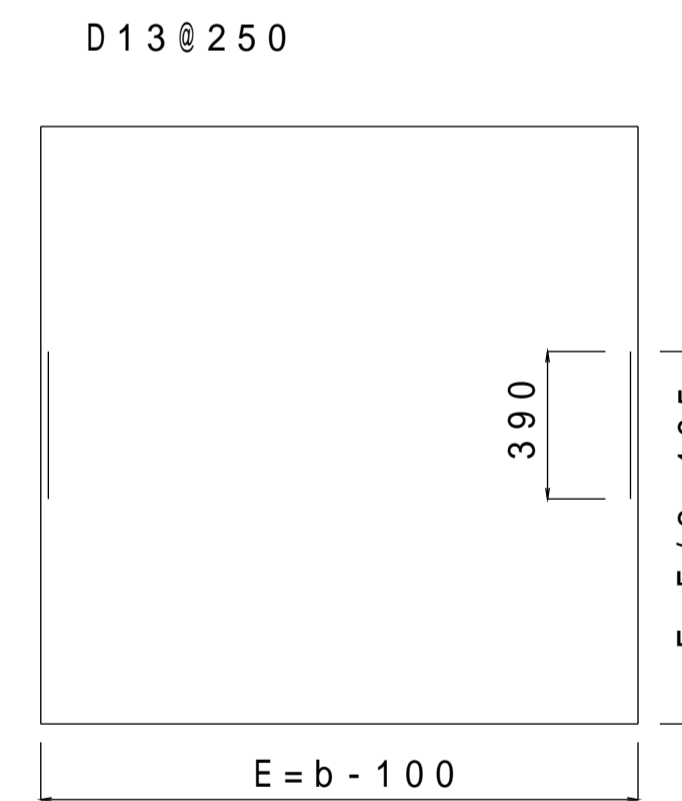
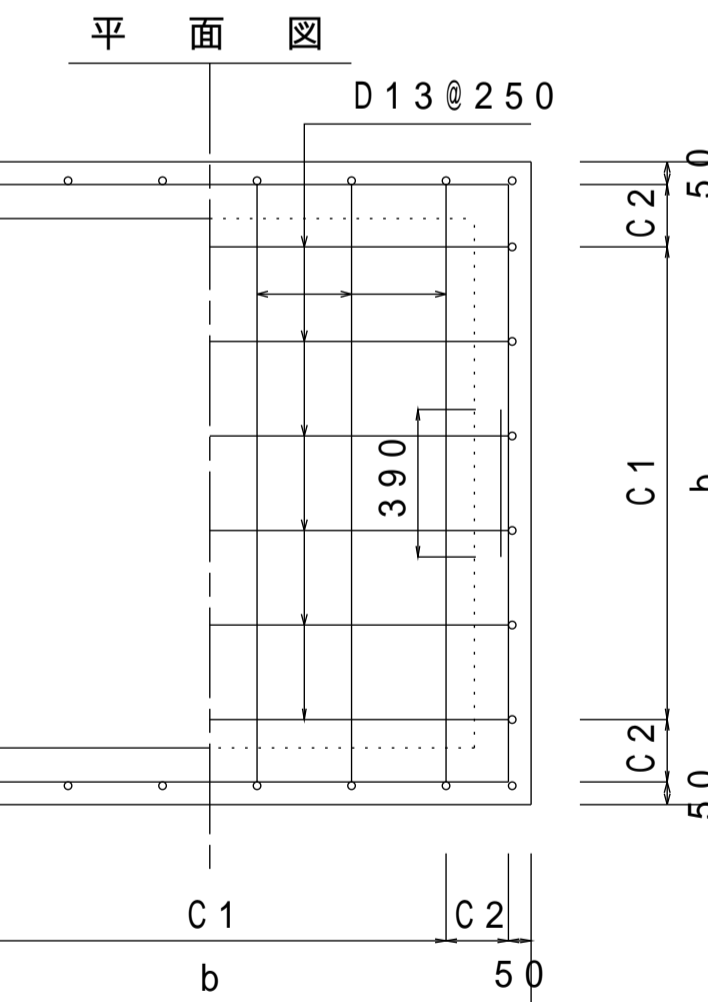
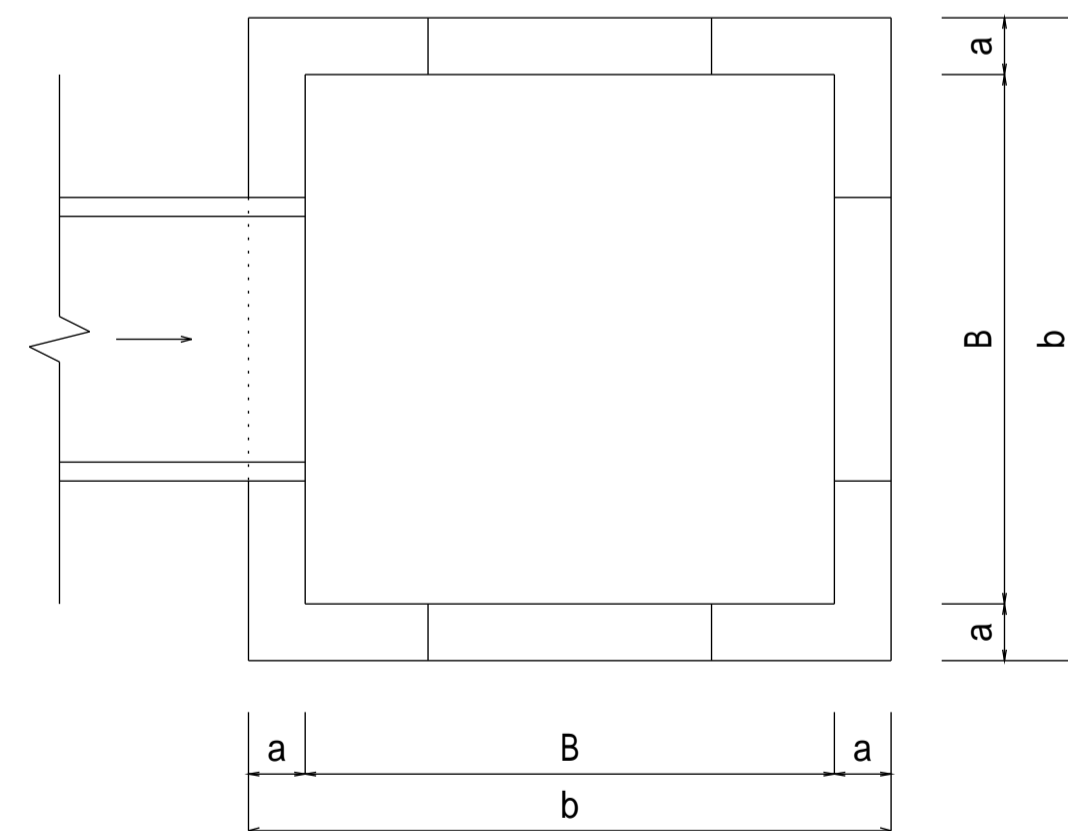
配 筋 図



鉄 筋 加 工 図

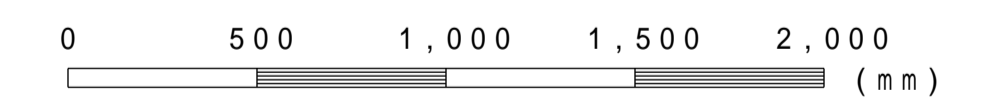


平 面 図



【 設 計 規 格 】

壁 高 内 幅  
H B



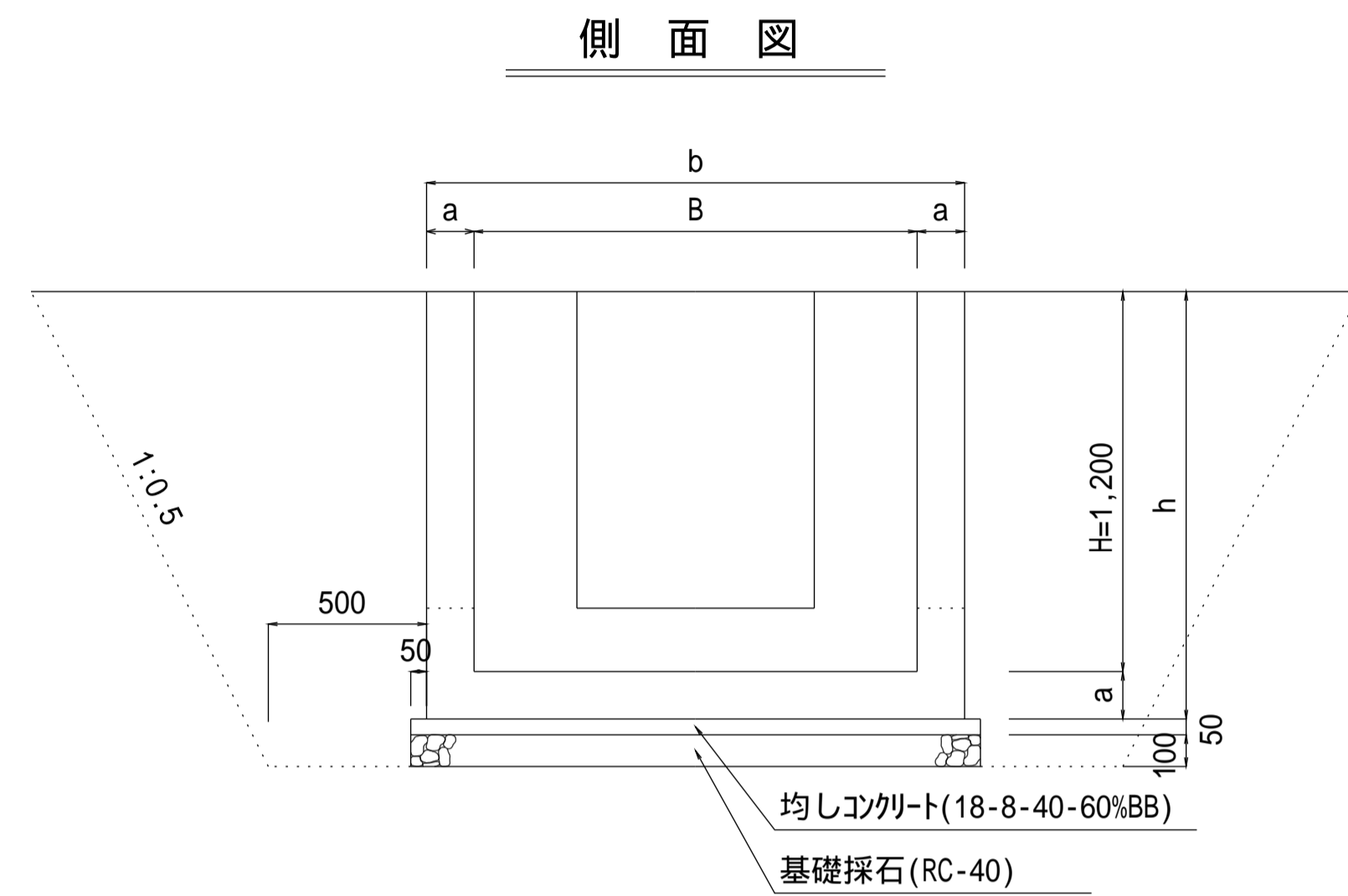
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

設計規格	壁高 H (mm)	内幅 B (mm)	壁厚 a (mm)	全高 h (mm)	全幅 b (mm)
10-10	1,000	1,000	150	1,150	1,300
10-12	1,000	1,200	150	1,150	1,500
10-14	1,000	1,400	150	1,150	1,700
10-16	1,000	1,600	150	1,150	1,900
10-18	1,000	1,800	150	1,150	2,100
10-20	1,000	2,000	150	1,150	2,300

設計規格	配筋	寸 法 表 (mm)							D13(0.995)		D13(0.995)		D 13 重量 (kg)	
		C1	C2	b	D	E	F	L1	n	重量	L2	n		重量
10-10	D13@250	750	225	1,300	940	1,200	795	3,220	10	32	2,790	10	28	60
10-12	D13@250	1,000	200	1,500	1,140	1,400	895	3,420	12	41	3,190	10	32	73
10-12	D13@250	1,250	175	1,700	1,340	1,600	995	3,620	14	50	3,590	10	36	86
10-16	D13@250	1,500	150	1,900	1,540	1,800	1,095	3,820	16	61	3,990	10	40	101
10-18	D13@250	1,500	250	2,100	1,740	2,000	1,195	4,020	16	64	4,390	10	44	108
10-20	D13@250	1,750	225	2,300	1,940	2,200	1,295	4,220	18	76	4,790	10	48	124

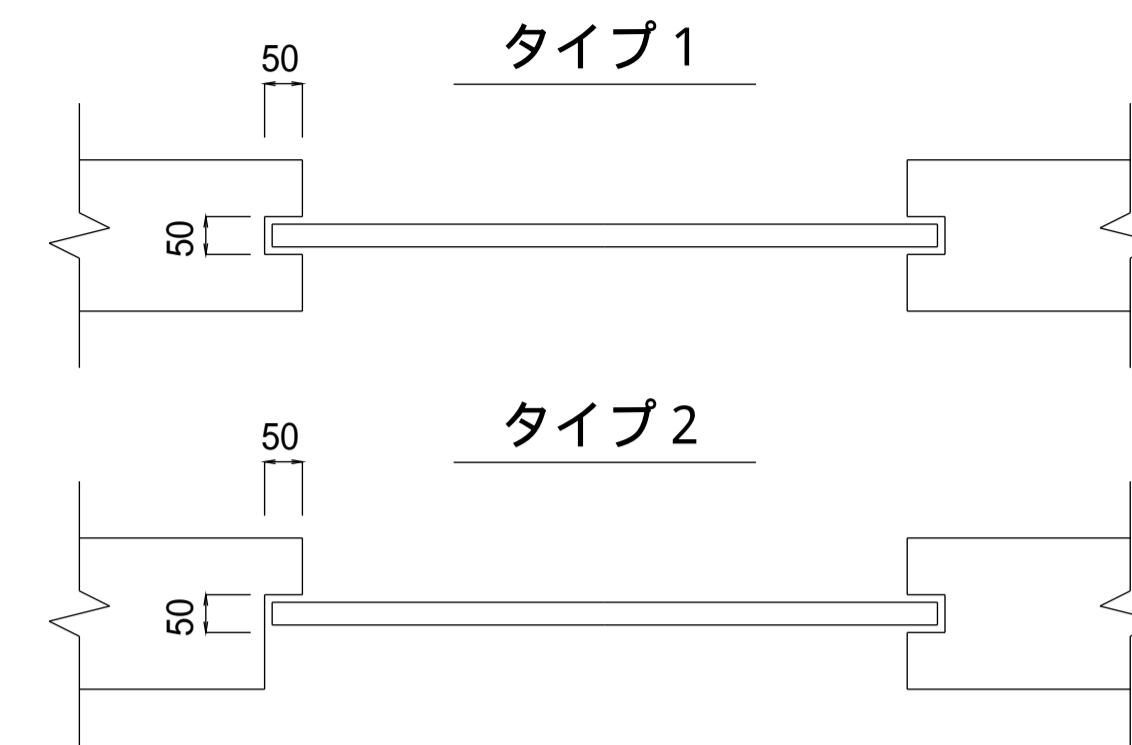
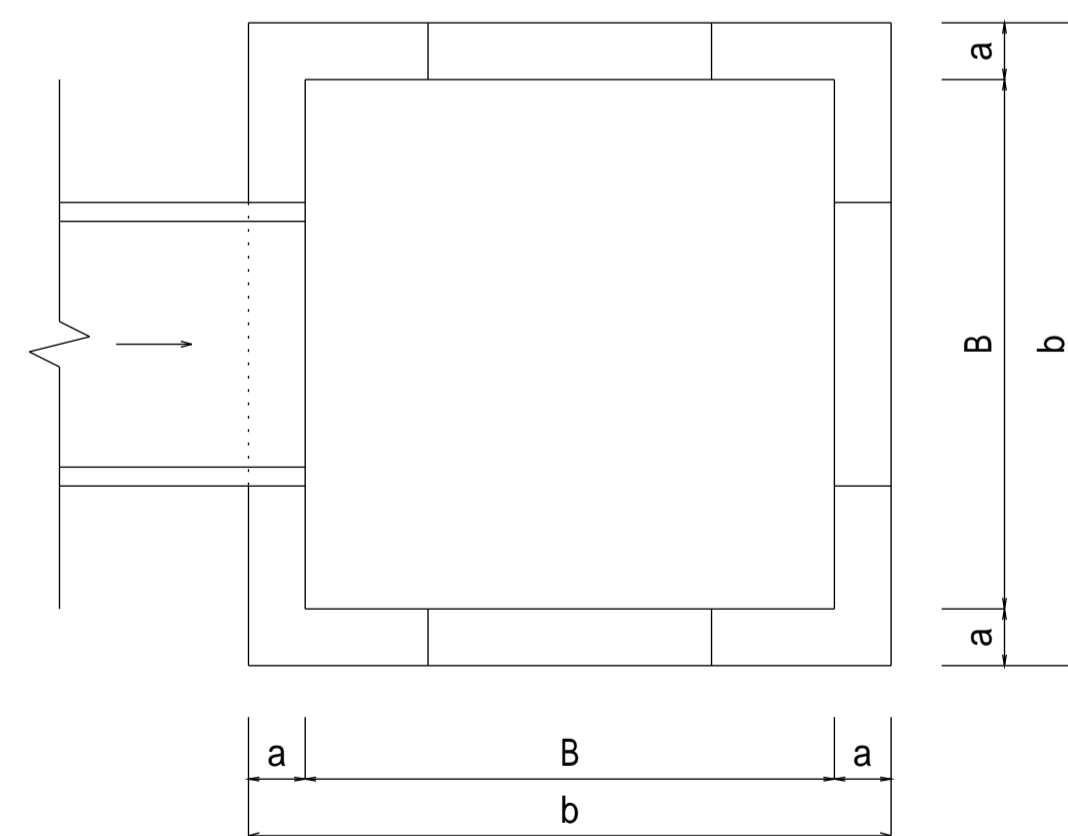
工事名	
図面名	分水工(壁高1.0m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-04[04]
会社名	
事務所名	

角落し詳細図

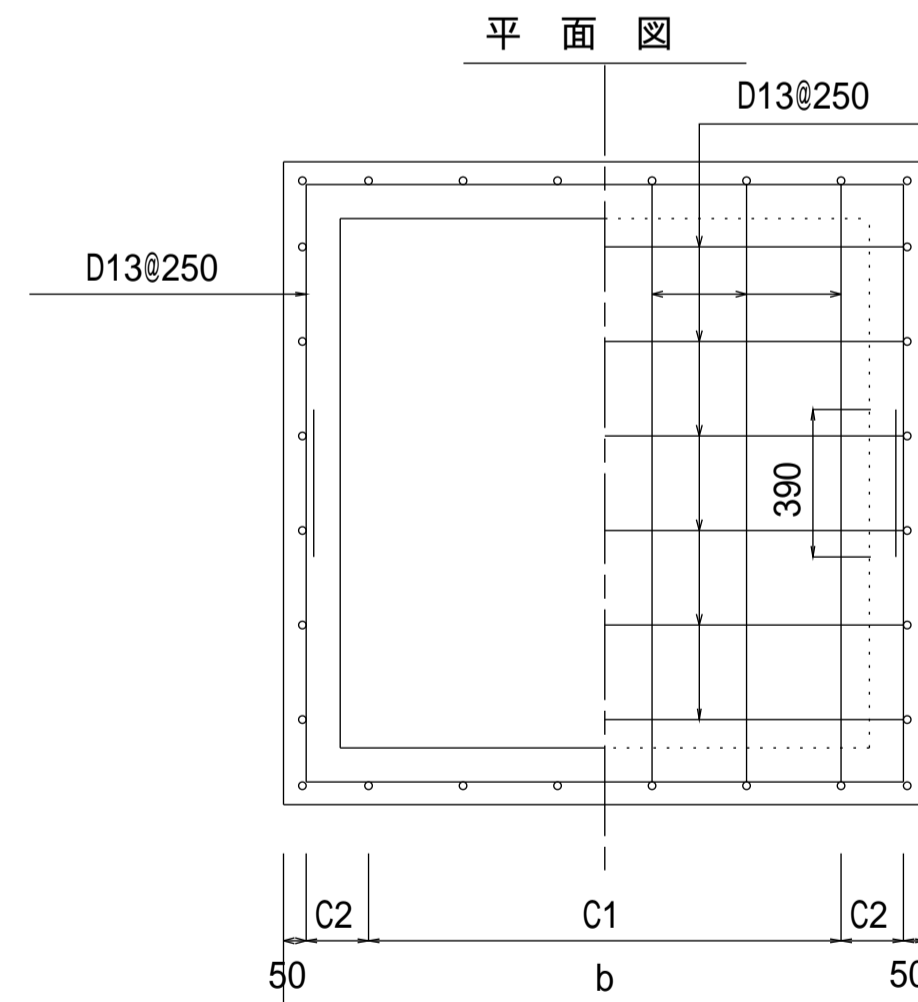
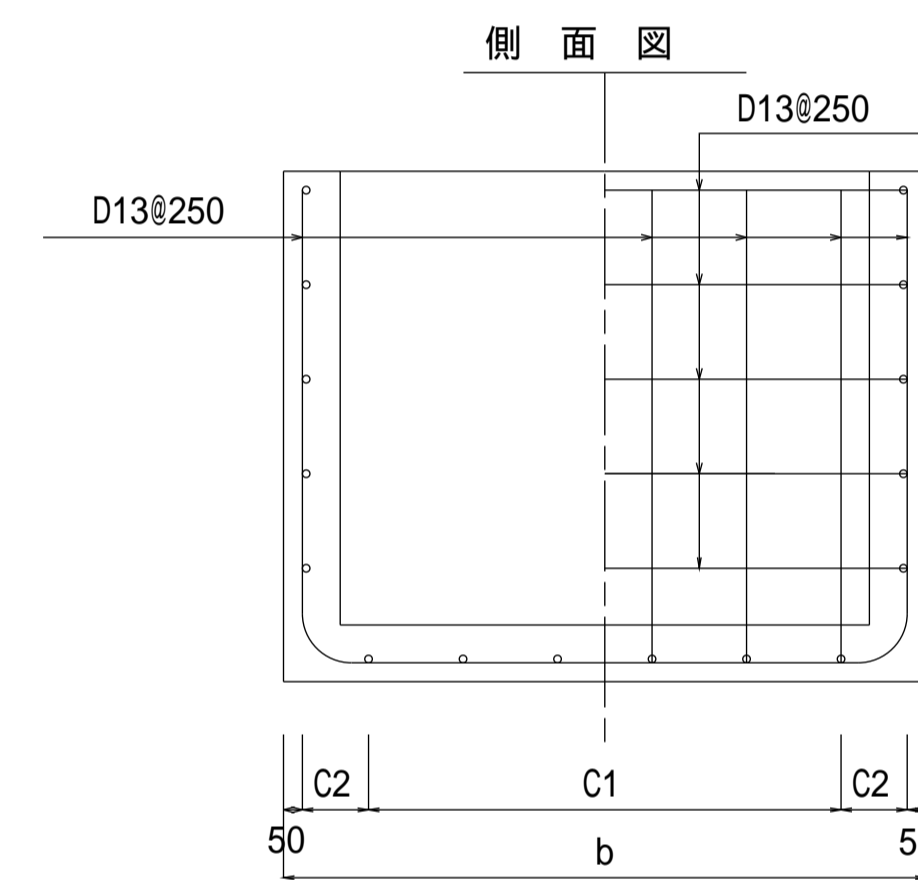


側面図

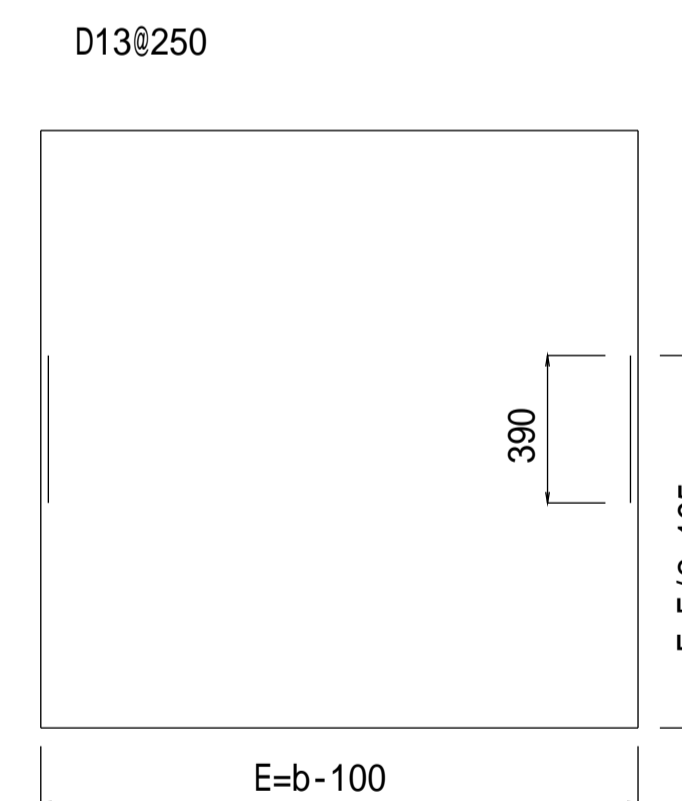
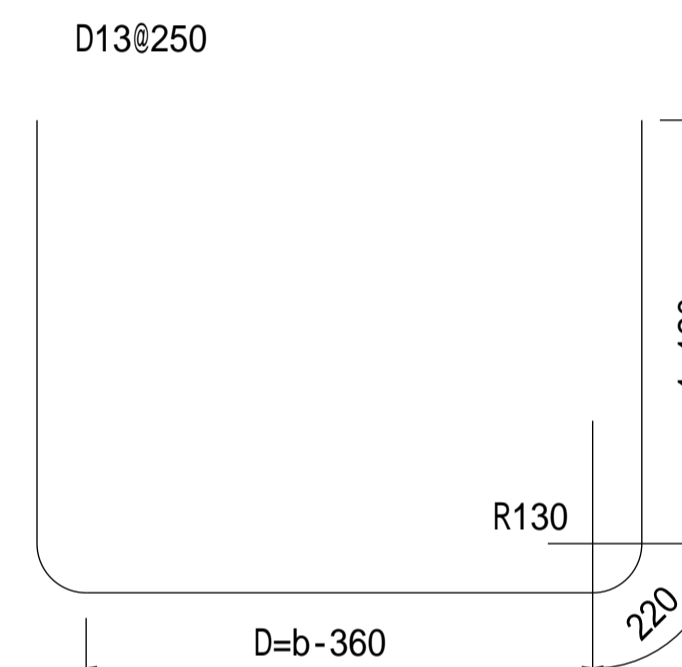
平面図



配筋図



鉄筋加工図

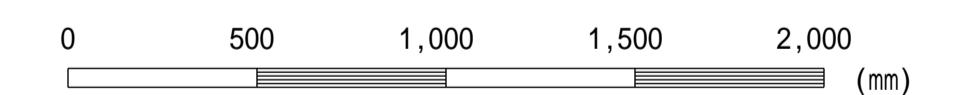


注意事項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎採石 再生骨材(RC-40)
5. この図集においては、鉄筋のかぶりとは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16, D19・・・6cm
6. 配力筋は、主筋の内側とする。

【設計規格】

壁高 H 内幅 B



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
12-06	1,200	600	150	1,350	900
12-08	1,200	800	150	1,350	1,100
12-10	1,200	1,000	150	1,350	1,300
12-12	1,200	1,200	150	1,350	1,500
12-14	1,200	1,400	150	1,350	1,700
12-16	1,200	1,600	150	1,350	1,900
12-18	1,200	1,800	150	1,350	2,100
12-20	1,200	2,000	150	1,350	2,300

設計規格	配筋	寸法表 (mm)							D13(0.995)			D13(0.995)			D13 (kg)
		C1	C2	b	D	E	F	L1	n	重量	L2	n	重量		
12-06	D13@250	500	150	900	540	800	595	3,220	8	26	1,990	10	20	46	
12-08	D13@250	500	250	1,100	740	1,000	695	3,420	8	27	2,390	10	24	51	
12-10	D13@250	750	225	1,300	940	1,200	795	3,620	10	36	2,790	10	28	64	
12-12	D13@250	1,000	200	1,500	1,140	1,400	895	3,820	12	46	3,190	10	32	78	
12-14	D13@250	1,250	175	1,700	1,340	1,600	995	4,020	14	56	3,590	10	36	92	
12-16	D13@250	1,500	150	1,900	1,540	1,800	1,095	4,220	16	67	3,990	10	40	107	
12-18	D13@250	1,500	250	2,100	1,740	2,000	1,195	4,420	16	70	4,390	10	44	114	
12-20	D13@250	1,750	225	2,300	1,940	2,200	1,295	4,620	18	83	4,790	10	48	131	

工事名	
図面名	分水工(壁高1.2m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-05[04]
会社名	
事務所名	

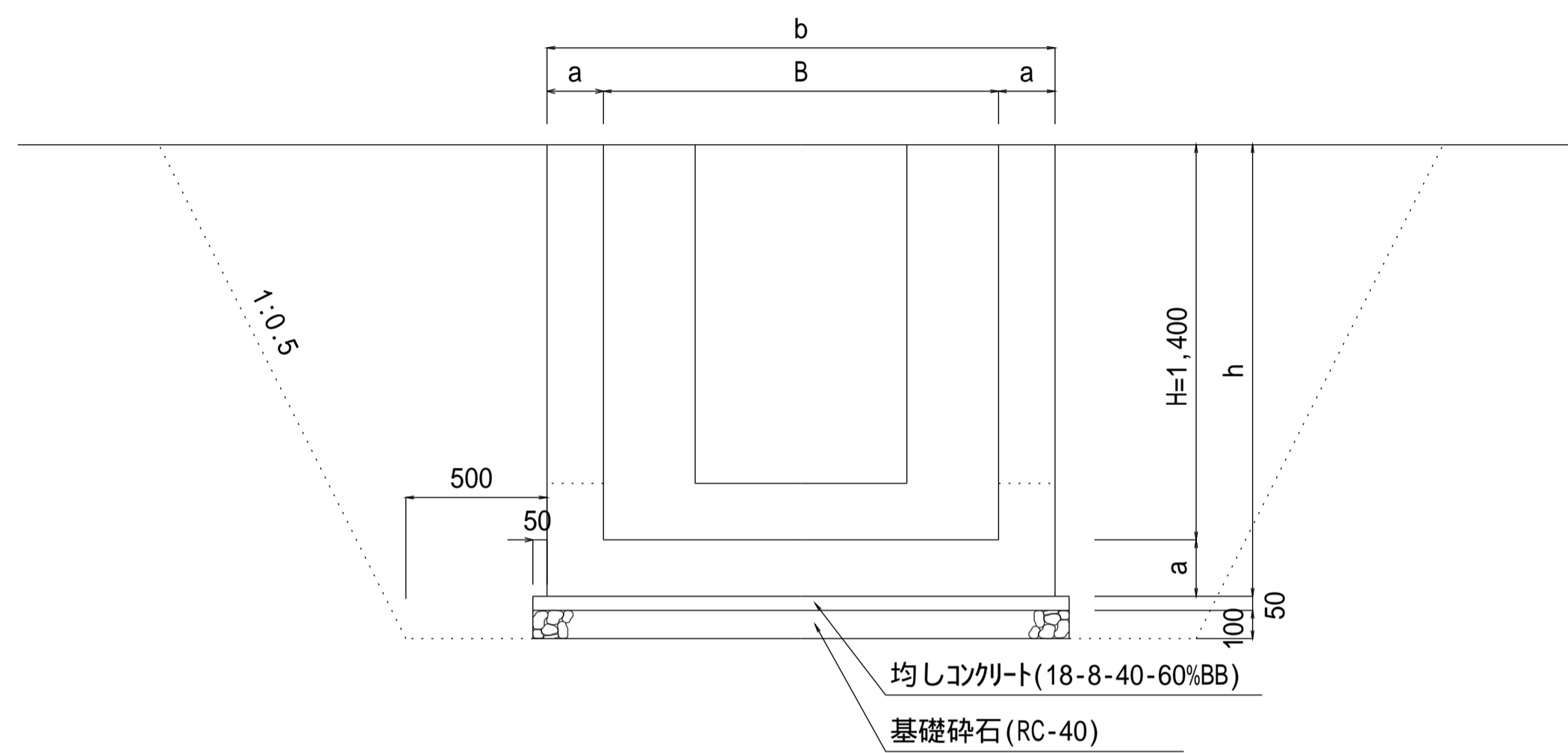


角落し詳細図

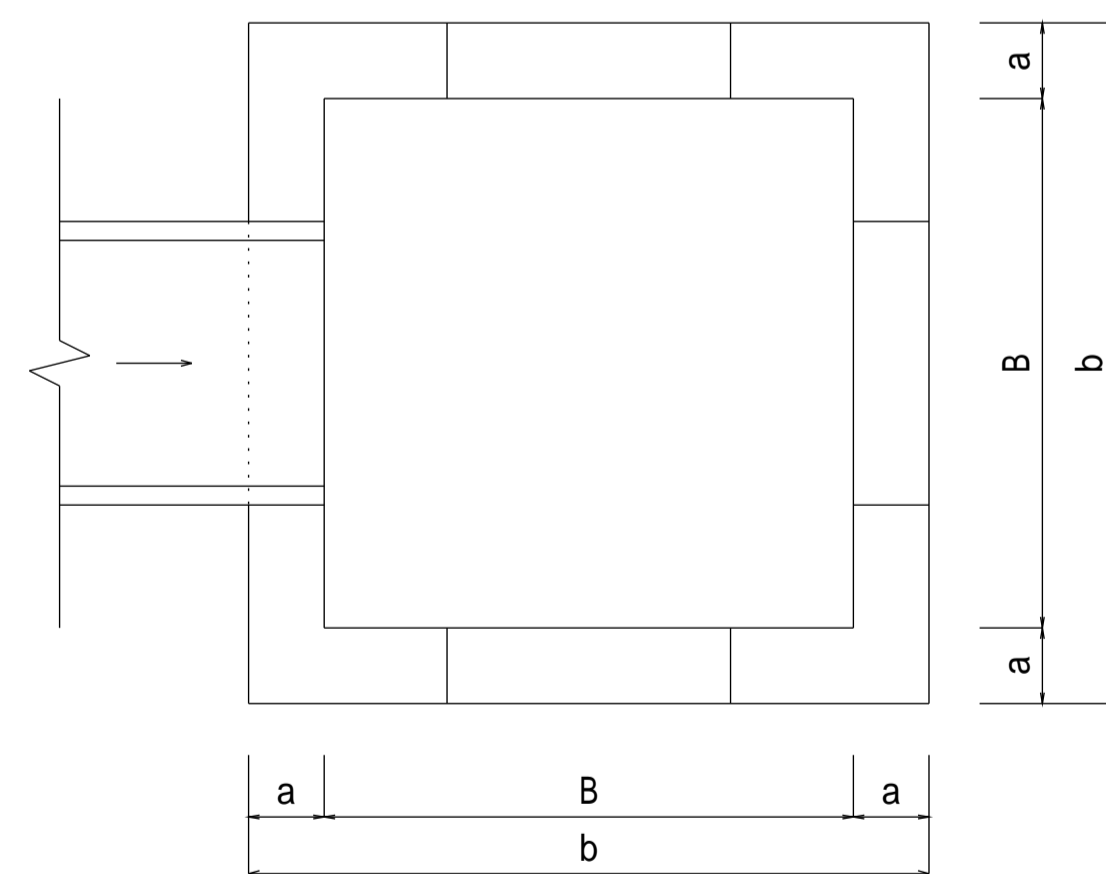
注意事項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
5. この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16, D19・・・6cm
6. 配力筋は、主筋の内側とする。

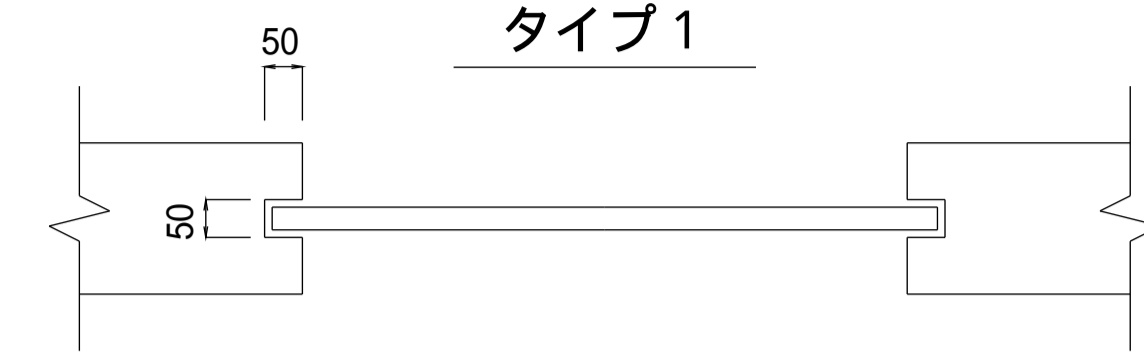
側面図



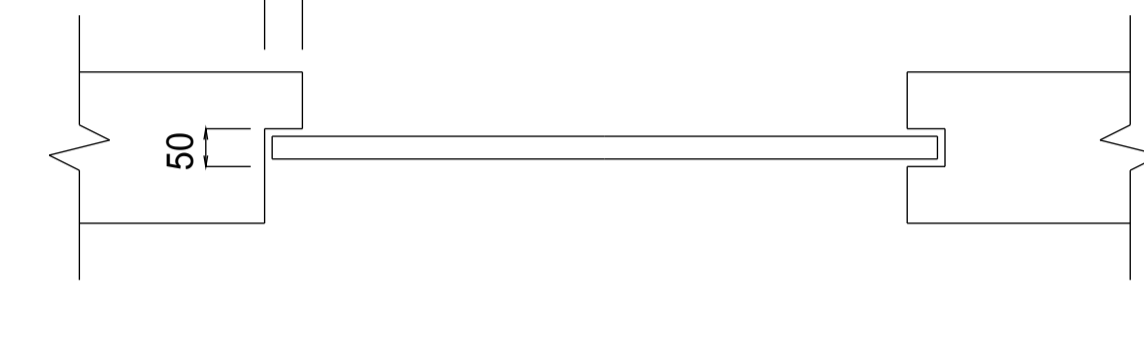
平面図



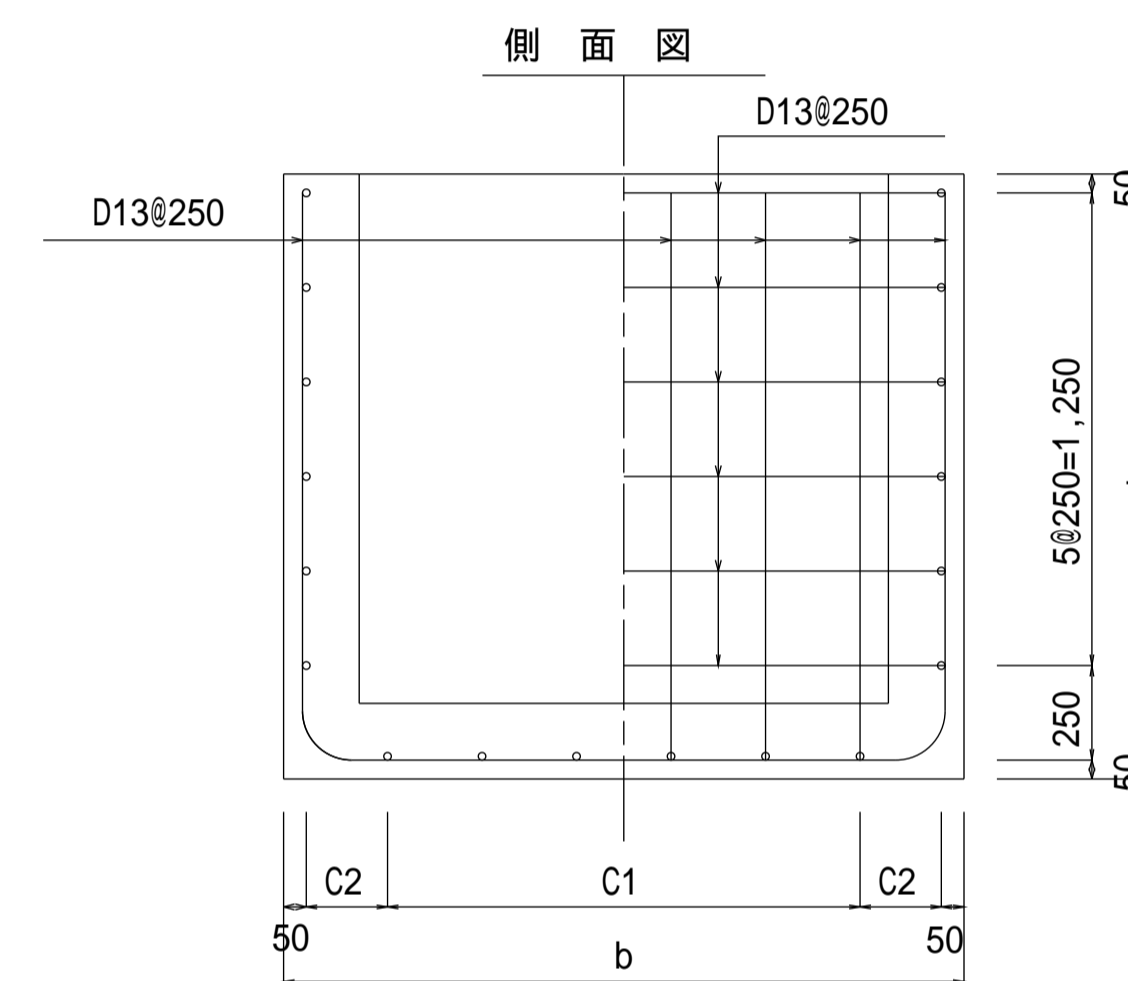
タイプ1



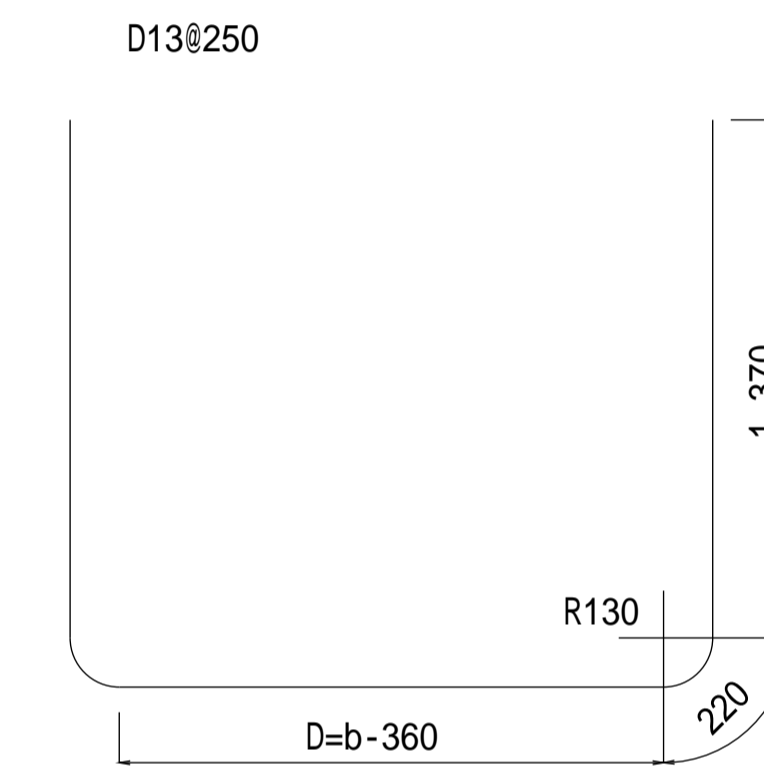
タイプ2



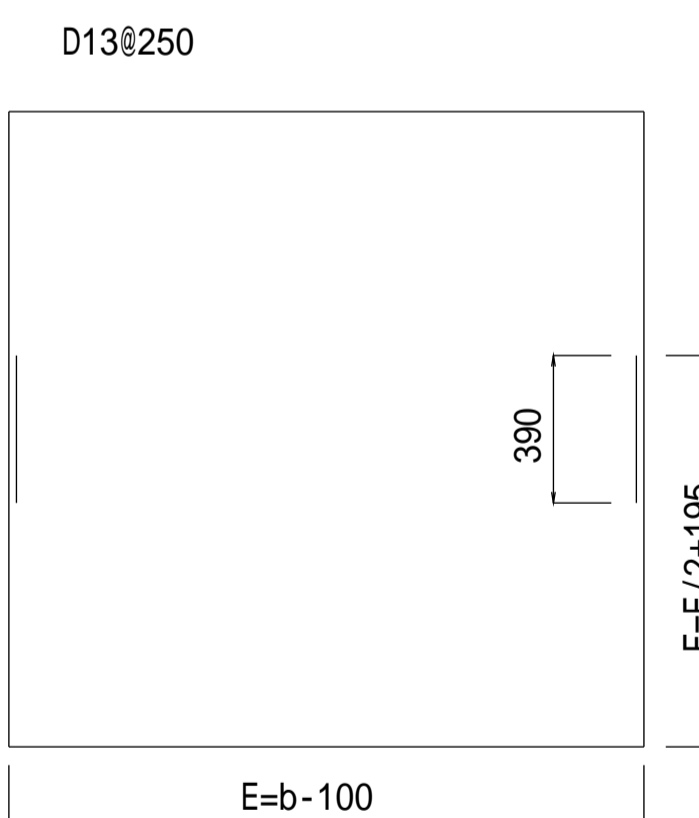
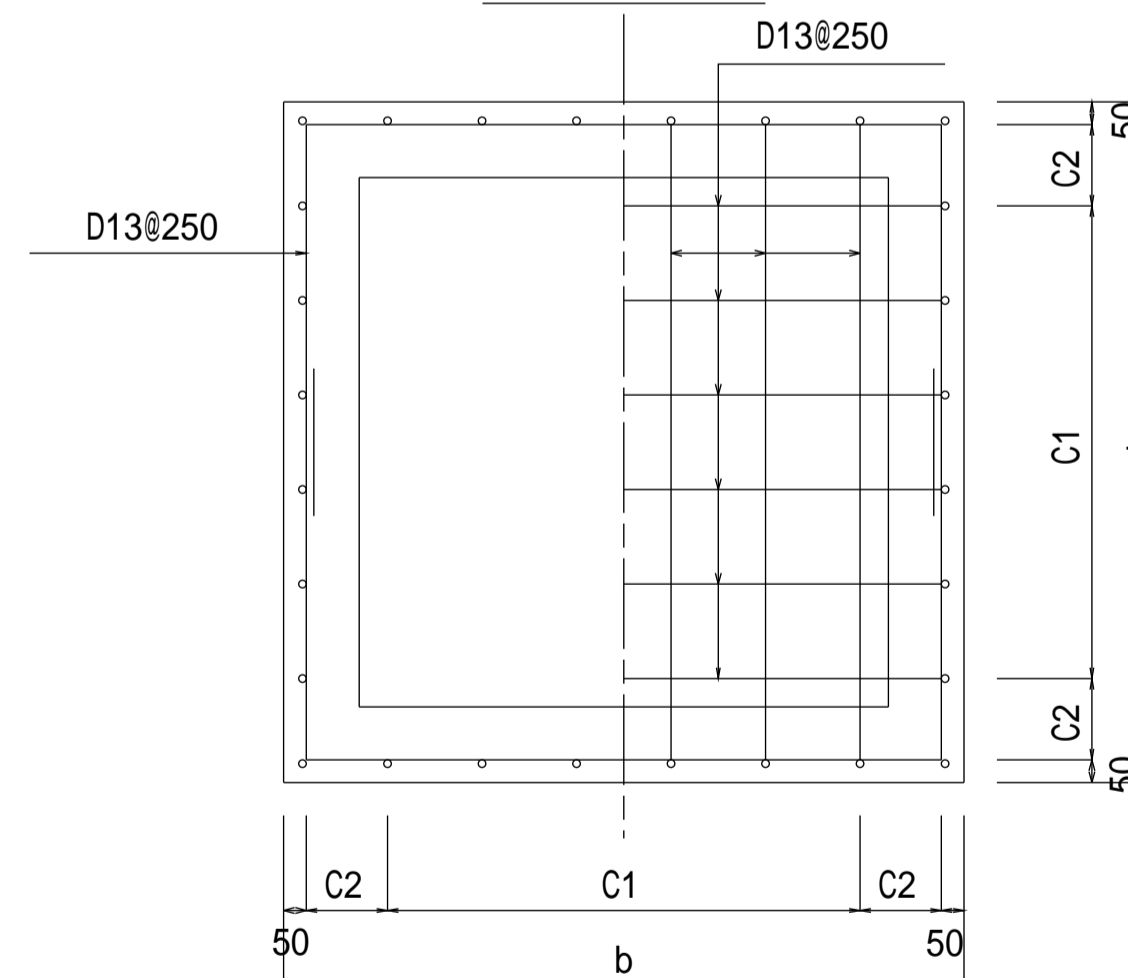
配筋図



鉄筋加工図

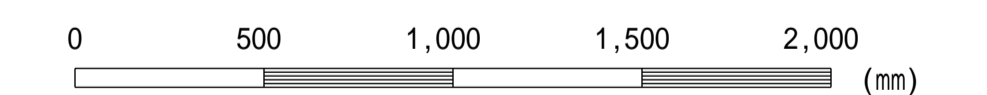


平面図



【設計規格】

壁高 H 内幅 B



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
14-08	1,400	800	200	1,600	1,200
14-10	1,400	1,000	200	1,600	1,400
14-12	1,400	1,200	200	1,600	1,600
14-14	1,400	1,400	200	1,600	1,800
14-16	1,400	1,600	200	1,600	2,000
14-18	1,400	1,800	200	1,600	2,200
14-20	1,400	2,000	200	1,600	2,400

設計規格	配筋	寸法表 (mm)							D13(0.995)			D13(0.995)			D13 (kg)
		C1	C2	b	D	E	F	L1	n	重量	L2	n	重量		
14-08	D13@250	750	175	1,200	840	1,100	745	4,020	10	40	2,590	12	31	71	
14-10	D13@250	1,000	150	1,400	1,040	1,300	845	4,220	12	50	2,990	12	36	86	
14-12	D13@250	1,000	250	1,600	1,240	1,500	945	4,420	12	53	3,390	12	40	93	
14-14	D13@250	1,250	225	1,800	1,440	1,700	1,045	4,620	14	64	3,790	12	45	109	
14-16	D13@250	1,500	200	2,000	1,640	1,900	1,145	4,820	16	77	4,190	12	50	127	
14-18	D13@250	1,750	175	2,200	1,840	2,100	1,245	5,020	18	90	4,590	12	55	145	
14-20	D13@250	2,000	150	2,400	2,040	2,300	1,345	5,220	20	104	4,990	12	60	164	

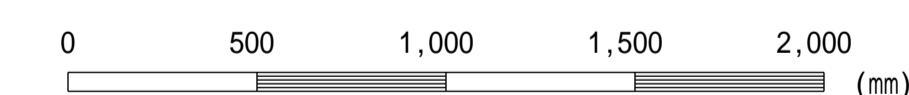
工事名	
図面名	分水路(壁高1.4m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-06[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
5. この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16, D19・・・6cm
6. 配力筋は、主筋の内側とする。

【設計規格】

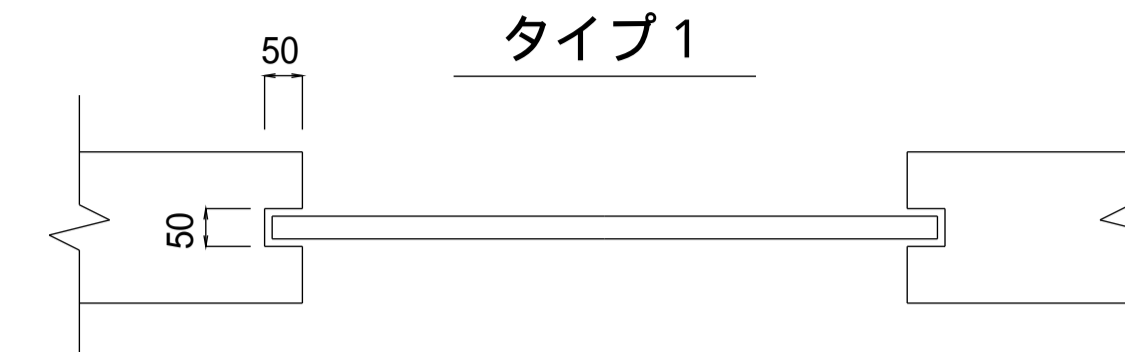
壁高 H  
内幅 B



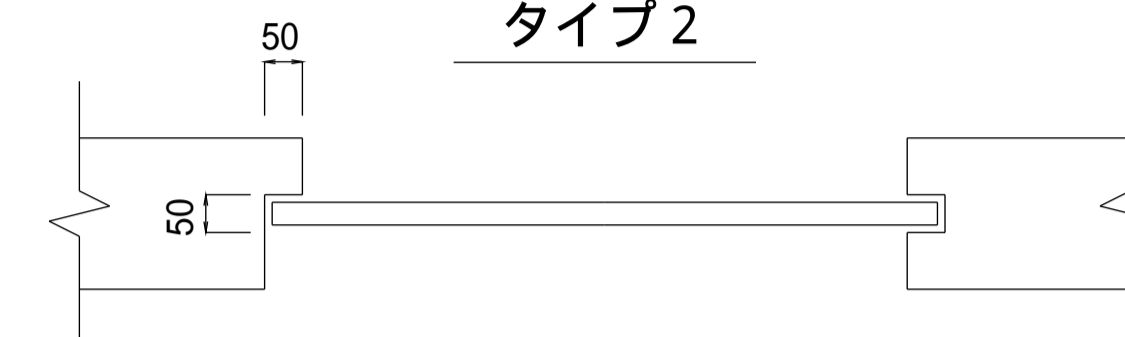
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

角落し詳細図

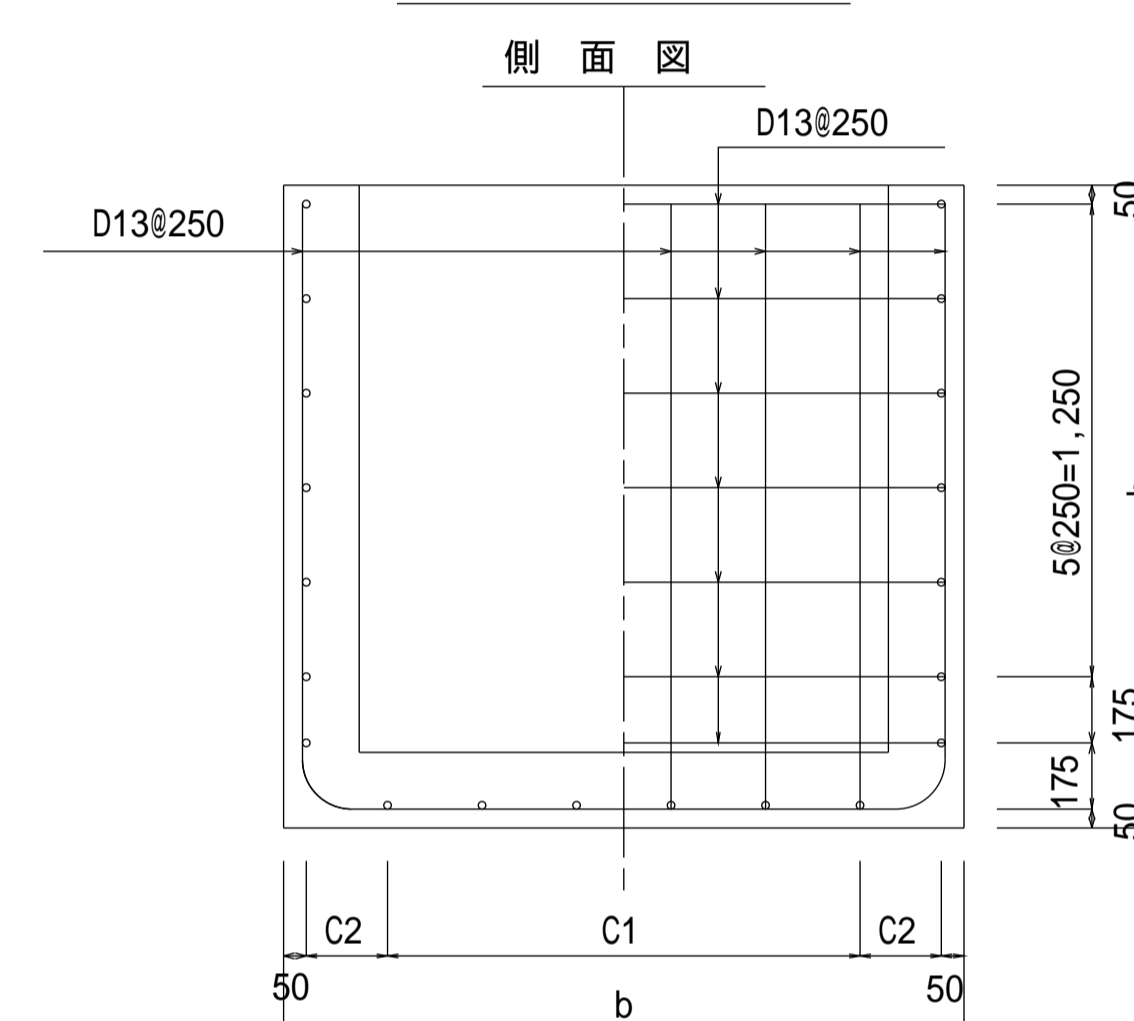
タイプ1



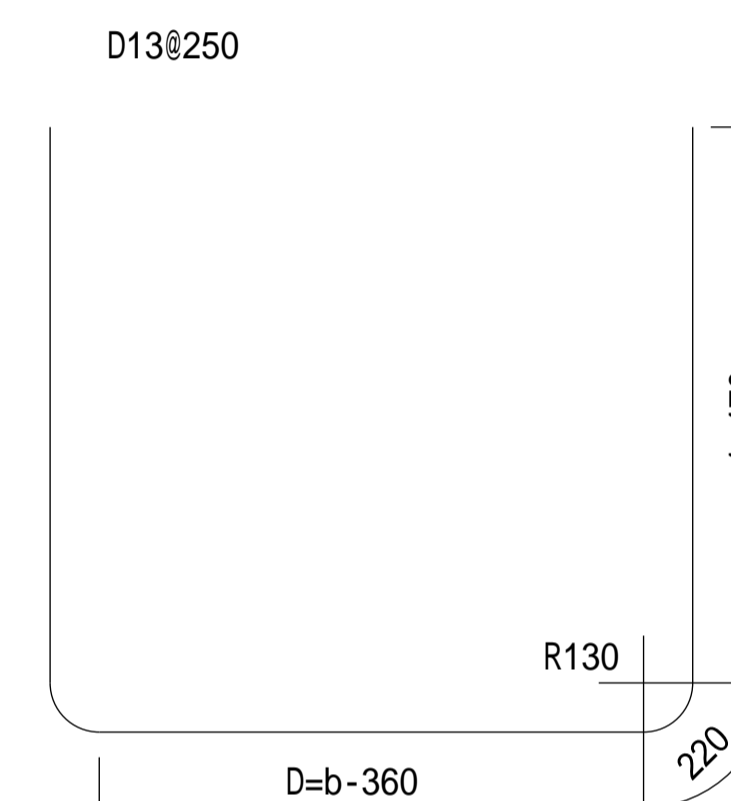
タイプ2



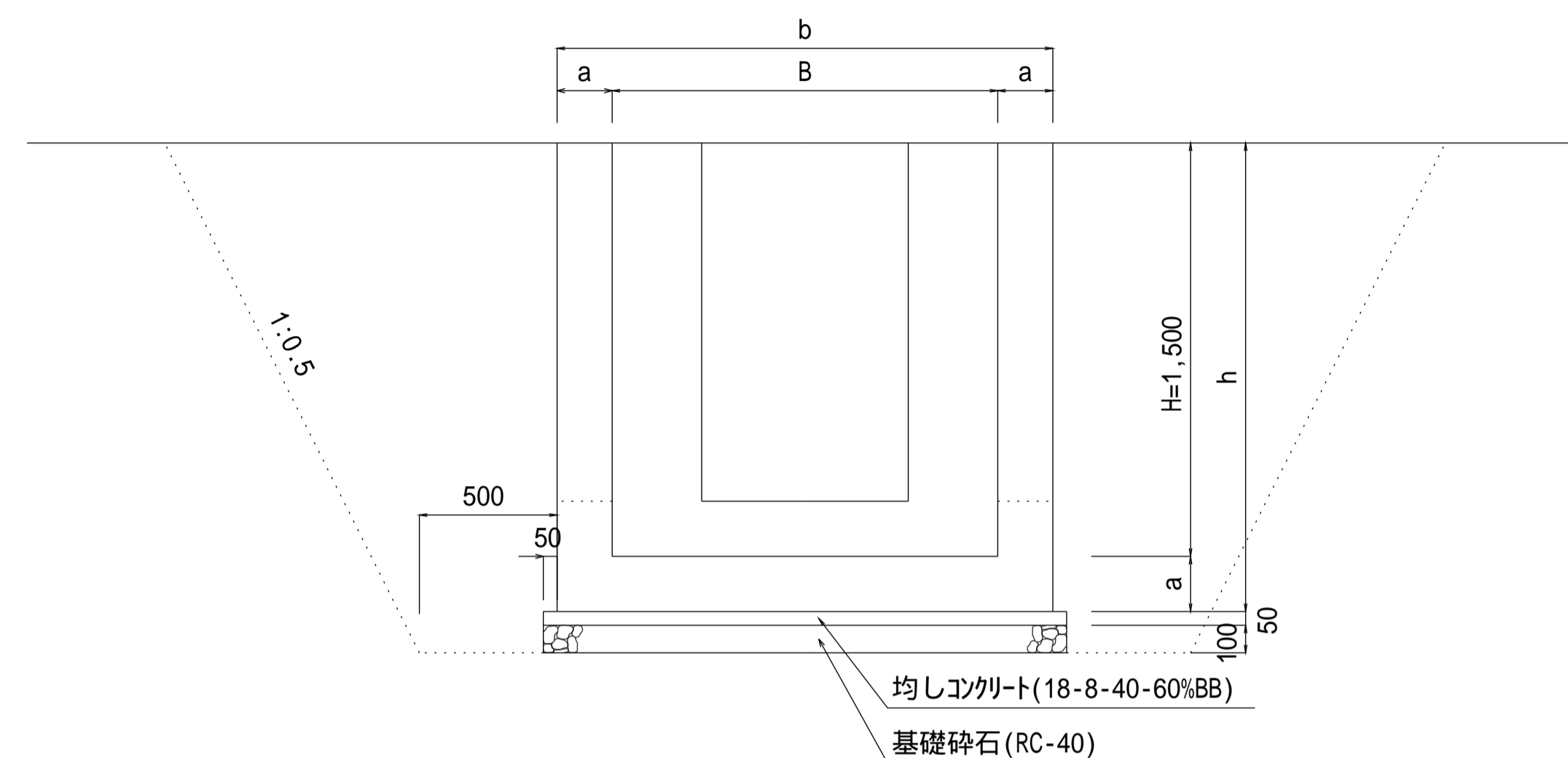
配筋図



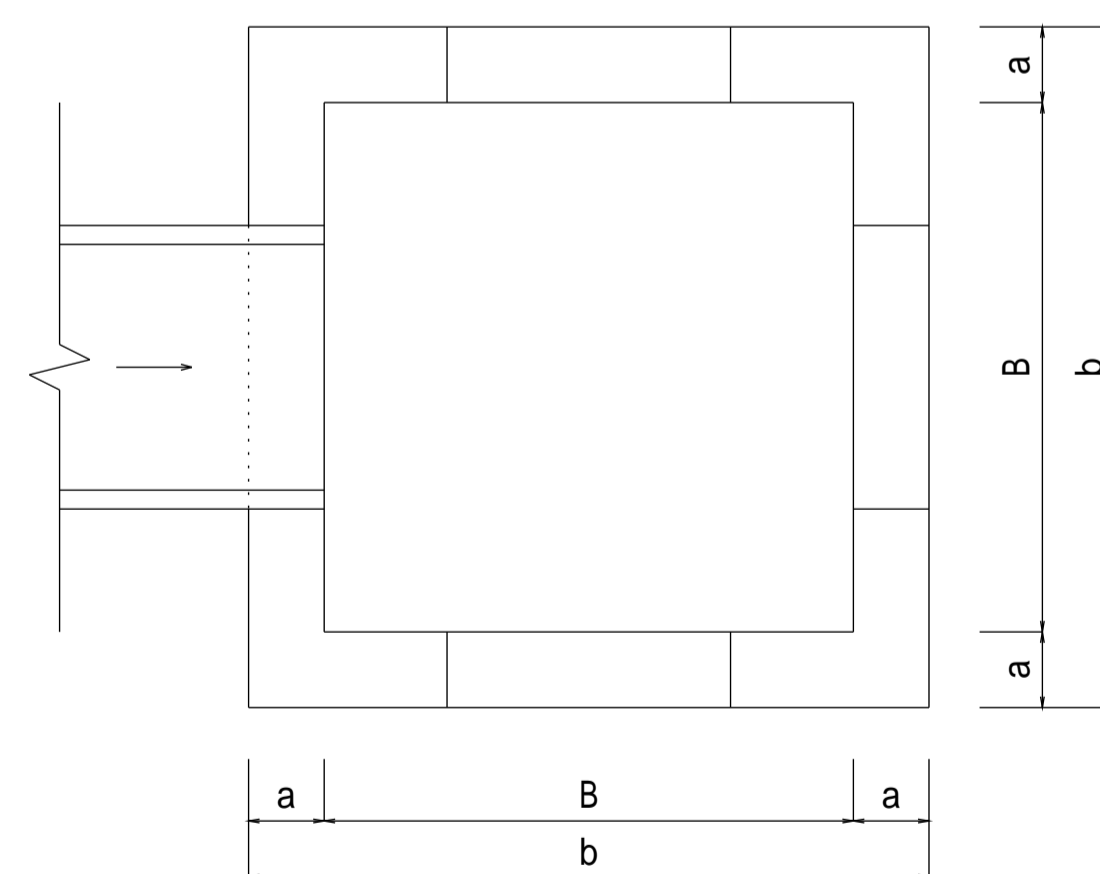
鉄筋加工図



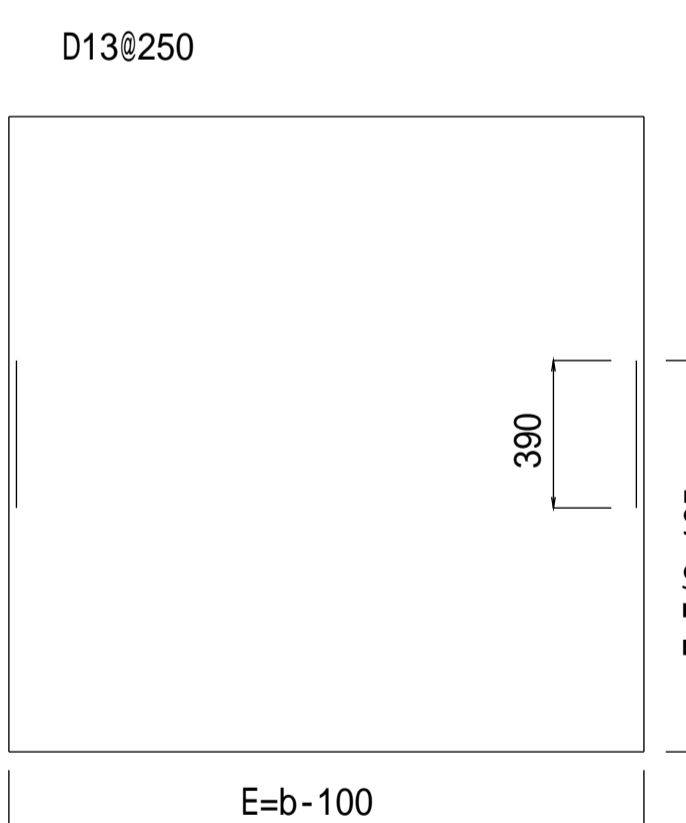
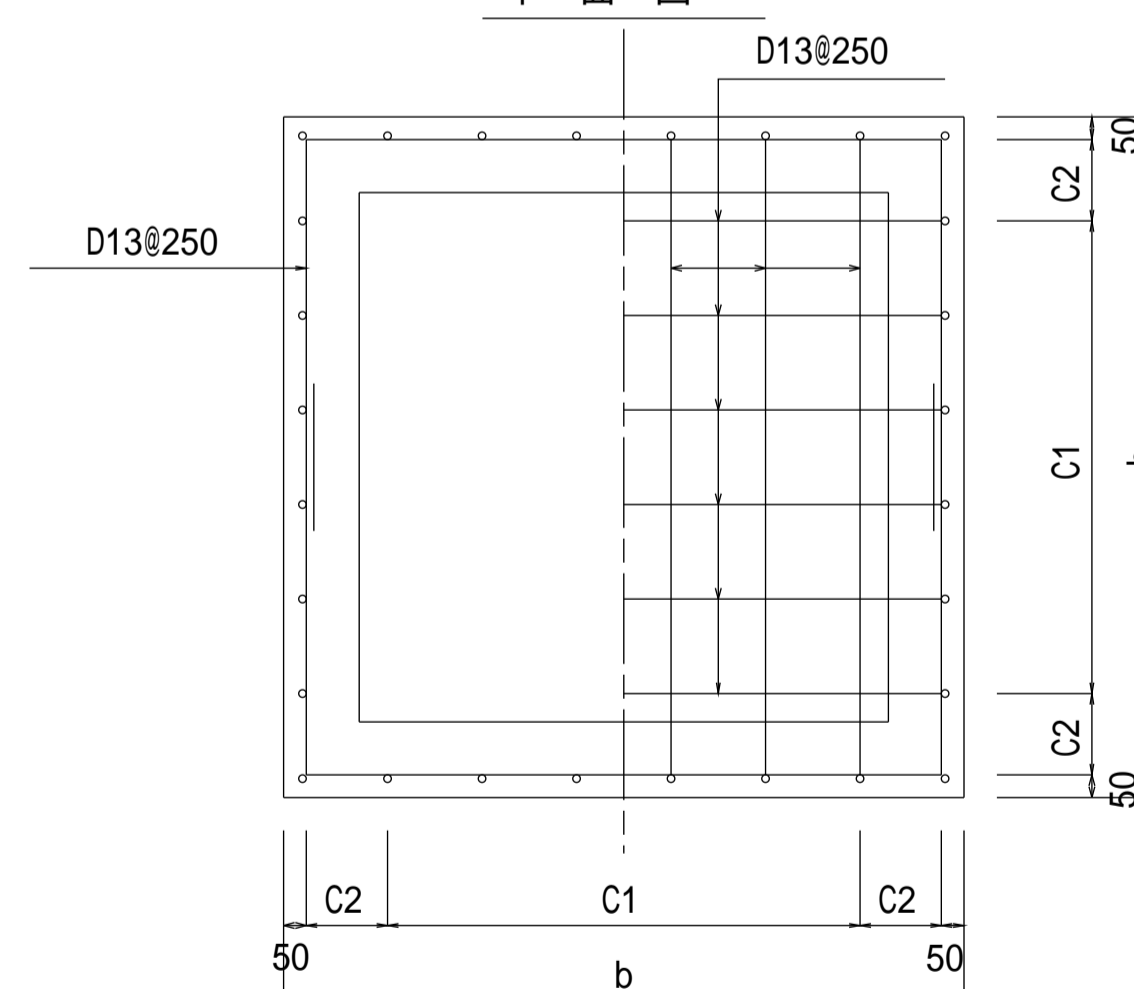
側面図



平面図



平面図



設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)	壁厚 a(mm)	全高 h(mm)	全幅 b(mm)
15-10	1,500	1,000	200	1,700	1,400
15-12	1,500	1,200	200	1,700	1,600
15-14	1,500	1,400	200	1,700	1,800
15-16	1,500	1,600	200	1,700	2,000
15-18	1,500	1,800	200	1,700	2,200
15-20	1,500	2,000	200	1,700	2,400

設計規格	配筋	寸法表 (mm)						D13(0.995)			D13(0.995)			D13 (kg)
		C1	C2	b	D	E	F	L1	n	重量	L2	n	重量	
15-10	D13@250	1,000	150	1,400	1,040	1,300	845	4,420	12	53	2,990	14	42	95
15-12	D13@250	1,000	250	1,600	1,240	1,500	945	4,620	12	55	3,390	14	47	102
15-14	D13@250	1,250	225	1,800	1,440	1,700	1,045	4,820	14	67	3,790	14	53	120
15-16	D13@250	1,500	200	2,000	1,640	1,900	1,145	5,020	16	80	4,190	14	58	138
15-18	D13@250	1,750	175	2,200	1,840	2,100	1,245	5,220	18	93	4,590	14	64	157
15-20	D13@250	2,000	150	2,400	2,040	2,300	1,345	5,420	20	108	4,990	14	70	178

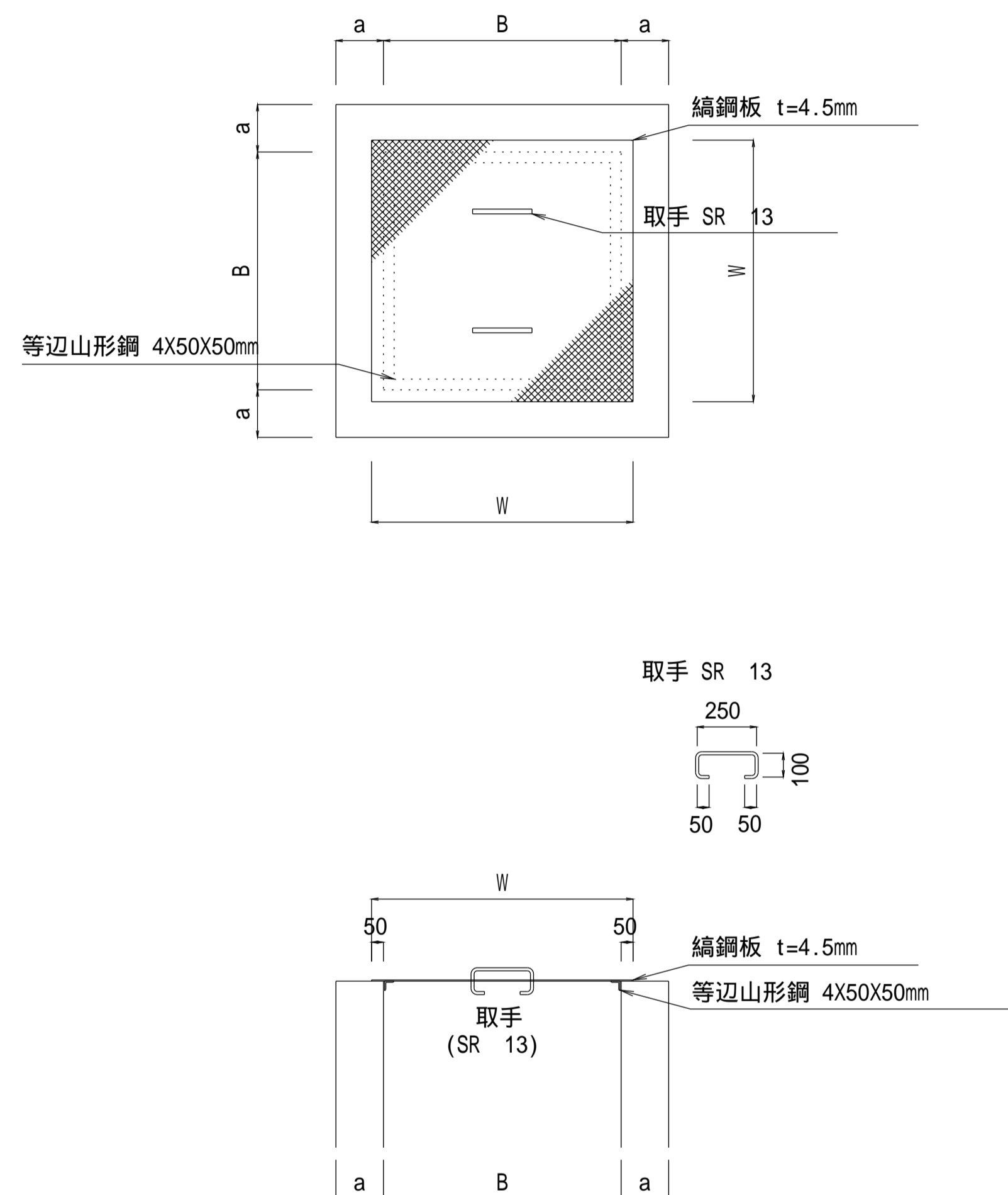
工事名	
図面名	分水路(壁高1.5m)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-07[04]
会社名	
事務所名	

注 意 事 項

1. 鋼材にはサビ止塗装（1回）を行うものとする。
2. 蓋に輪荷重等の重量物の載荷が想定される場合は、別途検討を行うこと。
3. 蓋の構造は現場条件に応じ適宜変更することができる。

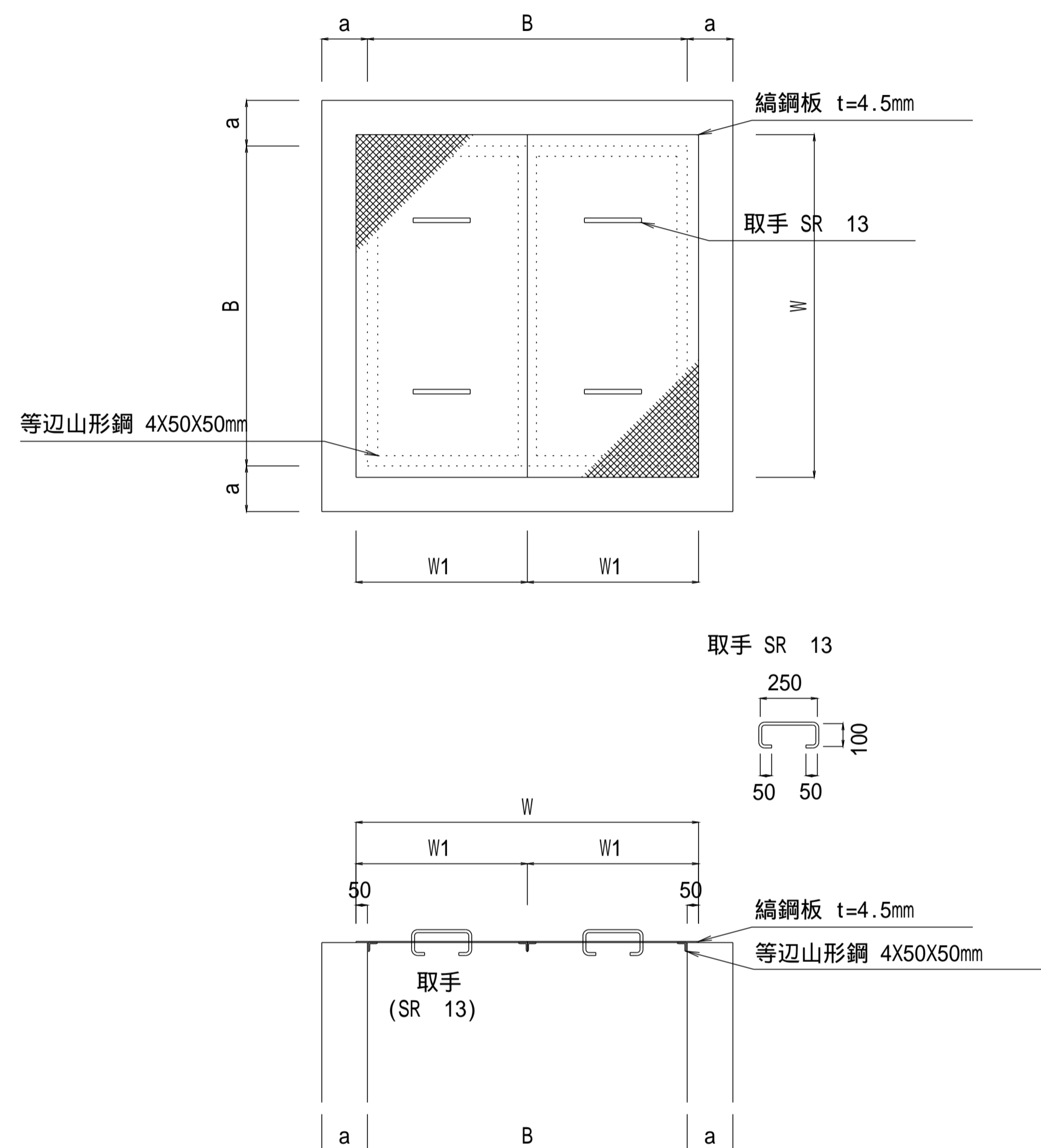
分水工縞鋼板蓋

分水工06-06～10-10



分水工縞鋼板蓋

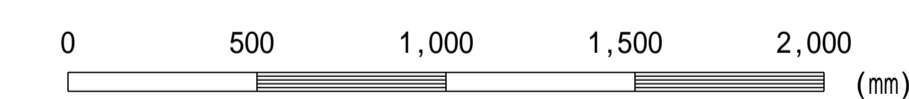
分水工12-12～14-14



規格	縞鋼板 t=4.5mm					等辺山形鋼 4X50X50mm		丸鋼 SR 13mm				総重量 (kg)
	単位重量		枚数	37kg/m <sup>2</sup>		単位重量	3.06kg/m	単位重量		1.04kg/m		
	W	W1		面積	重量			延長	重量	個当	個数	
06-06	0.70	-	1	0.490	18.13	2.40	7.34	0.55	2	1.10	1.14	26.61
08-08	0.90	-	1	0.810	29.97	3.20	9.79	0.55	2	1.10	1.14	40.90
10-10	1.10	-	1	1.210	44.77	4.00	12.24	0.55	2	1.10	1.14	58.15
12-12	1.30	0.65	2	1.690	62.53	7.00	21.42	0.55	4	2.20	2.29	86.24
14-14	1.50	0.75	2	2.250	83.25	8.20	25.09	0.55	4	2.20	2.29	110.63

【設計規格】

壁高 H 内幅 B

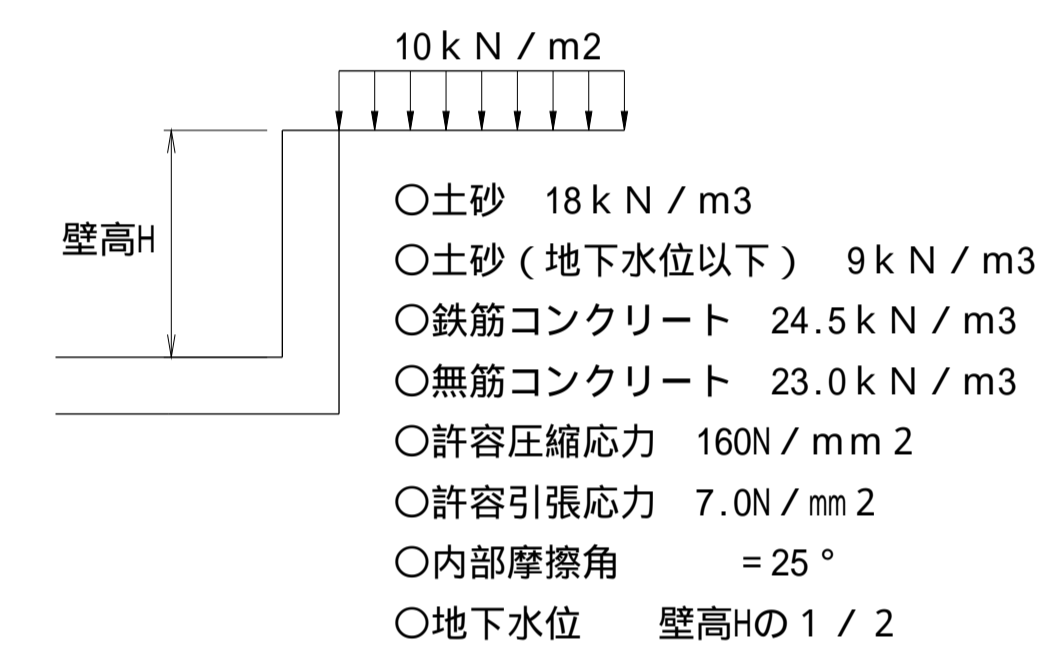


この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

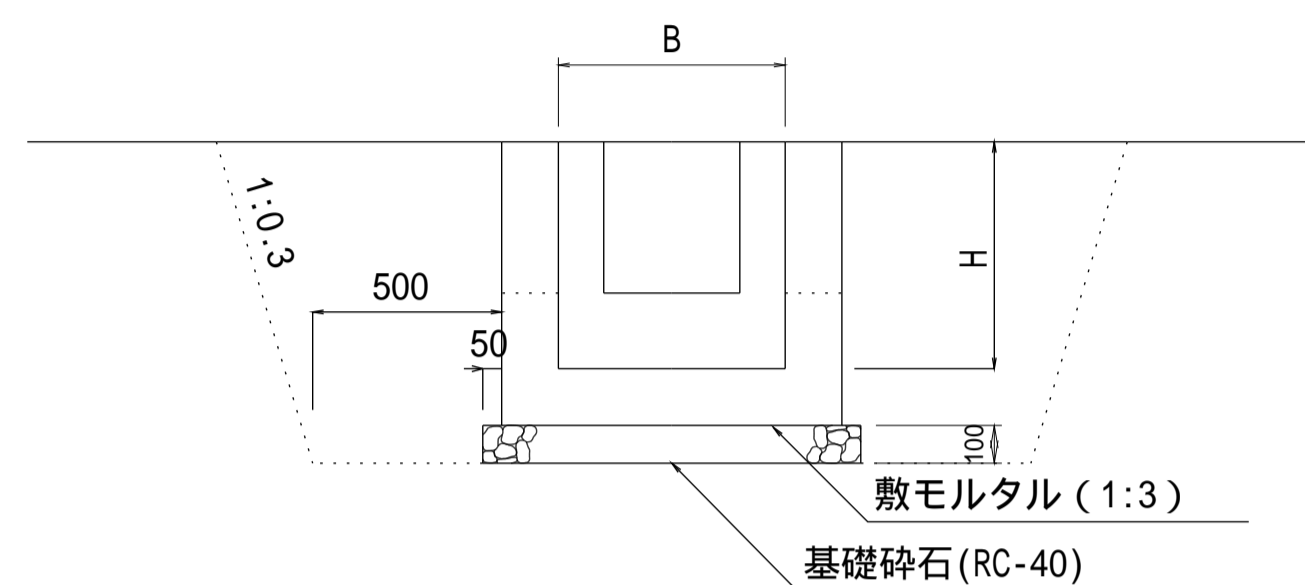
工事名	
図面名	分水工縞鋼板蓋
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-08[04]
会社名	
事務所名	

注 意 事 項

1. 構造物の位置、接続水路の型式・規格は、計画平面図による。
2. 施工の詳細（水路計画高、角落しの有無、流水方向）は、監督員の指示による。
3. 排水路で使用する場合は、複断面を阻害しない切欠きとする。
4. 材料は下記による。  
基礎碎石 再生骨材(RC-40)
5. プレキャスト分水工の設計条件

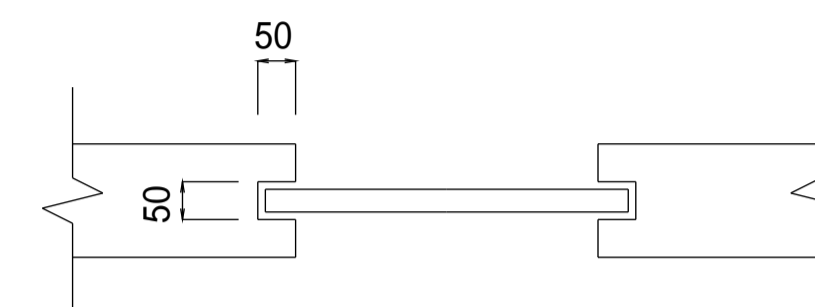


側 面 図

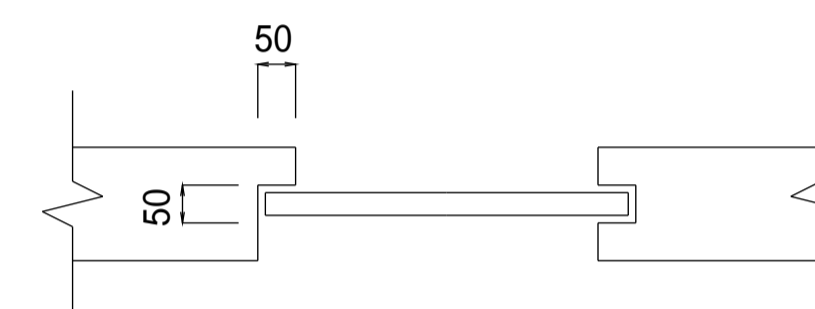


角 落 し 詳 細 図

下記タイプ又は、製品仕様による  
タイプ 1



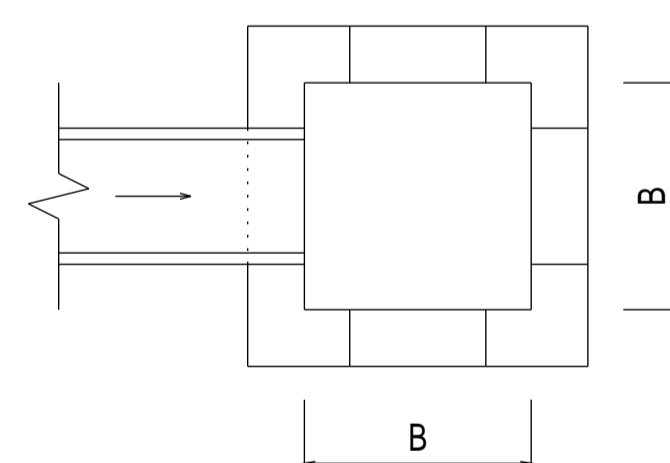
タイプ 2



規 格 一 覧 表

設計規格	壁高 H(mm)	内幅 B(mm)
06-06	600	600
06-08	600	800
06-10	600	1,000
06-12	600	1,200
08-06	800	600
08-08	800	800
08-10	800	1,000
08-12	800	1,200
10-06	1,000	600
10-08	1,000	800
10-10	1,000	1,000
10-12	1,000	1,200
12-06	1,200	600
12-08	1,200	800
12-10	1,200	1,000
12-12	1,200	1,200

平 面 図



【設計規格】

P C A - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_  
壁高 H 内幅 B

0 500 1,000 1,500 2,000 (mm)

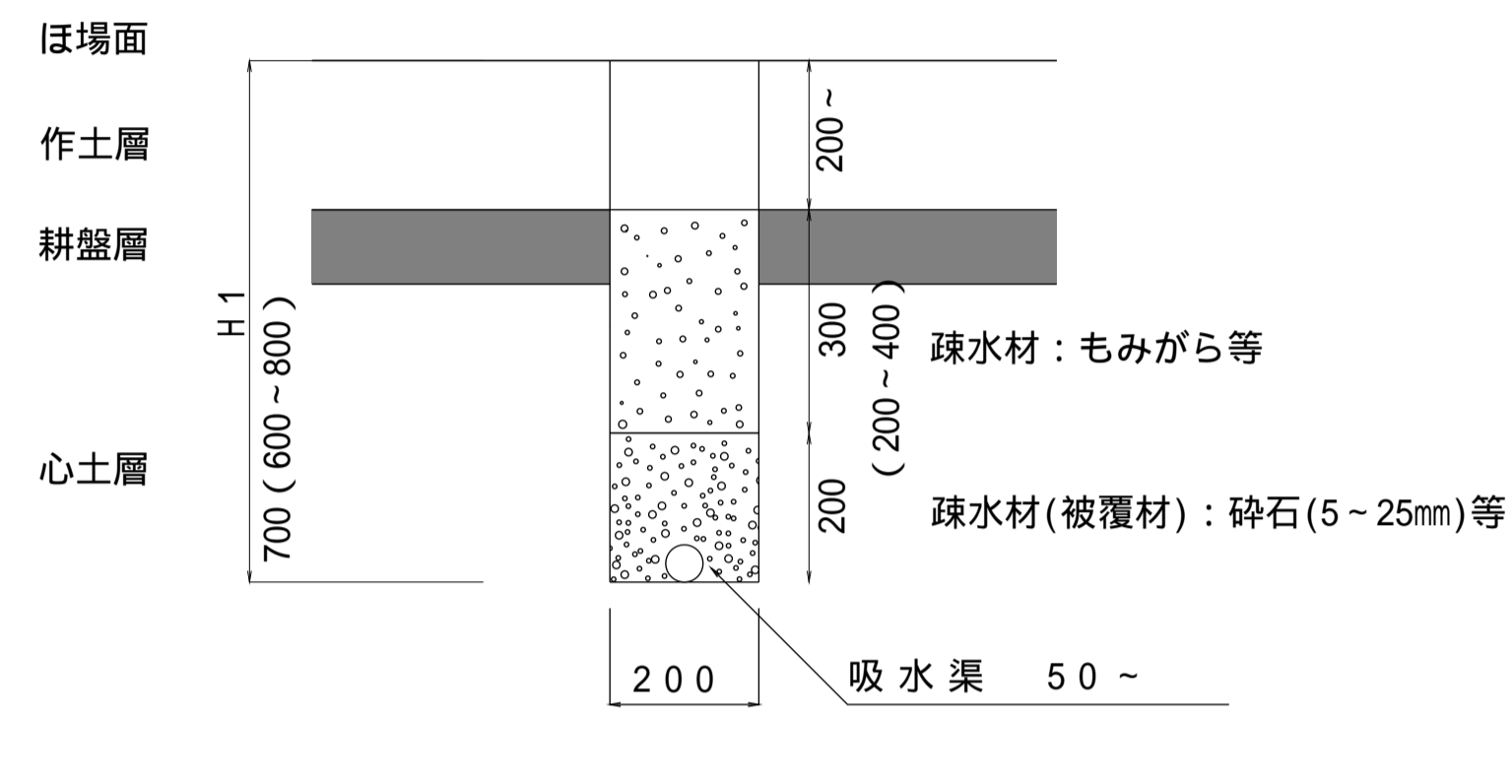
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	プレキャスト分水工一般図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 05-09[04]
会社名	
事務所名	

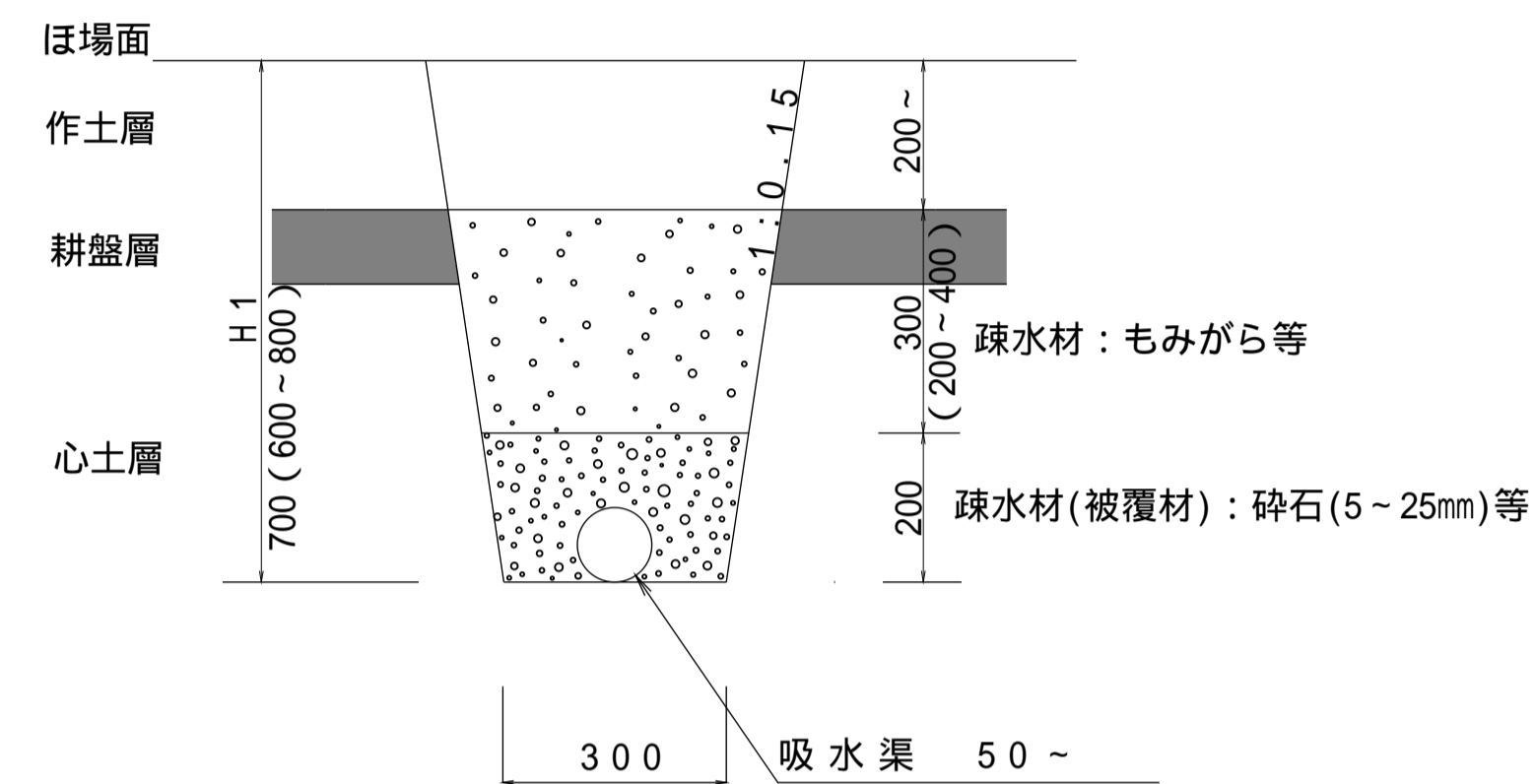
## 注 意 事 項

1. 適用の仕方
  - 型・・・普通地盤、比較的硬い地盤、泥炭地
  - 型・・・砂礫等の地盤でトンチャー掘削できない場合
2. 吸水管、集水管は合成樹脂管または素焼管を使用する。
3. 作土層に近い部分に使用する疎水材は、営農や補助暗渠施工等に配慮した材料（もみがら等）を使用すること。  
吸水管の被覆材は、十分な透水性を有し、かつ吸水管に目詰まりをおこさない材質で腐食しにくい材料（砕石等：5～25mm）を使用すること。
4. 吸水渠の埋設深H1は上流端で0.6～0.8m、下流端で0.8～1.0mを標準とする。
5. 吸水渠の埋戻しは、土壌水分状況を見て施工し、ブル均し（転圧なし）とする。
6. 暗渠排水標準施工図は、現場条件により適宜変更することができる。その場合は、別途施工図を示すこと。
7. 水こうは現場状況や営農形態を考慮し、適切なものを選定すること。
8. 布設深の出来形管理については、管頂で測定し管理すること。

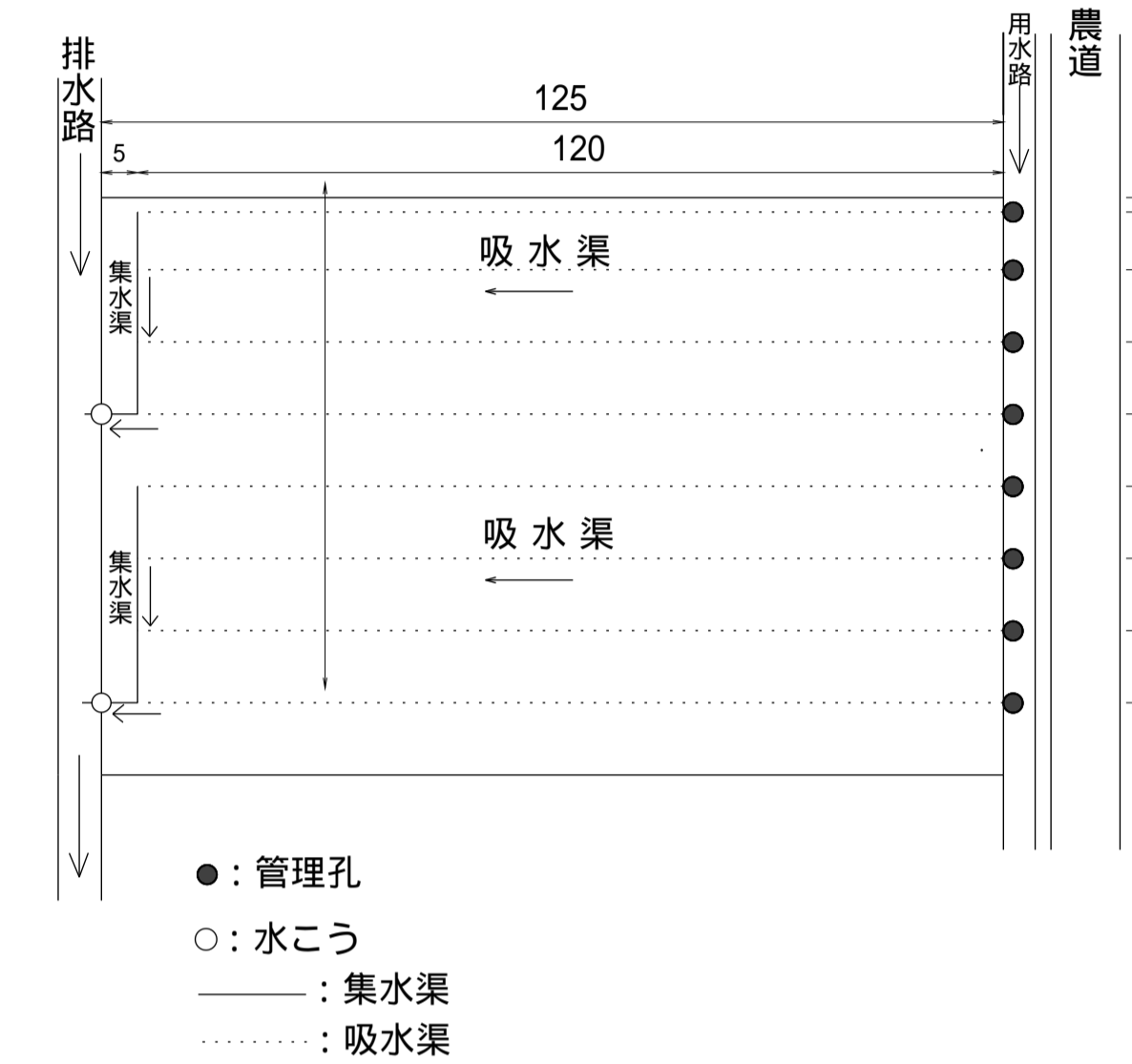
吸水渠 型 (トレンチャー掘削) 断面図



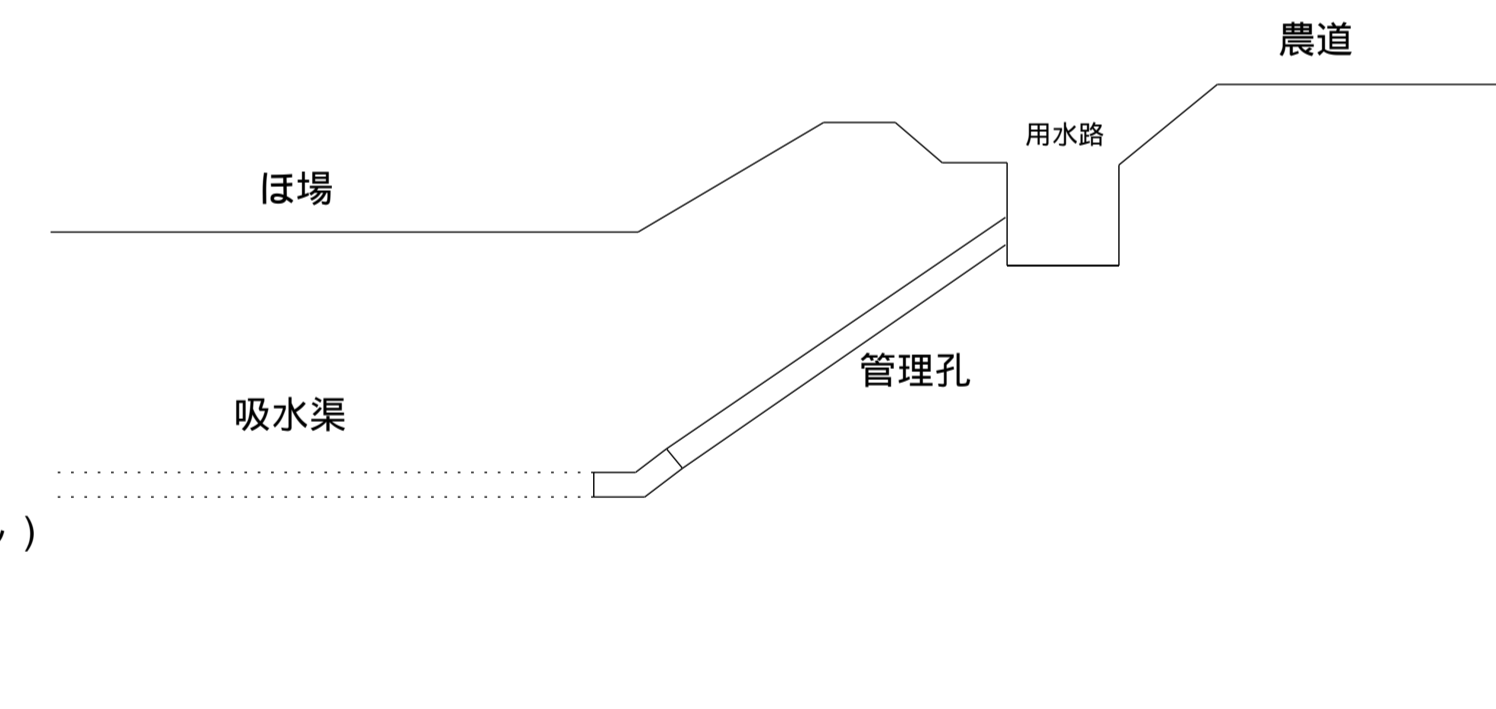
吸水渠 型 (ハックホ掘削)



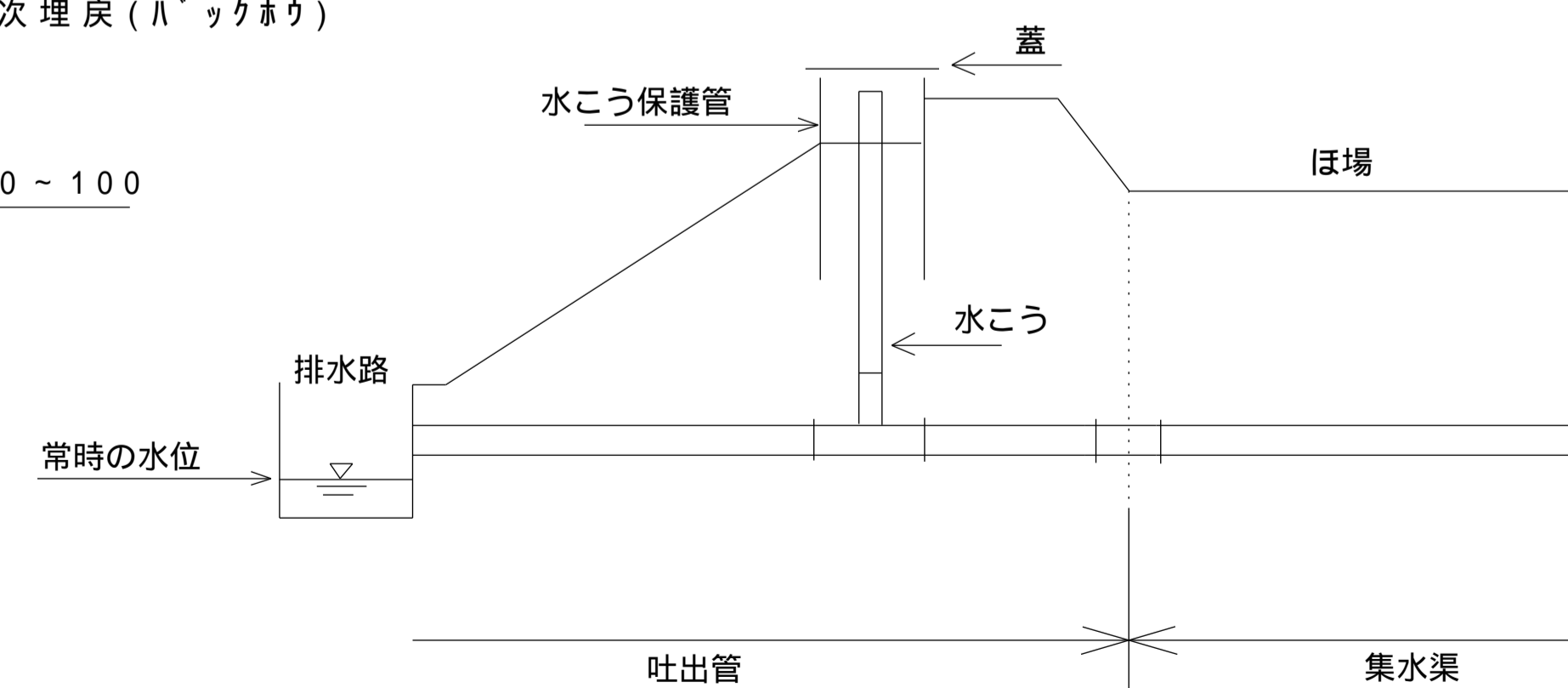
暗渠排水工標準施工図 (125m X 80m)



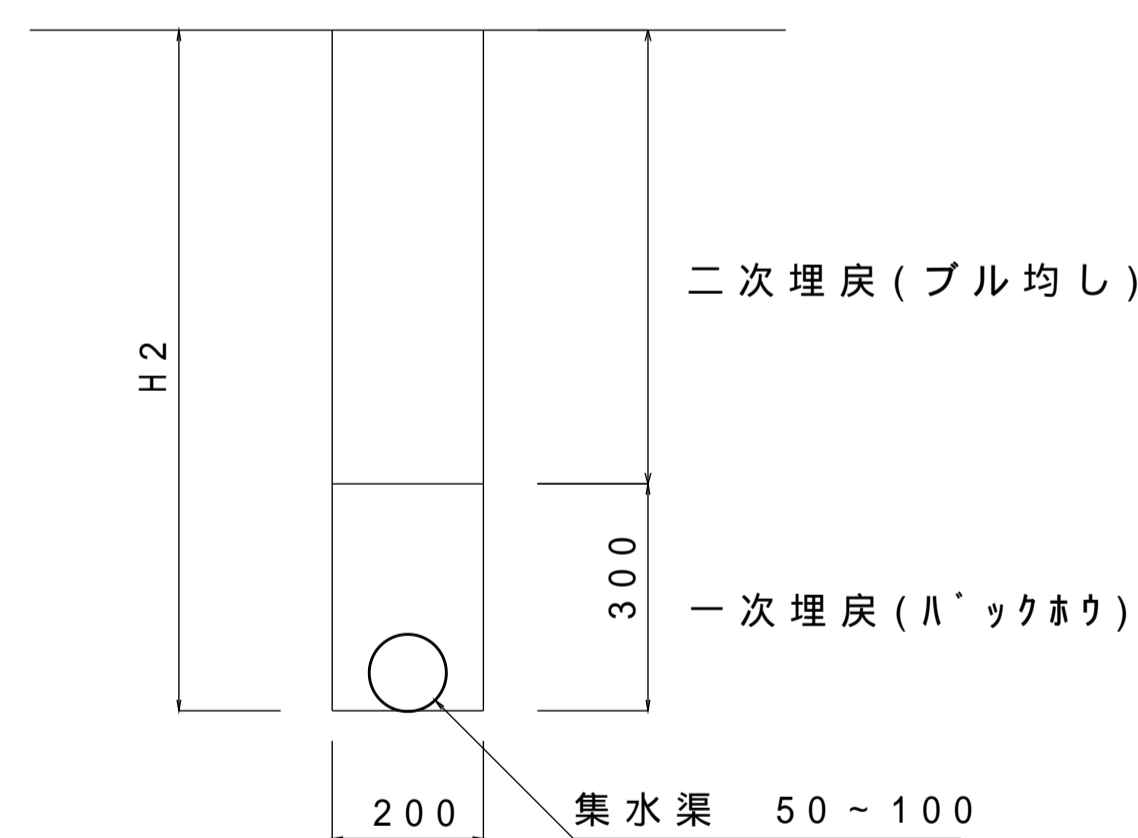
管理孔のイメージ図



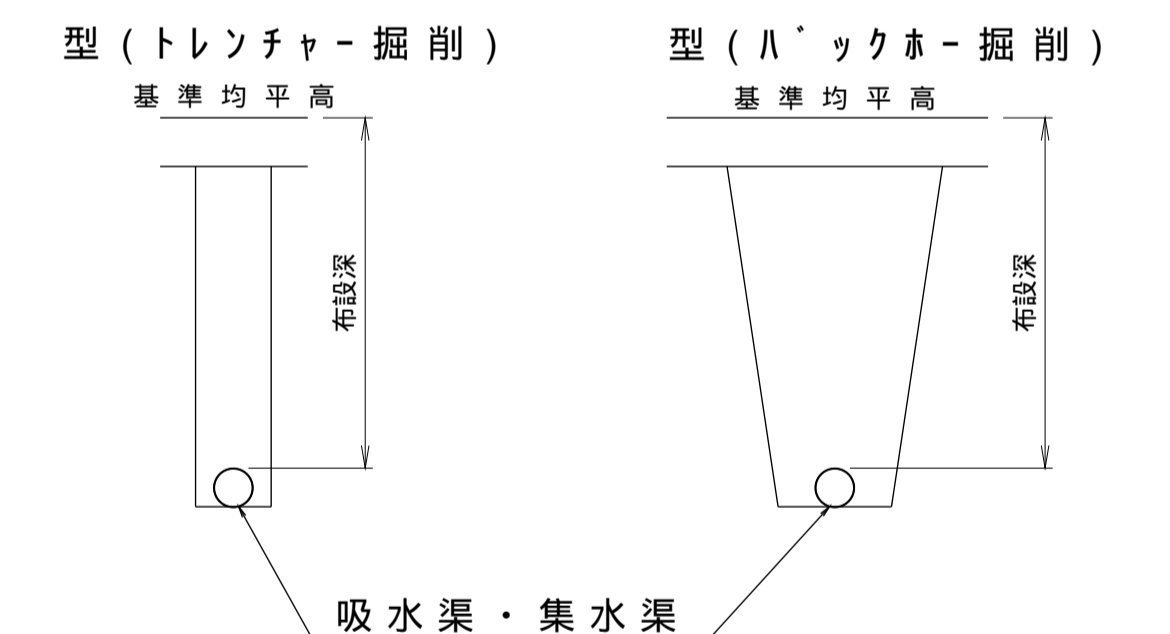
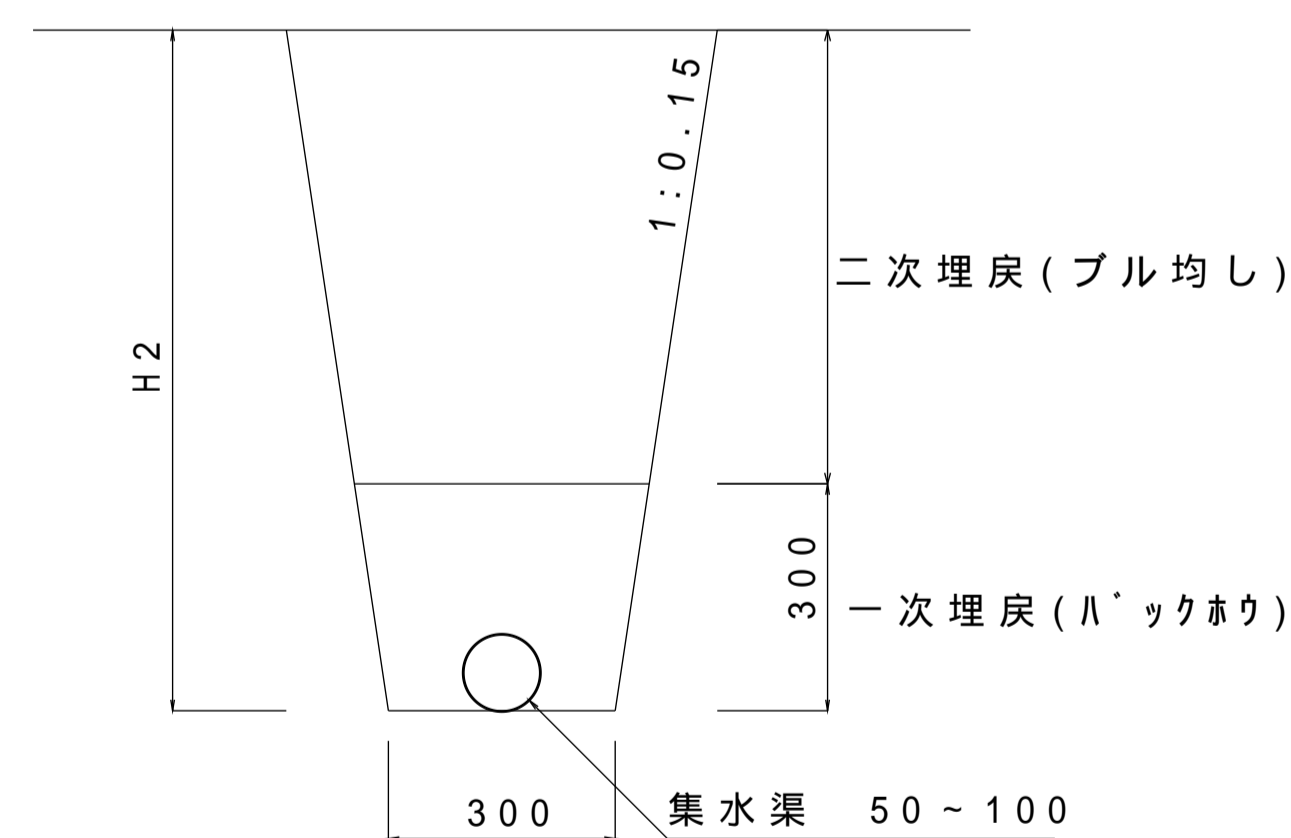
水こう部断面図



集水渠 型 (トレンチャー掘削)



集水渠 型 (ハックホ掘削)



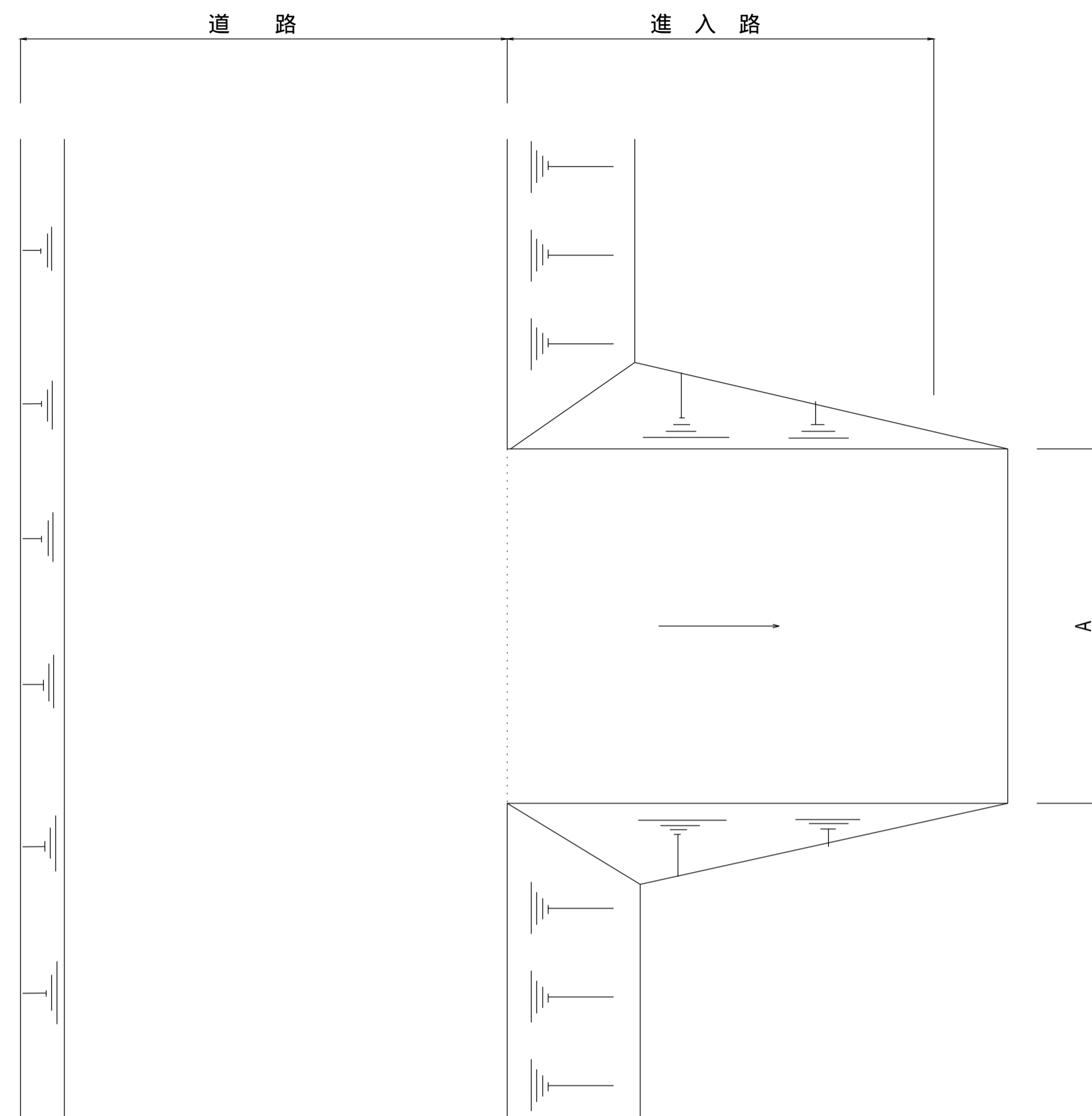
0 250 500 750 1,000 (mm)

この図面はA1サイズ、縮尺S=1:10です

工事名	暗渠排水工		
図面名	暗渠排水工		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	06-01[04]
会社名			
事務所名			

注意事項

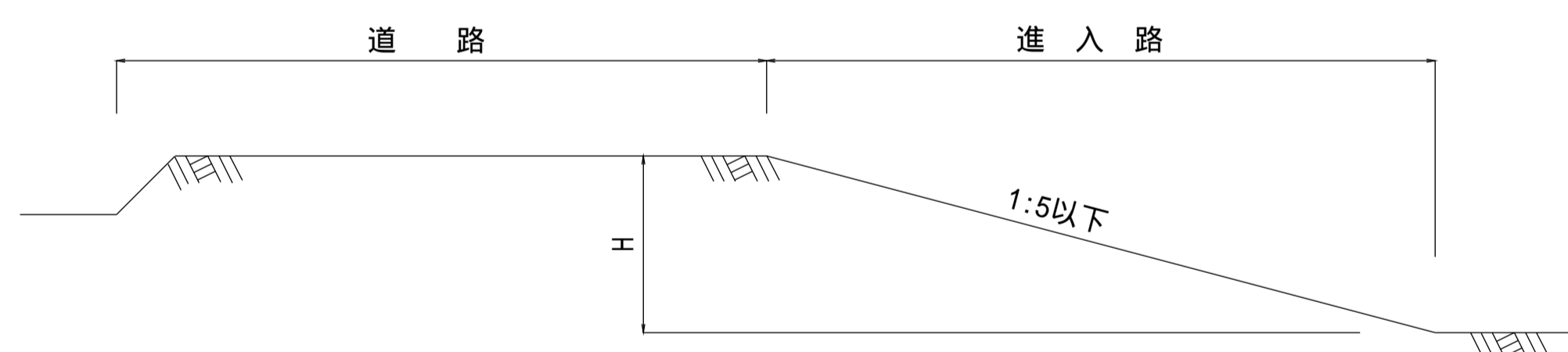
1. 基盤整地と同時に施工する場合は、心土を設置箇所に集積盛土するものとする。
2. 盛土材を搬入して設置する場合は、特別仕様書による。
3. ハンチブルーム水路の場合、蓋の規格は(社)農業土木事業協会規格型を使用し、幅Bまで施工する。  
ただし、寸法表に示した長さは標準寸法であり、現場条件により監督員の指示に基づき長さを変更するものとする。
4. 素堀水路の場合、ヒューム管(JIS5372)B型1種を使用し、幅N本を施工する。  
ただし、寸法表に示した長さは標準寸法であり、現場条件により監督員の指示に基づき長さを変更するものとする。
5. 田区1枚に1箇所の場合はB=4.0m、田区2枚に1箇所の場合は、B=6.0mを標準とする。



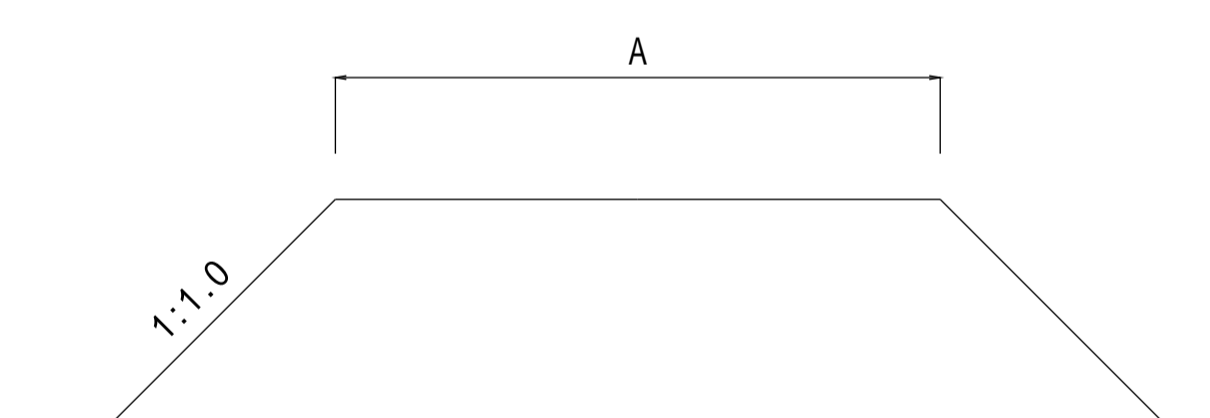
設計規格	進入路幅 A(m)	進入路高 H(m)	BF暗渠 B(m)	ヒューム管暗渠 B(m)	
				L=2.43	L=2.00
03-03	3.0	0.3~0.6	5.0	4.860 (2.0)	5.000 (2.5)
03-06		0.6~0.9	6.0	6.075 (2.5)	6.000 (3.0)
03-09		0.9~1.2	6.0	6.075 (2.5)	6.000 (3.0)
03-12		1.2~1.5	7.0	7.290 (3.0)	7.000 (3.5)
03-15	4.0	1.5~1.8	7.0	7.290 (3.0)	7.000 (3.5)
04-03		0.3~0.6	6.0	6.075 (2.5)	6.000 (3.0)
04-06		0.6~0.9	7.0	7.290 (3.0)	7.000 (3.5)
04-09		0.9~1.2	7.0	7.290 (3.0)	7.000 (3.5)
04-12	6.0	1.2~1.5	8.0	7.290 (3.0)	8.000 (4.0)
04-15		1.5~1.8	8.0	8.505 (3.5)	8.000 (4.0)
06-03		0.3~0.6	8.0	8.505 (3.5)	8.000 (4.0)
06-06		0.6~0.9	9.0	8.505 (3.5)	9.000 (4.5)
06-09	6.0	0.9~1.2	9.0	9.720 (4.0)	9.000 (4.5)
06-12		1.2~1.5	10.0	9.720 (4.0)	10.000 (5.0)
06-15		1.5~1.8	10.0	10.935 (4.5)	10.000 (5.0)

( )内はヒューム管本数

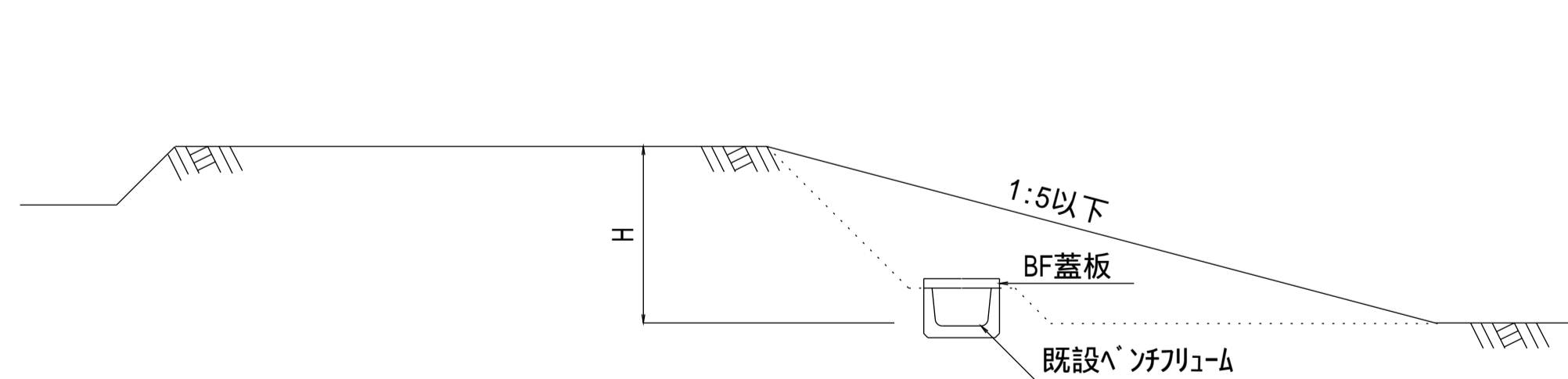
盛土型機械進入路



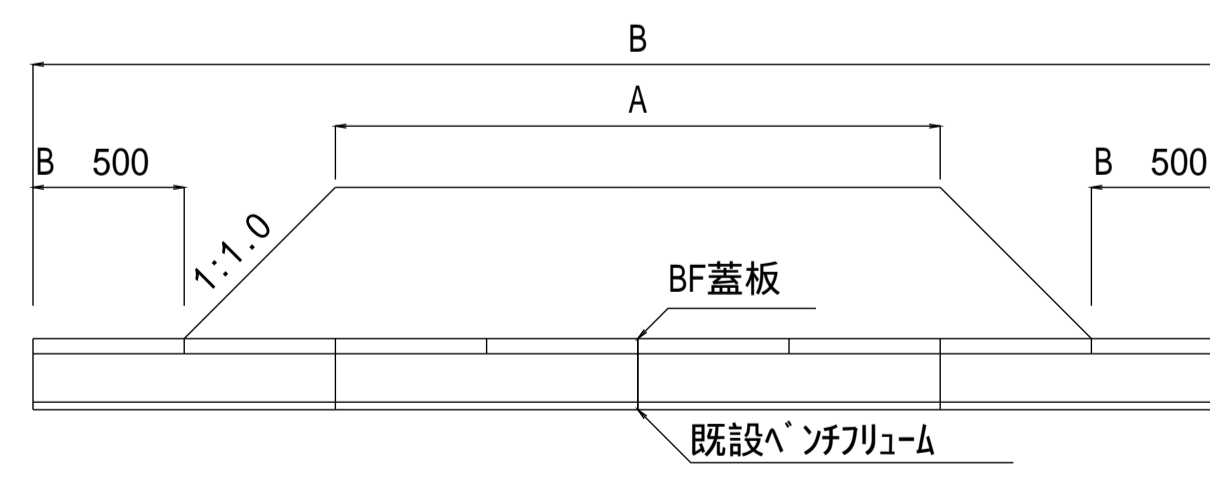
盛土型機械進入路



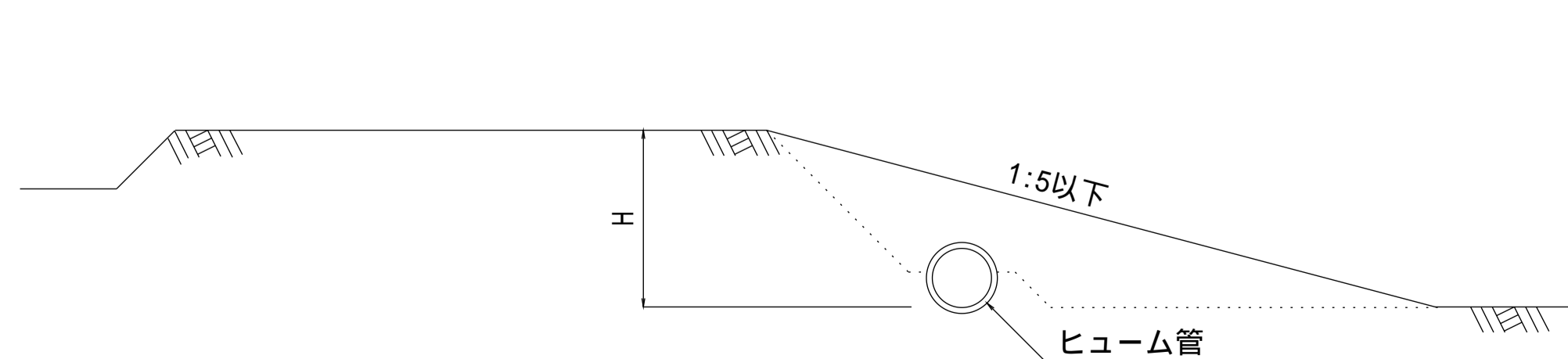
ハンチブルーム型機械進入路



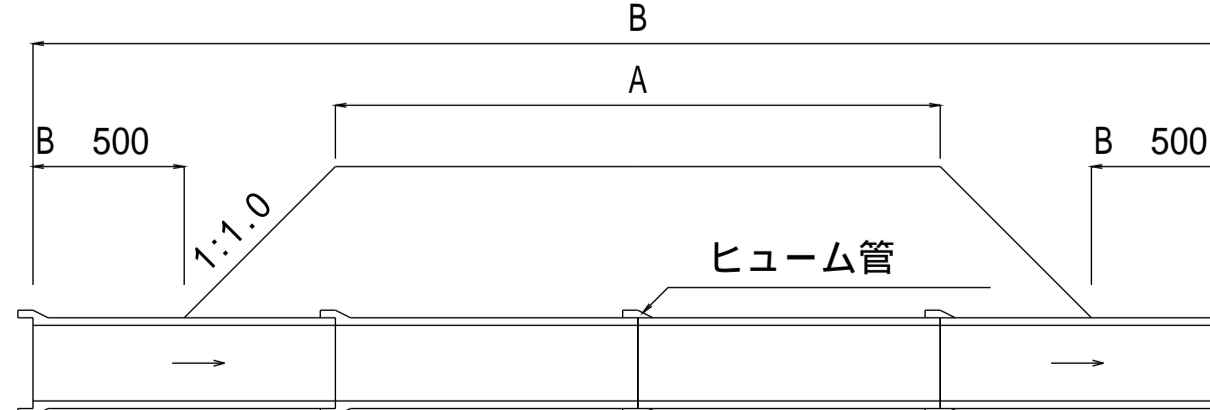
ハンチブルーム型機械進入路



ヒューム管型機械進入路

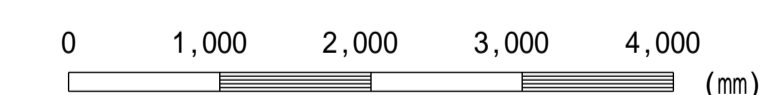


ヒューム管型機械進入路



【設計規格】

進入路  
幅A 高H



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:50です

工事名	
図面名	機械進入路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 07-01[04]
会社名	
事務所名	

## 注 意 事 項

1. 路面高H=300は、左右田面の高位部からとする。
2. 道路延長方向の田差が大きく標準図により難しい場合は、現地  
の状況に合わせて施工する。
3. 横断形状は路面排水が良好となるよう施工する。
4. 路肩にガードレールを設置する場合、路肩幅を広くすることが  
できる。
5. 耳芝は人工芝とし、幅15cmを使用する。  
ただし、現場条件に応じ省略することができる。
6. 敷砂利は再生骨材を標準とする。

### 道路幅員

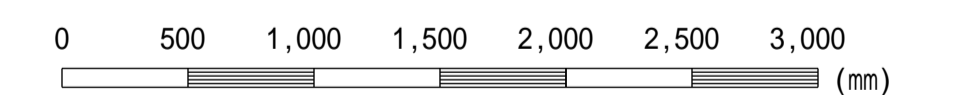
設計規格	幅員 (m)
60	5.0/6.0
55	4.5/5.5
50	4.0/5.0
45	3.5/4.5
40	3.0/4.0
30	2.0/3.0

### 田差区分

設計規格	田 差 (mm)	法勾配 1:n
00	0 H < 300	1:1.0
03	300 H < 600	"
06	600 H < 900	"
09	900 H < 1,200	1:1.2
12	1,200 H < 1,500	"
15	1,500 H < 2,000	1:1.5
20	2,000 H < 2,500	"
25	2,500 H < 3,000	"
30	3,000 H < 3,500	"
35	3,500 H < 4,000	"

### 【設計規格】

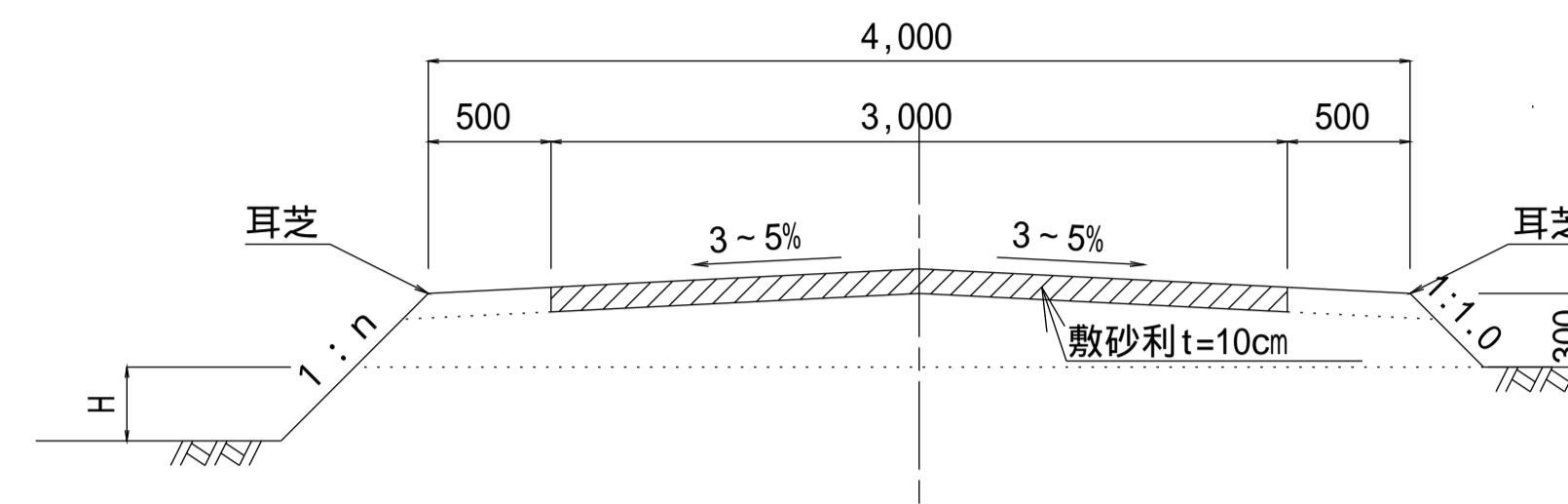
道路 田差  
幅員 区分



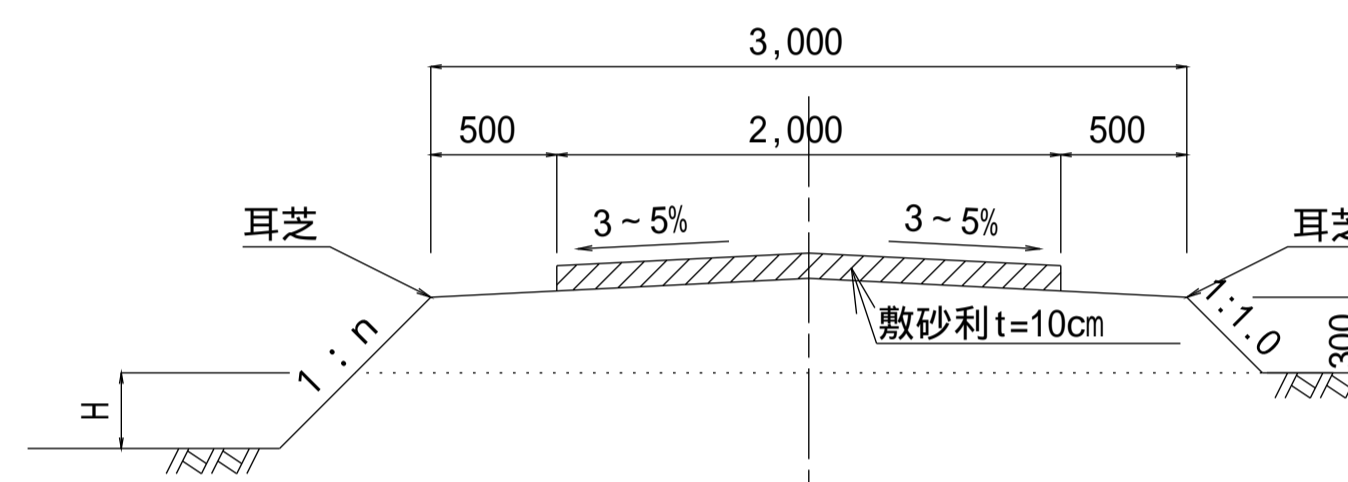
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:30です

工事名	
図面名	支線道路工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 08-01[04]
会社名	
事務所名	

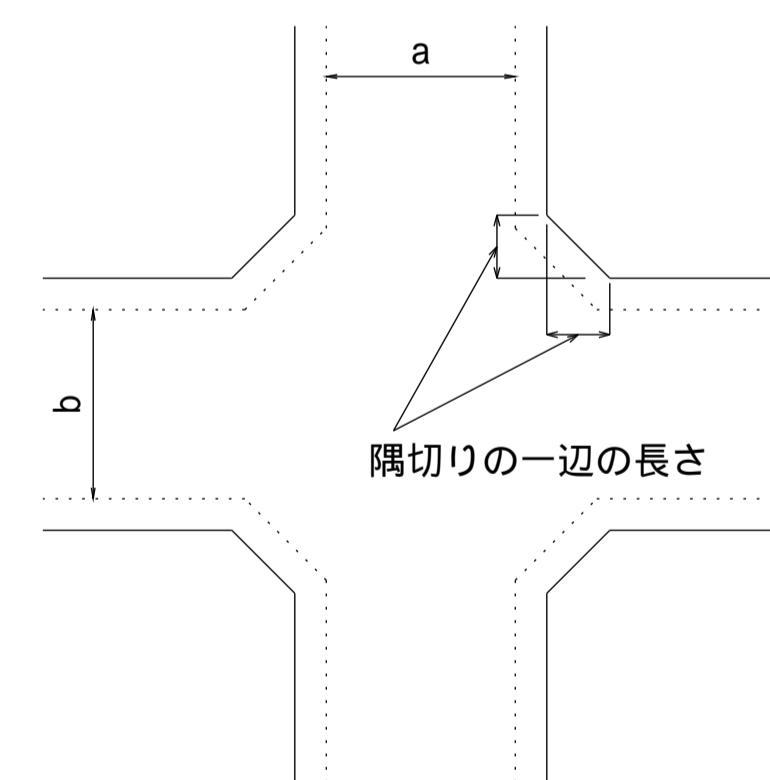
道路工B=4.0(敷砂利有)



道路工B=3.0(敷砂利有)



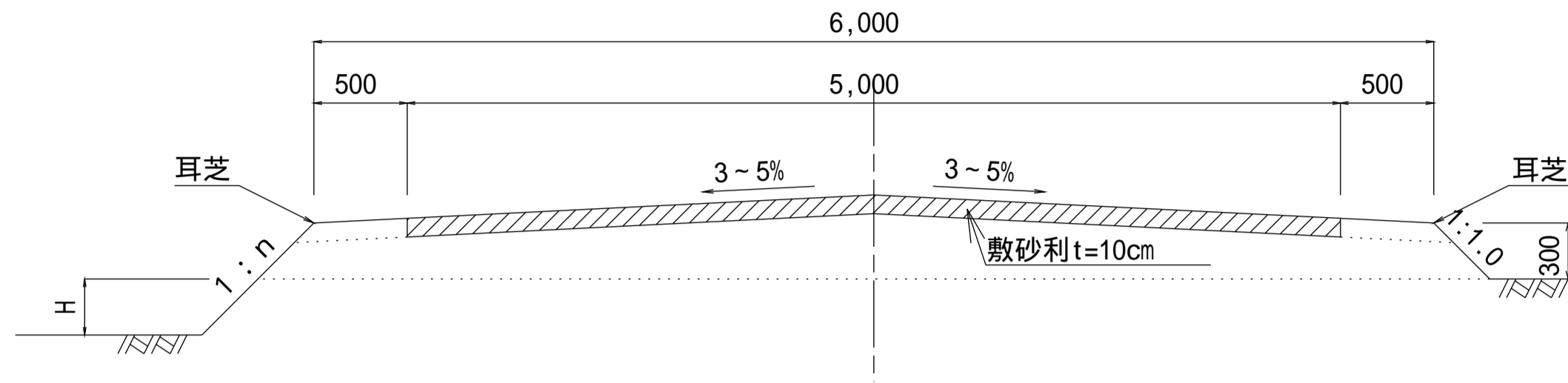
交差点隅切り詳細図



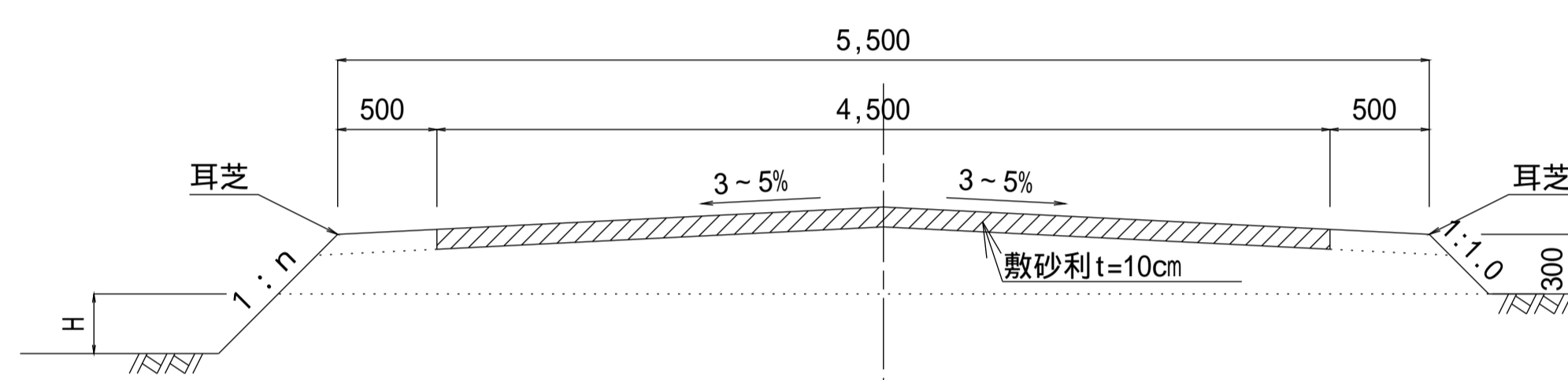
隅切りの一辺の長さ 単位：m

農道の有効幅員		a			
b	3.0	2.0	1.5	1.0	
	4.0	1.5	1.0	0.5	
	5.0	1.0	0.5	-	

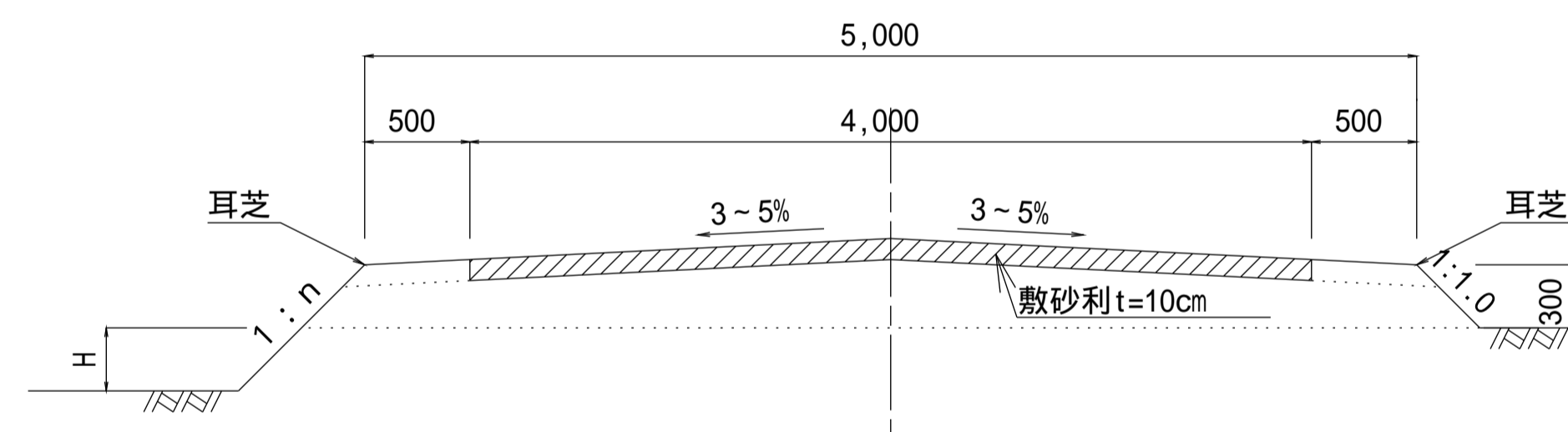
道路工B=6.0(敷砂利有)



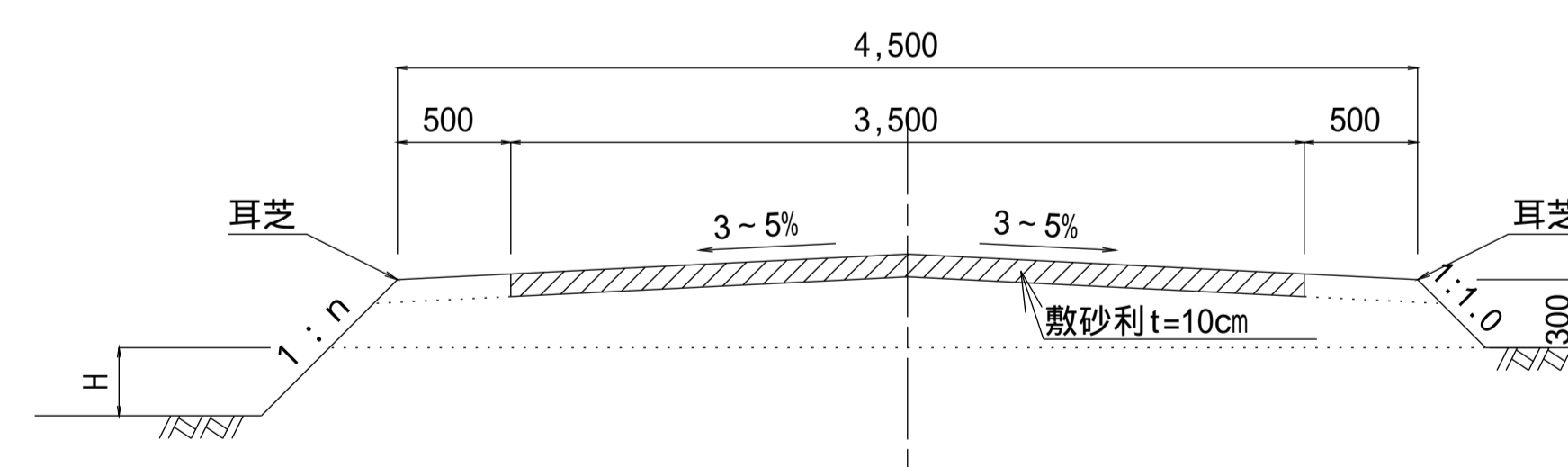
道路工B=5.5(敷砂利有)



道路工B=5.0(敷砂利有)

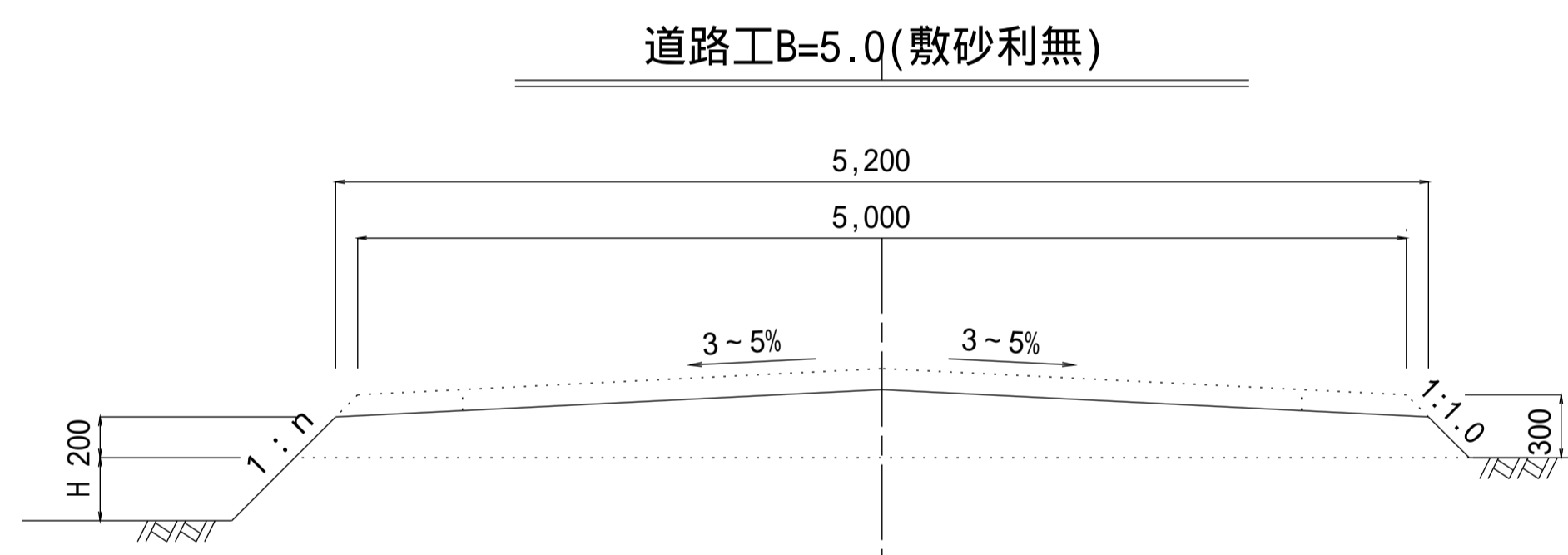
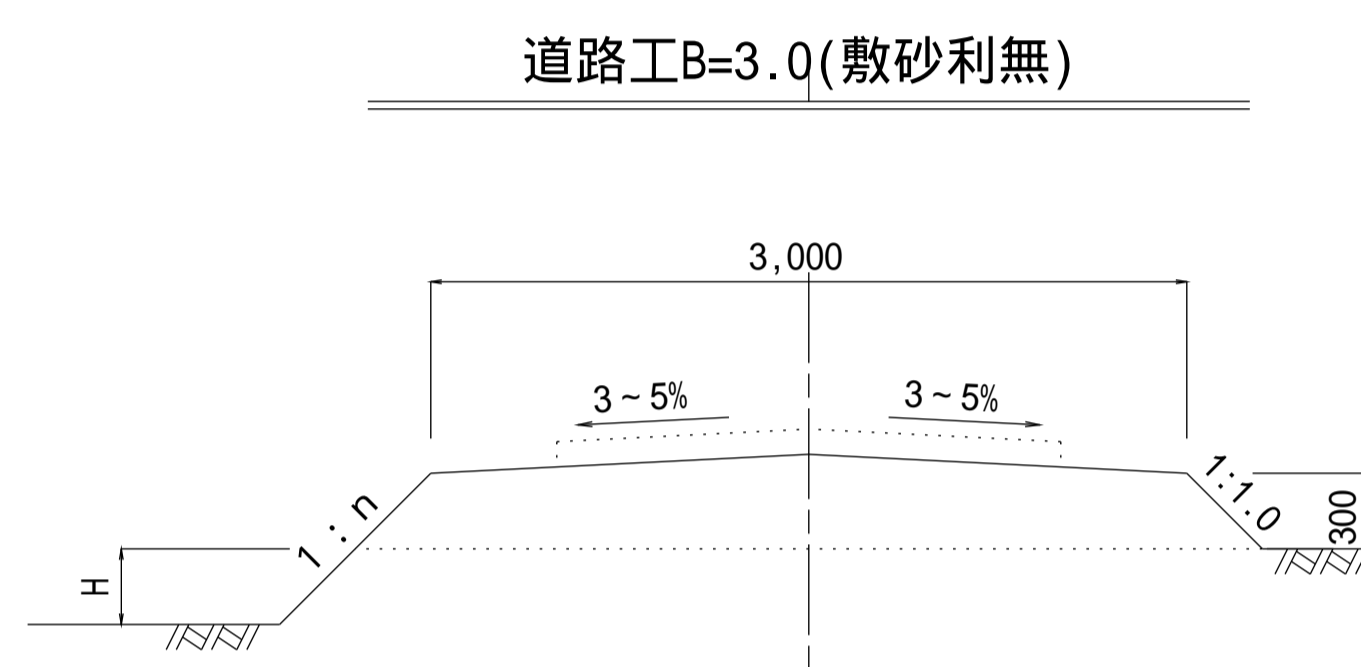
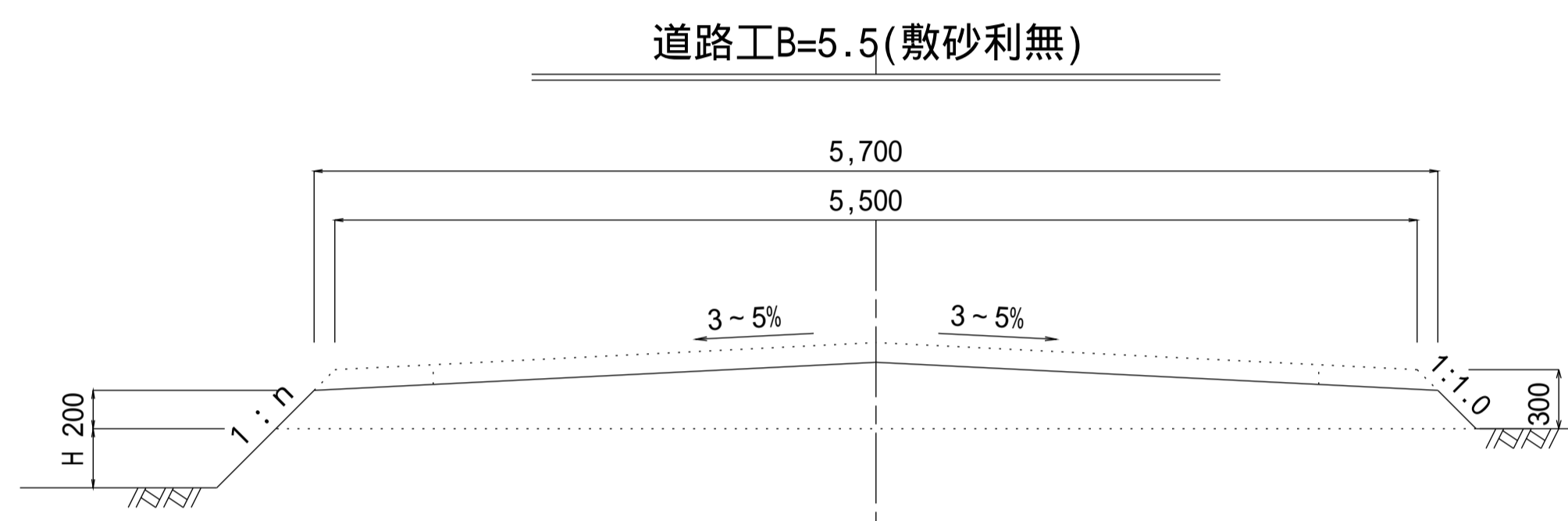
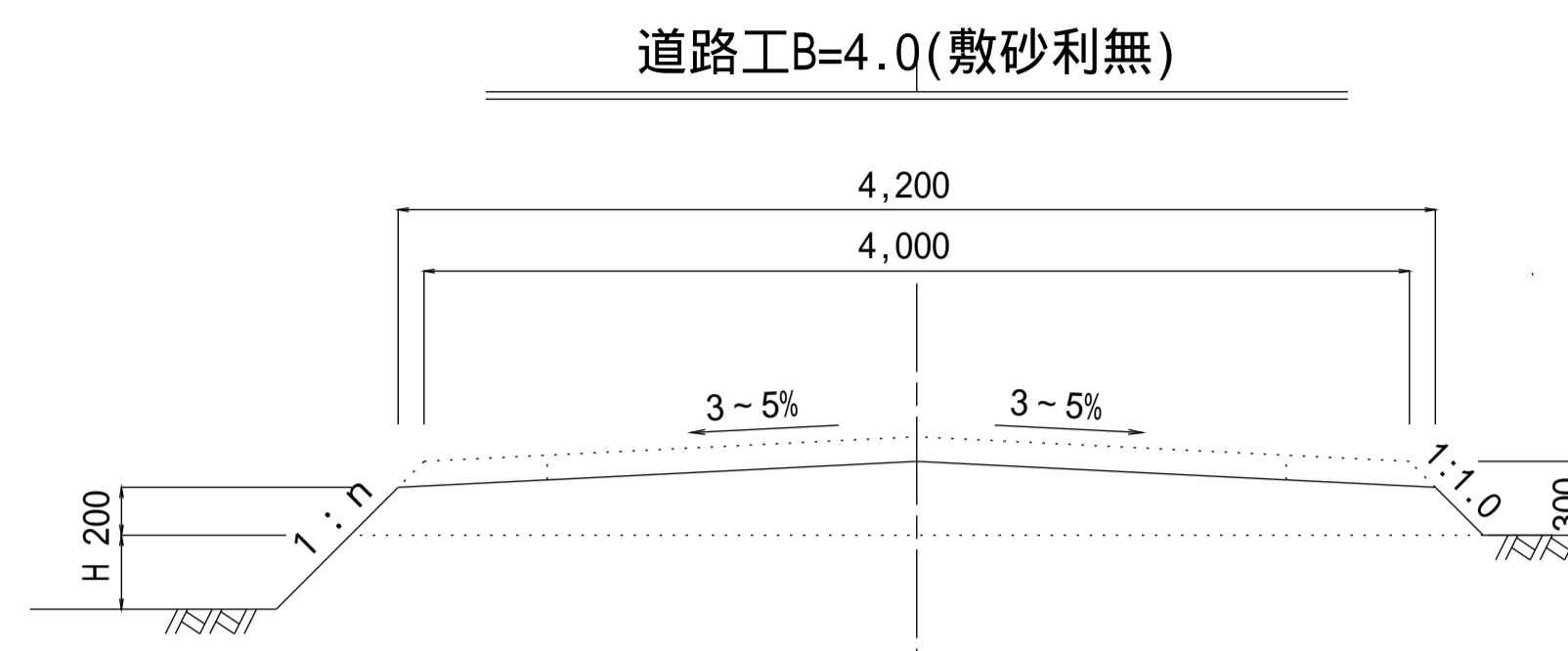
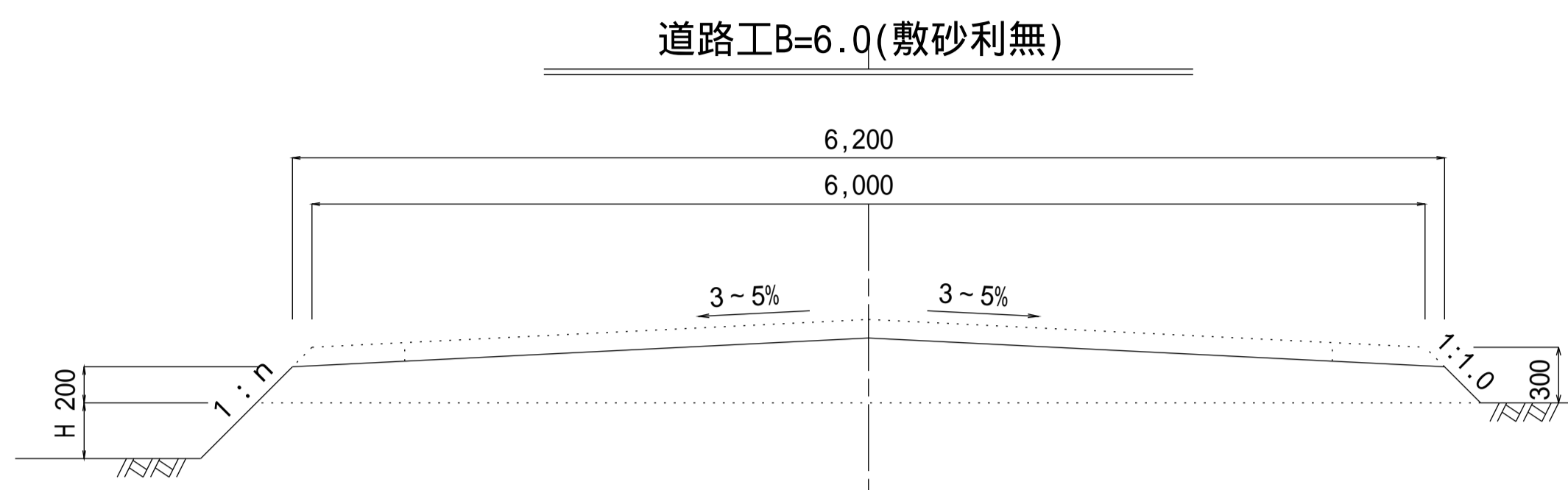


道路工B=4.5(敷砂利有)

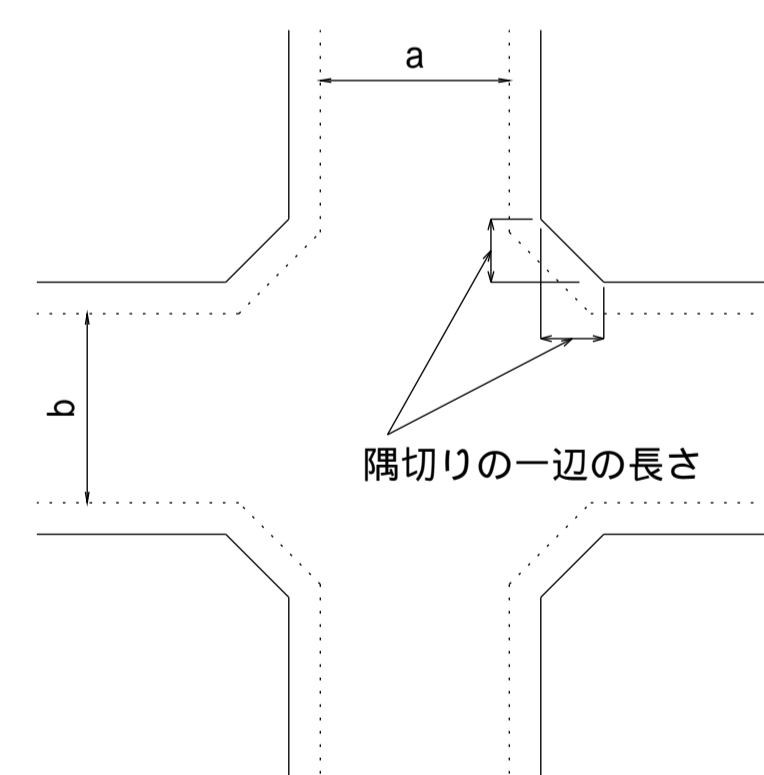


注意事項

1. 路面高H=300は左右田面の高位部からとする。
2. 道路延長方向の田差が大きく標準図により難しい場合は、現地  
の状況に合わせて施工する。
3. 横断形状は路面排水が良好となるよう施工する。
4. 路肩にガードレールを設置する場合、路肩幅を広くすることが  
できる。



交差点隅切り詳細図



隅切りの一辺の長さ 単位：m

農道の 有効幅員	a			
	3.0	4.0	5.0	
b	3.0	2.0	1.5	1.0
	4.0	1.5	1.0	0.5
	5.0	1.0	0.5	-

道路幅員

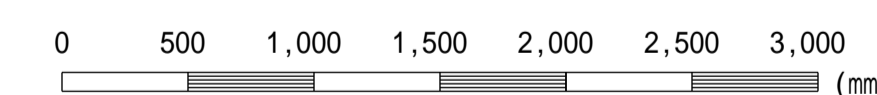
設計規格	幅員(m)
60	5.0/6.0
55	4.5/5.5
50	4.0/5.0
45	3.5/4.5
40	3.0/4.0
30	2.0/3.0

田差区分

設計規格	田差 (mm)	法勾配 1:n
00	0 H<300	1:1.0
03	300 H<600	"
06	600 H<900	"
09	900 H<1,200	1:1.2
12	1,200 H<1,500	"
15	1,500 H<2,000	1:1.5
20	2,000 H<2,500	"
25	2,500 H<3,000	"
30	3,000 H<3,500	"
35	3,500 H<4,000	"

【設計規格】

道路 田差  
幅員 区分



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:30です

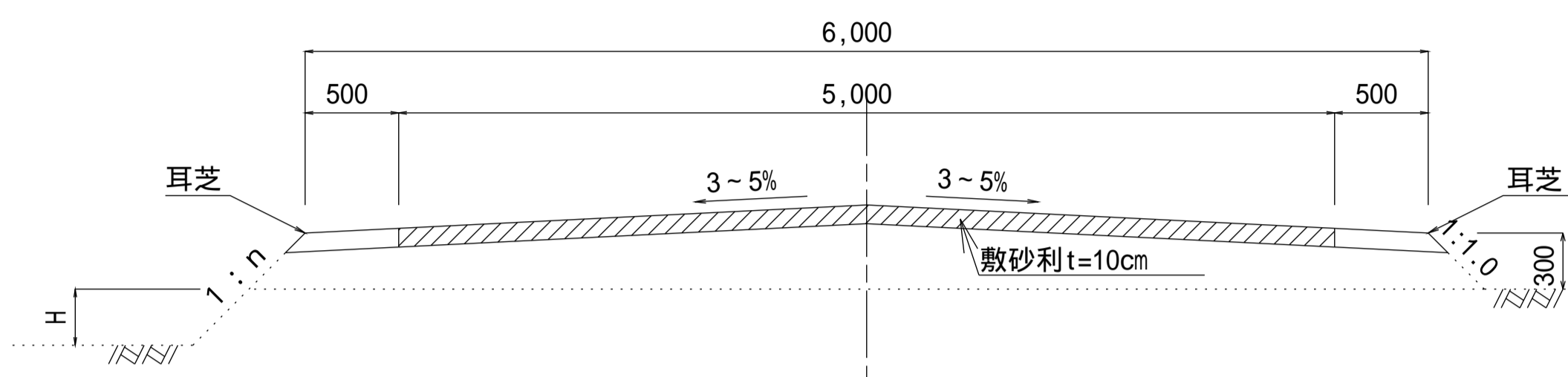
工事名	
図面名	支線道路工(暫定)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 08-02[04]
会社名	
事務所名	



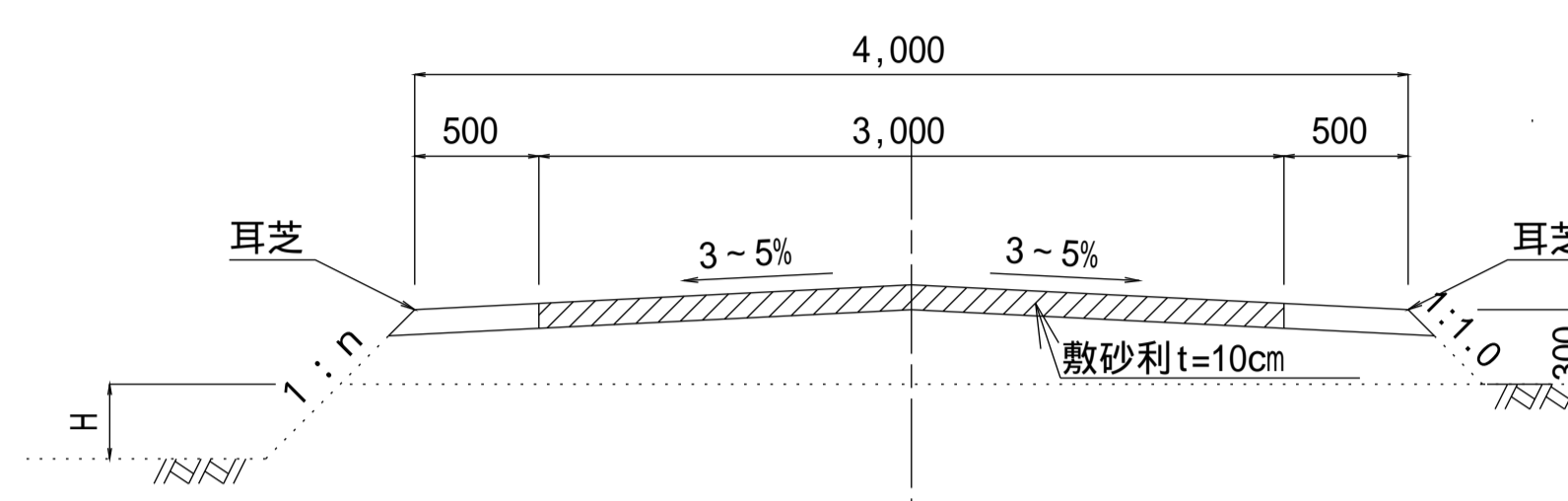
注 意 事 項

1. 本標準設計は暫定支線道路施工後、敷砂利舗装を行う場合に適用する。
2. 横断形状は路面排水が良好となるよう施工する。
3. 敷砂利は再生骨材を標準とする。
4. 耳芝は人工芝とし、幅15cmを使用する。  
ただし、現場条件に応じ省略することができる。

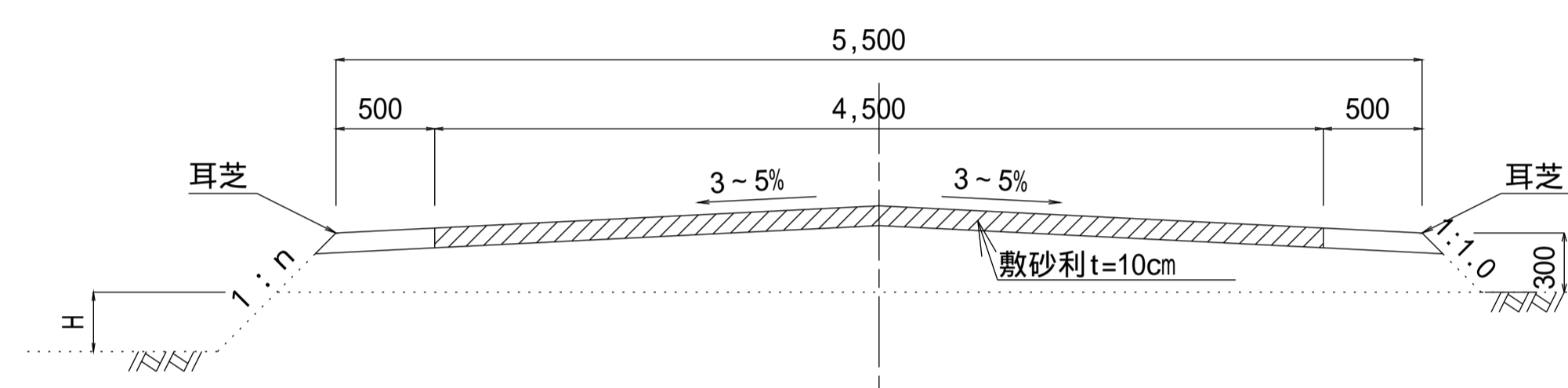
道路工B=6.0(敷砂利のみ)



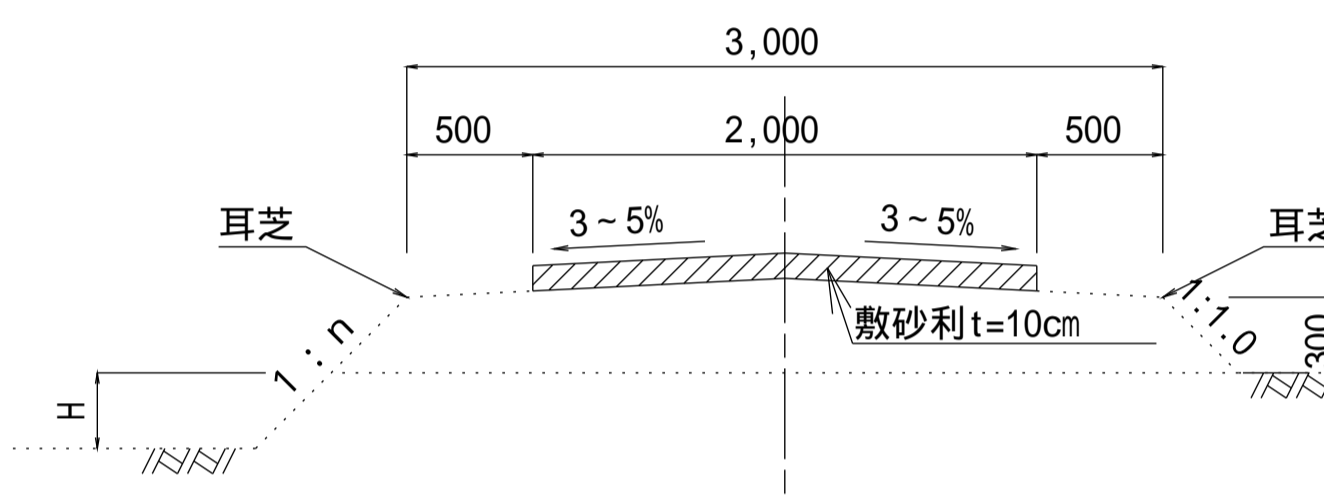
道路工B=4.0(敷砂利のみ)



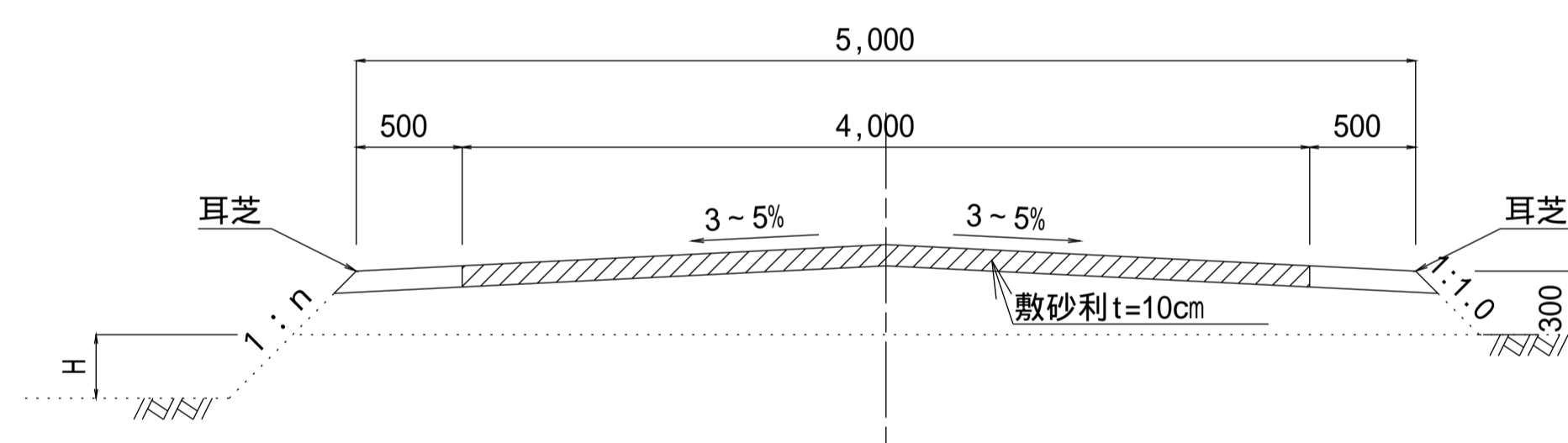
道路工B=5.5(敷砂利のみ)



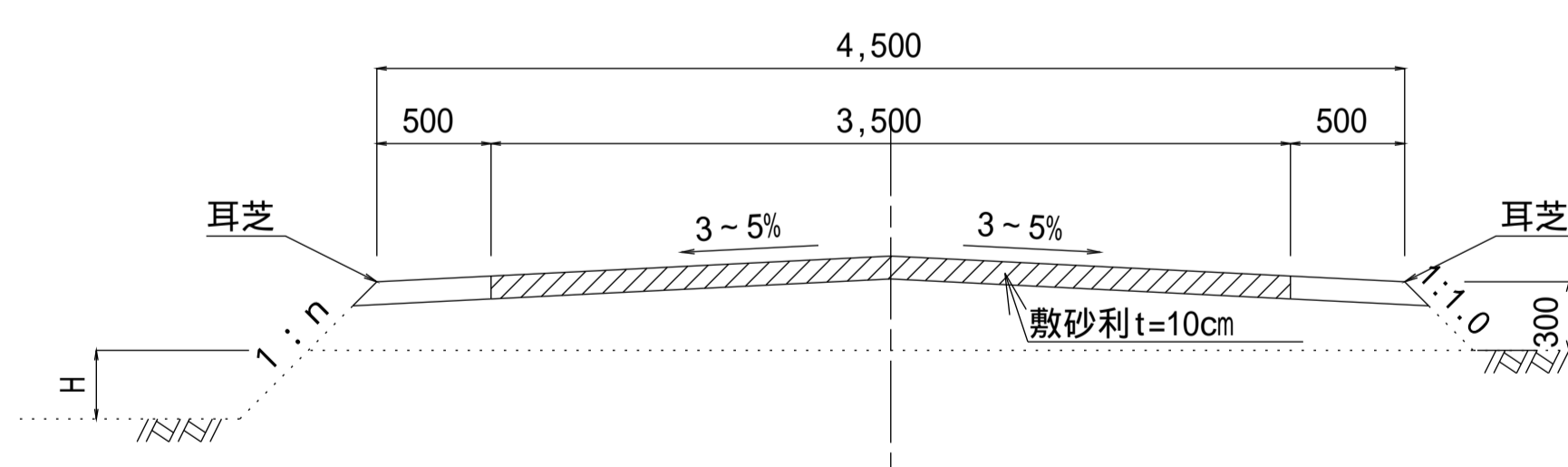
道路工B=3.0(敷砂利のみ)



道路工B=5.0(敷砂利のみ)



道路工B=4.5(敷砂利のみ)

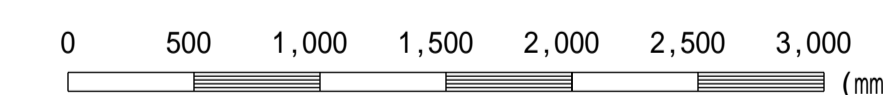


道路幅員

設計規格	幅員(m)
60	5.0/6.0
55	4.5/5.5
50	4.0/5.0
45	3.5/4.5
40	3.0/4.0
30	2.0/3.0

【設計規格】

道路  
幅員



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:30です

工事名	
図面名	支線道路工(敷砂利)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 08-03[04]
会社名	
事務所名	

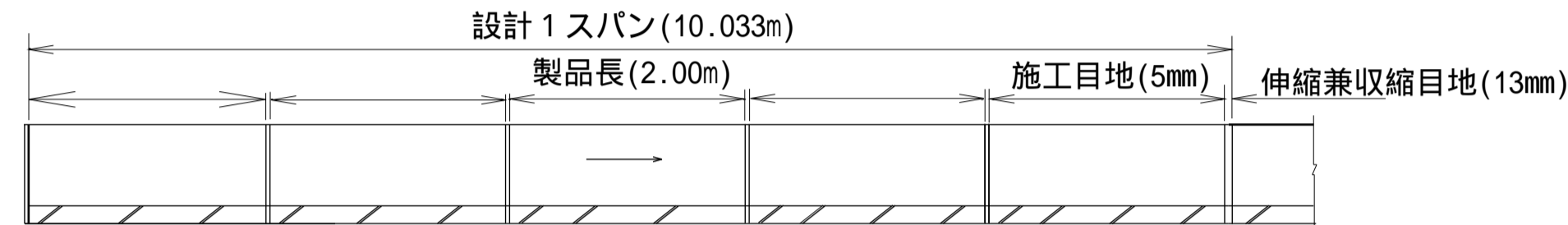
# ベンチフリューム等（ベンチフリューム、県規格排水フリューム及びこれらに準ずる製品）鉄筋コンクリート二次製品水路の標準目地施工

- ベンチフリューム等の目地施工は設計図書等に基づいて行うが、特に指定が無い場合、受注者は当標準目地施工に基づいて監督員と協議するものとする。
- 目地の定義
  - 伸縮目地：コンクリート構造物の温度変化による伸縮に対応するための目地
  - 収縮目地：コンクリート構造物の乾燥収縮等による収縮ひび割れに対応するための目地
  - 施工目地：施工上の都合で設けられる打ち継ぎ目

## 3 目地の標準的な配置

- 現場打ちコンクリートの場合
  - 1 スパンは、鉄筋の定尺長から最大9mとし、伸縮目地（目地材 $t=20\text{mm}$ ）と収縮目地を1スパン毎に交互に設置する。
- L型水路の場合の特例
 

施工目地(5mm) + 伸縮目地(13mm)で、2mの製品5本あたり10.033m仕上がり設計1スパンの標準となる。



## (3) ベンチフリューム等（均等配分型）の場合

- 施工目地(5mm)のみに均等配分することが標準となる。
- ベンチフリューム等については、均等配分型を標準として積算しているが、これによりがたい場合は別途協議を要する。
- また、製品あたり5mmを標準としているので、施工に当たっては概ね5mm程度を目標に施工すること。

## 4 製品種別毎の目地タイプ

### (1) ベンチフリュームの場合

- case 1 モルタル処理（1：3）を標準とし、施工厚さ(t)は二次製品側壁厚さ程度とする。 選択  
ただし、伸縮目地相当箇所のみシール目地として採用される場合もある。 選択
- case 2 シール目地施工を標準とする。 選択
- case 3 空目地を標準とする。 選択

### (2) 排水フリュームの場合

- case 1 モルタル処理（1：3）を標準とし、施工の厚さ(t)は二次製品側壁厚程度とする。 選択
- case 2 吸い出し防止材（10mm以上）の貼り付け施工を標準とする。 選択
- case 3 空目地を標準とする。 選択
- 軟弱地盤等における製品の乱傾防止対策工法として、一部製品天端付近に目地施工される。 選択

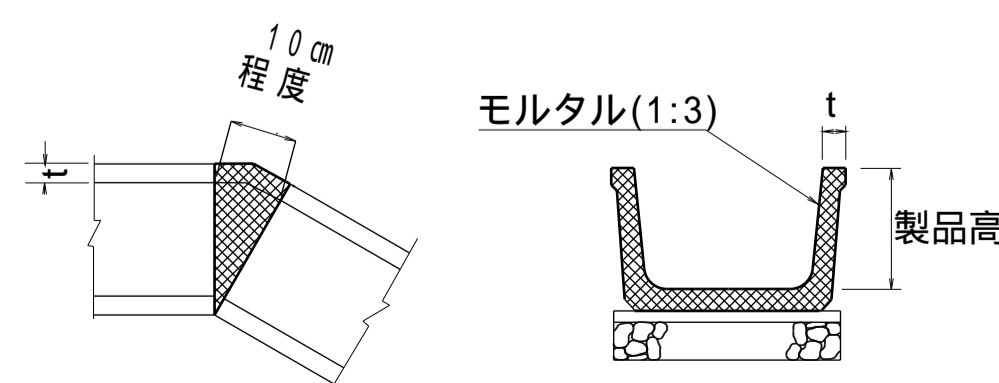
### (3) 用排兼用水路の特例

- case 1 用水路断面相当分について用水路に準じた目地施工を標準とする。 選択

## 5 標準的な目地施工

- 側壁厚は、コンクリート二次製品の目地構造を活用し、コンクリート二次製品側壁厚までとする。
- 底板厚は、コンクリート二次製品の目地構造を活用し、コンクリート二次製品底板厚までとする。
- 前後の水路に基礎がある場合は連続して基礎を施工し、基礎がない場合は洗い砂等の散布程度でモルタルを直接打設することができる。
- 吸い出し防止材を貼り付ける場合は、巻き込み幅を十分に確保する。  
また、背面土が不安定でせり出しが予想される場合は、別途協議することを要する。

### 標準的な目地施工図



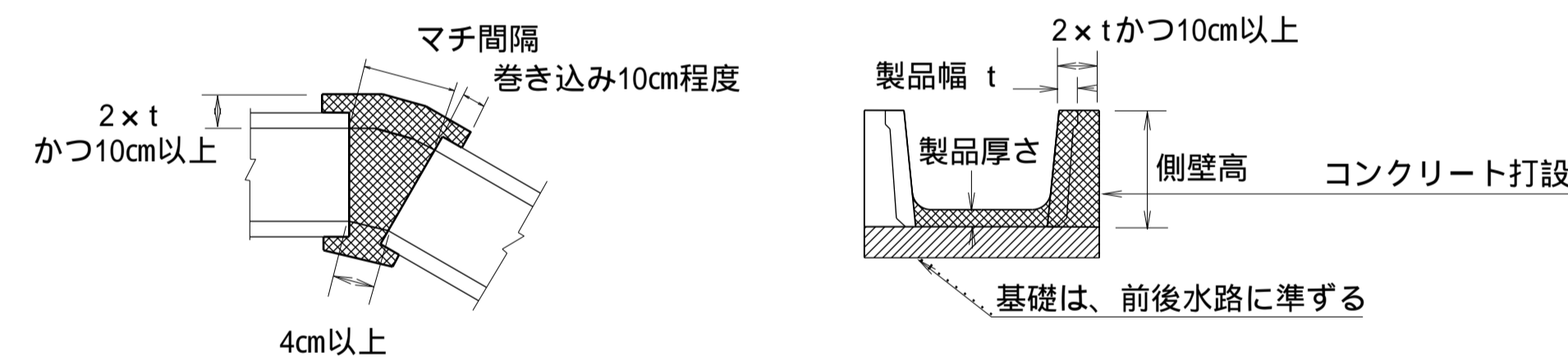
## 6 目地施工としての取り扱い範囲

- 目地施工の範囲は、様々な要因（製品の種類、規格、目地構造、目地の材質等）から一律に規定することはできないが、通常の目地構造（製品背面に捨て型枠をあて、表面は型枠なしでモルタル施工できる程度の開き）から、目地の最大間隔が片側又は両側であってもそれぞれ概ね10cm程度までとする。
- 目地の施工範囲を超える場合は、「7 標準的な襷（マチ）部施工」による。

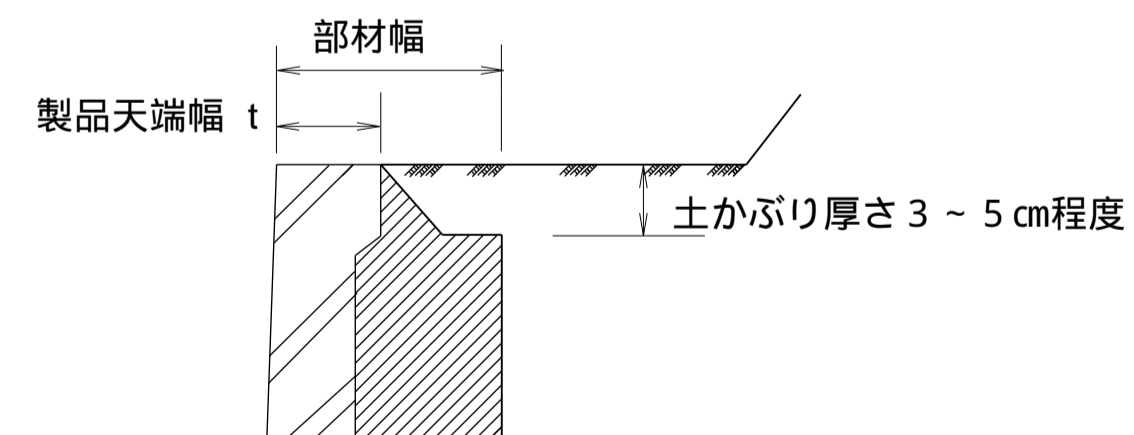
## 7 標準的な襷（マチ）部施工

- コンクリート骨材の投入に必要な寸法から、内側の狭い方で最低4cm以上（18-8-40-60%BBの場合）を確保するものとし、更に水路高かつマチ間隔が大きい場合は、二次製品に見合う鉄筋構造物とすることで、二次製品と同等の品質として見なすことができる。（大きいとは、経験則で50cm前後）
- 側壁の厚さは、二次製品天端幅の2倍かつ10cm以上及び製品巻き込みは10cm程度とする。
- 底盤部のコンクリート施工厚さは、二次製品底盤の厚さ以上とする。
- 前後の水路に基礎がある場合は連続して基礎を施工し、基礎がない場合は洗い砂等の散布程度でコンクリートを直接打設することができる。
- 屈曲部のマチ施工を行う場合に、前後の二次製品通水断面積を確保できるように注意すること。
- 構造物への取り付けはできるだけ二次製品をあて、マチ部は水路端部を避けるようにすると出来映えが良くなる。

### 標準的なマチ部施工図



- 天端処理をする場合、下図を参考にする。



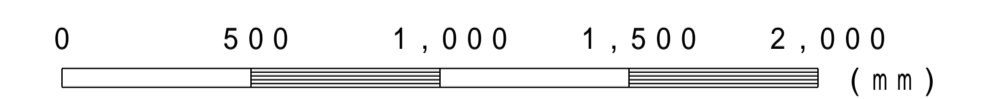
## 注 意 事 項

- 本図は、ベンチフリューム等（ベンチフリューム、県規格排水フリューム及びこれらに類似する製品）コンクリート二次製品水路の標準的な目地施工について解説する。
- 曲線・屈曲部の布設において、標準的な目地施工の範囲を超える間隔（襷：マチ）がある場合の補強は、本図を標準として施工すること。
- 水路の施工環境が射流域又は水衝部である場合は、別途創意工夫が必要となる。
- 材料仕様
 

モルタル 1：3

コンクリート 18-8-40-60%BB又は21-12-25(20)-55%BB

吸い出し防止材 ヤシ繊維



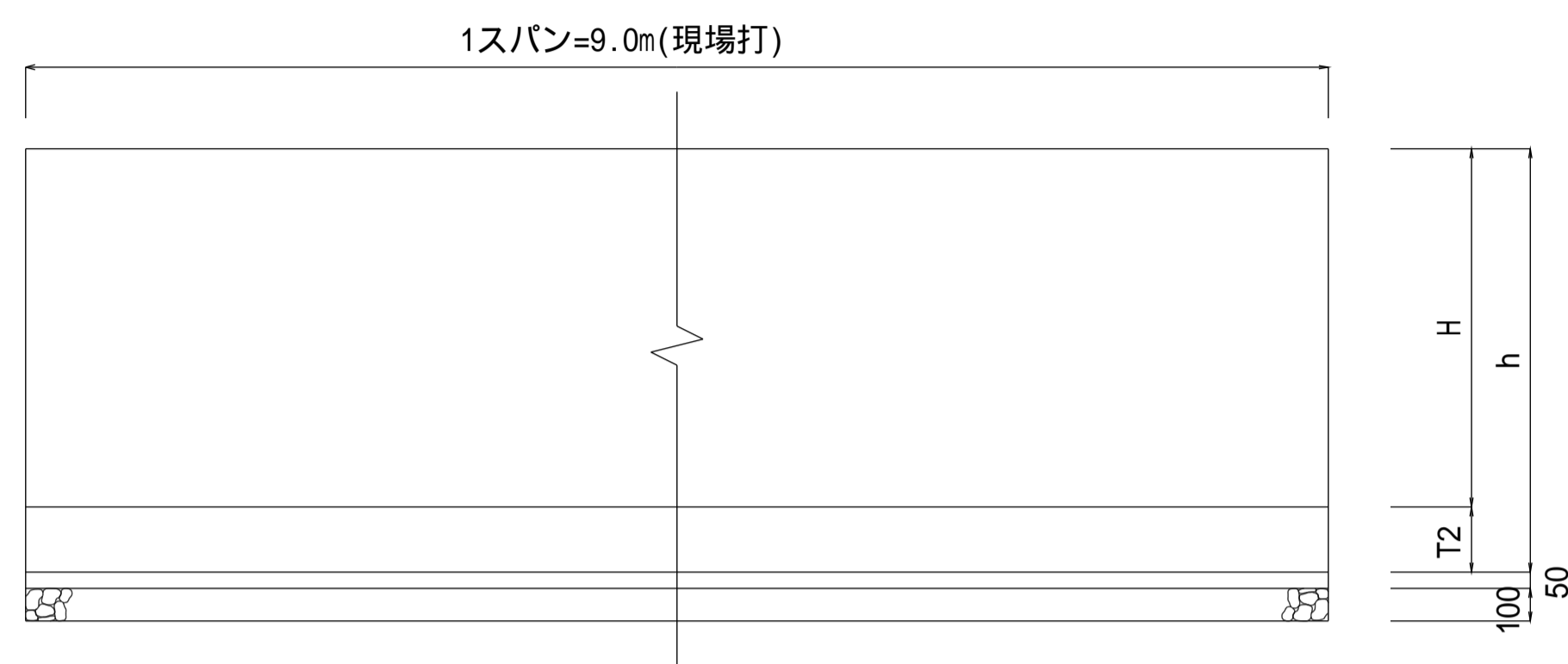
この図面はA1サイズ、scale freeです

工事名	
図面名	標準目地施工図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 09-01[04]
会社名	
事務所名	

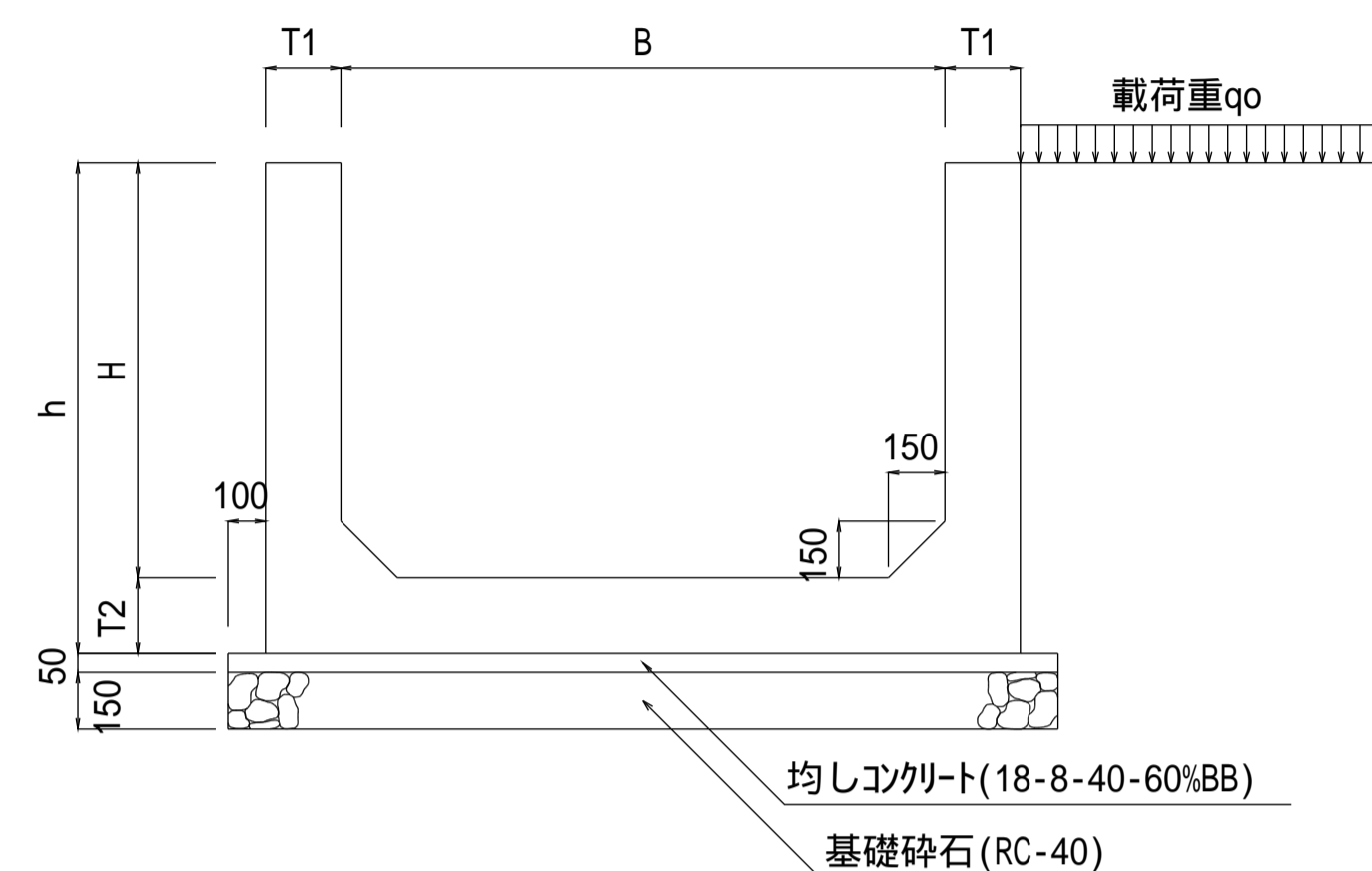
注意事項

1. 1スパンの長さは最大9.0mとし、伸縮継目と収縮継目を交互に施工する。
2. 伸縮継目の目地材は20mmとする。
3. ウィーブホール、アンダードレインの位置・数は、現場条件に応じ決定する。
4. 排水路の場合は目地無しとし、側壁に排水孔、底版に水抜パイプを設置する。  
また、ウィーブホール設置の場合、逆止弁は設けない。

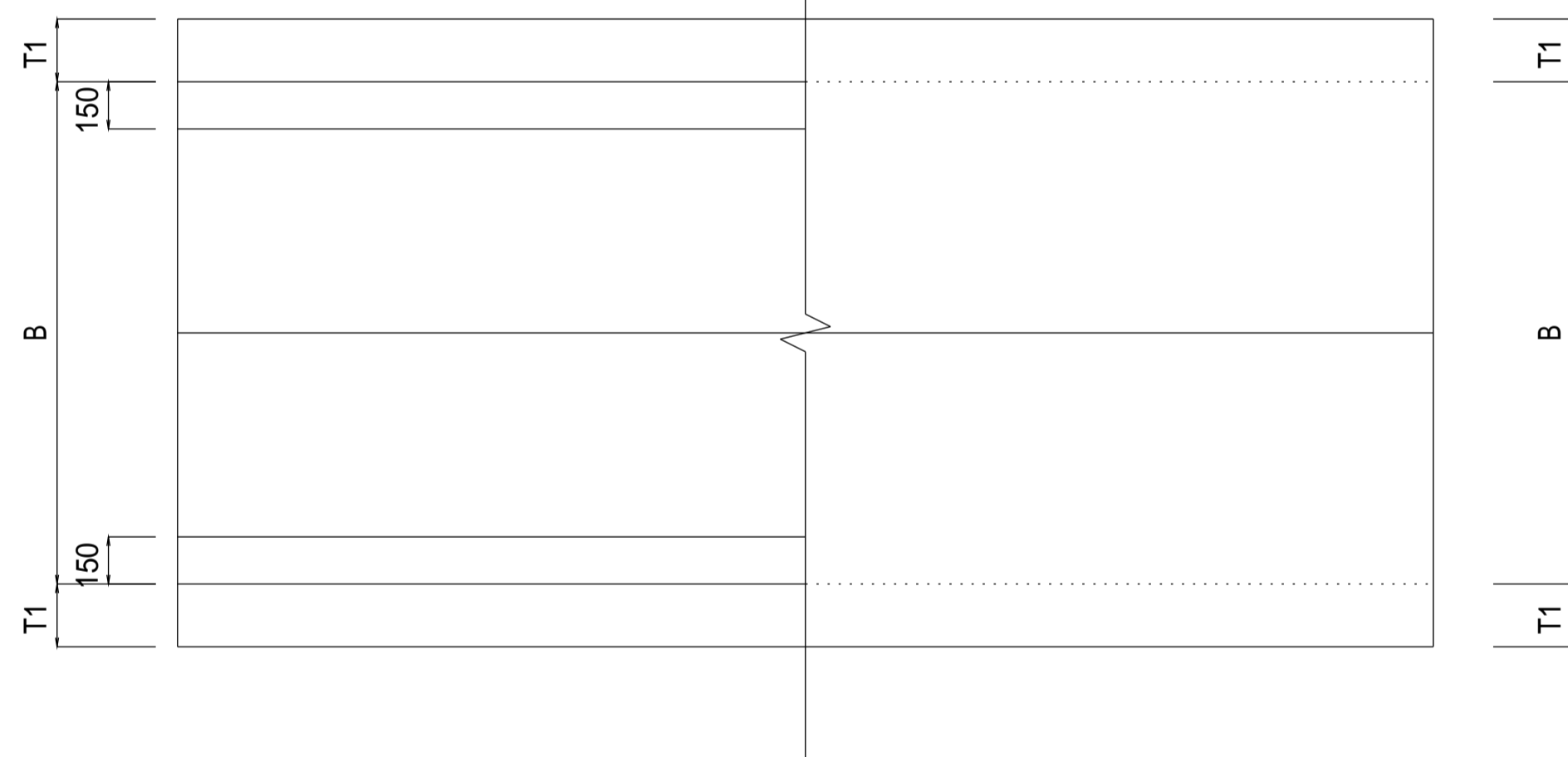
側面図



断面図



平面図



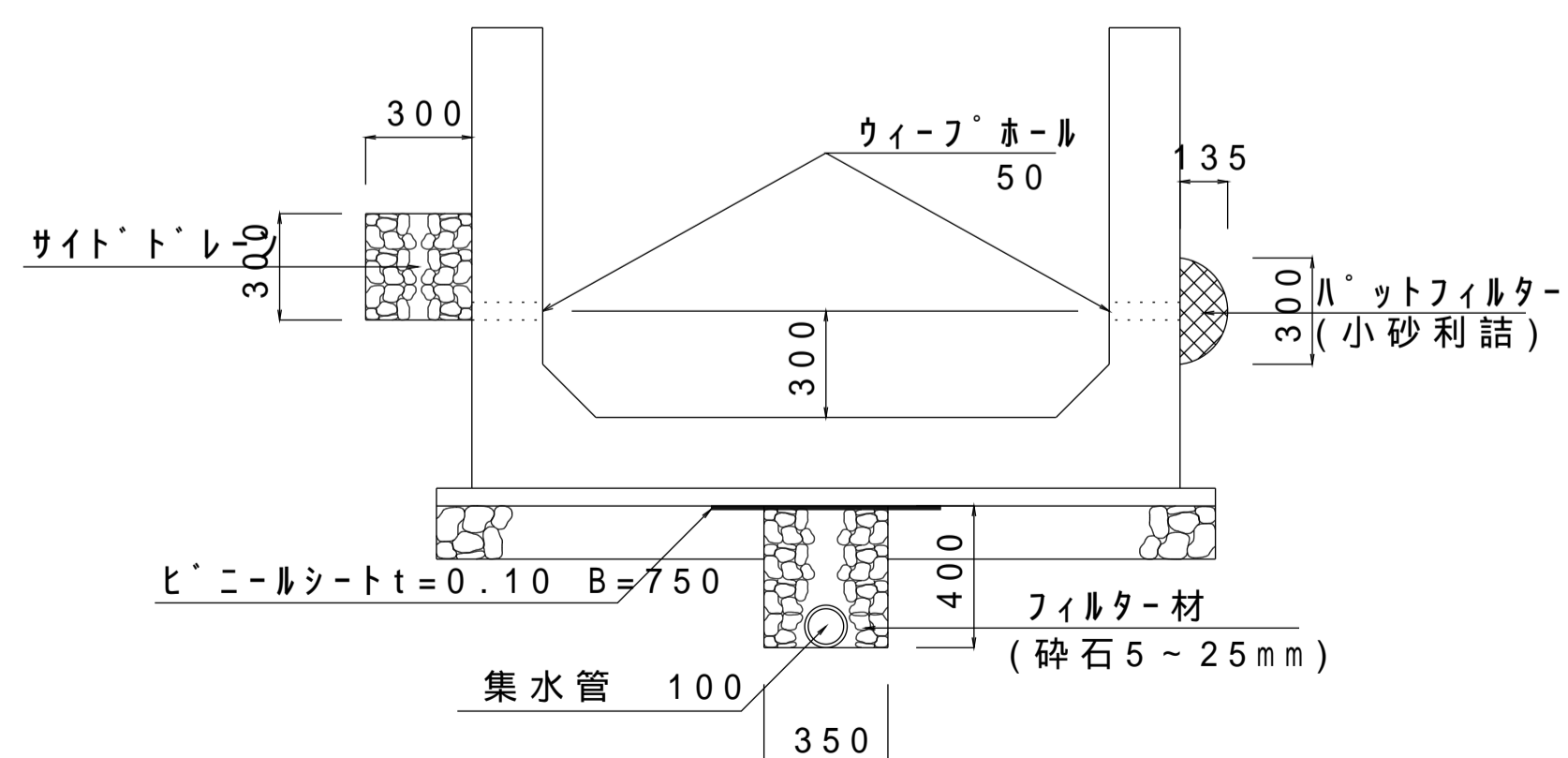
単位：mm

設計規格	水路高 H	水路幅 B	側壁厚 T1	底版厚 T2	全高 h
11-12	1,100	1,200	150	200	1,300
11-14	"	1,400	"	"	"
11-16	"	1,600	"	"	"
11-18	"	1,800	"	"	"
11-20	"	2,000	"	"	"
12-12	1,200	1,200	150	200	1,400
12-14	"	1,400	"	"	"
12-16	"	1,600	"	"	"
12-18	"	1,800	"	"	"
12-20	"	2,000	"	"	"
13-14	1,300	1,400	150	200	1,500
13-16	"	1,600	"	"	"
13-18	"	1,800	"	"	"
13-20	"	2,000	"	"	"
14-14	1,400	1,400	200	200	1,600
14-16	"	1,600	"	"	"
14-18	"	1,800	"	"	"
14-20	"	2,000	"	"	"
15-16	1,500	1,600	200	200	1,700
15-18	"	1,800	"	"	"
15-20	"	2,000	"	"	"

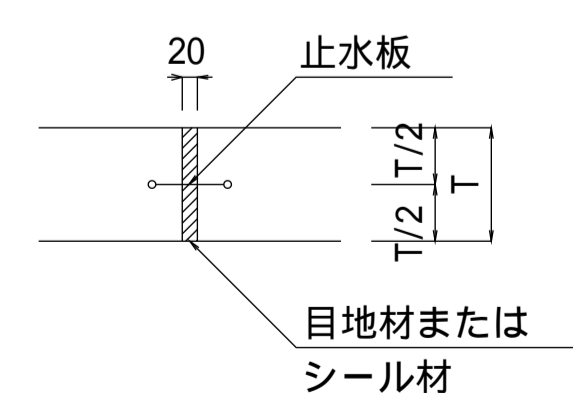
ウィーブホール、アンダードレイン設置例断面図

サイトドレインの場合

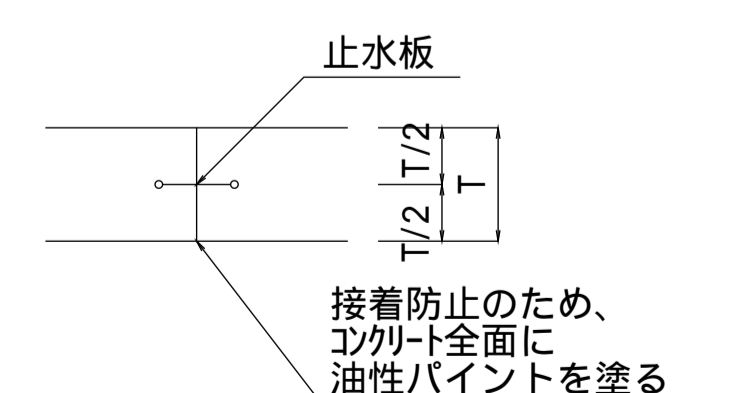
バットフィルタの場合



伸縮継目

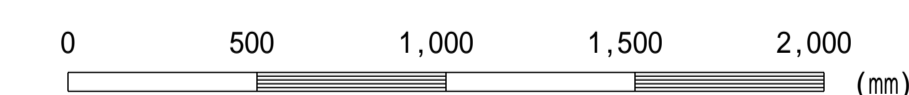


収縮継目



【設計規格】

水路高 H 水路幅 B 種別



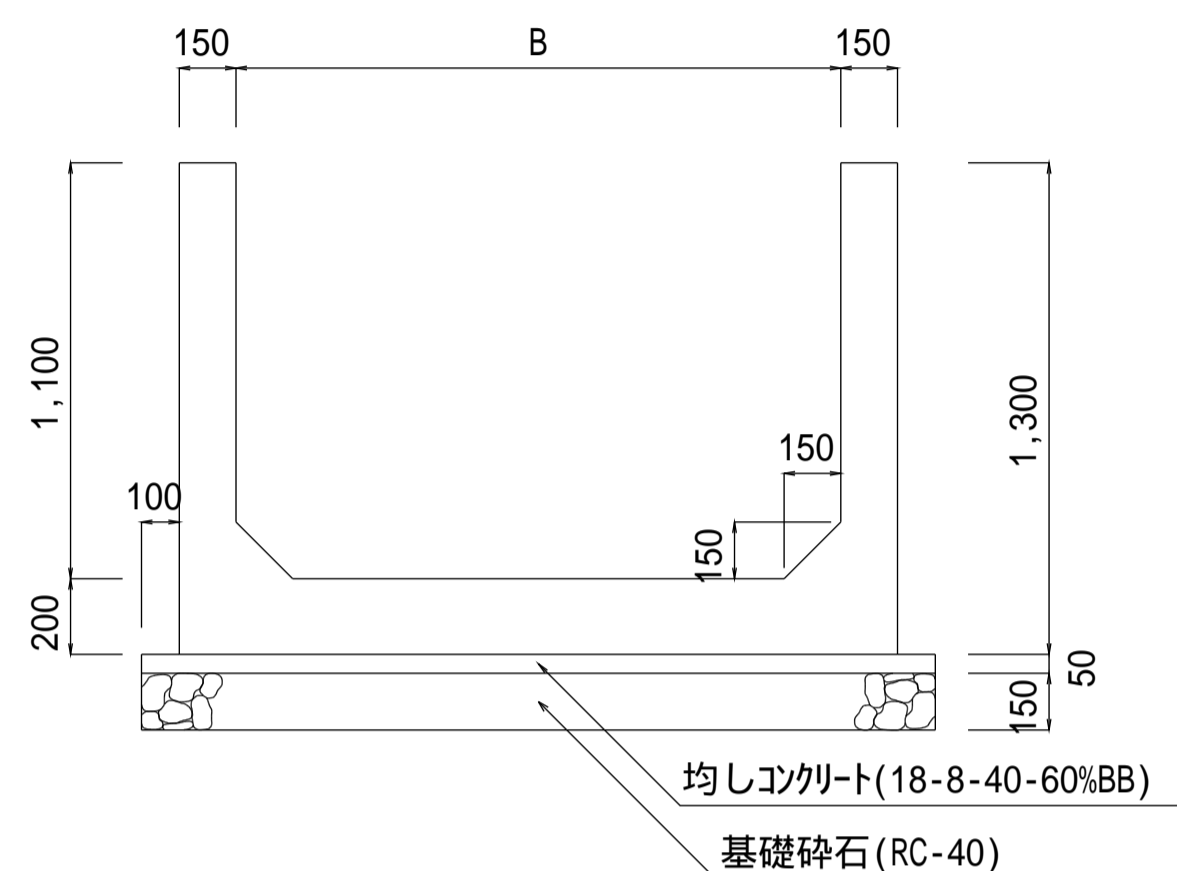
この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	現場排水路一般図		
図面名	現場排水路一般図		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	11-01[04]
会社名			
事務所名			

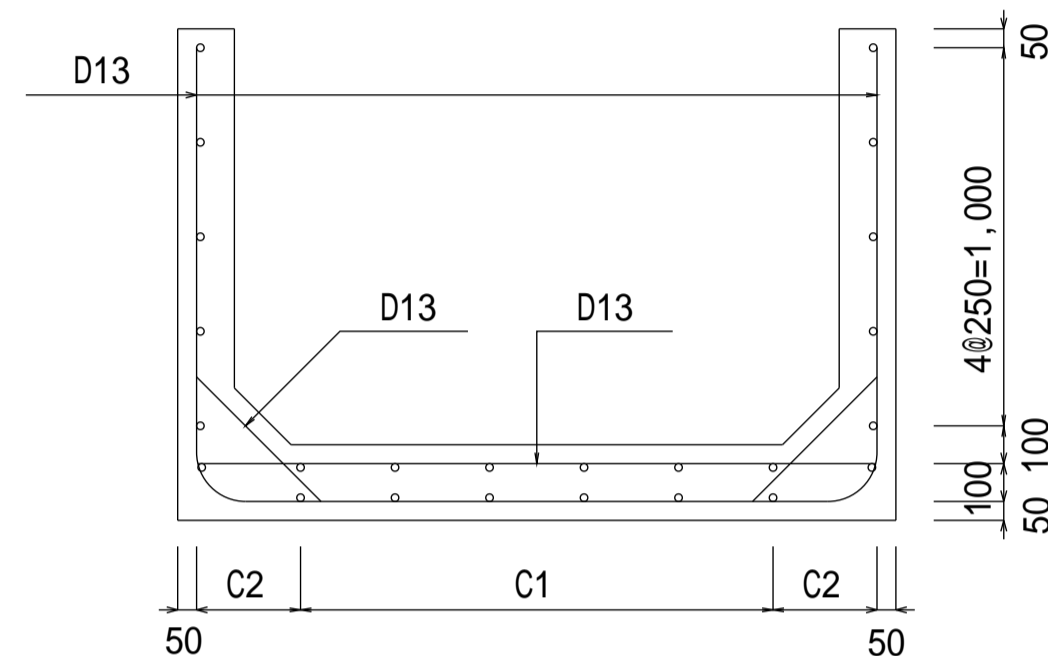
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

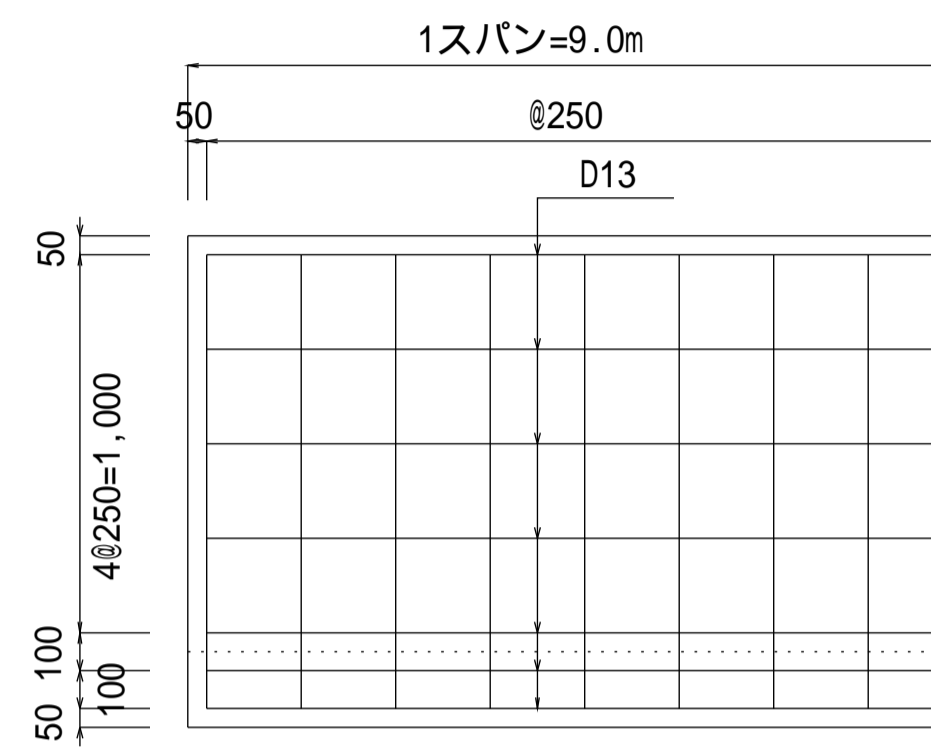
一般図



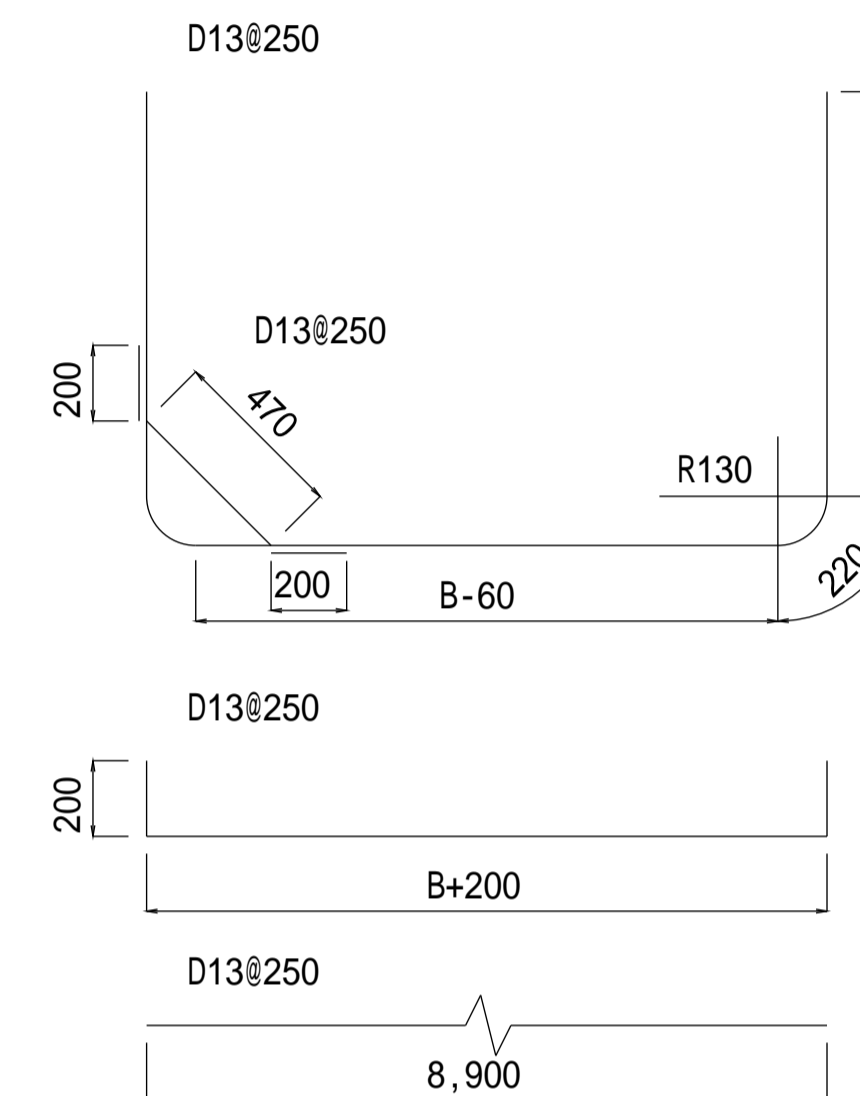
断面図



側面図



鉄筋加工図



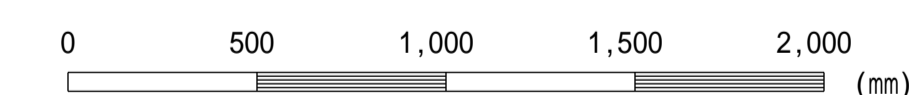
設計規格	寸法表 (m)				D13		D13		D13		D13		鉄筋集計						
					単位重量		単位重量		単位重量		単位重量		D19	D16	D13				
	水路高	水路幅	配筋		算式	B+2.52	算式	B+0.20+0.40	算式	0.47+0.40	本数	長さ	重量	重量	重量				
H	B	C1	C2	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量				
11-12-01/02	1.10	1.20	1.000	0.200	37	3.72	137	37	1.80	66	74	0.87	64	22	8.90	195			462
11-14-01/02	1.10	1.40	1.250	0.175	37	3.92	144	37	2.00	74	74	0.87	64	24	8.90	213			495
11-16-01/02	1.10	1.60	1.500	0.150	37	4.12	152	37	2.20	81	74	0.87	64	26	8.90	230			527
11-18-01/02	1.10	1.80	1.500	0.250	37	4.32	159	37	2.40	88	74	0.87	64	26	8.90	230			541
11-20-01/02	1.10	2.00	1.750	0.225	37	4.52	166	37	2.60	96	74	0.87	64	28	8.90	248			574

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03			

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



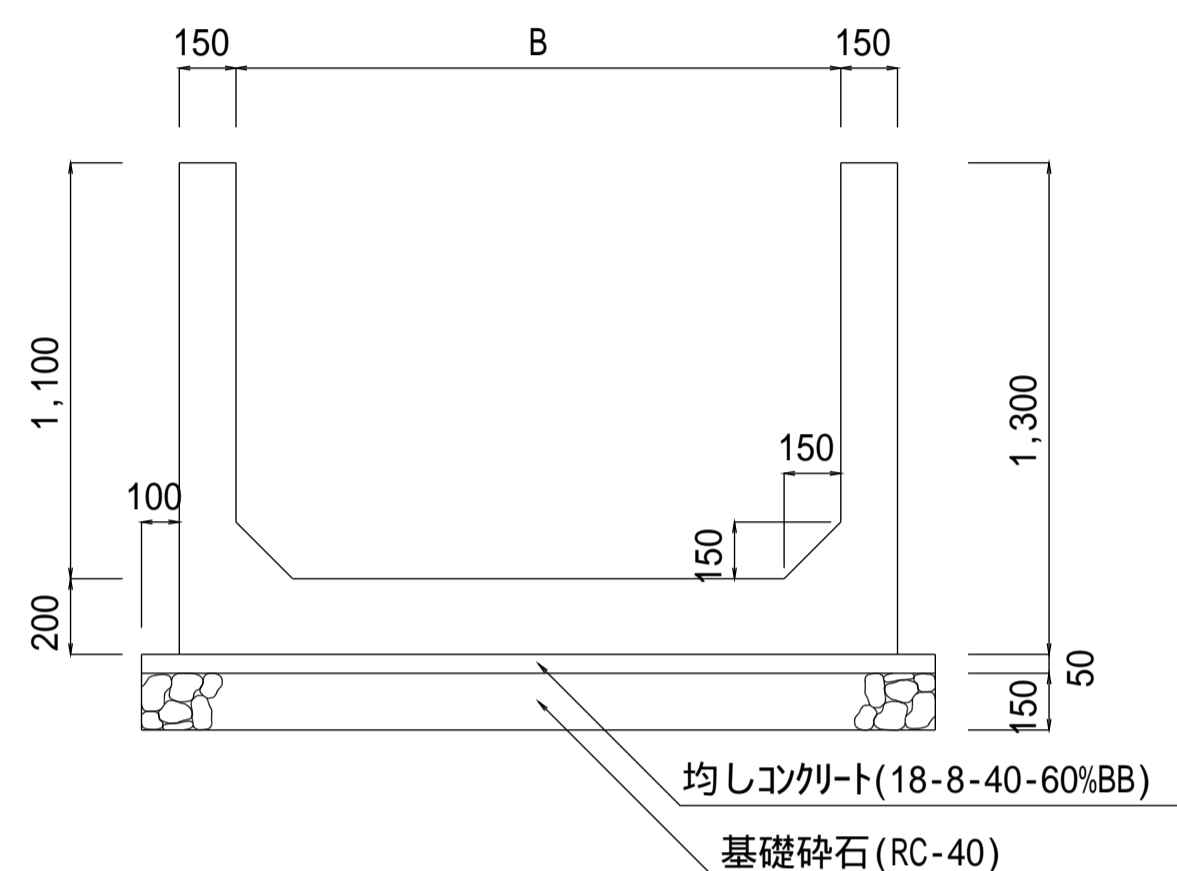
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.1m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-02[04]
会社名	
事務所名	

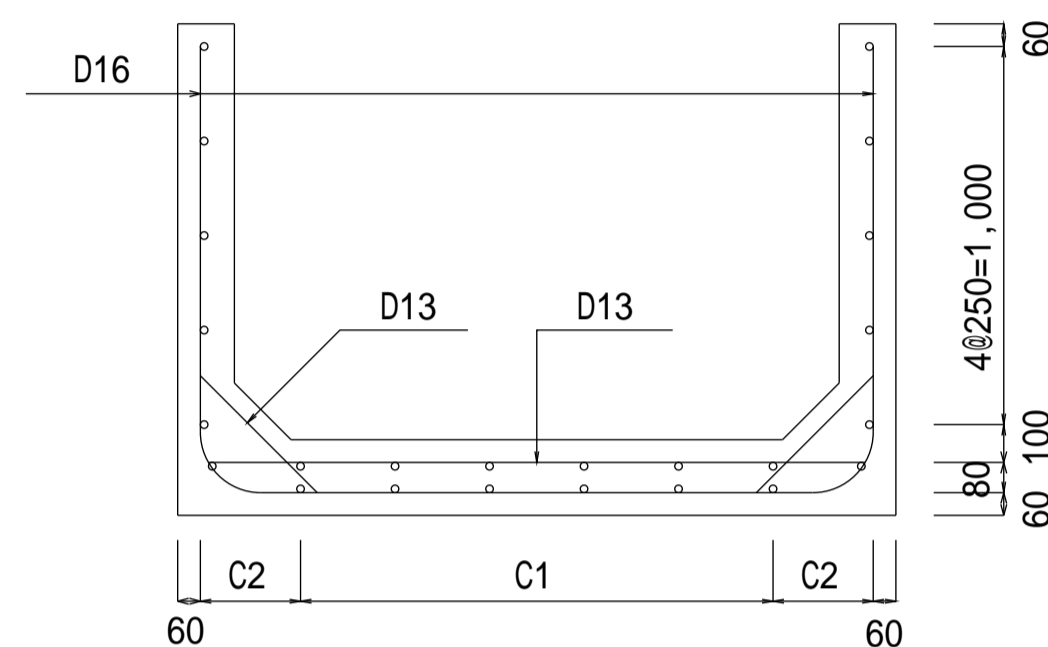
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

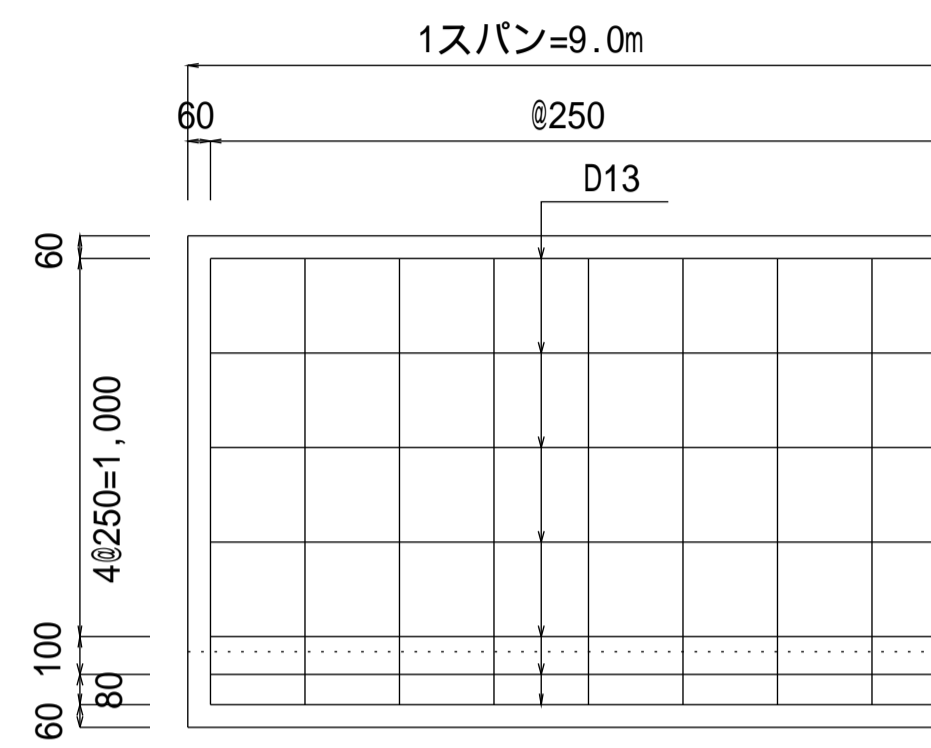
一般図



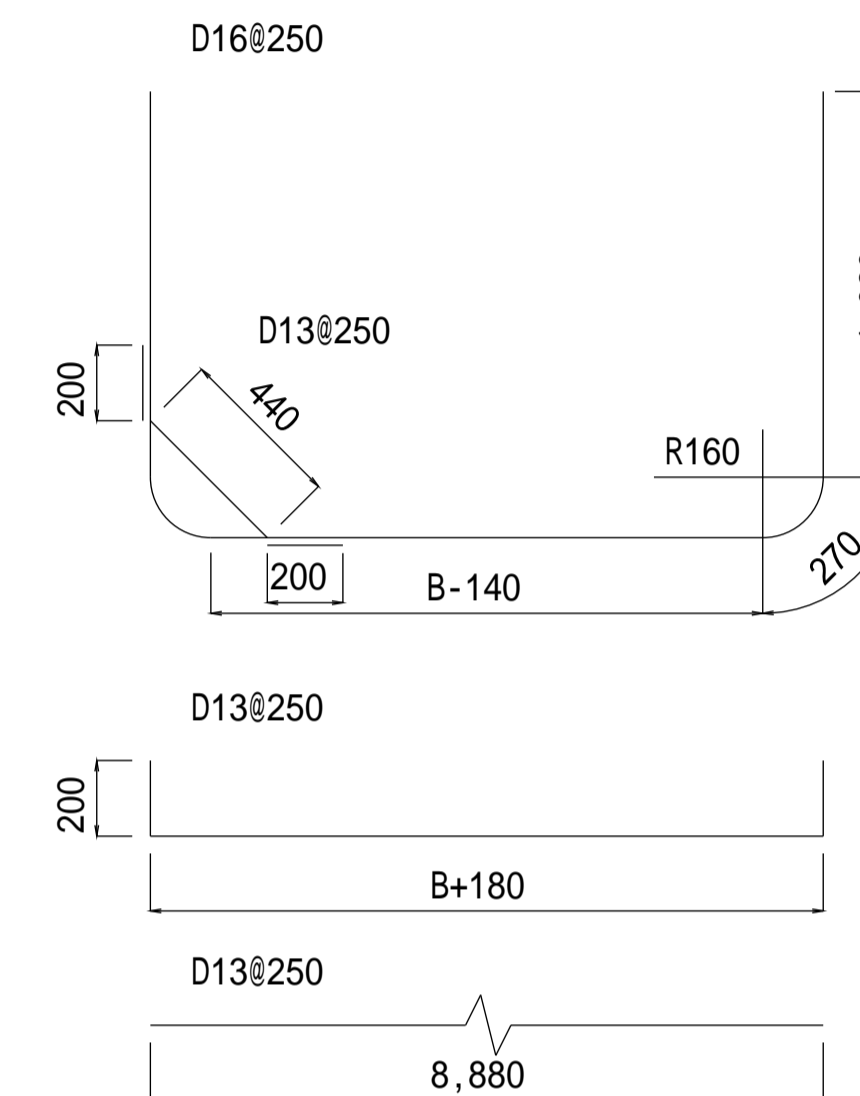
断面図



側面図



鉄筋加工図



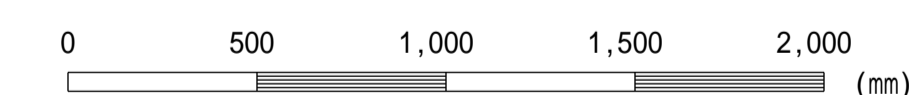
設計規格	寸法表 (m)				D16		D13		D13		D13		鉄筋集計						
					単位重量		単位重量		単位重量		単位重量		D19	D16	D13				
	水路高	水路幅	配筋		算式	B+2.44	算式	B+0.18+0.40	算式	0.44+0.40	重量		重量	重量					
	H	B	C1	C2	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
11-12-03	1.10	1.20	1.000	0.190	37	3.64	210	37	1.78	66	74	0.84	62	22	8.88	194		210	322
11-14-03	1.10	1.40	1.250	0.165	37	3.84	222	37	1.98	73	74	0.84	62	24	8.88	212		222	347
11-16-03	1.10	1.60	1.500	0.140	37	4.04	233	37	2.18	80	74	0.84	62	26	8.88	230		233	372
11-18-03	1.10	1.80	1.500	0.240	37	4.24	245	37	2.38	88	74	0.84	62	26	8.88	230		245	380
11-20-03	1.10	2.00	1.750	0.215	37	4.44	256	37	2.58	95	74	0.84	62	28	8.88	247		256	404

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01			
02			
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



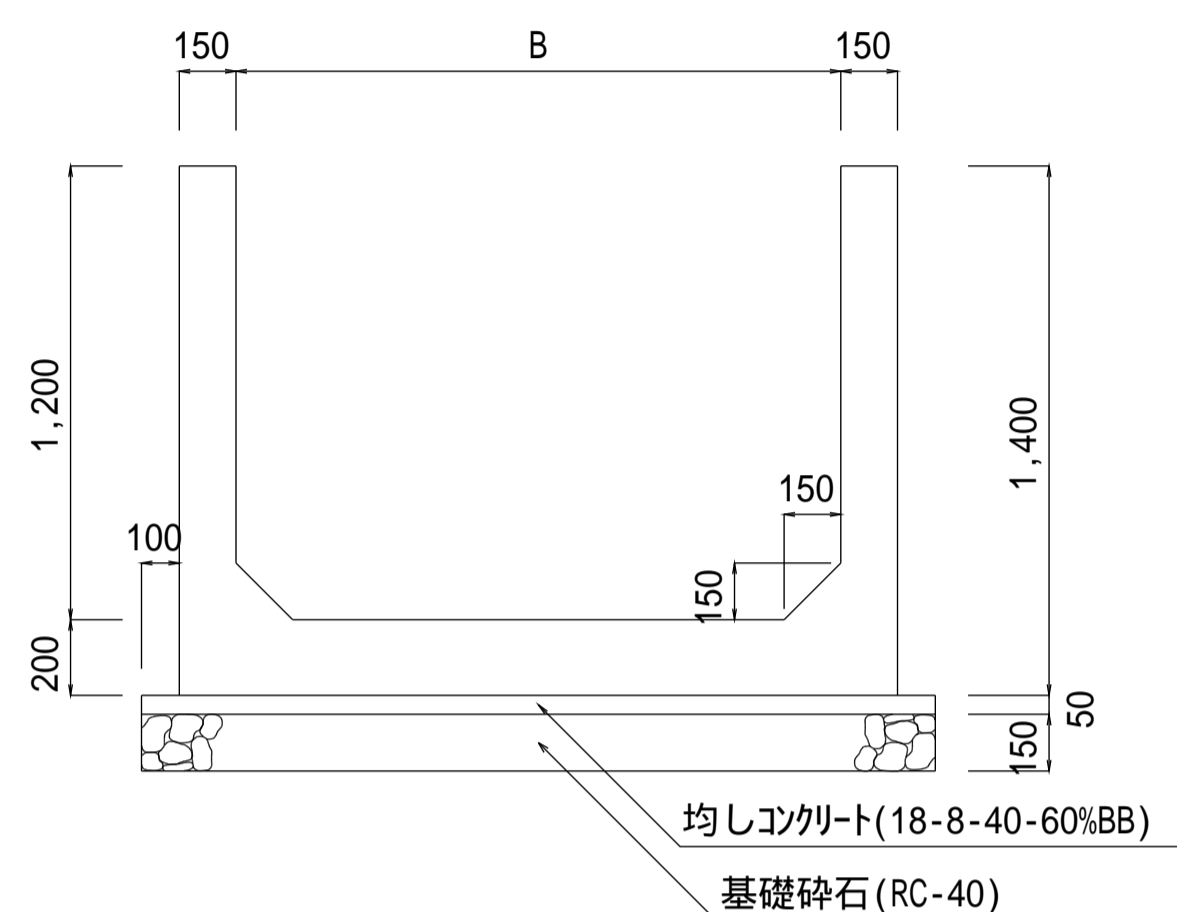
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水工(H=1.1m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-03[04]
会社名	
事務所名	

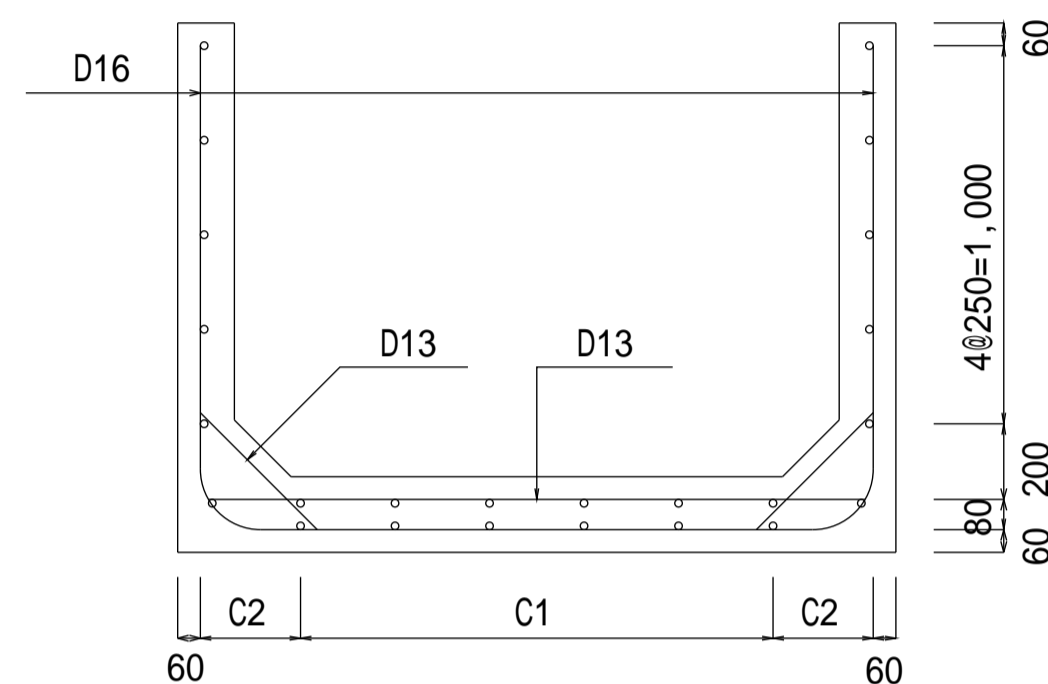
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16, D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

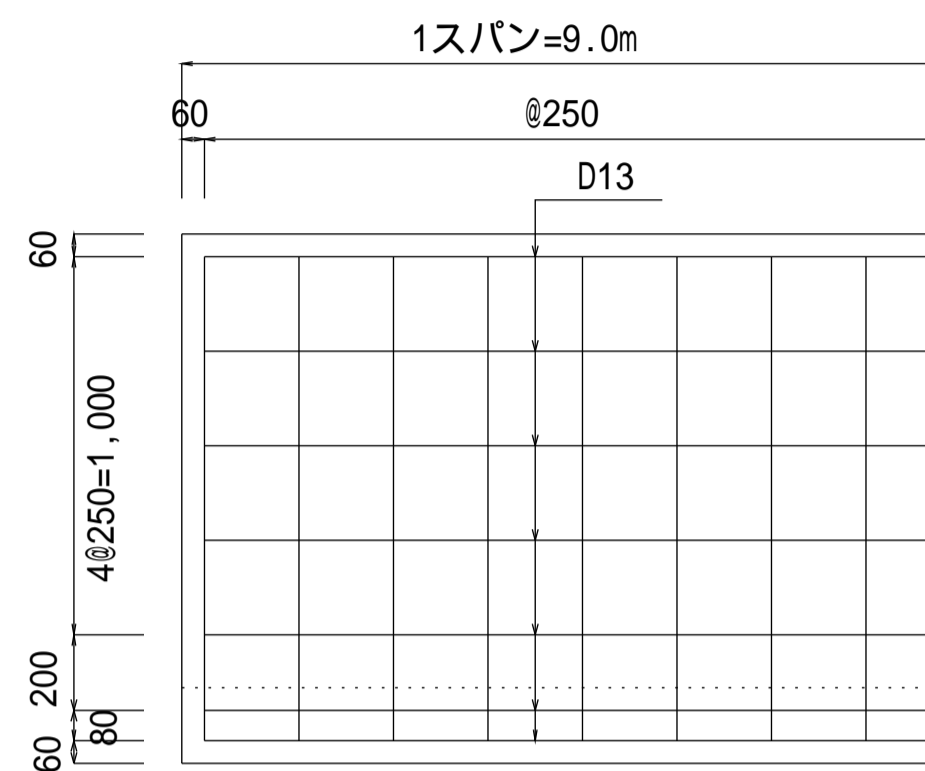
一般図



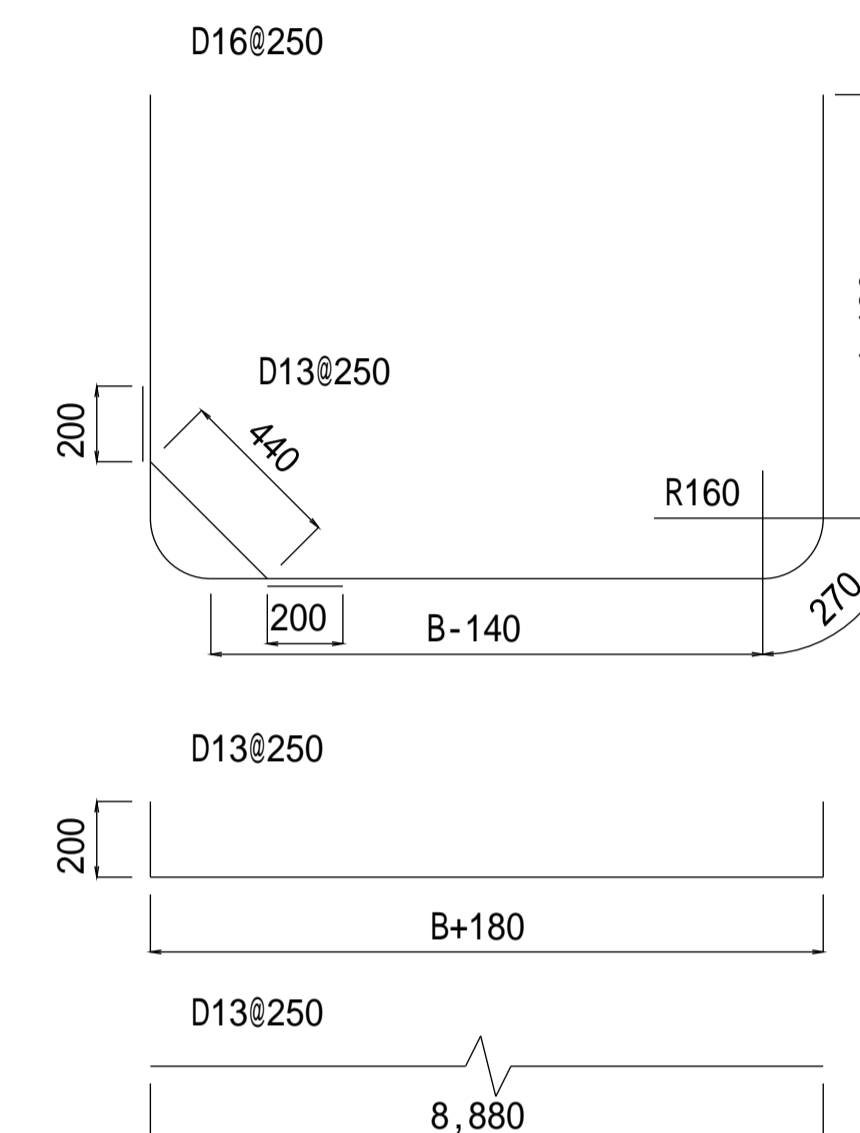
断面図



側面図



鉄筋加工図



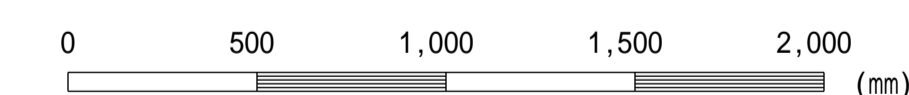
設計規格	寸法表 (m)				D16		D13			D13			D13			鉄筋集計					
					単位重量	1.560		単位重量	0.995		単位重量	0.995		単位重量	0.995		D19	D16	D13		
	水路高	水路幅	配筋		算式	B+2.64		算式	B+0.18+0.40		算式	0.44+0.40		重量	重量	重量					
	H	B	C1	C2	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)		
12-12-01/02	1.20	1.20	1.000	0.190	37	3.84	222	37	1.78	66	74	0.84	62	22	8.88	194				222	322
12-14-01/02	1.20	1.40	1.250	0.165	37	4.04	233	37	1.98	73	74	0.84	62	24	8.88	212				233	347
12-16-01/02	1.20	1.60	1.500	0.140	37	4.24	245	37	2.18	80	74	0.84	62	26	8.88	230				245	372
12-18-01/02	1.20	1.80	1.500	0.240	37	4.44	256	37	2.38	88	74	0.84	62	26	8.88	230				256	380
12-20-01/02	1.20	2.00	1.750	0.215	37	4.64	268	37	2.58	95	74	0.84	62	28	8.88	247				268	404

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03			

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



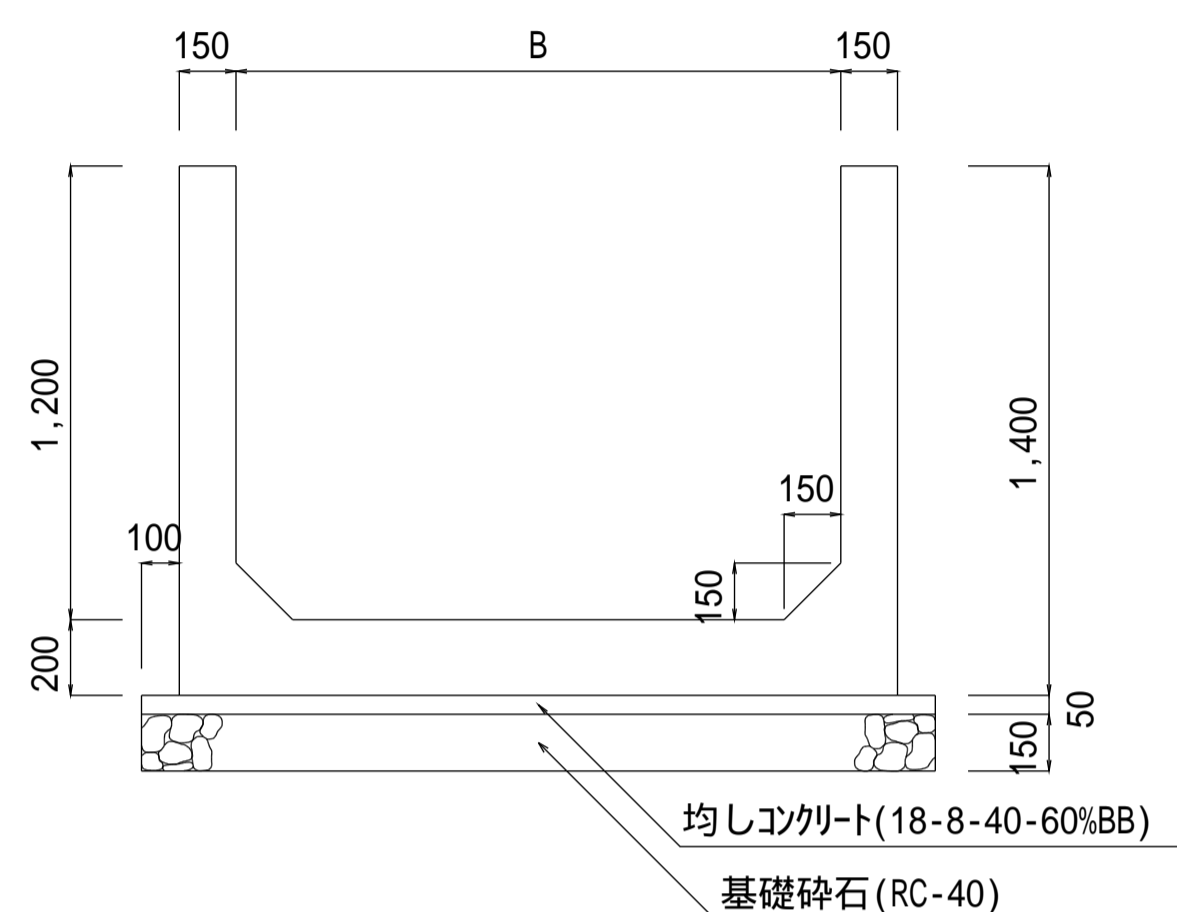
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.2m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-04[04]
会社名	
事務所名	

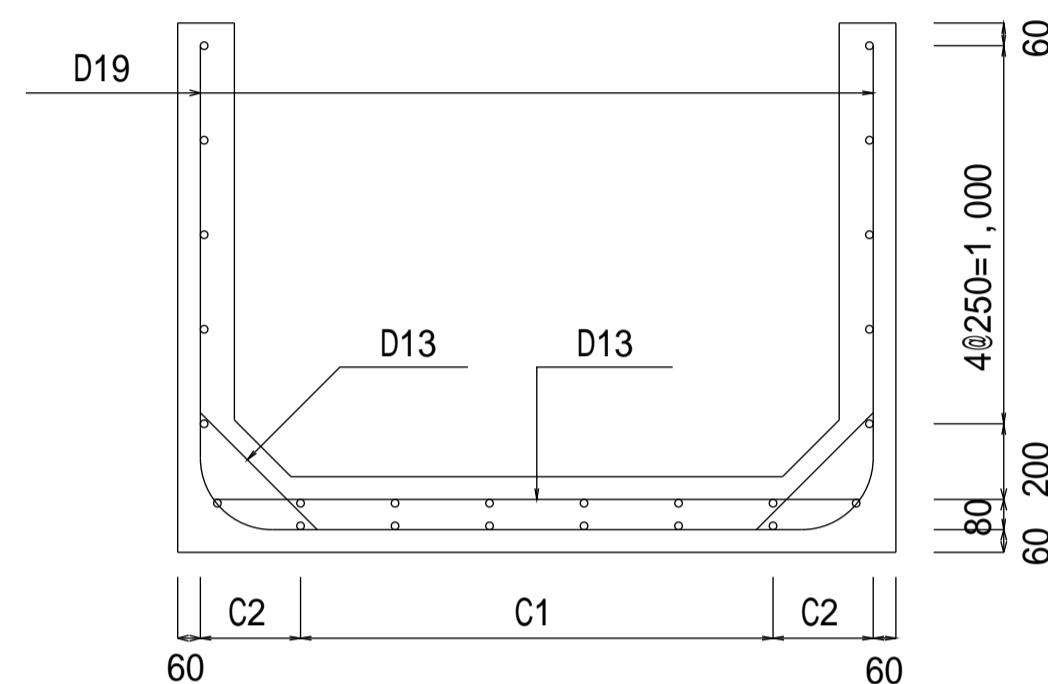
注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

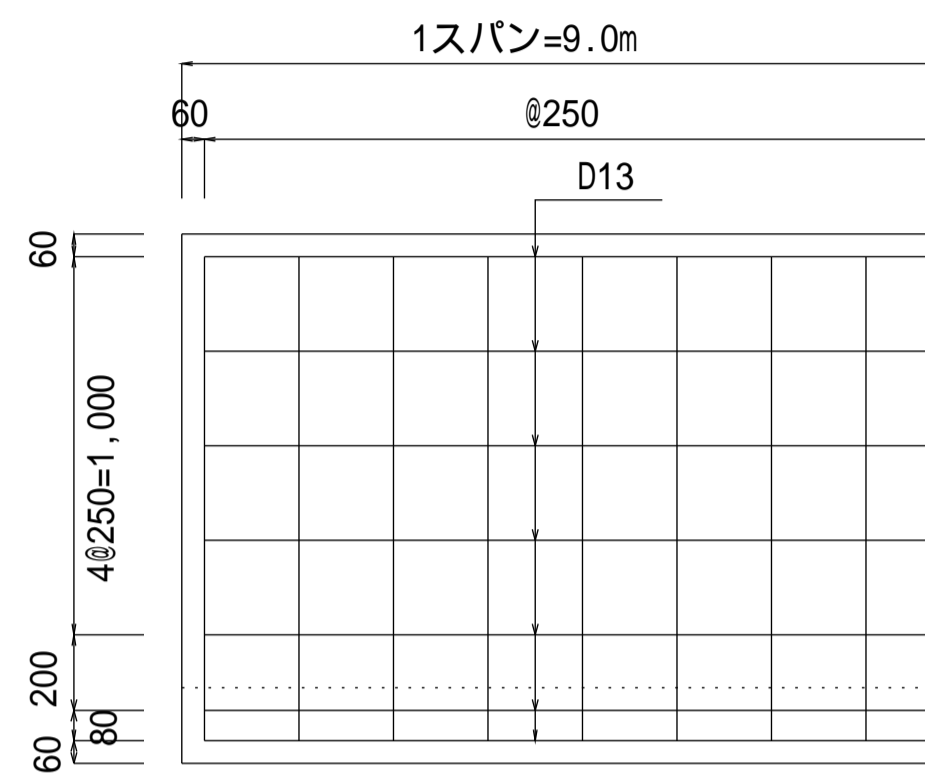
一般図



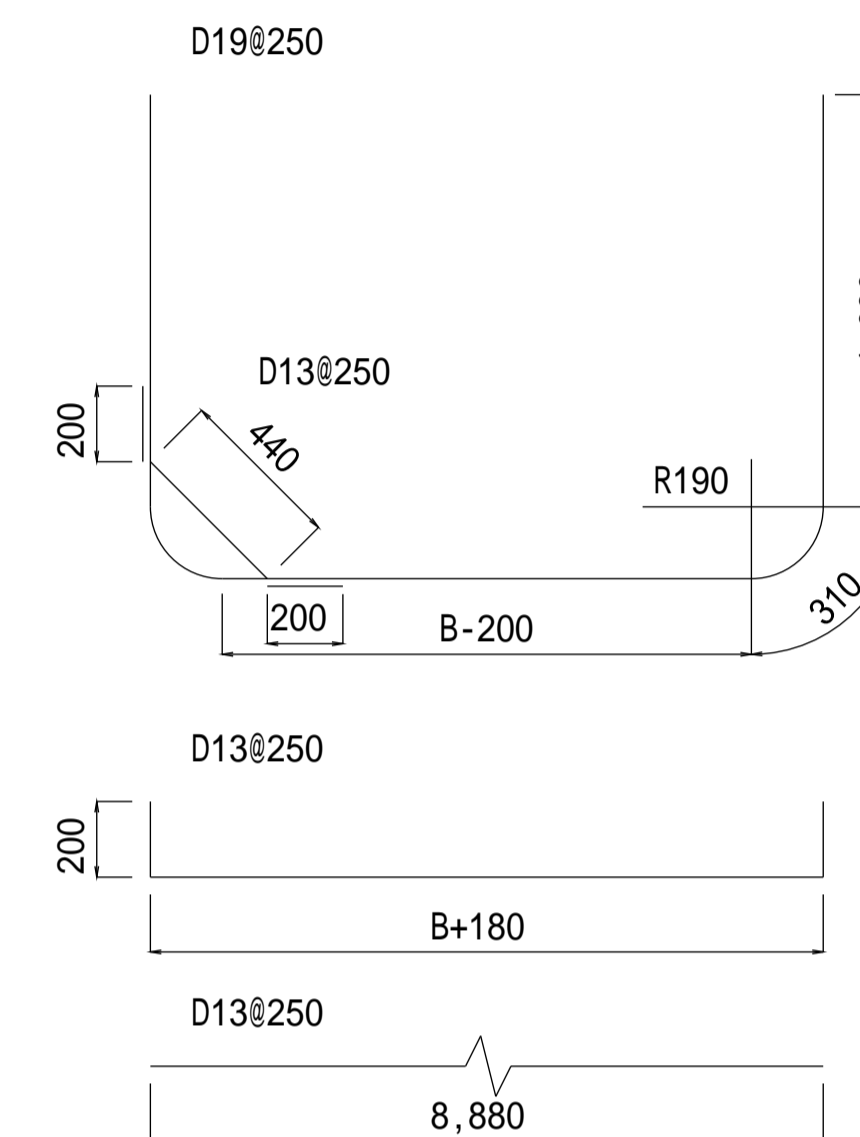
断面図



側面図



鉄筋加工図



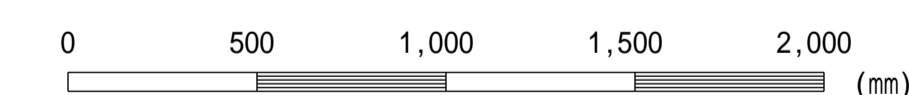
設計規格	寸法表 (m)				D19		D13			D13		D13			鉄筋集計										
	水路高 H	水路幅 B	配筋		単位重量 2.250		単位重量 0.995			単位重量 0.995		単位重量 0.995			D19	D16	D13								
			算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	重量	重量	重量								
12-12-03	1.20	1.20	1.000	0.190	算式	B+2.60	37	3.80	316	算式	B+0.18+0.40	37	1.78	66	算式	0.44+0.40	74	0.84	62	22	8.88	194	316		322
12-14-03	1.20	1.40	1.250	0.165			37	4.00	333			37	1.98	73			74	0.84	62	24	8.88	212	333		347
12-16-03	1.20	1.60	1.500	0.140			37	4.20	350			37	2.18	80			74	0.84	62	26	8.88	230	350		372
12-18-03	1.20	1.80	1.500	0.240			37	4.40	366			37	2.38	88			74	0.84	62	26	8.88	230	366		380
12-20-03	1.20	2.00	1.750	0.215			37	4.60	383			37	2.58	95			74	0.84	62	28	8.88	247	383		404

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01			
02			
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別

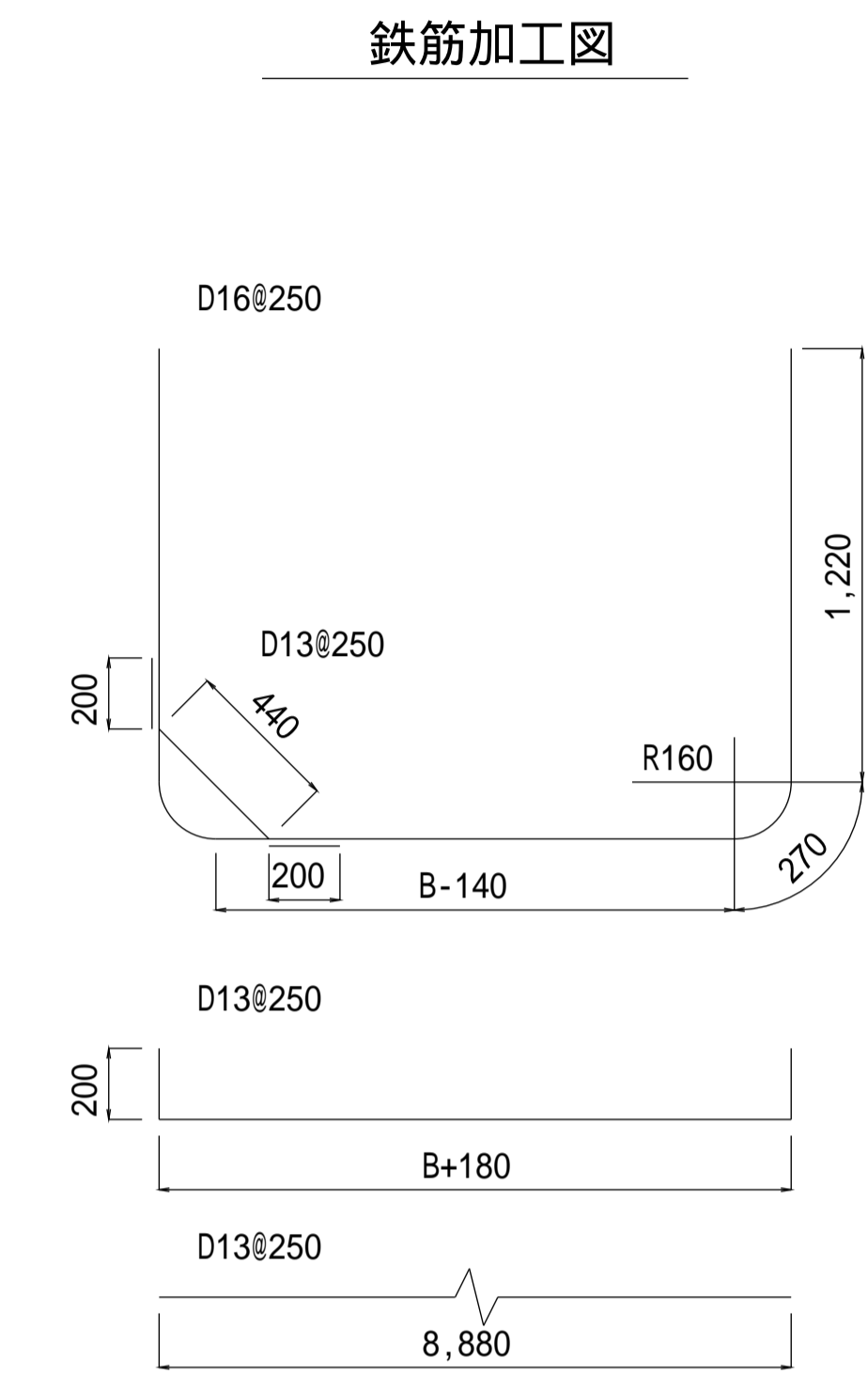
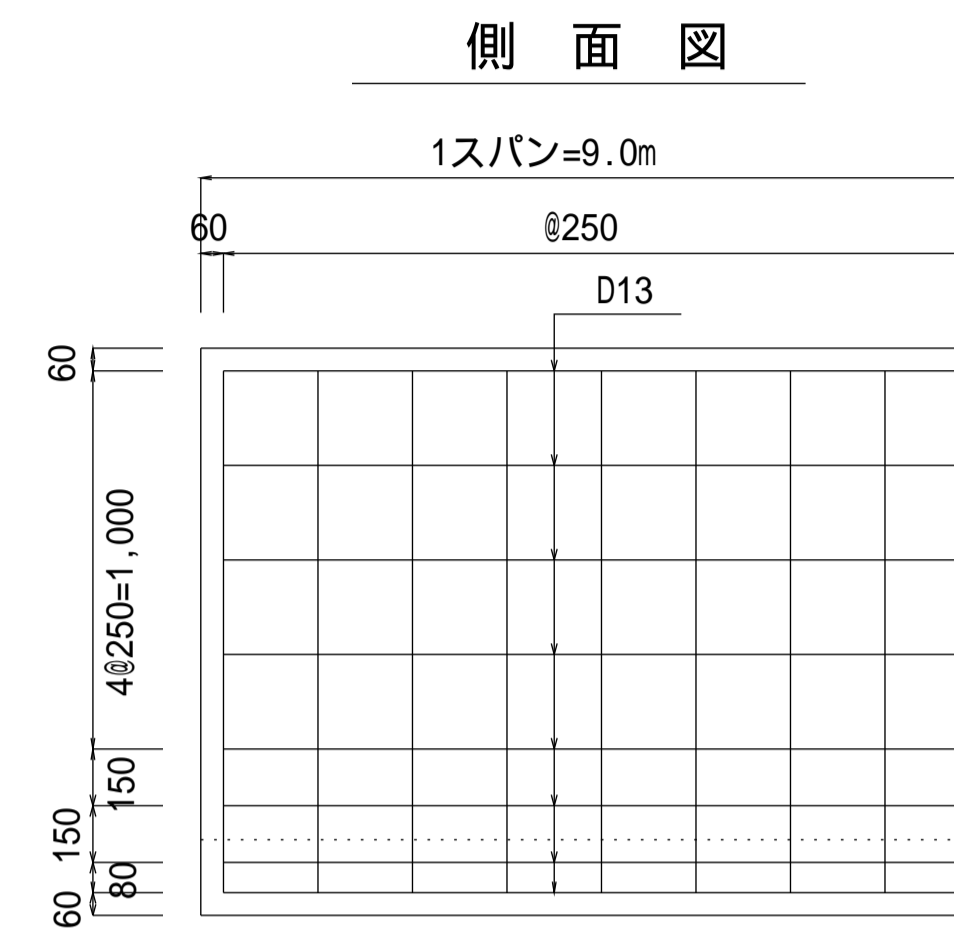
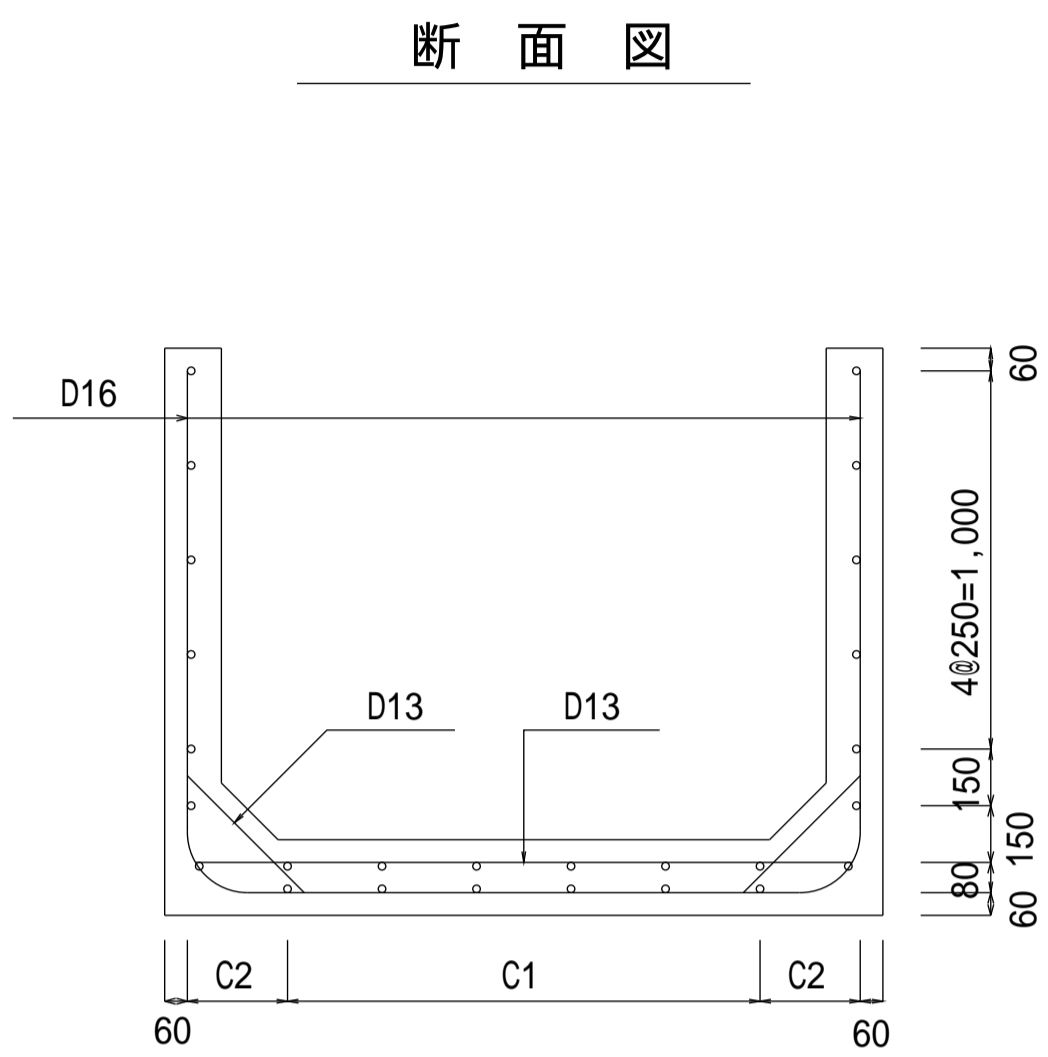
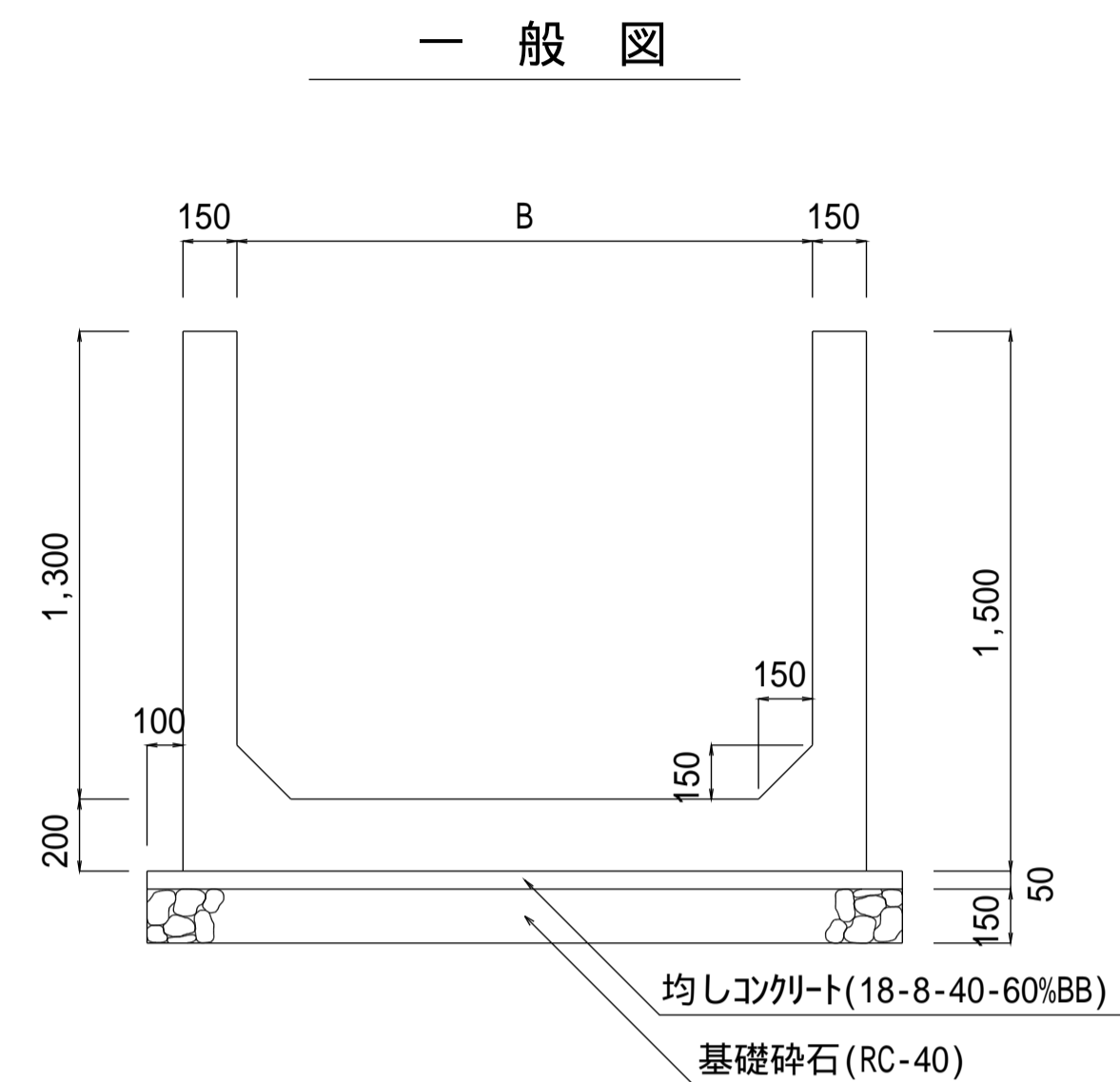


この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水工(H=1.2m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-05[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。



設計規格	寸法表 (m)				D16		D13			D13		D13			鉄筋集計				
	水路高 H	水路幅 B	配筋 C1	配筋 C2	単位重量 1.560		単位重量 0.995			単位重量 0.995		単位重量 0.995			D19	D16	D13		
					算式	B+2.84	算式	B+0.18+0.40	算式	0.44+0.40	算式	0.44+0.40	重量	重量	重量	重量	重量	重量	
本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)		
13-14-01/02	1.30	1.40	1.250	0.165	37	4.24	245	37	1.98	73	74	0.84	62	26	8.88	230		245	365
13-16-01/02	1.30	1.60	1.500	0.140	37	4.44	256	37	2.18	80	74	0.84	62	28	8.88	247		256	389
13-18-01/02	1.30	1.80	1.500	0.240	37	4.64	268	37	2.38	88	74	0.84	62	28	8.88	247		268	397
13-20-01/02	1.30	2.00	1.750	0.215	37	4.84	279	37	2.58	95	74	0.84	62	30	8.88	265		279	422

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03			

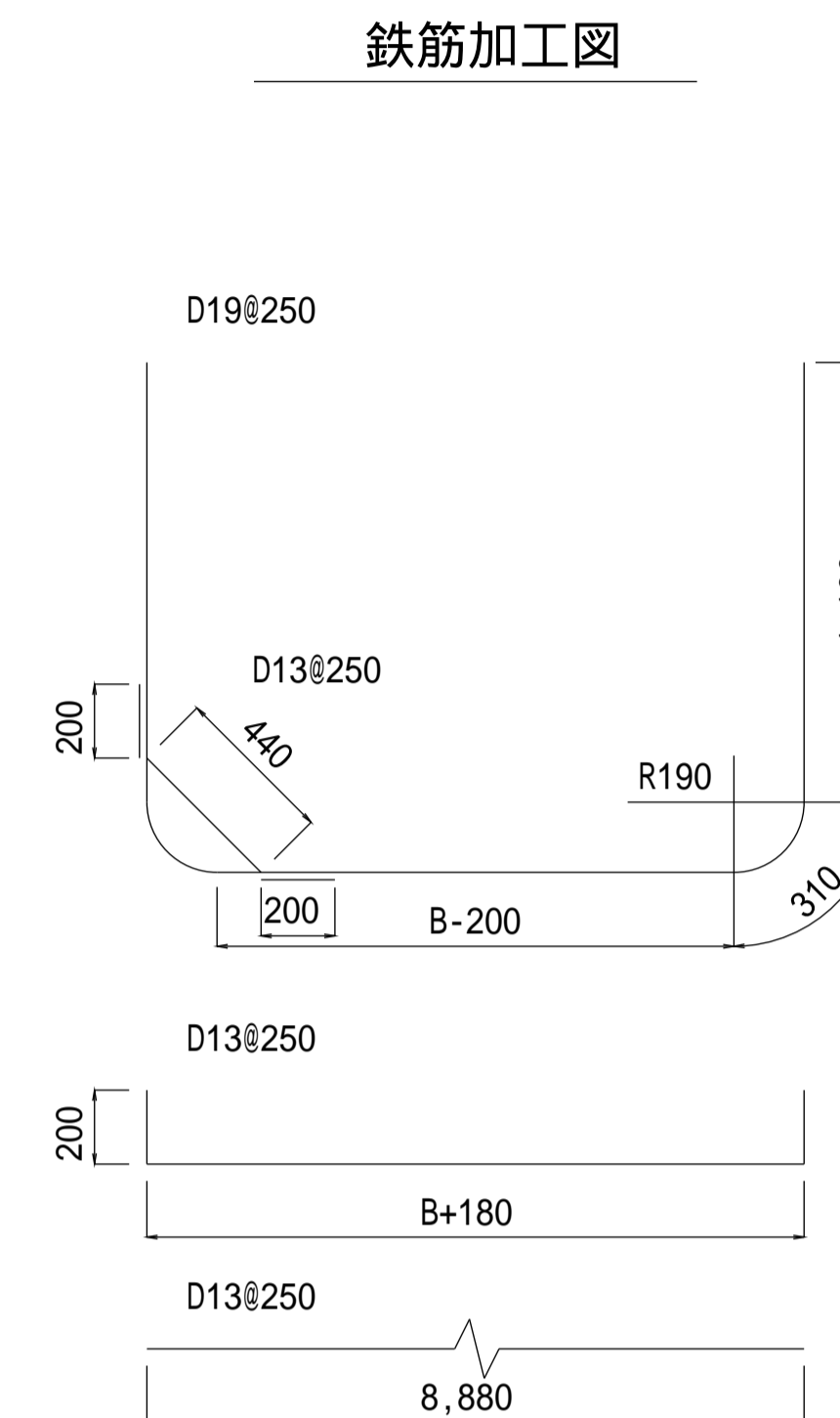
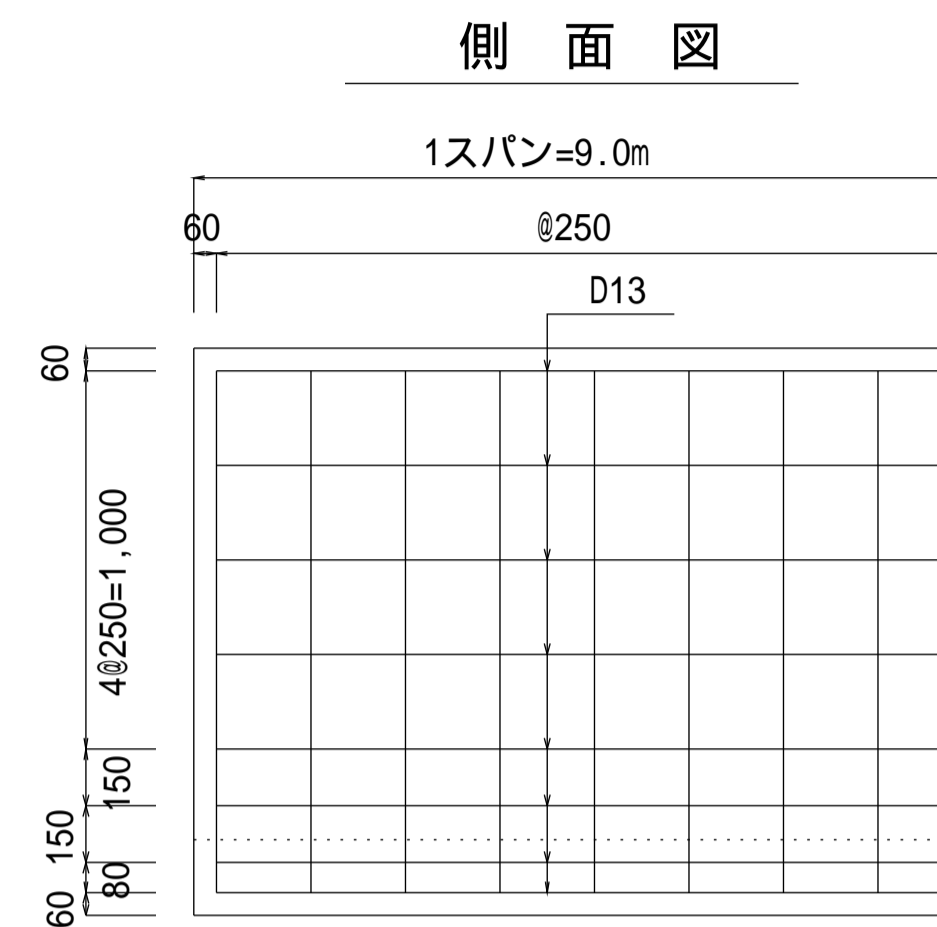
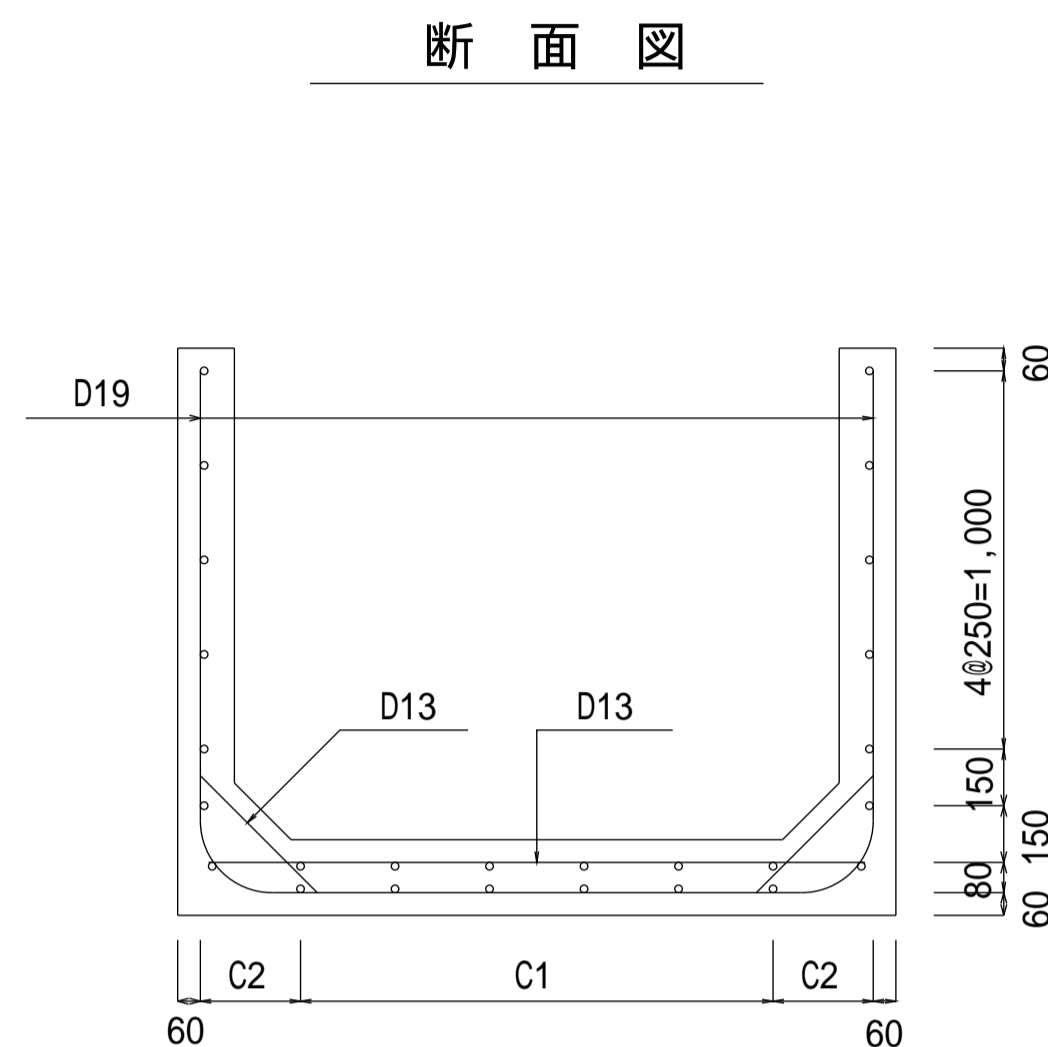
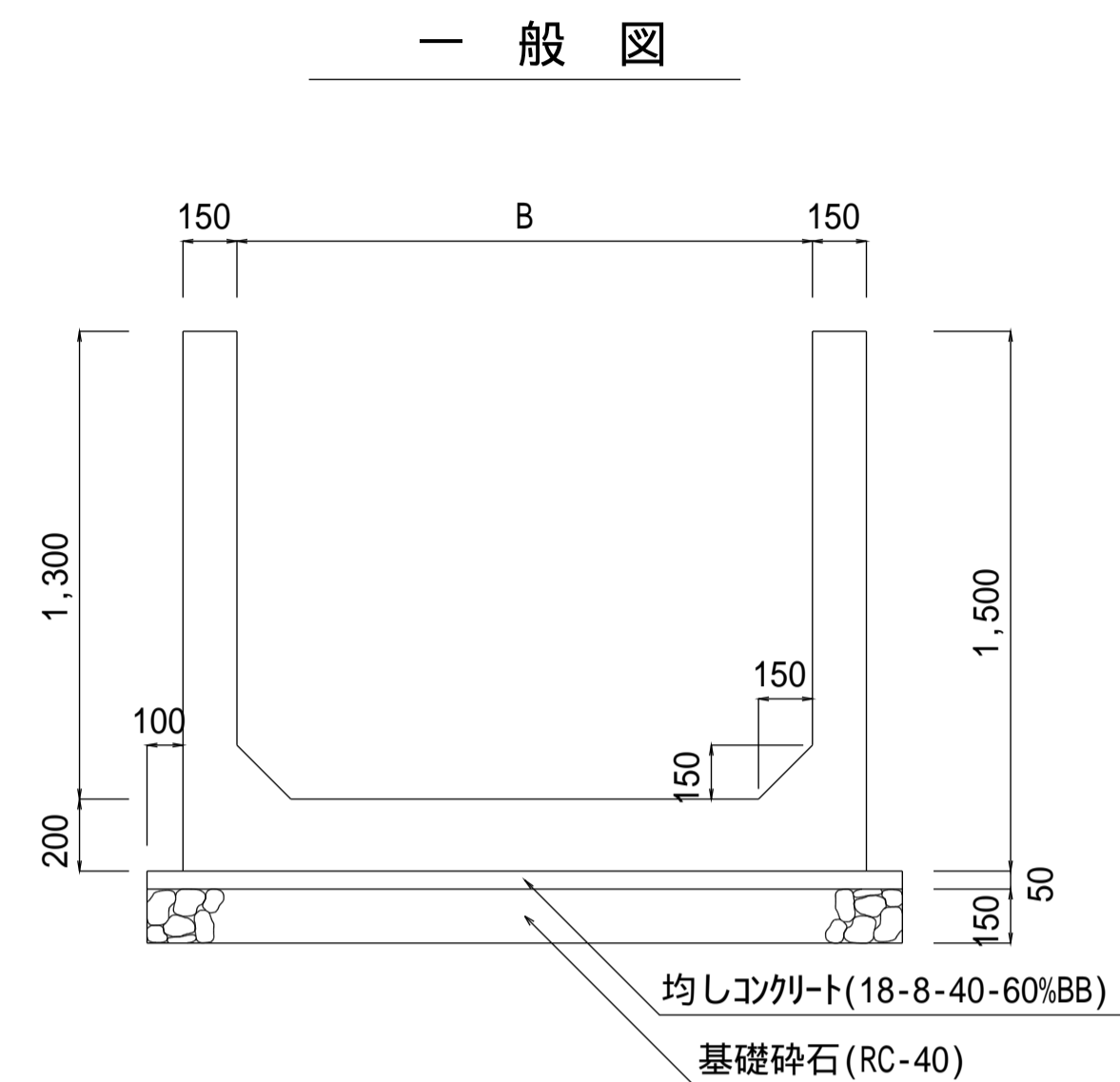
【設計規格】  
 水路高 H - 水路幅 B 種別  
 0 500 1,000 1,500 2,000 (mm)  
 この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.3m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-06[04]
会社名	
事務所名	



注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。



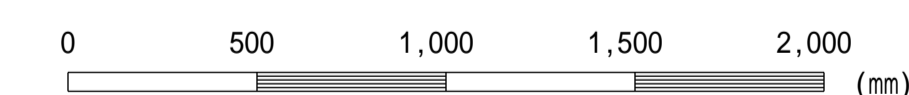
設計規格	寸法表 (m)				D19		D13			D13		D13			鉄筋集計			
					単位重量		2.250		単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	D19
	水路高	水路幅	配筋		算式	B+2.80	算式	B+0.18+0.40	算式	0.44+0.40			重量	重量	重量			
H	B	C1	C2	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
13-14-03	1.30	1.40	1.250	0.165	37	4.20	350	37	1.98	73	74	0.84	62	26	8.88	230	350	365
13-16-03	1.30	1.60	1.500	0.140	37	4.40	366	37	2.18	80	74	0.84	62	28	8.88	247	366	389
13-18-03	1.30	1.80	1.500	0.240	37	4.60	383	37	2.38	88	74	0.84	62	28	8.88	247	383	397
13-20-03	1.30	2.00	1.750	0.215	37	4.80	400	37	2.58	95	74	0.84	62	30	8.88	265	400	422

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01			
02			
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



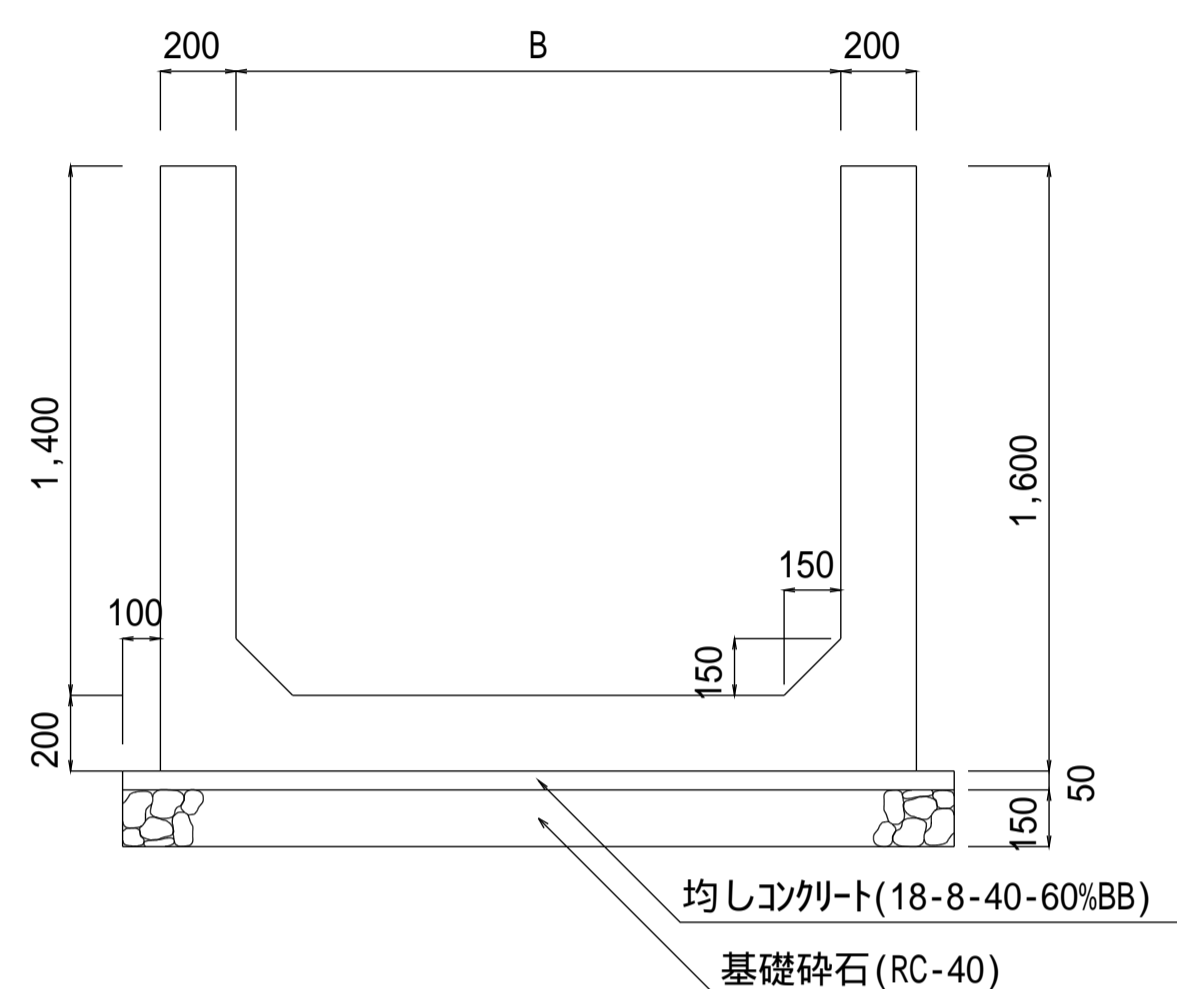
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水工(H=1.3m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-07[04]
会社名	
事務所名	

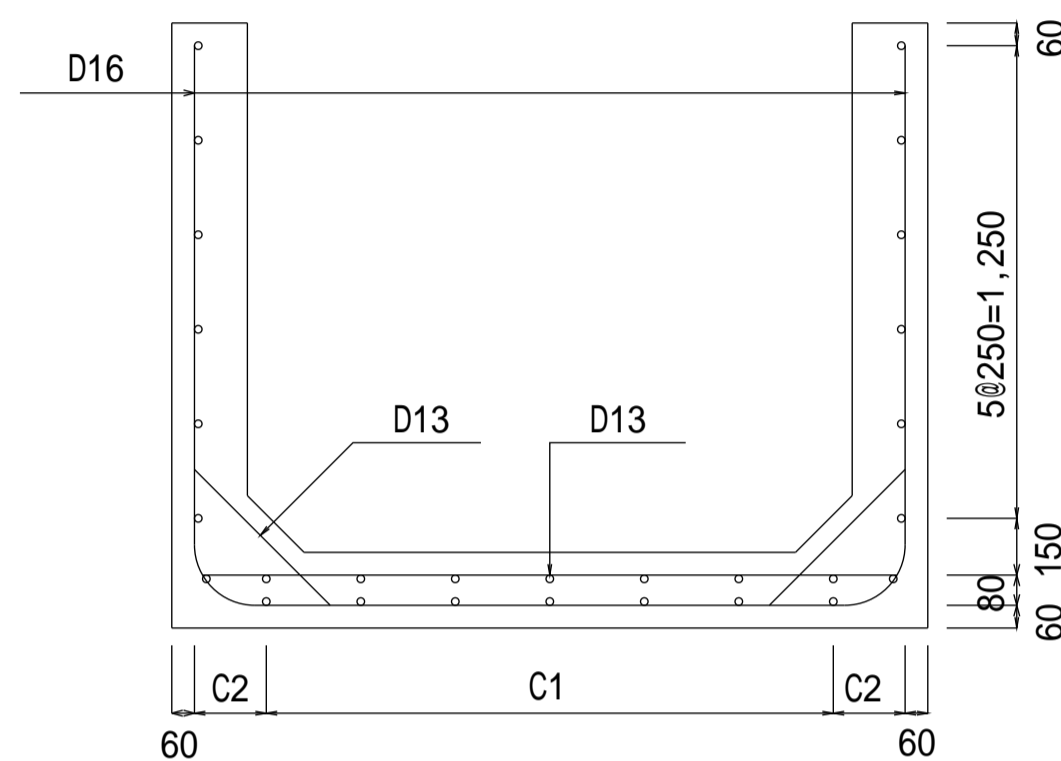
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16, D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

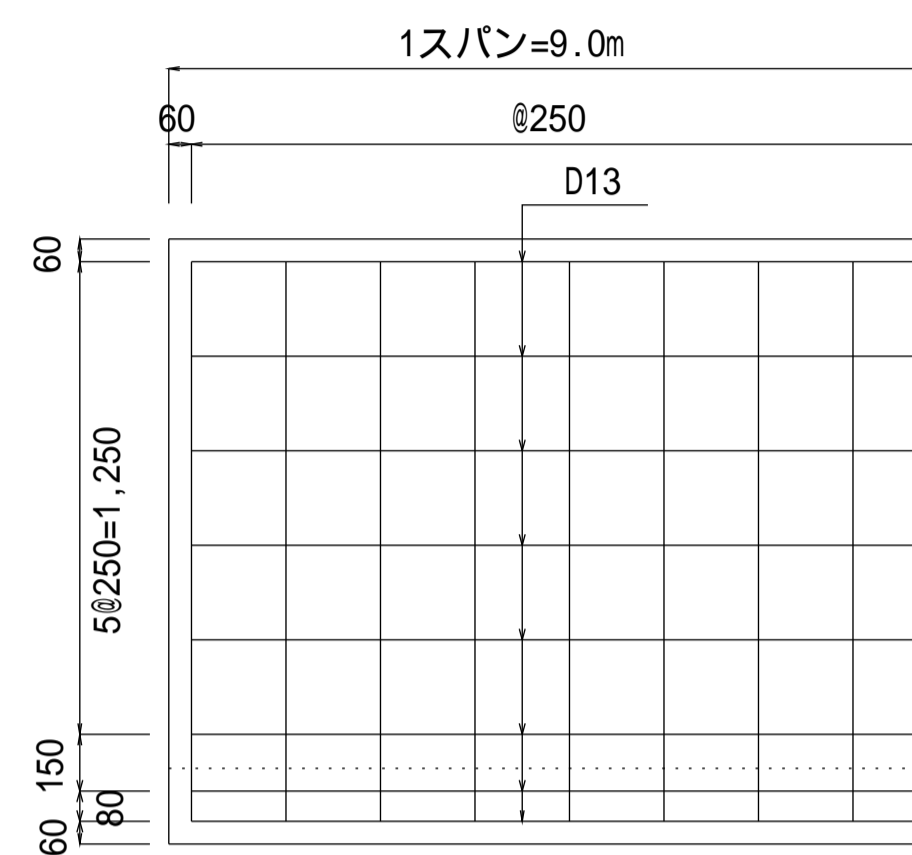
一般図



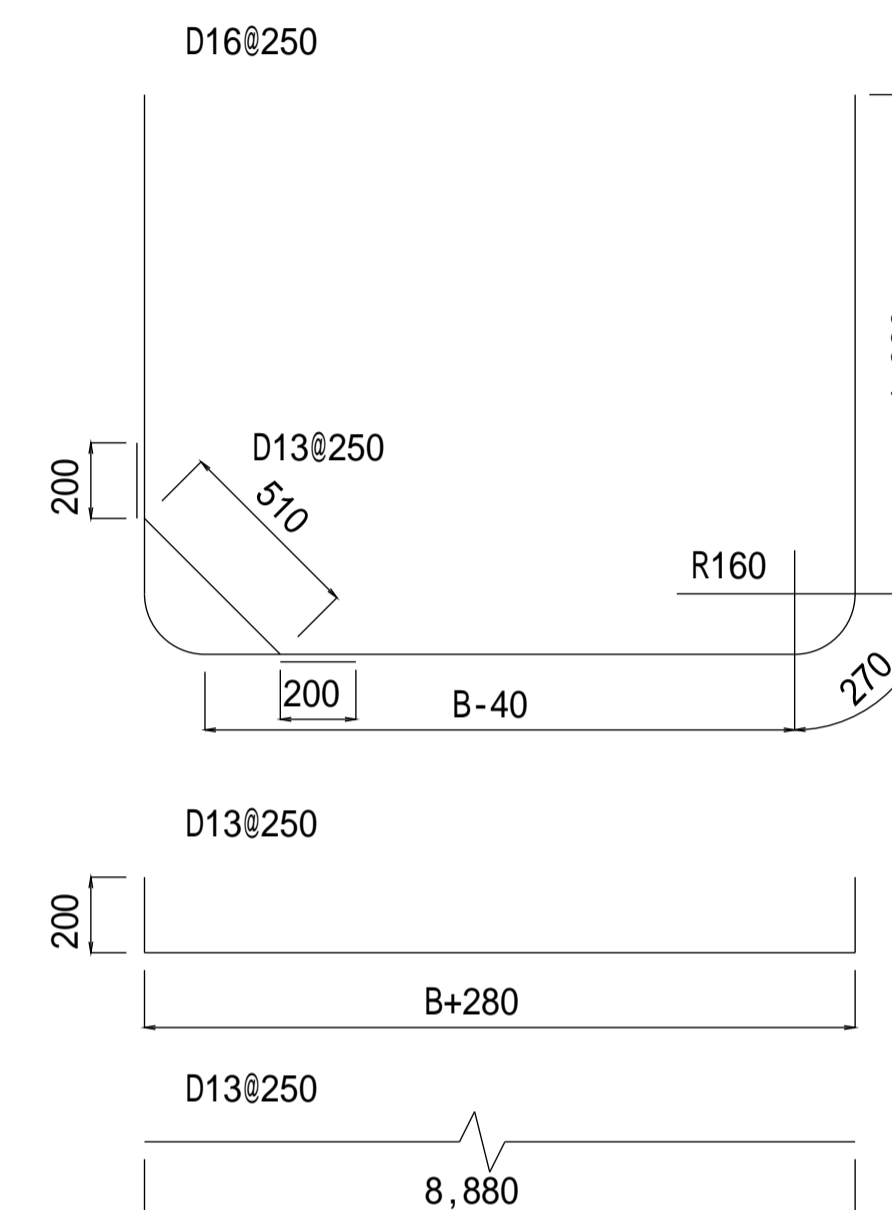
断面図



側面図



鉄筋加工図



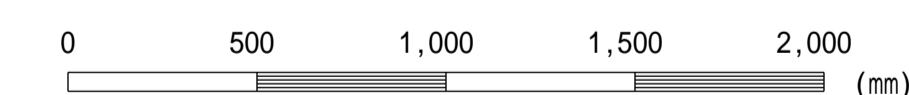
設計規格	寸法表 (m)				D16		D13			D13			D13			鉄筋集計				
	水路高 H	水路幅 B	配筋		B+3.14		B+0.28+0.40			0.51+0.40						D19	D16	D13		
			C1	C2	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	重量	重量	重量	
14-14-01/02/03	1.40	1.40	1.250	0.215	37	4.54	262	37	2.08	77	74	0.91	67	26	8.88	230			262	374
14-16-01/02/03	1.40	1.60	1.500	0.190	37	4.74	274	37	2.28	84	74	0.91	67	28	8.88	247			274	398
14-18-01/02/03	1.40	1.80	1.750	0.165	37	4.94	285	37	2.48	91	74	0.91	67	30	8.88	265			285	423
14-20-01/02/03	1.40	2.00	2.000	0.140	37	5.14	297	37	2.68	99	74	0.91	67	32	8.88	283			297	449

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



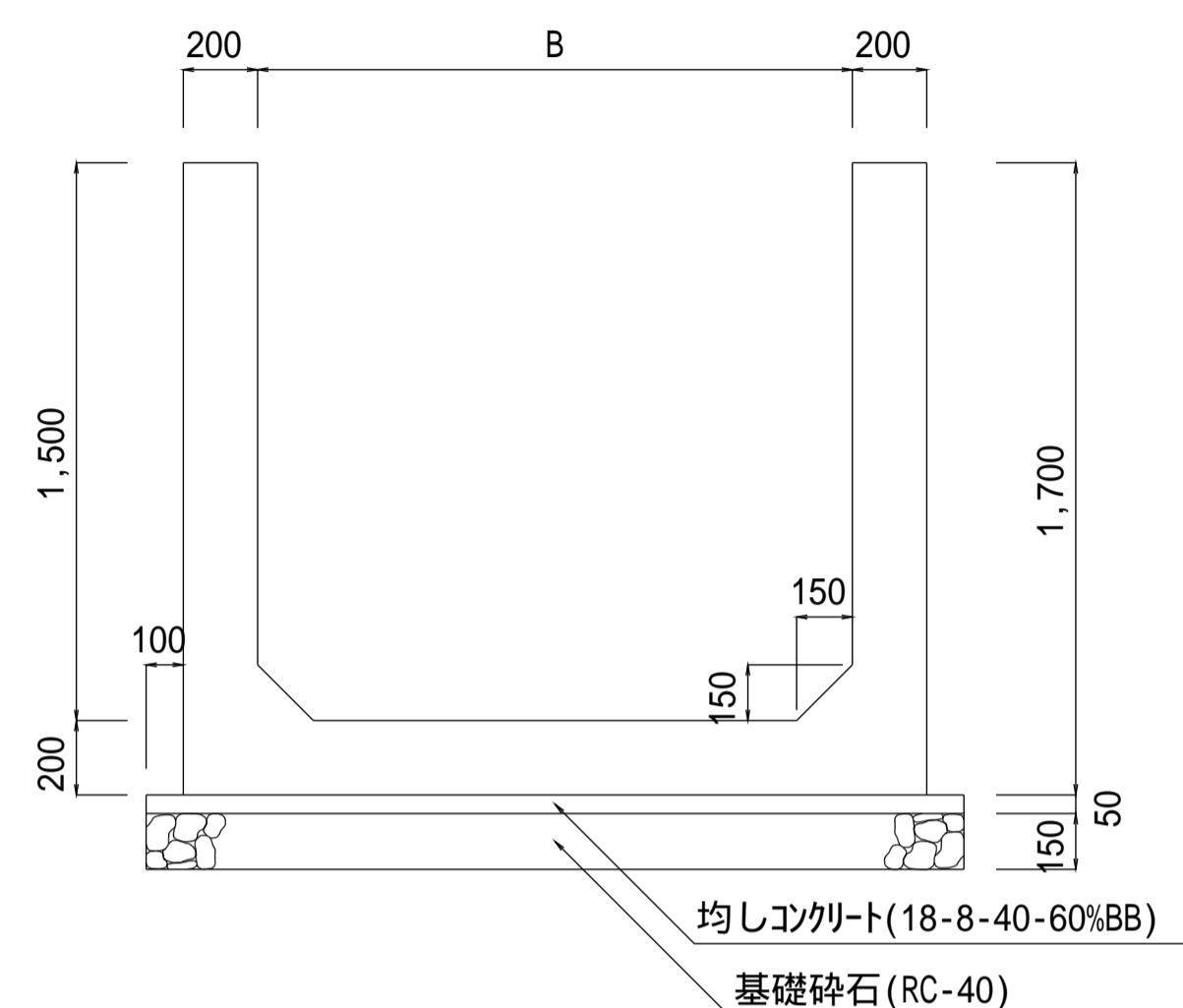
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.4m・・・種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-08[04]
会社名	
事務所名	

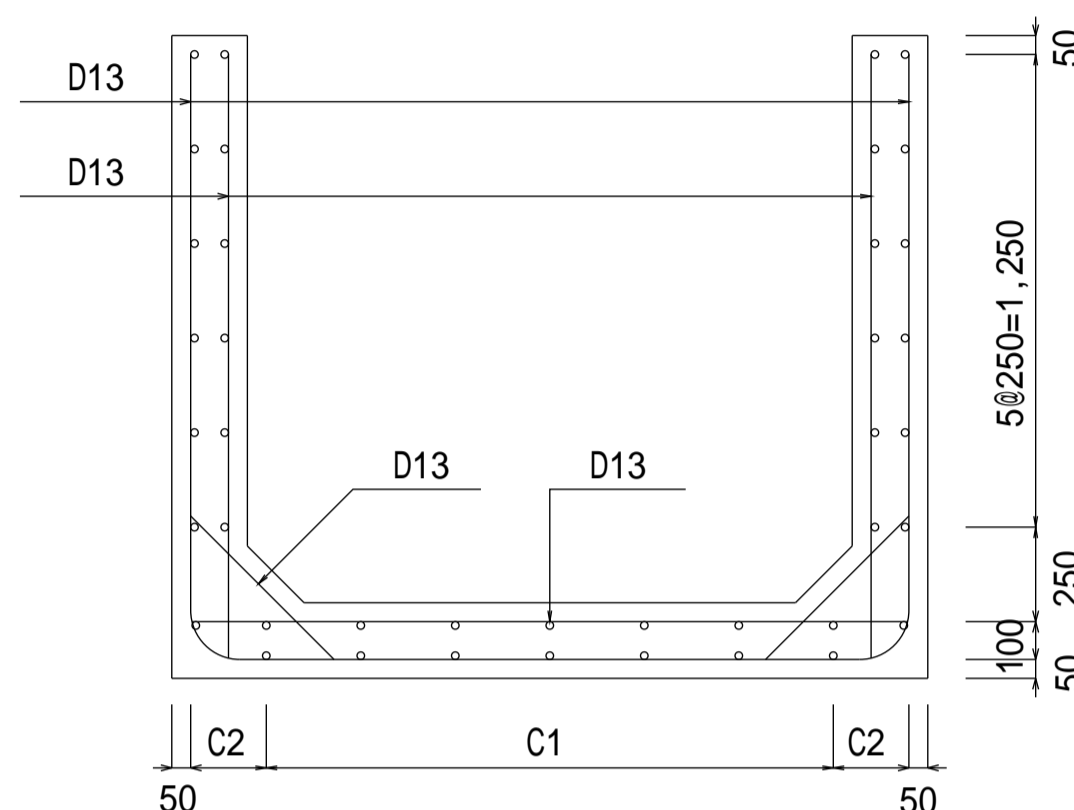
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶりりは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

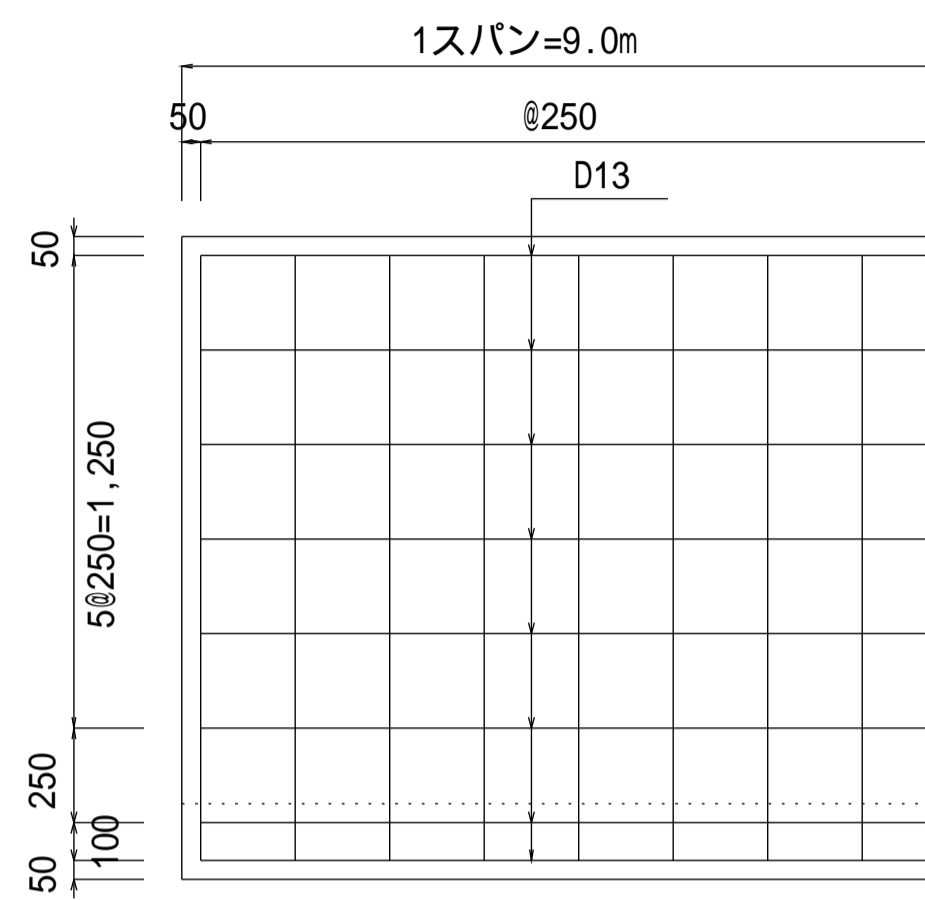
一般図



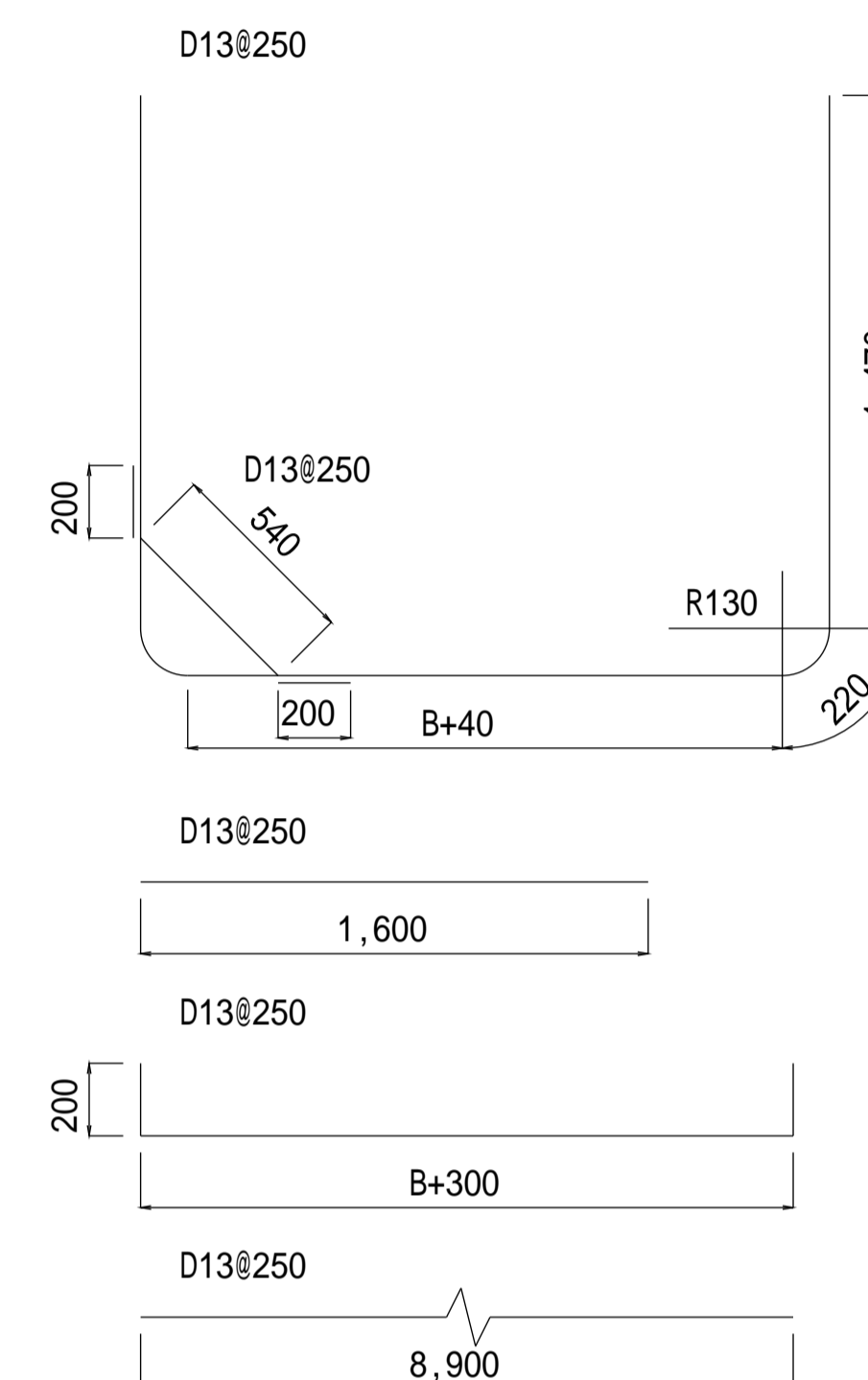
断面図



側面図



鉄筋加工図



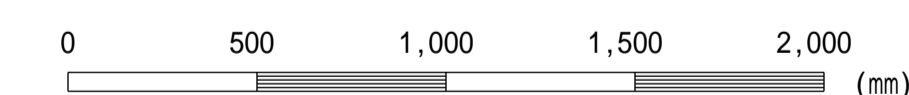
設計規格	寸法表 (m)				D13		D13		D13		D13		D13		鉄筋集計							
					単位重量	0.995	単位重量	0.995	単位重量	0.995	単位重量	0.995	単位重量	0.995	D19	D16	D13					
	水路高 H	水路幅 B	配筋		算式 B+3.42		算式 B+0.30+0.40		算式 0.54+0.40		本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
			C1	C2	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量												
15-16-01	1.50	1.60	1.500	0.200	37	5.02	185	74	1.60	118	37	2.30	85	74	0.94	69	40	8.90	354			811
15-18-01	1.50	1.80	1.750	0.175	37	5.22	192	74	1.60	118	37	2.50	92	74	0.94	69	42	8.90	372			843
15-20-01	1.50	2.00	2.000	0.150	37	5.42	200	74	1.60	118	37	2.70	99	74	0.94	69	44	8.90	390			876

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02			
03			

【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別



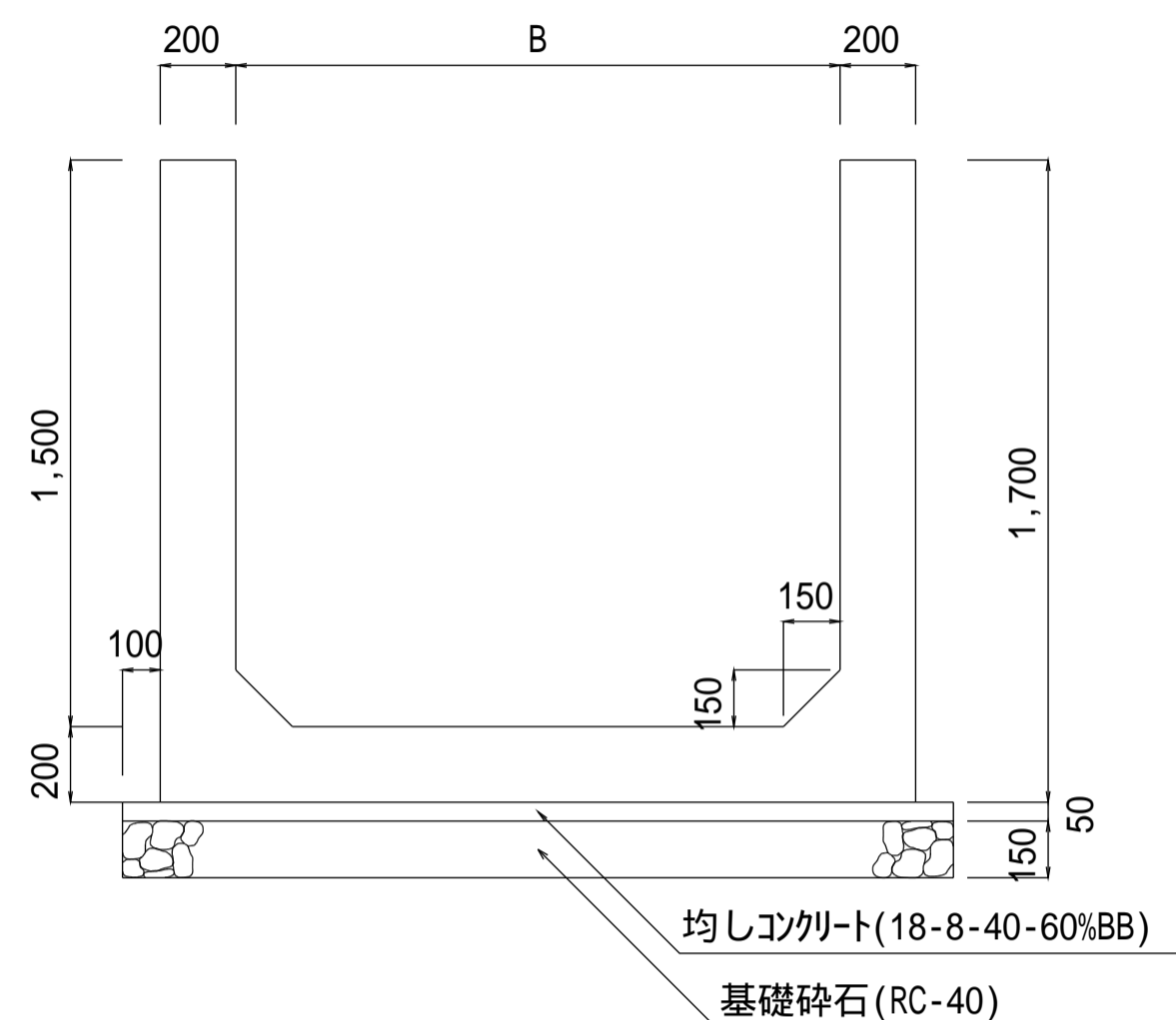
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.5m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-09[04]
会社名	
事務所名	

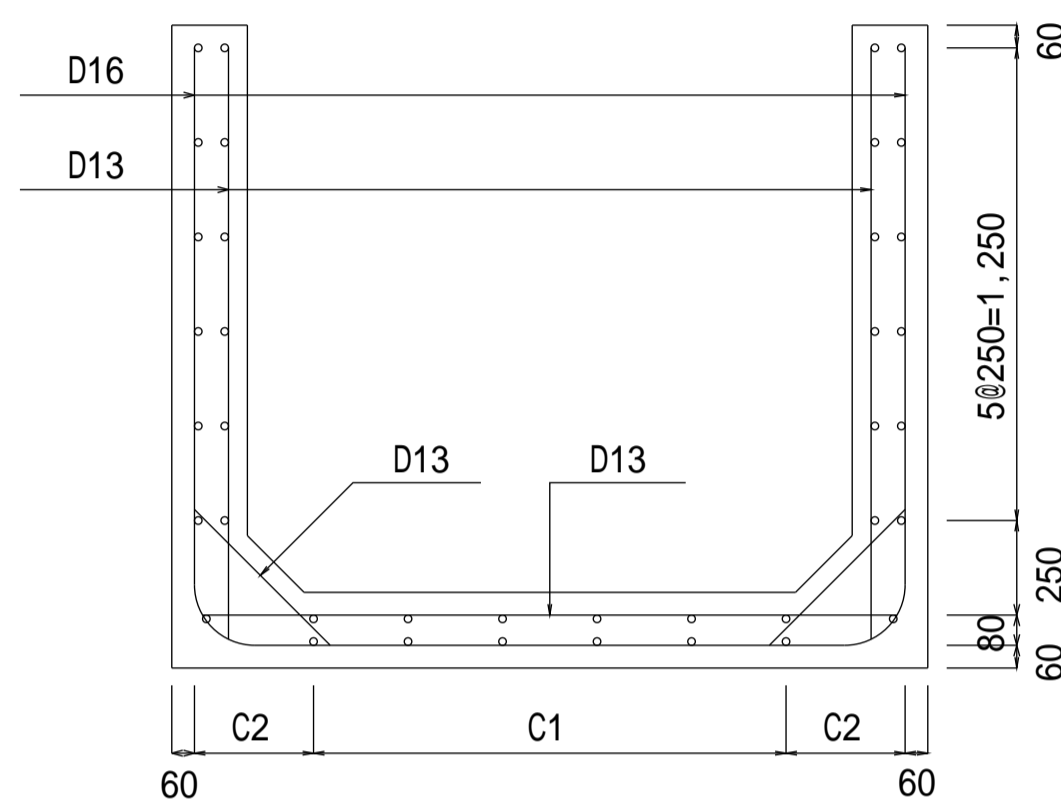
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶりりは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

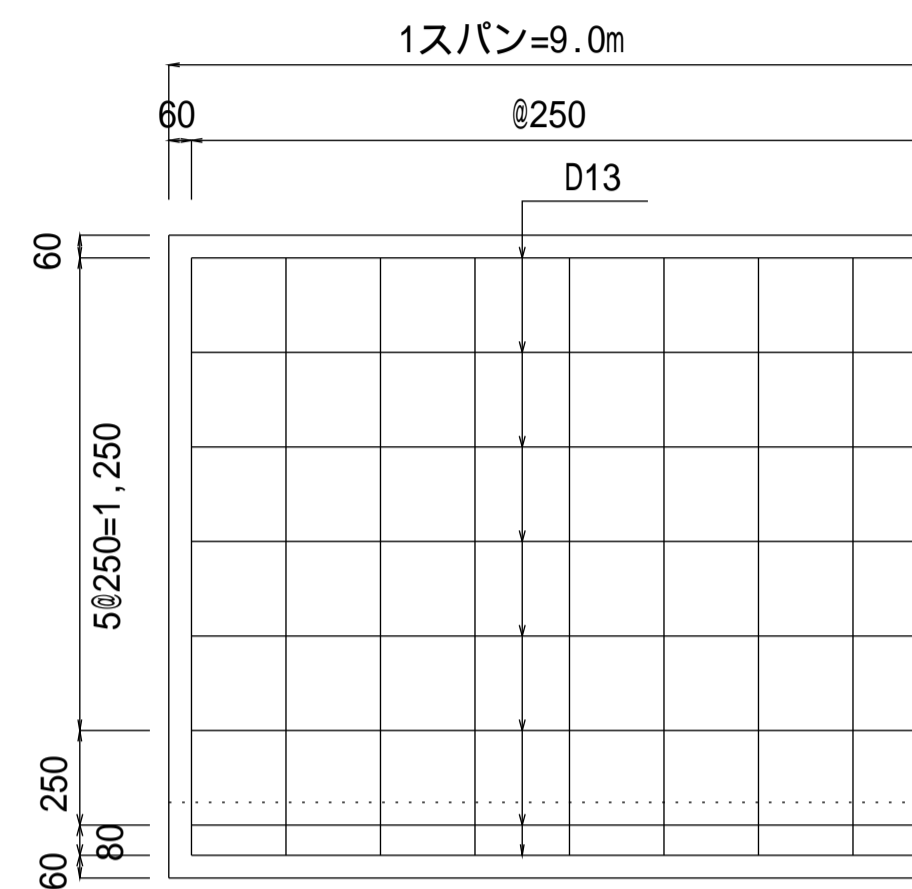
一般図



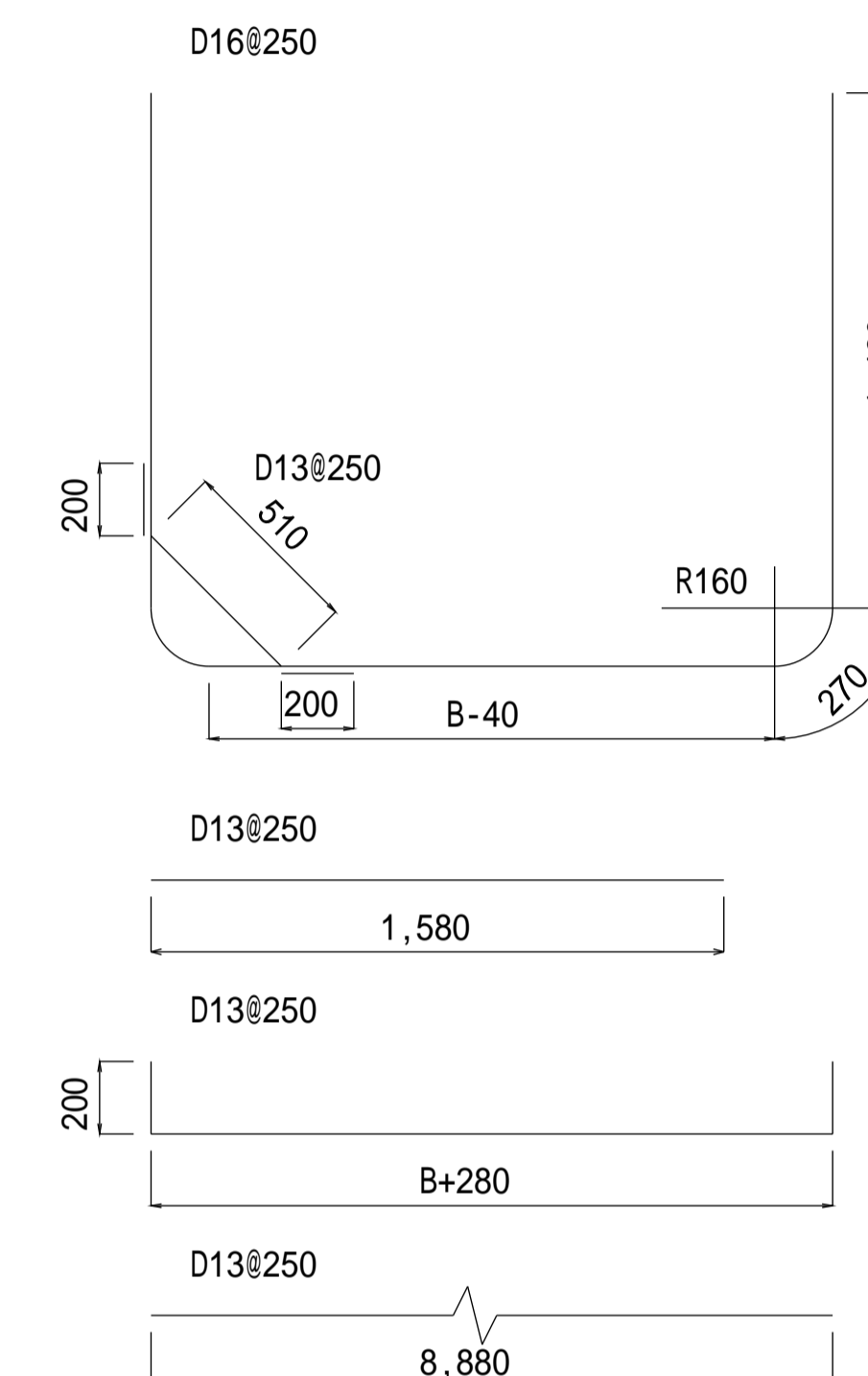
断面図



側面図



鉄筋加工図



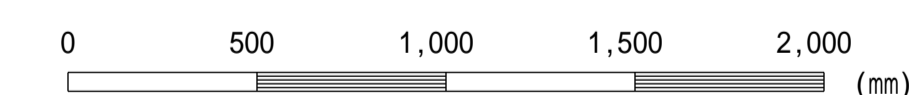
設計規格	寸法表 (m)				D16		D13			D13			D13			鉄筋集計							
	水路高 H	水路幅 B	配筋		単位重量 1.560		単位重量 0.995			単位重量 0.995			単位重量 0.995			D19 重量 (kg)	D16 重量 (kg)	D13 重量 (kg)					
			C1	C2	算式	長さ	重量	本数	長さ	重量	算式	長さ	重量	本数	長さ				重量	本数	長さ	重量	
15-16-02	1.50	1.60	1.500	0.190	算式	B+3.34	37	4.94	285	74	1.58	116	37	2.28	84	74	0.91	67	40	8.88	354	285	620
15-18-02	1.50	1.80	1.750	0.165	37	5.14	297	74	1.58	116	37	2.48	91	74	0.91	67	42	8.88	371		297	645	
15-20-02	1.50	2.00	2.000	0.140	37	5.34	308	74	1.58	116	37	2.68	99	74	0.91	67	44	8.88	389		308	671	

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01			
02	種	15.0	25
03			

【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別



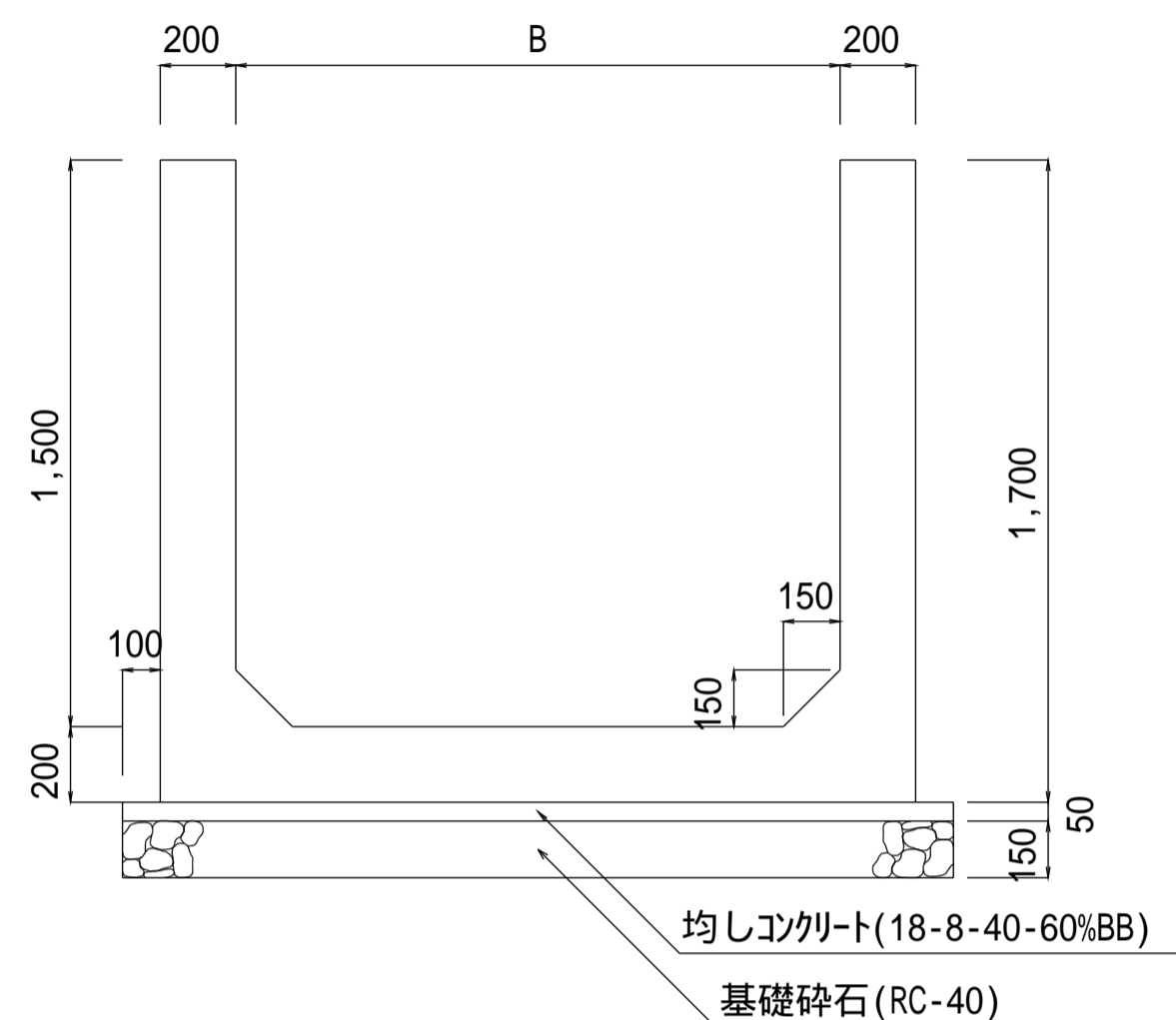
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.5m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-10[04]
会社名	
事務所名	

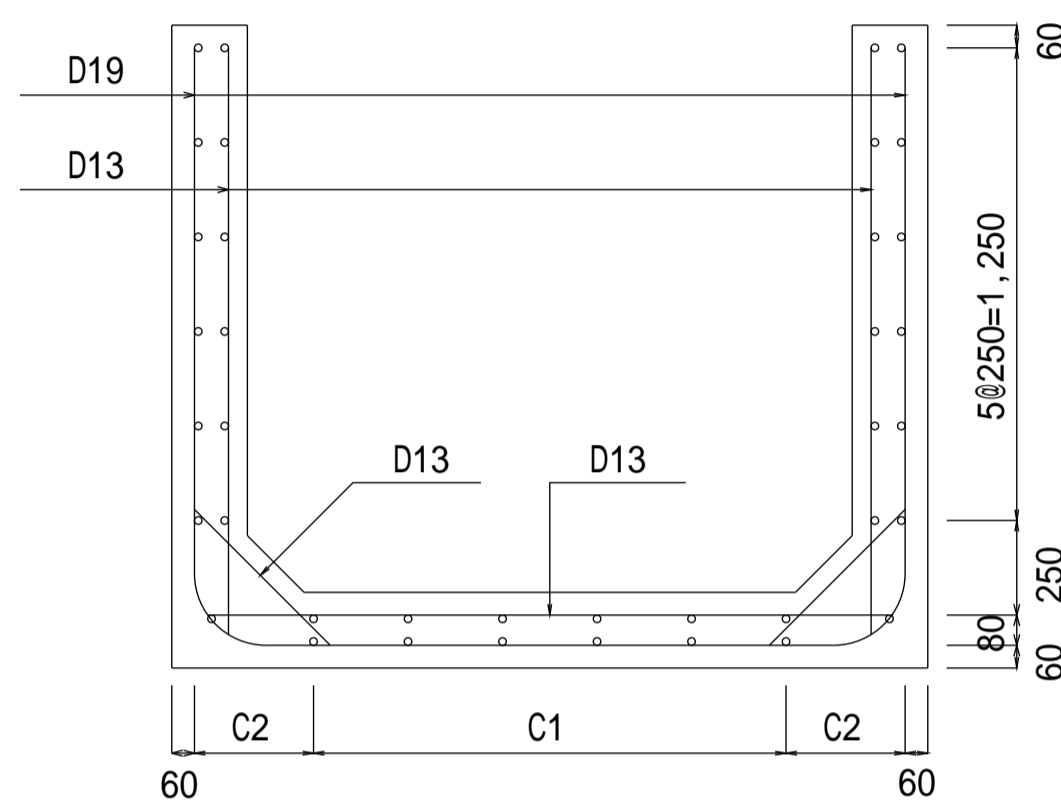
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶりりは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。

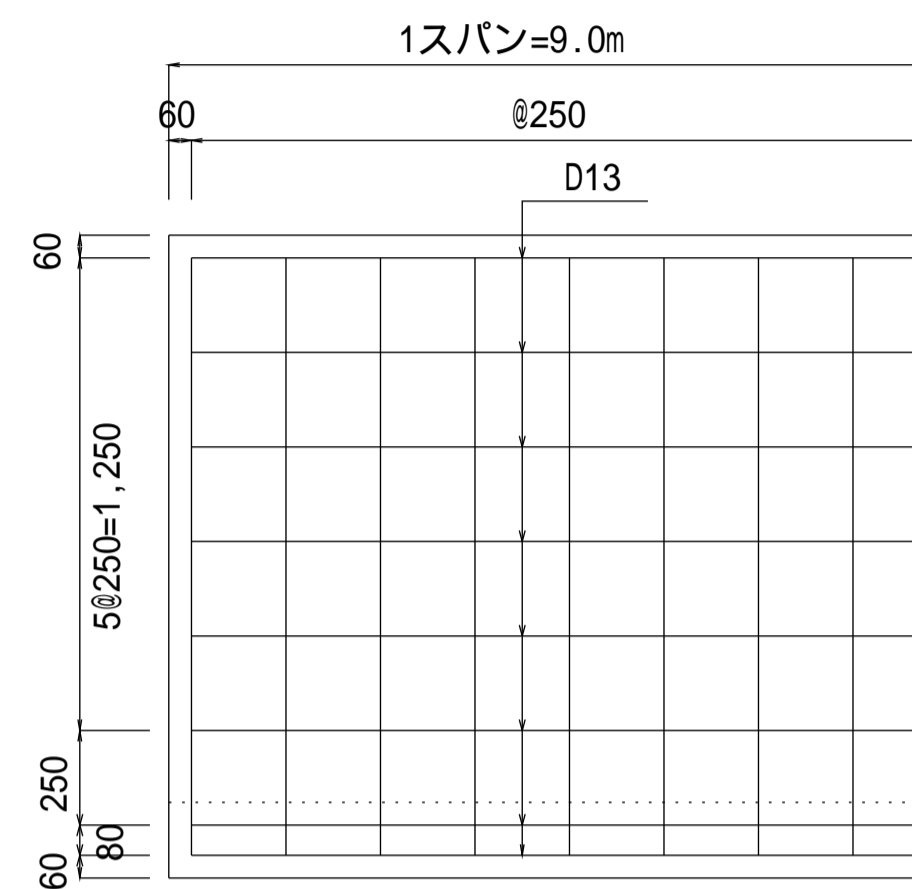
一般図



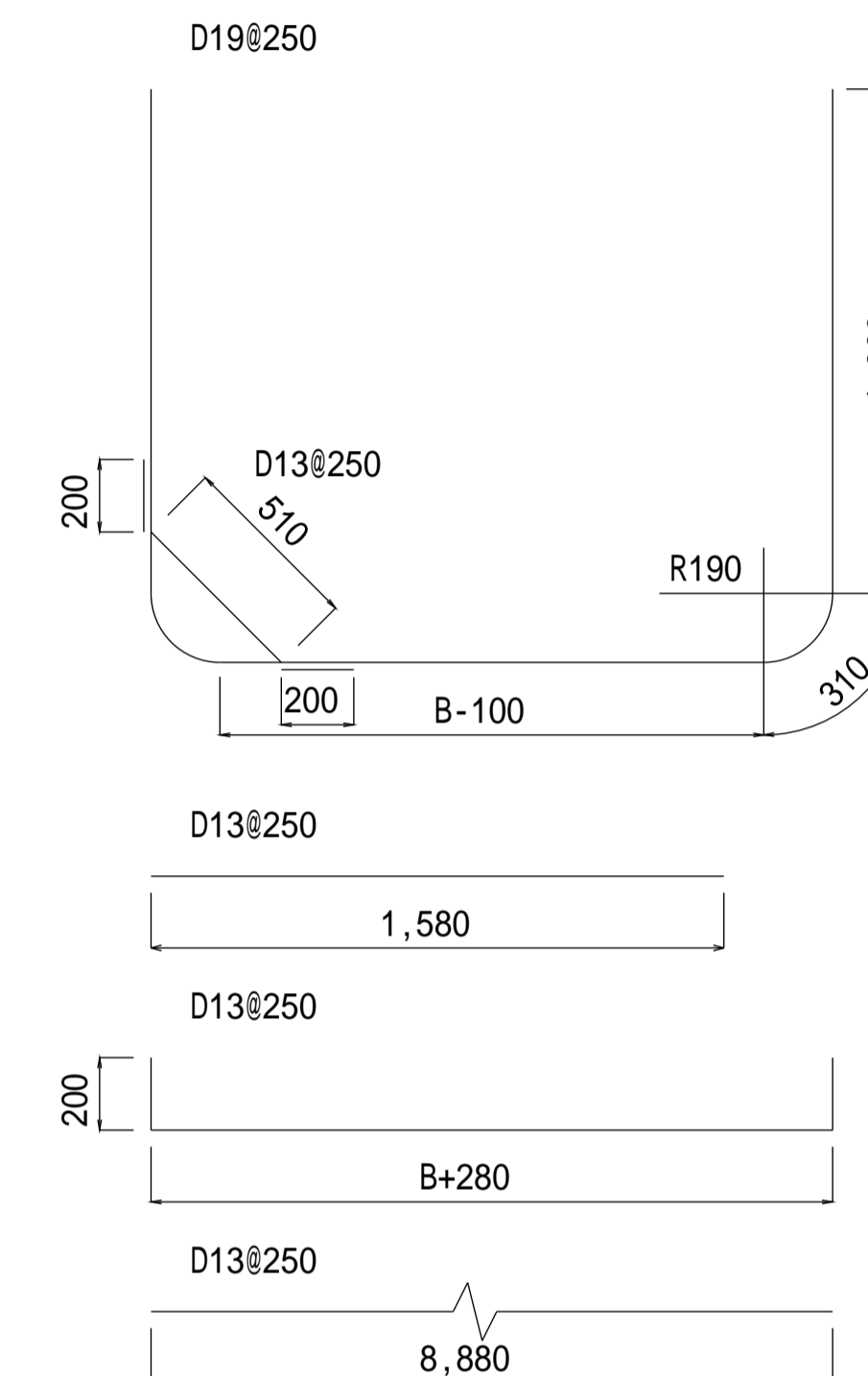
断面図



側面図



鉄筋加工図



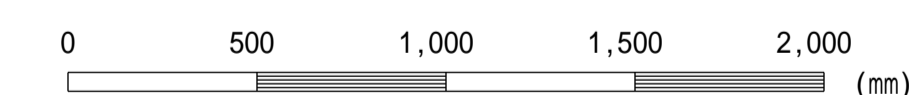
設計規格	寸法表 (m)				D19		D13			D13			D13			D13			鉄筋集計					
	水路高 H	水路幅 B	配筋		単位重量 2.250		単位重量 0.995			単位重量 0.995			単位重量 0.995			単位重量 0.995			D19	D16	D13			
			算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	算式	長さ	重量	重量	重量	重量	
15-16-03	1.50	1.60	1.500	0.190	算式	B+3.30	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
15-18-03	1.50	1.80	1.750	0.165	37	4.90	408	74	1.58	116	37	2.28	84	74	0.91	67	40	8.88	353	408			620	
15-20-03	1.50	2.00	2.000	0.140	37	5.10	425	74	1.58	116	37	2.48	91	74	0.91	67	42	8.88	371	425			645	
					37	5.30	441	74	1.58	116	37	2.68	99	74	0.91	67	44	8.88	389	441			671	

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01			
02			
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別



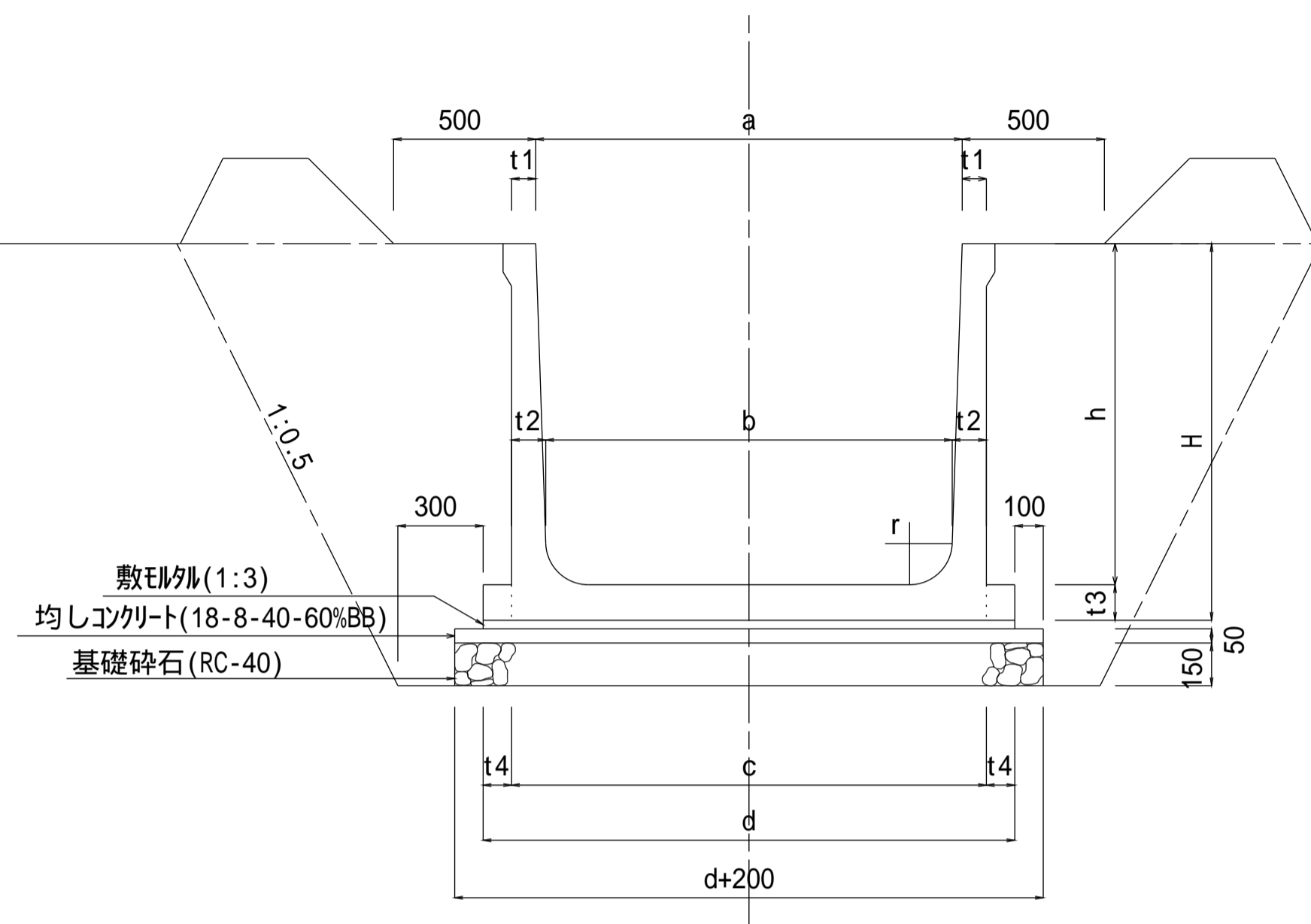
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	現場排水路工(H=1.5m 種)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 11-11[04]
会社名	
事務所名	

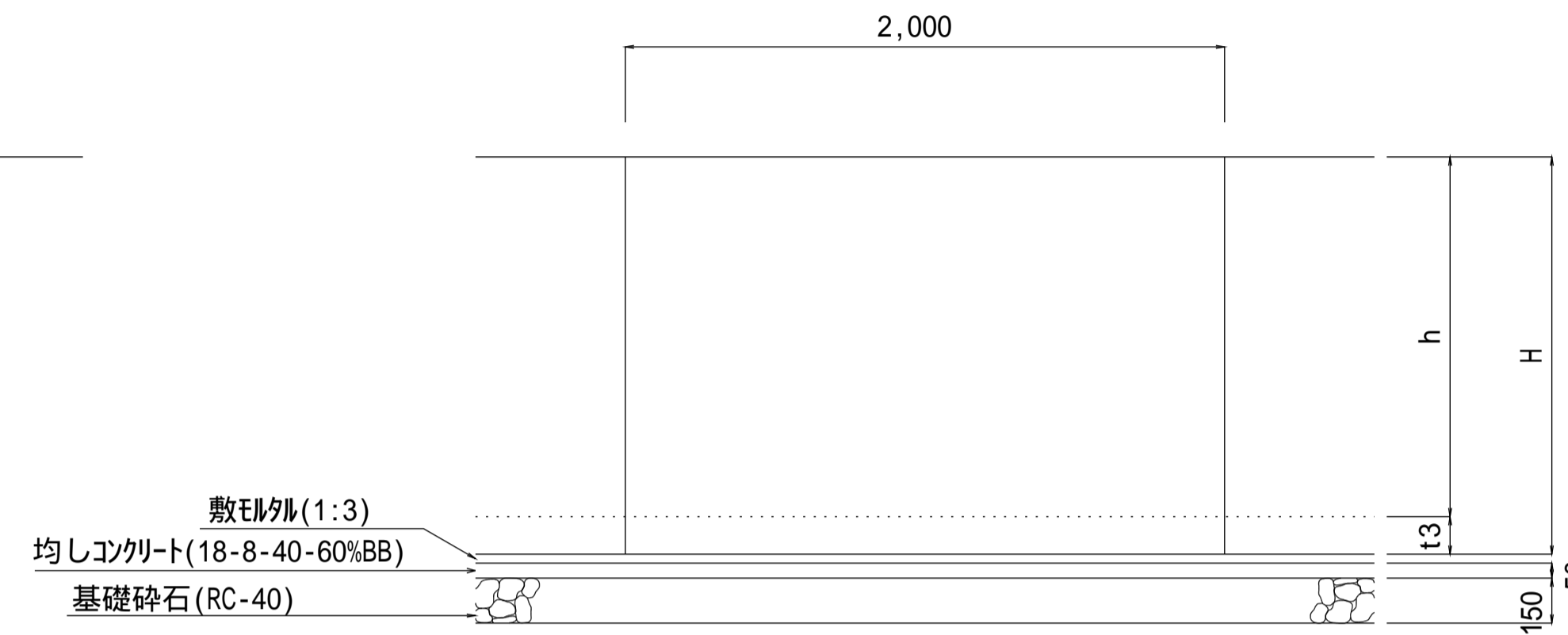
注意事項

1. 鉄筋コンクリート大型フレームは、農業土木事業協会規格（H14）とする。
2. ウィーブホール、アンダードレーンの位置・数は、現場条件に応じて決定する。
3. 水路の張り出し（t4）は、現場条件に応じ決定する。
4. 設計上の標準1スパンは、施工目地を製品毎（2.0m）に設けて10.025mとする。

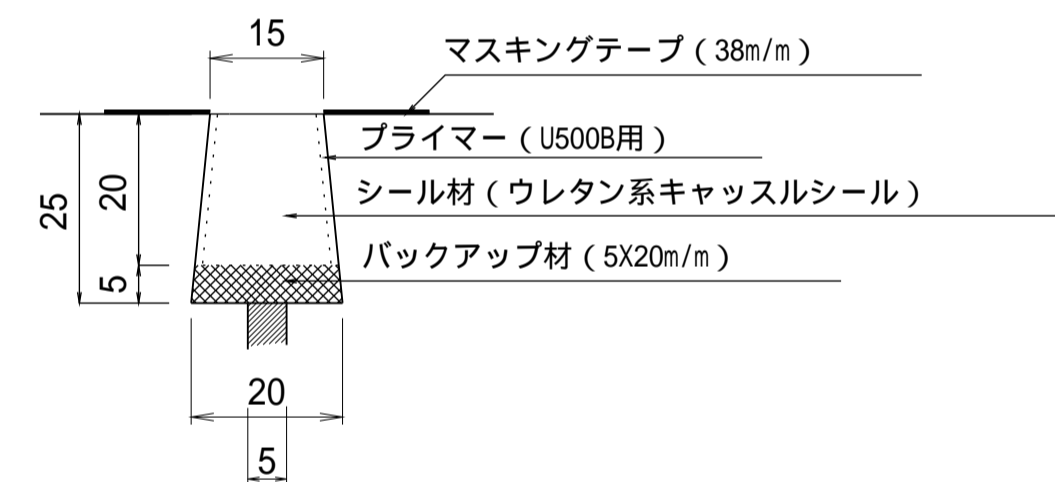
大型水路工(用水)断面図



大型水路工(用水)側面図

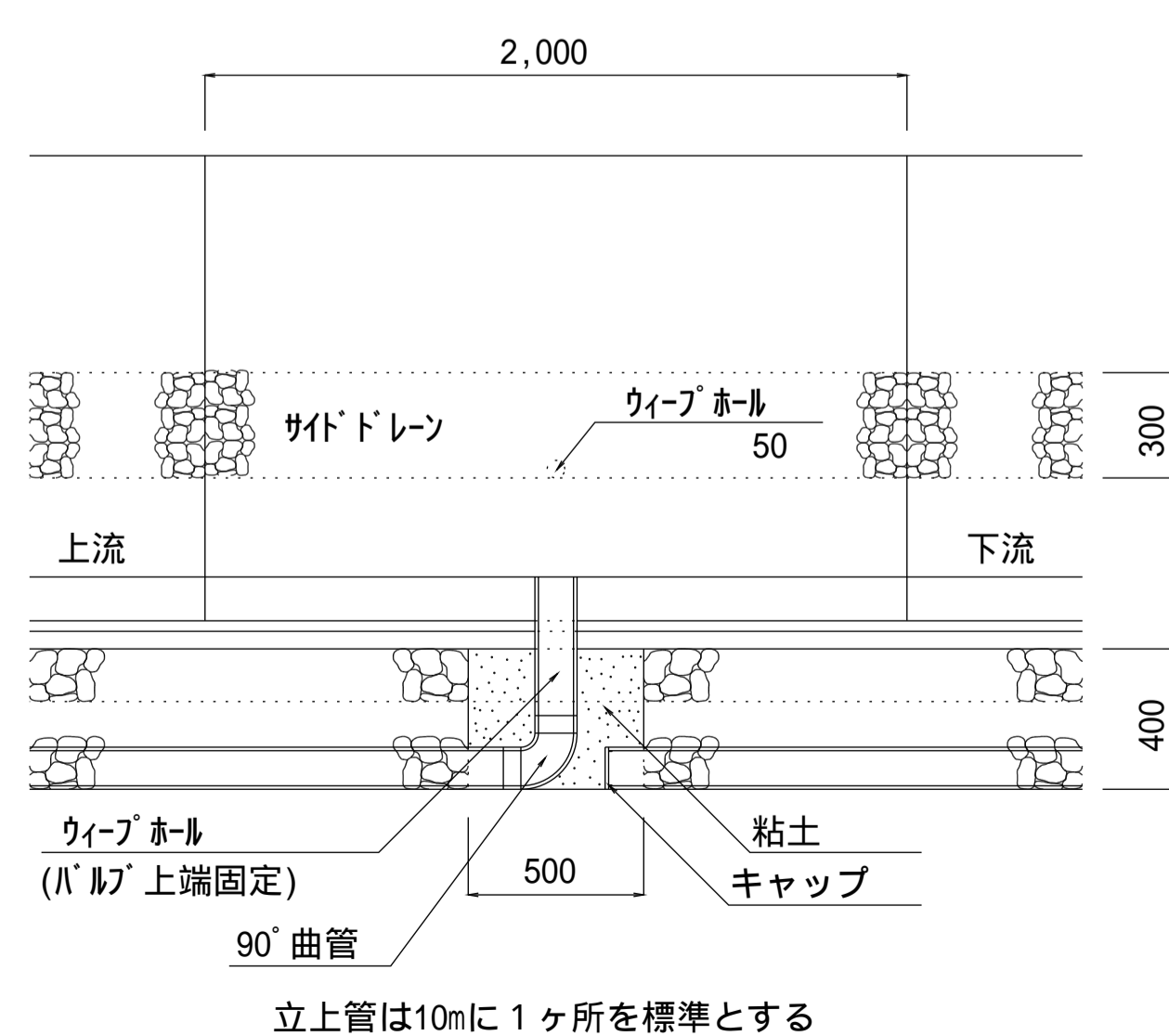


目地詰詳細図(参考)



ウィーブホール、アンダードレーン設置例断面図

側面図

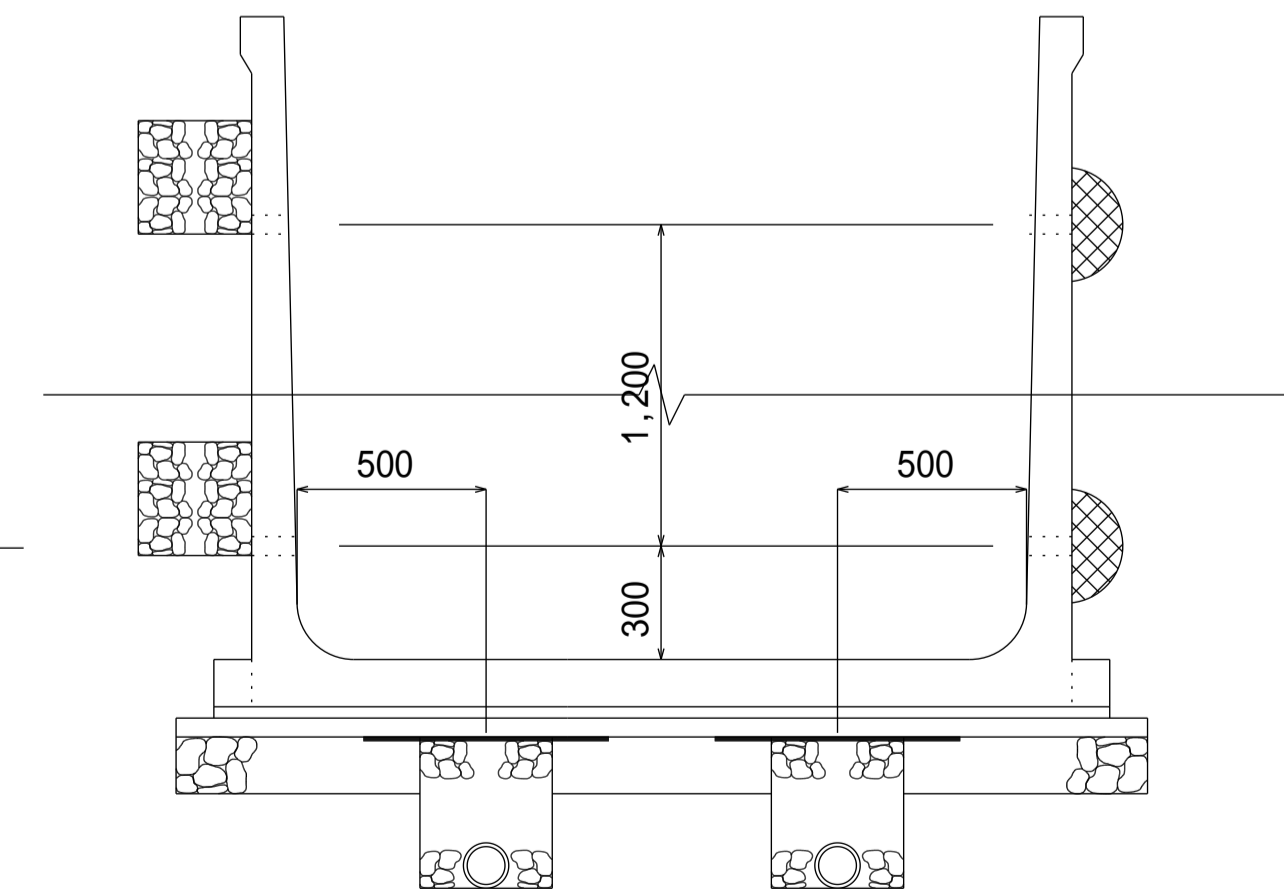
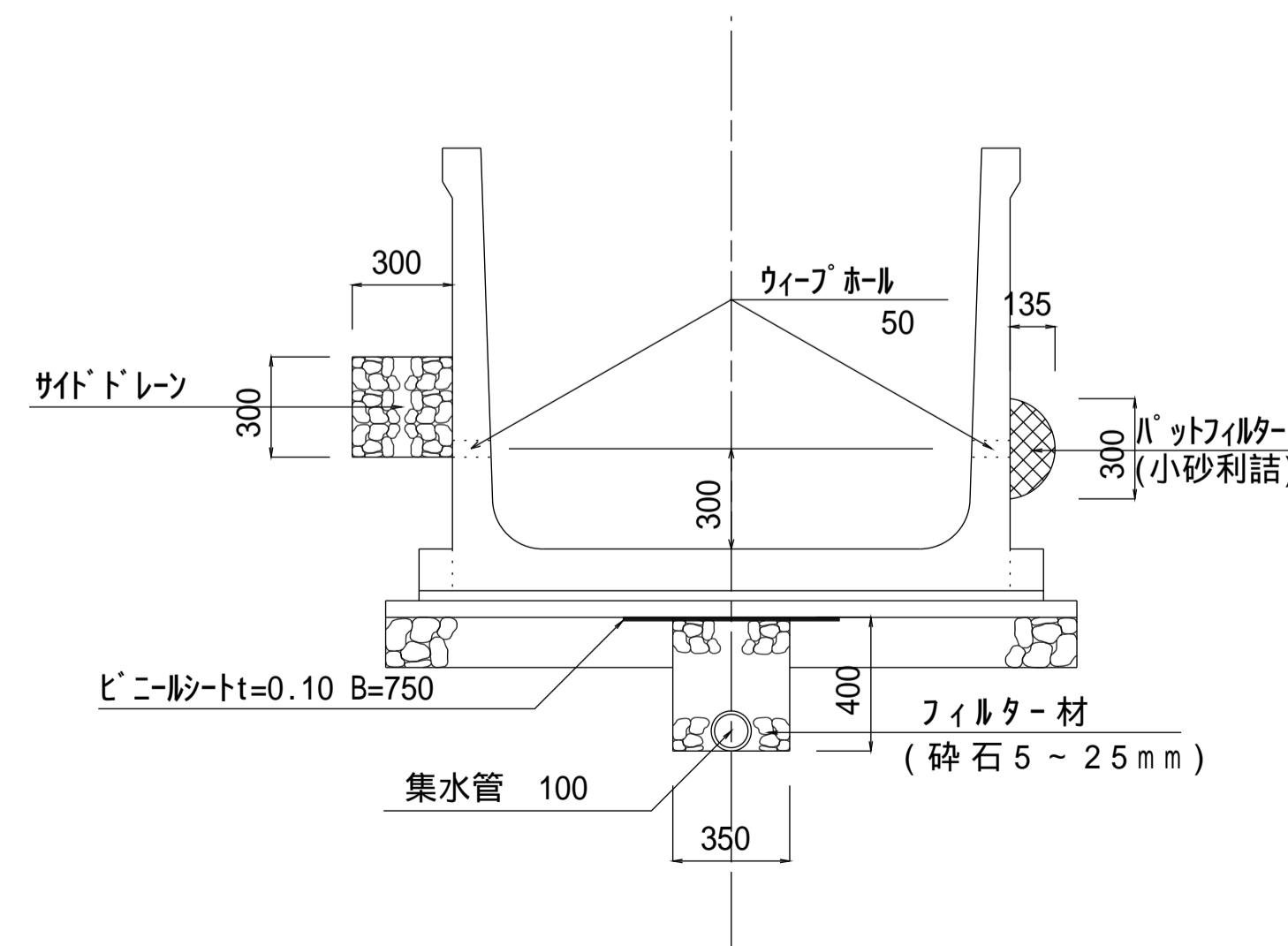


サイドドレーンの場合

ハットフィルターの場合

サイドドレーンの場合

ハットフィルターの場合

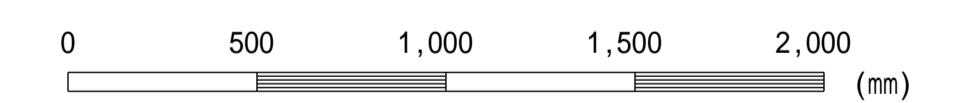


種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	大型水路工(用水)		
図面名	大型水路工(用水)		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	12-01[04]
会社名			
事務所名			

製品規格

単位：mm

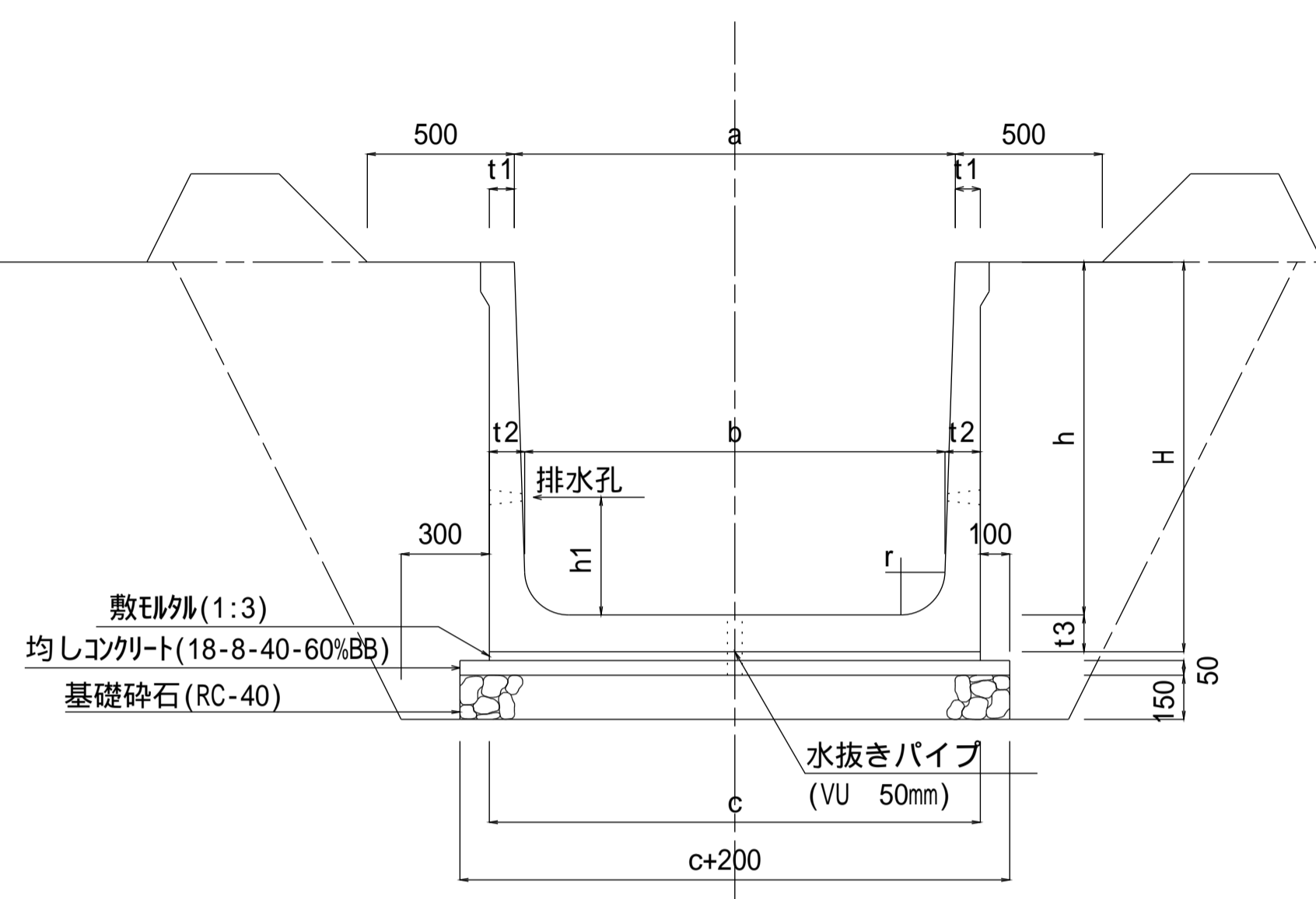
規格	h	a	b	c	d	t1	t2	t3	t4	H	r	規格	h	a	b	c	d	t1	t2	t3	t4	H	r	規格	a	b	c	d	t1	t2	t3	t4	H	r																			
07-10	700	1,000	950	1,140	-	70	95	95	0	795	100	11-11	1,100	1,100	1,030	1,260	-	80	115	115	0	1,215	150	15-17	1,500	1,700	1,600	1,920	-	110	160	160	0	1,660	250																		
07-11		1,100	1,050	1,240	-							11-12		1,200	1,130	1,360	-							15-18		1,800	1,700	2,020	-							15-19	1,900	1,800	2,120	2,220													
07-12		1,200	1,150	1,340	-							11-13		1,300	1,230	1,460	-							15-20		2,000	1,900	2,220	2,320																								
07-13		1,300	1,250	1,440	1,540				50			11-14		1,400	1,330	1,560	1,660				15-21			2,100		2,000	2,320	2,420	100																								
07-13		1,400	1,350	1,540	1,640							11-15		1,500	1,430	1,660	1,760				15-22			2,200		2,100	2,420	2,520																									
07-15		1,500	1,450	1,640	1,740							11-16		1,600	1,530	1,760	1,860				15-23			2,300		2,200	2,520	2,720																									
07-16		1,600	1,550	1,740	1,840				100			11-17		1,700	1,630	1,860	1,960				15-24			2,400		2,300	2,620	2,820																									
07-17		1,700	1,650	1,840	2,040							11-18		1,800	1,730	1,960	2,160				15-25			2,500		2,400	2,720	2,920																									
07-18		1,800	1,750	1,940	2,140							11-19		1,900	1,830	2,060	2,260				15-26			2,600		2,500	2,820	3,020																									
07-19		1,900	1,850	2,040	2,240							11-20		2,000	1,930	2,160	2,360				15-27			2,700		2,600	2,920	3,120																									
07-20		2,000	1,950	2,140	2,340							11-21		2,100	2,030	2,260	2,460				16-18			1,800		1,690	2,030	-	50																								
08-10		1,000	950	1,140	-							0		12-12	1,200	1,120	1,370				-			16-19		1,900	1,790	2,130					-																				
08-11		1,100	1,050	1,240	-				12-13					1,300	1,220	1,470	-				16-20			2,000		1,890	2,230	2,330																									
08-12	1,200	1,150	1,340	1,440	50	12-14	1,400	1,320	1,570	-	16-21		2,100	1,990	2,330	2,430																																					
08-13	1,300	1,250	1,440	1,540		12-15	1,500	1,420	1,670	1,770	16-22	2,200	2,090	2,430	2,530																																						
08-14	1,400	1,350	1,540	1,640		12-16	1,600	1,520	1,770	1,870	16-23	2,300	2,190	2,530	2,630																																						
08-15	800	1,500	1,450	1,640	1,740	70	95	95	100	895	100	1,200	1,200	1,700	1,620	1,870	1,970	85	125	125	50	1,325	150	1,600	2,300	2,190	2,530	2,630	115	170	170	50	1,770	250																			
08-16		1,600	1,550	1,740	1,940									12-17	1,800	1,720	1,970								2,070	16-24	2,400	2,290							2,630	2,830																	
08-17		1,700	1,650	1,840	2,040									12-18	1,900	1,820	2,070								2,270	16-25	2,500	2,390							2,730	2,930																	
08-18		1,800	1,750	1,940	2,140									100	12-19	2,000	1,920				2,170				2,370	16-26	2,600	2,490				2,830			3,030																		
08-19		1,900	1,850	2,040	2,240										12-20	2,100	2,020				2,270				2,470	16-27	2,700	2,590				2,930			3,130																		
08-20		2,000	1,950	2,140	2,340										12-21	2,200	2,120				2,370				2,570	16-28	2,800	2,690				3,030			3,230																		
09-10	900	1,000	950	1,150	-	75	100	100	0	1,000	100	13-13	1,300	1,300	1,210	1,490	-	95	140	140	50	1,440	150	1,800	18-20	2,000	1,880	2,240	-	120	180	180	50	1,980	250																		
09-11		1,100	1,050	1,250	-							13-14		1,400	1,310	1,590	-								18-21	2,100	1,980	2,340	2,440																								
09-12		1,200	1,150	1,350	1,450							50		13-15	1,500	1,410	1,690								-	18-22	2,200	2,080	2,440							2,540																	
09-13		1,300	1,250	1,450	1,550				13-16					1,600	1,510	1,790	-				18-23				2,300	2,180	2,540	2,640																									
09-14		1,400	1,350	1,550	1,650				13-17					1,700	1,610	1,890	1,990				18-24				2,400	2,280	2,640	2,840																									
09-15		1,500	1,450	1,650	1,750				100			13-18		1,800	1,710	1,990	2,090				18-25				2,500	2,380	2,740	2,940																									
09-16		1,600	1,550	1,750	1,950							13-19		1,900	1,810	2,090	2,190				18-26				2,600	2,480	2,840	3,040																									
09-17		1,700	1,650	1,850	2,050							13-20		2,000	1,910	2,190	2,390				18-27				2,700	2,580	2,940	3,140																									
09-18		1,800	1,750	1,950	2,150							13-21		2,100	2,010	2,290	2,490				18-28				2,800	2,680	3,040	3,240																									
09-19		1,900	1,850	2,050	2,250							13-22		2,200	2,110	2,390	2,590				18-29				2,900	2,780	3,140	3,340																									
09-20		2,000	1,950	2,150	2,350							13-23		2,300	2,210	2,490	2,690				18-30				3,000	2,880	3,240	3,540																									
10-10		1,000	1,000	930	1,150				-			75		110	110	0	1,110				150				14-14	1,400	1,400	1,310	1,610				-			105	150	150	50	1,550	150	2,000	20-24	2,400	2,270	2,650	2,750	125	190	190	100	2,190	250
10-11			1,100	1,030	1,250				-																14-15		1,500	1,410	1,710				-										20-25	2,500	2,370	2,750	2,950						
10-12	1,200		1,130	1,350	-	50	14-16	1,600	1,510	1,810	-		20-26					2,600	2,470	2,850		3,050																															
10-13	1,300		1,230	1,450	1,550		14-17	1,700	1,610	1,910	-		20-27			2,700		2,570	2,950	3,150																																	
10-14	1,400		1,330	1,550	1,650		14-18	1,800	1,710	2,010	2,110		20-28			2,800		2,670	3,050	3,250																																	
10-15	1,500		1,430	1,650	1,750	100	14-19	1,900	1,810	2,110	2,210		20-29			2,900		2,770	3,150	3,350																																	
10-16	1,600		1,530	1,750	1,850		14-20	2,000	1,910	2,210	2,310		20-30			3,000		2,870	3,250	3,450																																	
10-17	1,700		1,630	1,850	2,050		14-21	2,100	2,010	2,310	2,410																																										
10-18	1,800		1,730	1,950	2,150		14-22	2,200	2,110	2,410	2,610																																										
10-19	1,900		1,830	2,050	2,250		14-23	2,300	2,210	2,510	2,710																																										
10-20	2,000		1,930	2,150	2,350		14-24	2,400	2,310	2,610	2,810																																										

工事名	
図面名	大型水路工(用水)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 12-02[04]
会社名	
事務所名	

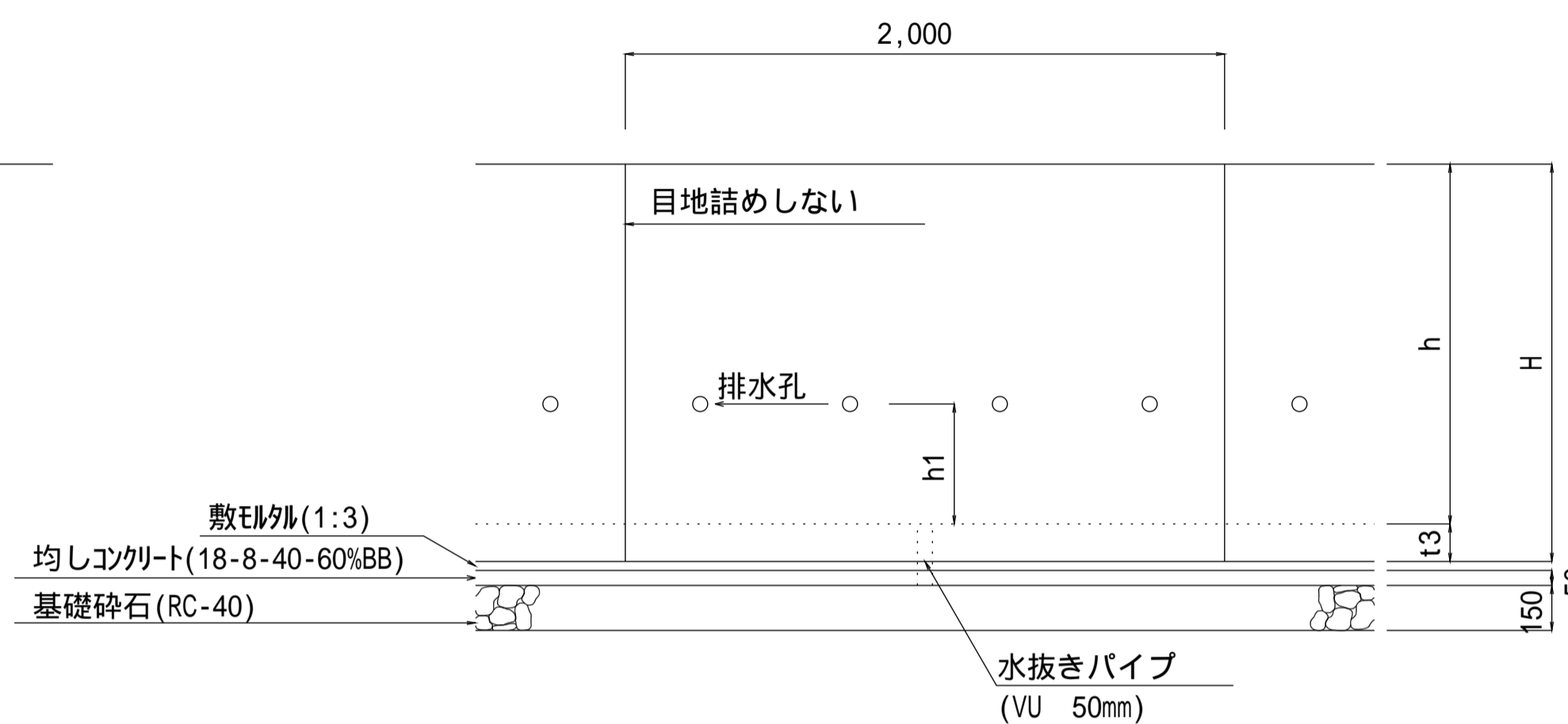
注意事項

- 鉄筋コンクリート排水フレームは、農業土木事業協会規格(H14)とする。
- 排水孔の位置・数は、現場条件に応じ決定し、必要に応じ吸出防止材を設ける。
- 目地施工は無しとし、必要に応じ底版に水抜きパイプを設置すること。
- 設計上の標準1スパンは、施工目地を製品毎(2.0m)に設けて10.025mとする。

大型水路工(排水)断面図



大型水路工(排水)側面図

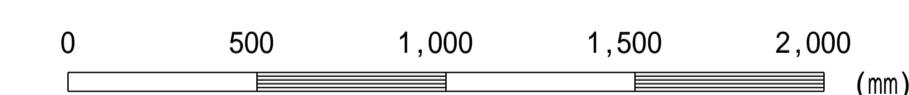


種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 水路幅 種別  
H B



この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	大型水路工(排水)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 12-03[04]
会社名	
事務所名	



製品規格

単位：mm

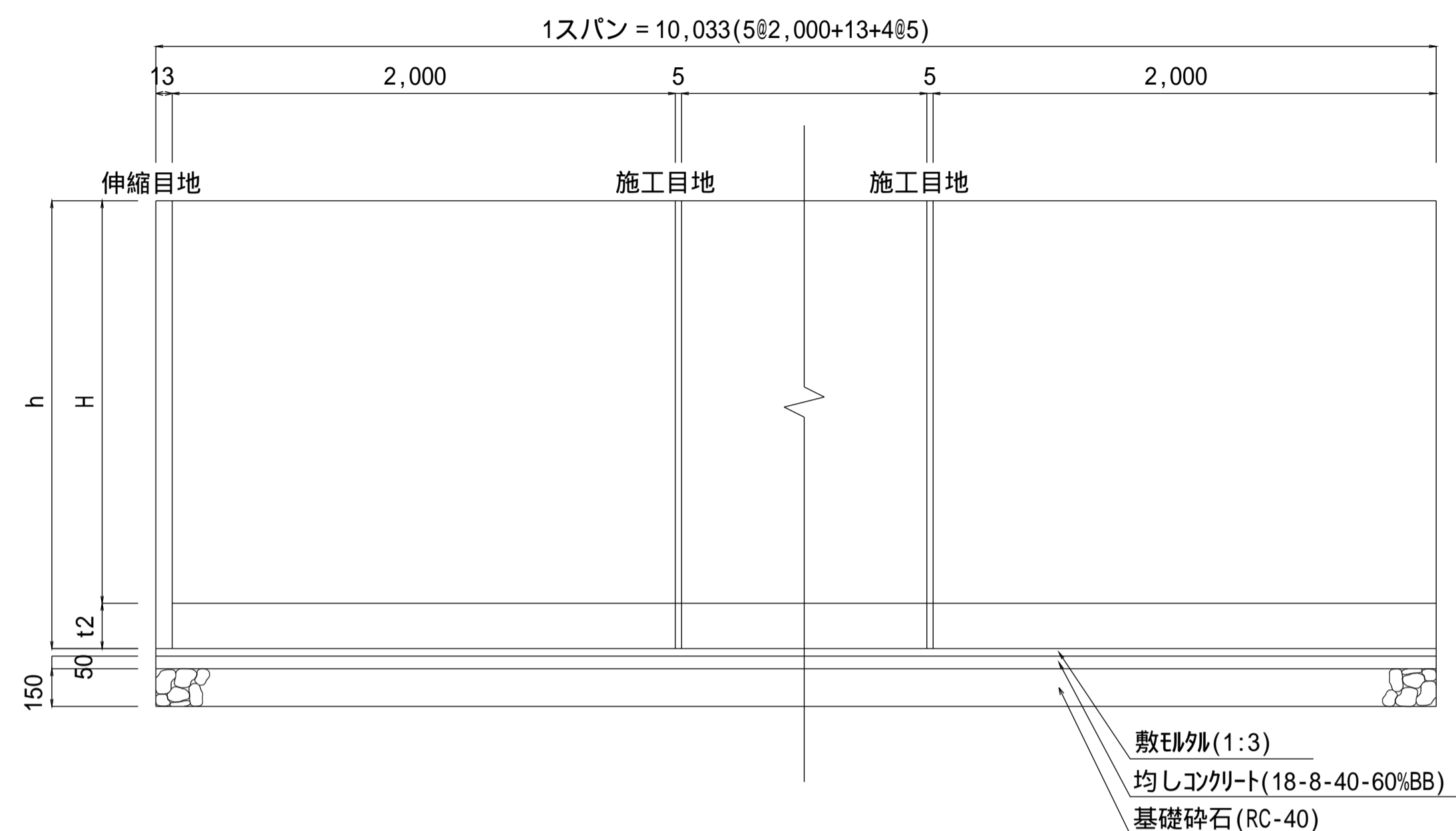
規格	h	h1	a	b	c	t1	t2	t3	H	r	規格	h	h1	a	b	c	t1	t2	t3	H	r	規格	h	h1	a	b	c	t1	t2	t3	H	r																						
07-10	700	200	1,000	950	1,140	70	95	95	795	100	11-11	1,100	350	1,100	1,030	1,260	80	115	115	1,215	150	15-17	1,500	500	1,700	1,600	1,920	110	160	160	1,660	250																						
07-11			1,100	1,050	1,240						11-12			1,200	1,130	1,360						15-18			1,800	1,700	2,020																											
07-12			1,200	1,150	1,340						11-13			1,300	1,230	1,460						15-19			1,900	1,800	2,120																											
07-13			1,300	1,250	1,440						11-14			1,400	1,330	1,560						15-20			2,000	1,900	2,220																											
07-14			1,400	1,350	1,540						11-15			1,500	1,430	1,660						15-21			2,100	2,000	2,320																											
07-15			1,500	1,450	1,640						11-16			1,600	1,530	1,760						15-22			2,200	2,100	2,420																											
07-16			1,600	1,550	1,740						11-17			1,700	1,630	1,860						15-23			2,300	2,200	2,520																											
07-17			1,700	1,650	1,840						11-18			1,800	1,730	1,960						15-24			2,400	2,300	2,620																											
07-18			1,800	1,750	1,940						11-19			1,900	1,830	2,060						15-25			2,500	2,400	2,720																											
07-19			1,900	1,850	2,040						11-20			2,000	1,930	2,160						15-26			2,600	2,500	2,820																											
07-20			2,000	1,950	2,140						11-21			2,100	2,030	2,260						15-27			2,700	2,600	2,920																											
08-10	800	250	1,000	950	1,140	70	95	95	895	100	12-12	1,200	400	1,200	1,120	1,370	85	125	125	1,325	150	16-18	1,600	500	1,800	1,690	2,030	115	170	170		250																						
08-11			1,100	1,050	1,240						12-13			1,300	1,220	1,470						16-19			1,900	1,790	2,130																											
08-12			1,200	1,150	1,340						12-14			1,400	1,320	1,570						16-20			2,000	1,890	2,230																											
08-13			1,300	1,250	1,440						12-15			1,500	1,420	1,670						16-21			2,100	1,990	2,330																											
08-14			1,400	1,350	1,540						12-16			1,600	1,520	1,770						16-22			2,200	2,090	2,430																											
08-15			1,500	1,450	1,640						12-17			1,700	1,620	1,870						16-23			2,300	2,190	2,530																											
08-16			1,600	1,550	1,740						12-18			1,800	1,720	1,970						16-24			2,400	2,290	2,630																											
08-17			1,700	1,650	1,840						12-19			1,900	1,820	2,070						16-25			2,500	2,390	2,730																											
08-18			1,800	1,750	1,940						12-20			2,000	1,920	2,170						16-26			2,600	2,490	2,830																											
08-19			1,900	1,850	2,040						12-21			2,100	2,020	2,270						16-27			2,700	2,590	2,930																											
08-20			2,000	1,950	2,140						12-22			2,200	2,120	2,370						16-28			2,800	2,690	3,030																											
09-10	900	300	1,000	950	1,150	75	100	100	1,000	100	13-13	1,300	400	1,300	1,210	1,490	95	140	140	1,440	150	18-20	1,800	600	2,000	1,880	2,240	120	180	180	1,980	250																						
09-11			1,100	1,050	1,250						13-14			1,400	1,310	1,590						18-21			2,100	1,980	2,340																											
09-12			1,200	1,150	1,350						13-15			1,500	1,410	1,690						18-22			2,200	2,080	2,440																											
09-13			1,300	1,250	1,450						13-16			1,600	1,510	1,790						18-23			2,300	2,180	2,540																											
09-14			1,400	1,350	1,550						13-17			1,700	1,610	1,890						18-24			2,400	2,280	2,640																											
09-15			1,500	1,450	1,650						13-18			1,800	1,710	1,990						18-25			2,500	2,380	2,740																											
09-16			1,600	1,550	1,750						13-19			1,900	1,810	2,090						18-26			2,600	2,480	2,840																											
09-17			1,700	1,650	1,850						13-20			2,000	1,910	2,190						18-27			2,700	2,580	2,940																											
09-18			1,800	1,750	1,950						13-21			2,100	2,010	2,290						18-28			2,800	2,680	3,040																											
09-19			1,900	1,850	2,050						13-22			2,200	2,110	2,390						18-29			2,900	2,780	3,140																											
09-20			2,000	1,950	2,150						13-23			2,300	2,210	2,490						18-30			3,000	2,880	3,240																											
10-10	1,000	300	1,000	930	1,150	75	110	110	1,110	150	14-14	1,400	450	1,400	1,310	1,610	105	150	150	1,550	150	20-24	2,000	650	2,400	2,270	2,650	125	190	190	2,190	250																						
10-11			1,100	1,030	1,250						14-15			1,500	1,410	1,710						20-25			2,500	2,370	2,750																											
10-12			1,200	1,130	1,350						14-16			1,600	1,510	1,810						20-26			2,600	2,470	2,850																											
10-13			1,300	1,230	1,450						14-17			1,700	1,610	1,910						20-27			2,700	2,570	2,950																											
10-14			1,400	1,330	1,550						14-18			1,800	1,710	2,010						20-28			2,800	2,670	3,050																											
10-15			1,500	1,430	1,650						14-19			1,900	1,810	2,110						20-29			2,900	2,770	3,150																											
10-16			1,600	1,530	1,750						14-20			2,000	1,910	2,210						20-30			3,000	2,870	3,250																											
10-17			1,700	1,630	1,850						14-21			2,100	2,010	2,310																																						
10-18			1,800	1,730	1,950						14-22			2,200	2,110	2,410																																						
10-19			1,900	1,830	2,050						14-23			2,300	2,210	2,510																																						
10-20			2,000	1,930	2,150						14-24			2,400	2,310	2,610																																						

工事名	
図面名	大型水路工(排水)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 12-04[04]
会社名	
事務所名	

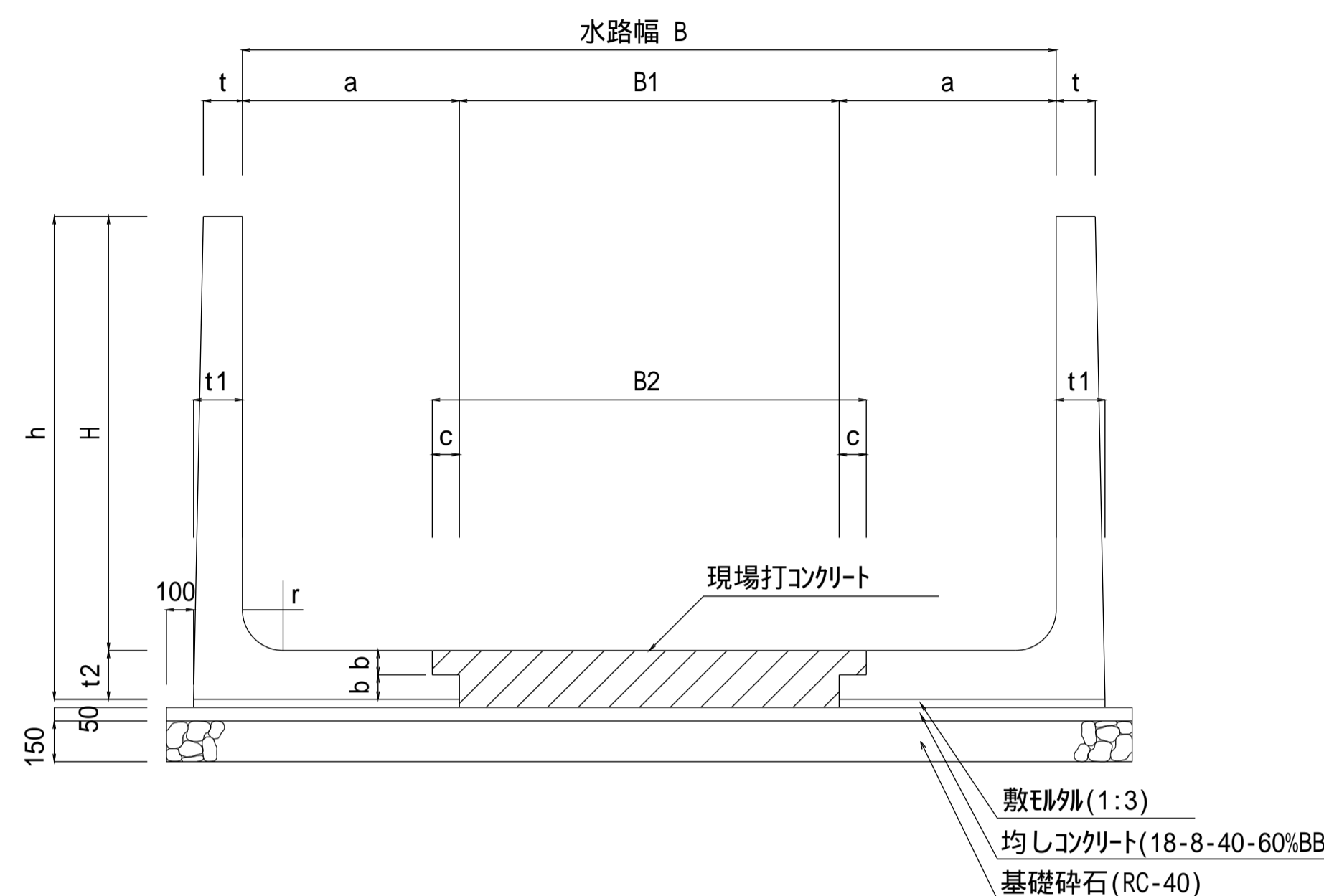
注意事項

- 鉄筋コンクリート水路用L型は、農業土木事業境界規格(H14)によるが、鉄筋のピッチは規定していないので製造会社で異なる。
- 設計上の標準1スパンは、施工目地を製品毎(2.0m)に設け、伸縮目地を1回計上して10.033mとする。
- 継目間隔は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]による直線部の標準的な施工間隔である。
- コンクリート類の配合は下記の通りとする。  
敷E1/外 1:3  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
底板現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB
- 敷E1/外、均しコンクリート、基礎碎石の寸法値は、施工例(参考値)とする。
- 排水路の場合は目地施工無しとし、側壁に排水孔、底板に水抜きパイプを設置することを標準とする。  
また、ウイプホル設置の場合、逆止弁は設けない。

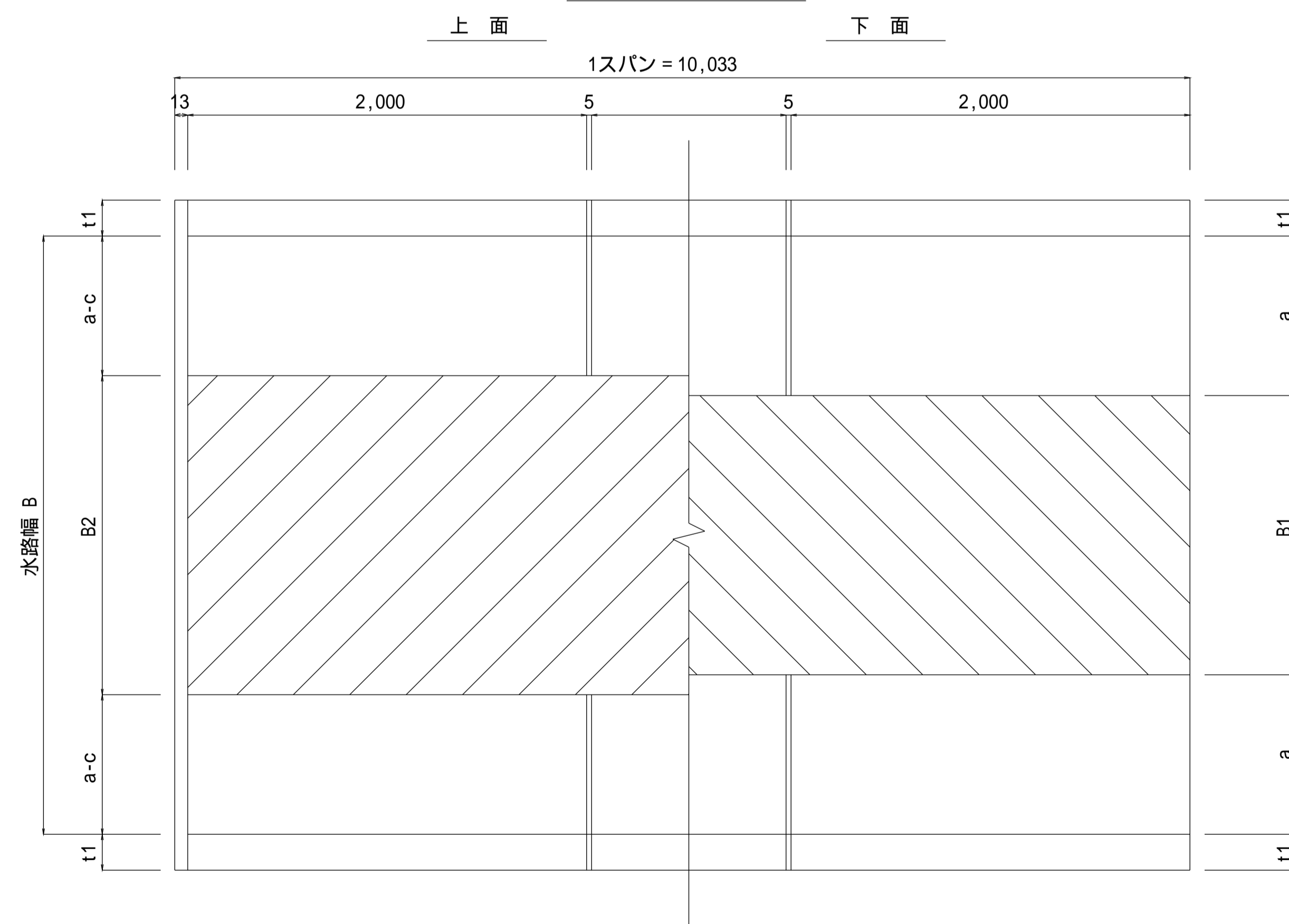
側面図



断面図

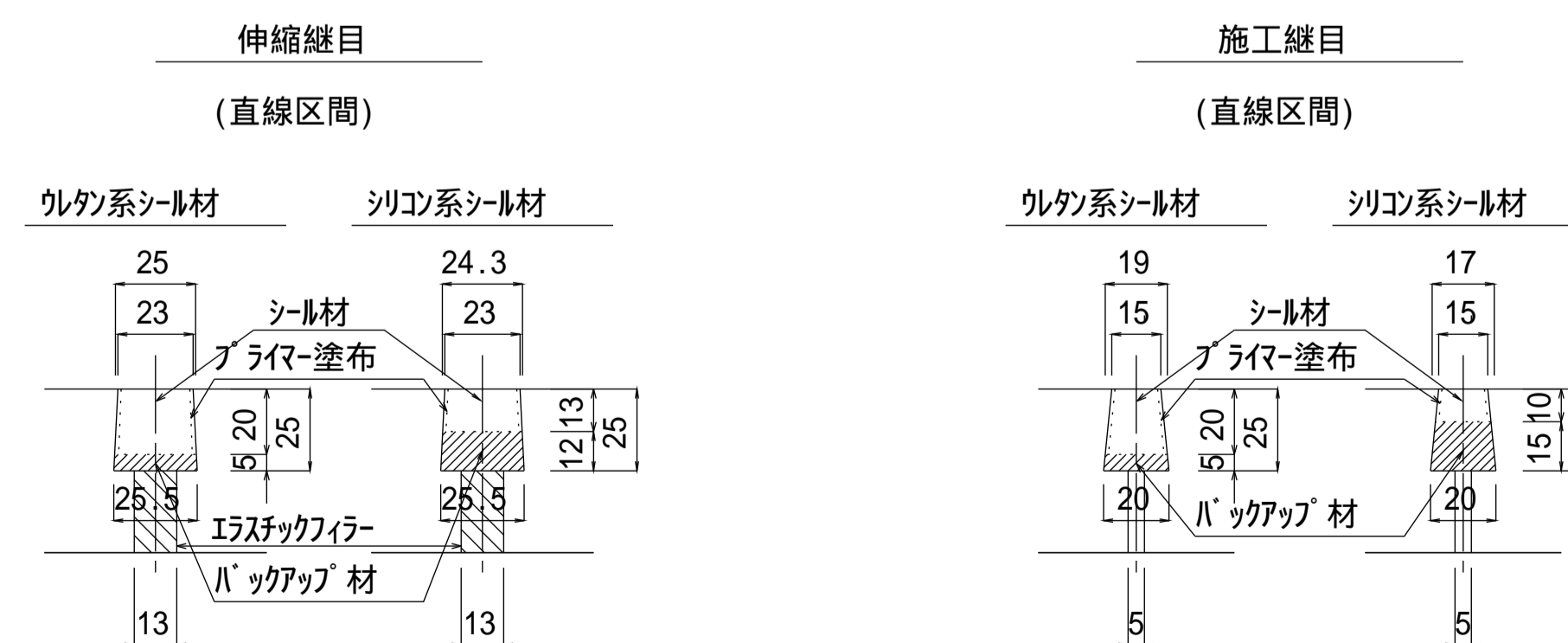


平面図



寸法表 単位: mm

規格	H	a	t	t1	t2	b	c	r	h
1200	1,200	420	110	140	140	-	-	80	1,340
1400	1,400	500	120	155	155	-	-	100	1,555
1600	1,600	800	144	180	180	90	100	150	1,780
1800	1,800	800	155	200	200	100	100	150	2,000
2000	2,000	1,000	190	240	240	120	100	150	2,240



種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

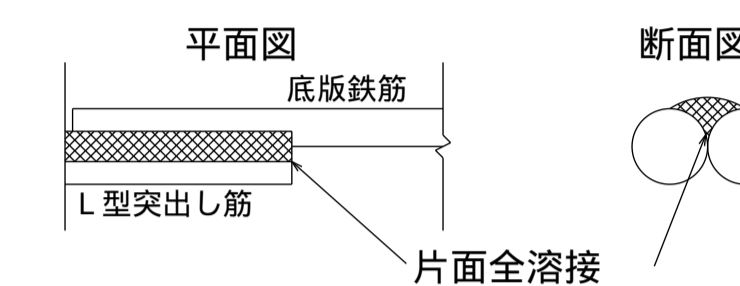
【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別

工事名	
図面名	L型水路一般図(H14規格)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 14-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

- 材料は下記による。  
現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295
- 鉄筋の定尺長は9.00mとする。
- 底版の鉄筋継手は下図のように片面全溶接とする。



その溶接長は下表のとおりとする。

鉄筋径 (mm)	9	13	D10	D13	D16
溶接長 (mm)	70以上	90以上	70以上	90以上	140以上

- 配筋は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋図面集」「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]によるが、突出し筋のピッチは、製造各社で異なるので注意すること。

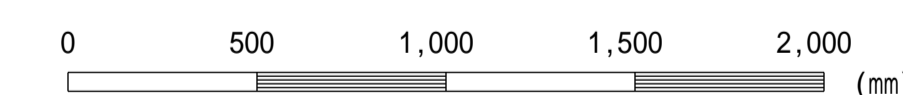
- 曲線部の場合、曲線外側の突出し筋の本数を基本とする。

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

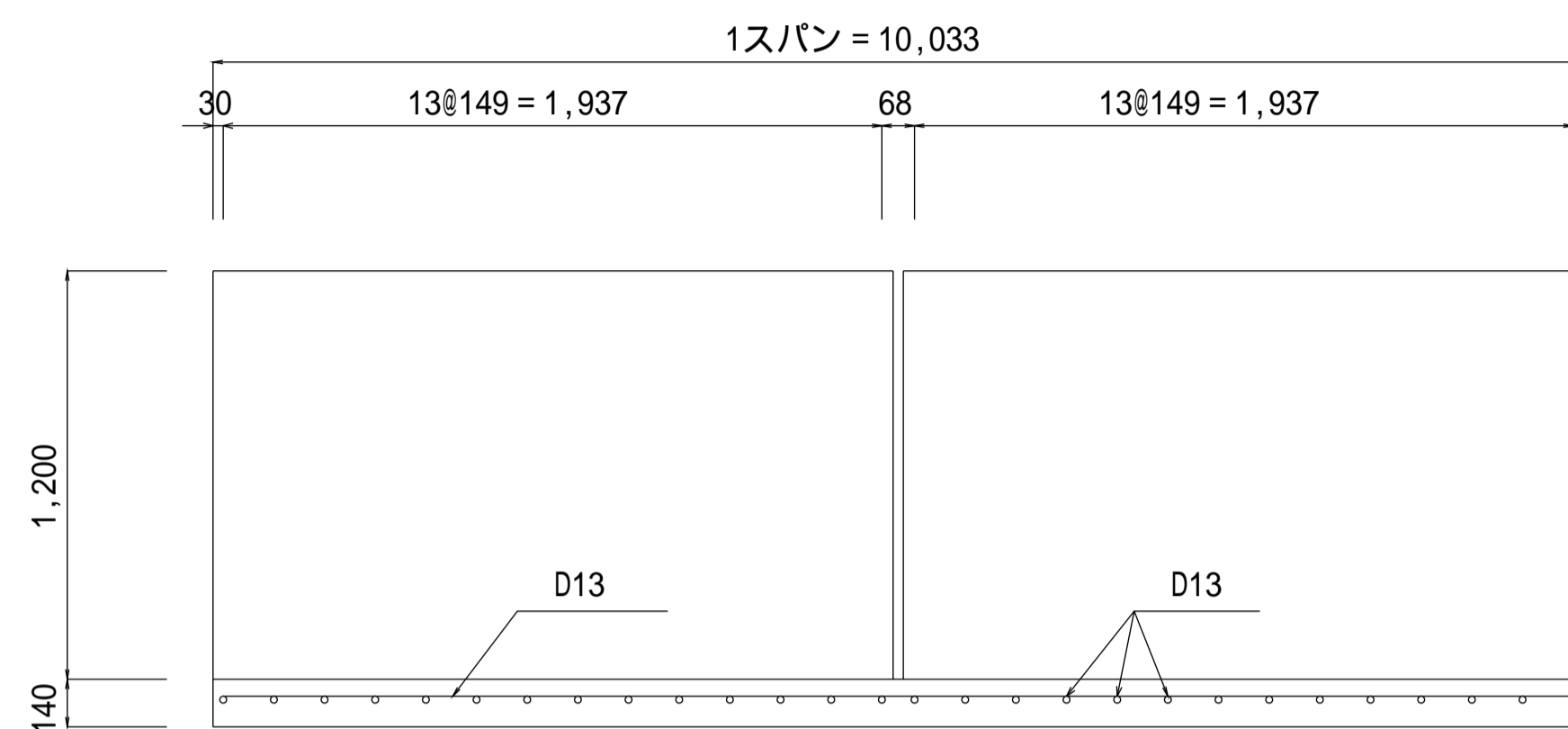
【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別

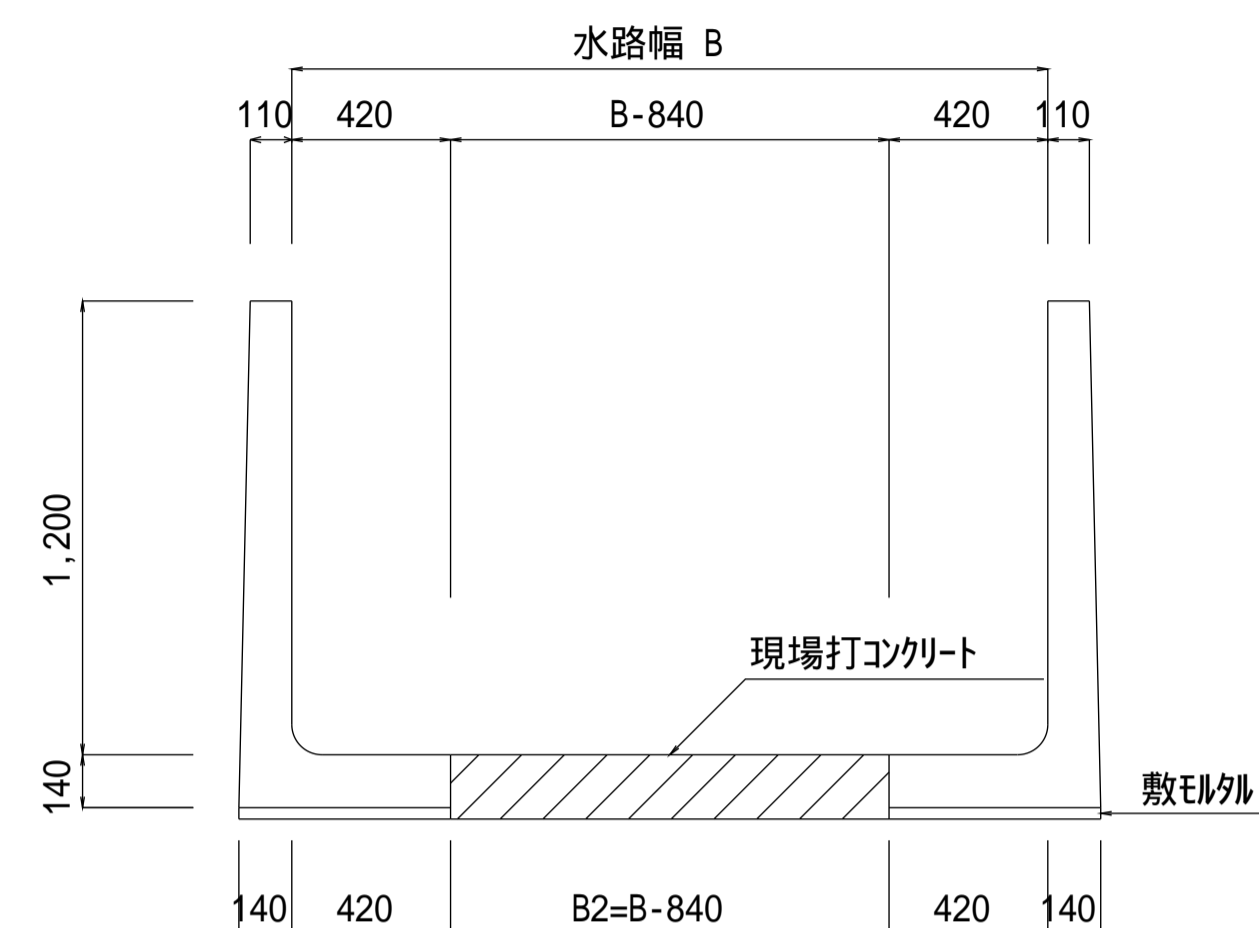


この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

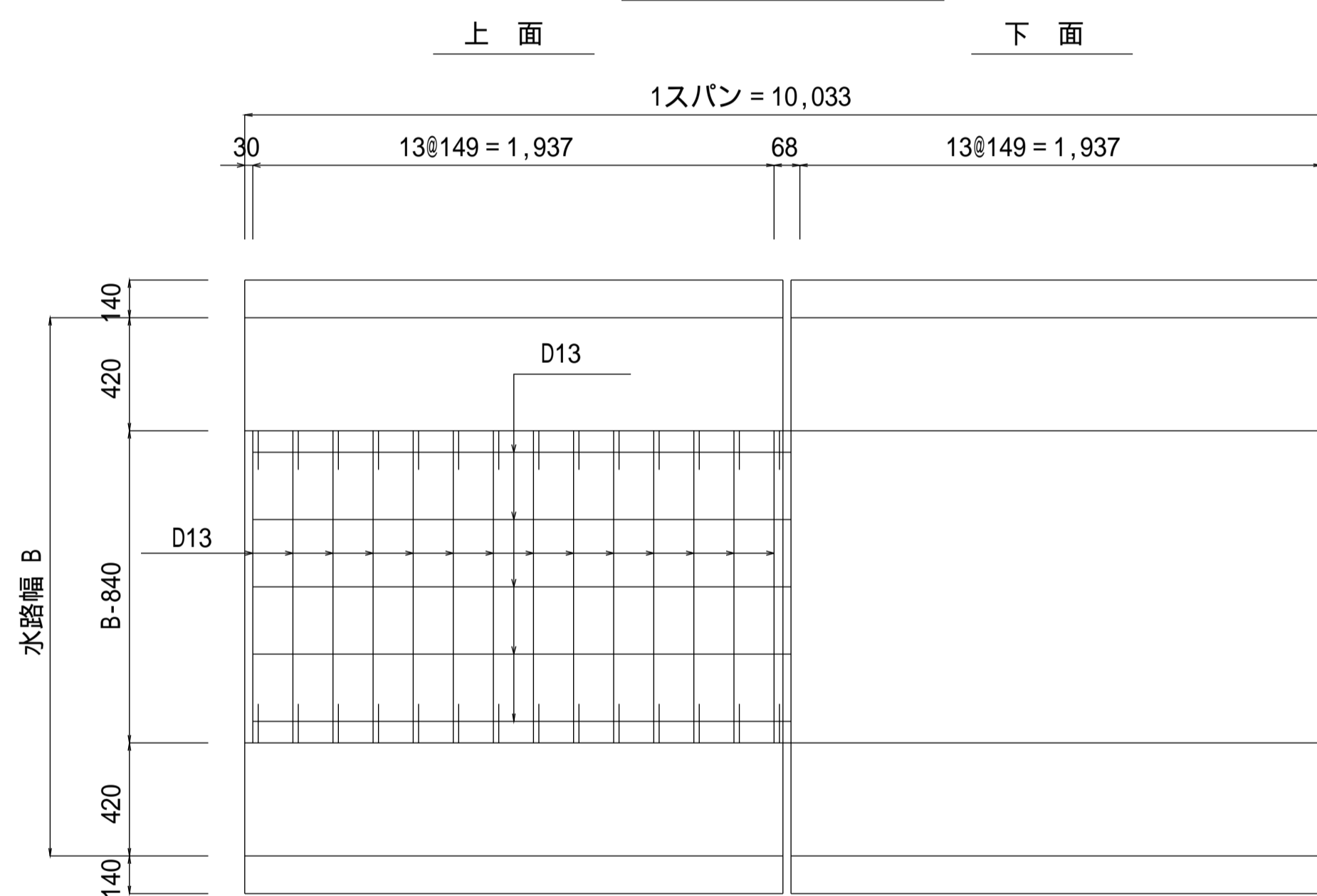
縦断面図



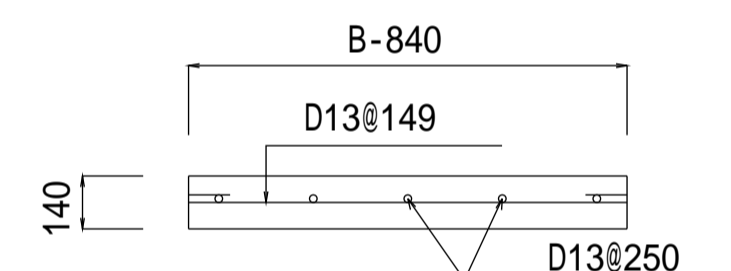
一般図



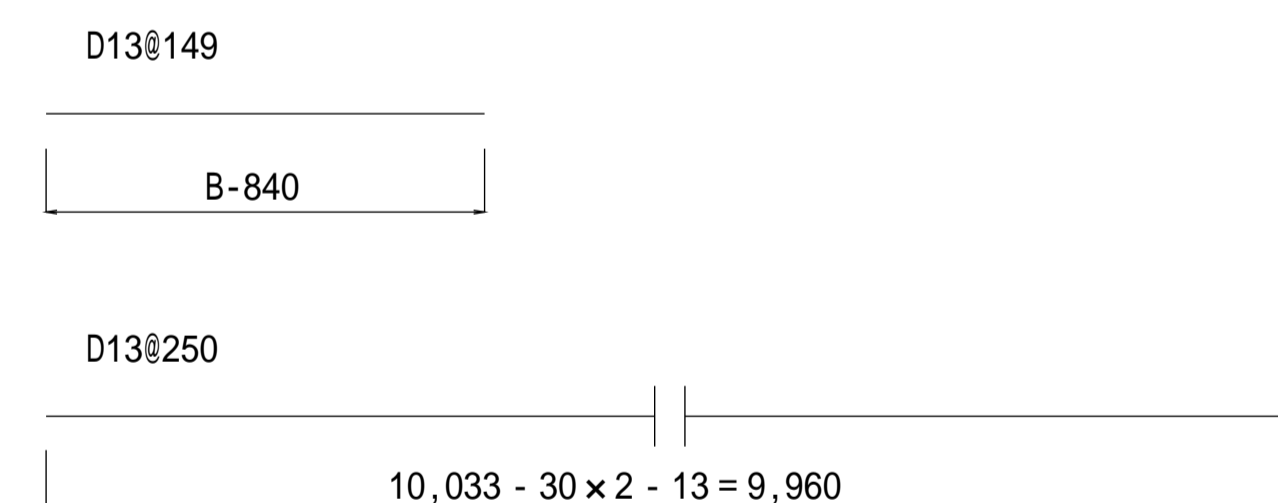
底板配筋図



現場打断面図



鉄筋加工図

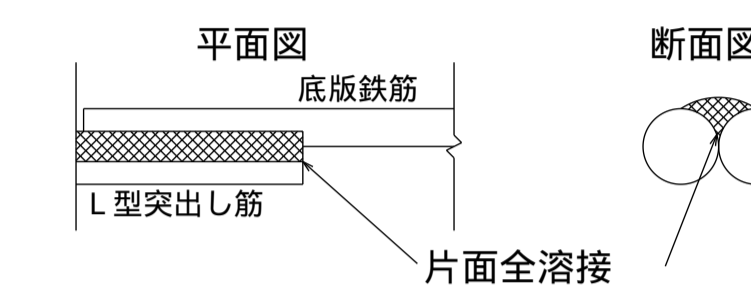


設計規格	水路高 H (m)	水路幅 B (m)	現場打コンクリート		D13			D13			鉄筋集計	
			B1	B2	単位重量		単位重量		D16 (kg)	D13 (kg)		
			-	B-0.84	本数	長さ	重量	本数			長さ	重量
12-12-01/02/03	1.20	1.20	-	0.36	70	0.36	25	2	10.35	21	46	
12-14-01/02/03	1.20	1.40	-	0.56	70	0.56	39	3	10.35	31	70	
12-16-01/02/03	1.20	1.60	-	0.76	70	0.76	53	4	10.35	41	94	
12-18-01/02/03	1.20	1.80	-	0.96	70	0.96	67	4	10.35	41	108	
12-20-01/02/03	1.20	2.00	-	1.16	70	1.16	81	5	10.35	51	132	
鉄筋継手30Dを加算												

工事名	
図面名	L型水路構造配筋図(H14規格 H=1,200)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 14-02[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

- 材料は下記による。  
現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295
- 鉄筋の定尺長は9.00mとする。
- 底版の鉄筋継手は下図のように片面全溶接とする。



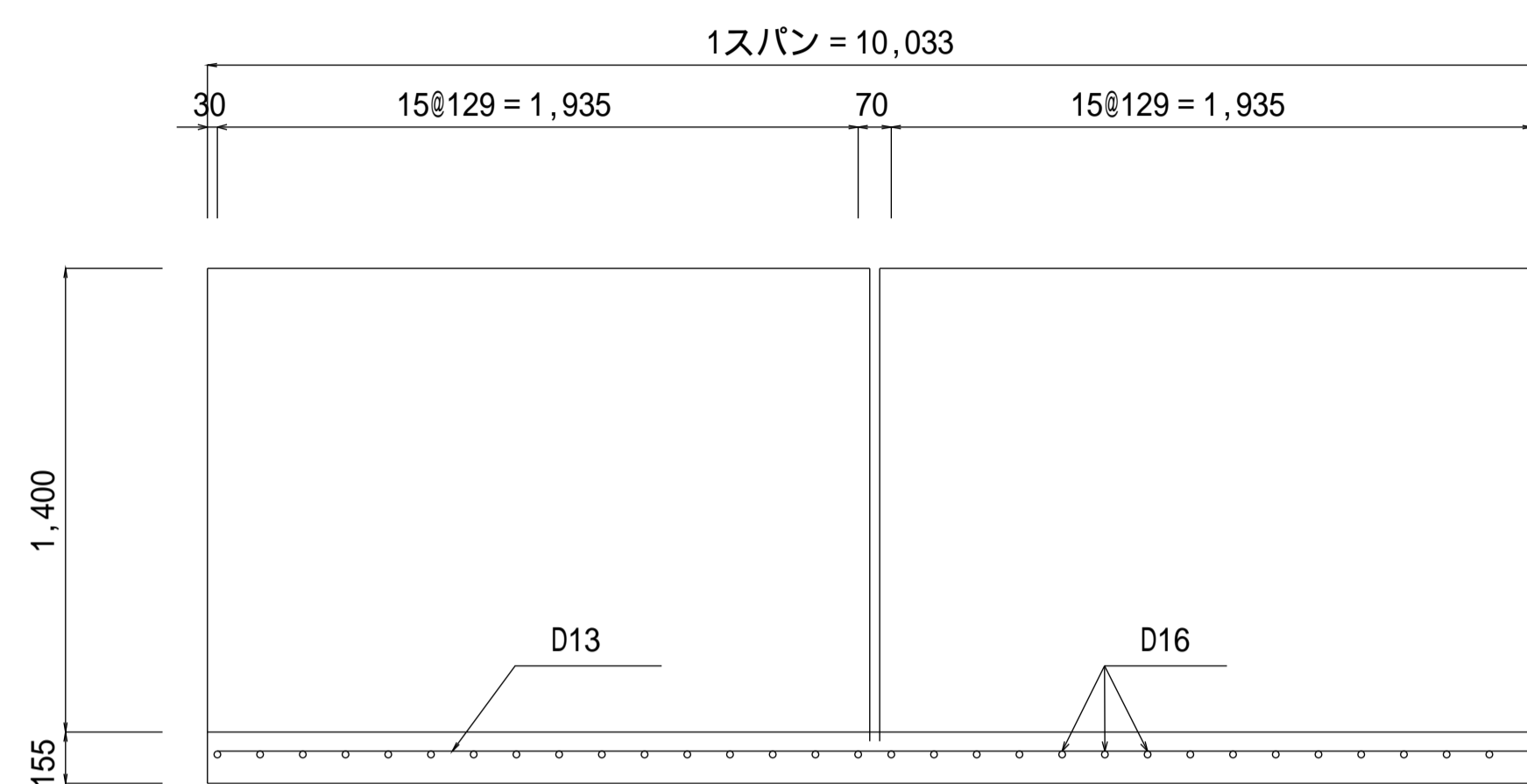
その溶接長は下表のとおりとする。

鉄筋径	9	13	D10	D13	D16
溶接長 (mm)	70以上	90以上	70以上	90以上	140以上

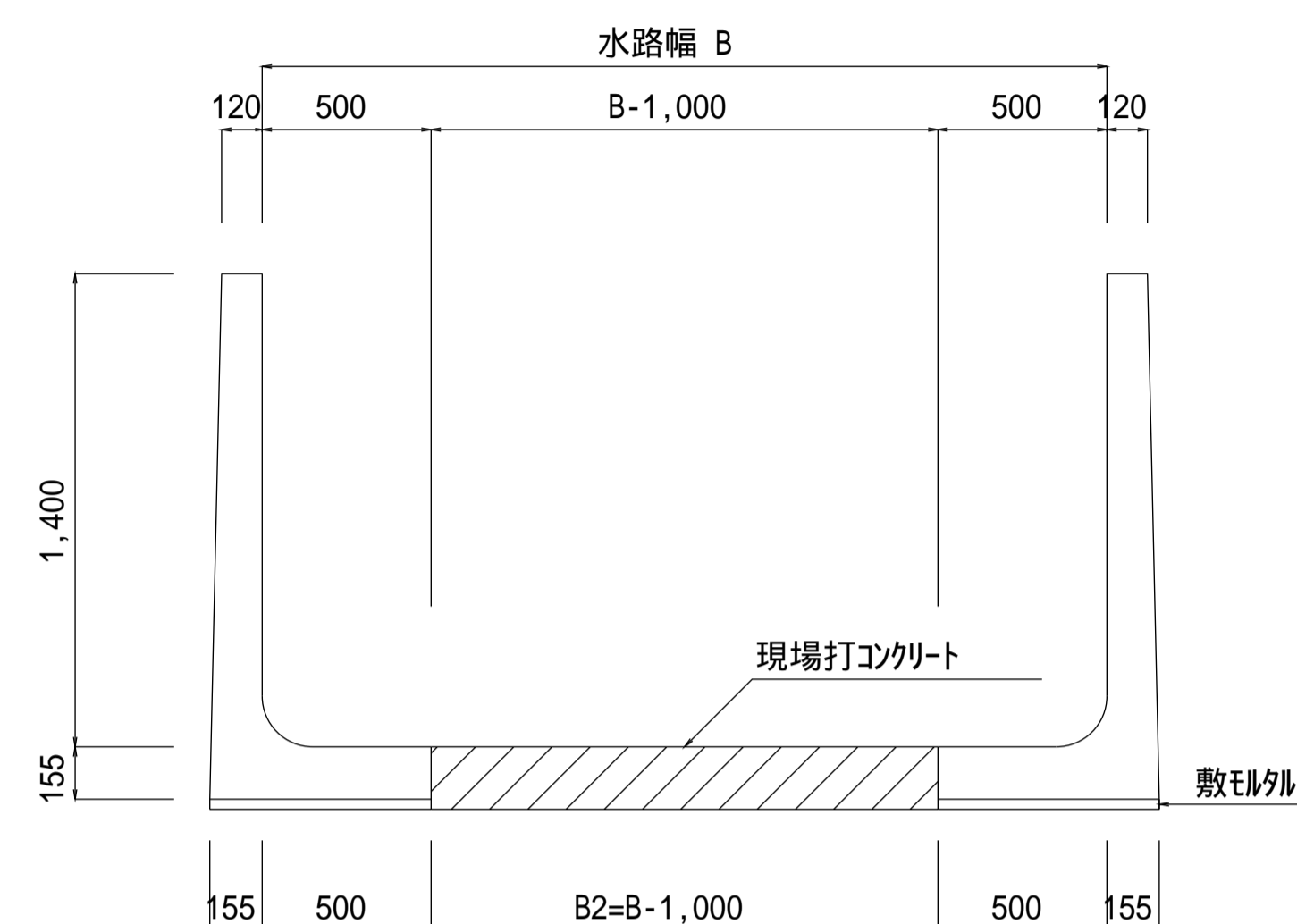
- 配筋は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]によるが、突出し筋のピッチは、製造各社で異なるので注意すること。

- 曲線部の場合、曲線外側の突出し筋の本数を基本とする。

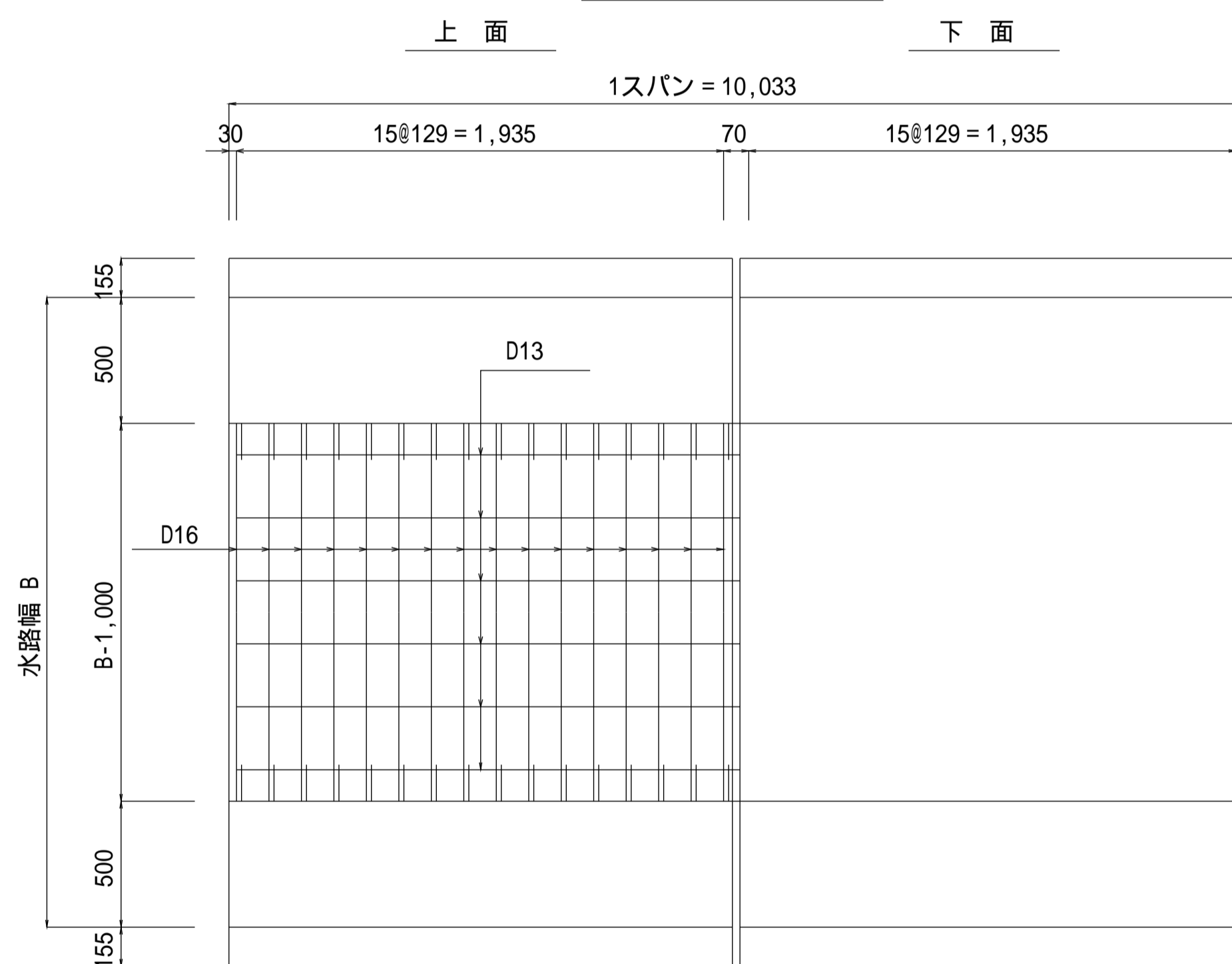
縦断面図



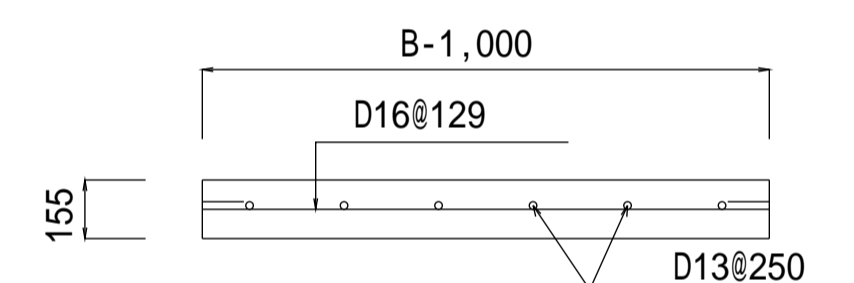
一般図



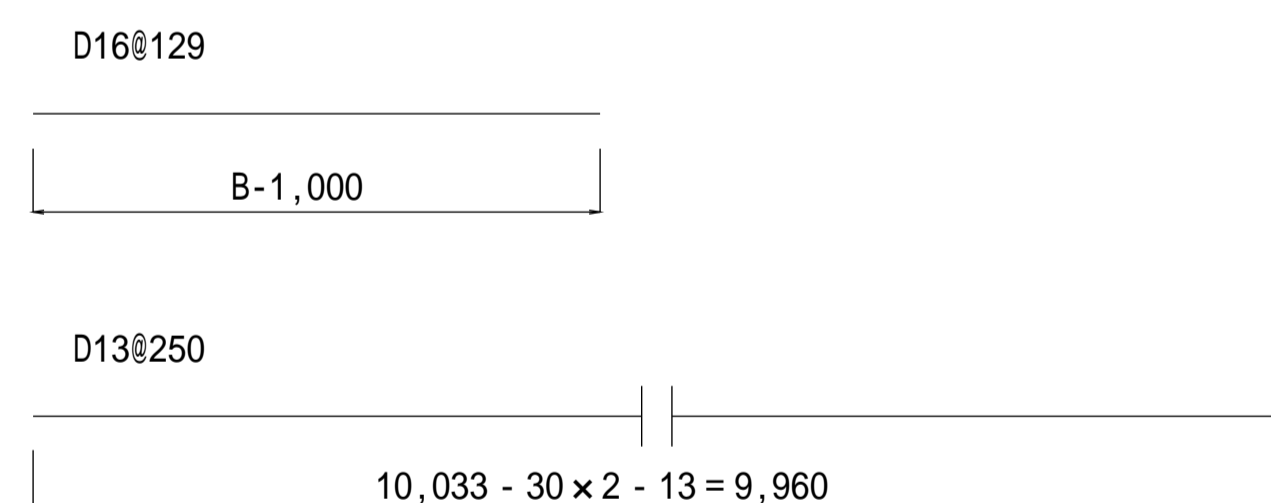
底板配筋図



現場打断面図



鉄筋加工図

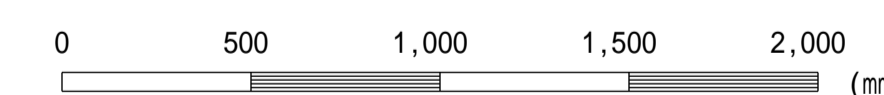


種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 H - 水路幅 B 種別



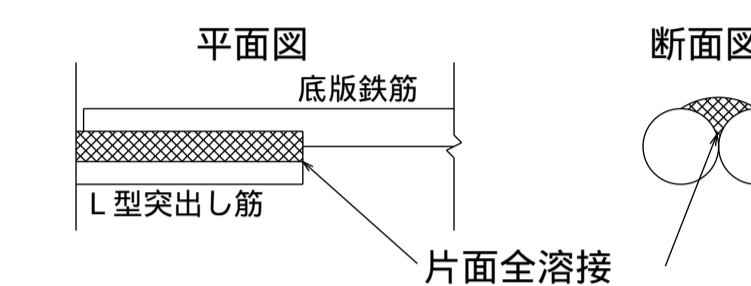
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

設計規格	水路高 H (m)	水路幅 B (m)	現場打コンクリート		D16			D13			鉄筋集計	
			B1	B2	単位重量		単位重量		D16 (kg)	D13 (kg)		
			-	B-1.00	本数	長さ	重量	本数			長さ	重量
14-14-01/02/03	1.40	1.40	-	0.40	80	0.40	50	2	10.35	21	50	21
14-16-01/02/03	1.40	1.60	-	0.60	80	0.60	75	3	10.35	31	75	31
14-18-01/02/03	1.40	1.80	-	0.80	80	0.80	100	4	10.35	41	100	41
14-20-01/02/03	1.40	2.00	-	1.00	80	1.00	125	5	10.35	51	125	51
14-22-01/02/03	1.40	2.20	-	1.20	80	1.20	150	5	10.35	51	150	51
14-24-01/02/03	1.40	2.40	-	1.40	80	1.40	175	6	10.35	62	175	62
鉄筋継手30Dを加算												

工事名	
図面名	L型水路構造配筋図(H14規格 H=1,400)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 14-03[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

- 材料は下記による。  
現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295
- 鉄筋の定尺長は9.00mとする。
- 底版の鉄筋継手は下図のように片面全溶接とする。

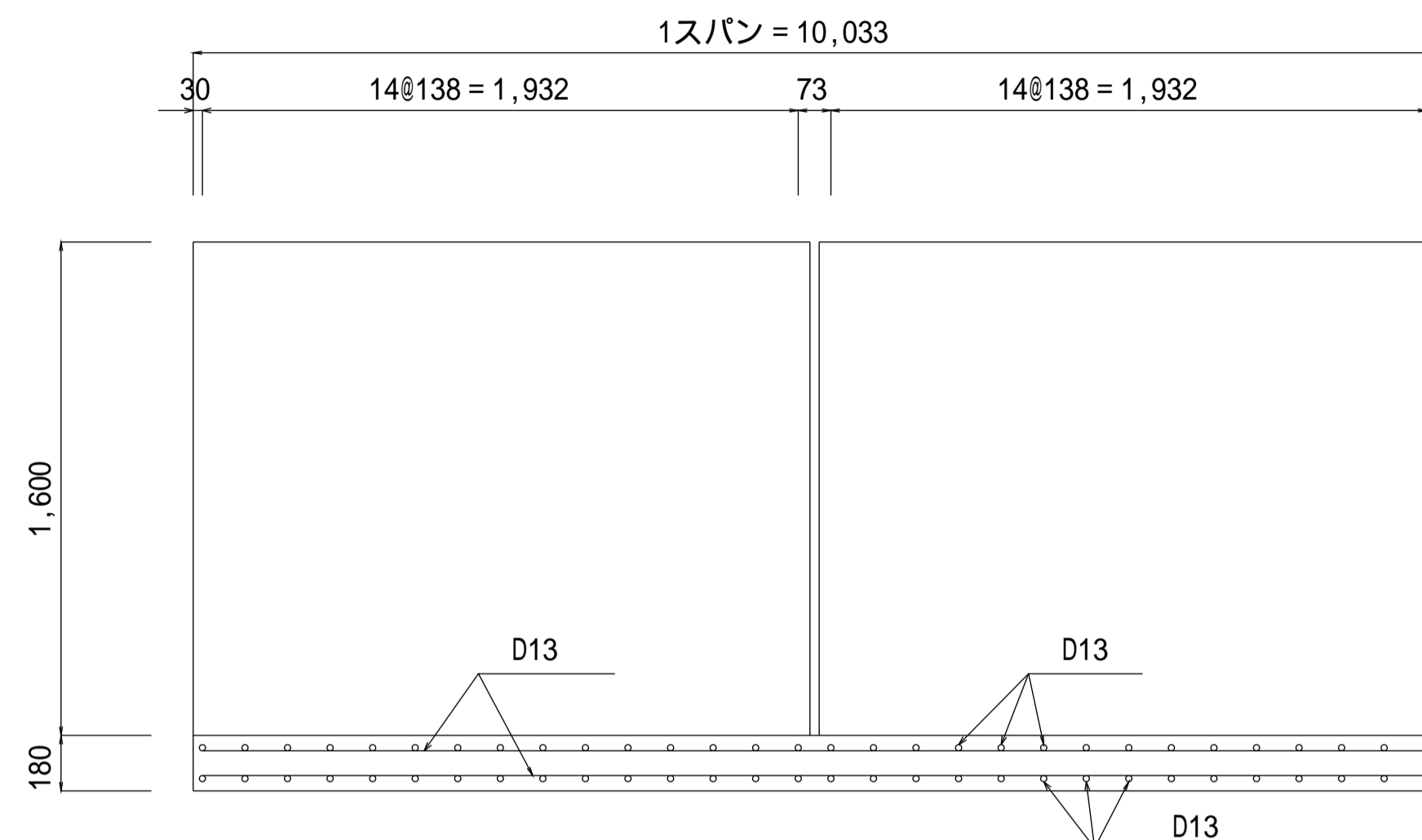


その溶接長は下表のとおりとする。

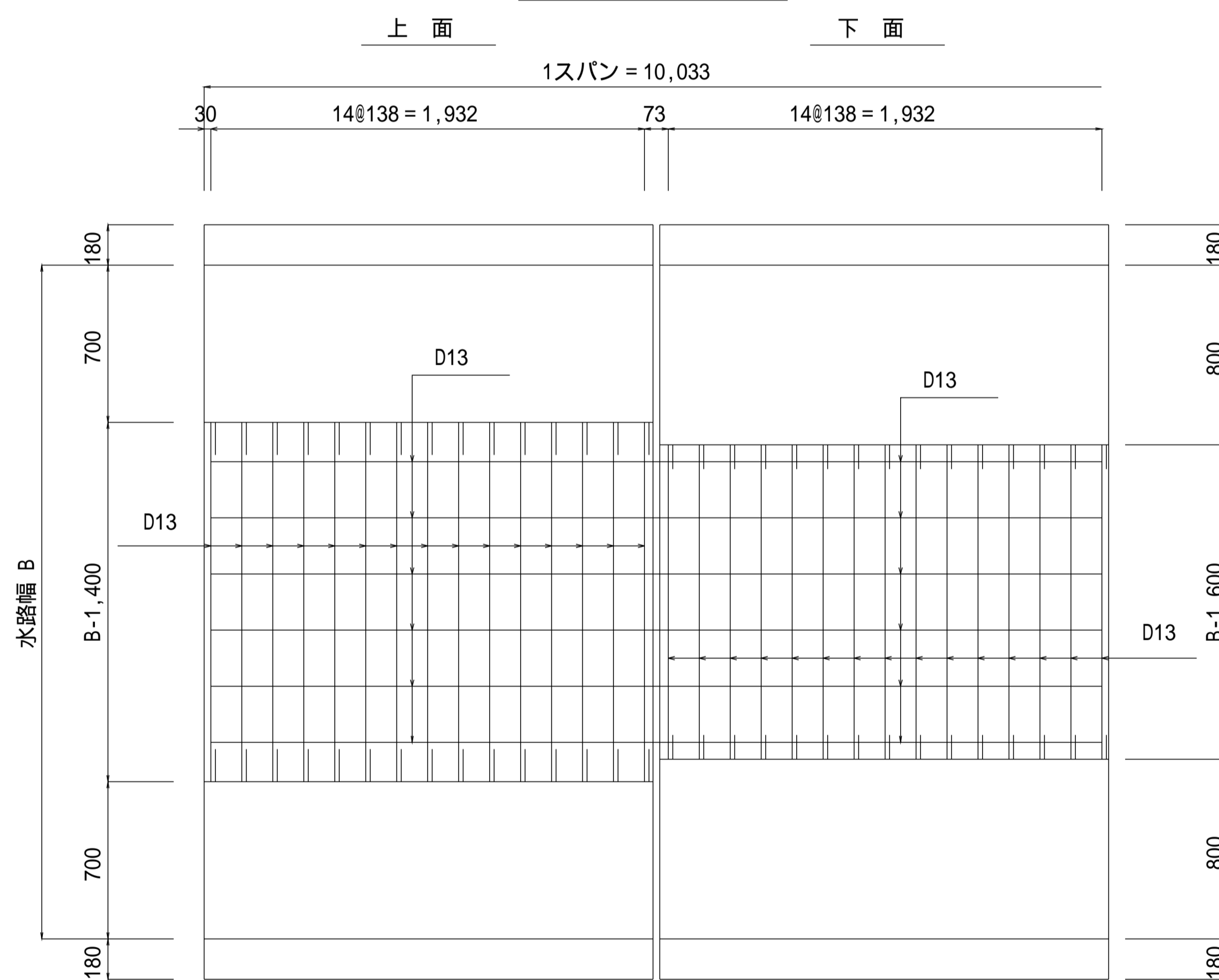
鉄筋径	9	13	D10	D13	D16
溶接長 (mm)	70以上	90以上	70以上	90以上	140以上

- 配筋は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]によるが、突出し筋のピッチは、製造各社で異なるので注意すること。
- 曲線部の場合、曲線外側の突出し筋の本数を基本とする。

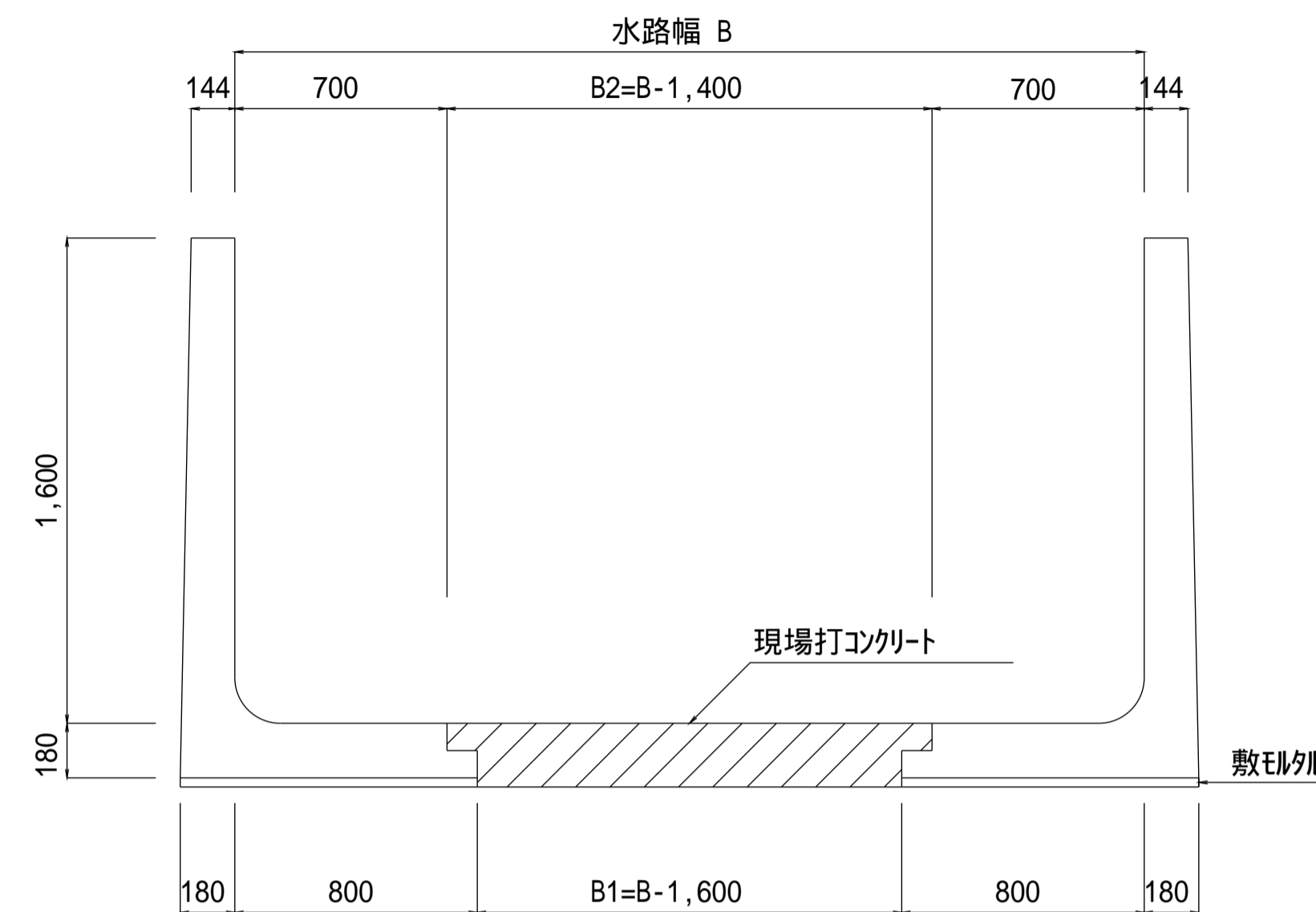
縦断面図



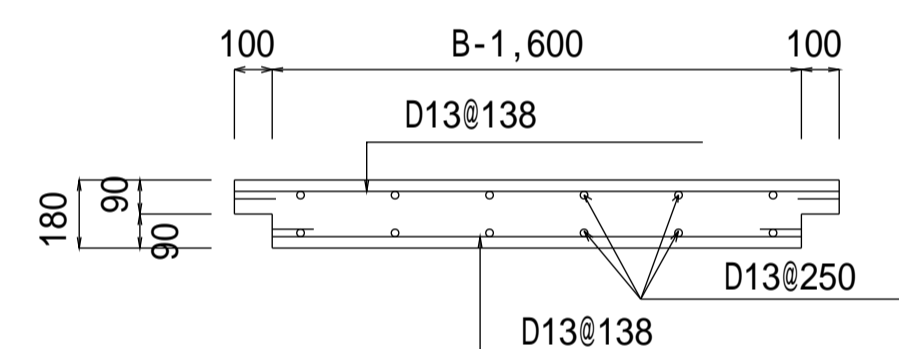
底版配筋図



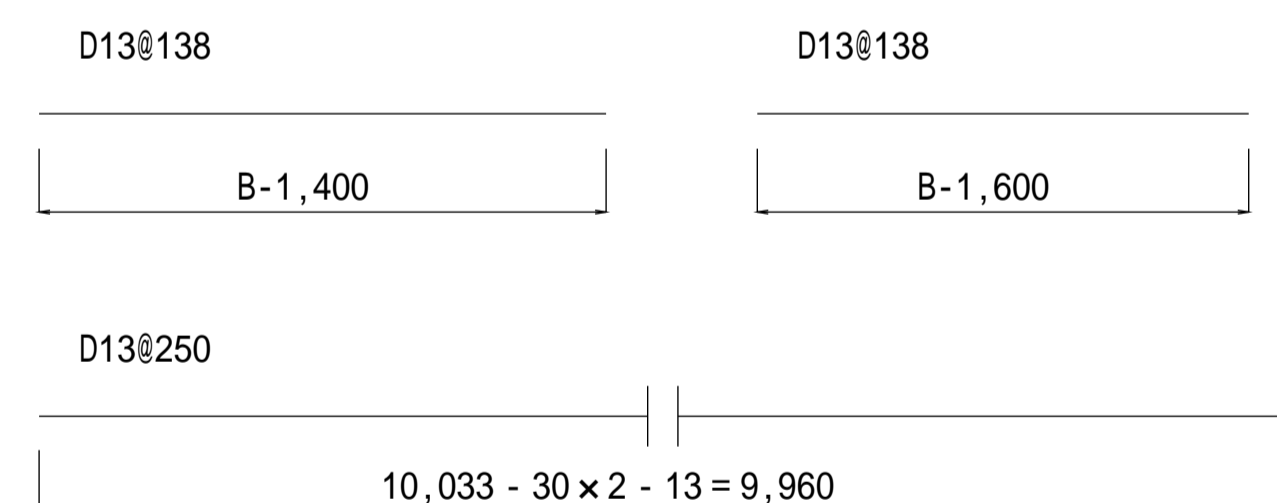
一般図



現場打断面図



鉄筋加工図



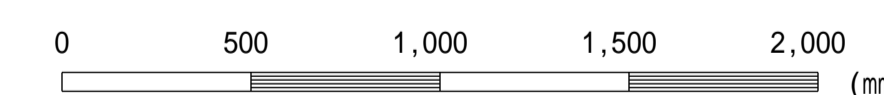
設計規格	水路高 H (m)	水路幅 B (m)	現場打コンクリート		D13			D13			D13			鉄筋集計	
			B1 B-1.60	B2 B-1.40	単位重量		0.995		単位重量		0.995		D16 (kg)	D13 (kg)	
					本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ			重量
16-18-01/02/03	1.60	1.80	0.20	0.40	75	0.40	30	75	0.20	15	2	10.35	21		66
16-20-01/02/03	1.60	2.00	0.40	0.60	75	0.60	45	75	0.40	30	4	10.35	41		116
16-22-01/02/03	1.60	2.20	0.60	0.80	75	0.80	60	75	0.60	45	6	10.35	62		167
16-24-01/02/03	1.60	2.40	0.80	1.00	75	1.00	75	75	0.80	60	8	10.35	82		217
16-26-01/02/03	1.60	2.60	1.00	1.20	75	1.20	90	75	1.00	75	10	10.35	103		268
16-28-01/02/03	1.60	2.80	1.20	1.40	75	1.40	104	75	1.20	90	10	10.35	103		297
鉄筋継手30Dを加算															

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

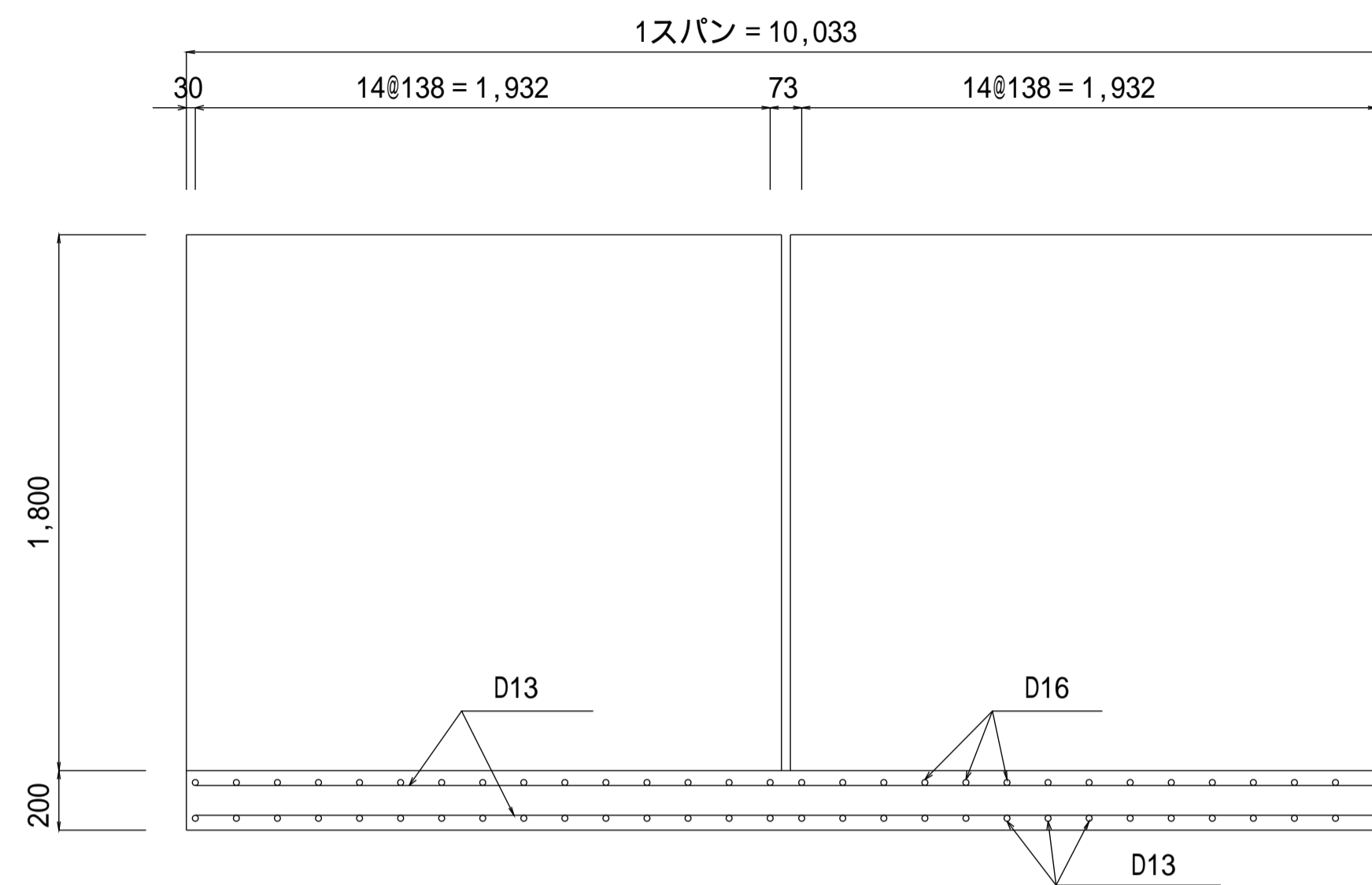
水路高 H 水路幅 B 種別



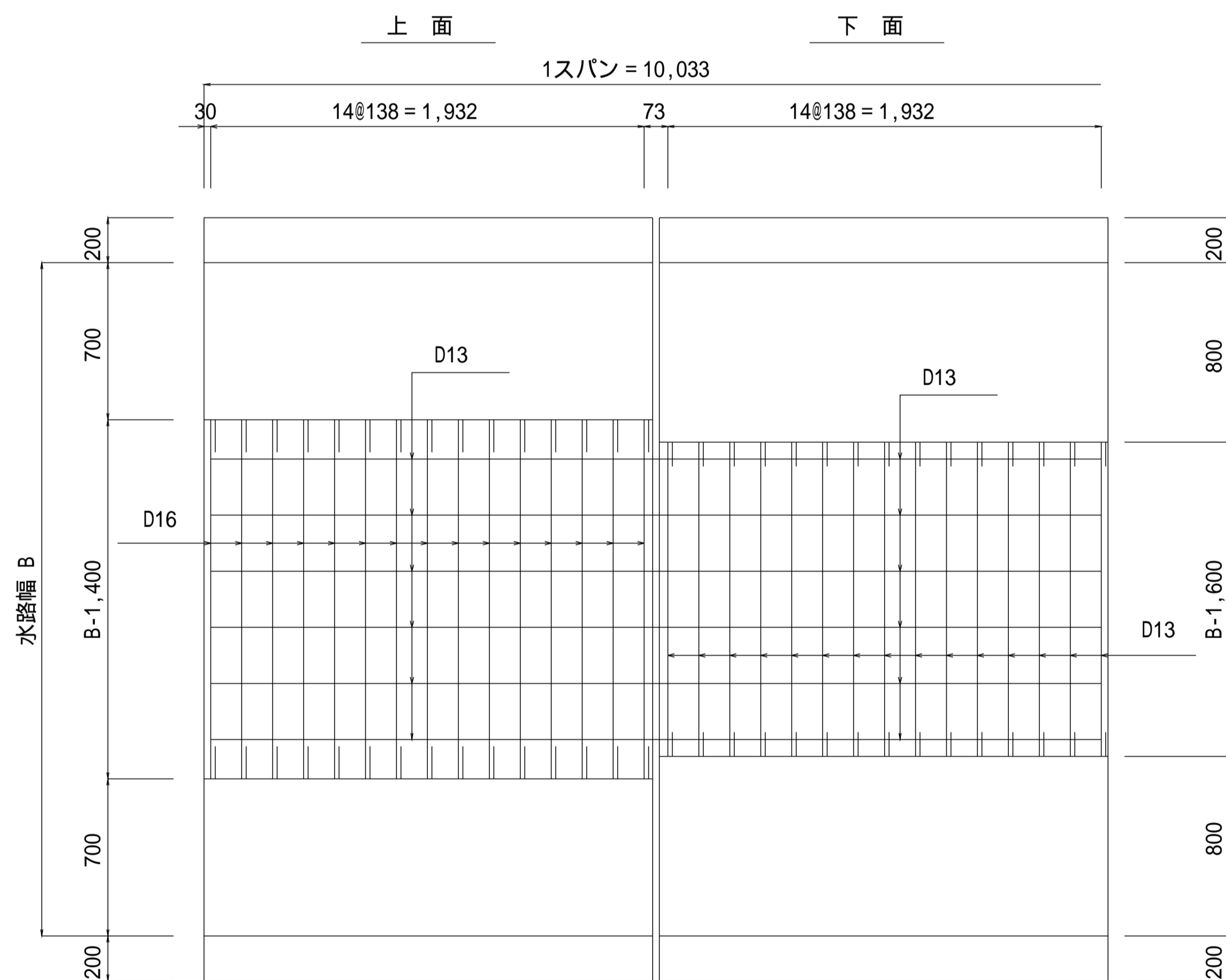
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	L型水路構造配筋図(H14規格 H=1,600)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 14-04[04]
会社名	
事務所名	

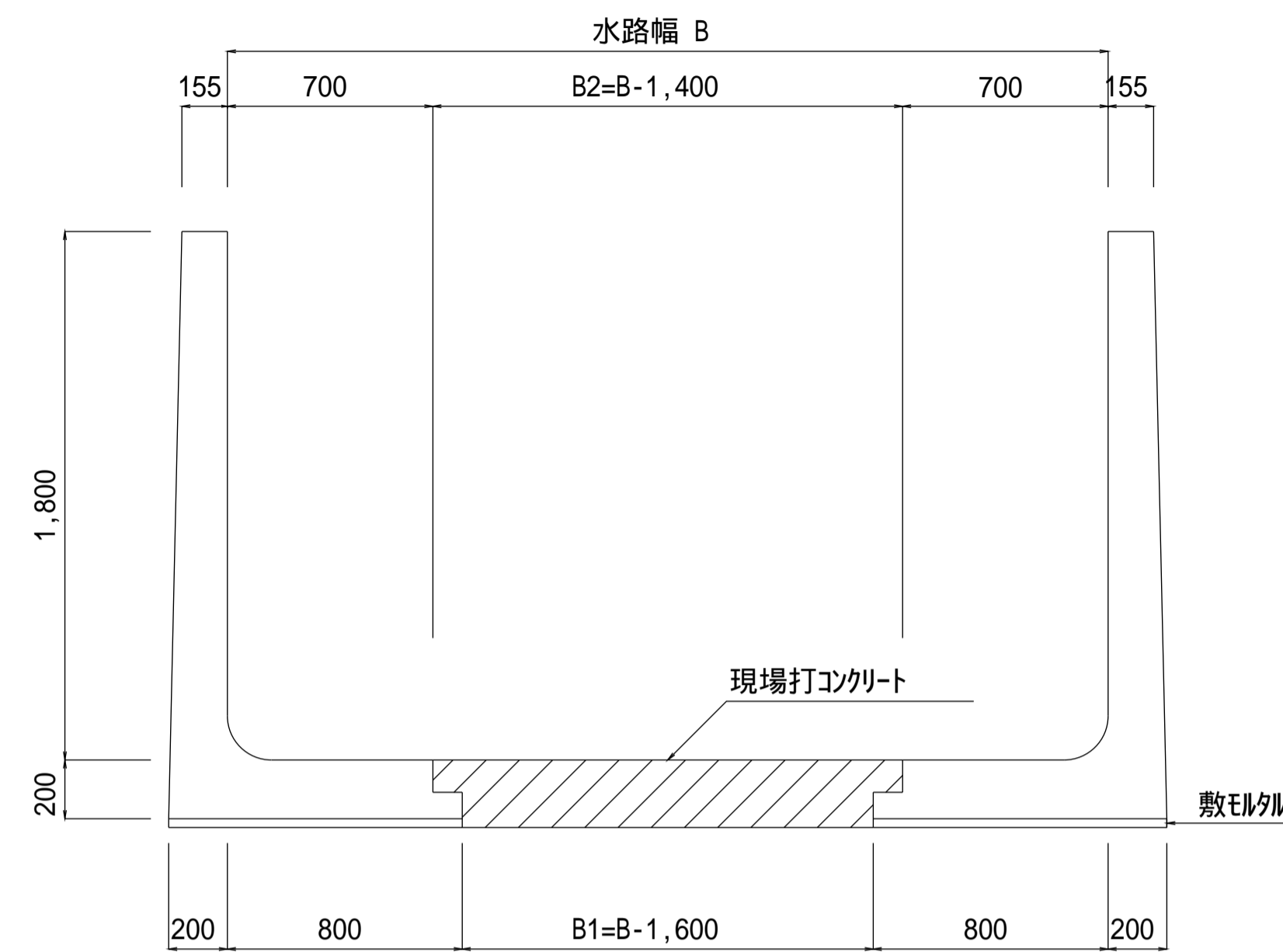
縦断面図



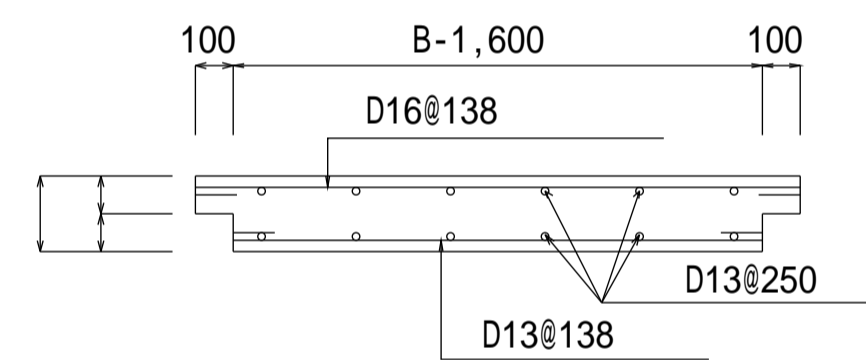
底版配筋図



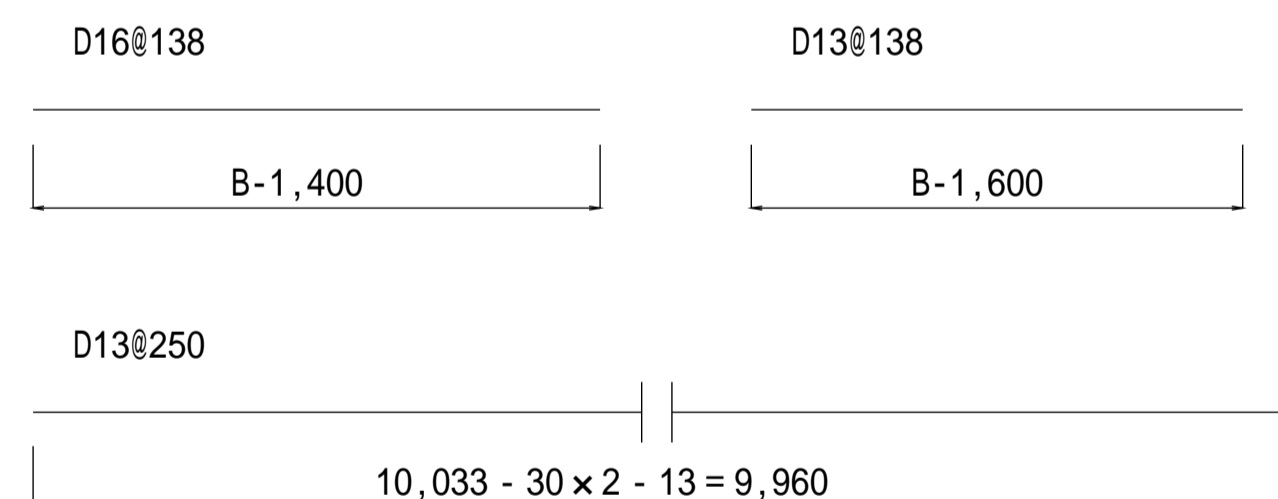
一般図



現場断面図



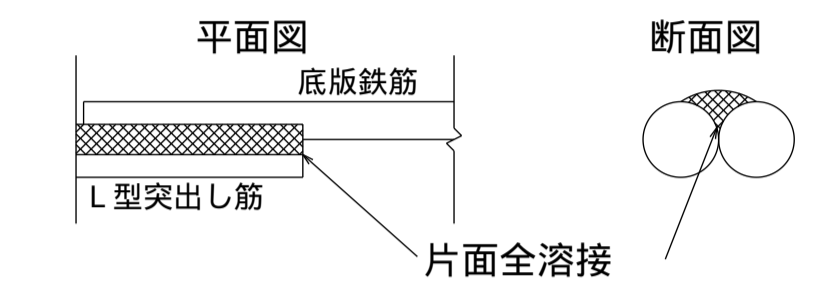
鉄筋加工図



設計規格	水路高 H (m)	水路幅 B (m)	現場打コンクリート		D16		D13		D13		鉄筋集計				
			B1	B2	単位重量		単位重量		単位重量		D16 (kg)	D13 (kg)			
			B-1.60	B-1.40	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量			本数	長さ	重量
18-20-01/02/03	1.80	2.00	0.40	0.60	75	0.60	70	75	0.40	30	4	10.35	41	70	71
18-22-01/02/03	1.80	2.20	0.60	0.80	75	0.80	94	75	0.60	45	6	10.35	62	94	107
18-24-01/02/03	1.80	2.40	0.80	1.00	75	1.00	117	75	0.80	60	8	10.35	82	117	142
18-26-01/02/03	1.80	2.60	1.00	1.20	75	1.20	140	75	1.00	75	10	10.35	103	140	178
18-28-01/02/03	1.80	2.80	1.20	1.40	75	1.40	164	75	1.20	90	10	10.35	103	164	193
18-30-01/02/03	1.80	3.00	1.40	1.60	75	1.60	187	75	1.40	104	12	10.35	124	187	228
鉄筋継手30Dを加算															

注意事項

- 材料は下記による。  
現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295
- 鉄筋の定尺長は9.00mとする。
- 底版の鉄筋継手は下図のように片面全溶接とする。



その溶接長は下表のとおりとする。

鉄筋径 (mm)	9	13	D10	D13	D16
溶接長 (mm)	70以上	90以上	70以上	90以上	140以上

- 配筋は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]によるが、突出し筋のピッチは、製造各社で異なるので注意すること。

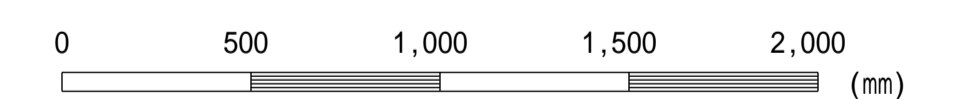
- 曲線部の場合、曲線外側の突出し筋の本数を基本とする。

種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

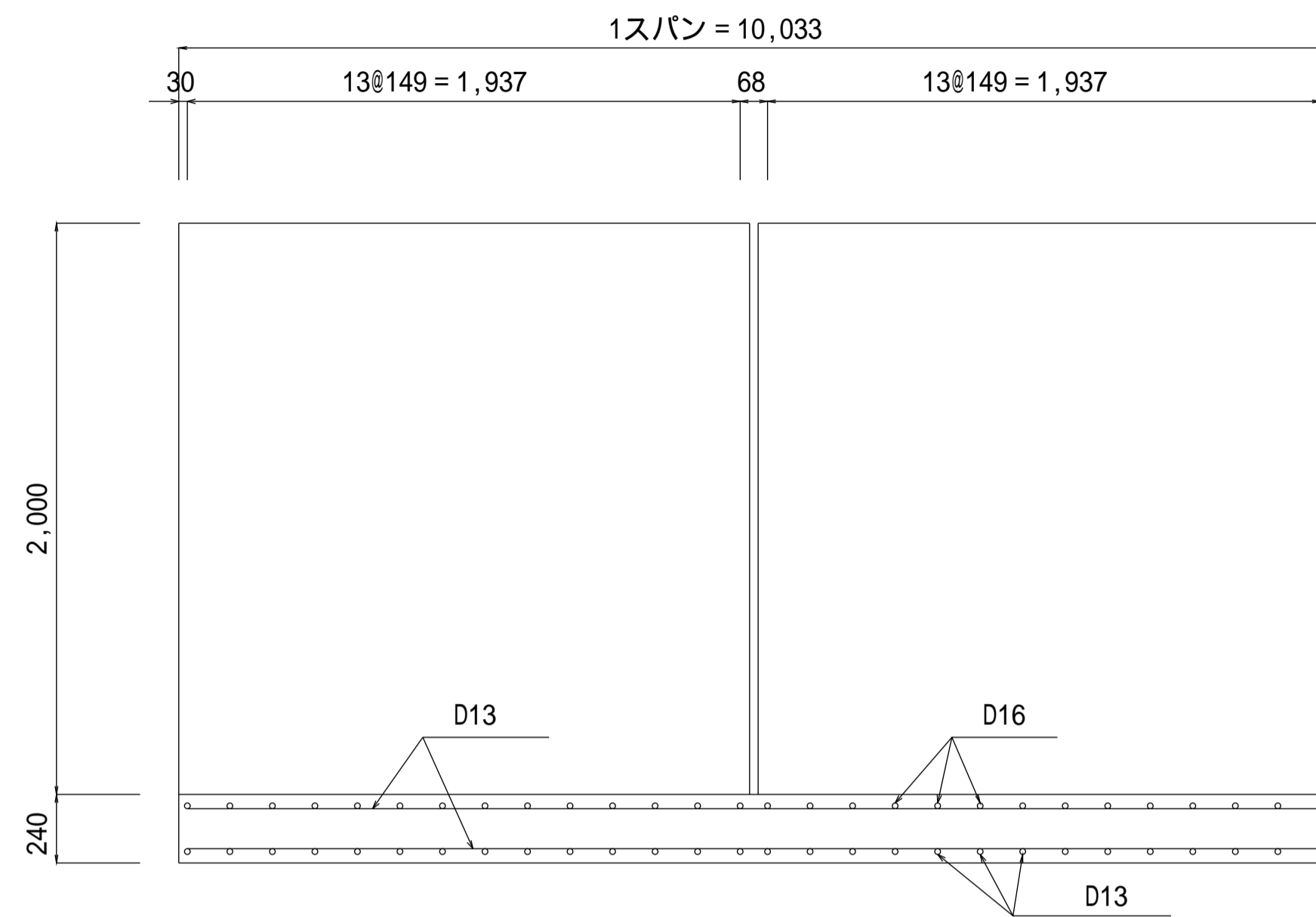
水路高 H - 水路幅 B 種別



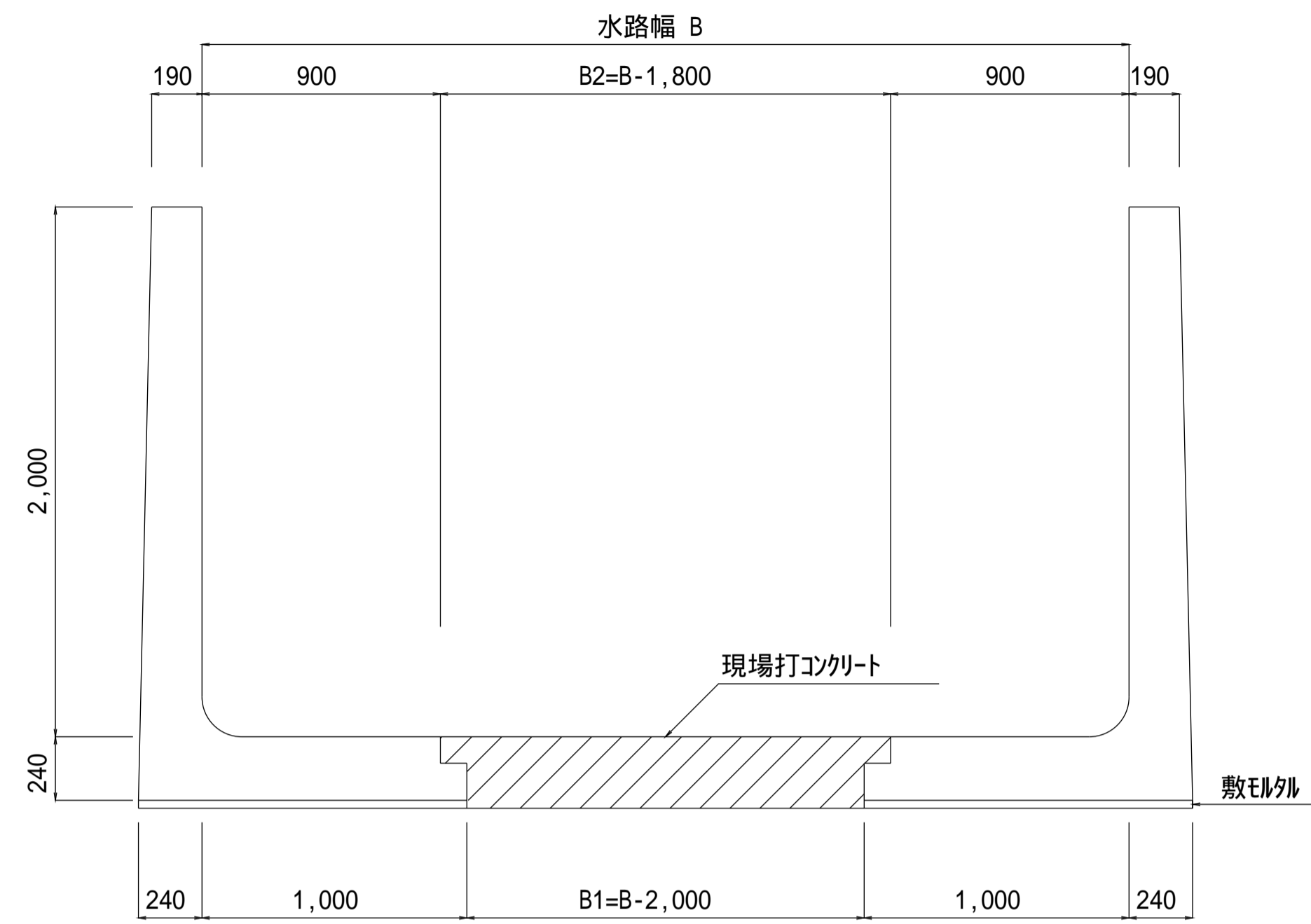
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	L型水路構造配筋図(H14規格 H=1,800)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 14-05[04]
会社名	
事務所名	

縦断面図

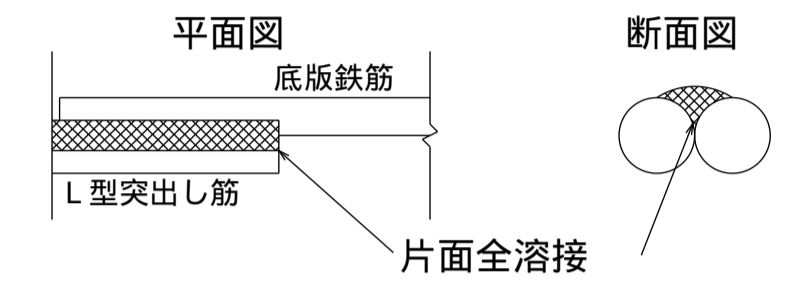


一般図



注意事項

1. 材料は下記による。  
現場打コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295
2. 鉄筋の定尺長は9.00mとする。
3. 底版の鉄筋継手は下図のように片面全溶接とする。



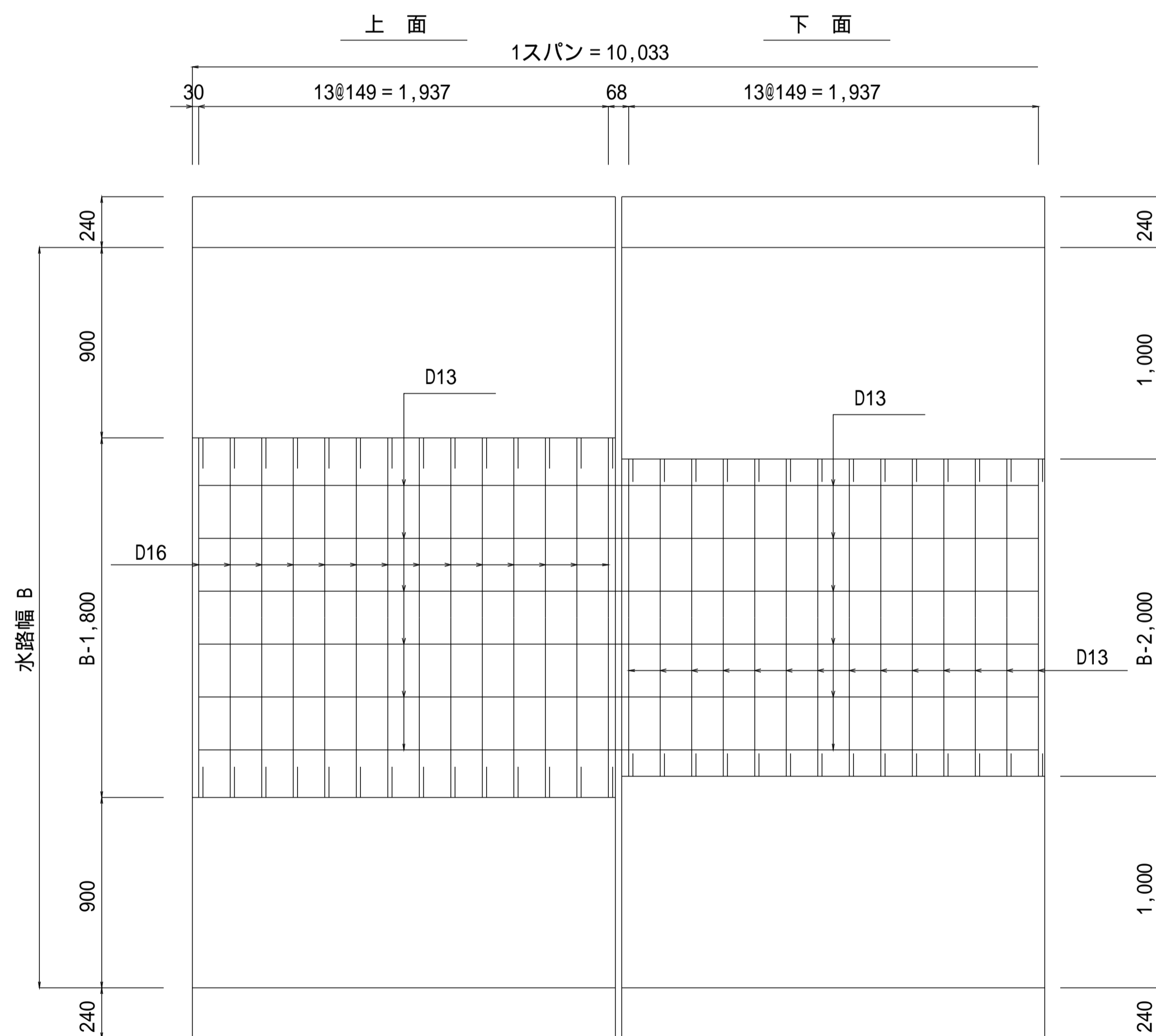
その溶接長は下表のとおりとする。

鉄筋径 (mm)	9	13	D10	D13	D16
溶接長 (mm)	70以上	90以上	70以上	90以上	140以上

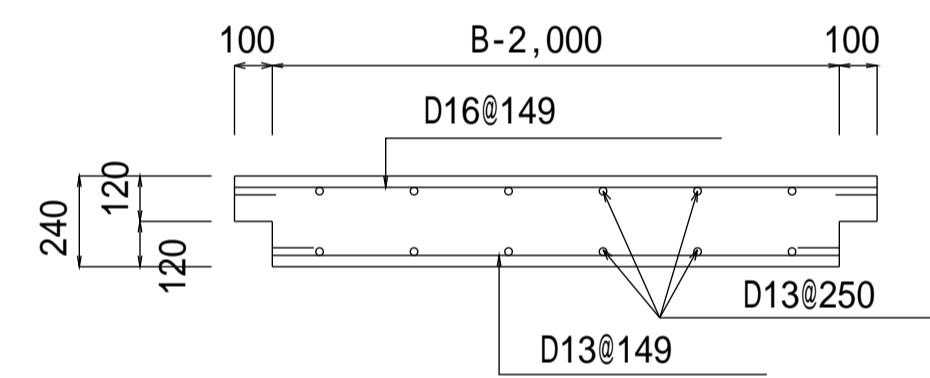
4. 配筋は農林水産省発行の土地改良標準設計図面集「鉄筋コンクリート二次製品」[業務参考資料(H14.12)]によるが、突出し筋のピッチは、製造各社で異なるので注意すること。

5. 曲線部の場合、曲線外側の突出し筋の本数を基本とする。

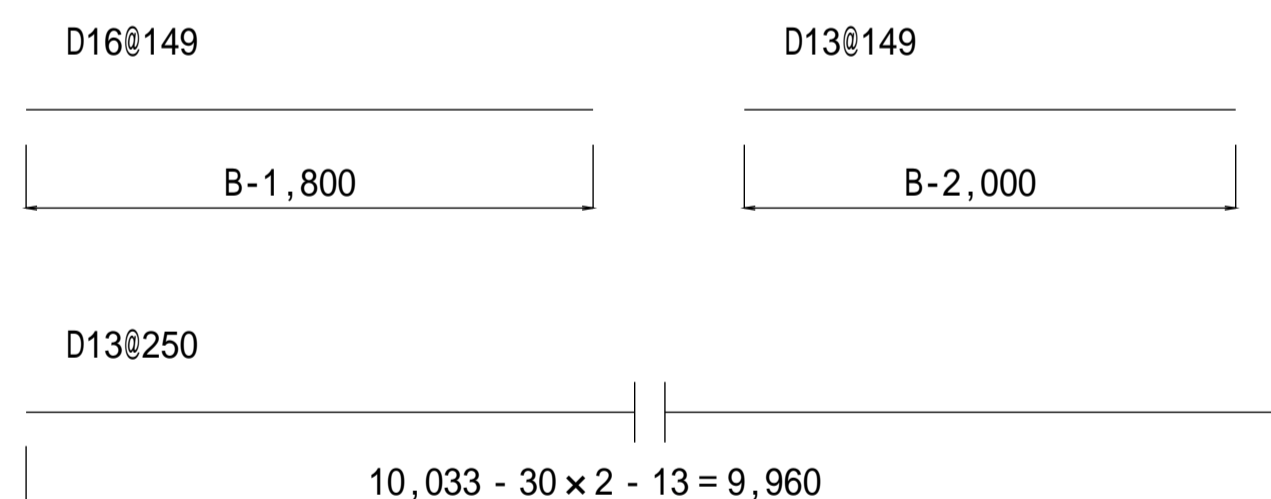
底版配筋図



現場打断面図



鉄筋加工図

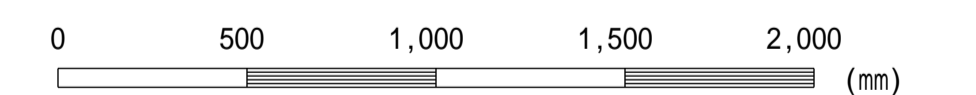


種別区分(載荷重及び土質条件)

設計規格	種別	載荷重 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (度)
01	種	10.0	30
02	種	15.0	25
03	種	20.0	20

【設計規格】

水路高 H 水路幅 B 種別



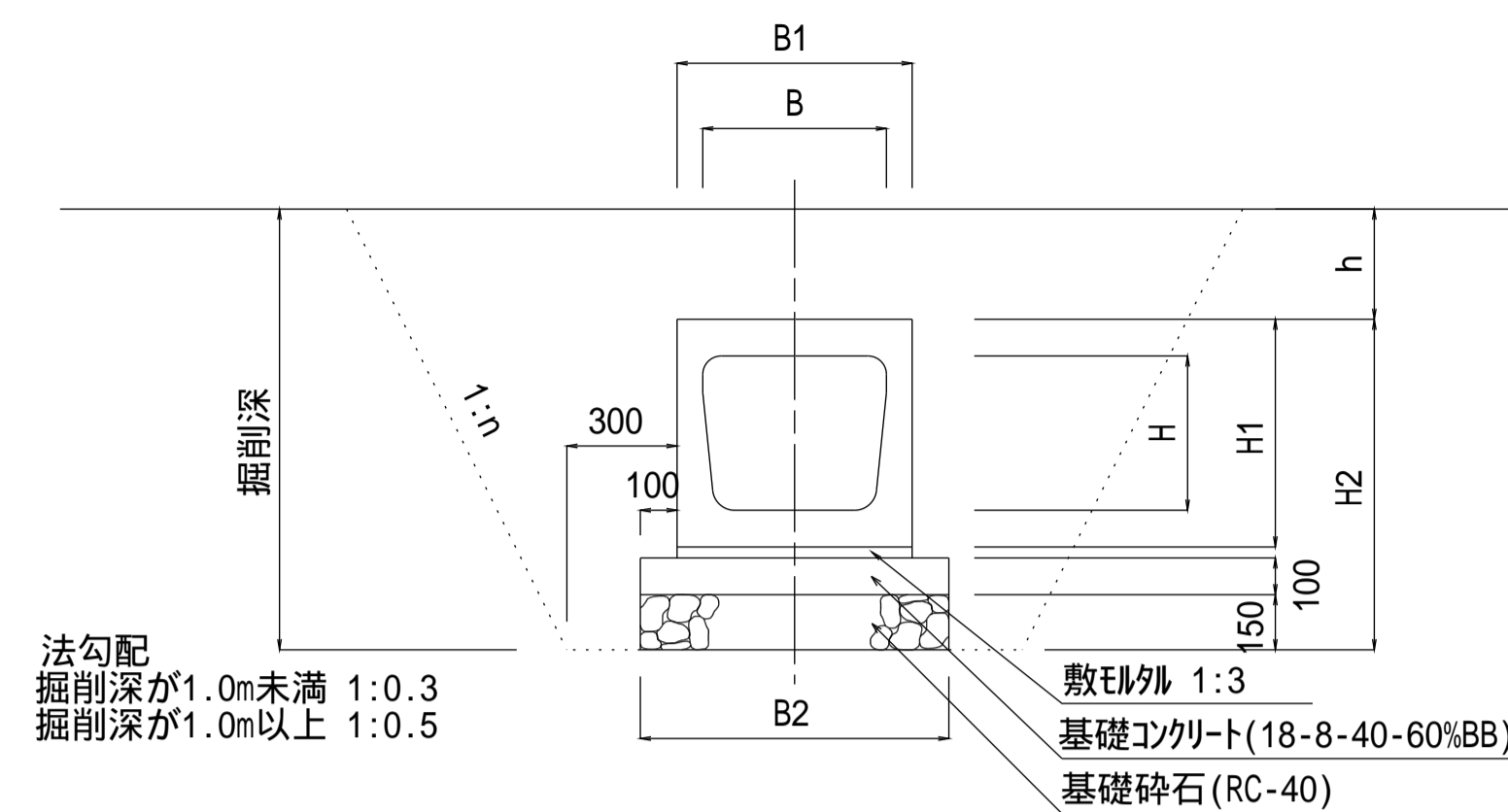
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

設計規格	水路高 H (m)	水路幅 B (m)	現場打コンクリート		D16			D13			D13			鉄筋集計	
			B1	B2	単位重量		単位重量		単位重量		D16 (kg)	D13 (kg)			
					本数	長さ	本数	長さ	本数	長さ					
20-22-01/02/03	2.00	2.20	0.20	0.40	70	0.40	44	70	0.20	14	2	10.35	21	44	35
20-24-01/02/03	2.00	2.40	0.40	0.60	70	0.60	66	70	0.40	28	4	10.35	41	66	69
20-26-01/02/03	2.00	2.60	0.60	0.80	70	0.80	87	70	0.60	42	6	10.35	62	87	104
20-28-01/02/03	2.00	2.80	0.80	1.00	70	1.00	109	70	0.80	56	8	10.35	82	109	138
20-30-01/02/03	2.00	3.00	1.00	1.20	70	1.20	131	70	1.00	70	10	10.35	103	131	173

鉄筋継手30Dを加算

工事名	
図面名	L型水路構造配筋図(H14規格 H=2,000)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 14-06[04]
会社名	
事務所名	

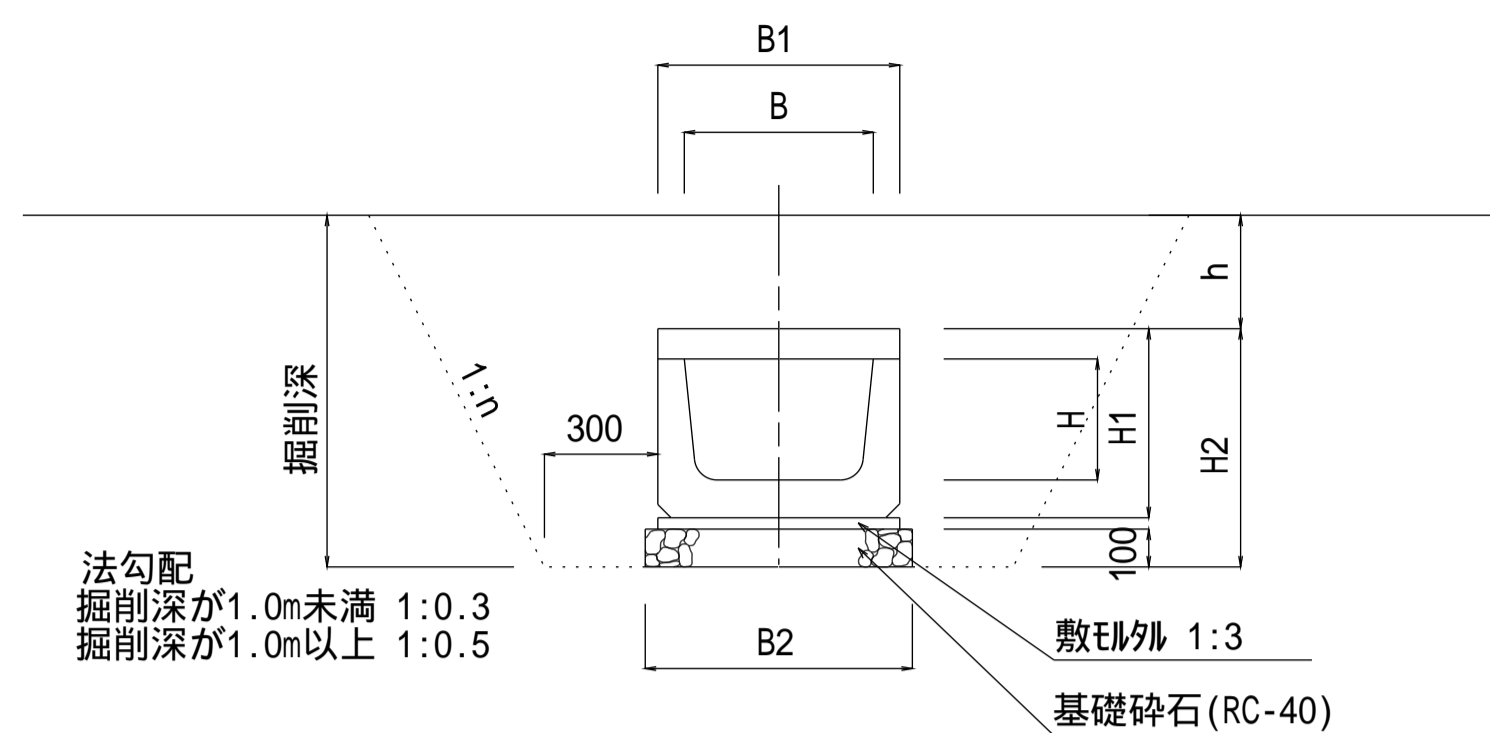
BF型BOX.C標準断面図



BF型BOX.C製品規格

設計規格	B	B1	B2	H	H1	H2	h
300	300	420	620	300	470	720	
350	350	480	680	335	515	765	
400	400	530	730	360	540	790	
450	450	580	780	395	585	835	
500	500	640	840	420	620	870	
550	550	690	890	455	665	915	
600	600	740	940	480	690	940	
650	650	800	1000	515	735	985	
700	700	850	1050	540	770	1020	
800	800	960	1160	590	830	1080	
900	900	1060	1260	650	900	1150	
1000	1000	1170	1370	700	970	1220	

BF型組合暗渠標準断面図



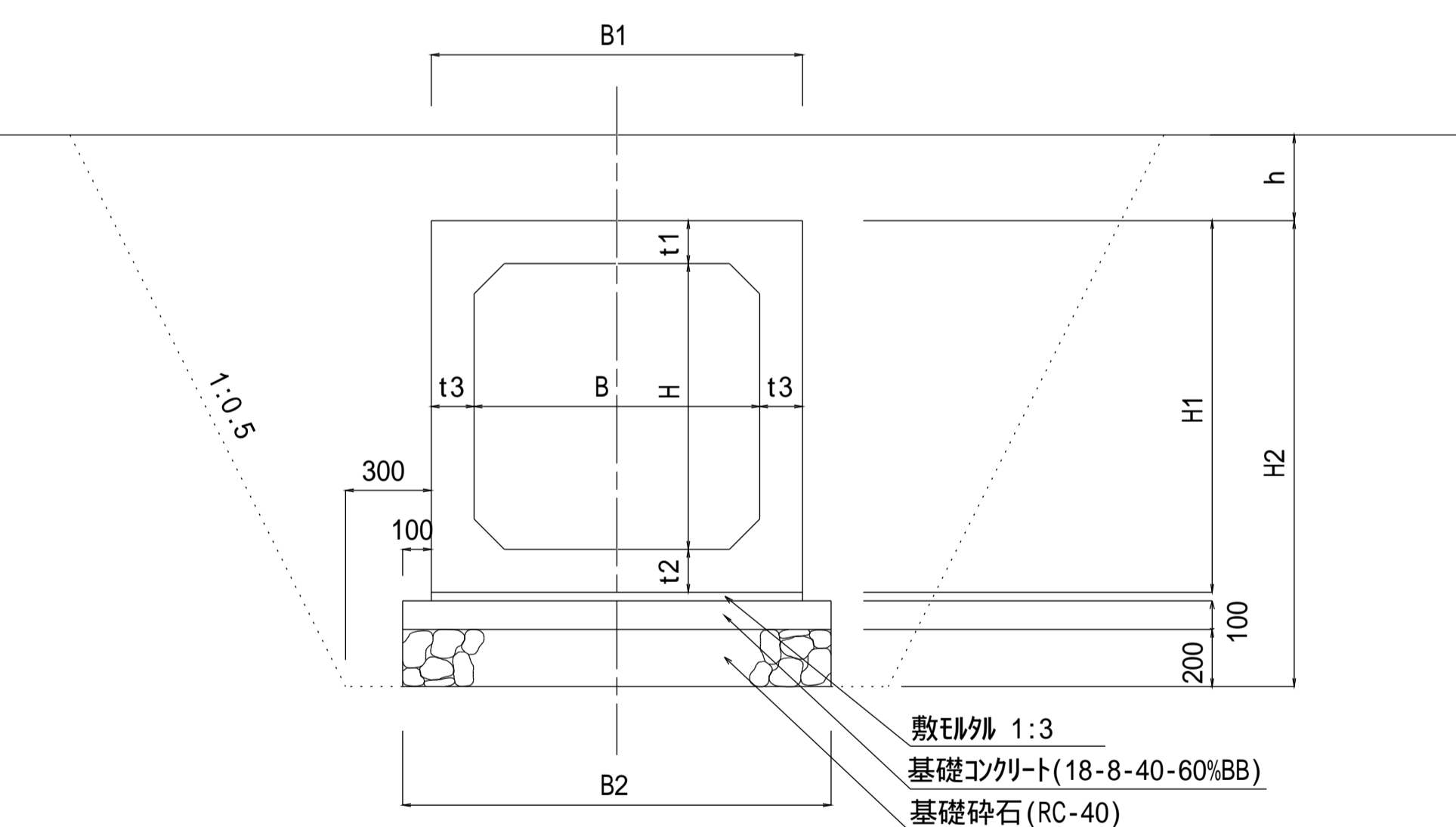
BF型組合暗渠製品規格

設計規格	B	B1	B2	H	H1	H2	h
300	310	390	500	250	370	470	
350	360	450	550	285	415	515	
400	410	510	600	310	455	555	
450	460	560	650	345	505	605	
500	510	620	700	370	545	645	
550	560	670	750	405	600	700	
600	610	720	800	430	640	740	
650	660	780	850	465	685	785	
700	710	830	900	490	725	825	
800	810	930	1000	540	790	890	
900	910	1040	1100	600	870	970	
1000	1010	1140	1200	650	935	1035	

注意事項

- 設計荷重は別途設計図書によるものとする。
- 基礎型式は普通地盤に適用し、岩盤や砂利等の堅固な地盤や軟弱地盤には適用しない。
- 床掘り施工時、地形及び地質に変化のある場合は、状況に応じた対応をとること。
- 上下流水路の取付高は、監督員の指示を受けること。
- BF型組合暗渠は、(社)農業土木事業協会規格とする。
- ヒューム管は、JIS A 5372 遠心鉄筋コンクリート管B型とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。
- 基礎砂利は再生骨材を標準とする。

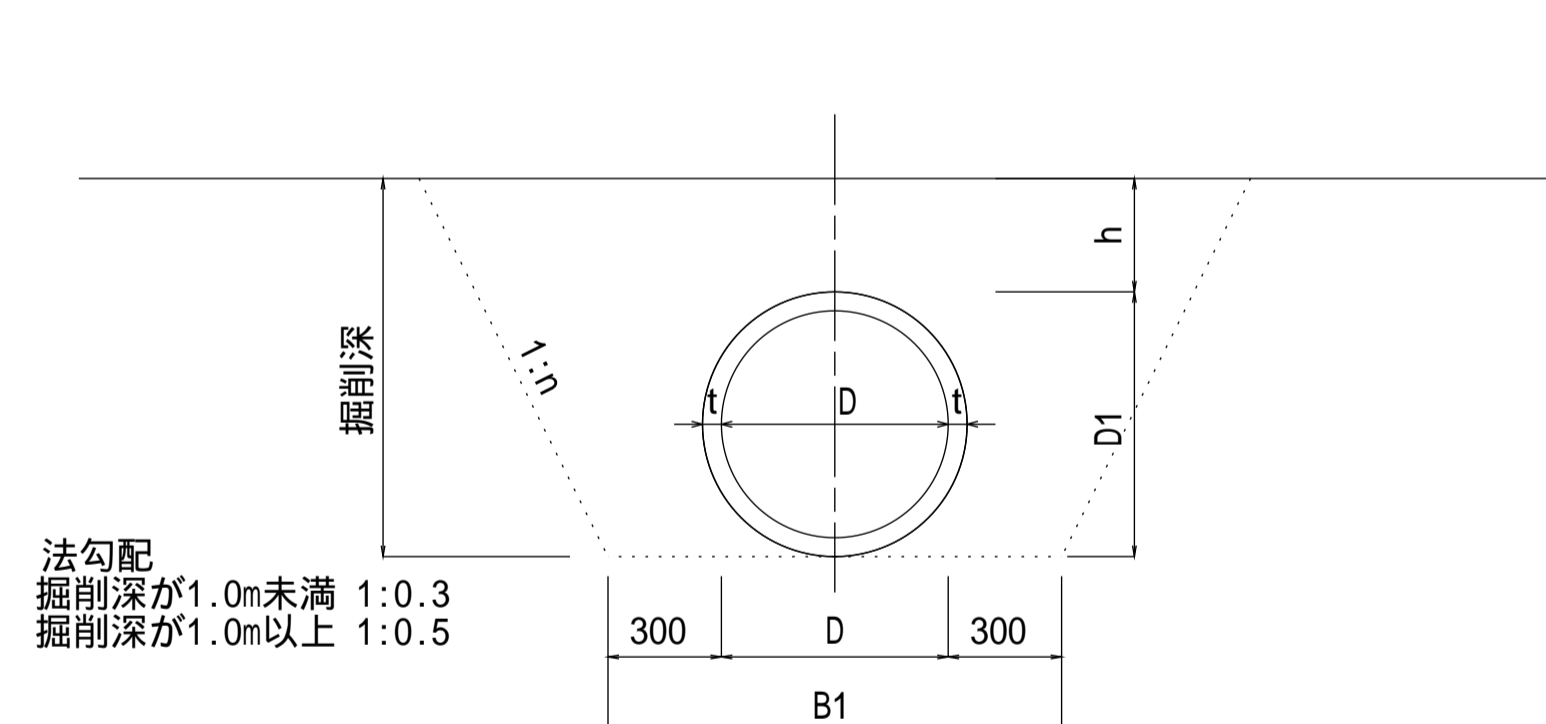
BOX.C標準断面図



既製品BOX.C製品規格

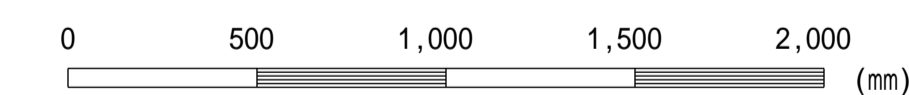
設計規格	B	B1	B2	H	H1	H2	t1	t2	t3	h
600X600	600	860	1060	600	860	1160	130	130	130	
700X700	700	960	1160	700	960	1260	130	130	130	
800X800	800	1060	1260	800	1060	1360	130	130	130	
900X900	900	1160	1360	900	1160	1460	130	130	130	
1000X1000	1000	1260	1460	1000	1260	1560	130	130	130	
1100X1100	1100	1360	1560	1100	1360	1660	130	130	130	
1200X1200	1200	1460	1660	1200	1460	1760	130	130	130	
1300X1300	1300	1560	1760	1300	1580	1880	140	140	130	
1400X1400	1400	1660	1860	1400	1700	2000	150	150	130	
1500X1500	1500	1780	1980	1500	1820	2120	160	160	140	

ヒューム管標準断面図



H P管製品規格

設計規格	D	D1	t	B1	L	h
300	300	360	30	900	2000	
400	400	470	35	1000	2430	
500	500	584	42	1100	2430	
600	600	700	50	1200	2430	
700	700	816	58	1300	2430	
800	800	932	66	1400	2430	
900	900	1050	75	1500	2430	
1000	1000	1164	82	1600	2430	
1100	1100	1276	88	1700	2430	
1200	1200	1390	95	1800	2430	



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

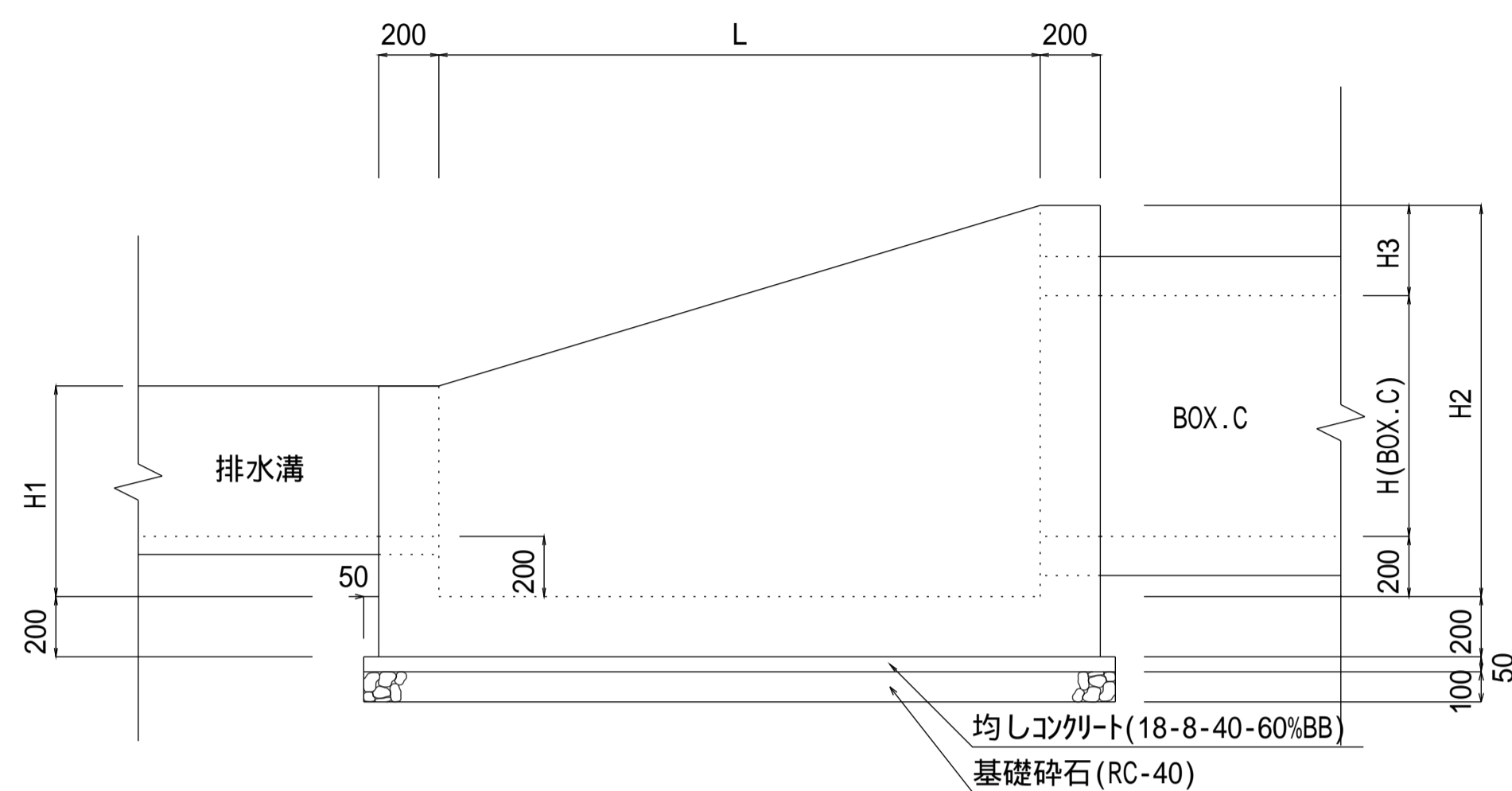
工事名	
図面名	横断暗渠工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 21-01[04]
会社名	
事務所名	



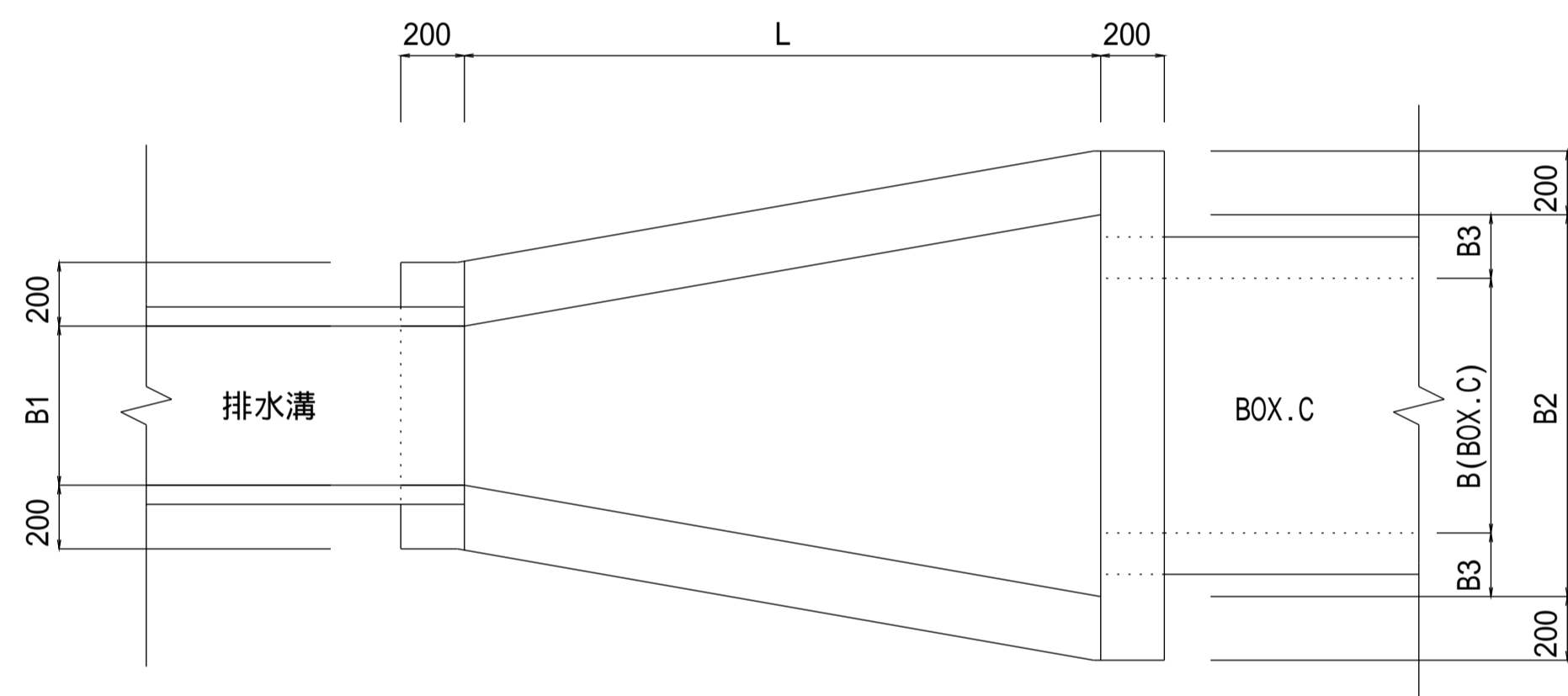
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。

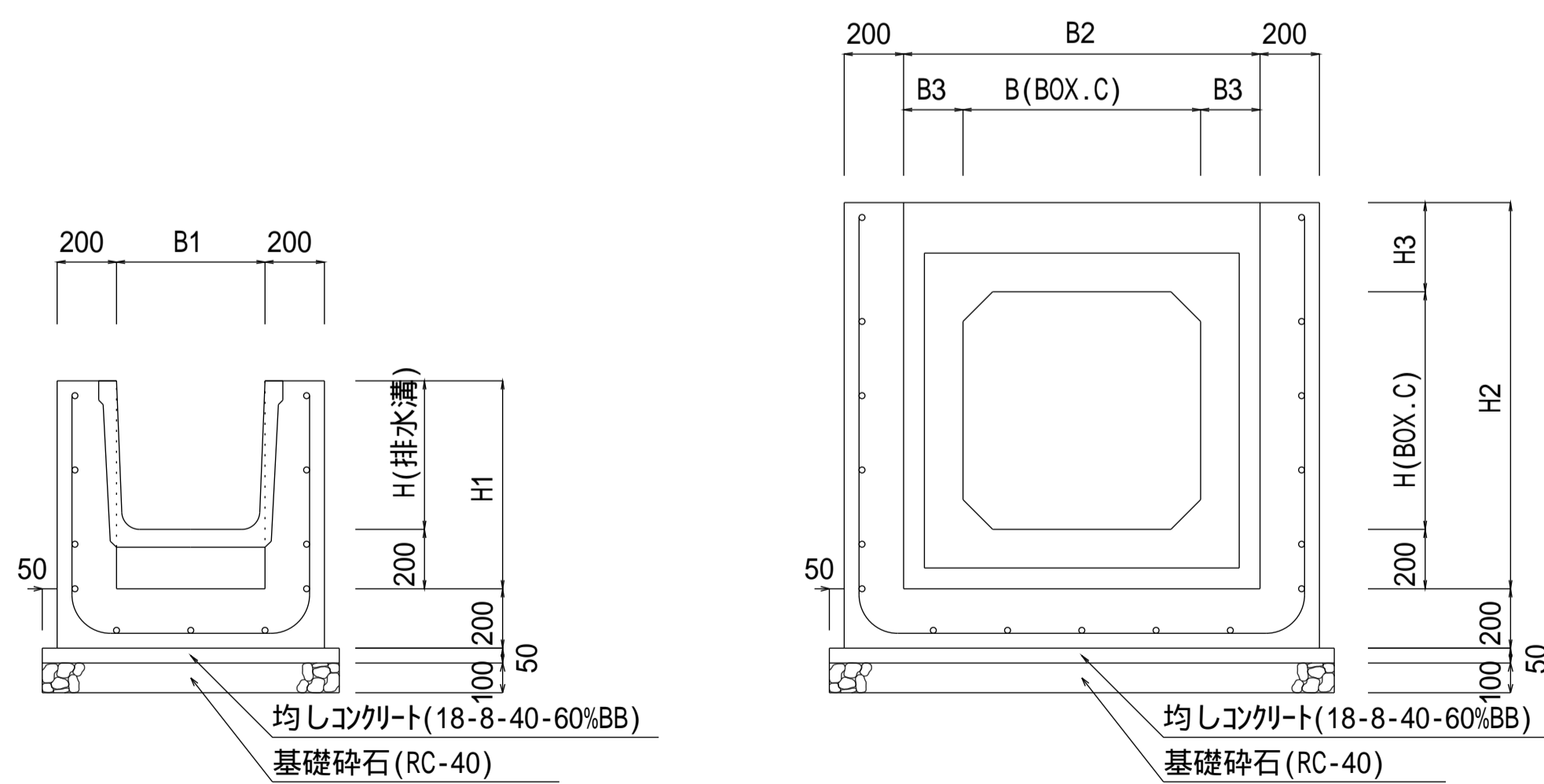
側面図



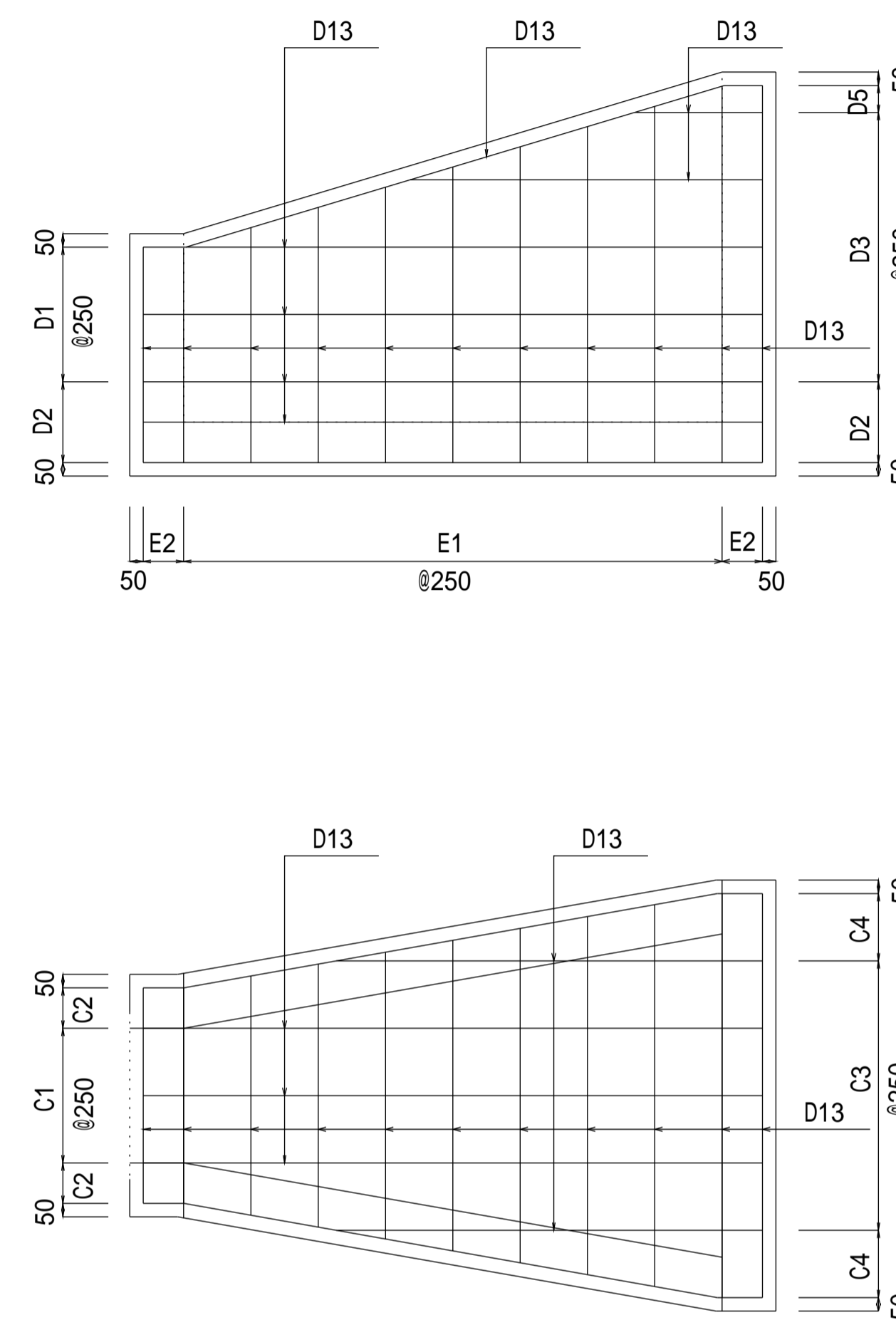
平面図



断面図



配筋図



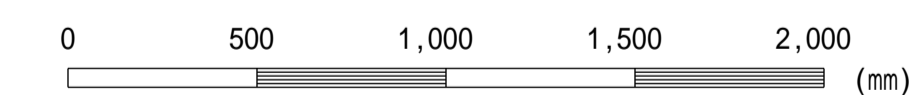
寸法表

単位: mm

設計規格	排水溝	B1	H1	BOX.C	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
30-06	3030	0.30	0.50	600X600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	9.93
40-06	4040	0.40	0.60	600X600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	8.53
45-06	4050	0.40	0.70	600X600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	8.53
50-06	5050	0.50	0.70	600X600	1.00	1.10	0.20	0.30	1.50	9.46
40-07	4040	0.40	0.60	700X700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	9.93
45-07	4050	0.40	0.70	700X700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	9.93
50-07	5050	0.50	0.70	700X700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	8.53
45-08	4050	0.40	0.70	800X800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.50	9.09
50-08	5050	0.50	0.70	800X800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.00	9.93
60-08	6060	0.60	0.80	800X800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.00	8.53
45-09	4050	0.40	0.70	900X900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.50	10.20
50-09	5050	0.50	0.70	900X900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.50	9.09
60-09	6060	0.60	0.80	900X900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.00	9.93
70-09	7070	0.70	0.90	900X900	1.30	1.40	0.20	0.40	2.00	8.53

【設計規格】

H F BOX.C  
断面 断面



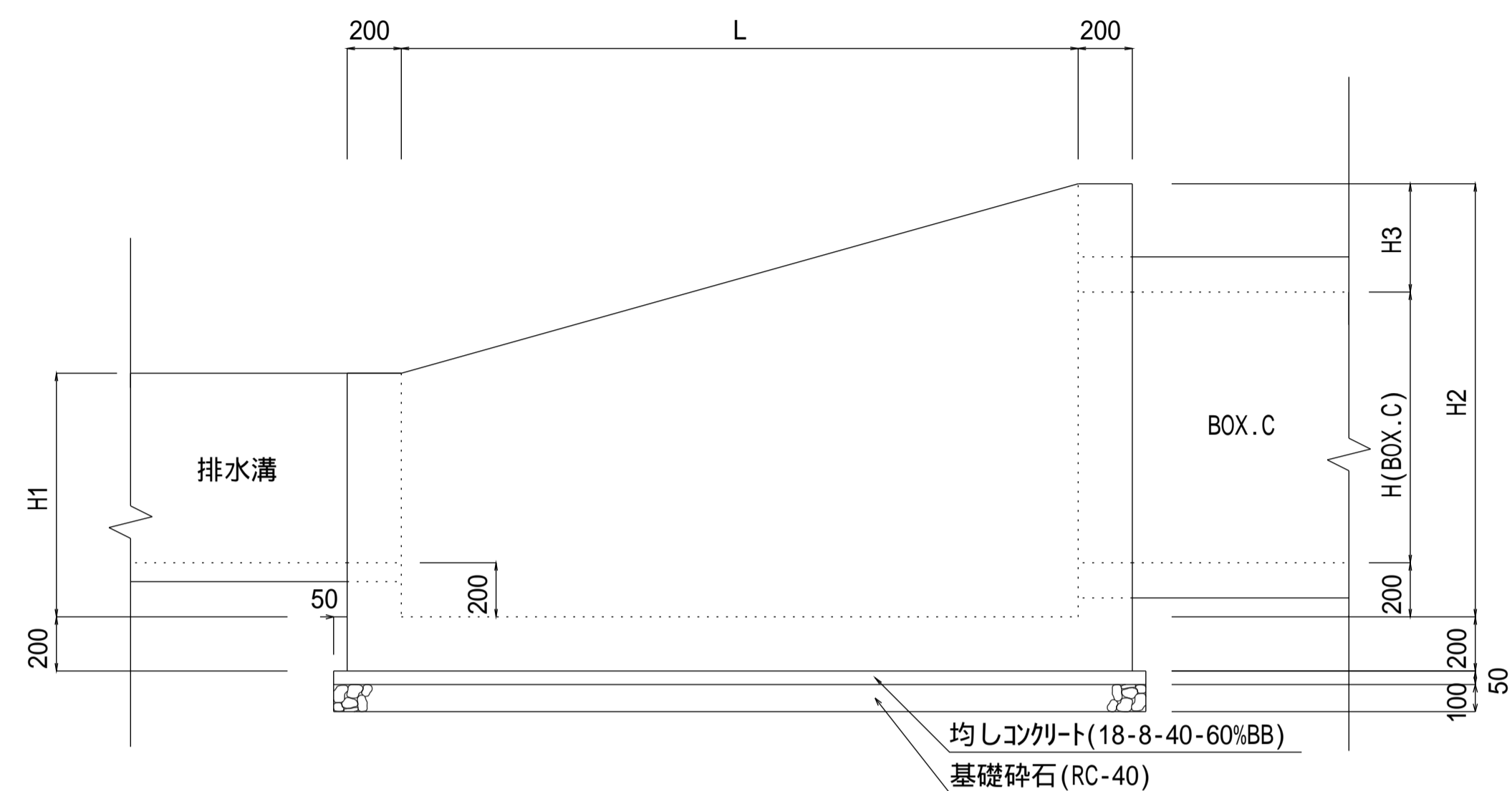
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・BOX.C取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 22-01[04]
会社名	
事務所名	

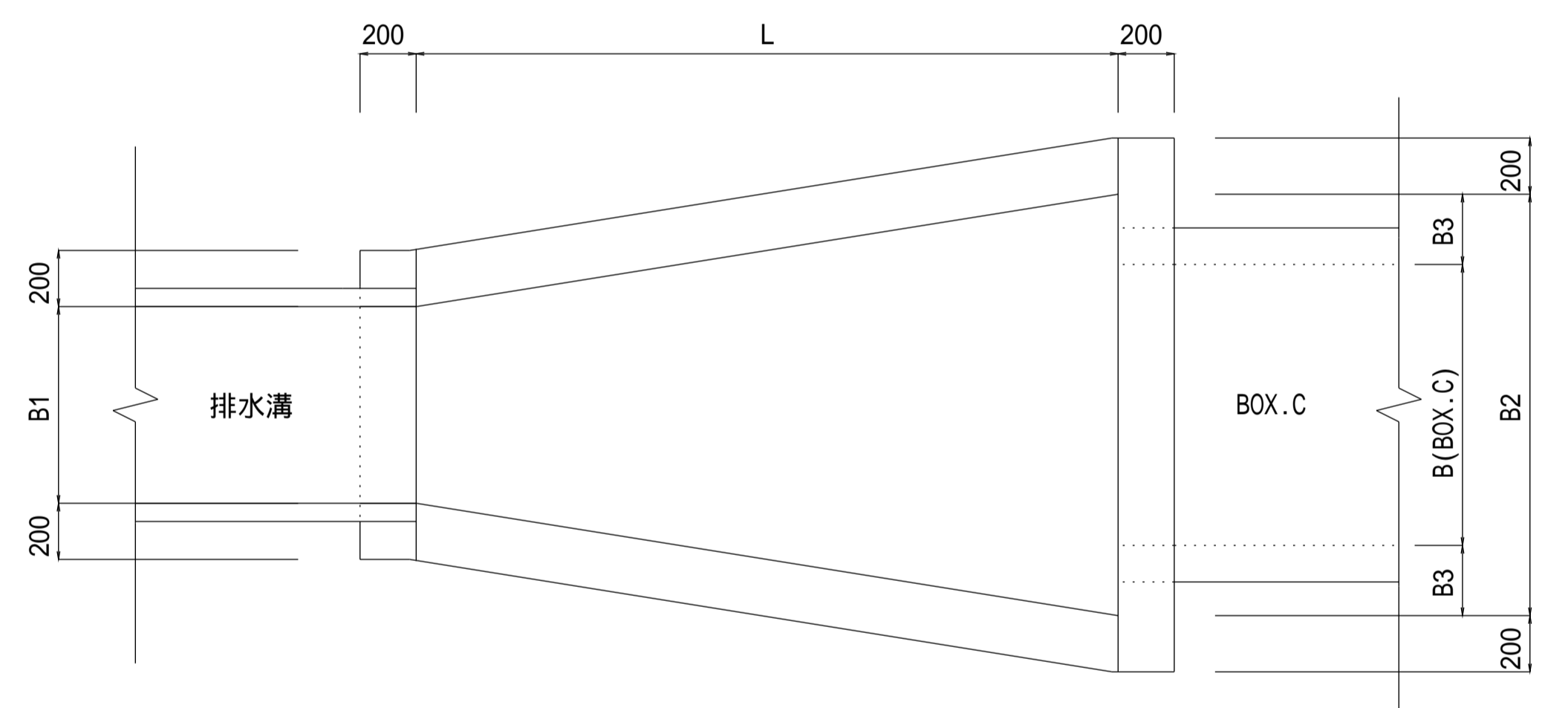
注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は300以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。

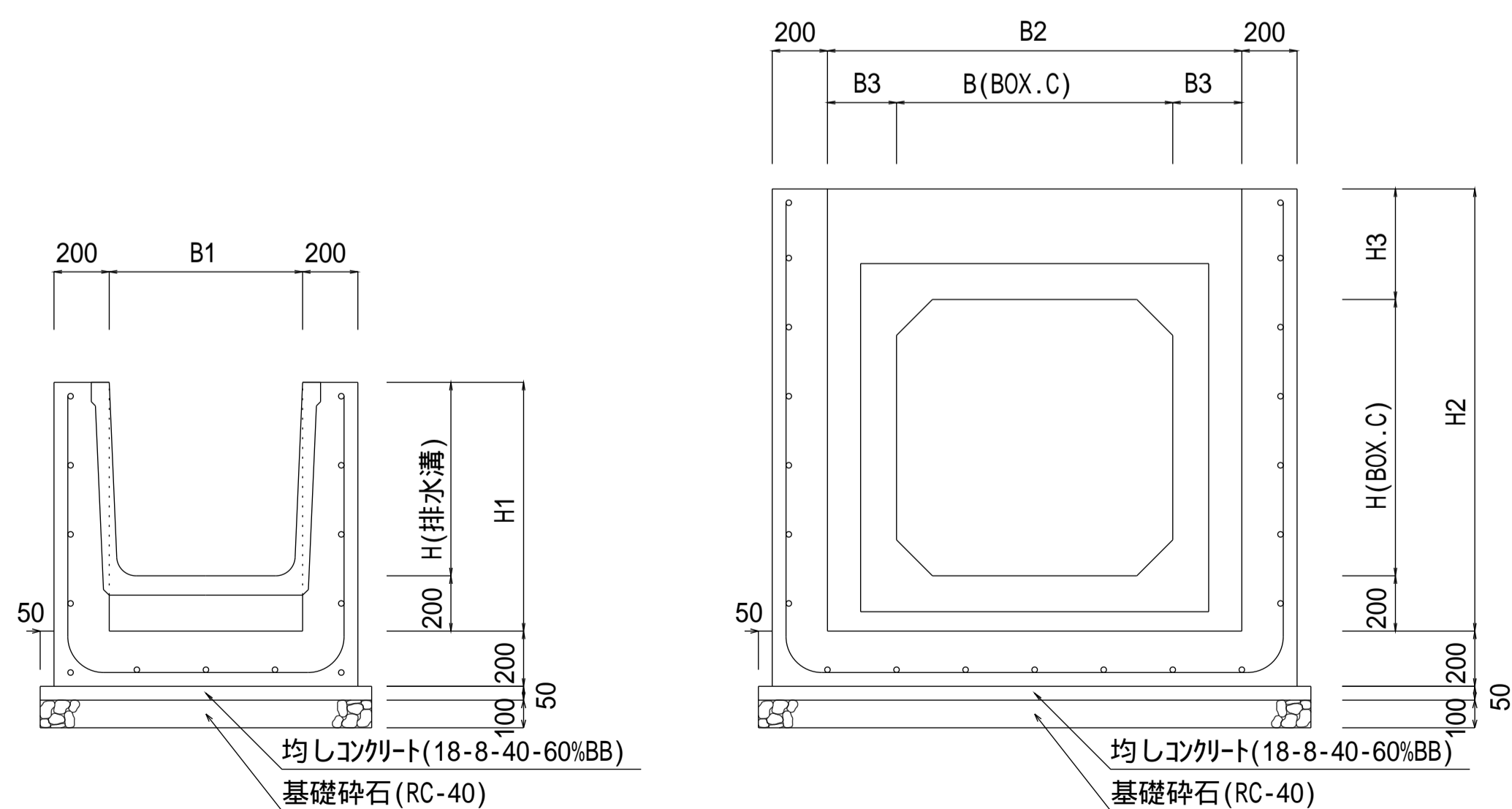
側面図



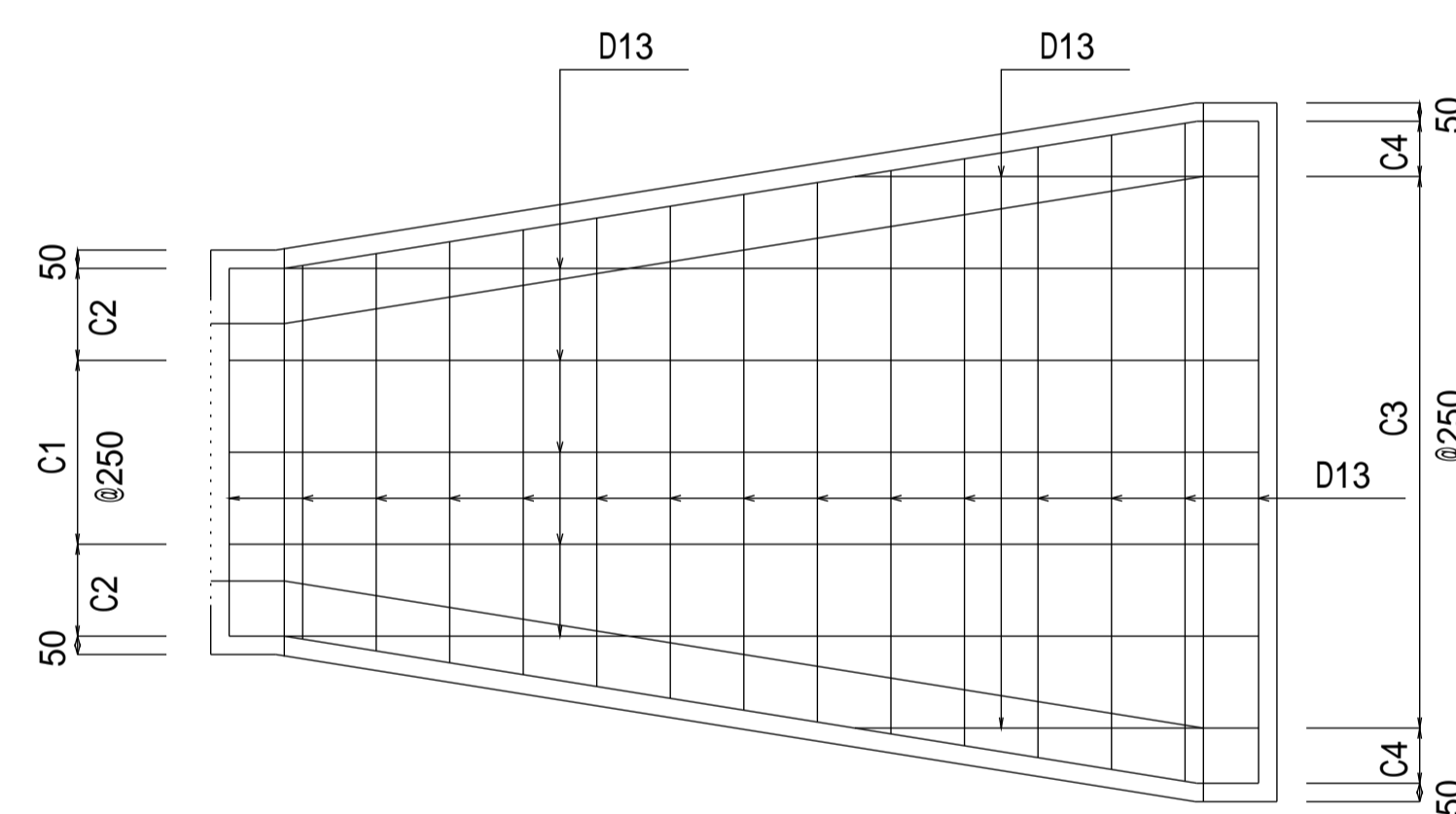
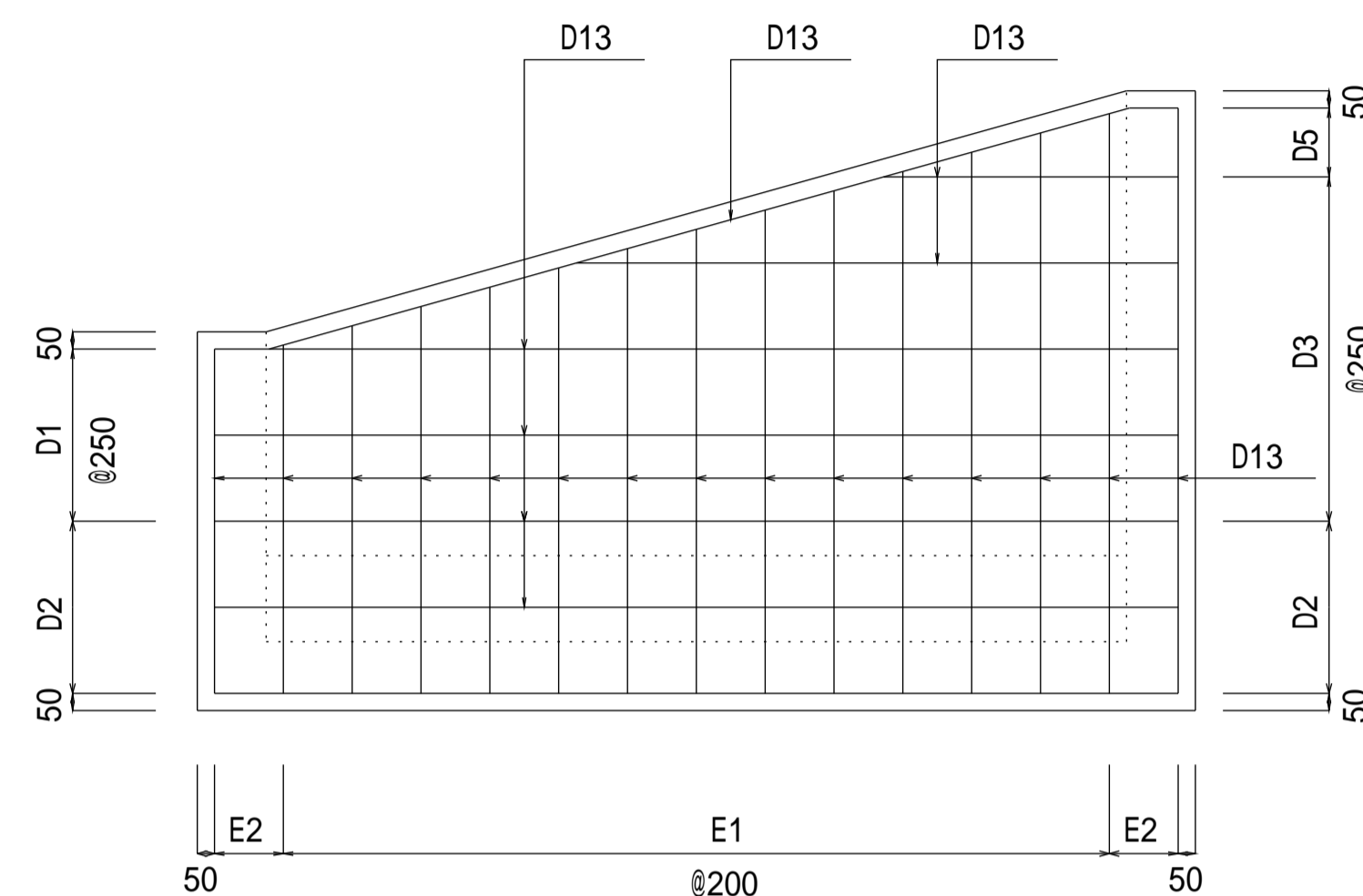
平面図



断面図



配筋図



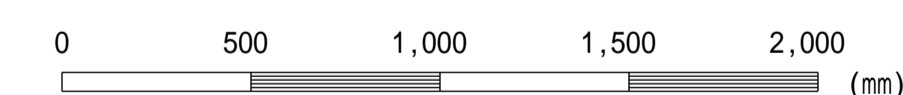
寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	BOX.C	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
60-10	6060	0.60	0.80	1000X1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.50	10.20
70-10	7070	0.70	0.90	1000X1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.50	9.09
80-10	8080	0.80	1.00	1000X1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.00	9.93
60-11	6060	0.60	0.80	1100X1100	1.60	1.70	0.25	0.40	3.00	9.46
70-11	7070	0.70	0.90	1100X1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.50	10.20
80-11	8080	0.80	1.00	1100X1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.50	9.09
90-11	9090	0.90	1.10	1100X1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.00	9.93

単位：mm

【設計規格】

H F BOX.C  
断面 断面



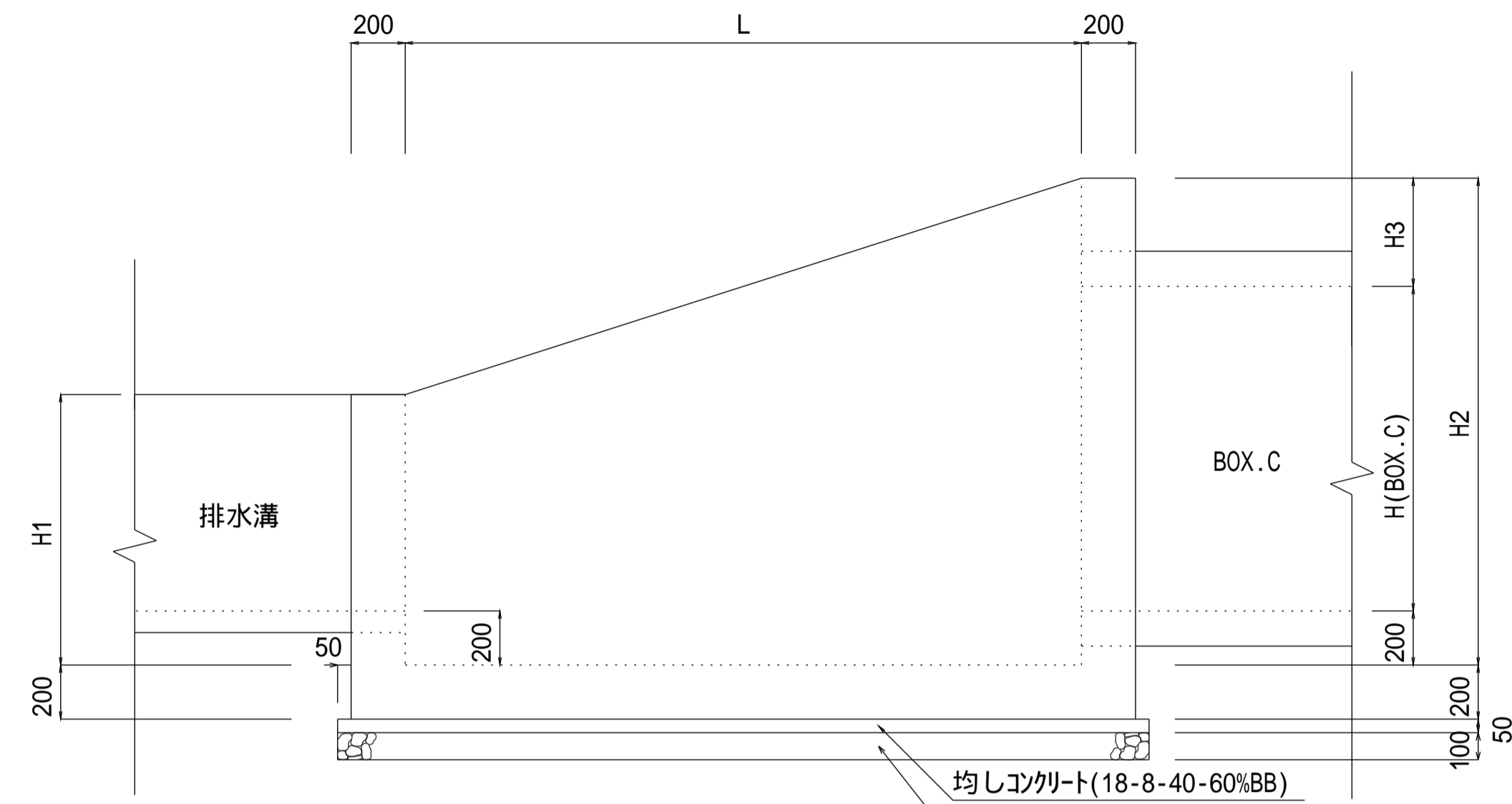
この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・BOX.C取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 22-02[04]
会社名	
事務所名	

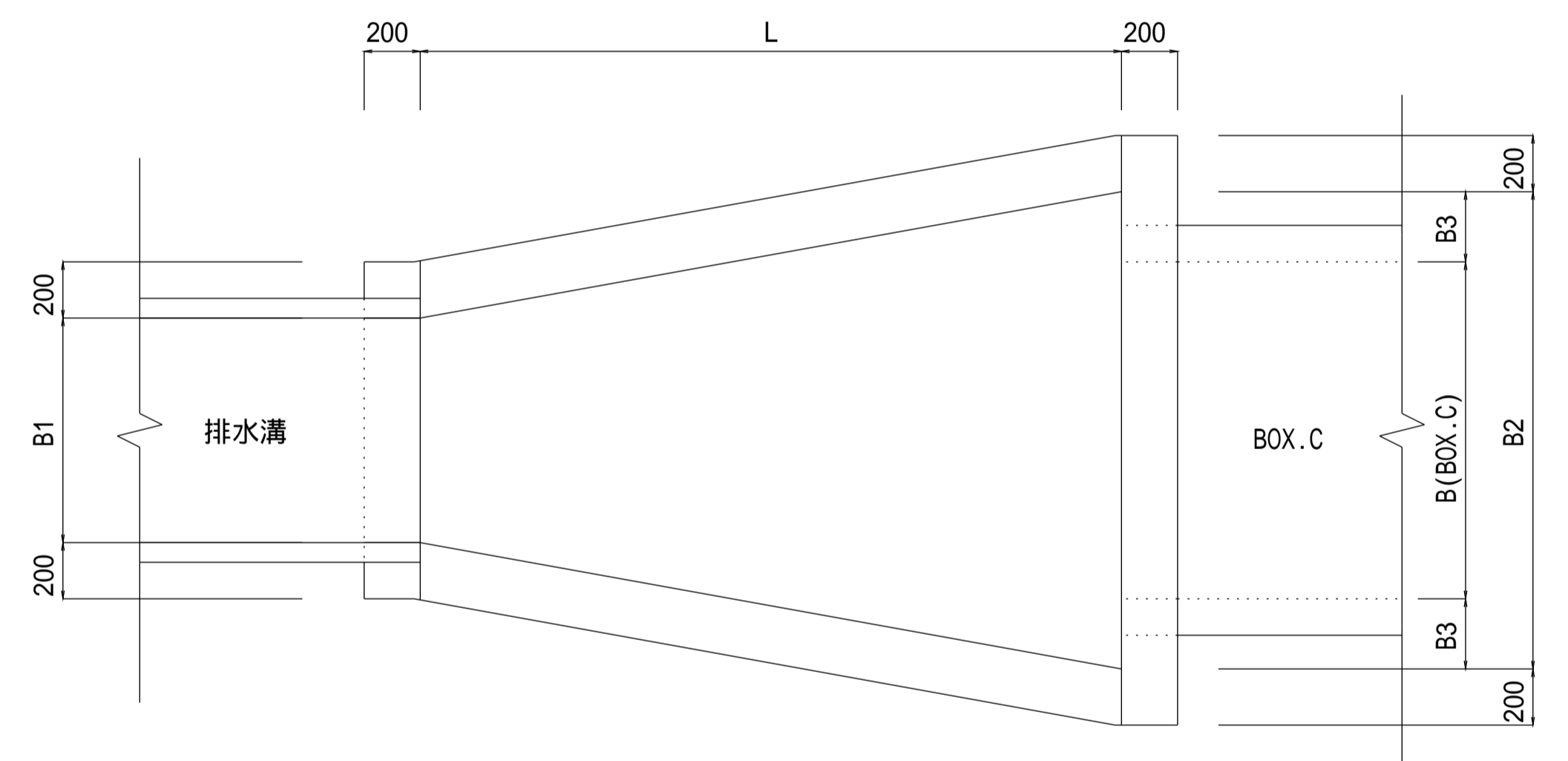
注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16, D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。

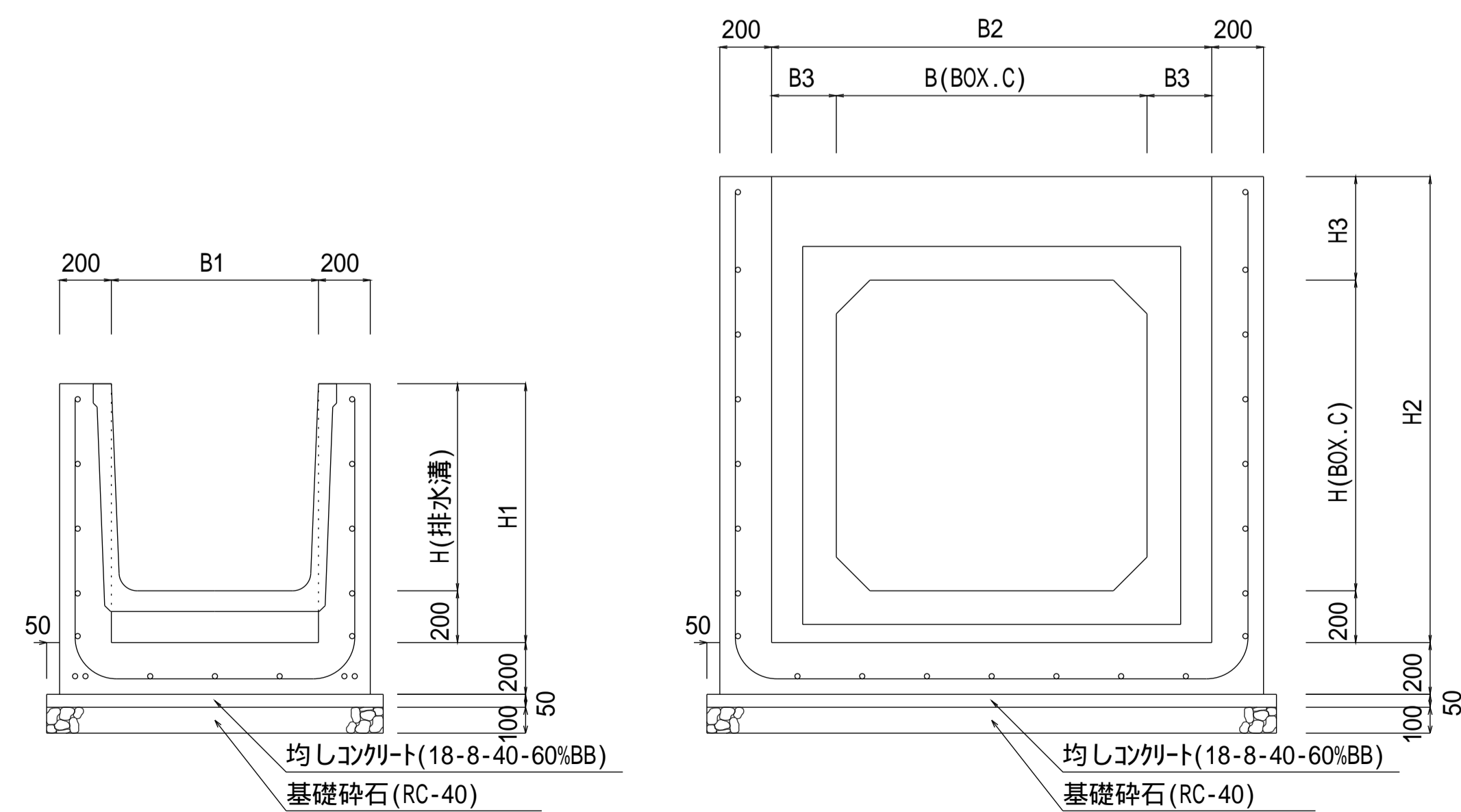
側面図



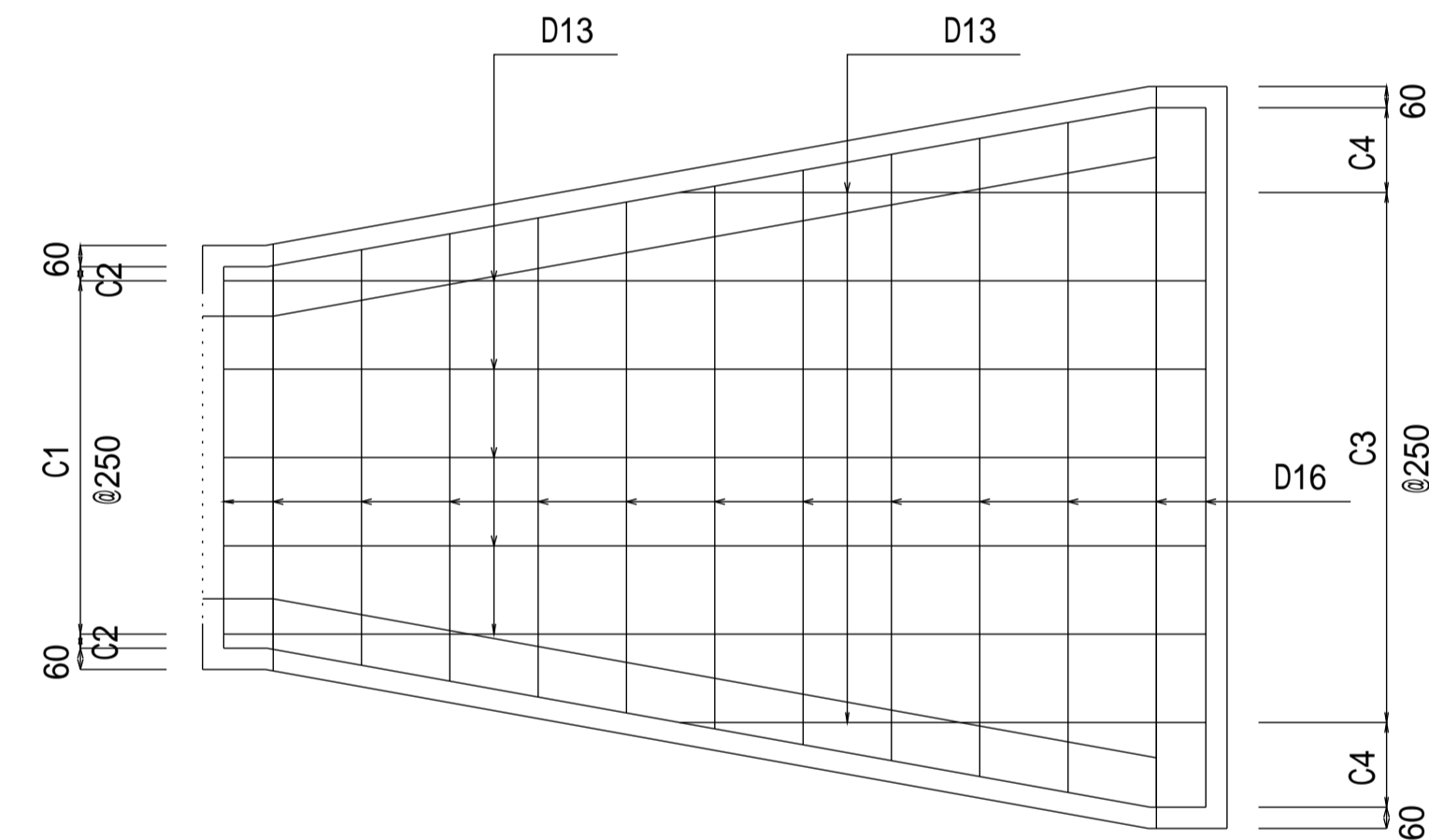
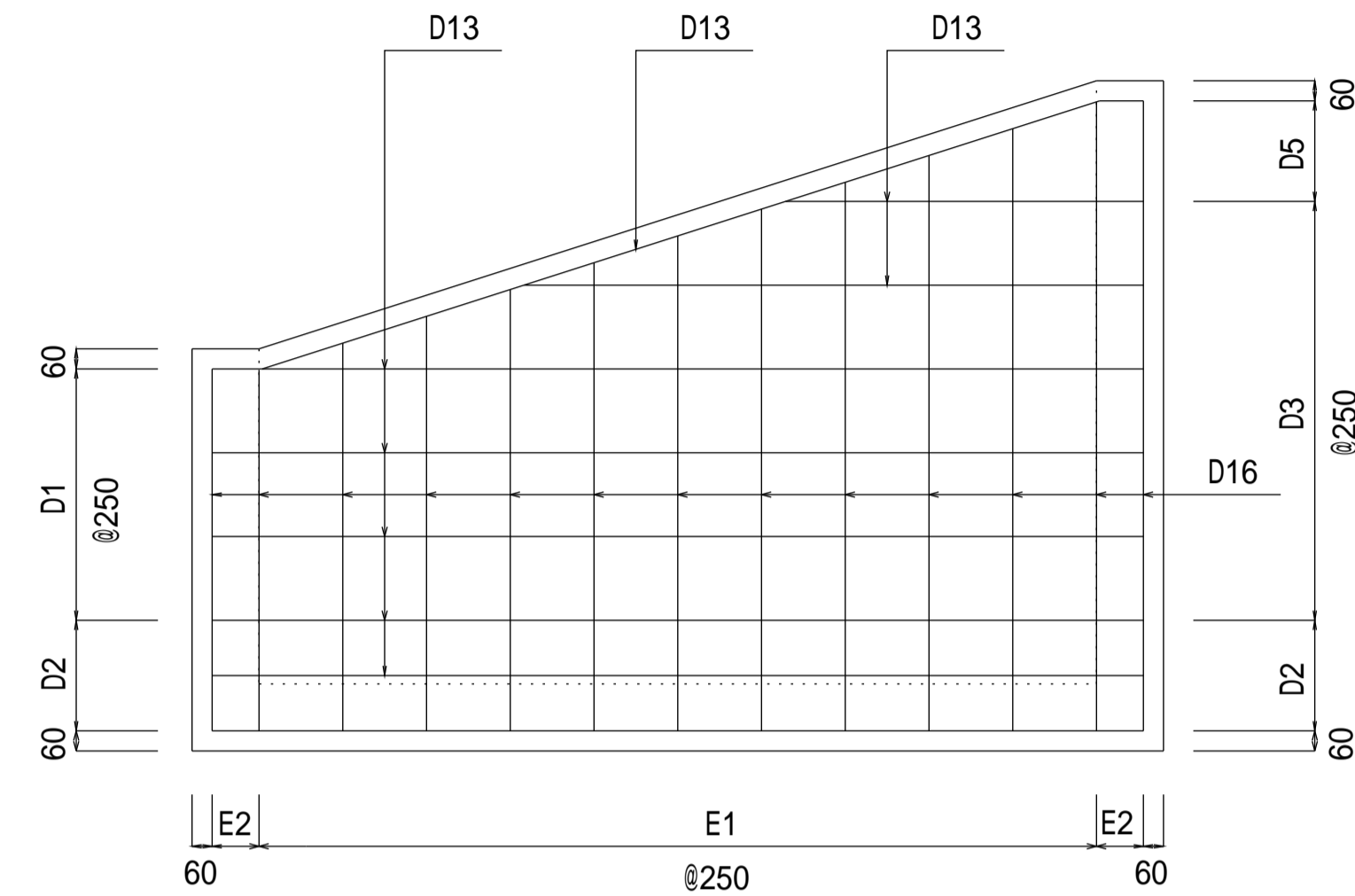
平面図



断面図



配筋図



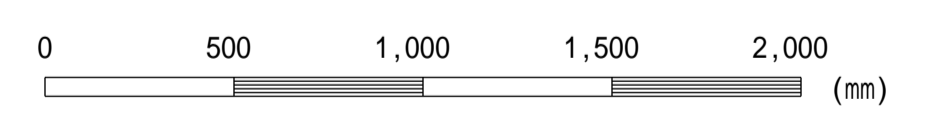
寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	BOX.C	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
70-12	7070	0.70	0.90	1200X1200	1.70	1.80	0.25	0.40	3.00	9.46
80-12	8080	0.80	1.00	1200X1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.50	10.20
90-12	9090	0.90	1.10	1200X1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.50	9.09
10-12	1010	1.00	1.20	1200X1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.00	9.93

単位: mm

【設計規格】

H F BOX.C  
断面 断面



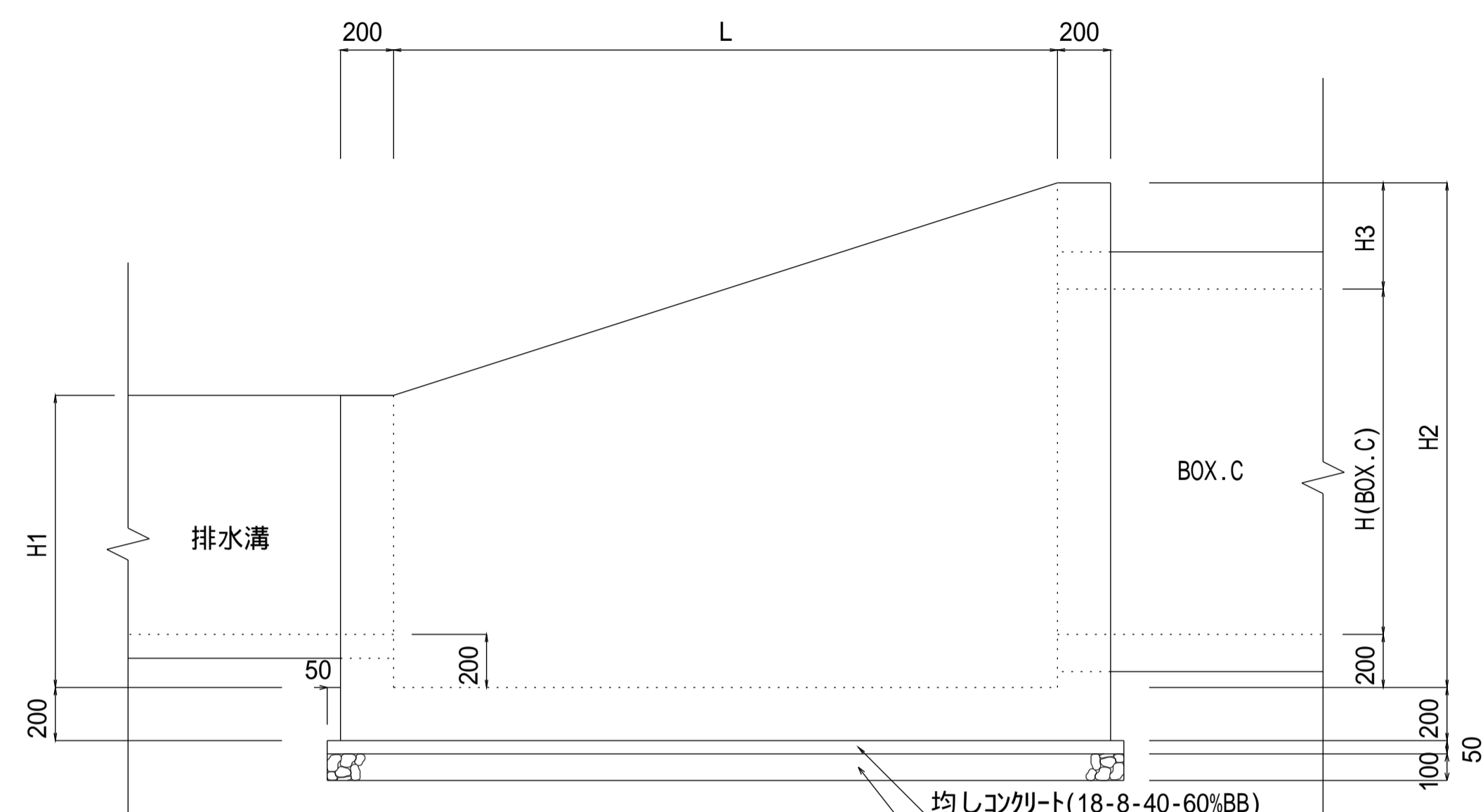
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・BOX.C取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 22-03[04]
会社名	
事務所名	

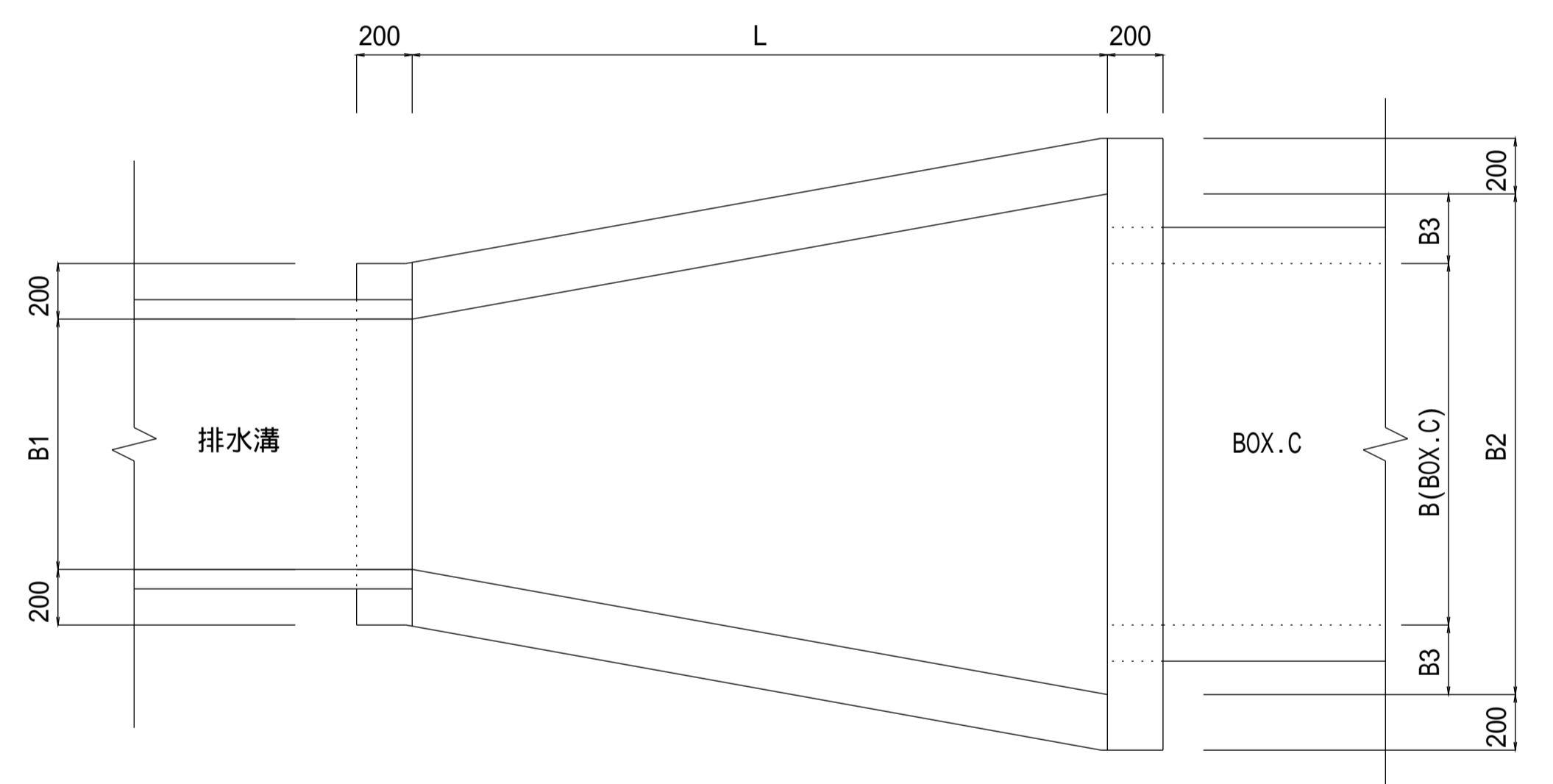
注意事項

- 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり主筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16, D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。

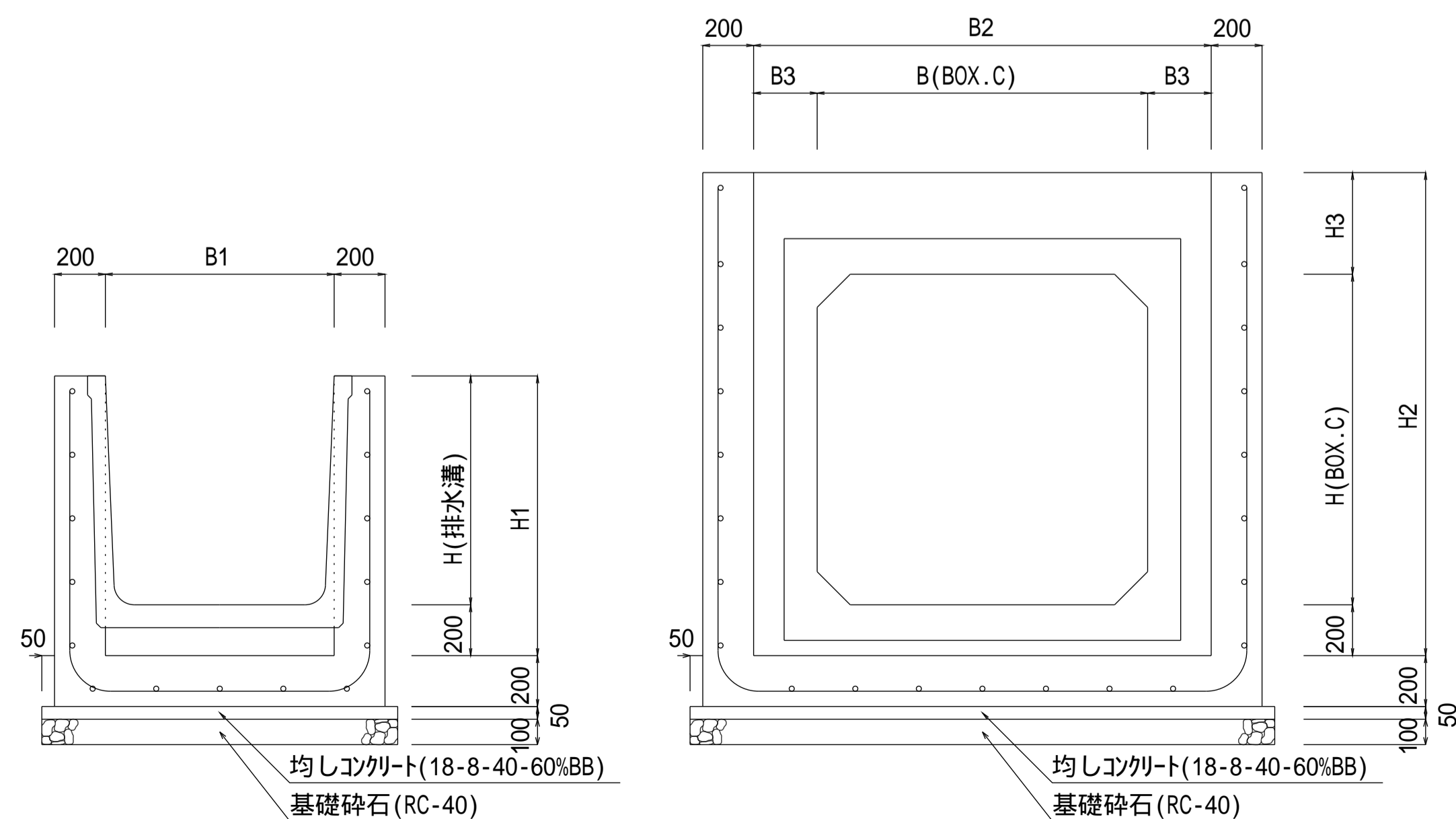
側面図



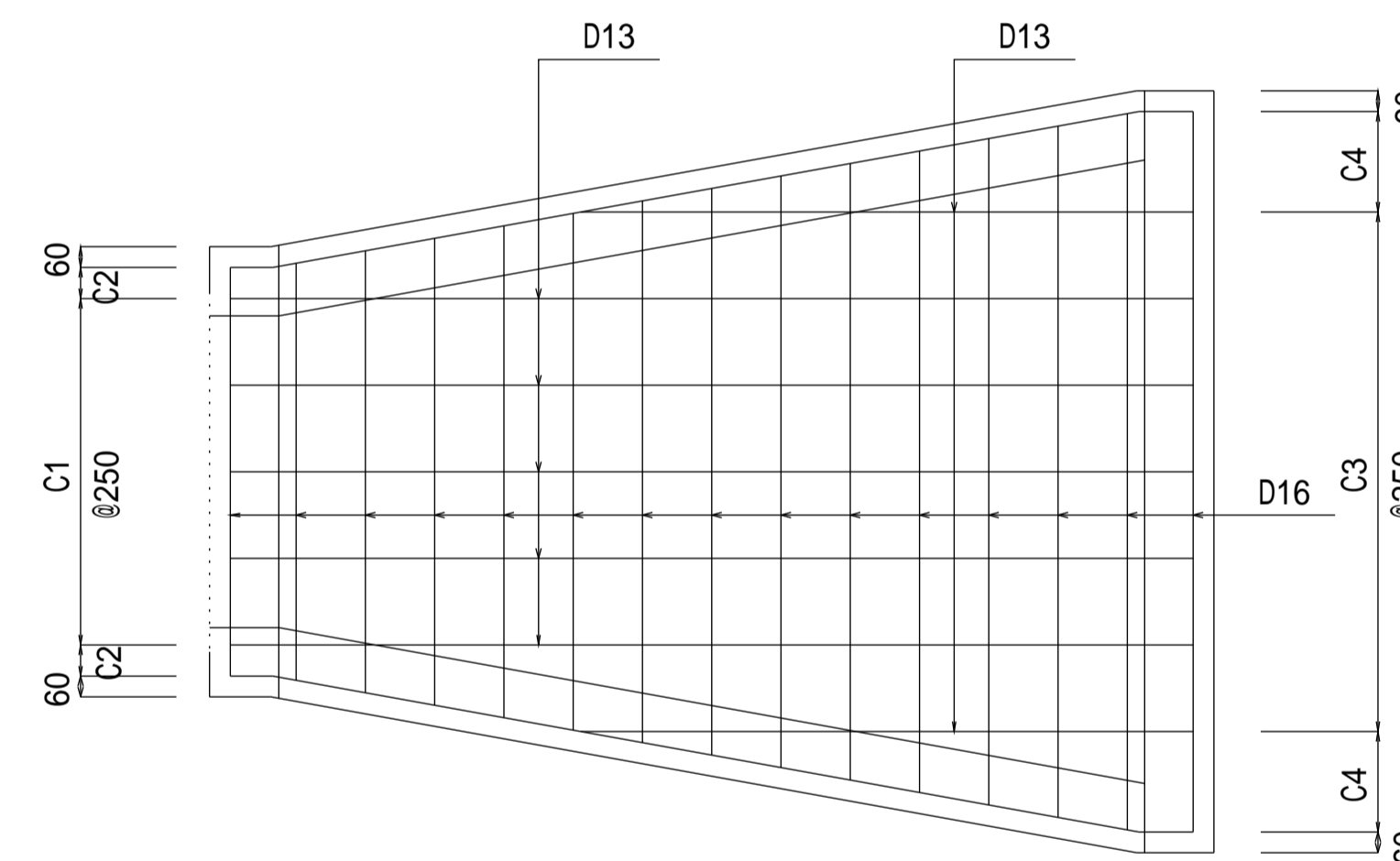
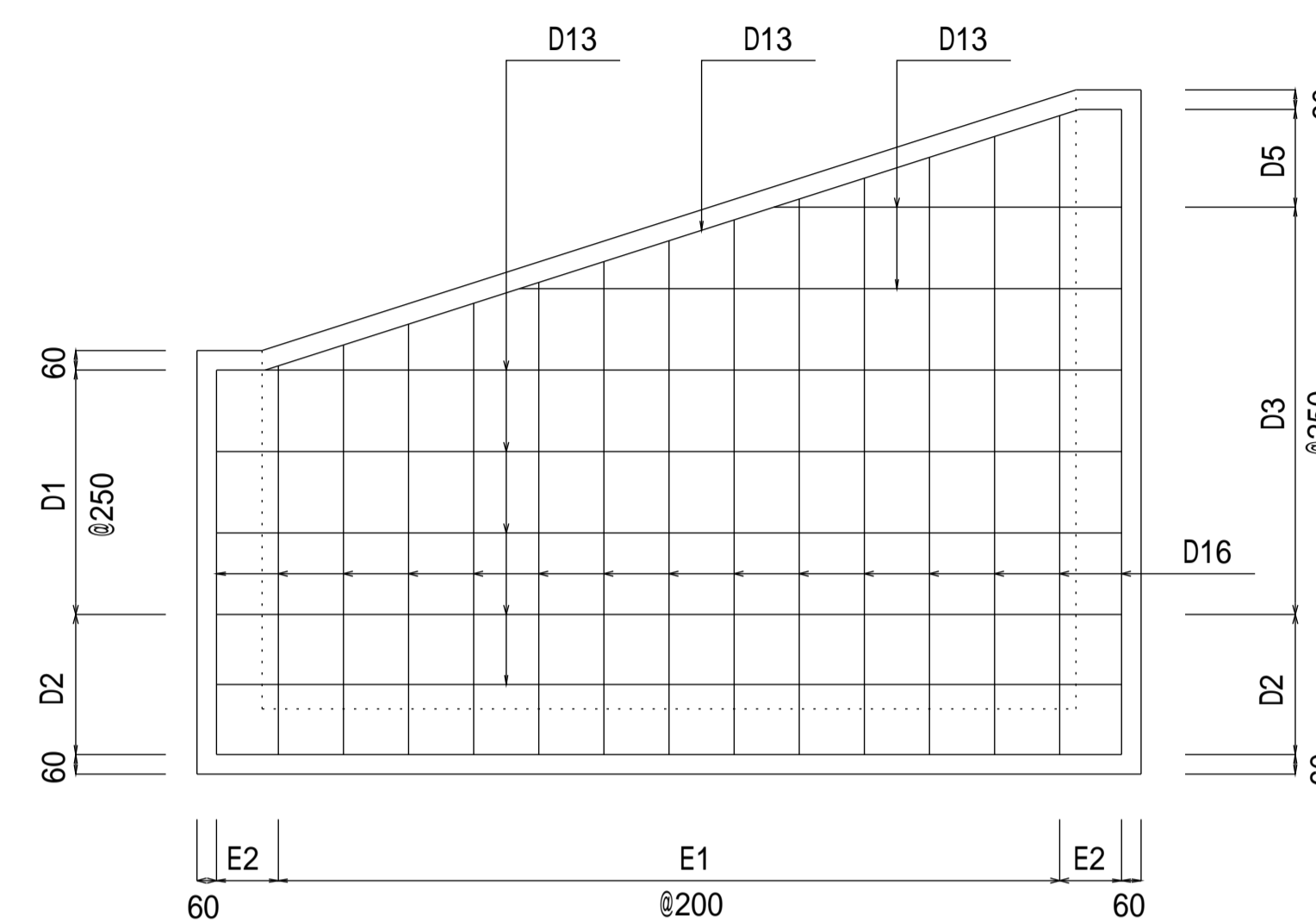
平面図



断面図



配筋図



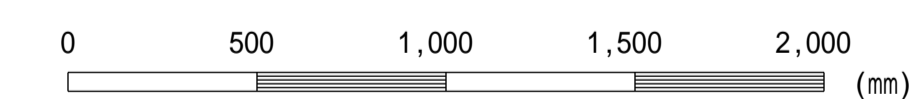
寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	BOX.C	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
80-13	8080	0.80	1.00	1300X1300	1.80	1.90	0.25	0.40	3.00	9.46
90-13	9090	0.90	1.10	1300X1300	1.80	1.90	0.25	0.40	2.50	10.20
10-13	1010	1.00	1.20	1300X1300	1.80	1.90	0.25	0.40	2.50	9.09

単位：mm

【設計規格】

H F BOX.C  
断面 断面



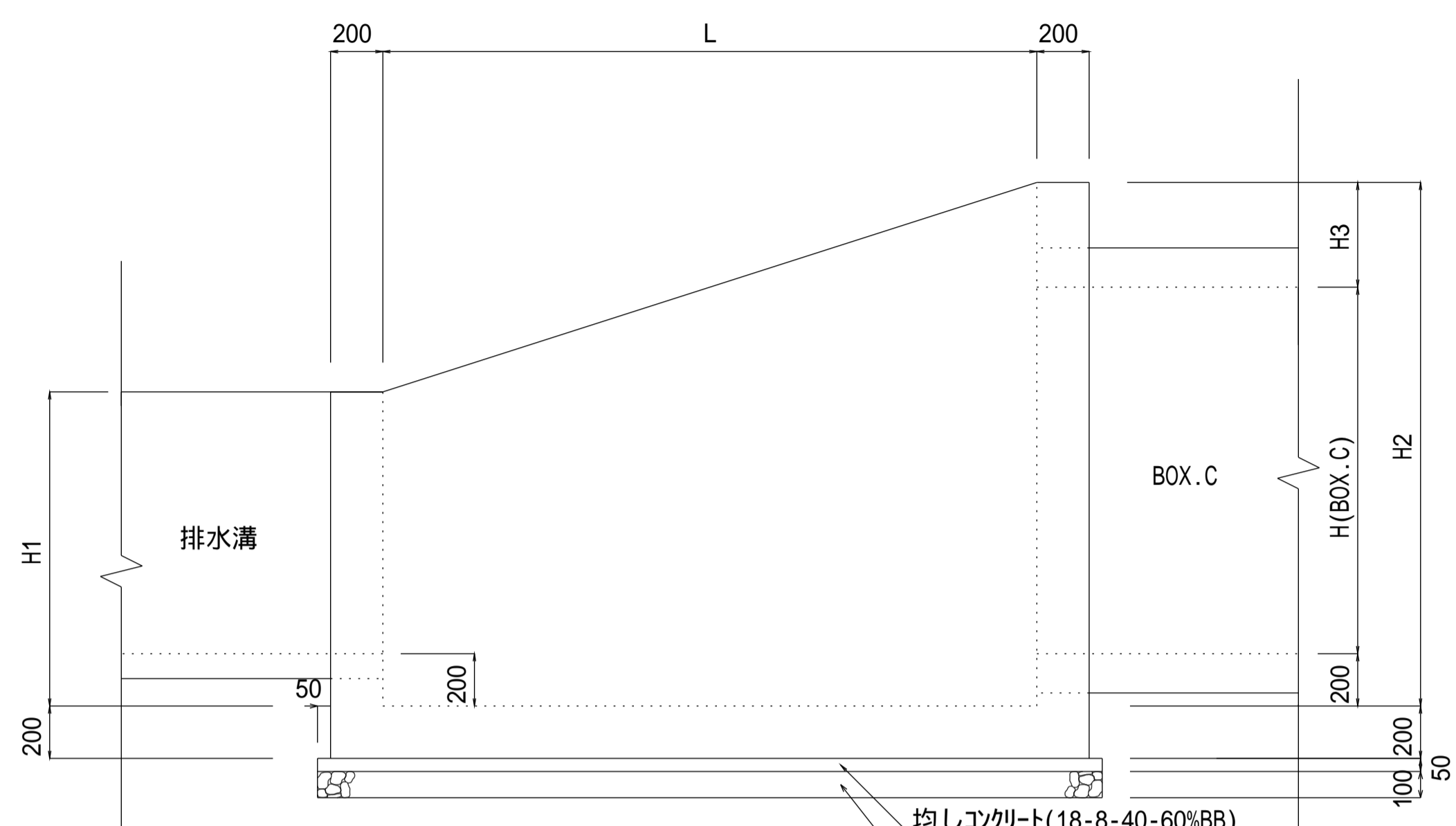
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・BOX.C取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 22-04[04]
会社名	
事務所名	

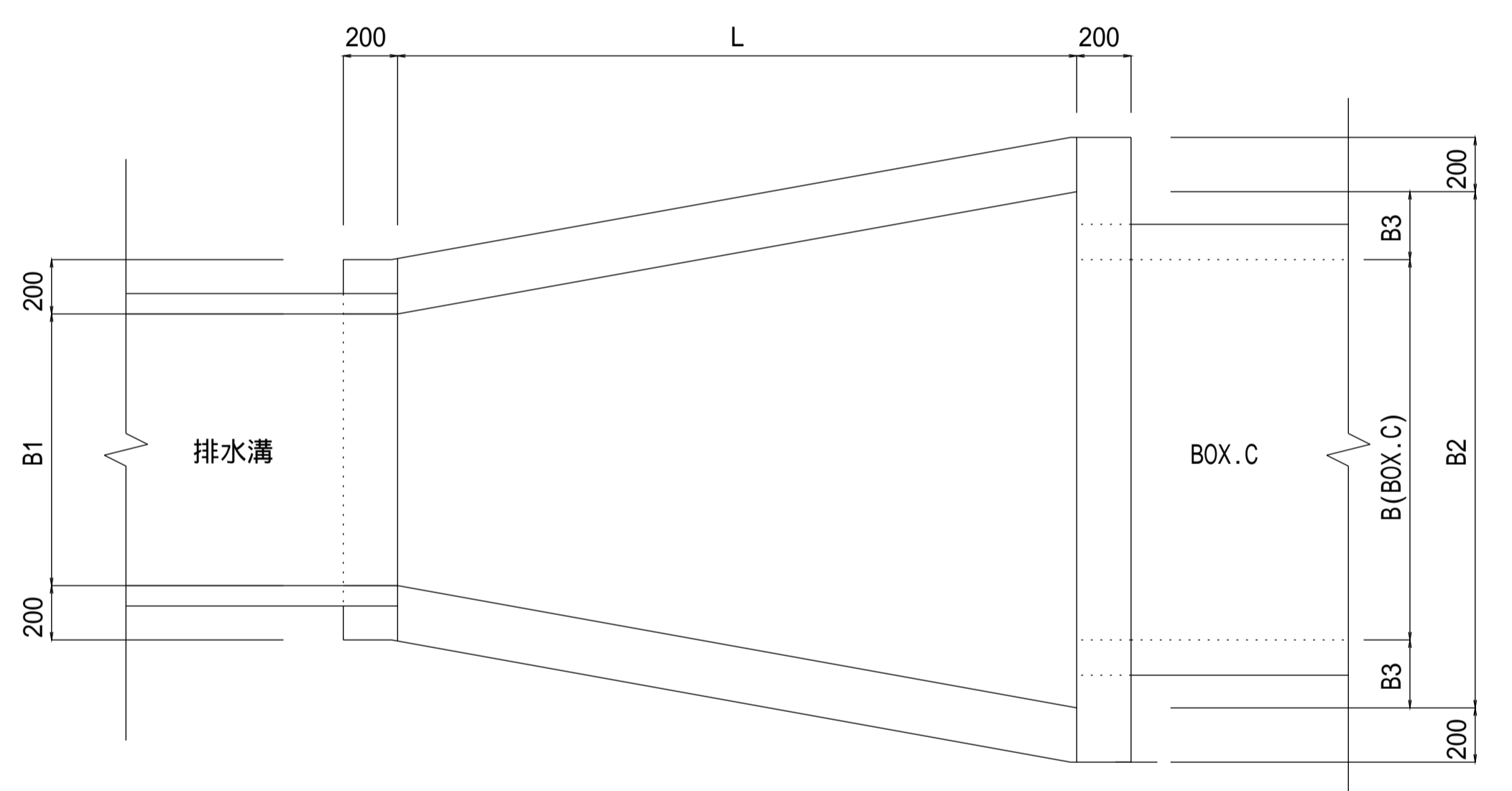
注意事項

1. 材料は下記による。  
 均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
 鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
 鉄筋 SD295  
 基礎砕石 再生骨材(RC-40)
2. この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
 D13・・・5cm  
 D16, D19・・・6cm
3. 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
4. 配力筋は、主筋の内側とする。
5. 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。

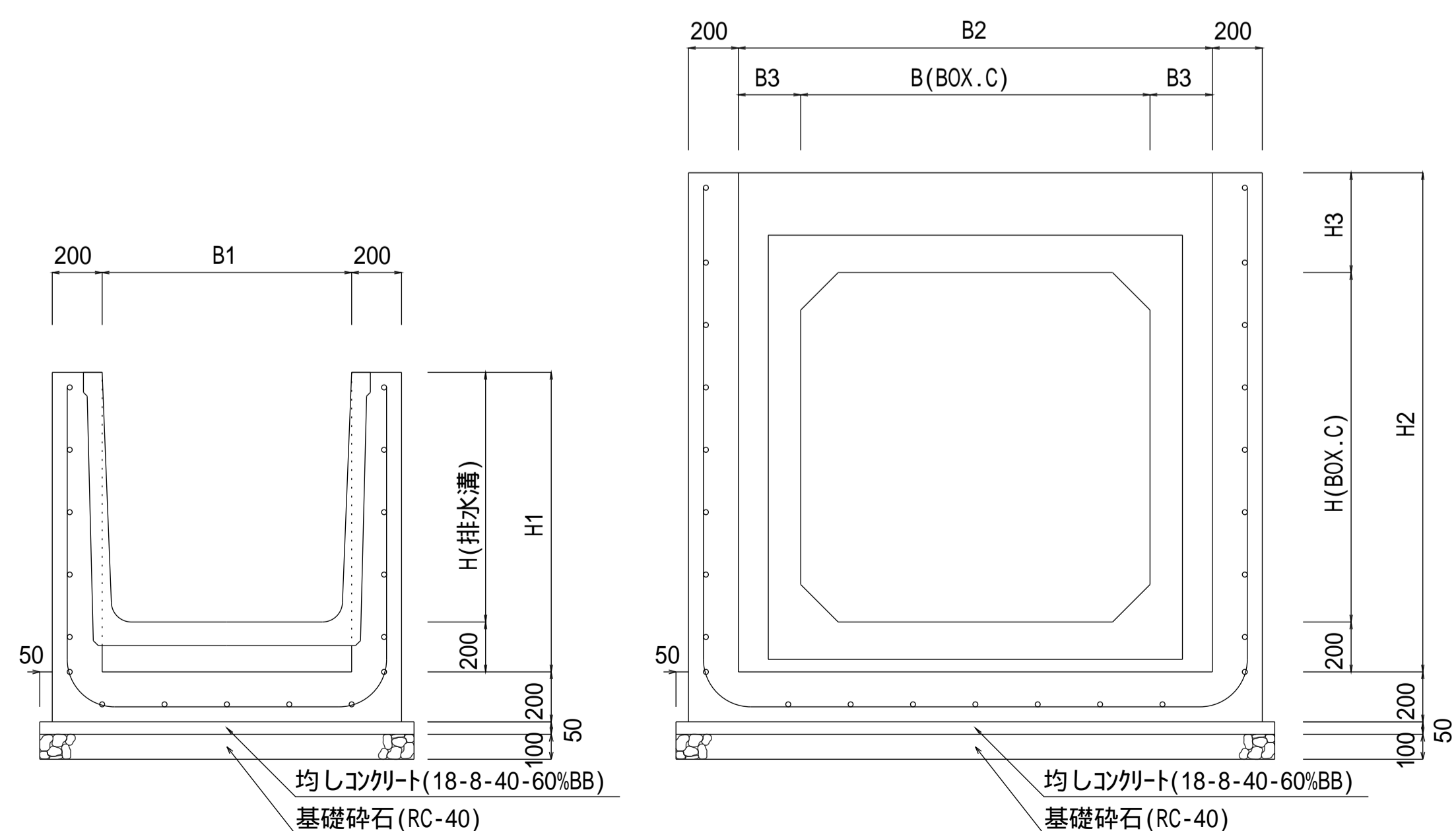
側面図



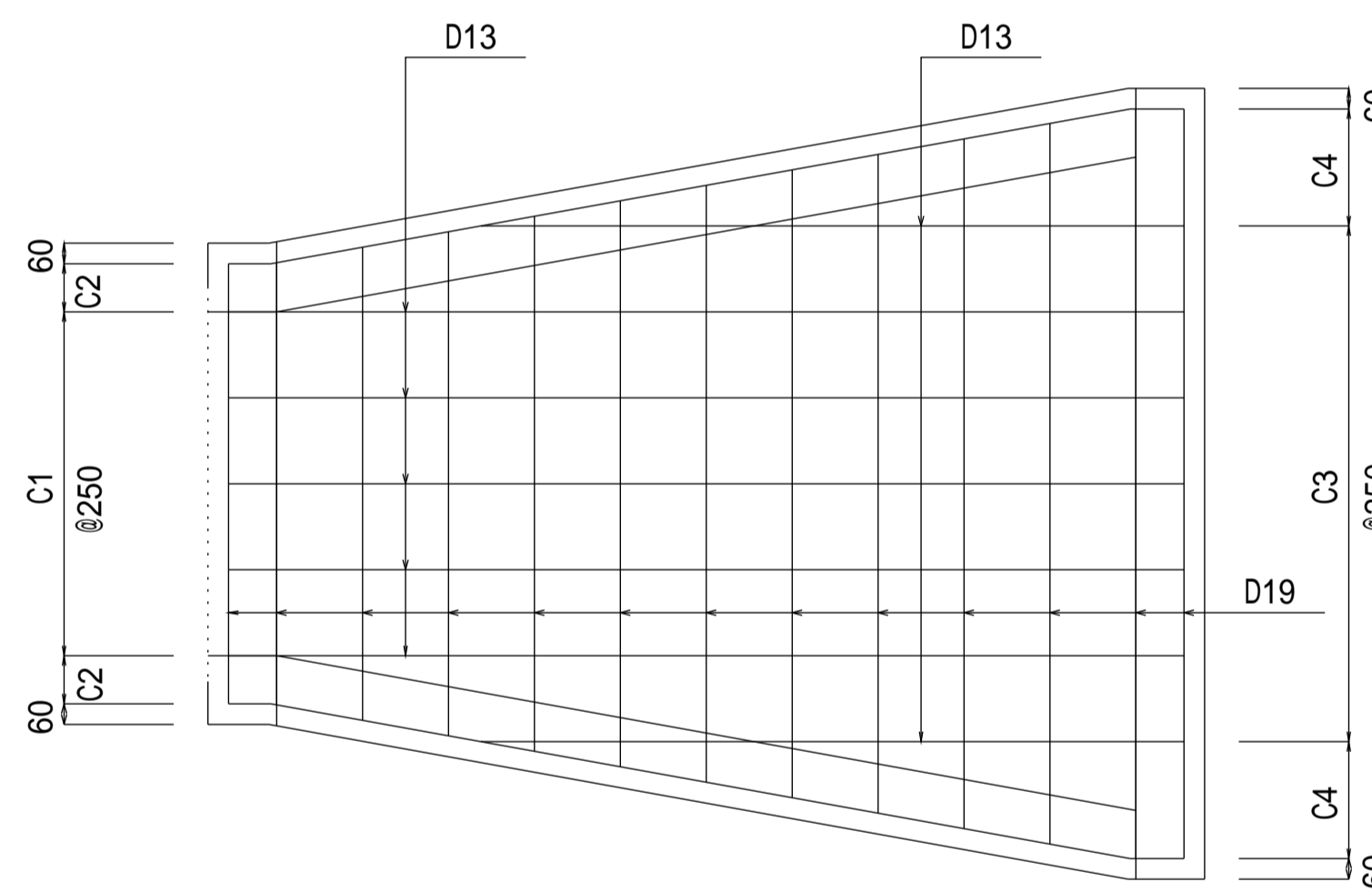
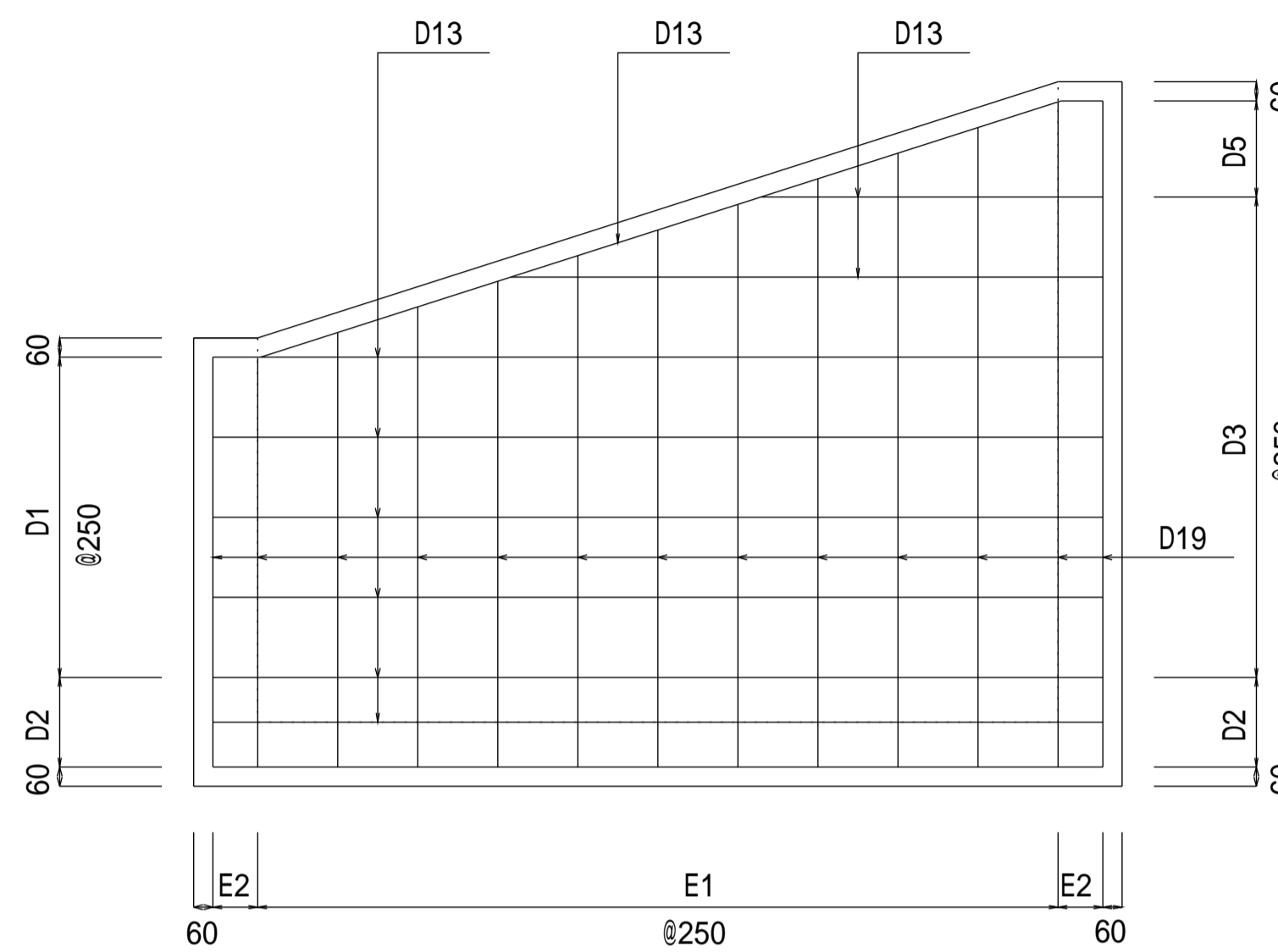
平面図



断面図



配筋図



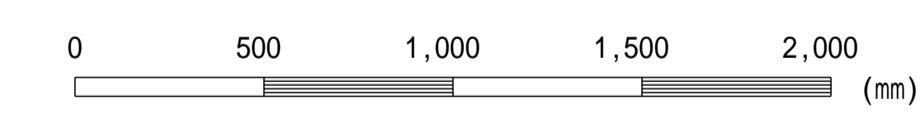
寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	BOX.C	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
90-14	9090	0.90	1.10	1400X1400	1.90	2.00	0.25	0.40	3.00	9.46
10-14	1010	1.00	1.20	1400X1400	1.90	2.00	0.25	0.40	2.50	10.20
10-15	1010	1.00	1.20	1500X1500	2.00	2.10	0.25	0.40	3.00	9.46

単位：mm

【設計規格】

H F BOX.C  
断面 断面



この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

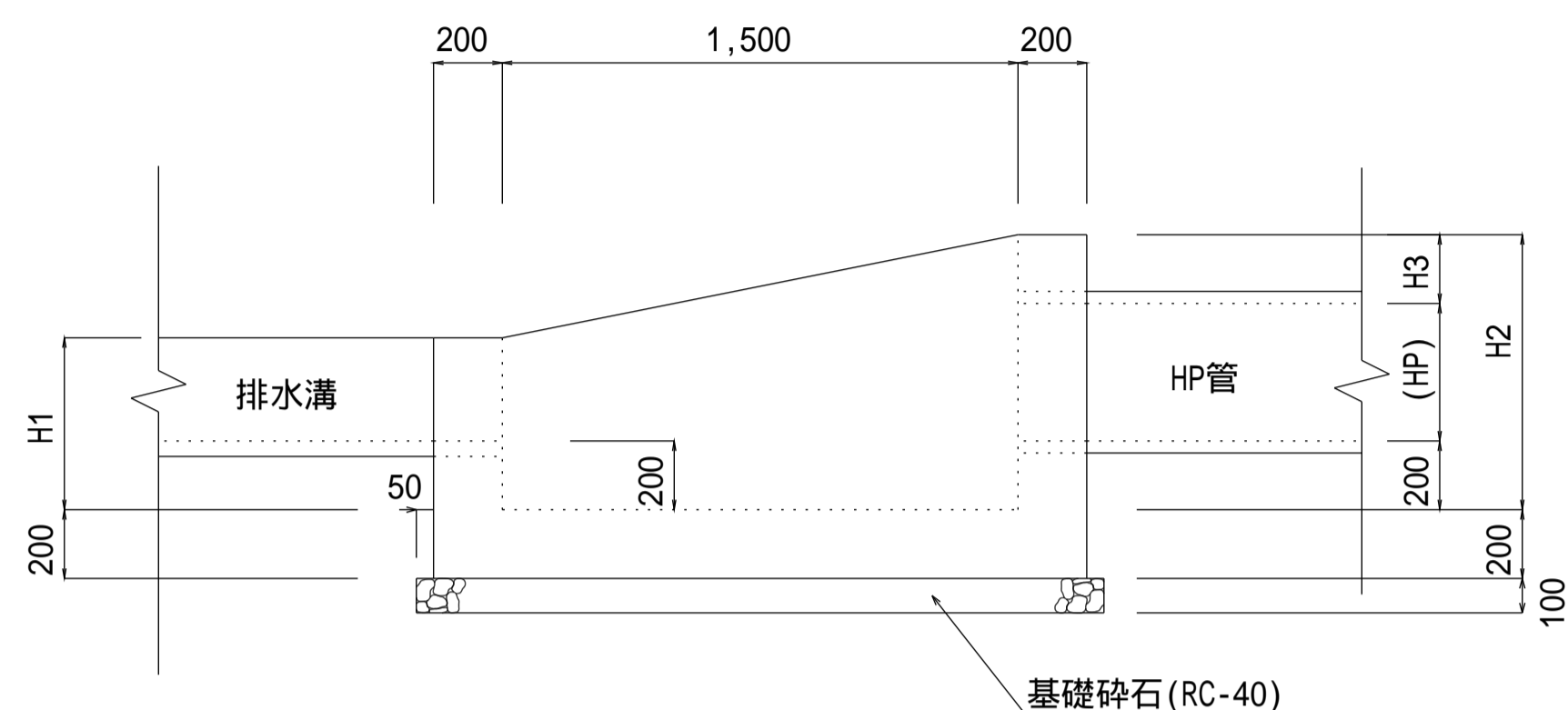
工事名	
図面名	排水溝・BOX.C取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 22-05[04]
会社名	
事務所名	



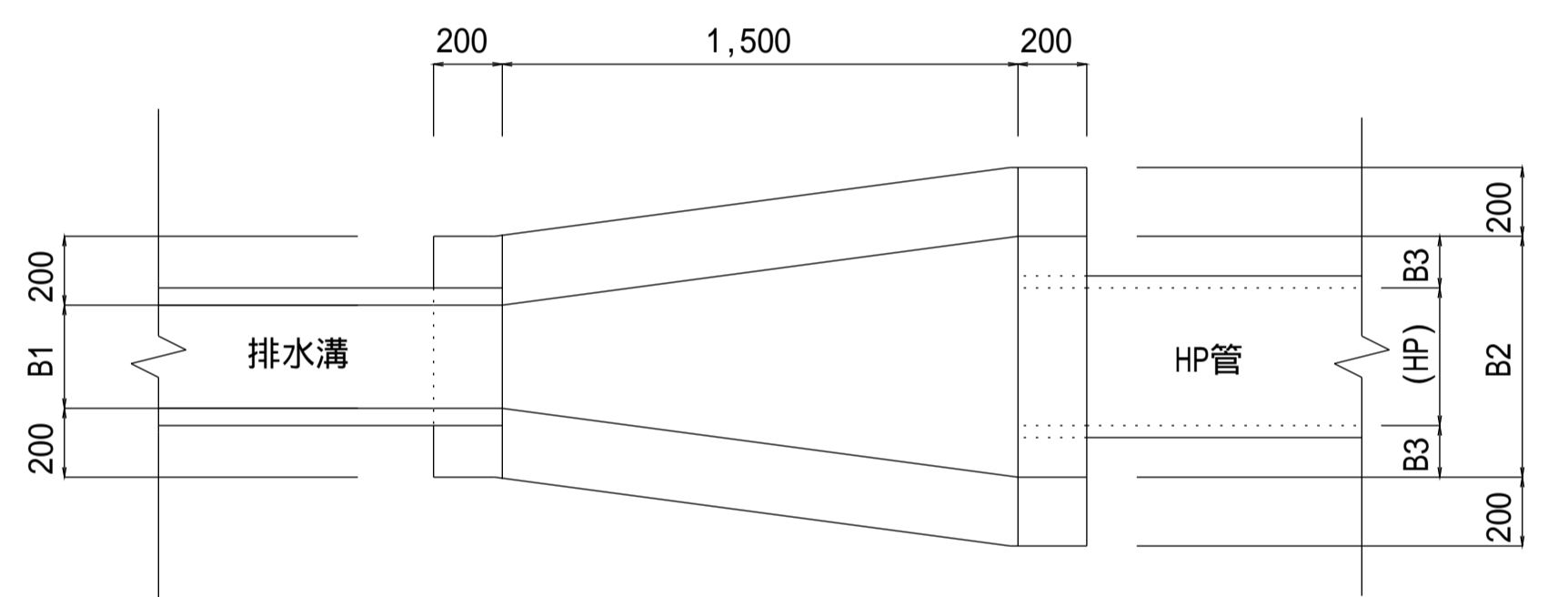
注意事項

- 材料は下記による。  
無筋コンクリート 18-8-40-60%BB  
基礎砂利 再生骨材(RC-40)
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。
- 取付工両端の水路又はHP接続部分についても水路勾配を確保し、スムーズな流れを確保すること。  
なお、緩勾配で、現場条件により上流側に滞留が予想される場合は、HP管取付部の高さを200以下にすることができる。

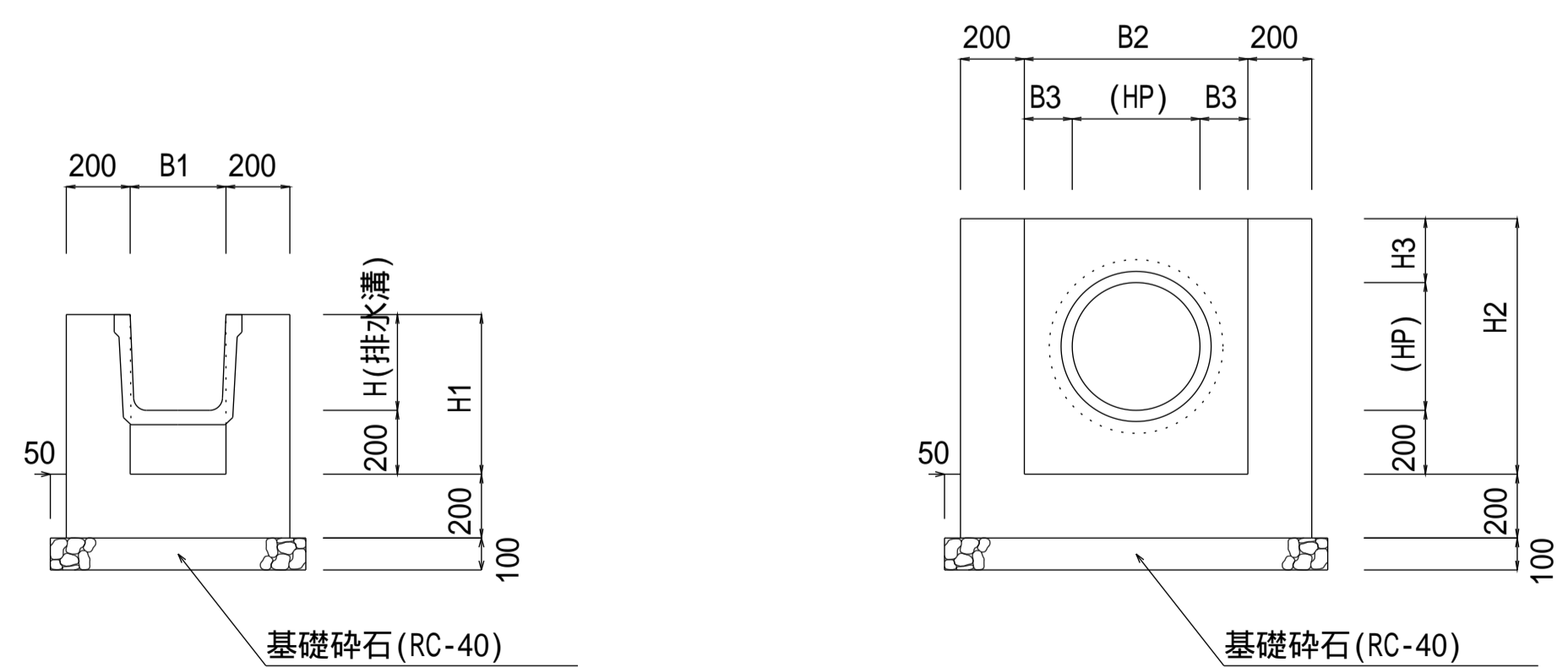
側面図



平面図



断面図



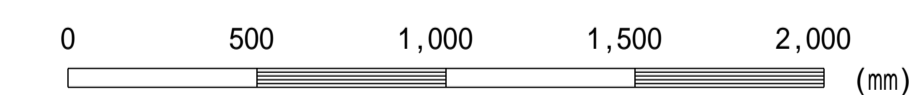
寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	HP	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
30-04	3030	0.30	0.50	400	0.70	0.80	0.15	0.20	1.50	7.59

単位：mm

【設計規格】

H F H P  
断面 断面



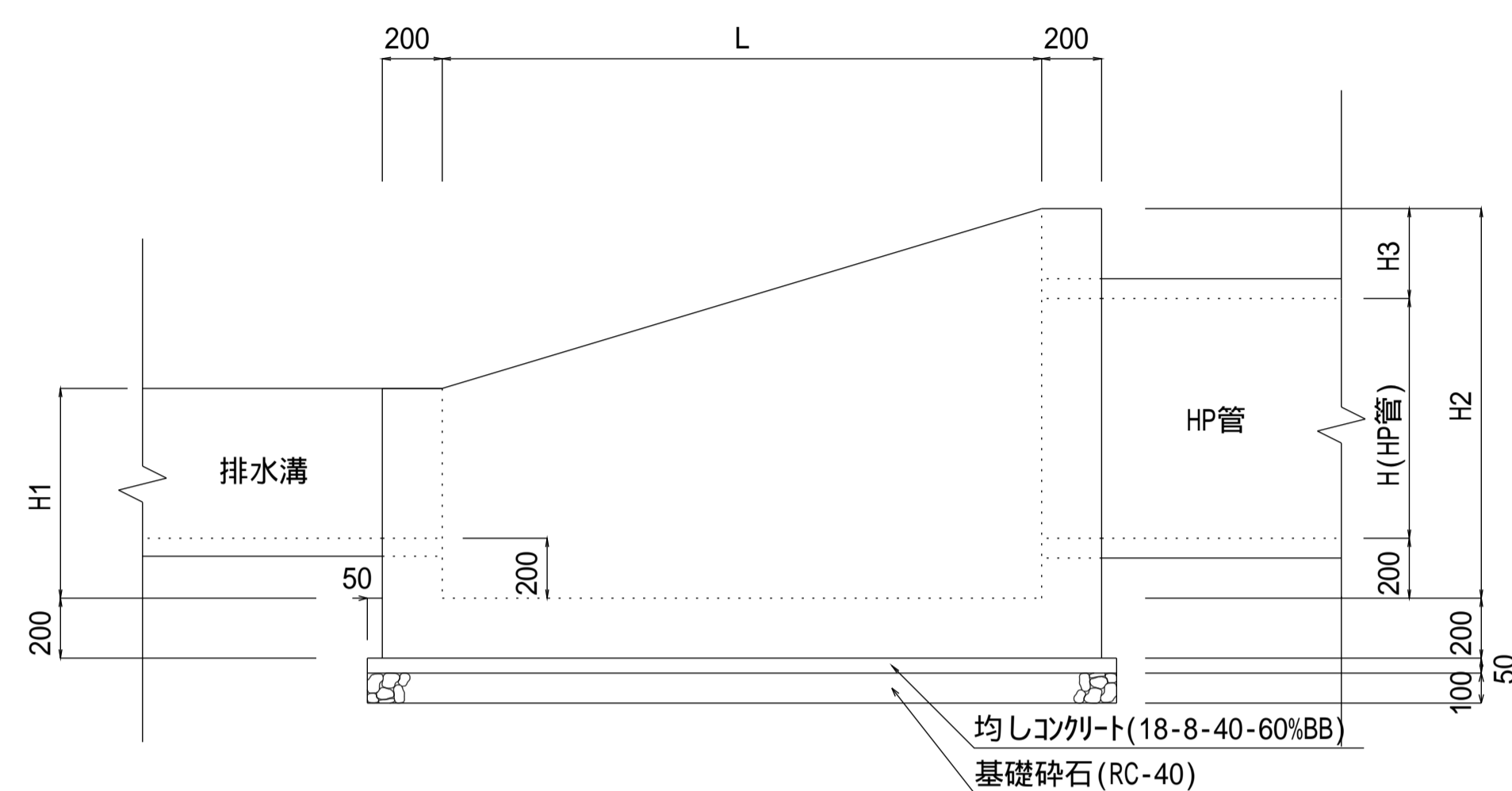
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・HP管取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 23-01[04]
会社名	
事務所名	

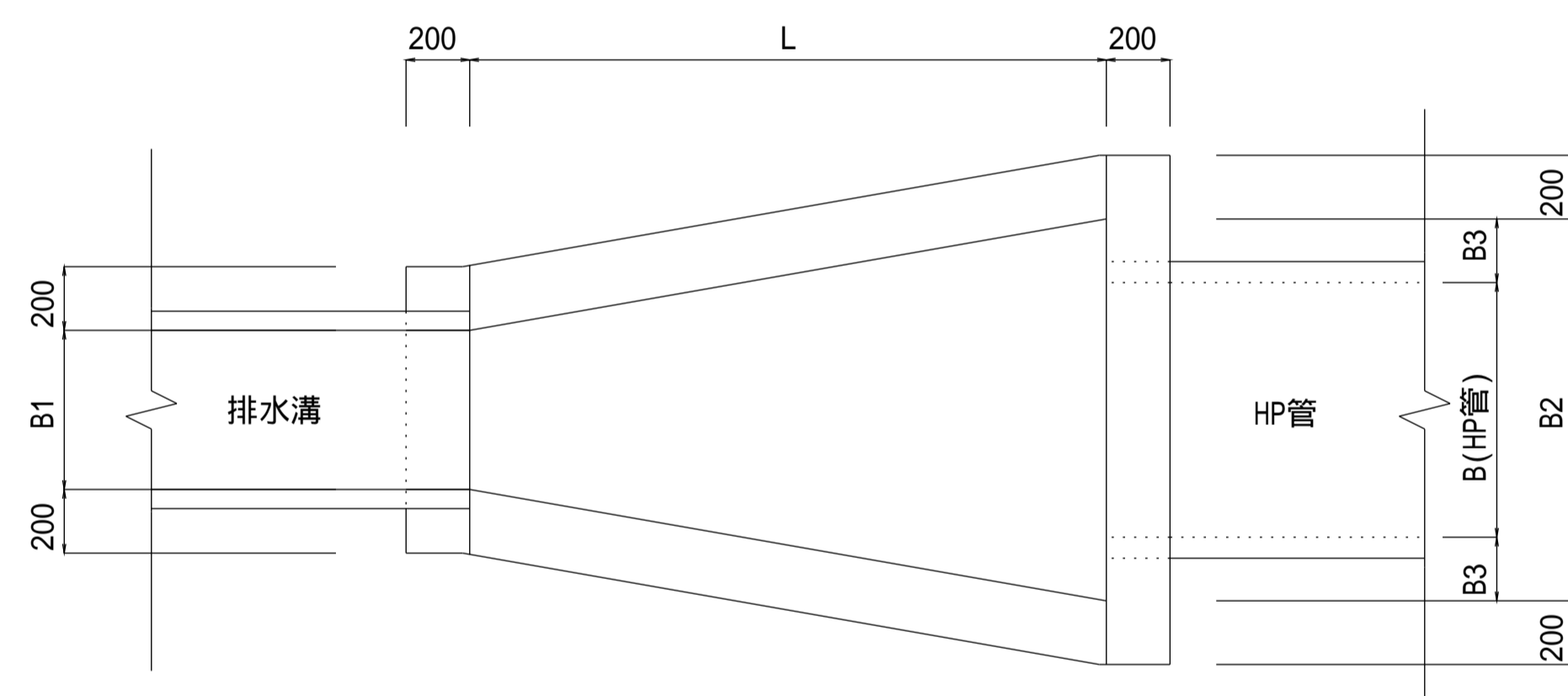
注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。
- 取付工両端の水路又はHP接続部分についても水路勾配を確保し、スムーズな流れを確保すること。  
なお、緩勾配で、現場条件により上流側に滞留が予想される場合は、HP管取付部の高さを200以下にすることができる。

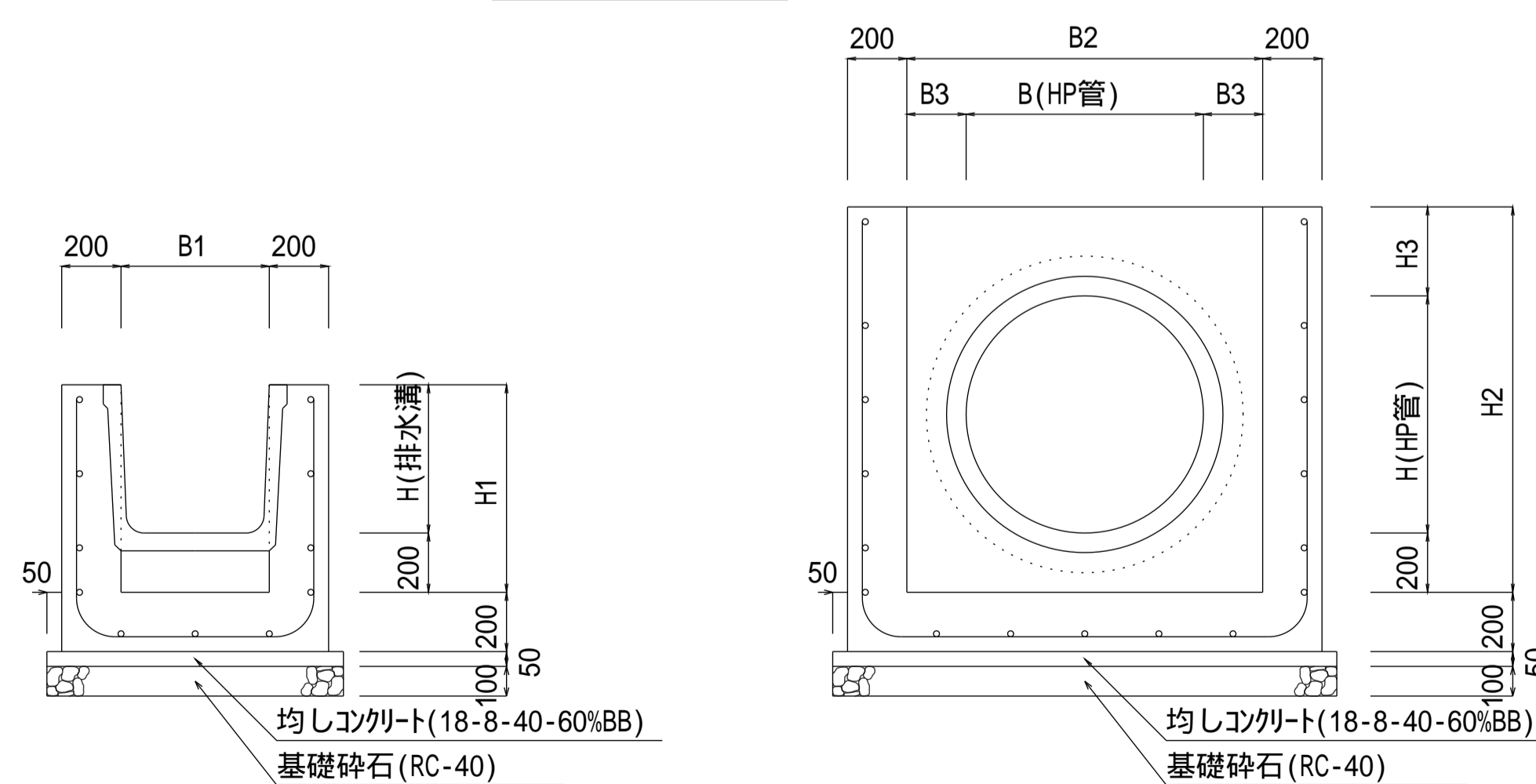
側面図



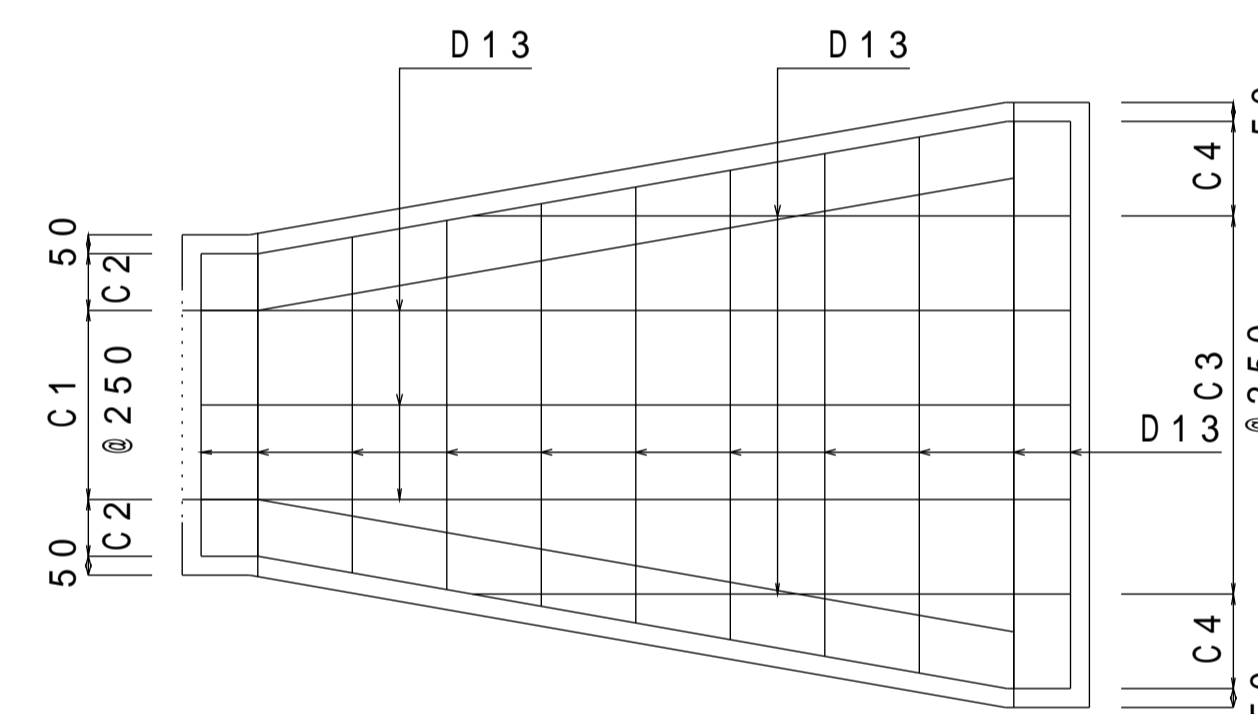
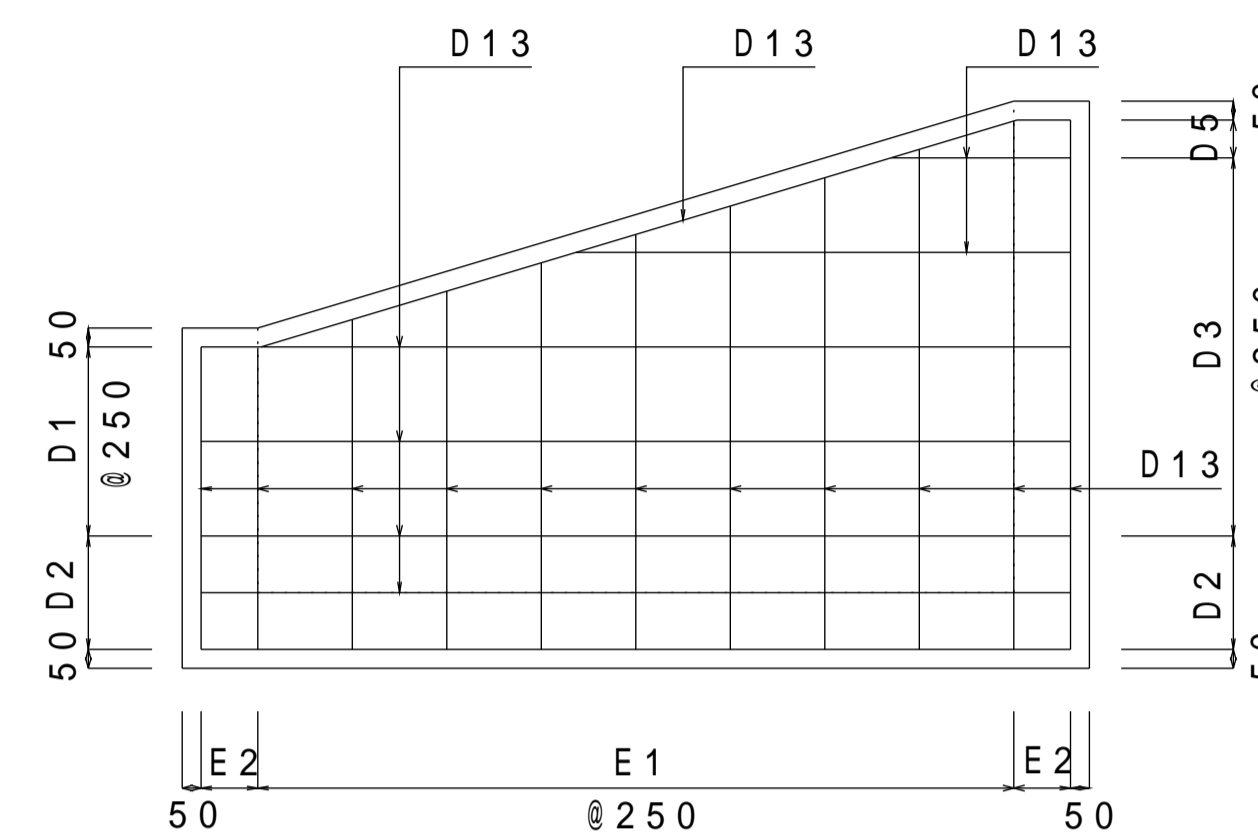
平面図



断面図



配筋図



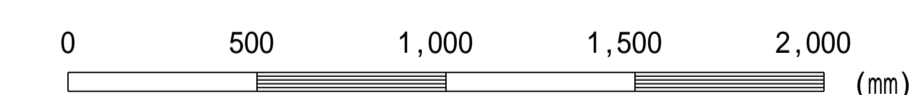
寸法表

単位: mm

設計規格	排水溝	B1	H1	HP	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
30-05	3030	0.30	0.50	500	0.80	0.90	0.15	0.20	1.50	9.46
40-05	4040	0.40	0.60	500	0.80	0.90	0.15	0.20	1.50	7.59
30-06	3030	0.30	0.50	600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	9.93
40-06	4040	0.40	0.60	600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	8.53
45-06	4050	0.40	0.70	600	1.00	1.10	0.20	0.30	2.00	8.53
50-06	5050	0.50	0.70	600	1.00	1.10	0.20	0.30	1.50	9.46
40-07	4040	0.40	0.60	700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	9.93
45-07	4050	0.40	0.70	700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	9.93
50-07	5050	0.50	0.70	700	1.10	1.20	0.20	0.30	2.00	8.53
45-08	4050	0.40	0.70	800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.50	9.09
50-08	5050	0.50	0.70	800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.00	9.93
60-08	6060	0.60	0.80	800	1.20	1.30	0.20	0.30	2.00	8.53
45-09	4050	0.40	0.70	900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.50	10.20
50-09	5050	0.50	0.70	900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.50	9.09
60-09	6060	0.60	0.80	900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.00	9.93
70-09	7070	0.70	0.90	900	1.30	1.40	0.20	0.30	2.00	8.53

【設計規格】

H F H P  
断面 断面



この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	排水溝・HP管取付工
図面名	排水溝・HP管取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 23-02[04]
会社名	
事務所名	

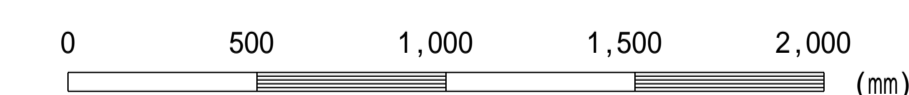


注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶり厚は主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。
- 取付工両端の水路又はHP接続部分についても水路勾配を確保し、スムーズな流れを確保すること。  
なお、緩勾配で、現場条件により上部部対流が予想される場合は、HP管取付部の高さを200以下にすることができる。

【設計規格】

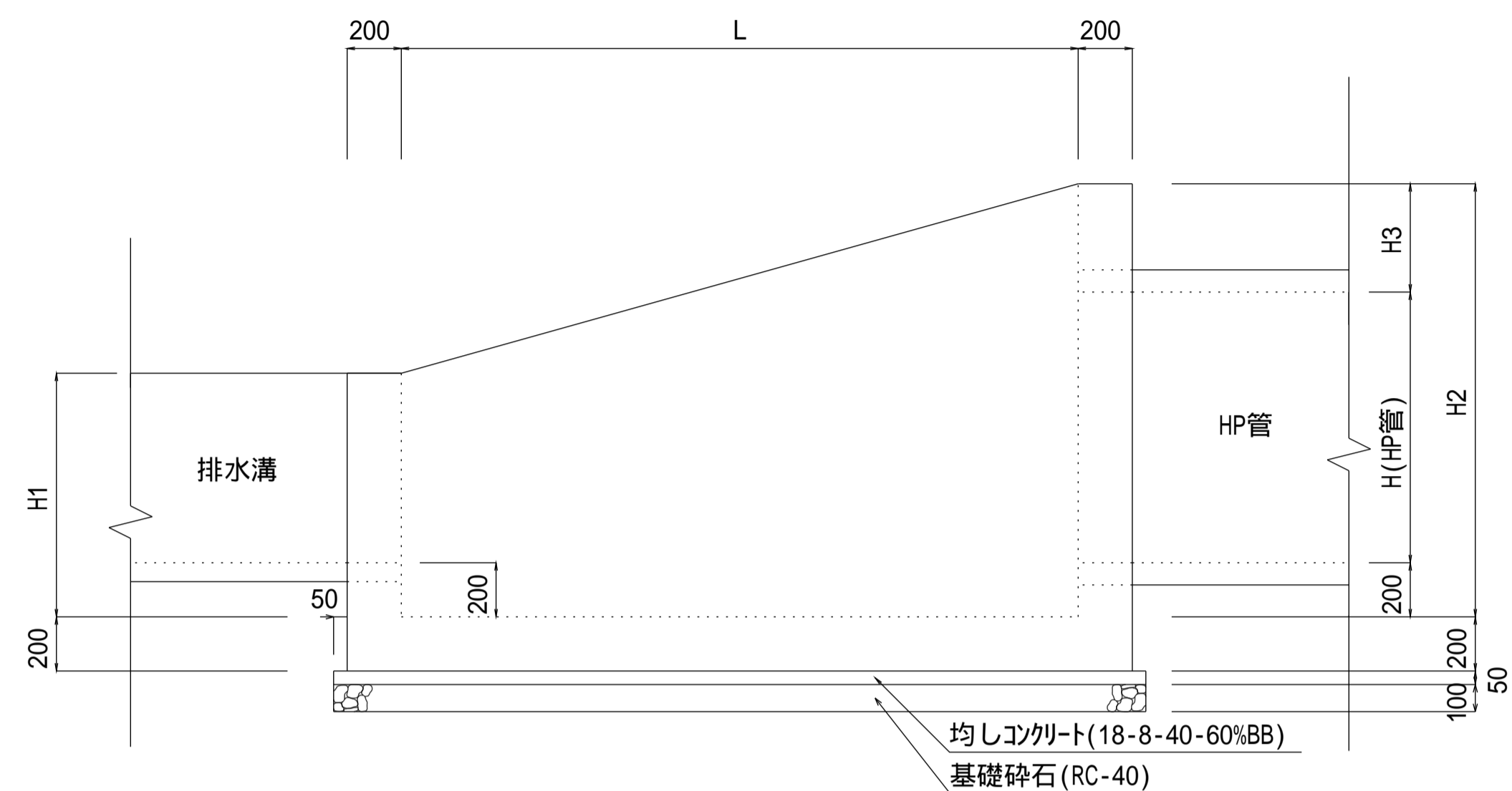
H F H P  
断面 断面



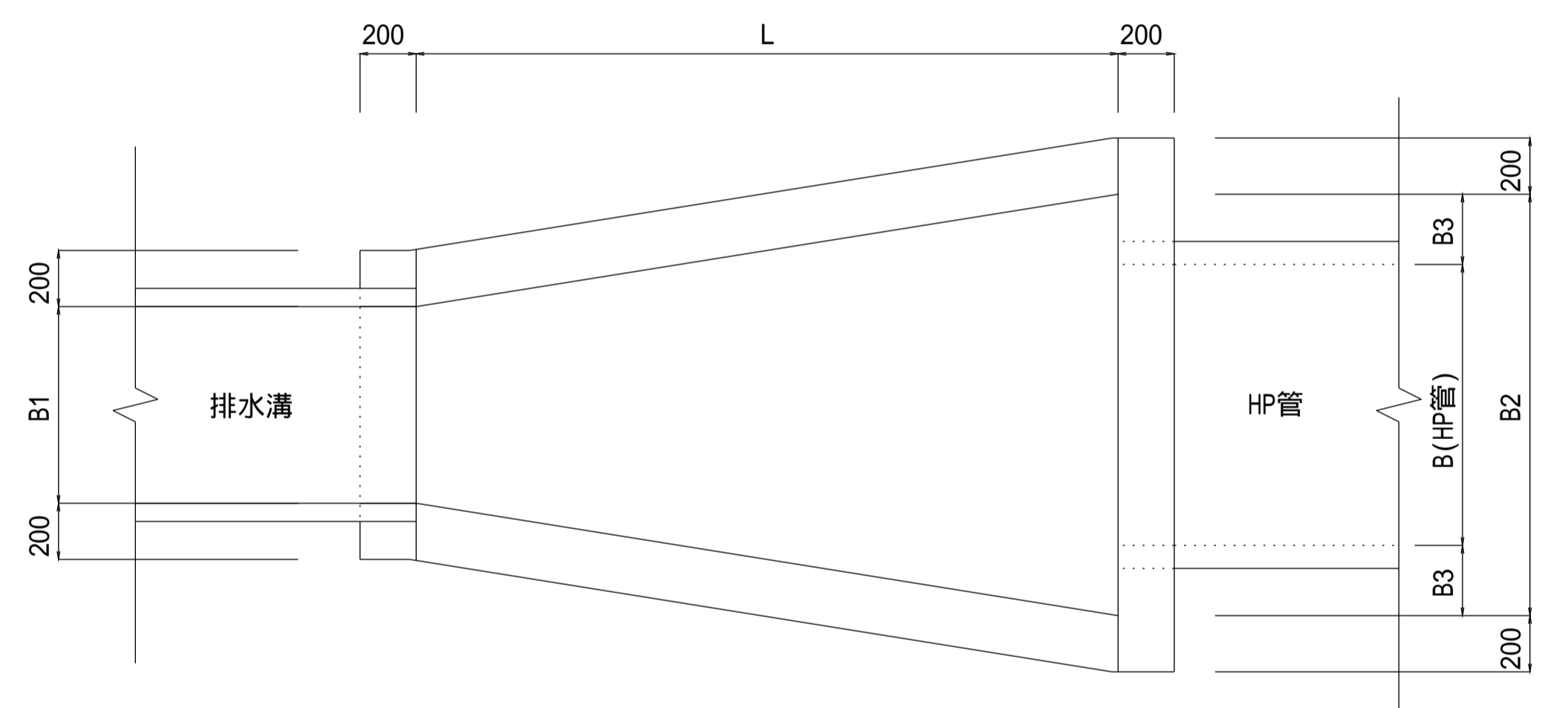
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水溝・HP管取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 23-03[04]
会社名	
事務所名	

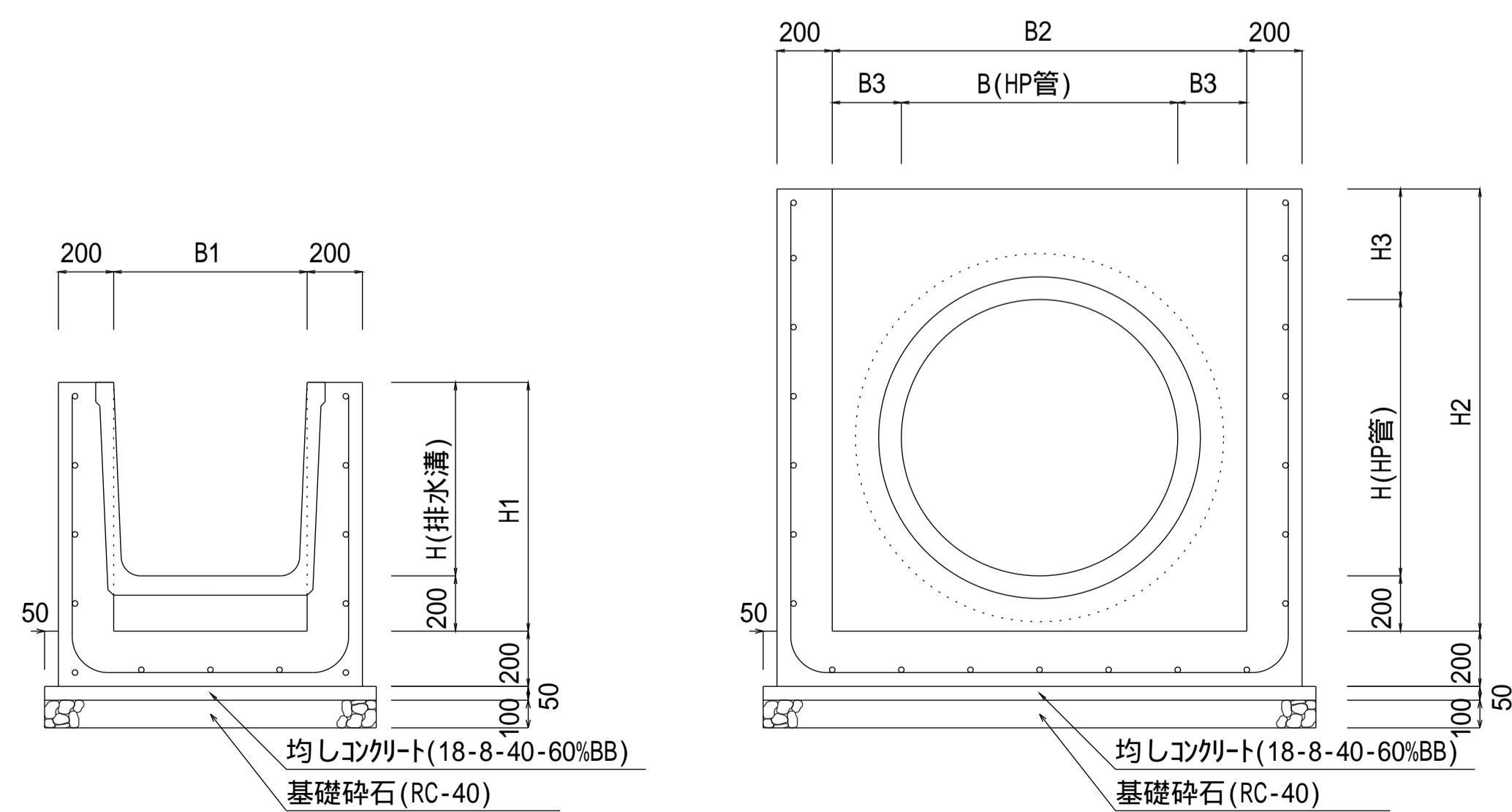
側面図



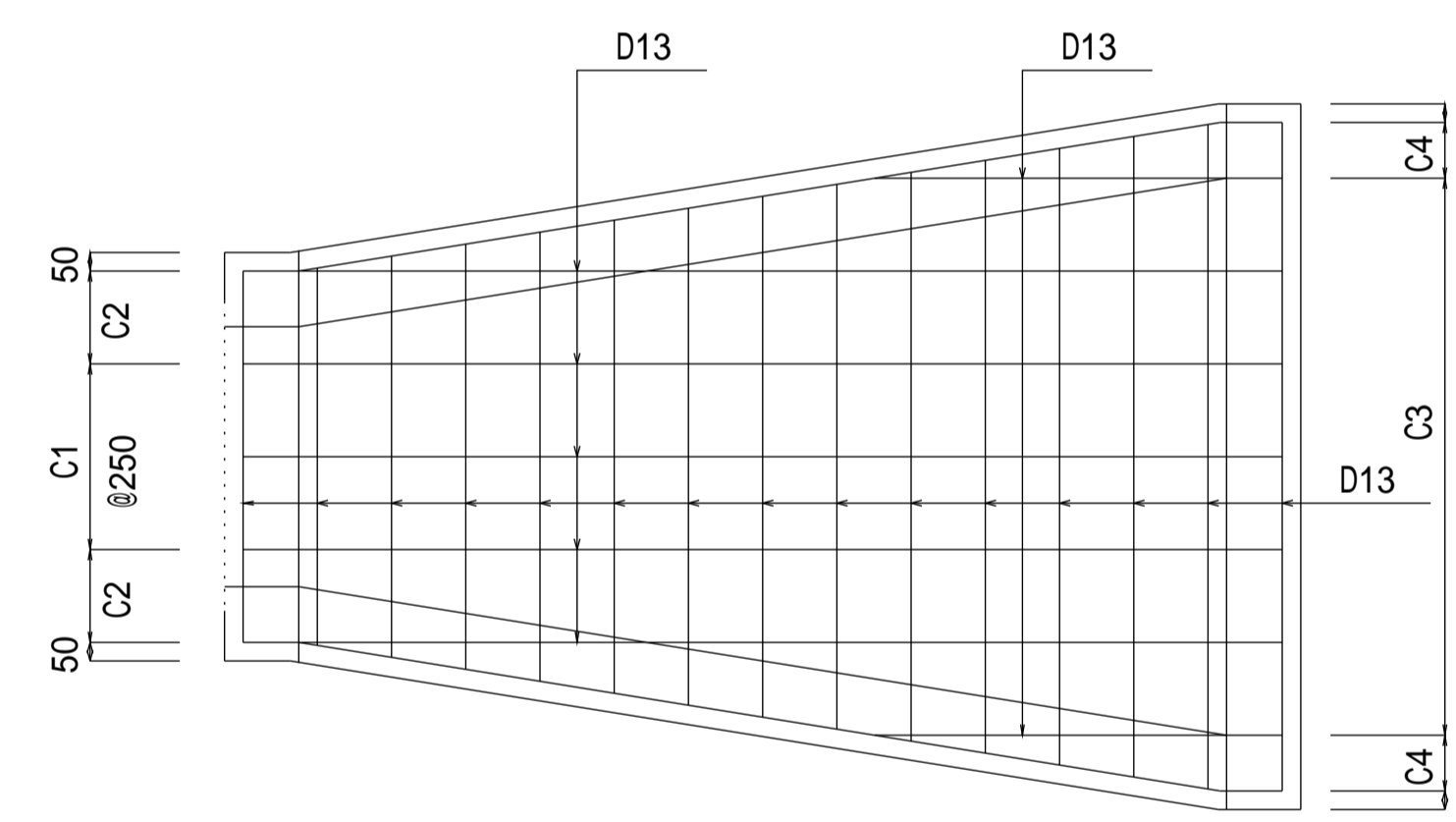
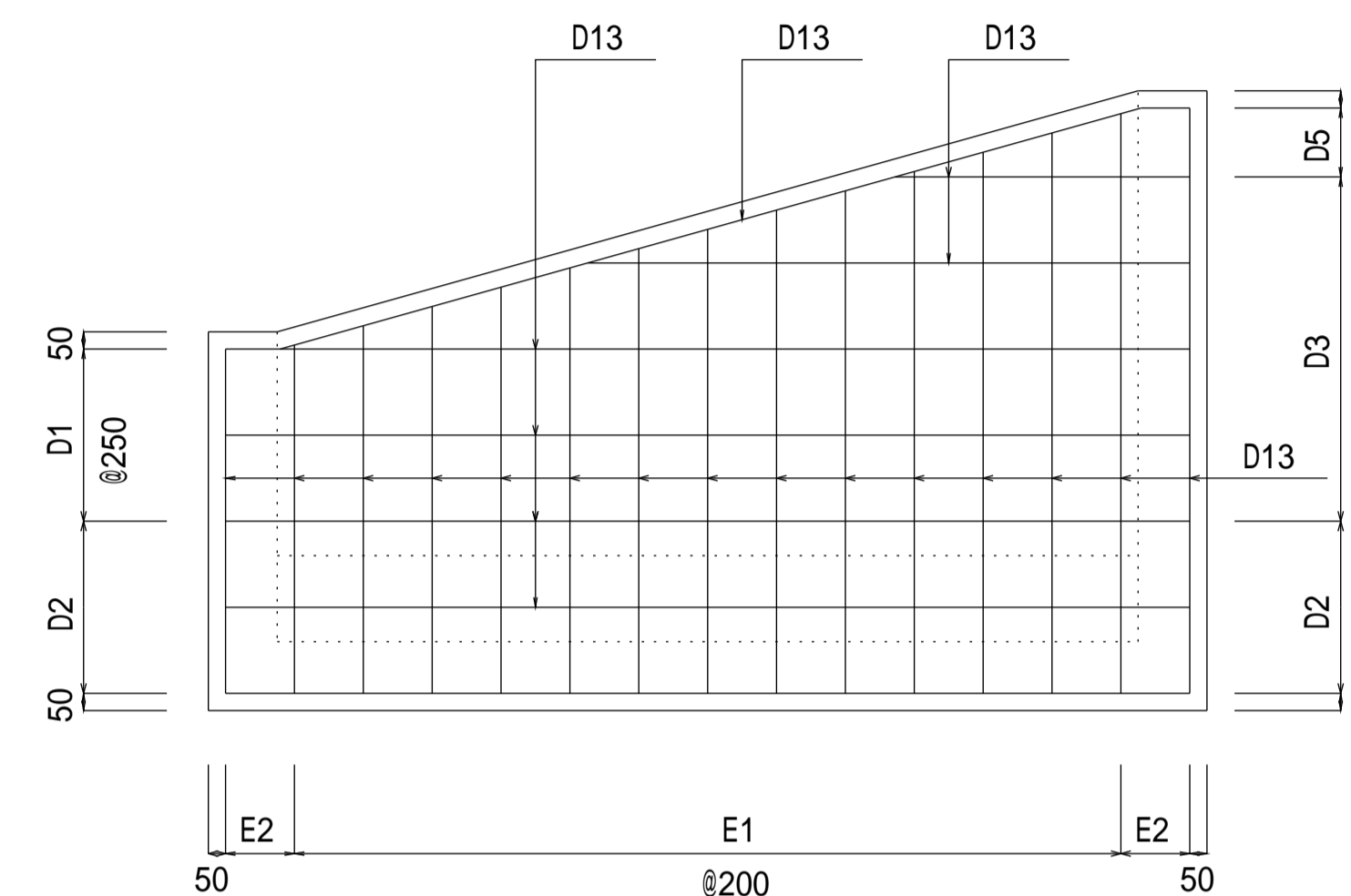
平面図



断面図



配筋図



寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	HP	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
60-10	6060	0.60	0.80	1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.50	10.20
70-10	7070	0.70	0.90	1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.50	9.09
80-10	8080	0.80	1.00	1000	1.50	1.60	0.25	0.40	2.00	9.93
60-11	6060	0.60	0.80	1100	1.60	1.70	0.25	0.40	3.00	9.46
70-11	7070	0.70	0.90	1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.50	10.20
80-11	8080	0.80	1.00	1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.50	9.09
90-11	9090	0.90	1.10	1100	1.60	1.70	0.25	0.40	2.00	9.93

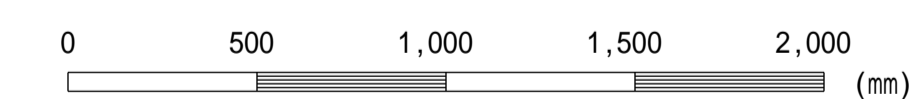
単位：mm

注意事項

- 材料は下記による。  
均しコンクリート 18-8-40-60%BB  
鉄筋コンクリート 21-12-25(20)-55%BB  
鉄筋 SD295  
基礎砕石 再生骨材(RC-40)
- この図集においては、鉄筋のかぶりりは主鉄筋の中心からコンクリート表面までの距離とし、下記による。  
D13・・・5cm  
D16,D19・・・6cm
- 鉄筋の継手は30D以上重ね合わせる。
- 配力筋は、主筋の内側とする。
- 製品寸法は各メーカーにより多少異なるので、監督員の承認を受けること。
- 取付工両端の水路又はHP接続部分についても水路勾配を確保し、スムーズな流れを確保すること。  
なお、緩勾配で、現場条件により上流側に対流が予想される場合は、HP管取付部の高さを200以下にすることができる。

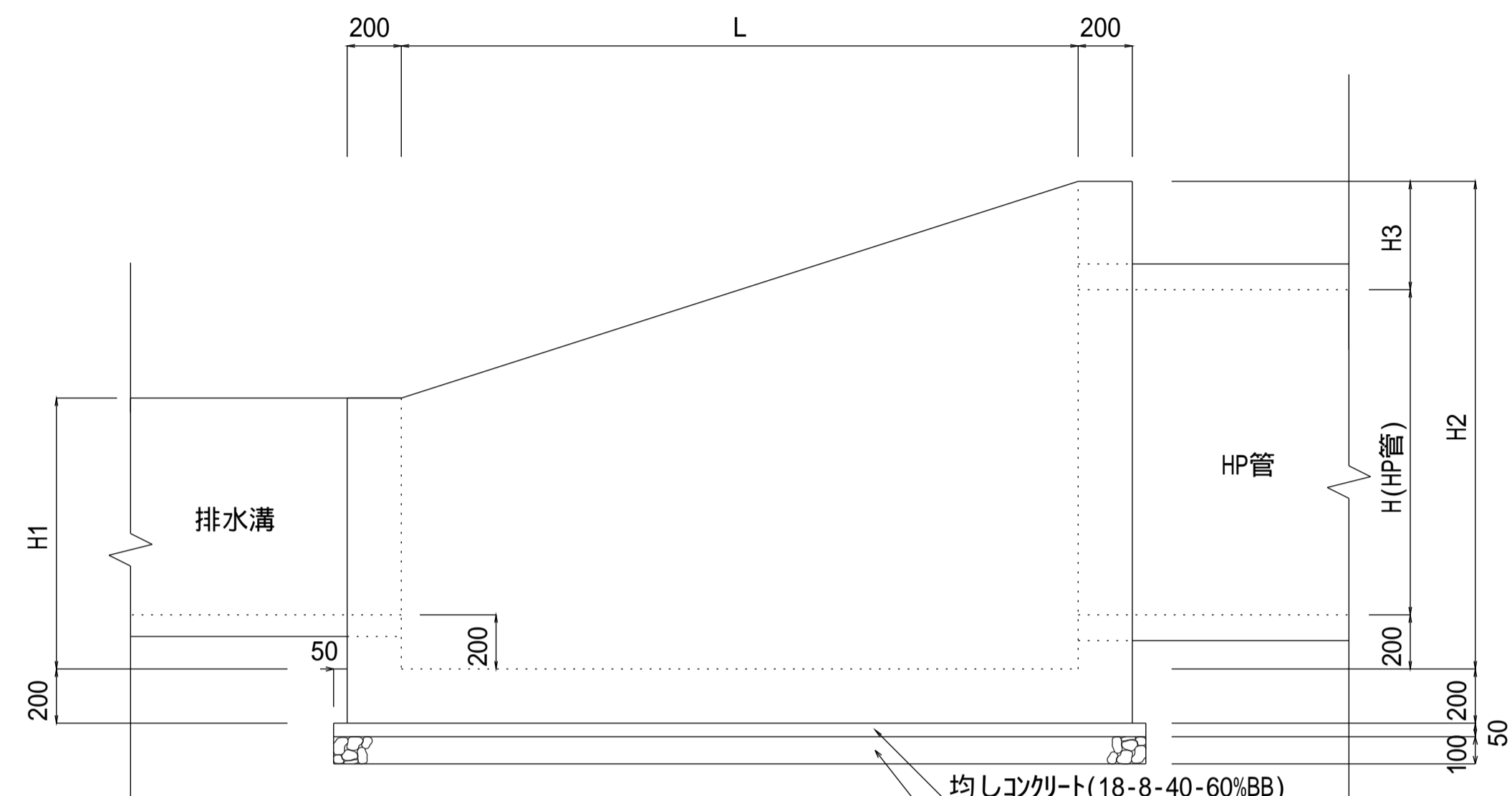
【設計規格】

H F H P  
断面 断面

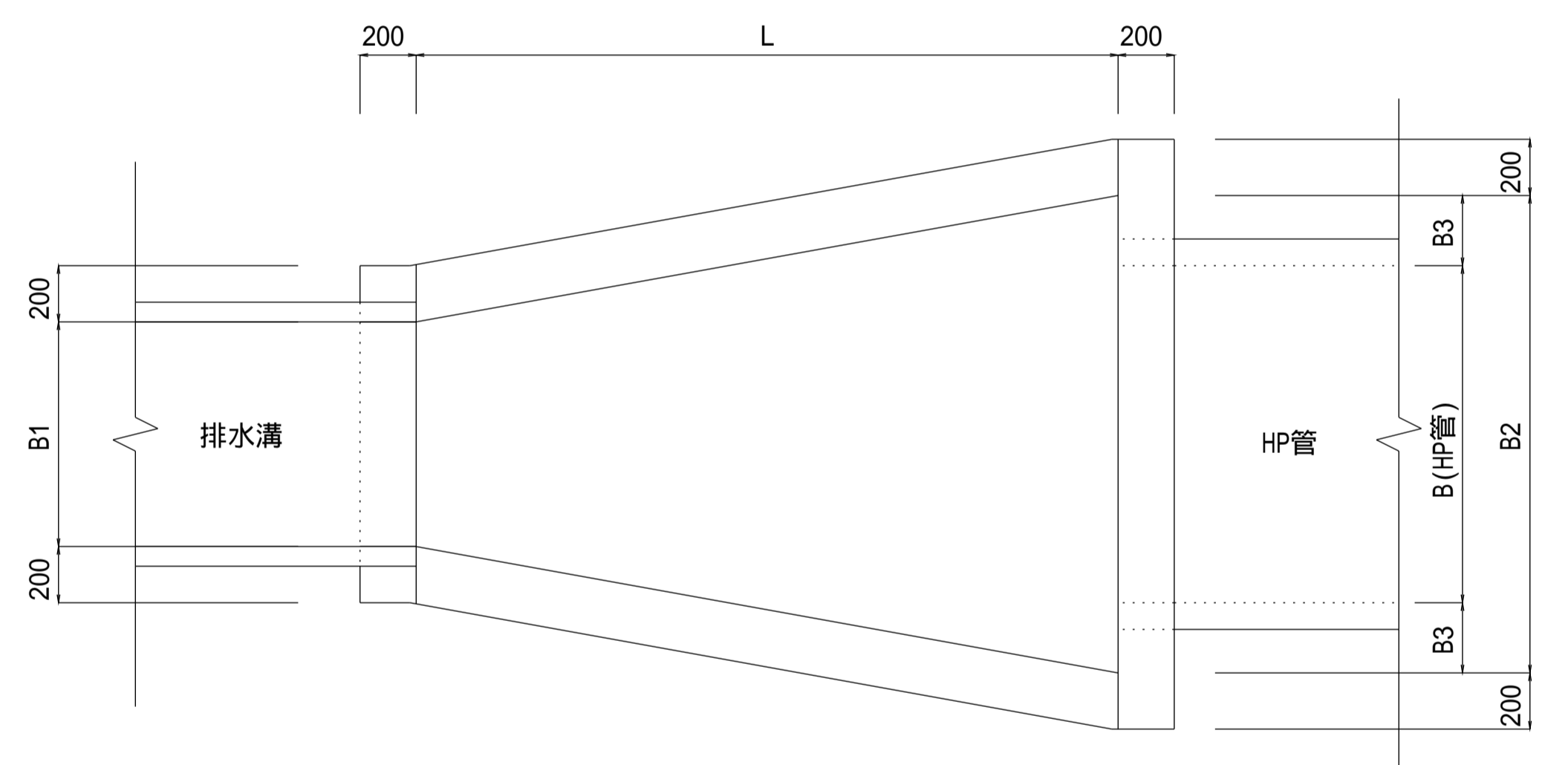


この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

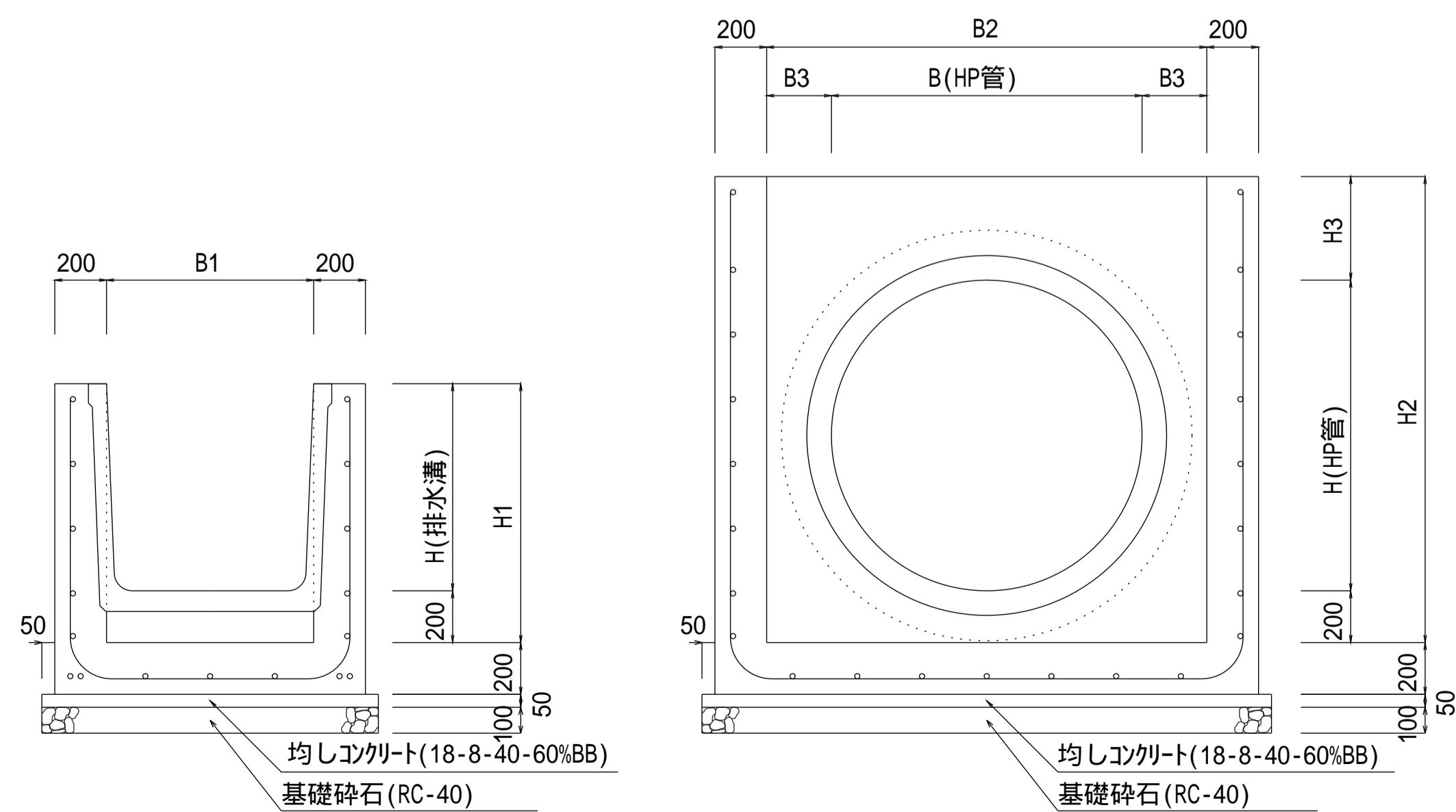
側面図



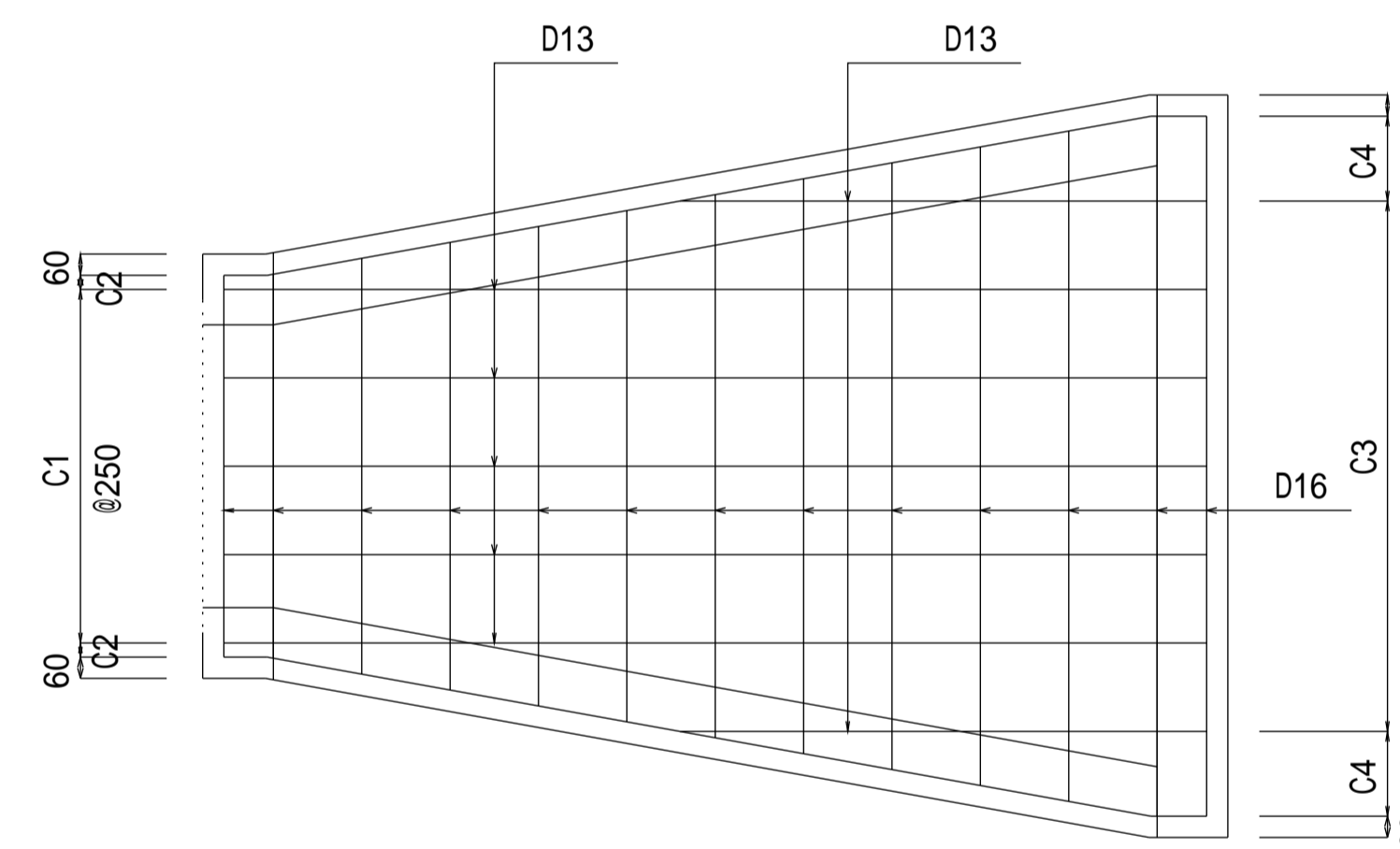
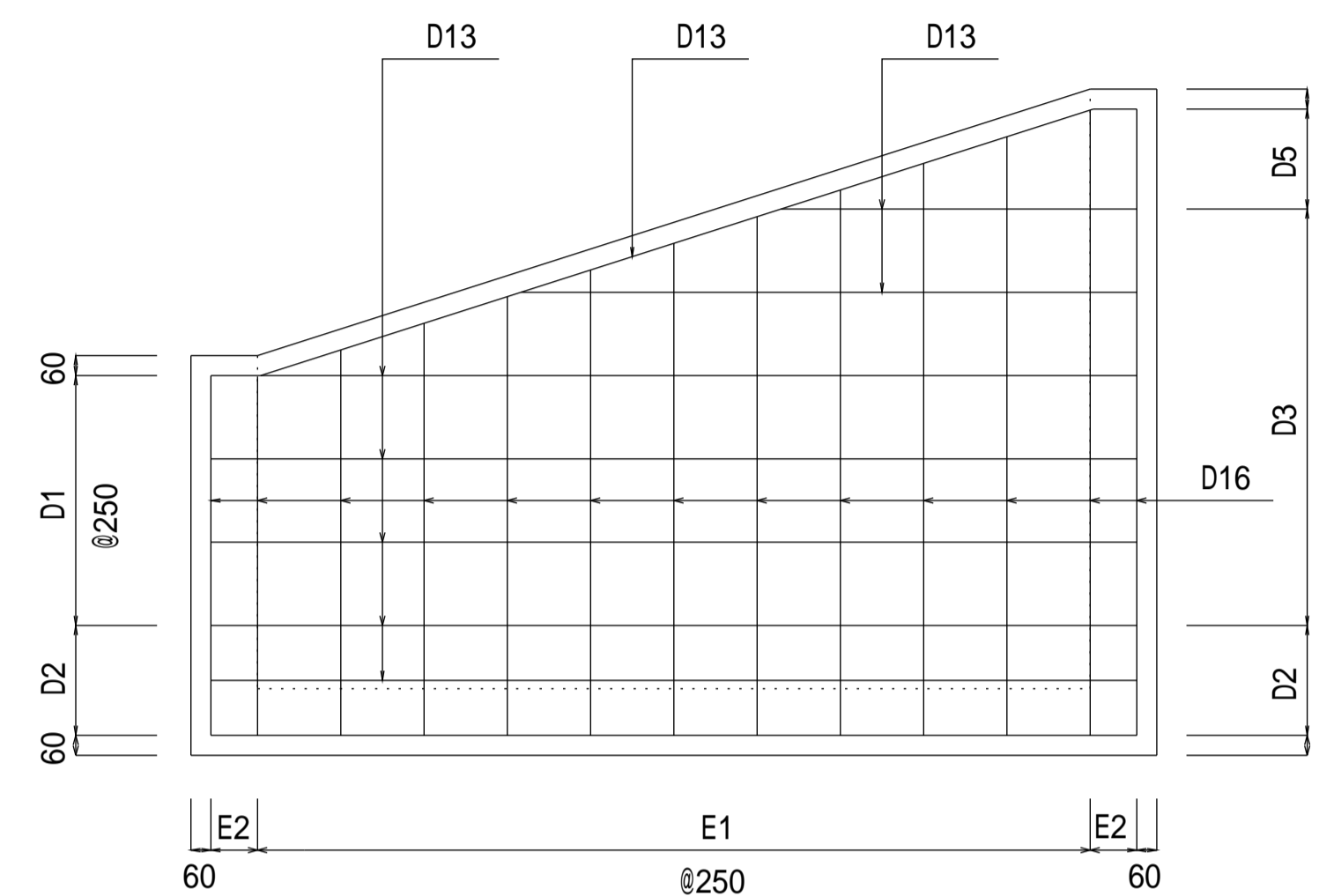
平面図



断面図



配筋図



寸法表

設計規格	排水溝	B1	H1	HP	B2	H2	B3	H3	L	漸縮角
70-12	7070	0.70	0.90	1200	1.70	1.80	0.25	0.40	3.00	9.46
80-12	8080	0.80	1.00	1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.50	10.20
90-12	9090	0.90	1.10	1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.50	9.09
10-12	1010	1.00	1.20	1200	1.70	1.80	0.25	0.40	2.00	9.93

単位：mm

工事名			
図面名	排水溝・HP管取付工		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	23-04[04]
会社名			
事務所名			

設計規格	配筋寸法 (mm)												D13			D13			D13			D13			D13			鉄筋集計						
													主筋延長		単位重量	0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	D19	D16	D13
	C1	C2	C3	C4	D1	D2	D3	D5	E1	E2	R	WH側	HP側	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
30-05	500	50	500	300	250	350	500	150	1500	150	130	1720	3020	9	2.37	21	6	1.83	11	2	1.87	4	2	0.72	1	3	1.80	5					42	
40-05	500	100	500	300	250	450	250	300	1500	150	130	2020	3020	9	2.52	23	6	1.82	11	2	1.85	4				3	1.80	5					43	
30-06	500	50	1000	150	250	350	750	100	2000	150	130	1720	3620	11	2.67	29	6	2.34	14	2	2.42	5	4	1.17	5	3	2.30	7	2	1.01	2			62
40-06	500	100	1000	150	250	450	500	250	2000	150	130	2020	3620	11	2.82	31	6	2.33	14	2	2.39	5	2	1.15	2	3	2.30	7	2	1.15	2			61
45-06	500	100	1000	150	500	300	750	150	2000	150	130	2220	3620	11	2.92	32	8	2.33	19	2	2.37	5	2	0.90	2	3	2.30	7	2	1.15	2			67
50-06	500	150	1000	150	500	300	750	150	1500	150	130	2320	3620	9	2.97	27	8	1.83	15	2	1.87	4	2	0.72	1	3	1.80	5	2	1.05	2			54
40-07	500	100	1000	200	250	450	750	100	2000	150	130	2020	3920	11	2.97	33	6	2.34	14	2	2.42	5	4	1.17	5	3	2.30	7	2	1.30	3			67
45-07	500	100	1000	200	500	300	750	250	2000	150	130	2220	3920	11	3.07	34	8	2.34	19	2	2.39	5	2	1.15	2	3	2.30	7	2	1.30	3			70
50-07	500	150	1000	200	500	300	750	250	2000	150	130	2320	3920	11	3.12	34	8	2.33	19	2	2.39	5	2	1.15	2	3	2.30	7	2	1.49	3			70
45-08	500	100	1000	250	500	300	1000	100	2500	150	130	2220	4220	13	3.22	42	8	2.84	23	2	2.90	6	4	1.42	6	3	2.80	8	2	1.72	3			88
50-08	500	150	1000	250	500	300	1000	100	2000	150	130	2420	4220	11	3.27	36	8	2.34	19	2	2.42	5	4	1.17	5	3	2.30	7	2	1.58	3			75
60-08	500	200	1000	250	500	400	750	250	2000	150	130	2620	4220	11	3.42	37	8	2.33	19	2	2.39	5	2	1.15	2	3	2.30	7	2	1.82	4			74
45-09	500	100	1000	300	500	300	1000	200	2500	150	130	2220	4520	13	3.37	44	8	2.85	23	2	2.94	6	4	1.43	6	3	2.80	8	2	1.82	4			91
50-09	500	150	1000	300	500	300	1000	200	2500	150	130	2320	4520	13	3.42	44	8	2.84	23	2	2.93	6	4	1.42	6	3	2.80	8	2	2.03	4			91
60-09	500	200	1000	300	500	400	1000	100	2000	150	130	2620	4520	11	3.57	39	8	2.34	19	2	2.42	5	4	1.17	5	3	2.30	7	2	1.87	4			79
70-09	1000		1000	300	500	500	750	250	2000	150	130	2920	4520	11	3.72	41	8	2.33	19	2	2.39	5	2	1.15	2	5	2.30	11					78	

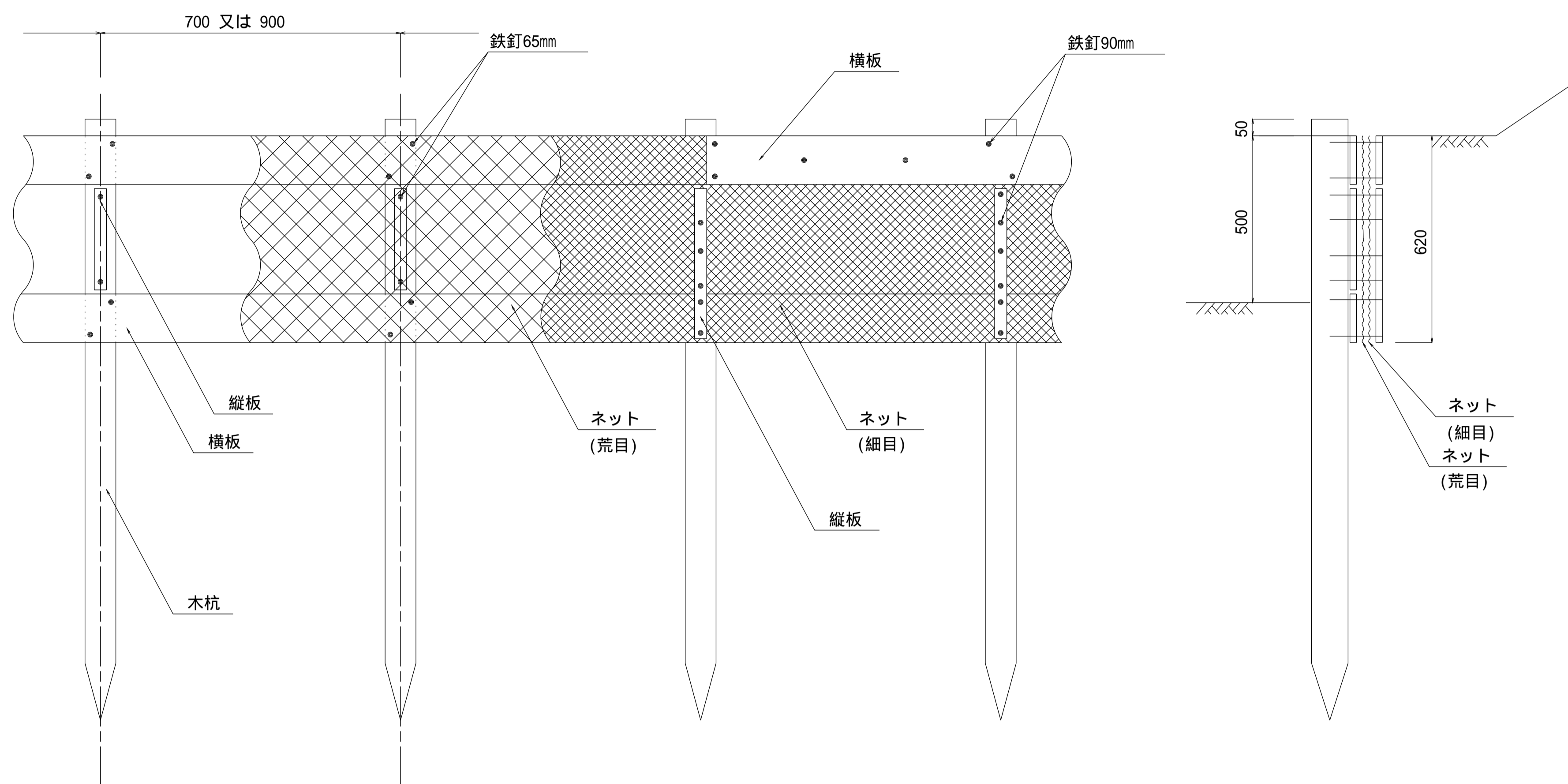
設計規格	配筋寸法 (mm)												D13			D13			D13			D13			D13			鉄筋集計						
													主筋延長		単位重量	0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	D19	D16	D13
	C1	C2	C3	C4	D1	D2	D3	D5	E1	E2	R	WH側	HP側	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)
60-10	500	200	1500	150	500	400	1000	300	2400	200	130	2620	5120	15	3.87	58	8	2.85	23	2	2.96	6	4	1.43	6	3	2.80	8	4	1.40	6			107
70-10	1000		1500	150	500	500	1000	200	2400	200	130	2920	5120	15	4.02	60	8	2.84	23	2	2.93	6	4	1.42	6	5	2.80	14	2	1.09	2			111
80-10	1000	50	1500	150	750	350	1250	100	2000	150	130	3220	5120	13	4.17	54	10	2.34	23	2	2.42	5	4	1.17	5	5	2.30	11	2	1.01	2			100
60-11	500	200	1500	200	500	400	1250	150	3000	150	130	2620	5420	18	4.02	72	8	3.35	27	2	3.47	7	6	1.68	10	3	3.30	10	4	1.65	7			133
70-11	1000		1500	200	500	500	1000	300	2400	200	130	2920	5420	15	4.17	62	8	2.85	23	2	2.96	6	4	1.43	6	5	2.80	14	2	1.27	3			114
80-11	1000	50	1500	200	750	350	1250	200	2400	200	130	3220	5420	15	4.32	64	10	2.84	28	2	2.93	6	4	1.42	6	5	2.80	14	2	1.40	3			121
90-11	1000	100	1500	200	750	450	1250	100	2000	150	130	3520	5420	13	4.47	58	10	2.34	23	2	2.42	5	4	1.17	5	5	2.30	11	2	1.30	3			105

設計規格	配筋寸法 (mm)												D16			D13			D13			D13			D13			鉄筋集計							
													主筋延長		単位重量	1.560	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	単位重量		0.995	D19	D16	D13	
	C1	C2	C3	C4	D1	D2	D3	D5	E1	E2	R	WH側	HP側	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	本数	長さ	重量	(kg)	(kg)	(kg)	
70-12	500	240	1500	240	500	480	1250	150	3000	140	160	2840	5640	15	4.24	99	8	3.33	27	2	3.45	7	6	1.67	10	3	3.28	10	4	1.64	7			99	61
80-12	1000	40	1500	240	750	330	1250	300	2500	140	160	3140	5640	13	4.39	89	10	2.83	28	2	2.94	6	4	1.42	6	5	2.78	14	2	1.48	3			89	57
90-12	1000	90	1500	240	750	430	1250	200	2500	140	160	3440	5640	13	4.54	92	10	2.82	28	2	2.91	6	4	1.41	6	5	2.78	14	2	1.64	3			92	57
10-12	1000	140	1500	240	1000	280	1500	100	2000	140	160	3740	5640	11	4.69	80	12	2.32	28	2	2.40	5	4	1.16	5	5	2.28	11	2	1.52	3			80	52

工事名	
図面名	排水溝・HP管取付工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 23-05[04]
会社名	
事務所名	

注 意 事 項

1. ネット柵は恒久的な土留工としては用いないこと。
2. 木杭は、松丸太の皮を削って使用し、末口を上、元口を下にして杭打ちすることを標準とする。
3. ネットは下記を標準とする。  
砂質土・・・網目21～31mmと3～2.5mmを併用  
粘質土・・・網目5～8mm
4. 現場の状況により裏込(切込砕石5～25mm)を施工する。



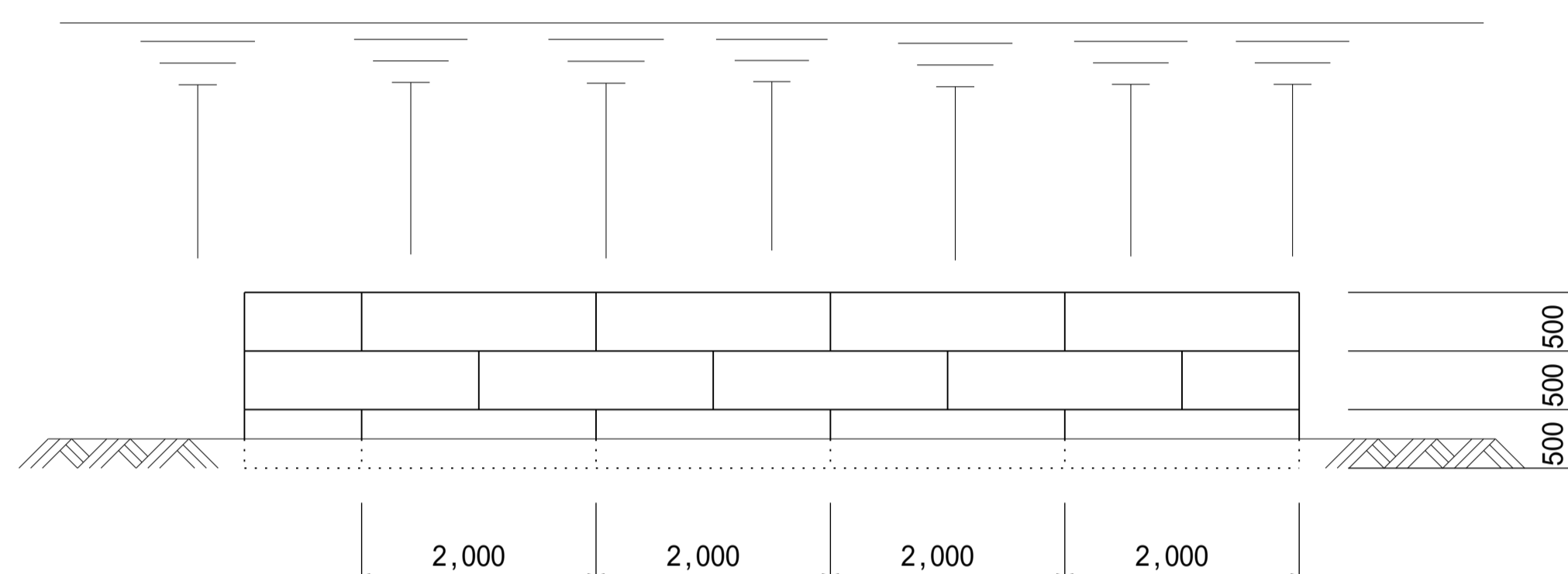
材 料	規 格
木 杭	松丸太 末口9cm
横 板	松板 厚15mm, 幅9cm
縦 板	松板 厚15mm, 幅4.5cm
ネ ッ ト	合成樹脂網 網目21～31, 5～8, 3～2.5mm
鉄 釘	長さ 90又は65mm

工事名	
図面名	ネット柵工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 31-01[04]
会社名	
事務所名	

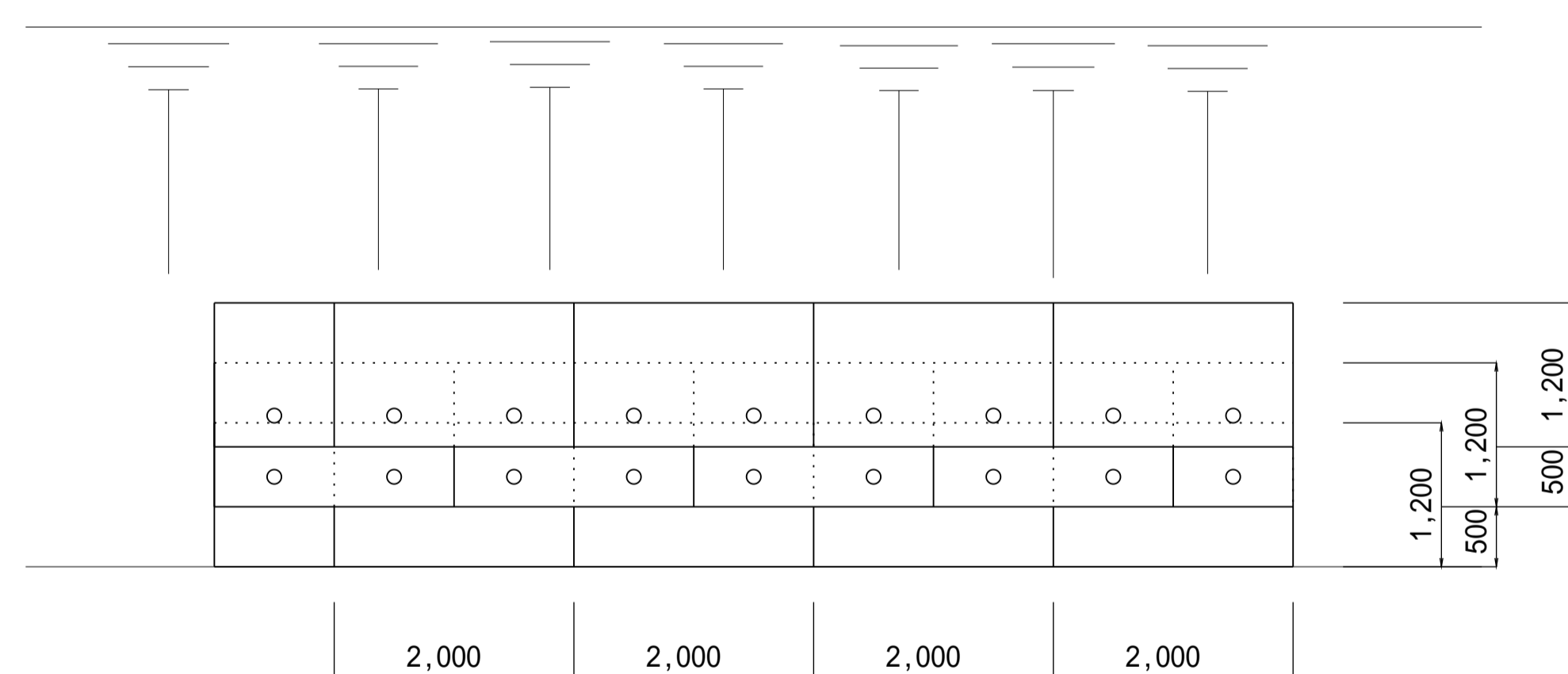
注意事項

1. 木杭施工の必要性、太さ及び長さは、地区状況に応じて決定する。  
木杭を施工する場合の規格（末口  $\text{cm}$  杭長  $\text{m}$ ）
2. 木杭は、松丸太の皮を削って使用し、末口を上、元口を下にして杭打ちすることを標準とする。
3. ふとんかごの積段数及び埋設深  $h$  は、地区状況に応じて決定する。
4. ふとんかごの積勾配は、1割積みを標準とする。
5. ふとんかごの連結は、接続長  $1\text{m}$  ごとにふとんかご用鉄線と同一規格の鉄線で緊結するものとする。
6. 吸い出し防止材は、ヤシ繊維製品を標準とする。  
吸い出し防止材の規格（厚さ  $\text{mm}$  以上）
7. 土羽部分の勾配  $1:n$  は、原則として現況見合いの勾配とする。

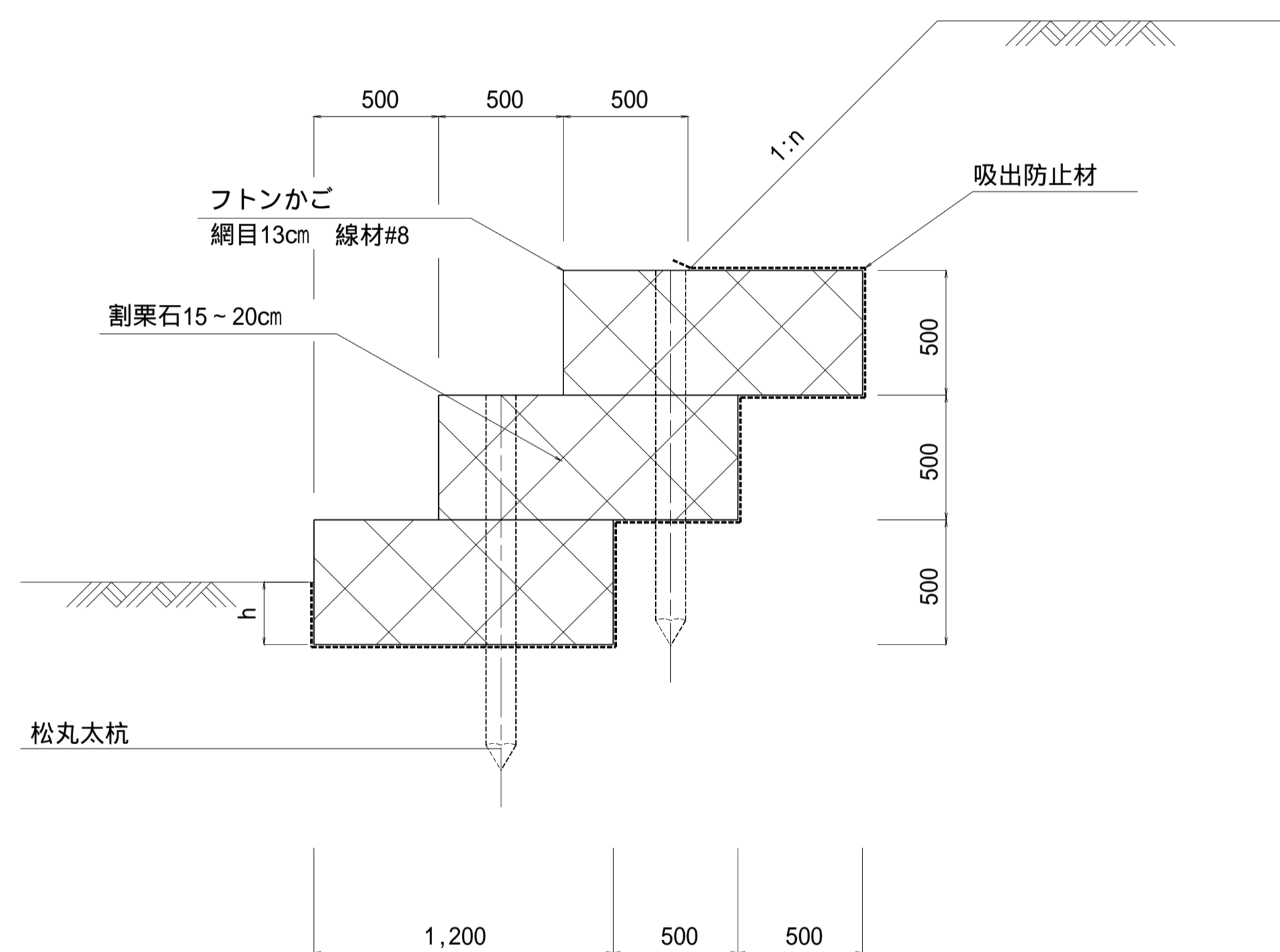
正面図



平面図



断面図



この図面はA1サイズ、Scale freeである。

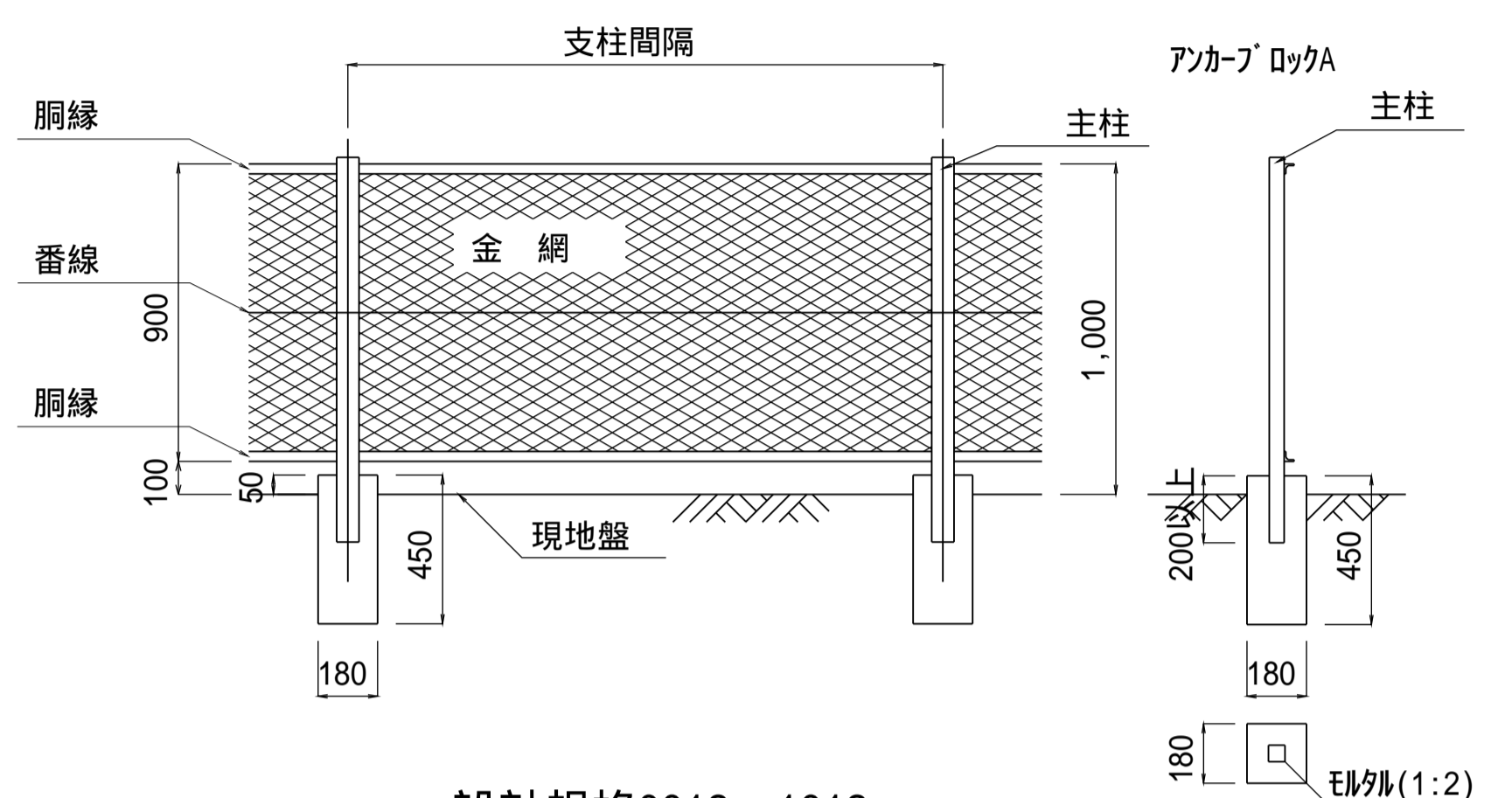
工事名	
図面名	ふとんかご工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 32-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

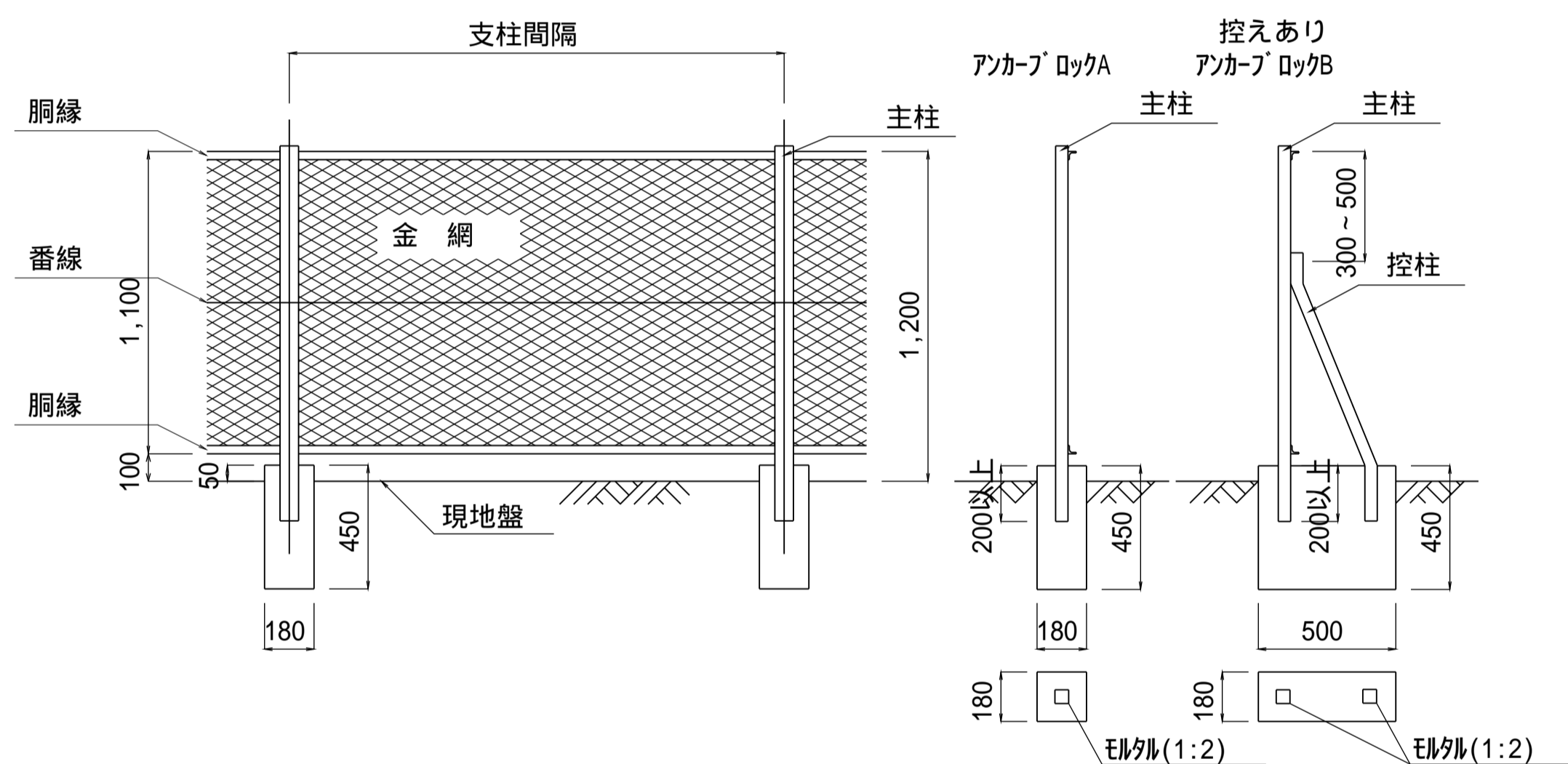
1. 寸法は参考値で、メーカー仕様による。
2. 耐雪型は別途検討のこと。

設計規格0018・1018

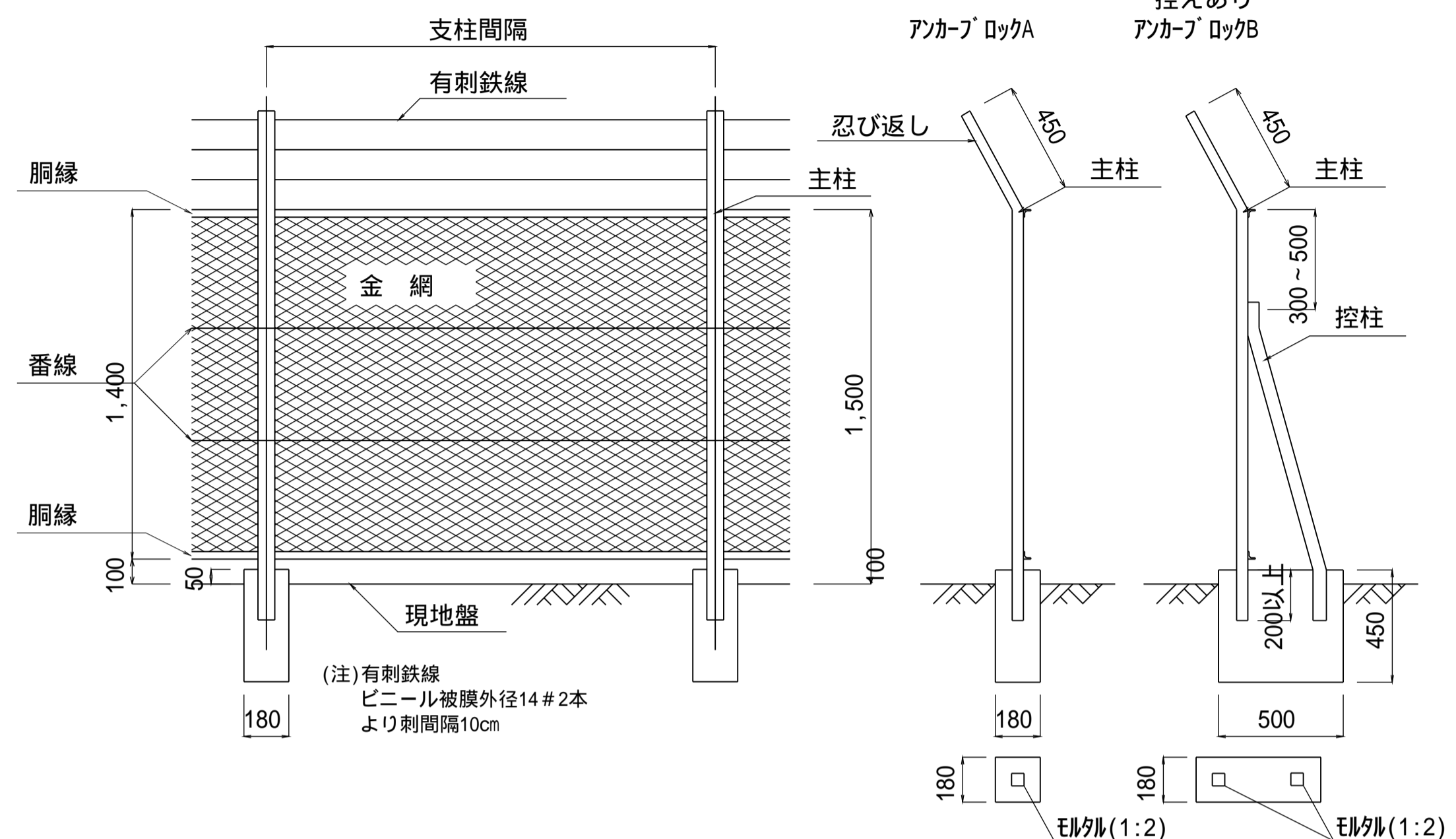
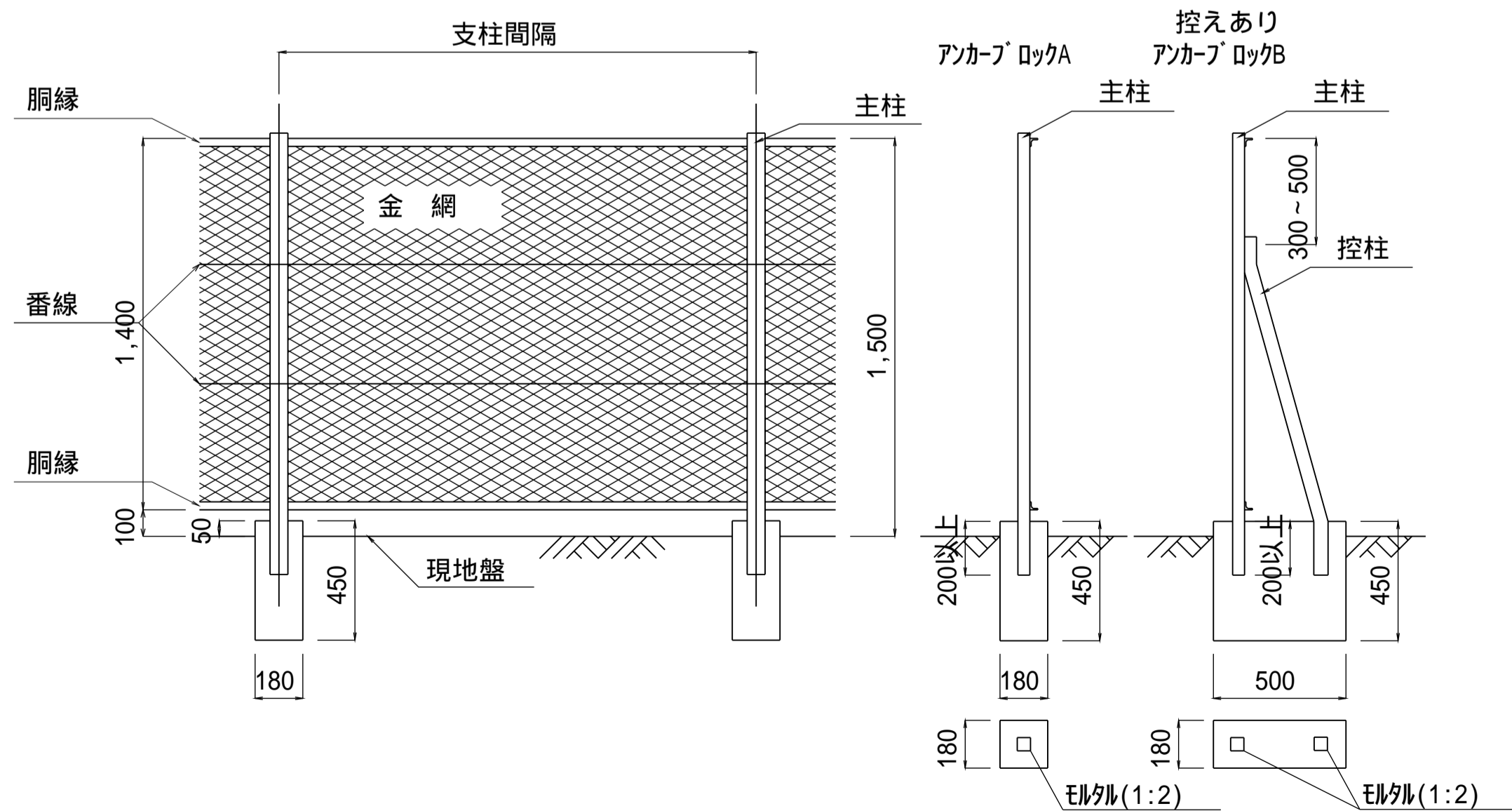
設計規格0010



設計規格0012・1012



設計規格0015・1015

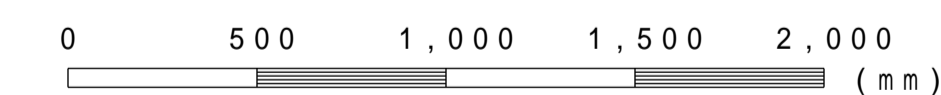


設計規格	フェンス高	支柱間隔	控柱	忍び返し
00-10	1000	2000	—	—
00-12	1200	2000	—	—
00-15	1500	2000	—	—
00-18	1500	2000	—	有
10-12	1200	2000	有	—
10-15	1500	2000	有	—
10-18	1500	2000	有	有

基礎形式	
アンカーブロック	現場打 既製品
コンクリート構造物建込み	

【設計規格】

控え フェンス  
有無 高

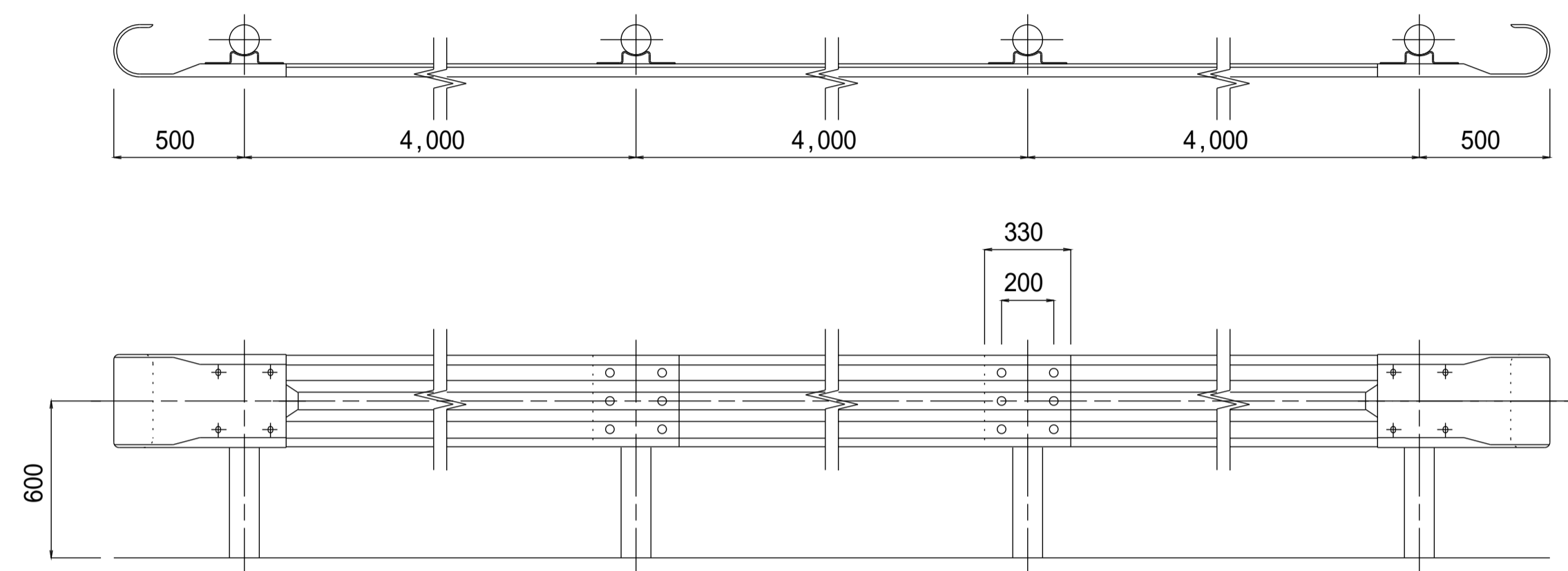


この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

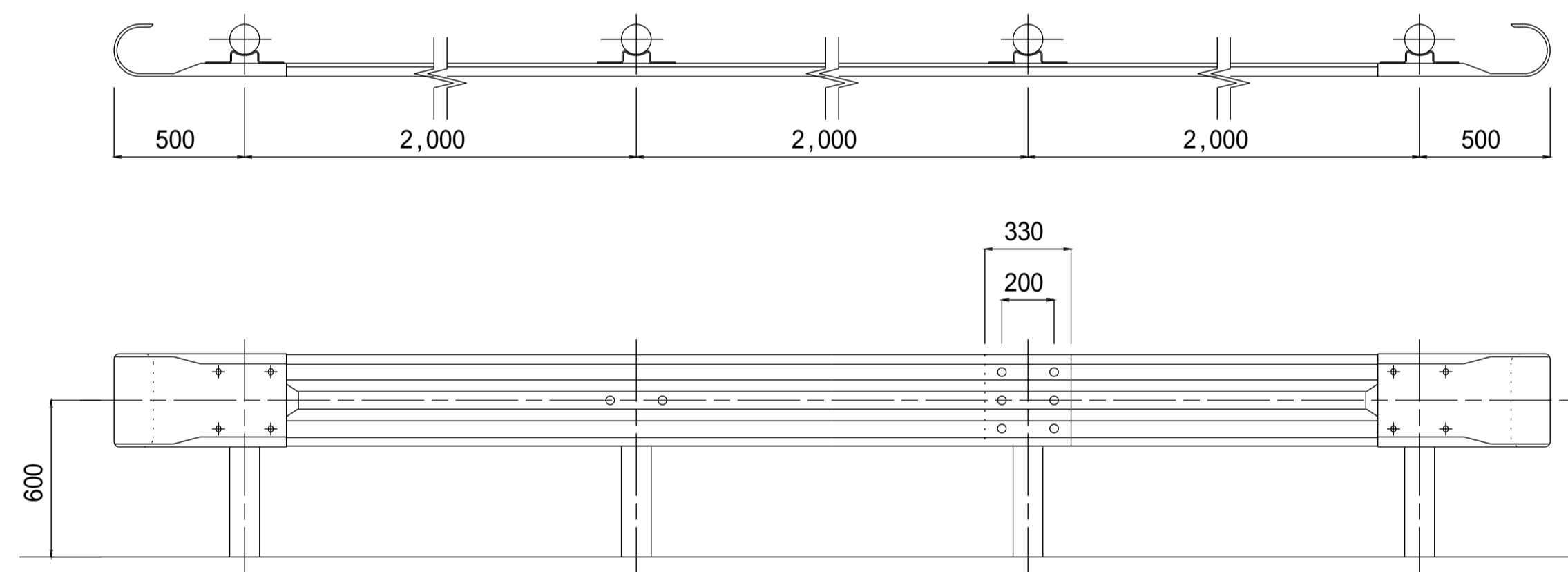
工事名	ネットフェンス工
図面名	ネットフェンス工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 41-01[04]
会社名	
事務所名	

1. 防護柵設置要綱により適用する。

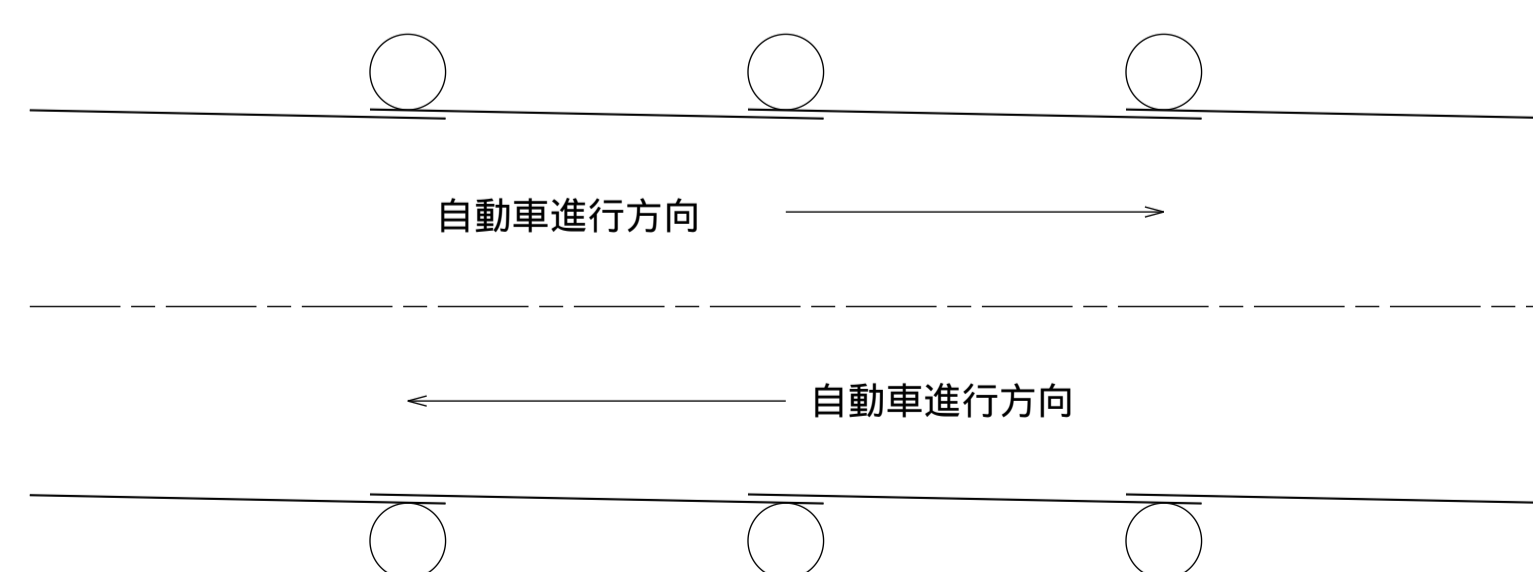
ガードレールGr-C-4E



ガードレールGr-C-2B



ビームの重ね合わせ方向

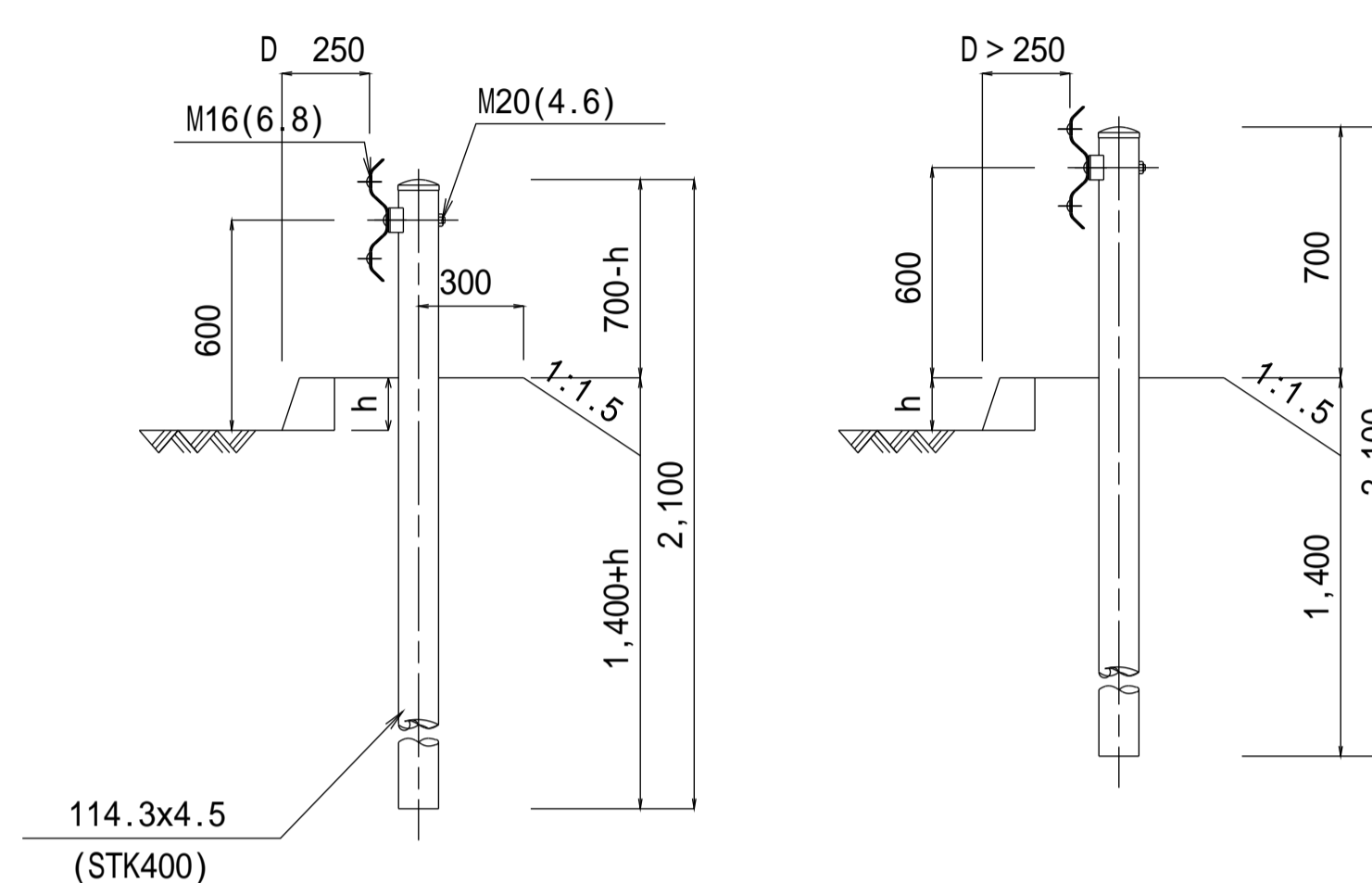


Gr-C-4E 標準断面図

アスカーブ、縁石及び地覆の前面からビーム前面までの距離(D)が

250mm以下の場合

250mmを超える場合

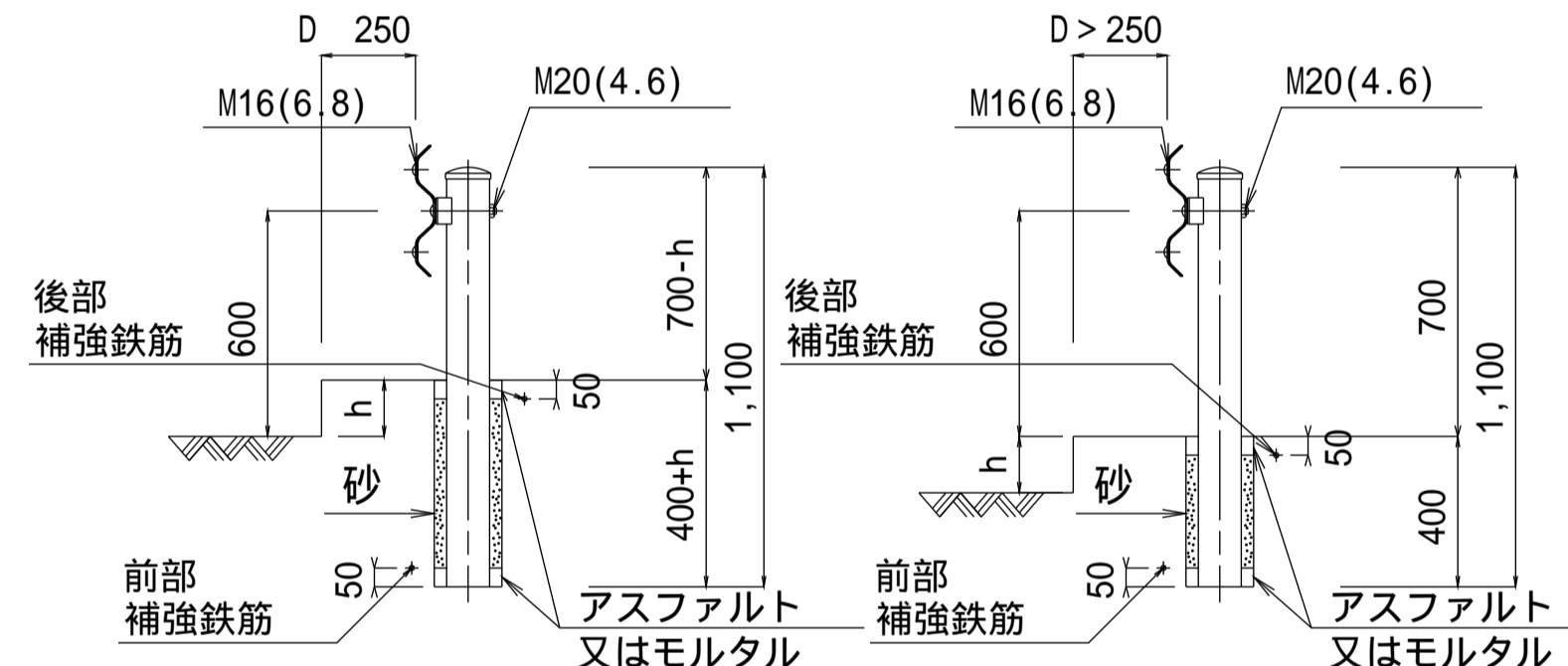


Gr-C-2B 標準断面図

アスカーブ、縁石及び地覆の前面からビーム前面までの距離(D)が

250mm以下の場合

250mmを超える場合

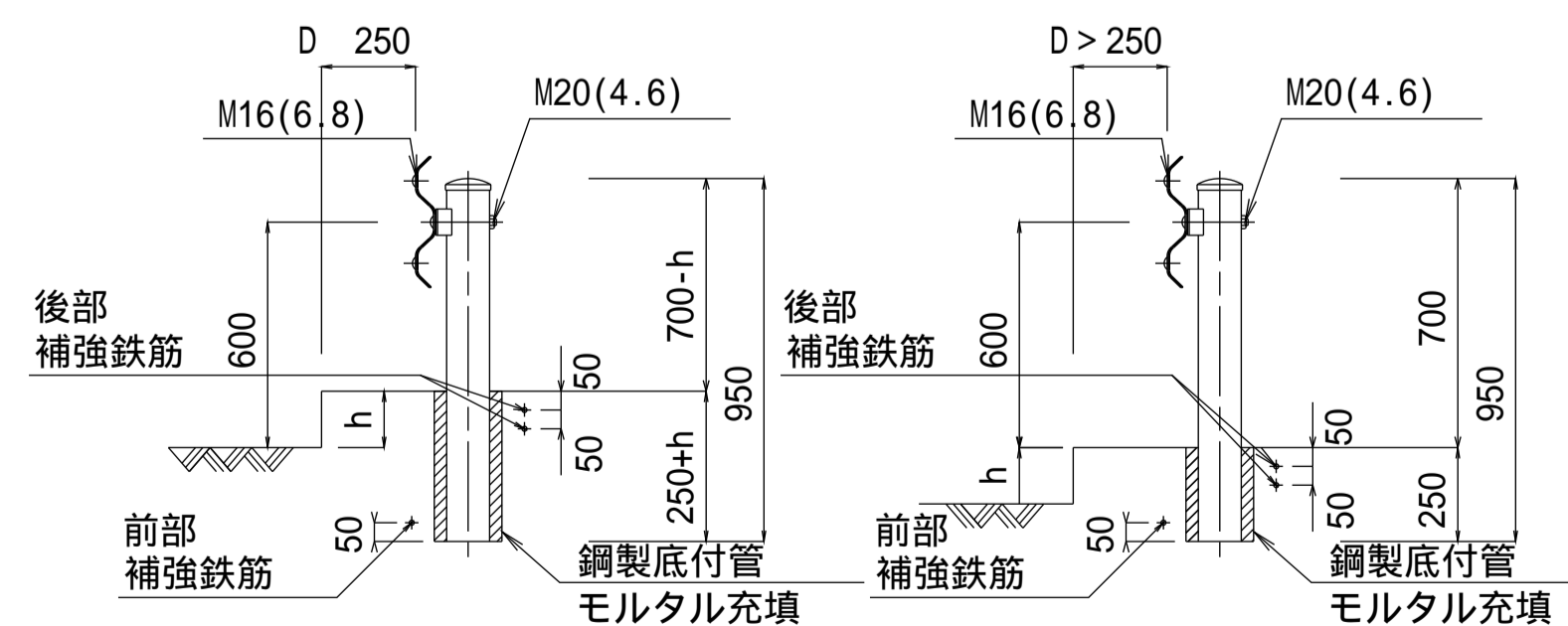


Gr-C-2B-2標準断面図

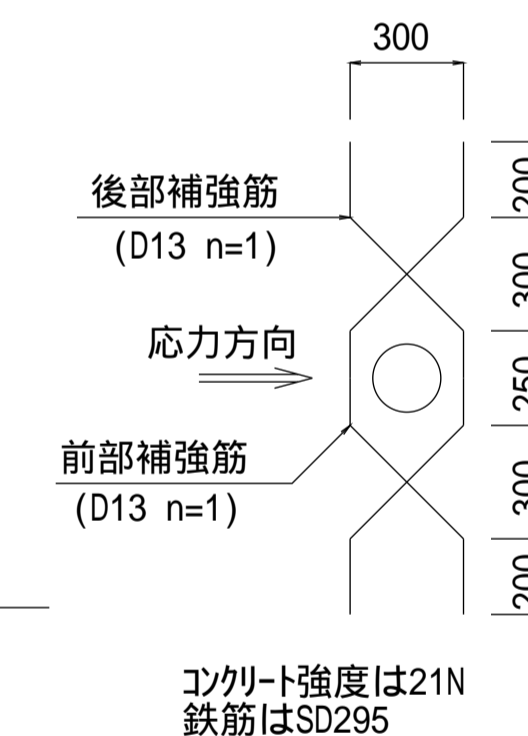
アスカーブ、縁石及び地覆の前面からビーム前面までの距離(D)が

250mm以下の場合

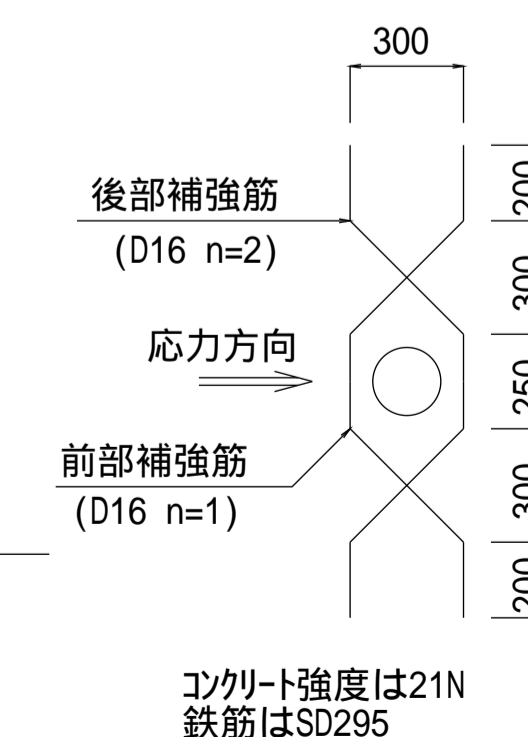
250mmを超える場合



補強鉄筋形状図  
(埋込深400mmの場合)

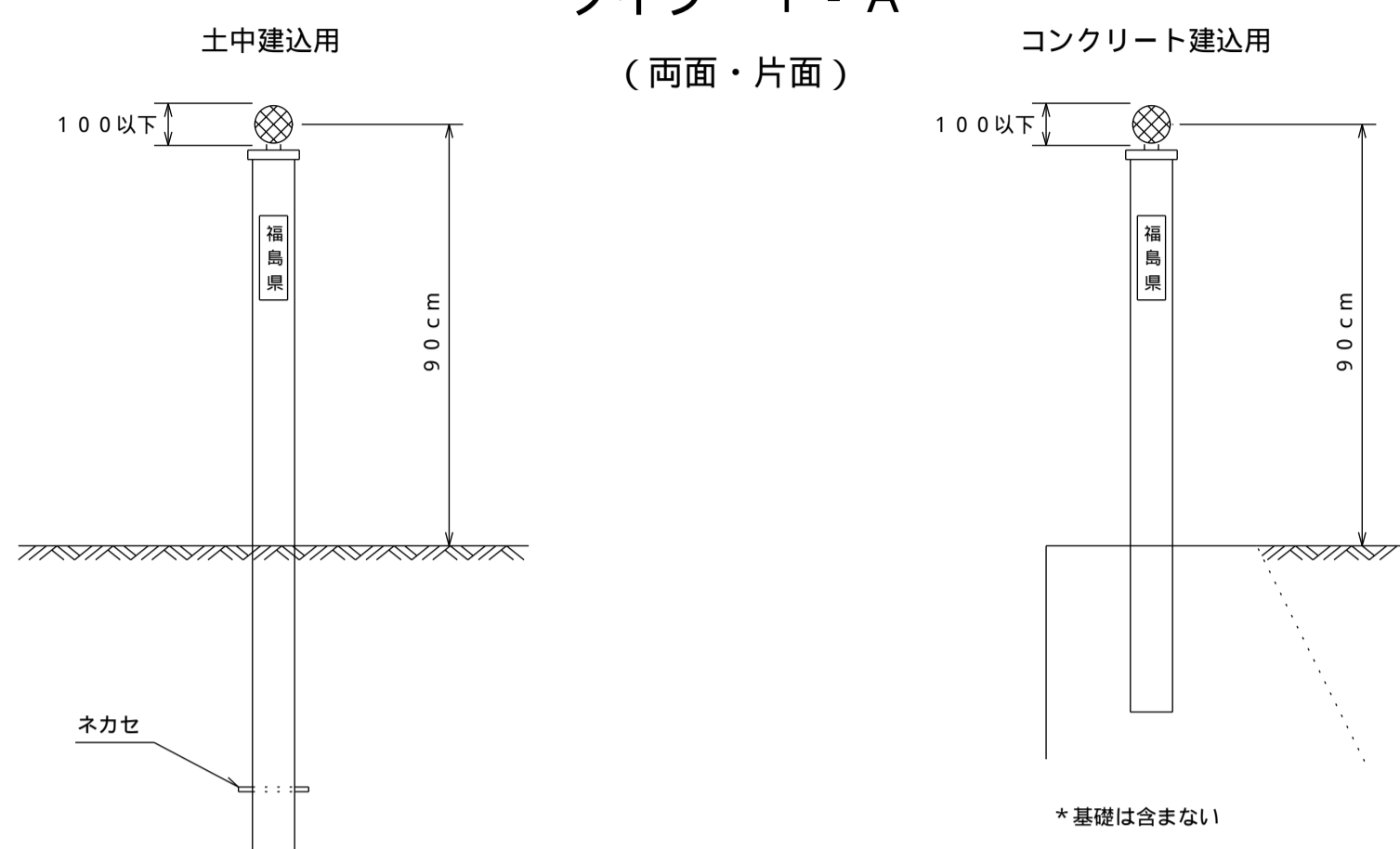


補強鉄筋形状図  
(埋込深250mmの場合)



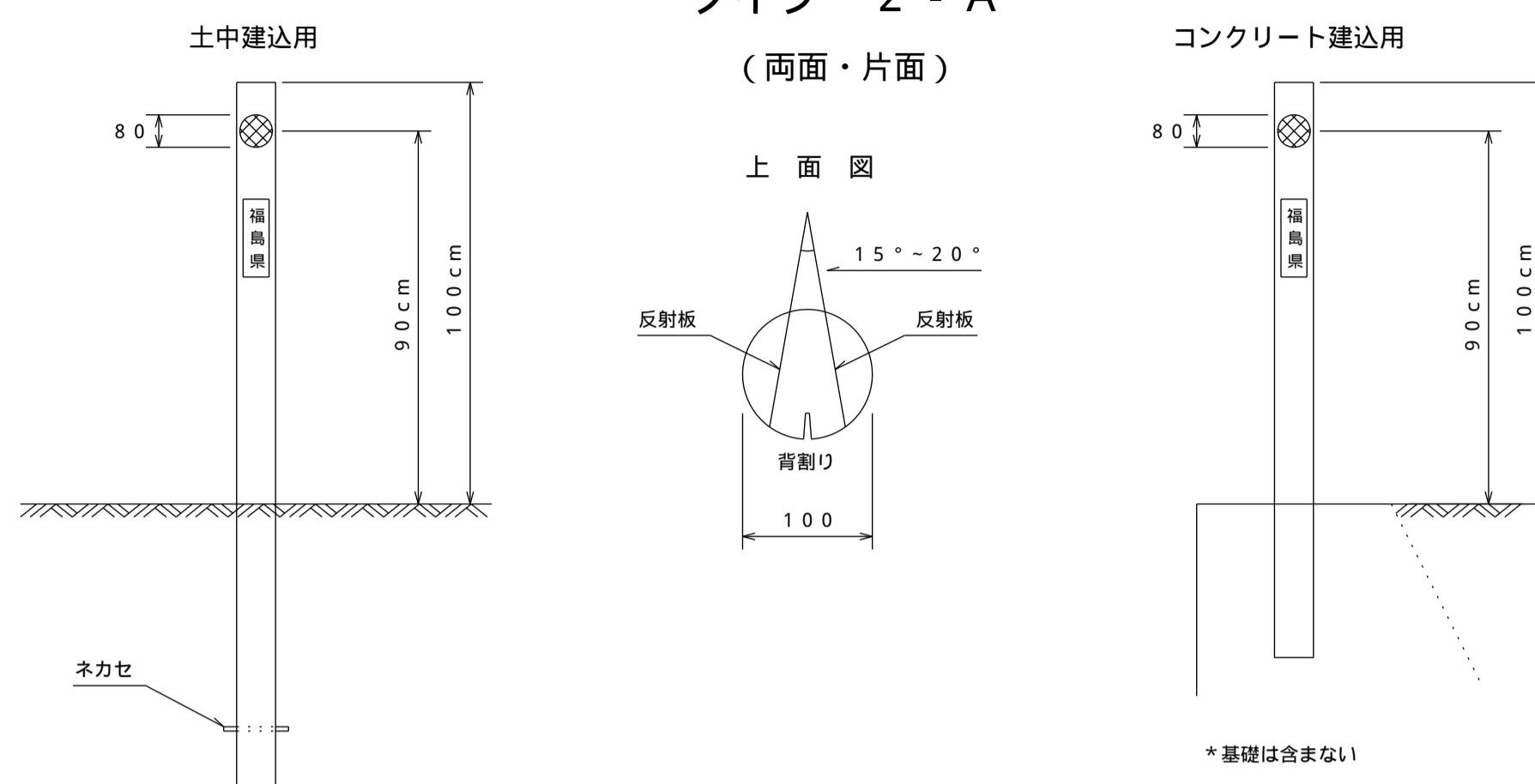
工事名	
図面名	ガードレール工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 42-01[04]
会社名	
事務所名	

タイプ 1 - A  
(両面・片面)



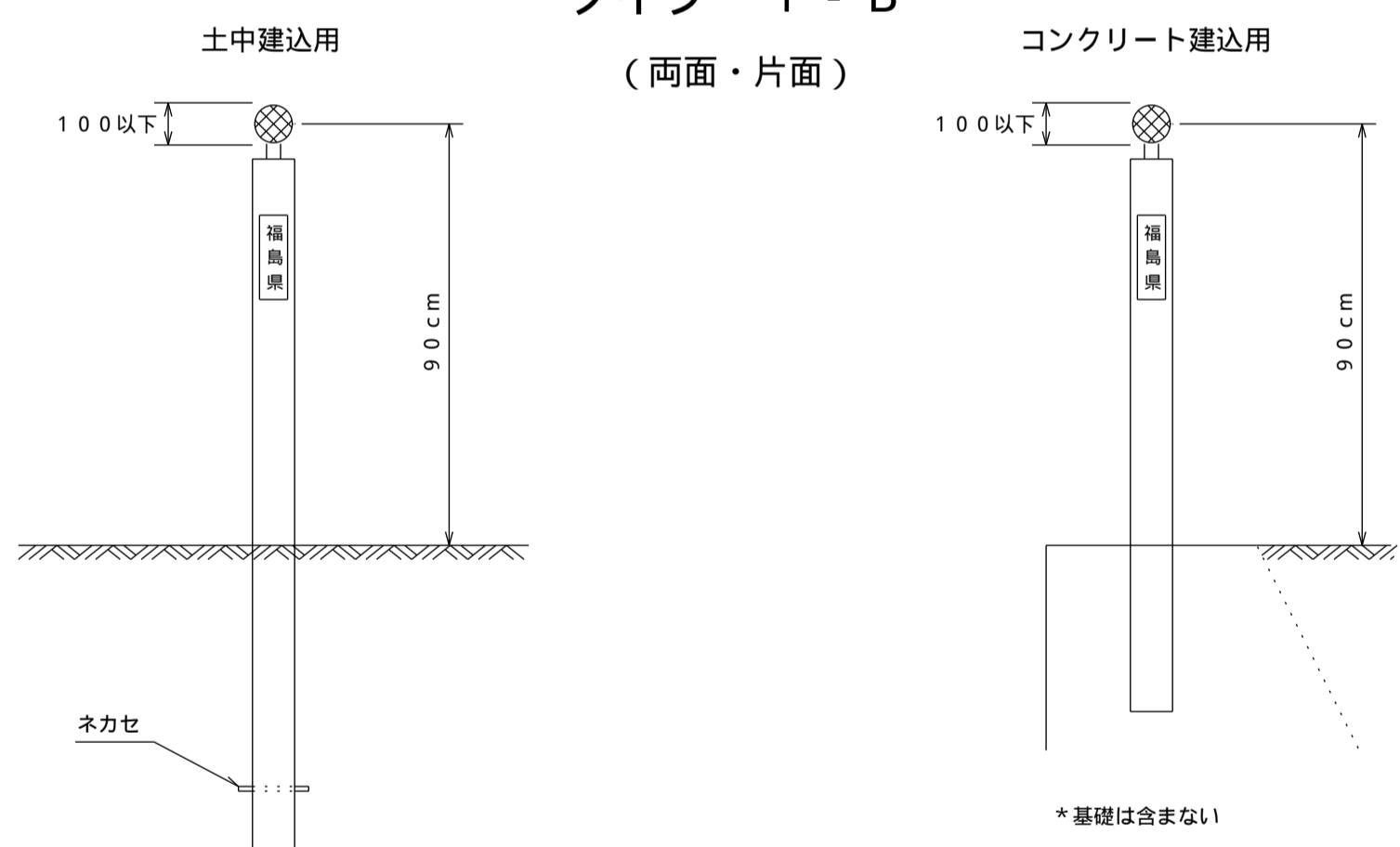
仕 様 (仕様は下記同等以上とするが、クレオソート油は除く)		
反 射 材	支 柱	
JIS規格品 (視線誘導標設置基準による) (被せタイプ) = 100mm以下	使用木材：スギまたはヒノキ 背割り加工 県産材(証明書必要) 防腐処理：JISA9002による。 防腐剤はマイトレックACQ (木材1m3当たり200kg以上を注入)	表面塗装：ヒートレスグラスによる。 支柱径：= 60mm 支柱長：L = 1.50m(土中建込用) L = 1.20m(コンクリート建込用) 管理者名：焼き印とする。

タイプ 2 - A  
(両面・片面)



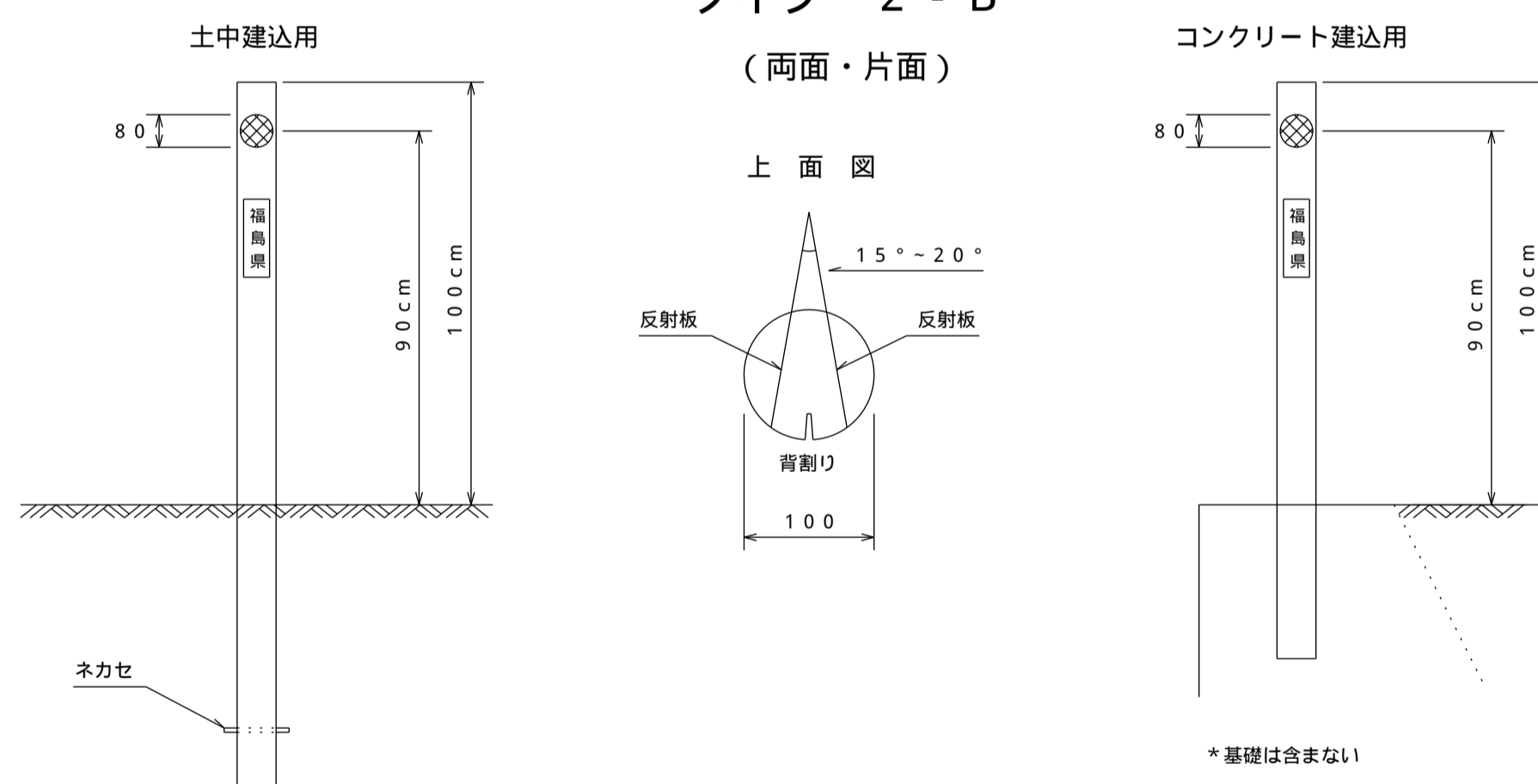
仕 様 (仕様は下記同等以上とするが、クレオソート油は除く)		
反 射 材	支 柱	
JIS規格品 (視線誘導標設置基準による) = 80mm	使用木材：スギまたはヒノキ 背割り加工 県産材使用(証明書必要) 防腐処理：JISA9002による。 防腐剤はマイトレックACQ (木材1m3当たり200kg以上を注入)	表面塗装：ヒートレスグラスによる。 支柱径：= 100mm 支柱長：L = 1.50m(土中建込用) L = 1.30m(コンクリート建込用) 管理者名：焼き印とする。

タイプ 1 - B  
(両面・片面)



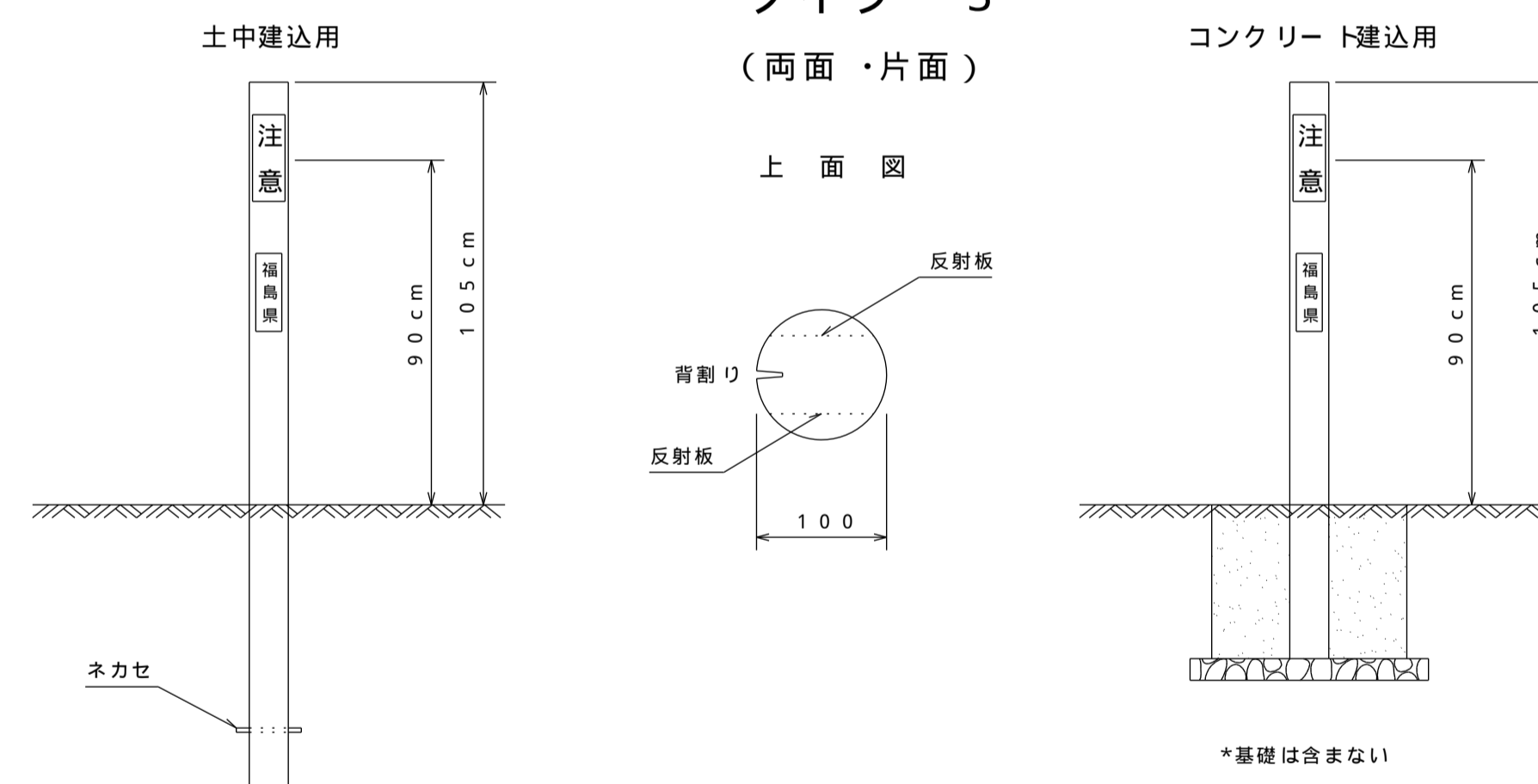
仕 様 (仕様は下記同等以上とするが、クレオソート油は除く)		
反 射 材	支 柱	
JIS規格品 (視線誘導標設置基準による) (埋め込みタイプ) = 100mm以下	使用木材：スギまたはヒノキ 背割り加工 県産材(証明書必要) 防腐処理：JISA9002による。 防腐剤はマイトレックACQ (木材1m3当たり200kg以上を注入)	表面塗装：ヒートレスグラスによる。 支柱径：= 90mm 支柱長：L = 1.50m(土中建込用) L = 1.20m(コンクリート建込用) 管理者名：焼き印とする。

タイプ 2 - B  
(両面・片面)



仕 様 (仕様は下記同等以上とするが、クレオソート油は除く)		
反 射 材	支 柱	
JIS規格品 (視線誘導標設置基準による) = 80mm	使用木材：スギまたはヒノキ 背割り加工 県産材使用(証明書必要) 防腐処理：JISA9002による。 防腐剤はマイトレックACQ (木材1m3当たり200kg以上を注入)	支柱径：= 100mm 支柱長：L = 1.50m(土中建込用) L = 1.30m(コンクリート建込用) 管理者名：焼き印とする。

タイプ 3  
(両面・片面)



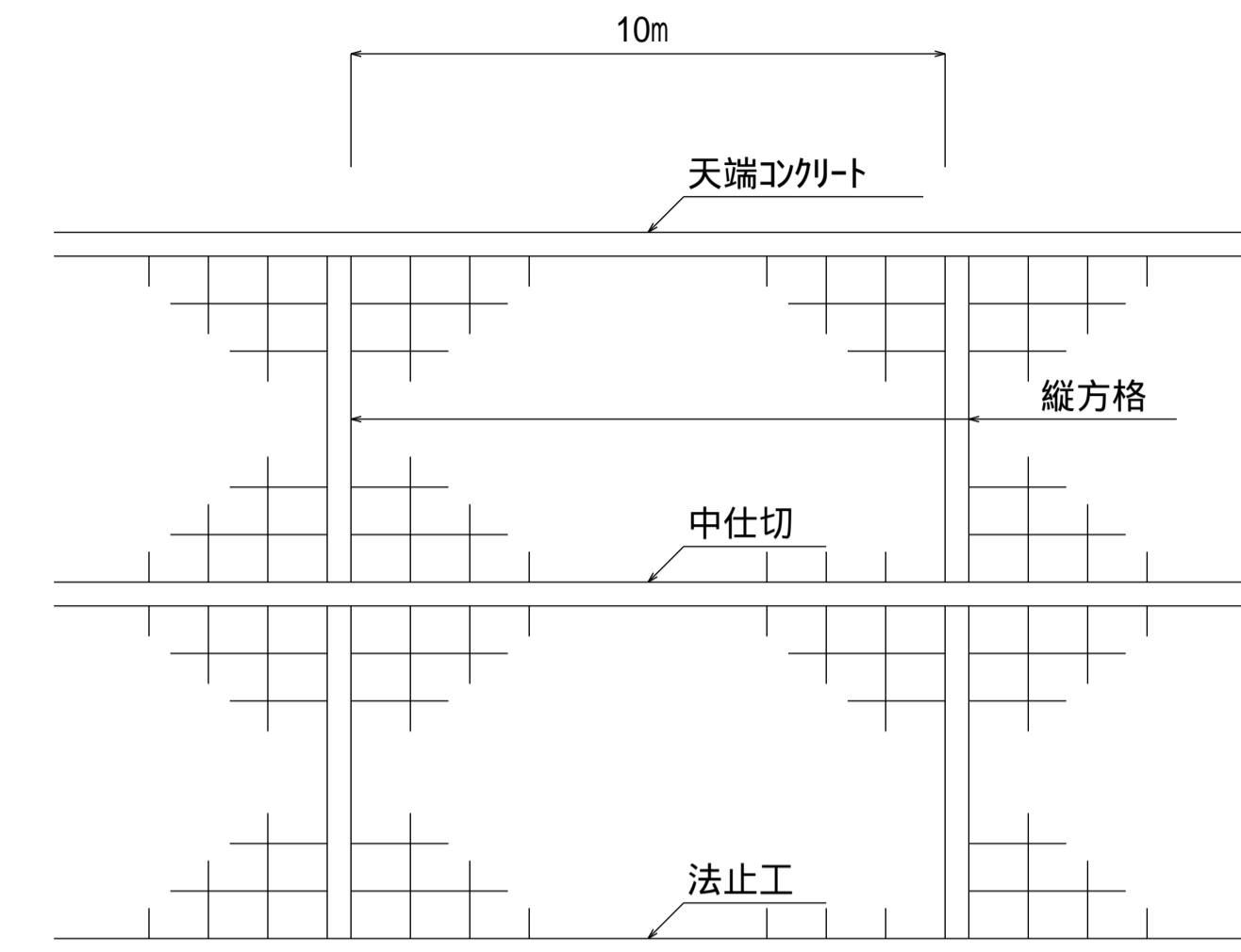
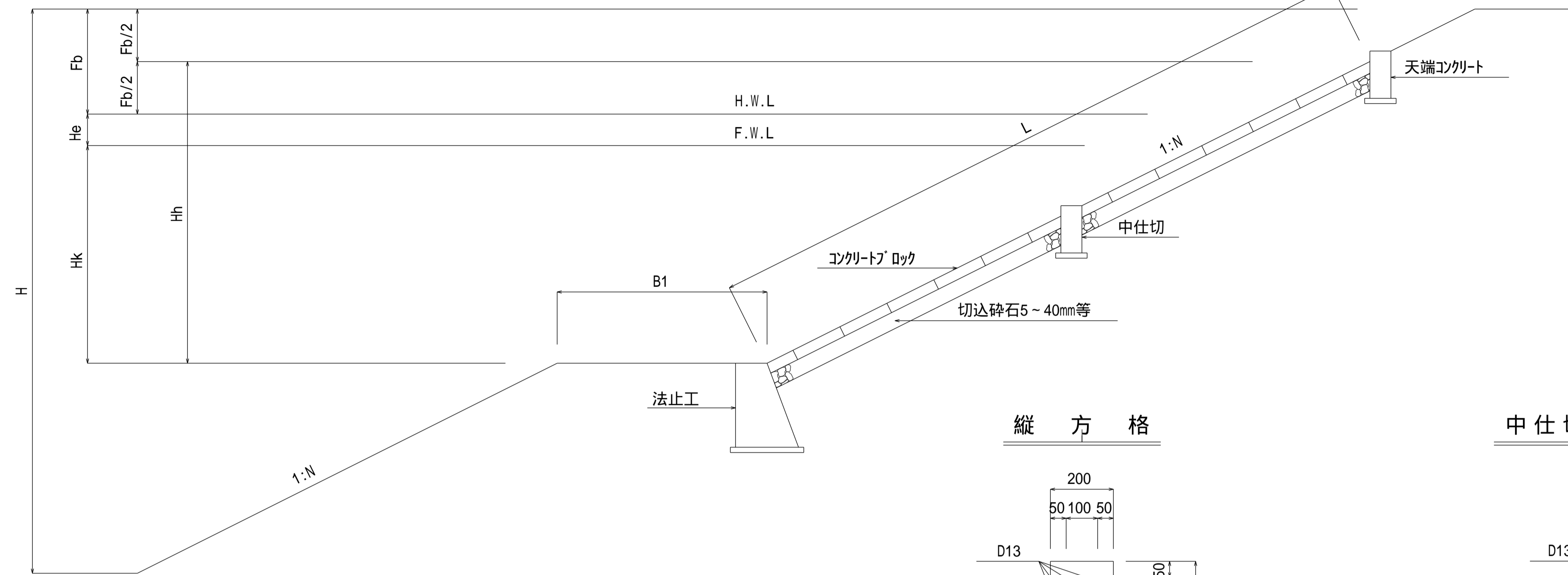
仕 様 (仕様は下記同等以上とするが、クレオソート油は除く)		
反 射 材	支 柱	
高輝度反射アルミシート 両面同じ メーカー耐用年数10年 「注意」文字入り	使用木材：スギまたはヒノキ 背割り加工 県産材使用(証明書必要) 防腐処理：JISA9002による。 防腐剤はマイトレックACQ (木材1m3当たり200kg以上を注入)	支柱径：= 100mm 支柱長：L = 1.50m(土中建込用) L = 1.30m(コンクリート建込用) 管理者名：焼き印とする。

工事名	
図面名	木製デリネーター
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 43-01[04]
会社名	
事務所名	

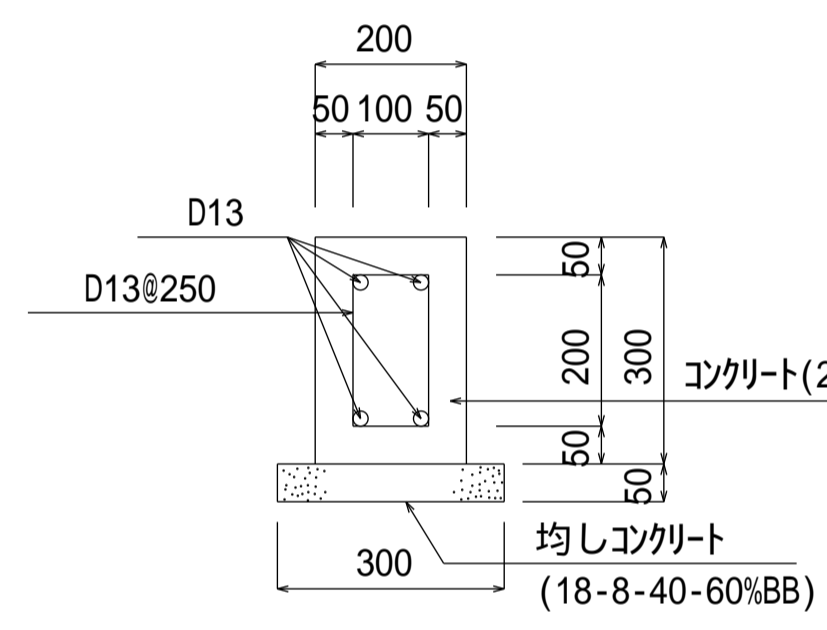


波除工標準断面図

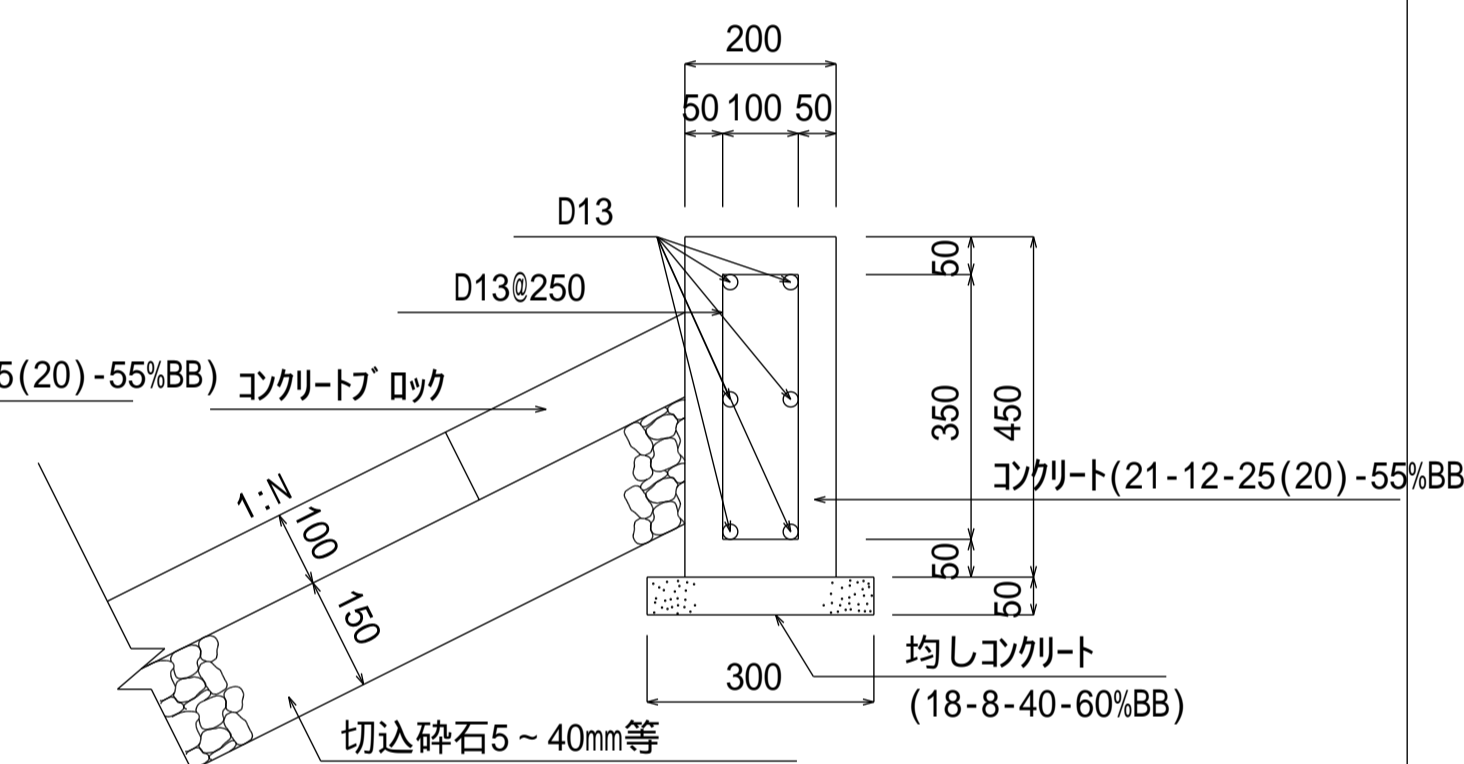
波除工正面図



縦方格



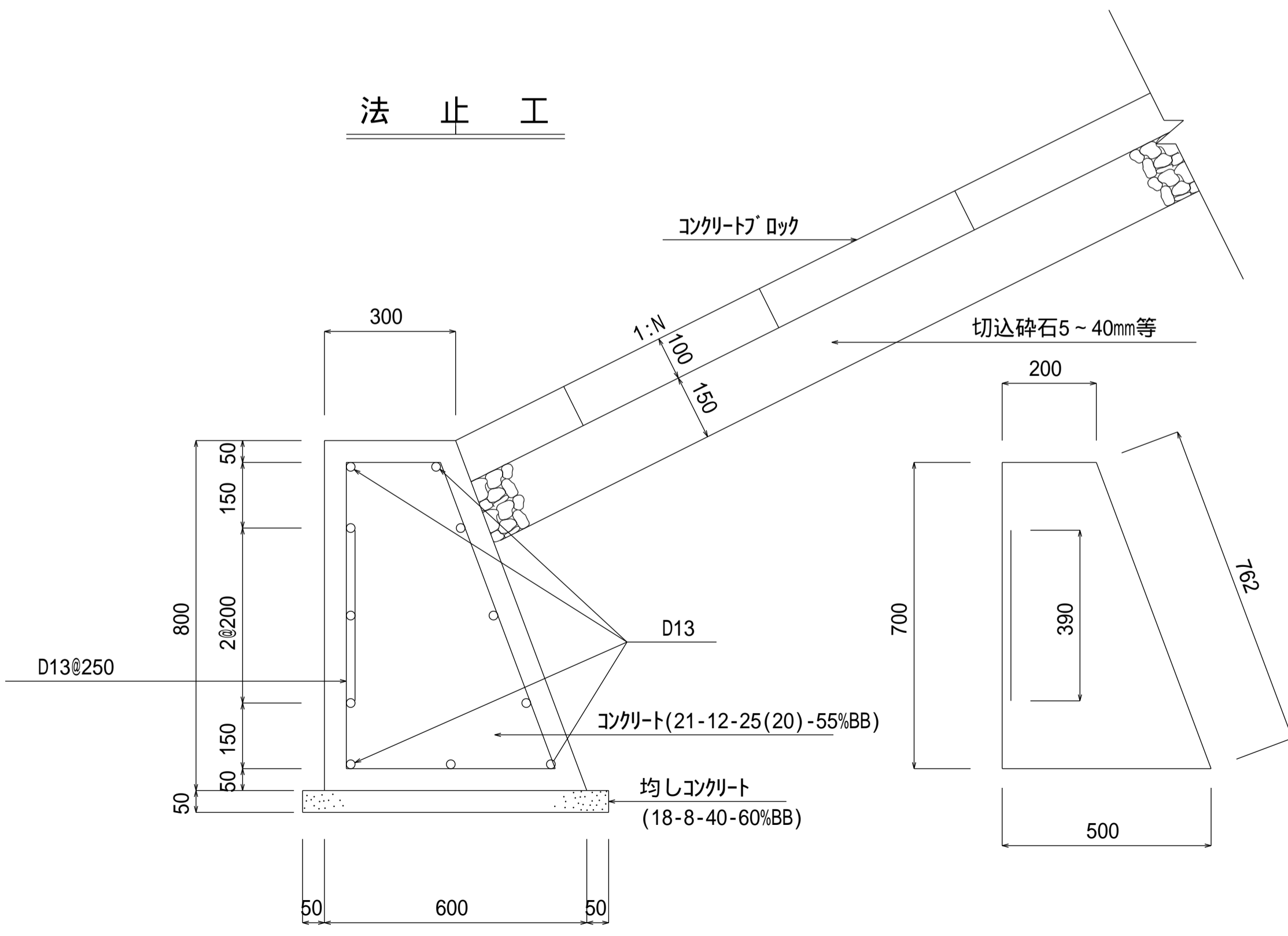
中仕切・天端コンクリート



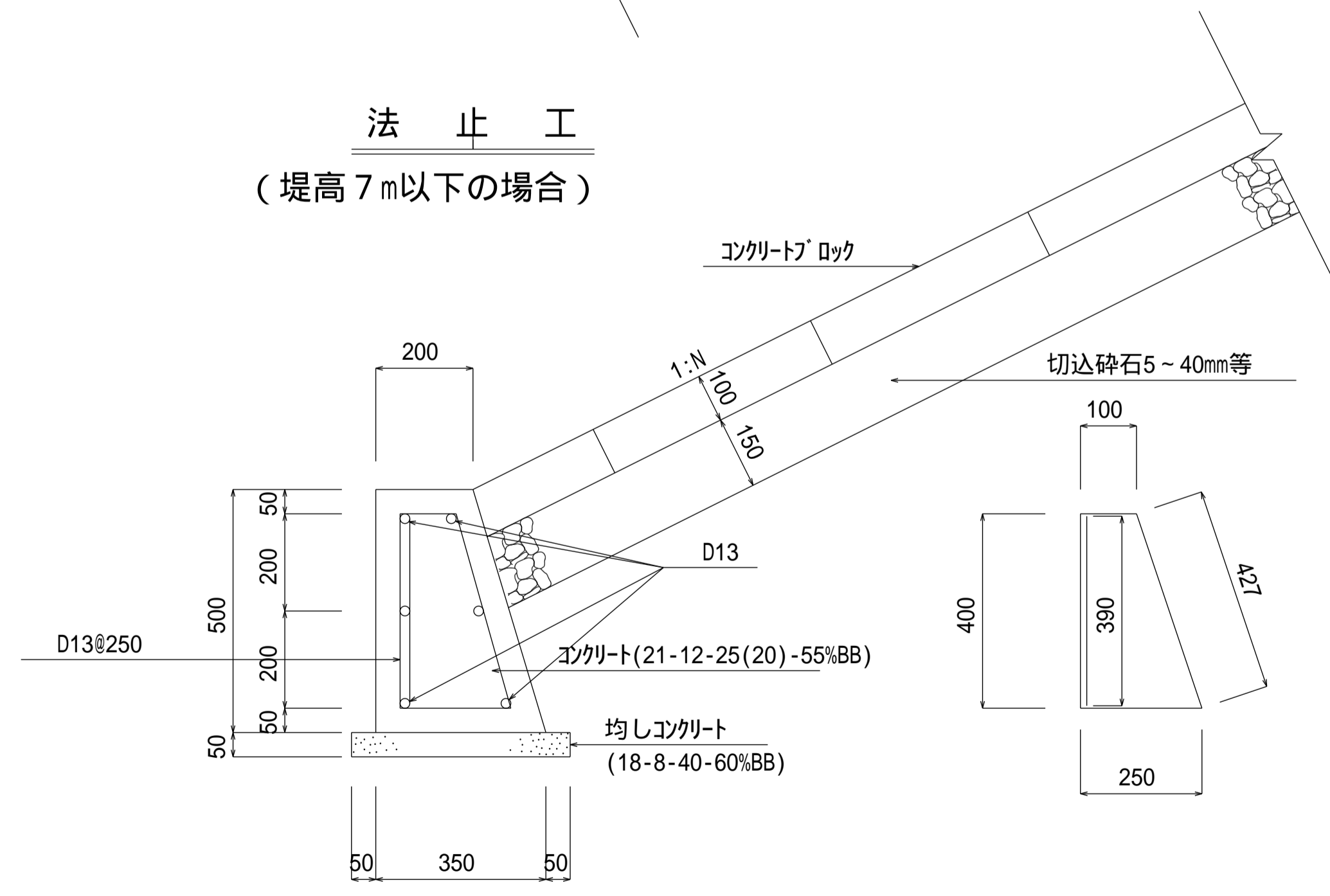
注意事項

1. 波除工は波浪により堤体が浸食されたり、貯水位降下時に材料が流出ないように保護しなければならない。
2. コンクリートブロックは、波のはいり等を防止するため平滑でない方がよい。  
また、目地詰めはしない。
3. ブロック下部には、切込砕石等を15cm以上敷いて土砂の吸い出しを防ぎ、不同沈下、水抜きを考慮して空張りとする。  
切り込み砕石は、5~40mm又は5~25mmとする。
4. 法長が10m以上の時は中間に中仕切を設ける。
5. 法幅10mを目安に縦方格を設ける。
6. 縦方格の高さは、コンクリートブロックと面合わせとする。

法止工



法止工  
(堤高7m以下の場合)



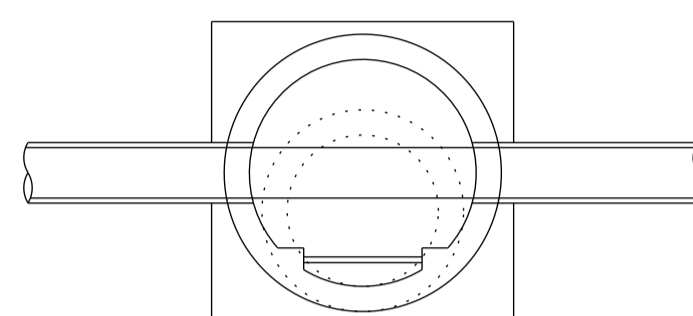
工事名	
図面名	波除工一般図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 51-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

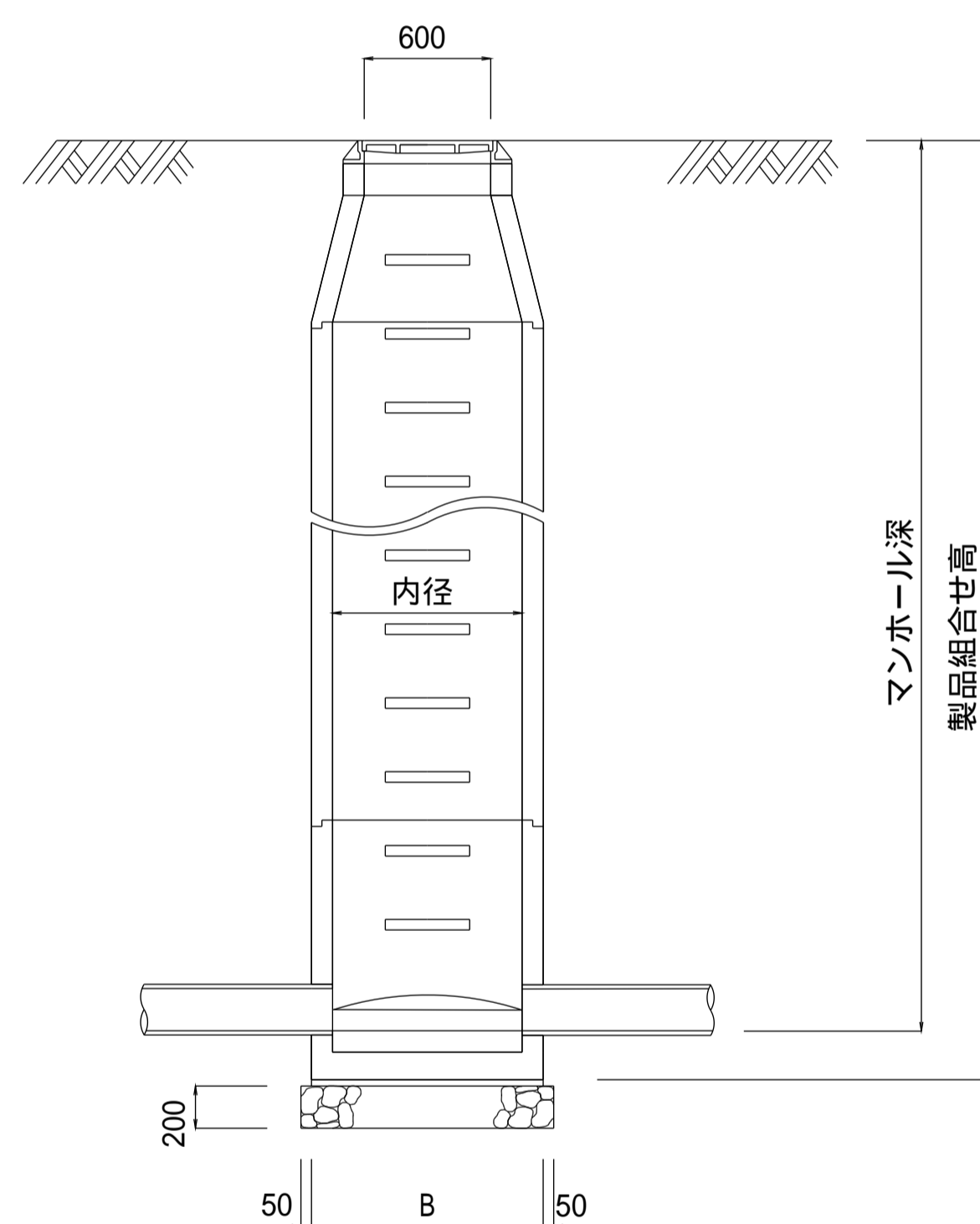
1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。
2. インバートの導流溝は流水を阻害しないよう注意する。  
また、インバートコンクリート天端横断方向の勾配は、10%以上とする。

組立式マンホール構造標準図

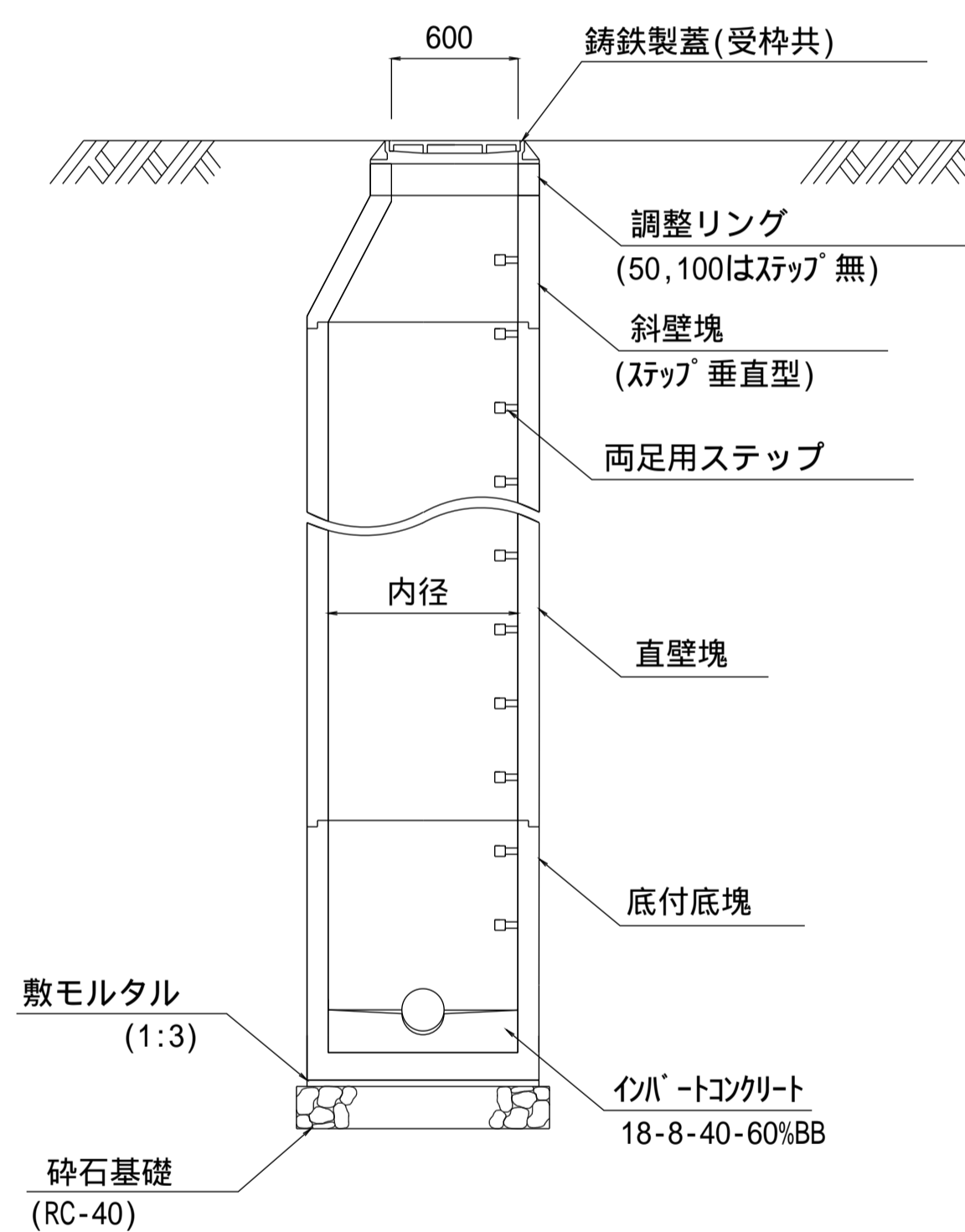
平面図



縦断面図



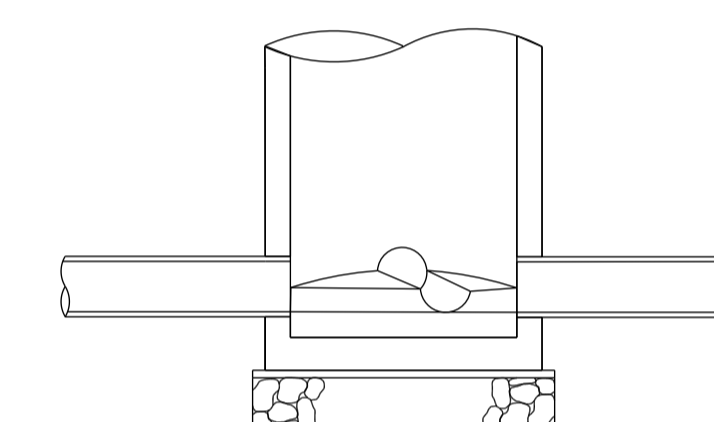
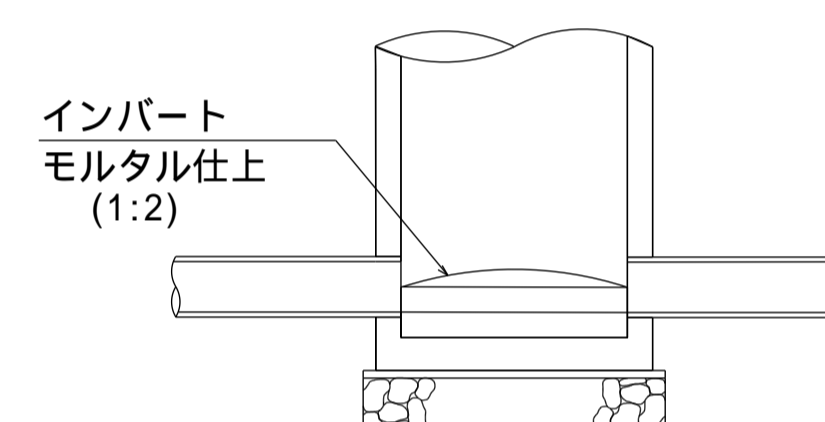
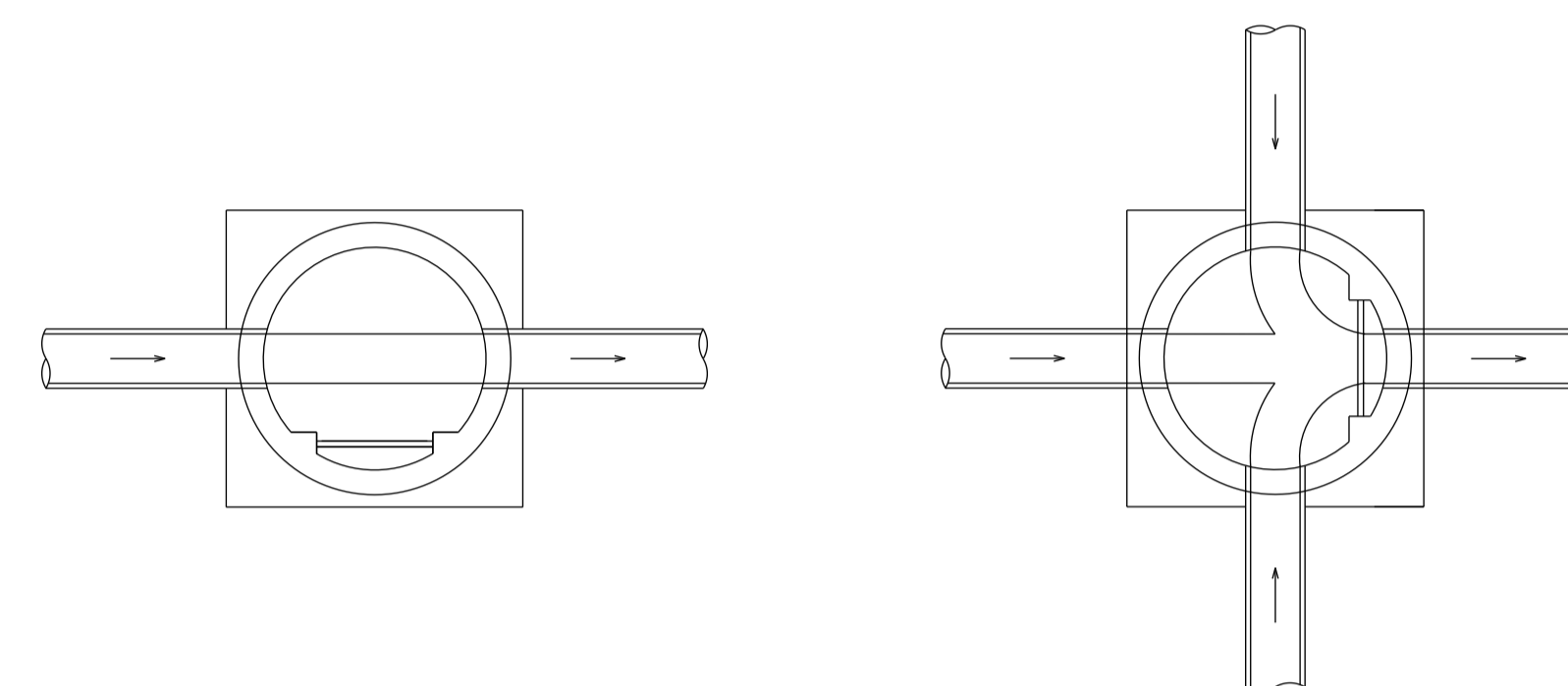
横断面図



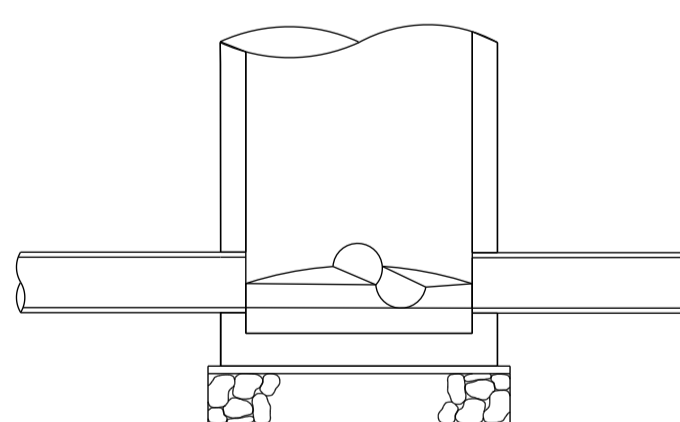
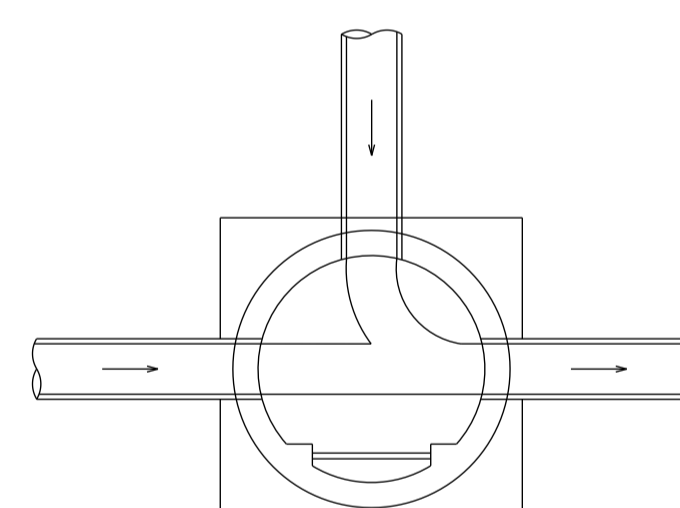
名称	寸法・形状	蓋内径
1号マンホール	内径 90cm 円形	60cm
2号マンホール	内径 120cm 円形	90cm
3号マンホール	内径 150cm 円形	"
4号マンホール	内径 180cm 円形	"
0号マンホール	内径 75cm 円形	60cm
特1号マンホール	60×90cm 楕円形	"

インバート構造図

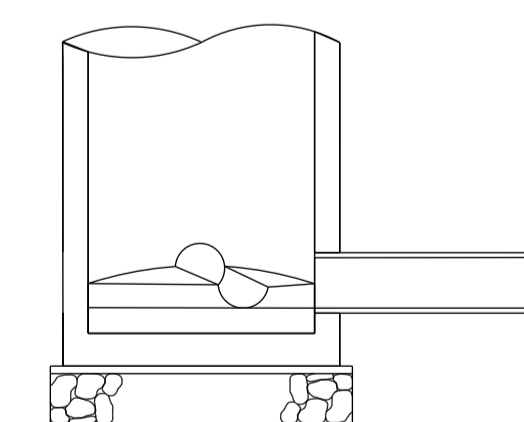
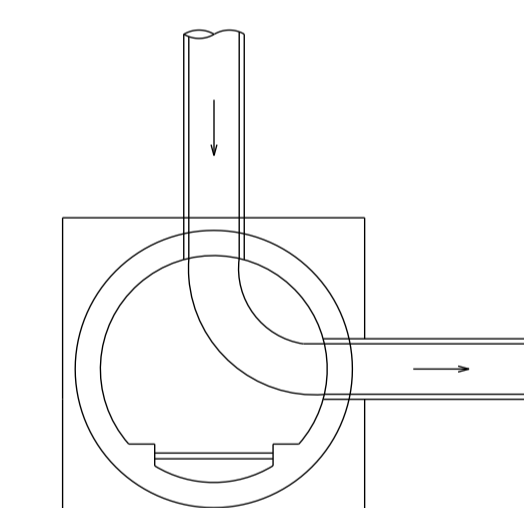
合流点(十字)



合流点(T字)



90°曲点



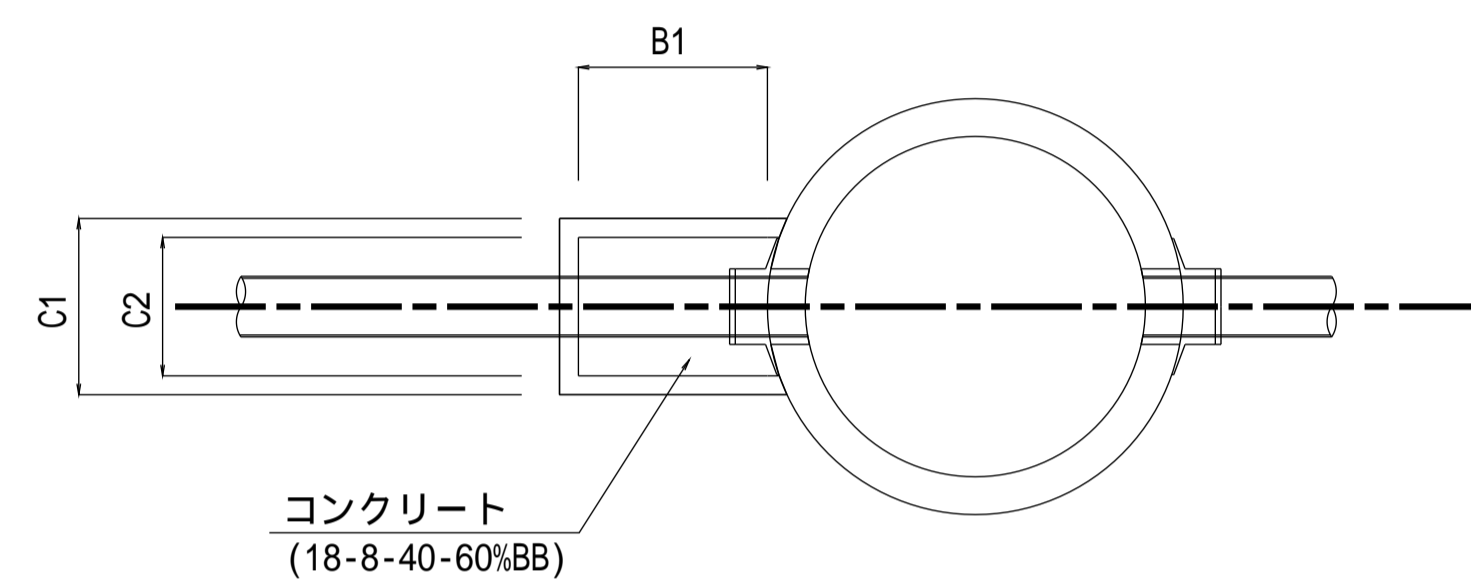
工事名	
図面名	組立式マンホール 構造標準図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 81-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

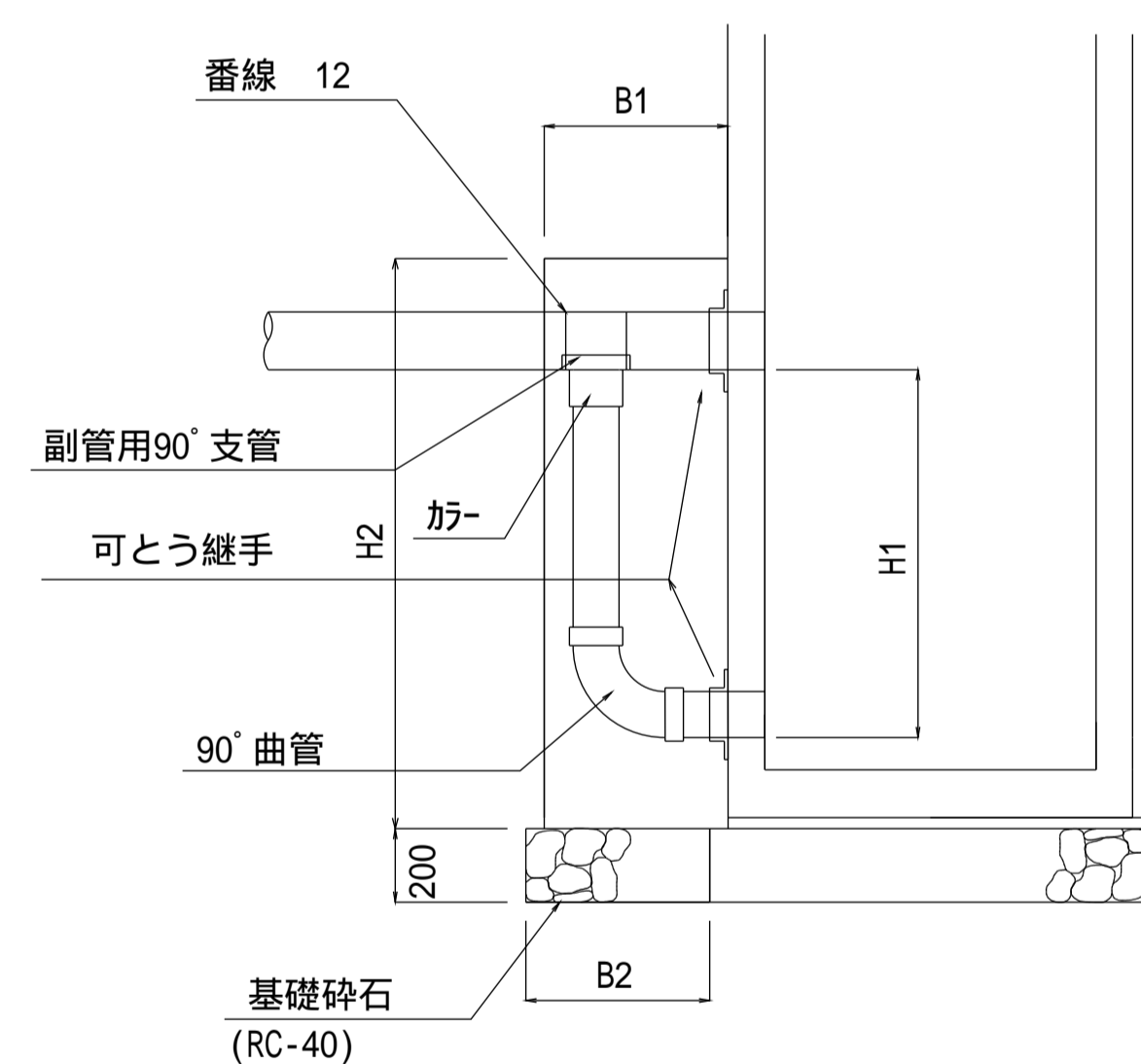
1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。

マンホール副管標準図

平面図



側面図



管種	本管呼径	本管外径	副管呼径	B1	B2	C1	C2
VU	150	0.165	125	0.500	0.500	0.465	0.365
"	200	0.216	150	0.500	0.500	0.516	0.416
"	250	0.267	200	0.500	0.500	0.567	0.467
"	300	0.318	200	0.500	0.500	0.618	0.518
"	350	0.370	200	0.500	0.500	0.670	0.570

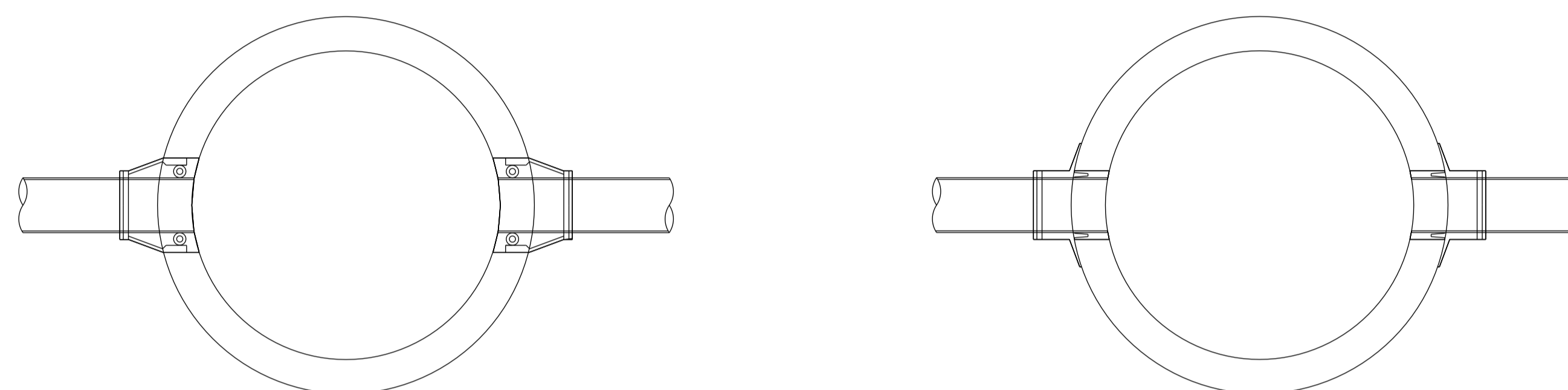
工事名	
図面名	マンホール副管標準図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 82-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

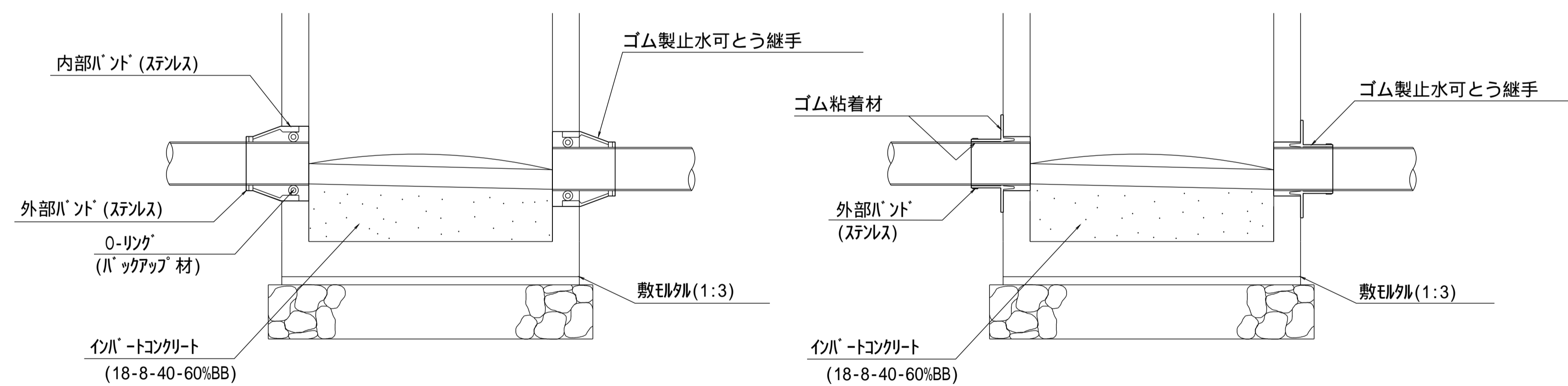
1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。

マンホール可とう継手（ゴム製）標準図

タイプ 平面図 タイプ



側面図

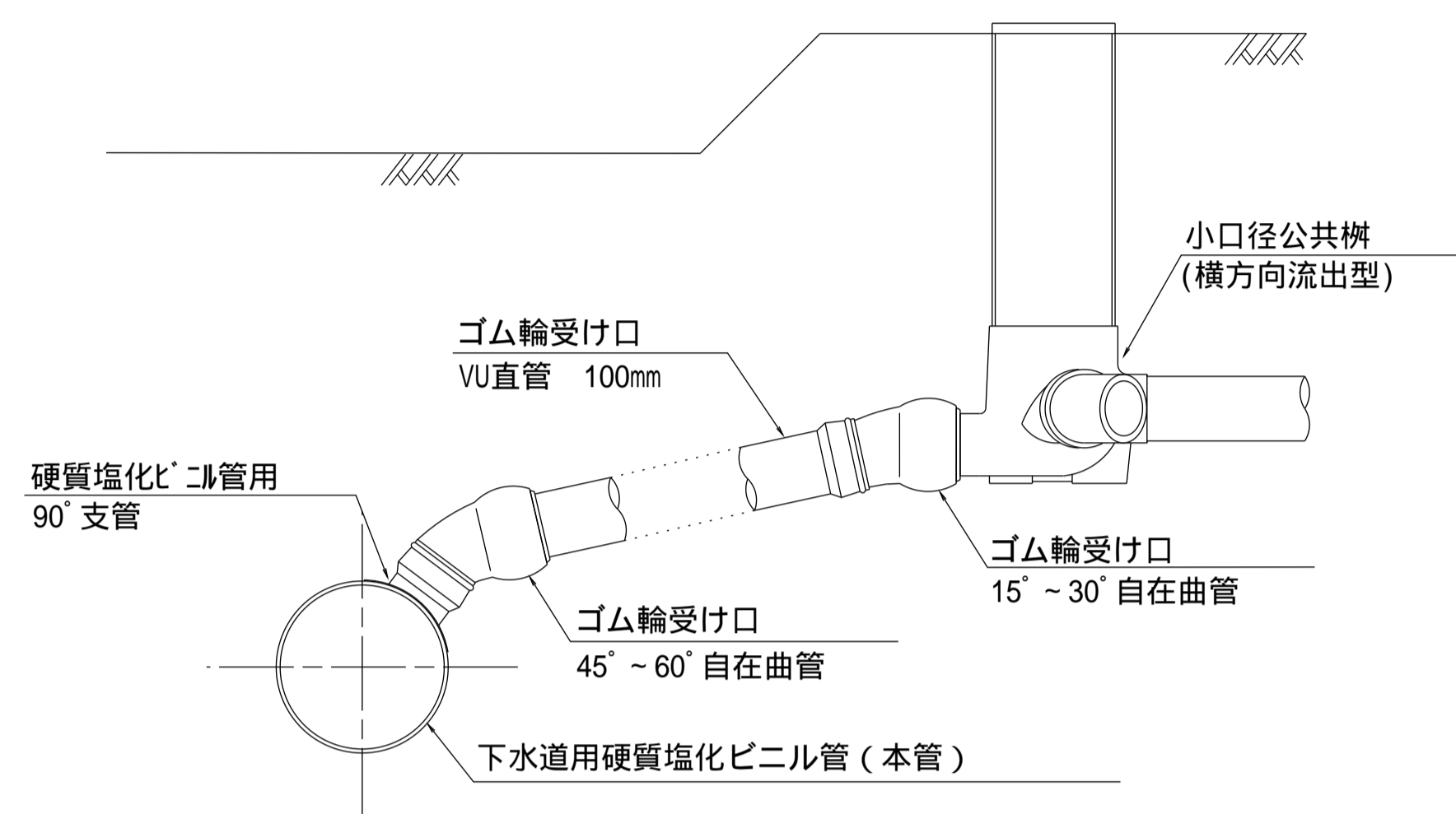


工事名	
図面名	マンホール可とう継手（ゴム製）標準図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 83-01[04]
会社名	
事務所名	

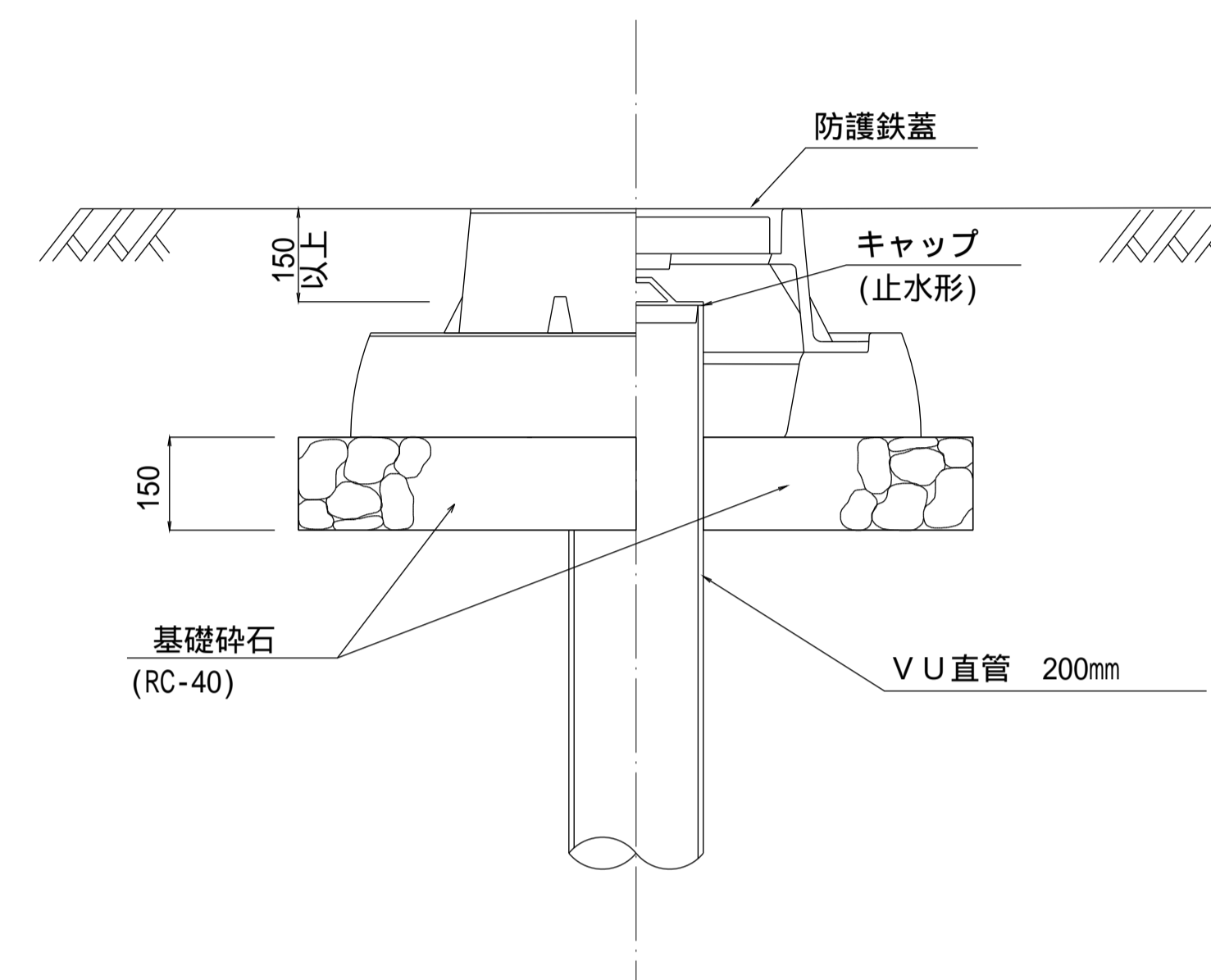
注意事項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。

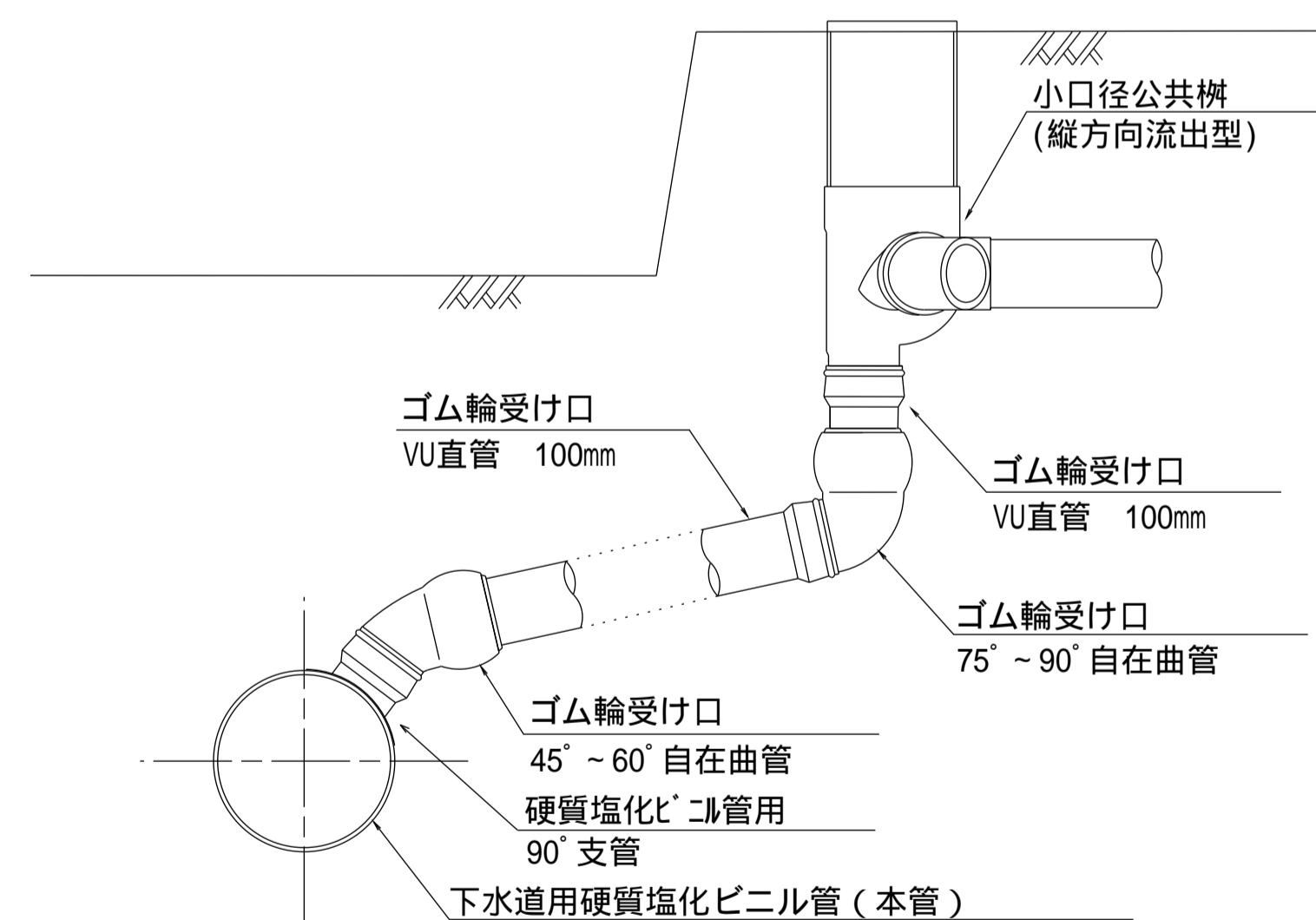
取付管布設標準図 横方向流出型（横型）



防護鉄蓋標準図



取付管布設標準図 下方向流出型（縦型）



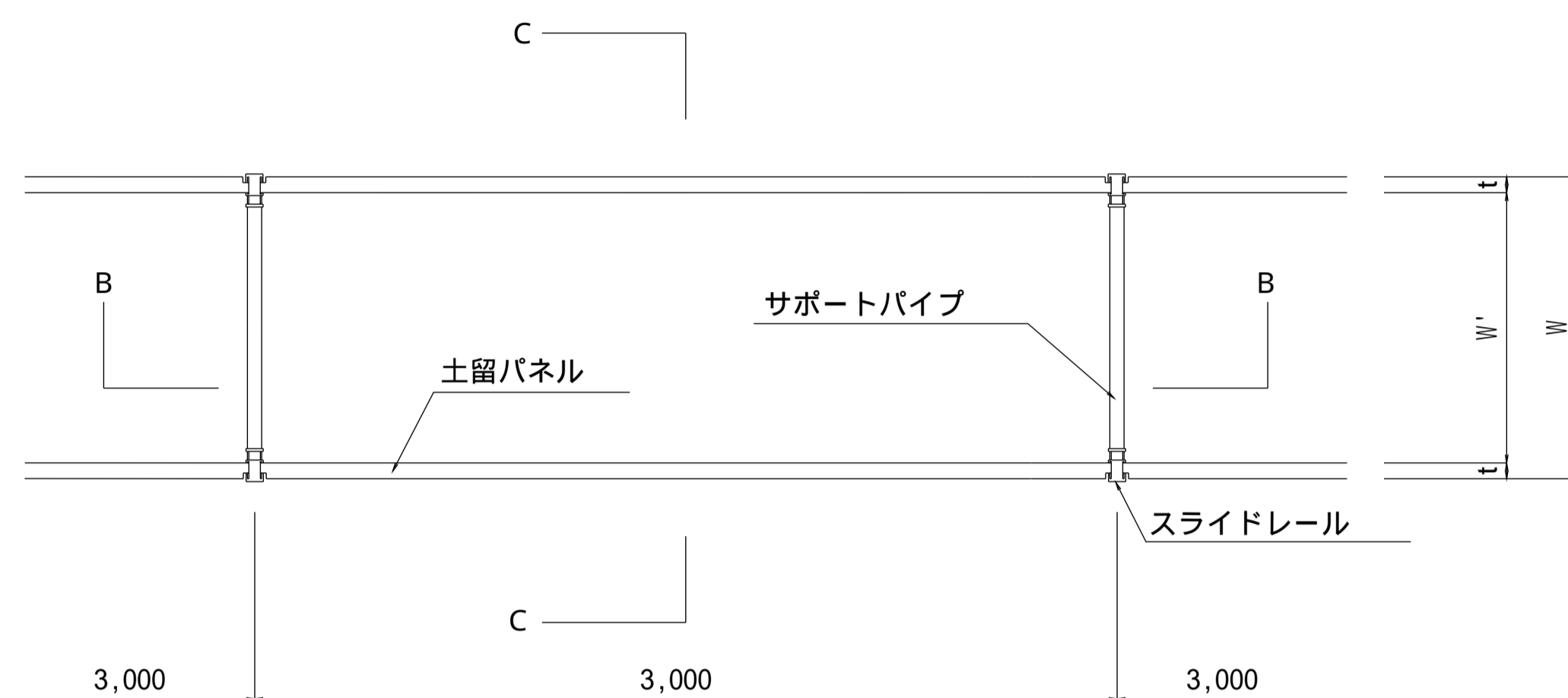
工事名	
図面名	取付管布設標準図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 84-01[04]
会社名	
事務所名	

注意事項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。

簡易建込土留工標準図

平面図

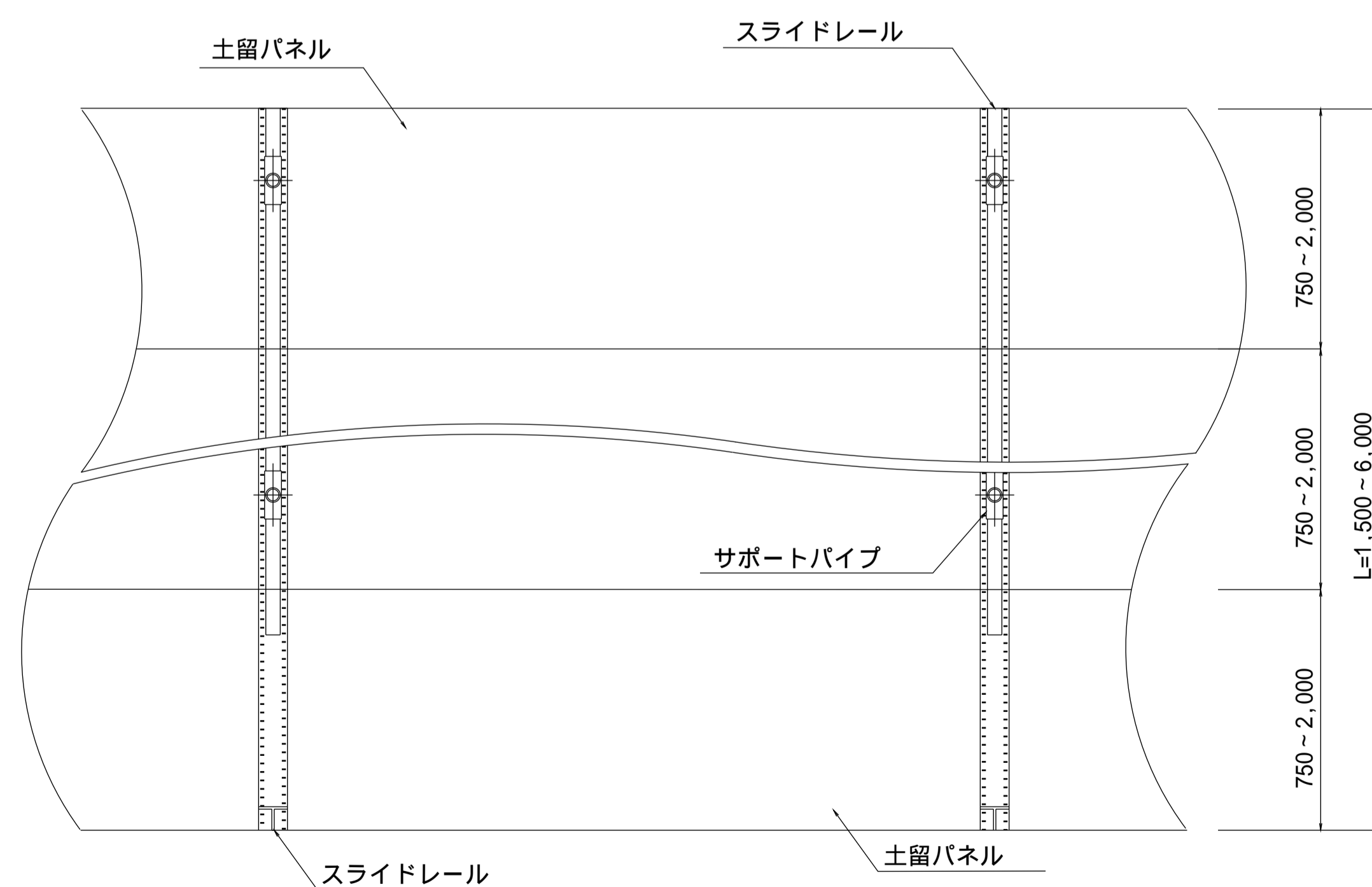


掘削深 H(m)	矢板長 L(m)	矢板厚 t(cm)	工 法
0.00～1.50m	-	-	オープン
1.51～2.00m	2.00	5.50	建込簡易土留
2.01～2.50m	2.50	"	"
2.51～3.00m	3.00	"	"
3.01～3.50m	3.50	"	"
3.51～4.00m	4.00	10.50	"
4.01～4.50m	4.50	"	"
4.51～5.00m	5.00	"	"
5.01～5.50m	5.50	"	"
5.51～6.00m	6.00	"	"

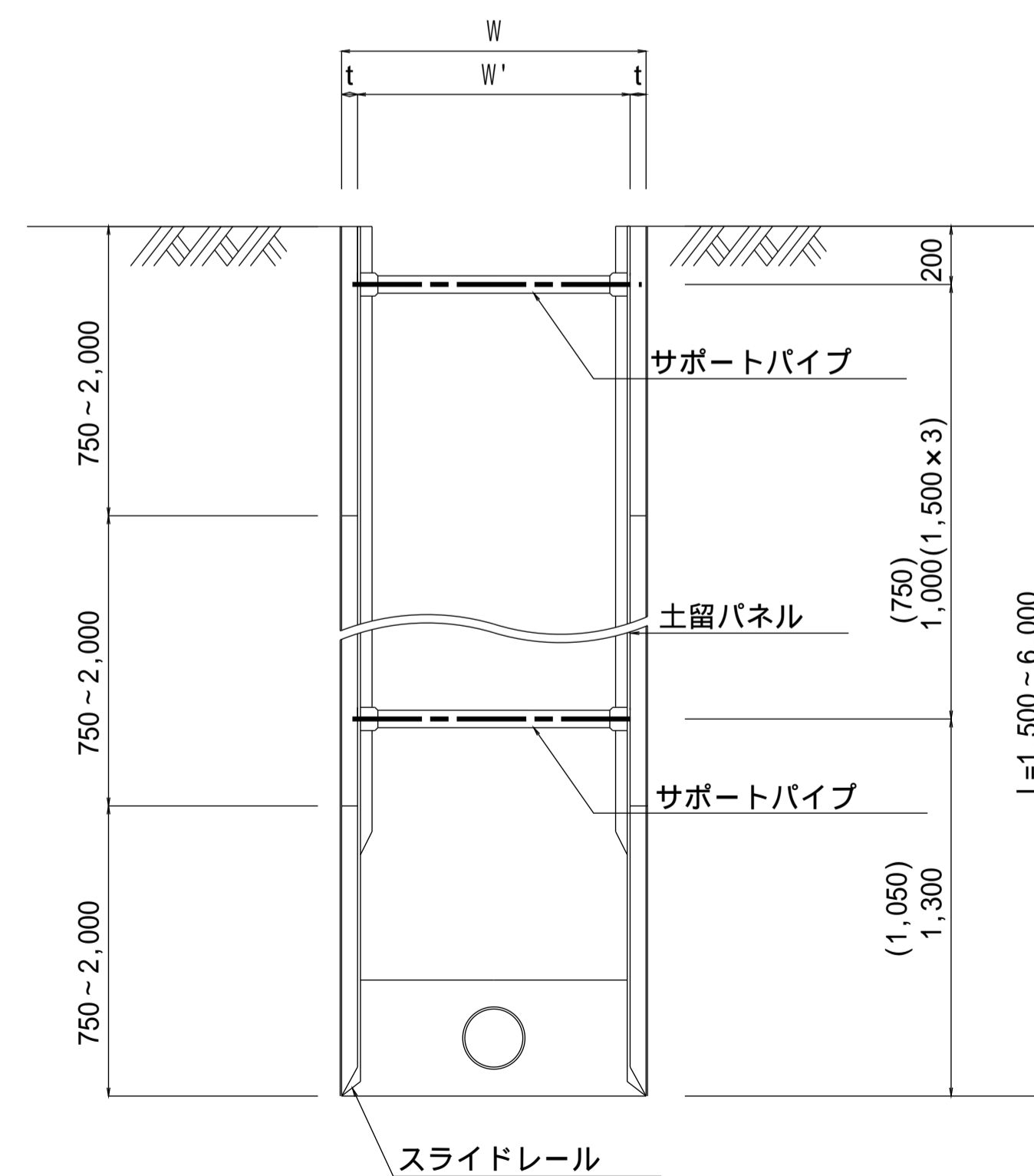
管種別作業幅・掘削幅(H 1.51m)

管種・径	作業幅W'	掘削幅 W=W'+(t×2)
VU 100～250mm	900mm	1,000mm(H 3.50m)
		1,100mm(H<3.50m)
VU 300mm	950mm	1,050mm(H 3.50m)
		1,150mm(H<3.50m)
VU 350mm	1,000mm	1,100mm(H 3.50m)
		1,200mm(H<3.50m)

B - B 断面図



C - C 断面図

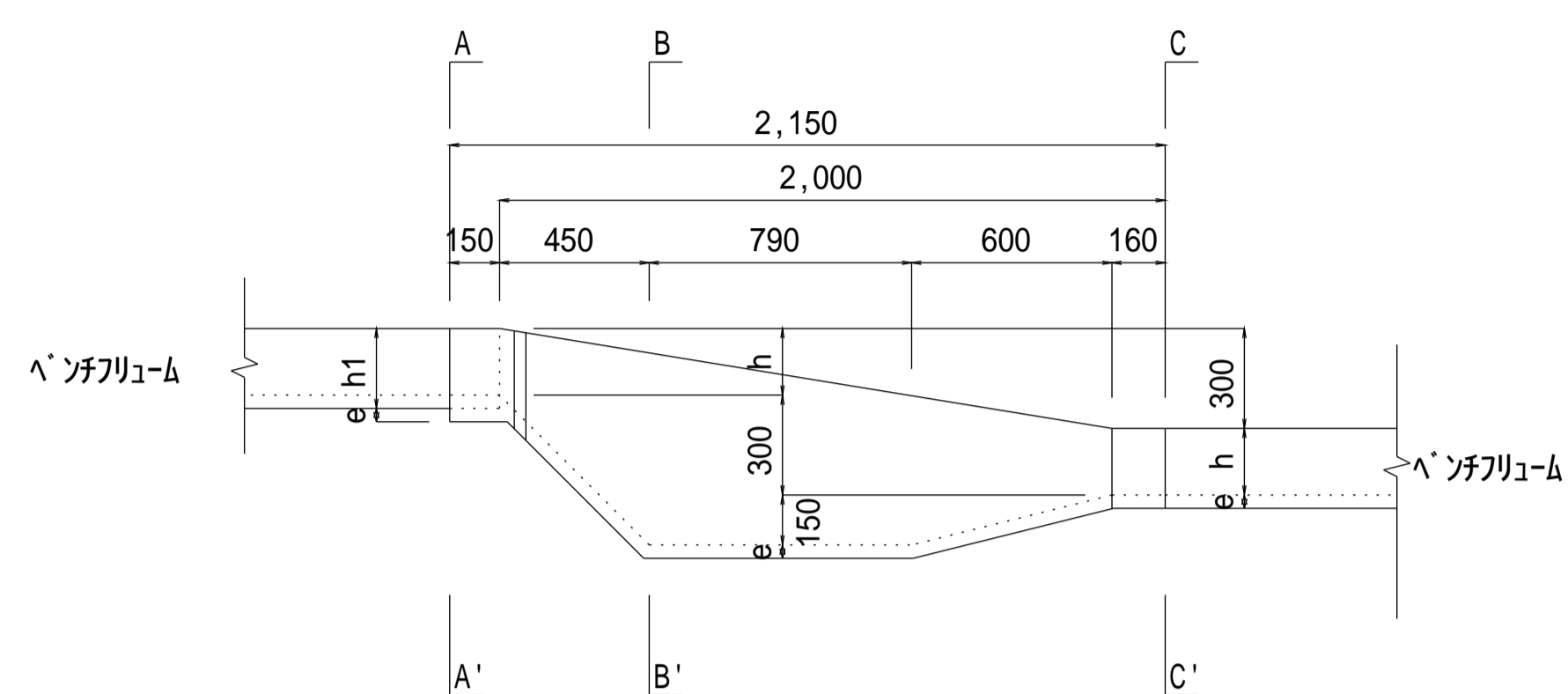


工事名	
図面名	簡易建込土留工標準図
作成年月	令和6年4月
縮尺	図面番号 85-01[04]
会社名	
事務所名	

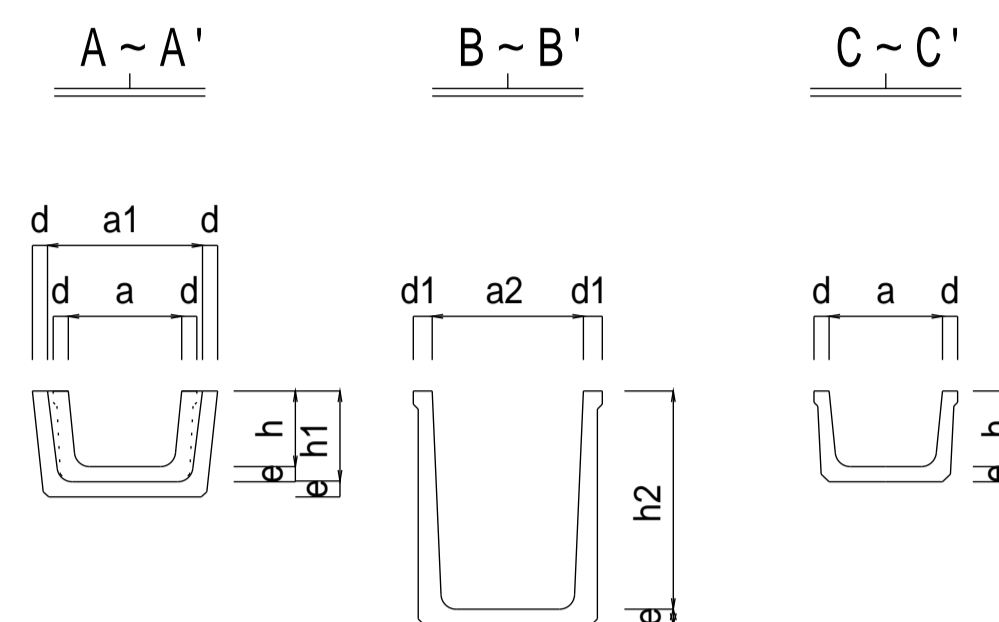
注意事項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。
2. 受台部は目地詰めし、角度のある場合は補強コンクリートを施工し、漏水のないようにする。
3. 設置高及び製品の数、は、別途図面による。

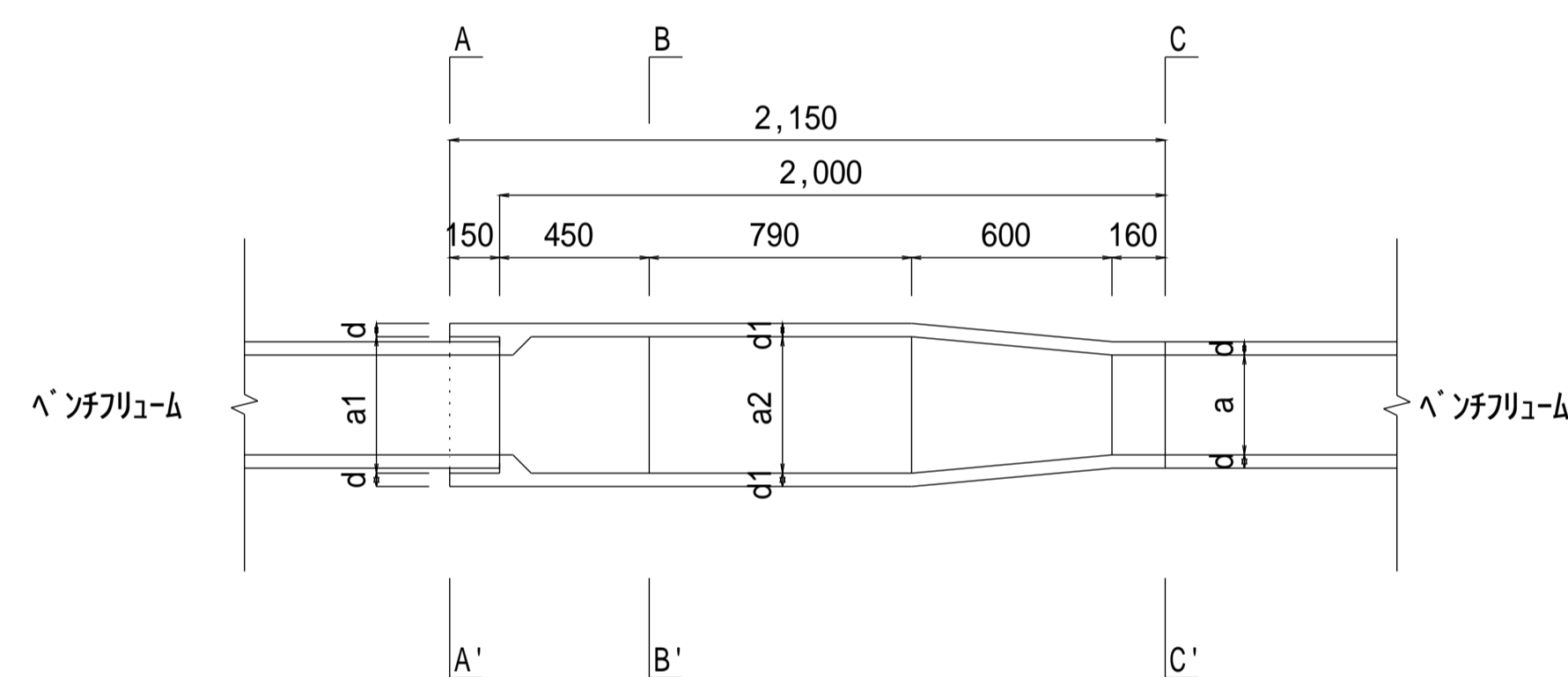
用水路階段落差工側面図



用水路階段落差工断面図



用水路階段落差工平面図

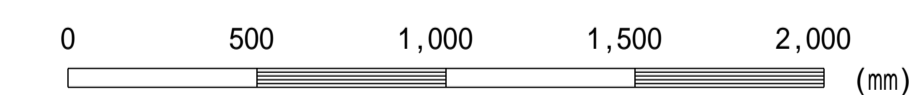
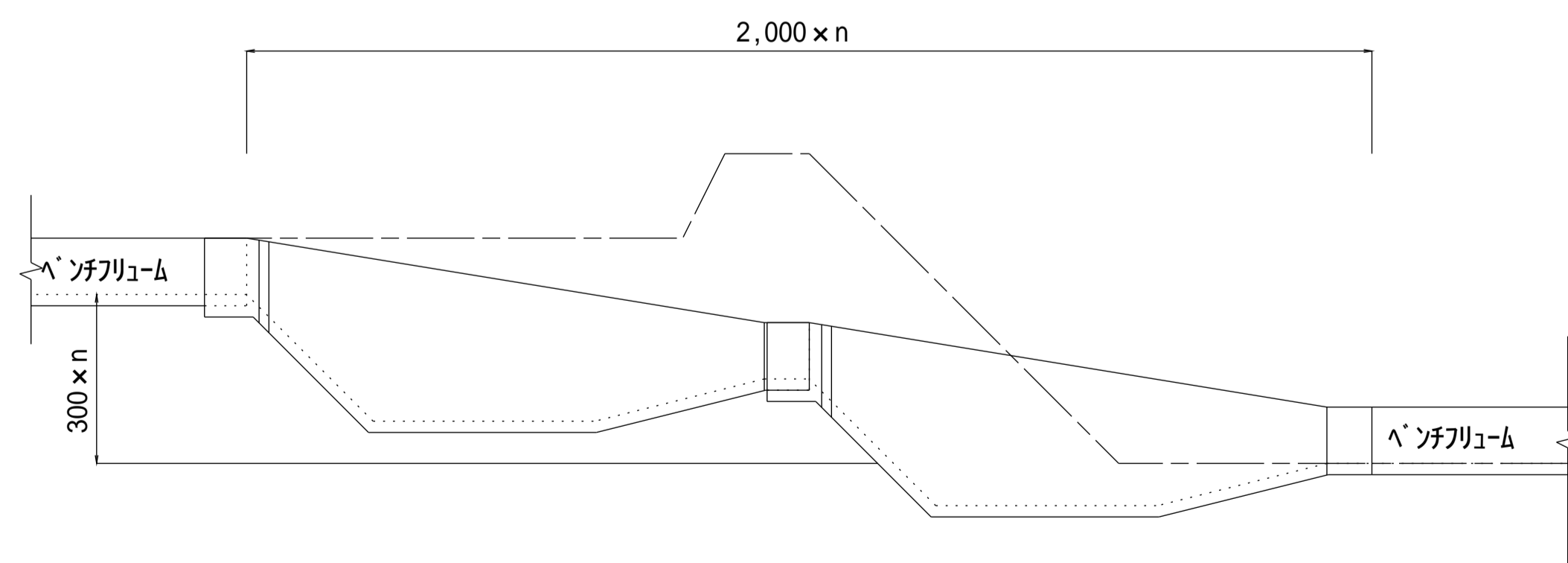


寸法表

規格	a	a1	a2	h	h1	h2	d	d1	e
300	300	410	400	200	240	577	40	50	40
350	350	470	500	235	280	612	45	55	45
400	400	540	500	260	310	637	55	60	50
450	450	590	600	295	345	672	55	65	50
500	500	650	700	320	375	697	60	65	55
550	550	670	700	355	415	732	45	50	60
600	600	720	700	380	440	757	45	50	60
650	650	770	800	415	480	792	45	55	65
700	700	830	900	440	510	817	50	55	70
800	800	930	1000	490	565	867	50	60	75
900	900	1040	1100	550	635	927	55	70	85
1000	1000	1140	1200	600	690	977	55	80	90

単位：mm

用水路階段落差工設置例



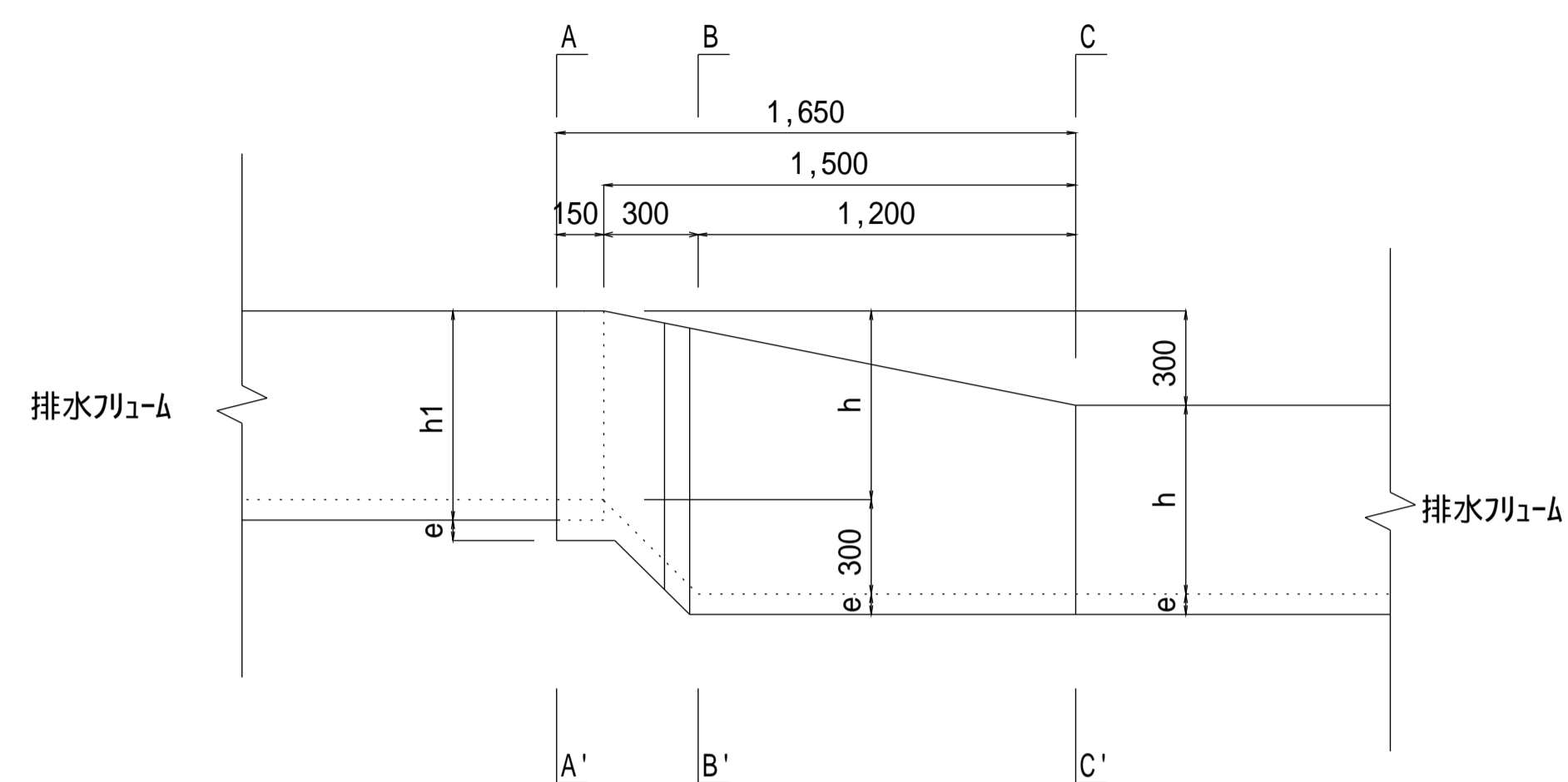
この図面はA 1 サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	用水路階段落差工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 91-01[04]
会社名	
事務所名	

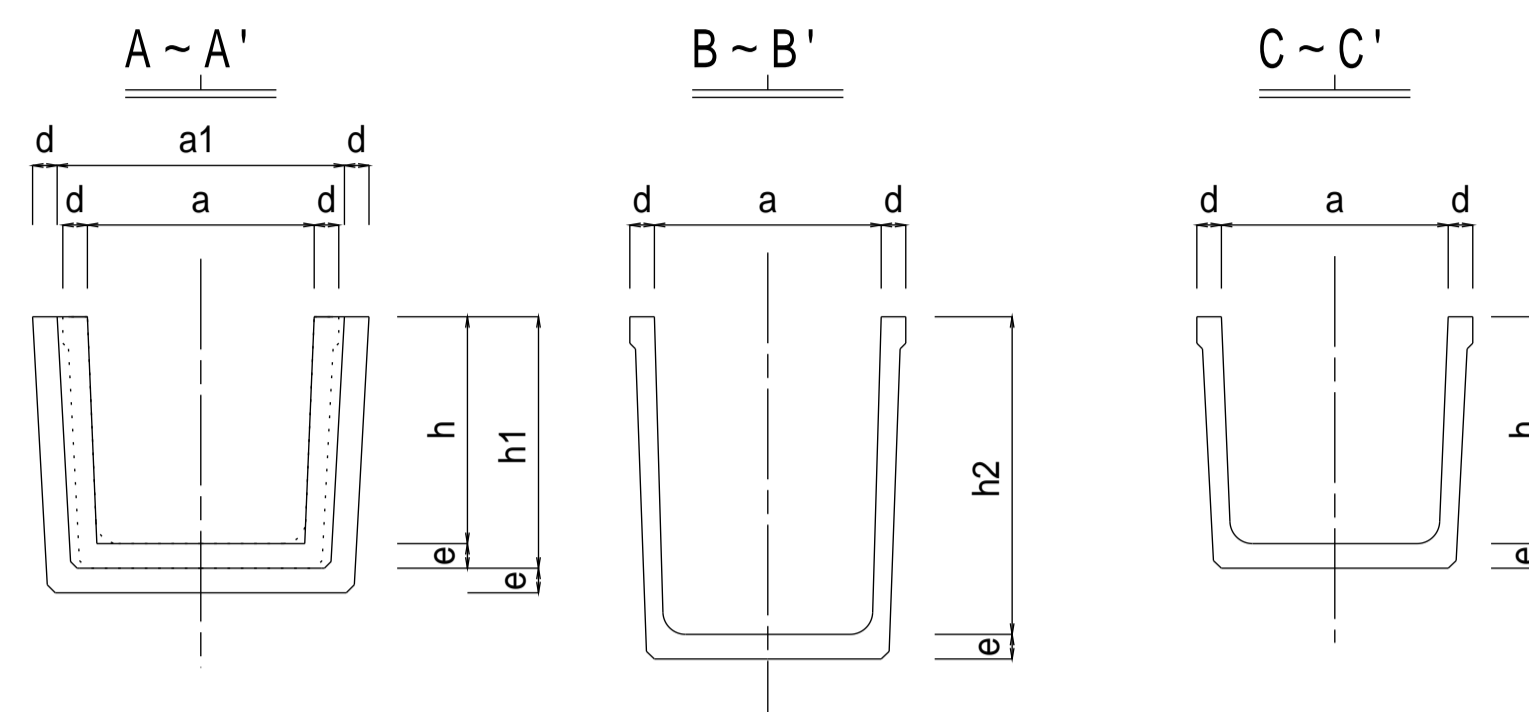
注意事項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。
2. 設置高及び製品の数は、別途図面による。

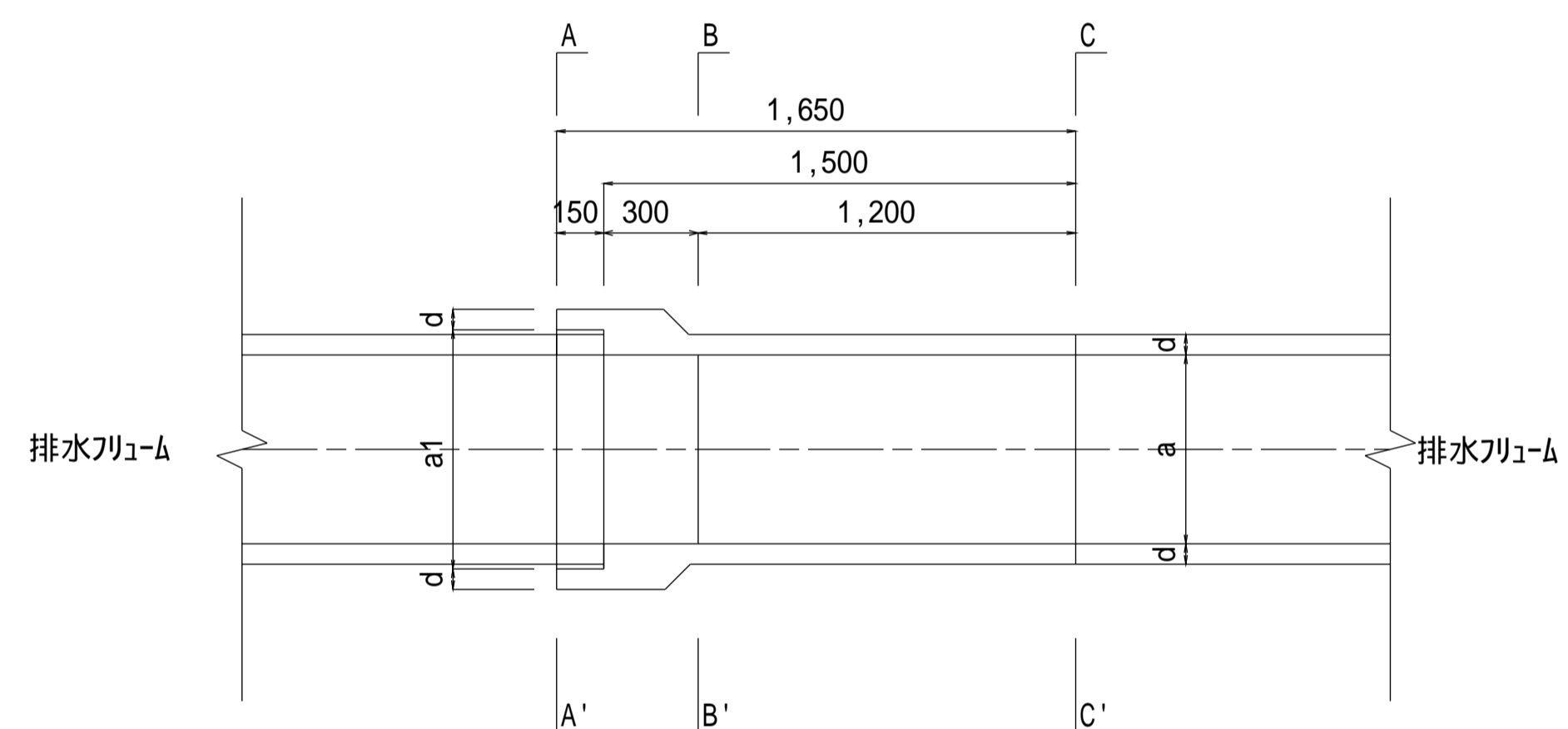
排水路階段落差工側面図



排水路階段落差工断面図



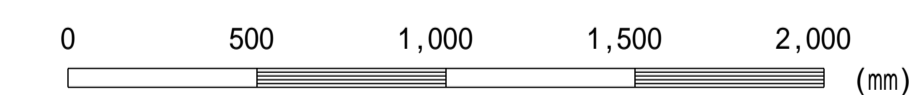
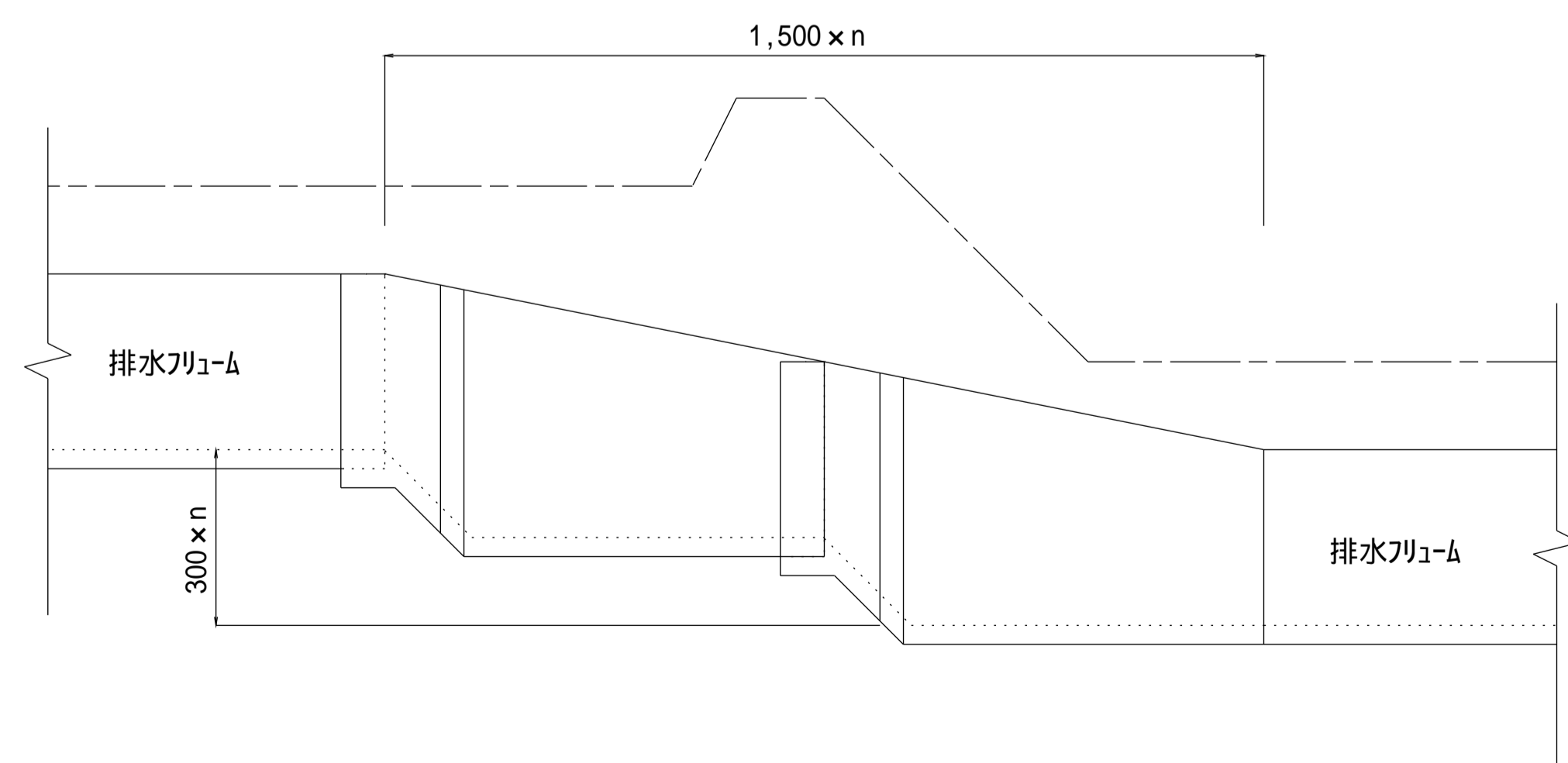
排水路階段落差工平面図



寸法表 単位: mm

規格	a	a1	h	h1	h2	d	e
3030	300	430	300	345	540	50	45
4040	400	540	400	455	640	55	55
4050	400	550	500	560	740	60	60
5050	500	650	500	560	740	60	60
6060	600	760	600	665	840	65	65
7070	700	860	700	770	940	65	70
8080	800	970	800	880	1040	70	80
9090	900	1070	900	990	1140	70	90
1010	1000	1180	1000	1095	1240	75	95

排水路階段落差工設置例



この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

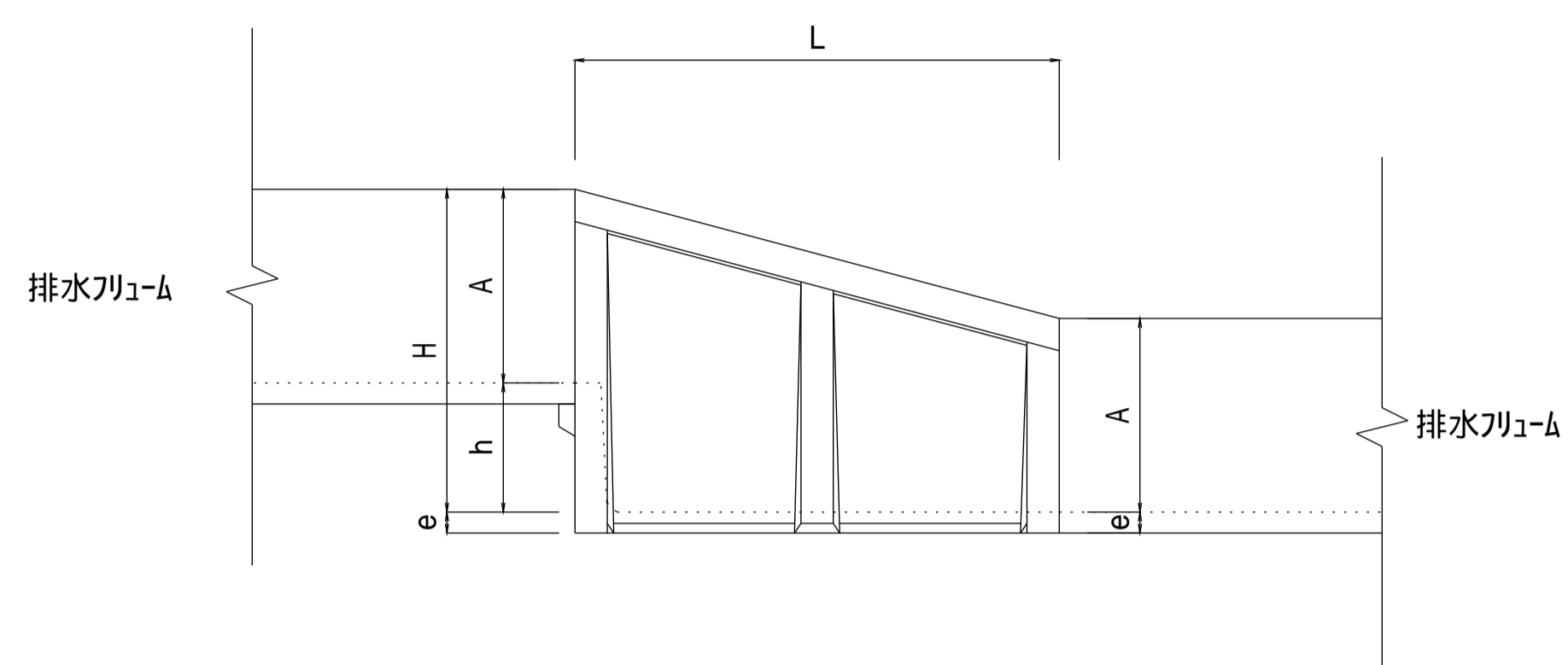
工事名	
図面名	排水路工階段落差工(排水フリューム急流溝)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 91-02[04]
会社名	
事務所名	



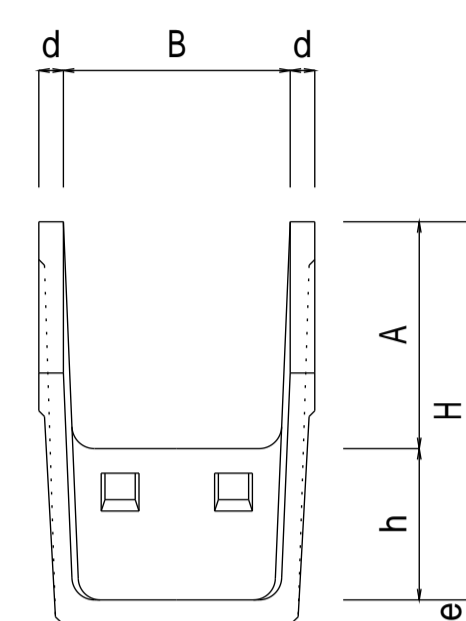
注 意 事 項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。
2. 設置高及び製品の数は、別途図面による。

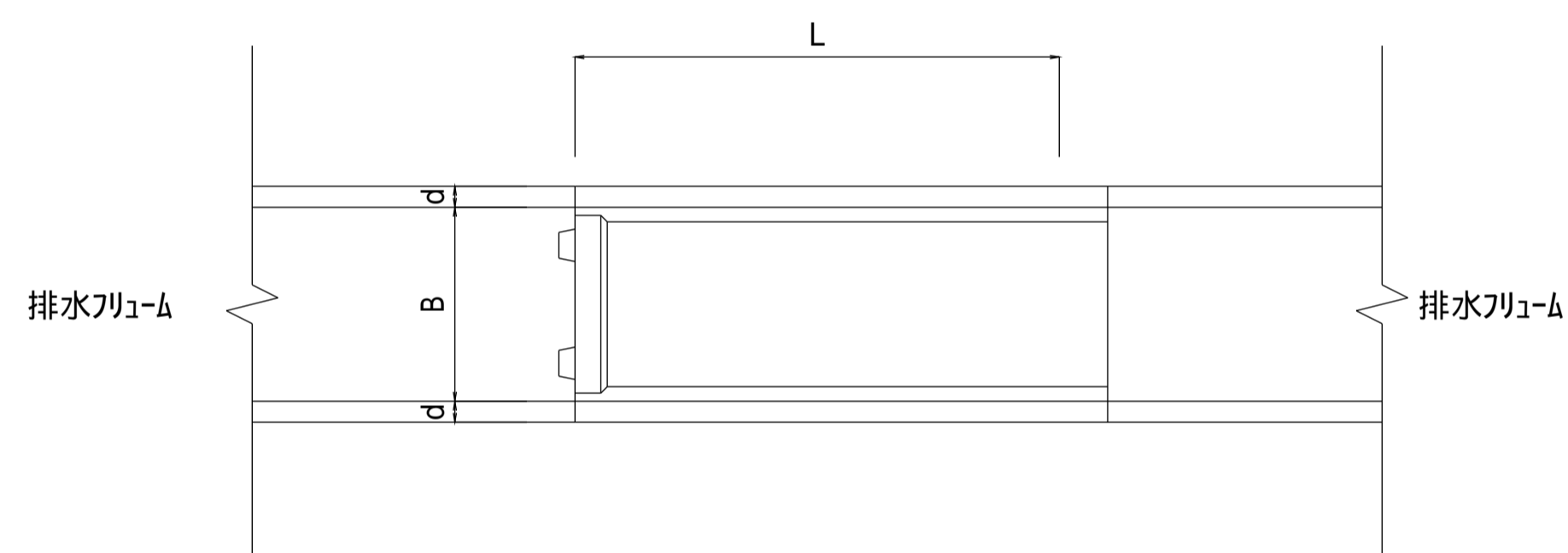
排水路階段落差工側面図



排水路階段落差工断面図



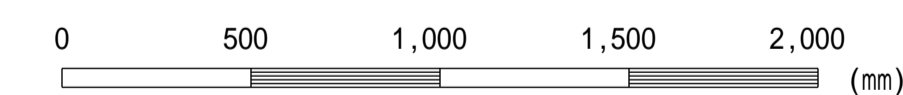
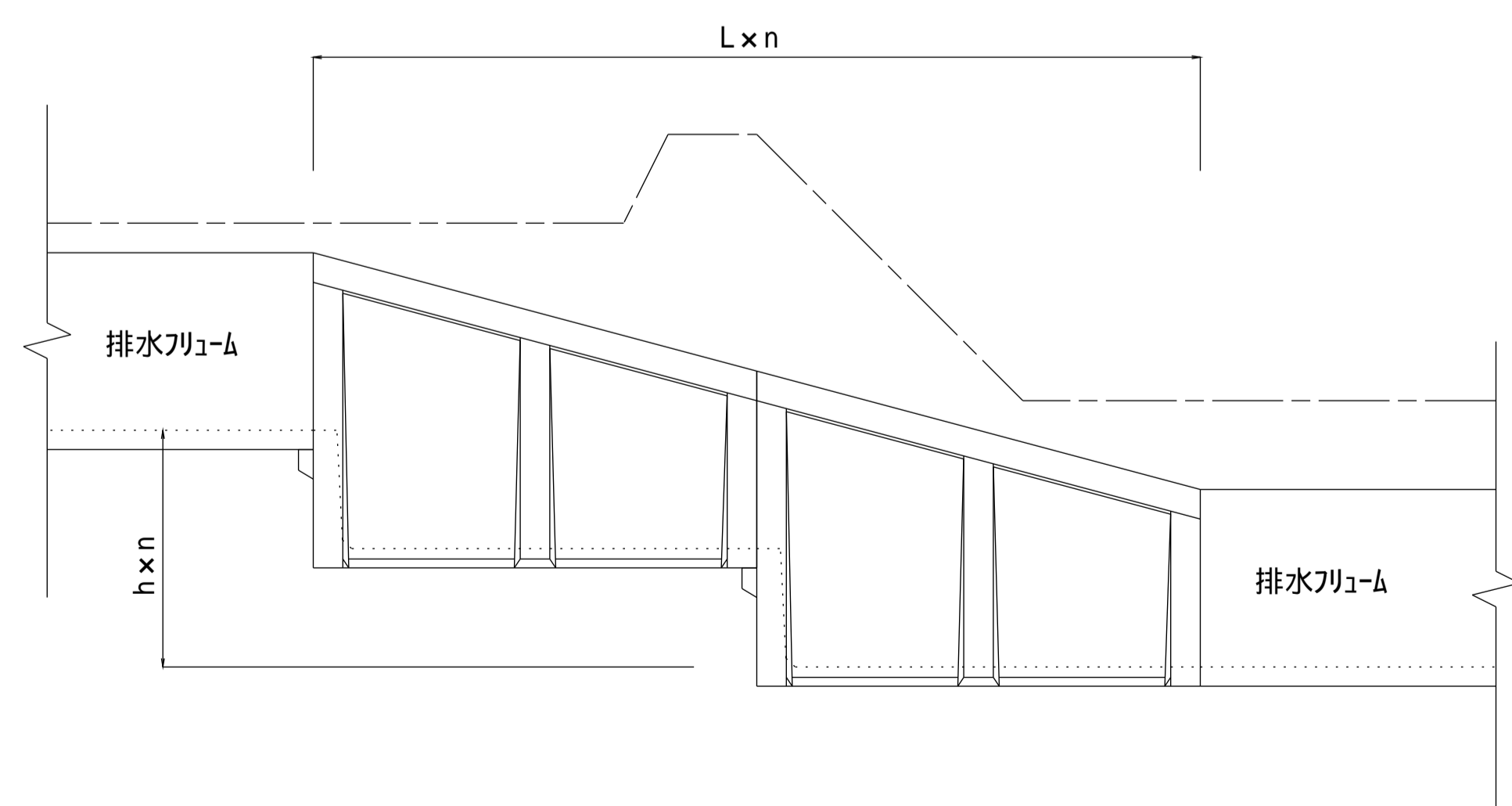
排水路階段落差工平面図



寸法表 単位：mm

規格	A	B	h	H	L	d	e
3030	300	300	200	500	1500	50	45
4040	400	400	400	800	1500	70	50
5050	500	500	400	900	1500	70	50
6060	600	600	400	1000	1500	70	65
7070	700	700	400	1100	1500	70	75
8080	800	800	400	1200	1500	80	75
9090	900	900	200	1100	750	90	95
1010	1000	1000	200	1200	750	90	105

排水路階段落差工設置例



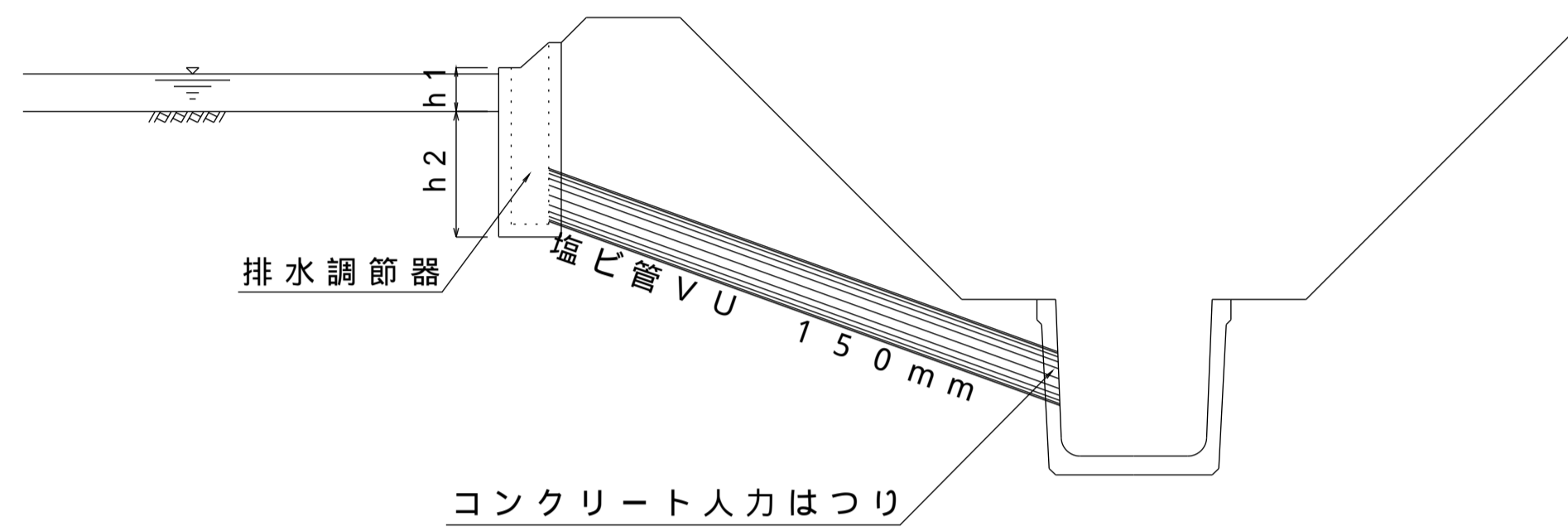
この図面はA 1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	排水路工階段落差工(FTフューム落差タイプ)
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 91-03[04]
会社名	
事務所名	

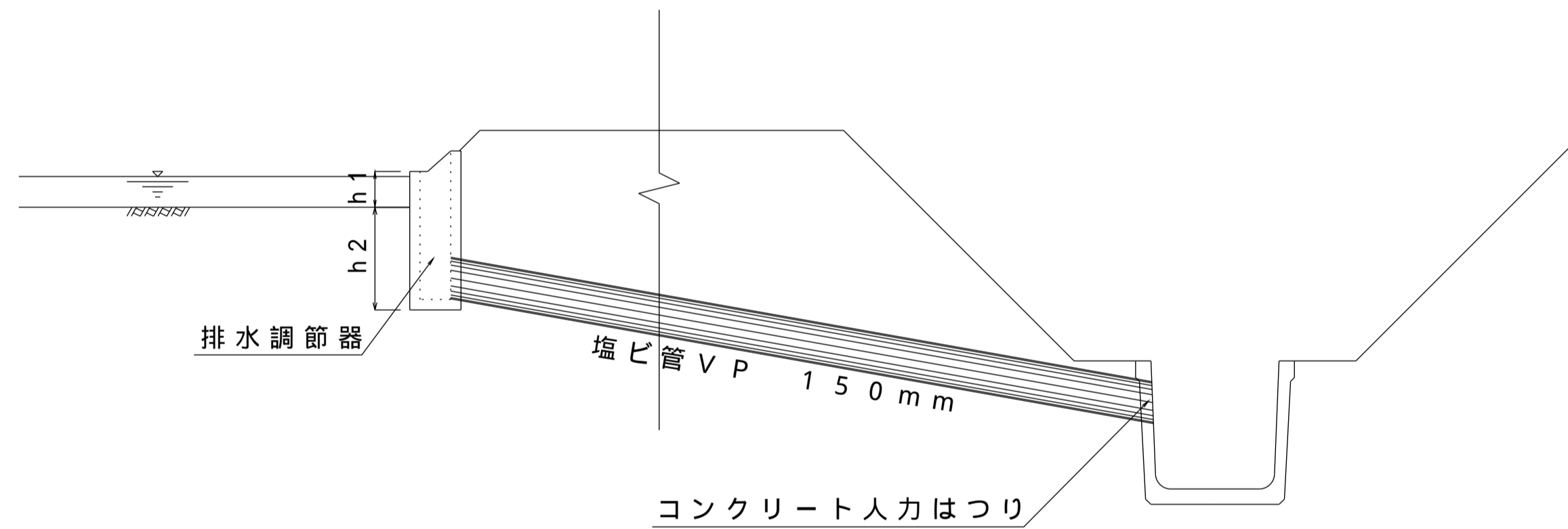
注 意 事 項

1. 参考図につき、施工においては監督員の指示による。
2. 排水調節器の据え付けは、可能な限り畦畔線の内側に収まるようにする。
3. 排水調節器の据付位置及び据付高 $h_1$ 、 $h_2$ は、監督員の指示によるものとするが、 $h_2$ については、転作時における明きょ排水に対応可能な構造とし、40cmを標準とする。
4. 曲管等は別途計上する。

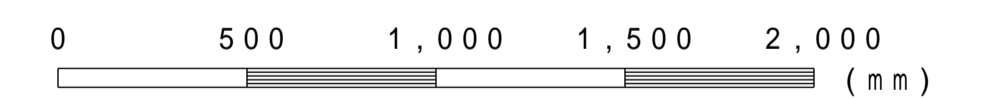
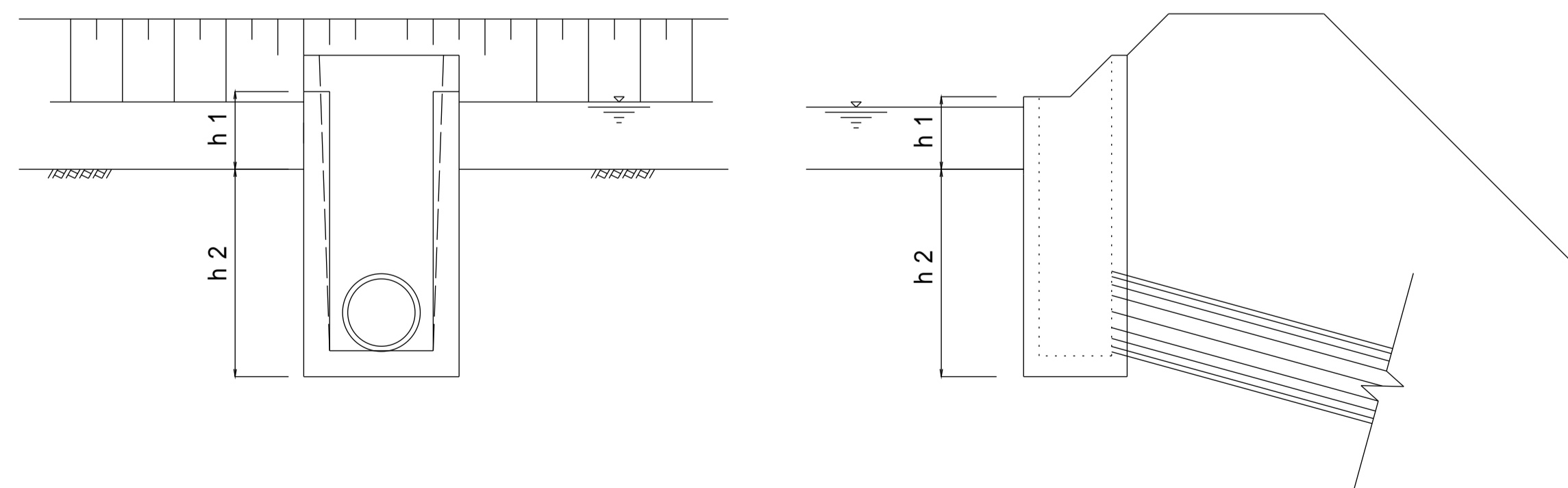
落 水 口 工 一 般 図



落 水 口 工 道 路 横 断 部



排 水 調 節 器 布 設 詳 細 図



この図面はA1サイズ、縮尺S=1:20です

工事名	
図面名	落 水 口 工
作成年月	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号 92-01[04]
会社名	
事務所名	